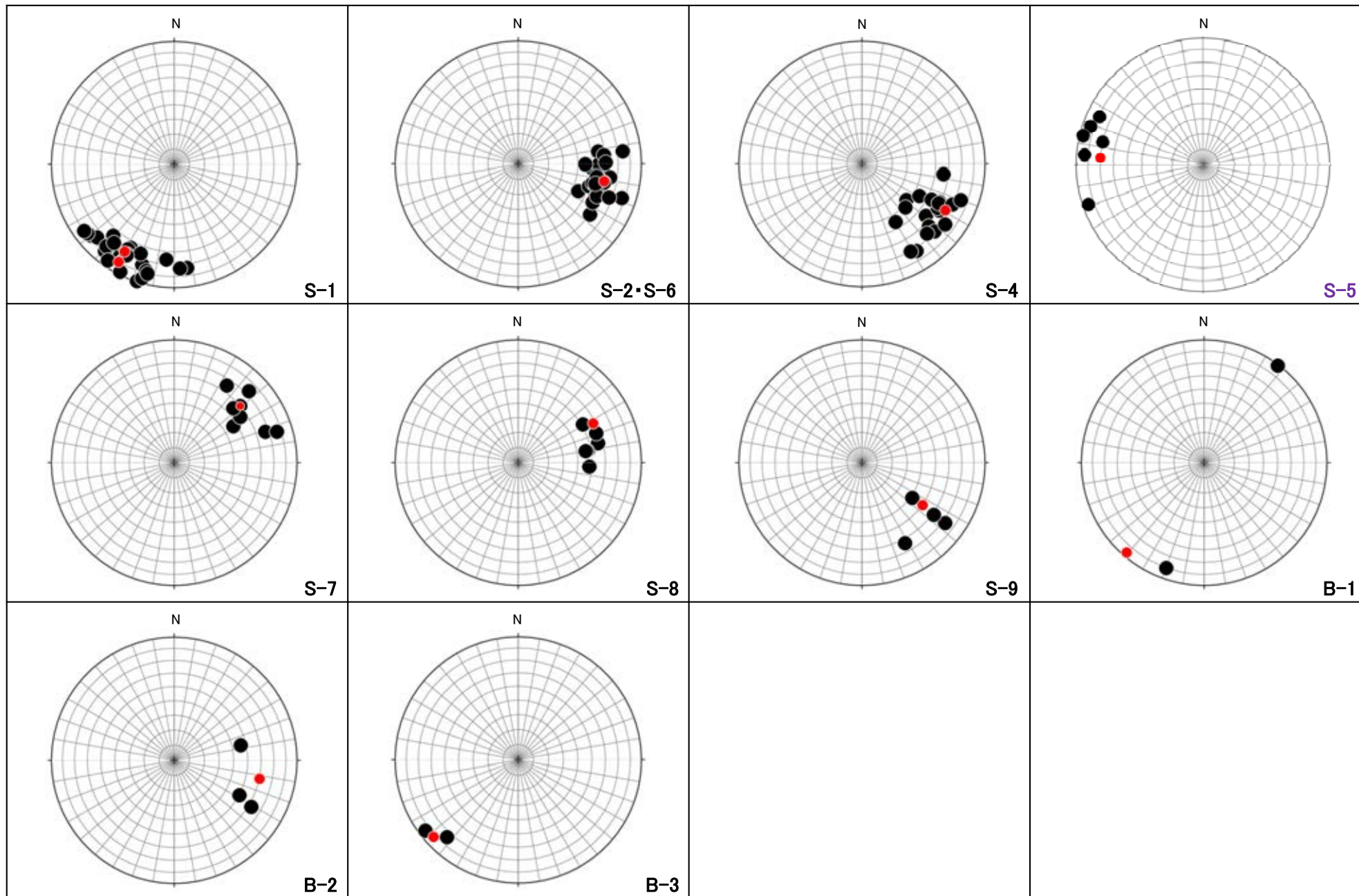

(4)各断層の走向・傾斜データのシュミットネットへの投影

各断層の走向・傾斜データのシュミットネットへの投影①(S-1~B-3)

■S-1~B-3の走向・傾斜の調査データ(補足資料2.4-1(1))をシュミットネット上に投影した結果を以下に示す。

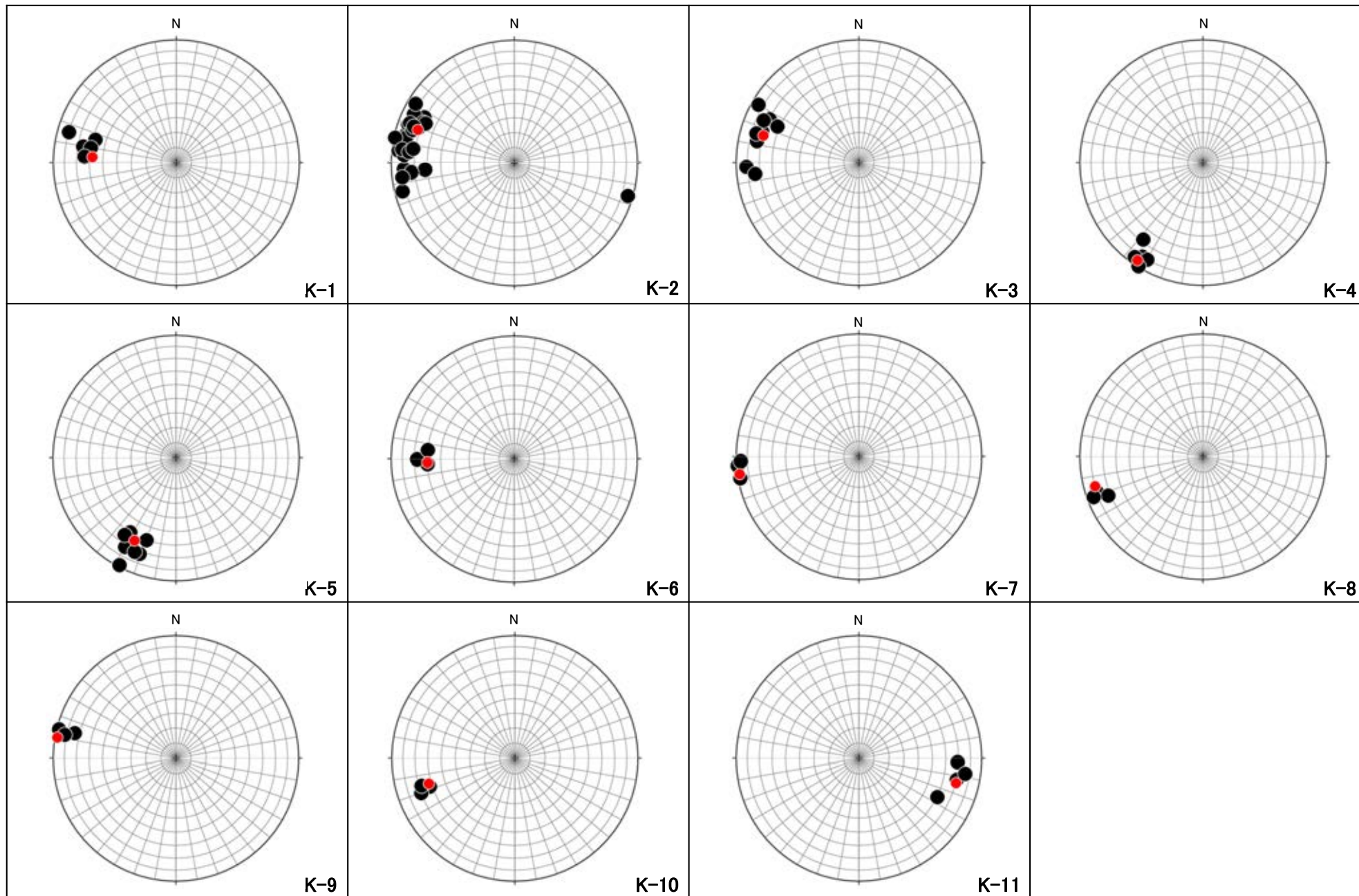


走向・傾斜データ
(シュミットネット 下半球等積投影図)

● : 走向・傾斜(各断層の調査データ)
● : 走向・傾斜(断層一覧表に示した一般走向・傾斜)

各断層の走向・傾斜データのシュミットネットへの投影②(K-1~K-11)

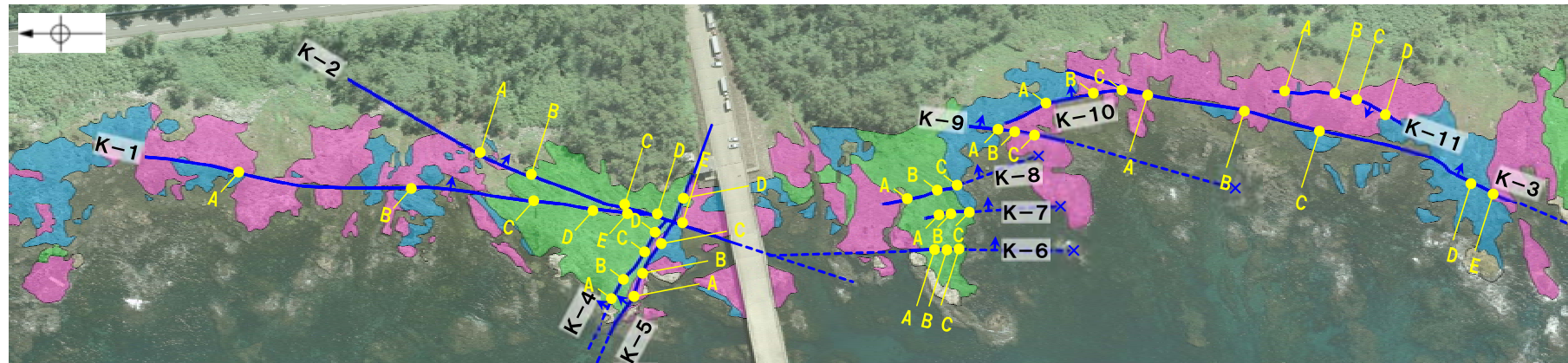
■K-1~K-11の走向・傾斜の調査データ(補足資料2.4-1(2), 次頁)をシュミットネット上に投影した結果を以下に示す。



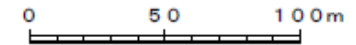
走向・傾斜データ
(シュミットネット 下半球等積投影図)

● : 走向・傾斜(各断層の調査データ)
● : 走向・傾斜(断層一覧表に示した一般走向・傾斜)

【K-1～K-11の走向・傾斜の調査データ】



調査位置図



凡例

- 別所岳安山岩類 安山岩(均質)
- 別所岳安山岩類 安山岩(角礫質)
- 別所岳安山岩類 凝灰角礫岩
- 断層(地表面)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- 走向・傾斜確認位置
- A
- 矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す

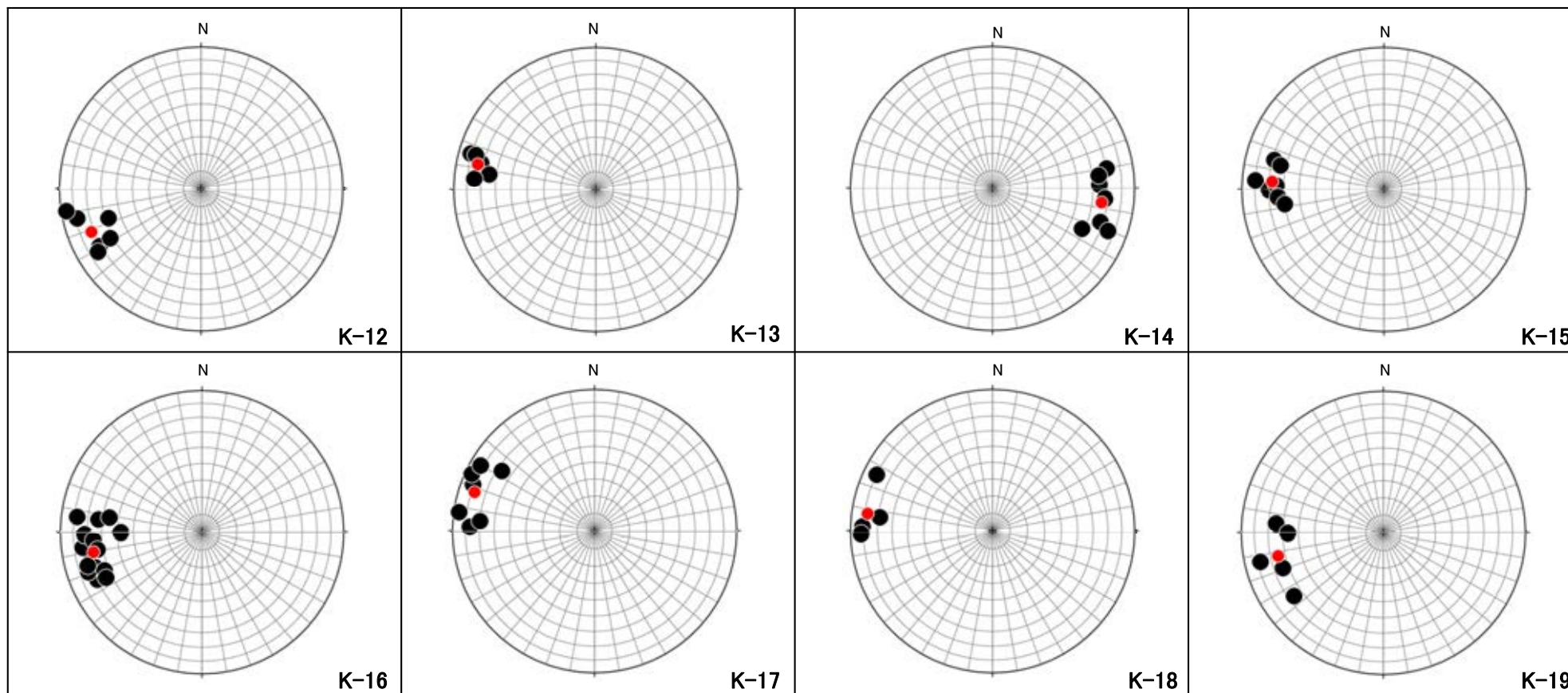
K-1～K-11の走向・傾斜の調査データ一覧表

名称	調査位置	走向・傾斜 (走向は真北)
K-1	A	N16° E/80° SE
	B	N10° E/66° SE
	C	N10° E/60° SE
	D	N16° E/58° SE
	E	N4° E/64° SE
K-2	A	N24° E/70° SE
	B	N18° E/76° SE
	C	N24° E/68° SE
	D	N20° E/76° SE
	E	N20° E/72° SE
K-3	A	N12° E/74° SE
	B	N24° E/74° SE
	C	N16° E/76° SE
	D	N26° E/70° SE
	E	N24° E/62° SE
K-4	A	N54° W/84° NE
	B	N60° W/80° NE
	C	N58° W/89° NE
	D	N56° W/85° NE
K-5	A	N58° W/60° NE
	B	N56° W/64° NE
	C	N60° W/64° NE
	D	N66° W/72° NE

名称	調査位置	走向・傾斜 (走向は真北)
K-6	A	NS/68° E
	B	N3° W/60° NE
	C	N6° E/60° SE
K-7	A	N10° W/88° NE
	B	N4° W/89° NE
K-8	A	N18° W/80° NE
	B	N22° W/72° NE
	C	N20° W/84° NE
K-9	A	N14° E/74° SE
	B	N14° E/88° SE
	C	N12° E/82° SE
K-10	A	N18° W/62° NE
	B	N20° W/70° NE
	C	N16° W/68° NE
K-11	A	N2° E/69° NW
	B	N8° E/76° NW
	C	N12° E/70° NW
	D	N26° E/60° NW

■K-12~K-26の走向・傾斜の調査データ(補足資料2.4-1(2))をシュミットネット上に投影した結果を以下に示す。

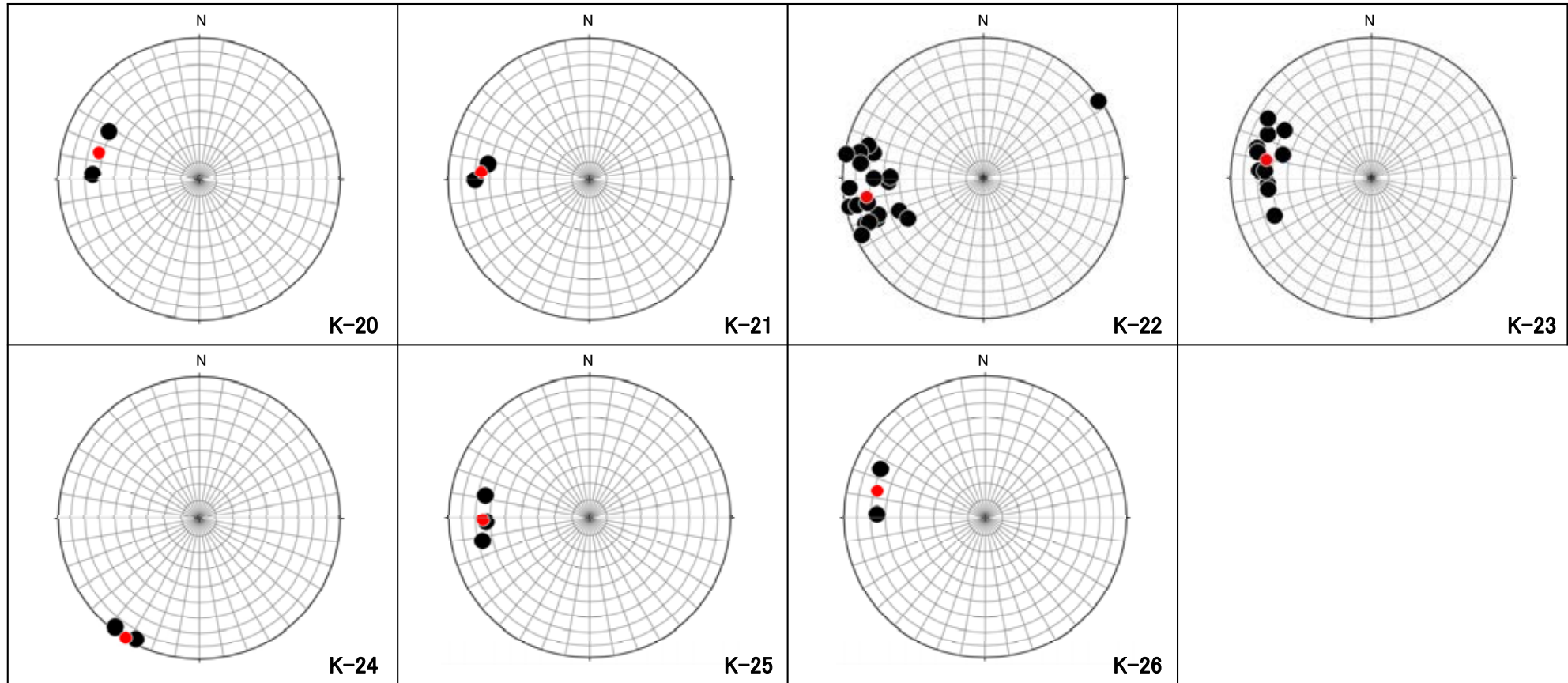
【K-12~K-19の走向・傾斜の調査データ】



走向・傾斜データ
(シュミットネット 下半球等積投影図)

● : 走向・傾斜(各断層の調査データ)
● : 走向・傾斜(断層一覧表に示した走向・傾斜)

【K-20～K-26の走向・傾斜の調査データ】



走向・傾斜データ
(シュミットネット 下半球等積投影図)

● : 走向・傾斜(各断層の調査データ)
● : 走向・傾斜(断層一覧表に示した走向・傾斜)

補足資料2. 4－2

X線回折分析結果

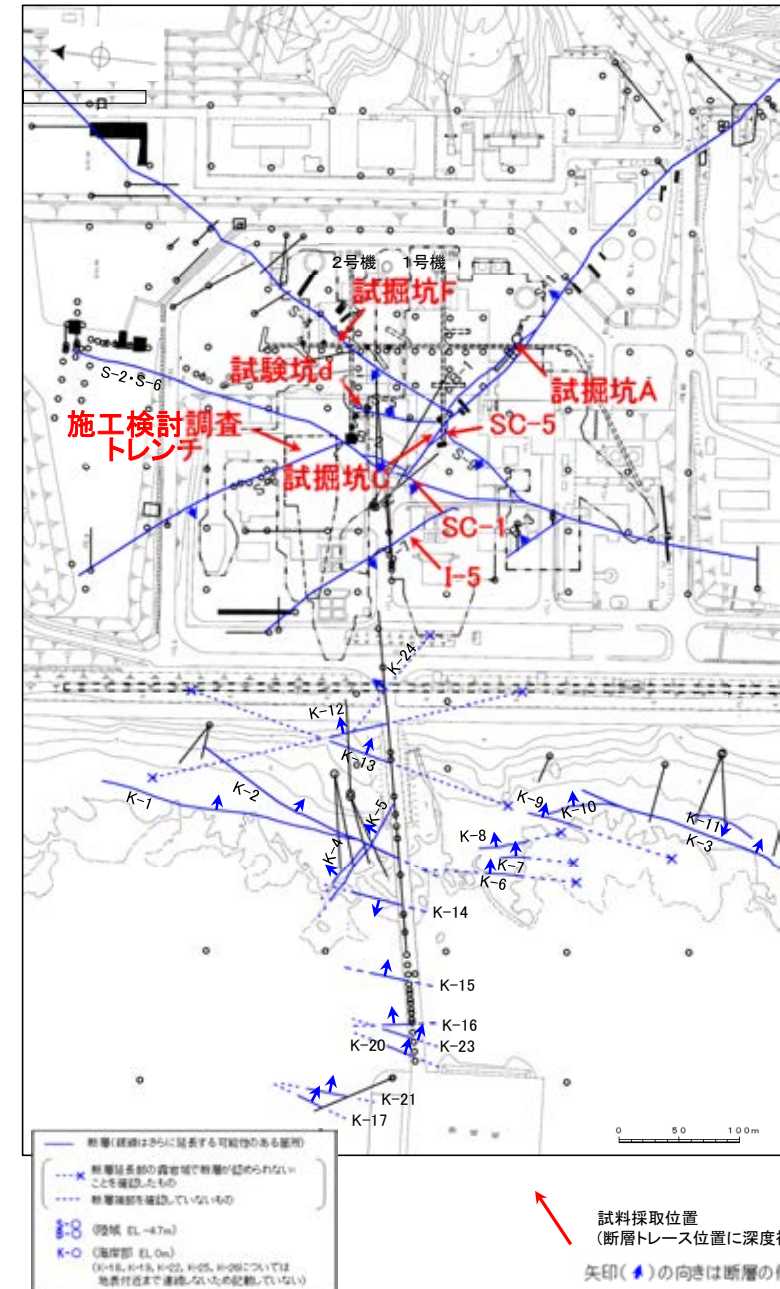
(1) 2号機建設以前の調査

2号機建設以前の調査 分析結果一覧, 試料採取位置図

分析結果一覧(2号機建設以前の調査)

試料採取箇所				検出鉱物														
				石英	クリストバライト	トリディマイト	斜長石	輝石類	フィロブサイト	普通角閃石	雲母鉱物	轟石	スメクタイト	セピオライト	ハロイサイト	クリノタイロライト	赤鉄鉱	黄鉄鉱
敷地内断層	粘土状 破碎部	S-1	試掘坑A	EL -8m付近	△		○								*			
		S-2・S-6	SC-1孔	EL -6.20m	○	*	◎	*								*		
		S-3※1	試掘坑C	EL -8m付近	△		◎									*		
		S-4	試掘坑F	EL -8m付近	○		○					△	△	△				
		S-5	試験坑d	EL -8m付近	△		◎	△				◎				*		
		S-7	I-5孔	EL -93.95m	○	*	◎	△	*			○		△	*			
		S-8	施工検討調査トレンチ	EL 11m付近			◎					△				*		
		S-9	SC-5孔	EL -6.13m	○		◎	*				◎				*		

※1: 2号機建設以前の調査でS-3と称していた断層は、現在はS-1の一部と評価している。



試料採取位置図(2号機建設以前の調査)

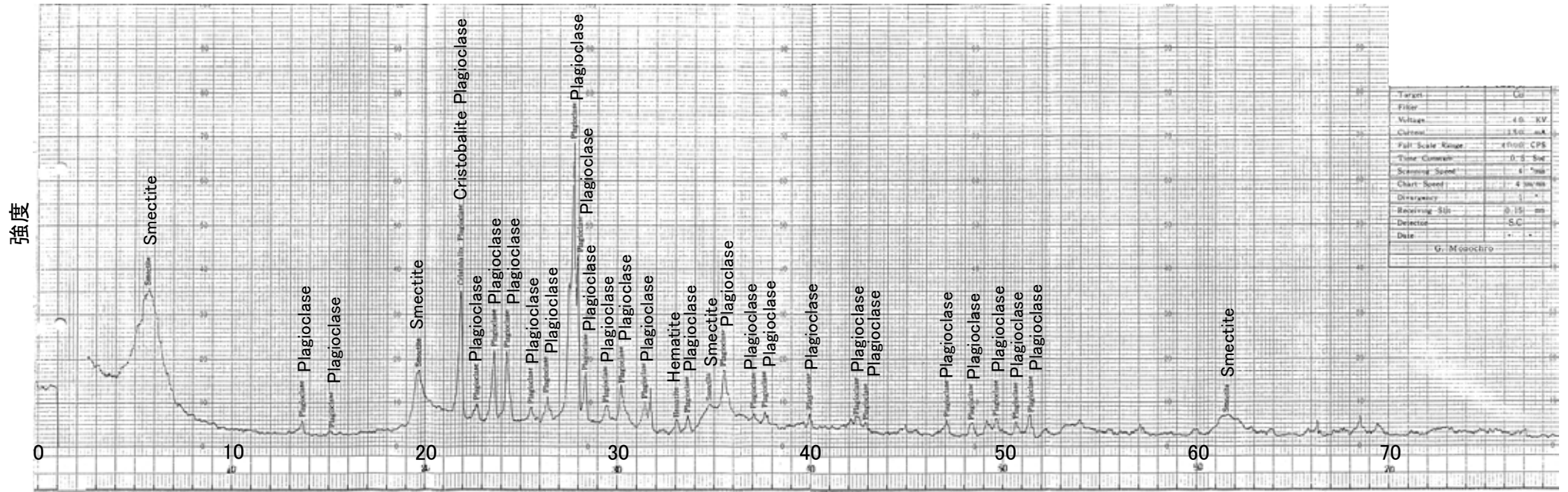
2号機建設以前の調査 凡例・諸元

X線回折分析に表れたピークの相対的強さ
◎:強 ○:中 △:弱 *:微

X線回折分析 測定諸元

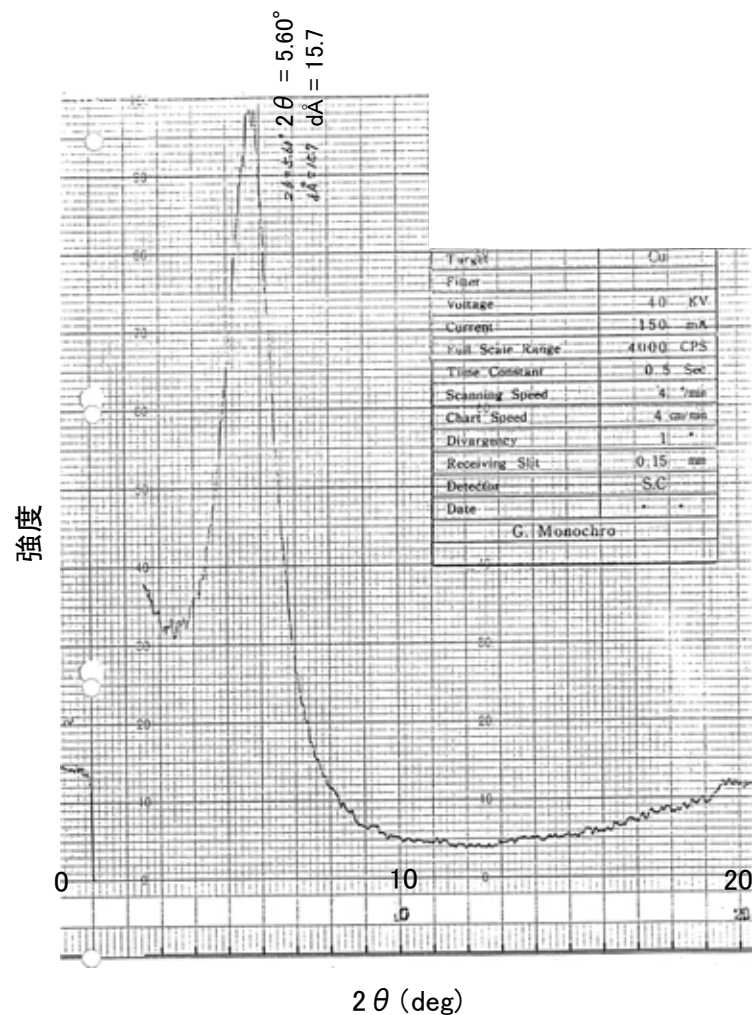
Target:Cu Scanning Speed:4° /min
Voltage:40KV Chart Speed:4cm/min
Current:150mA Divergency:1°
Full Scale Range:4000CPS Receiving Slit:0.15mm
Time Constant:0.5Sec Detector:SC

・粘土状破碎部(表中**橙色**)には、周辺の母岩の造岩鉱物である斜長石が主に含まれ、変質鉱物として、クリストバライト、スメクタイト、赤鉄鉱が主に認められる。

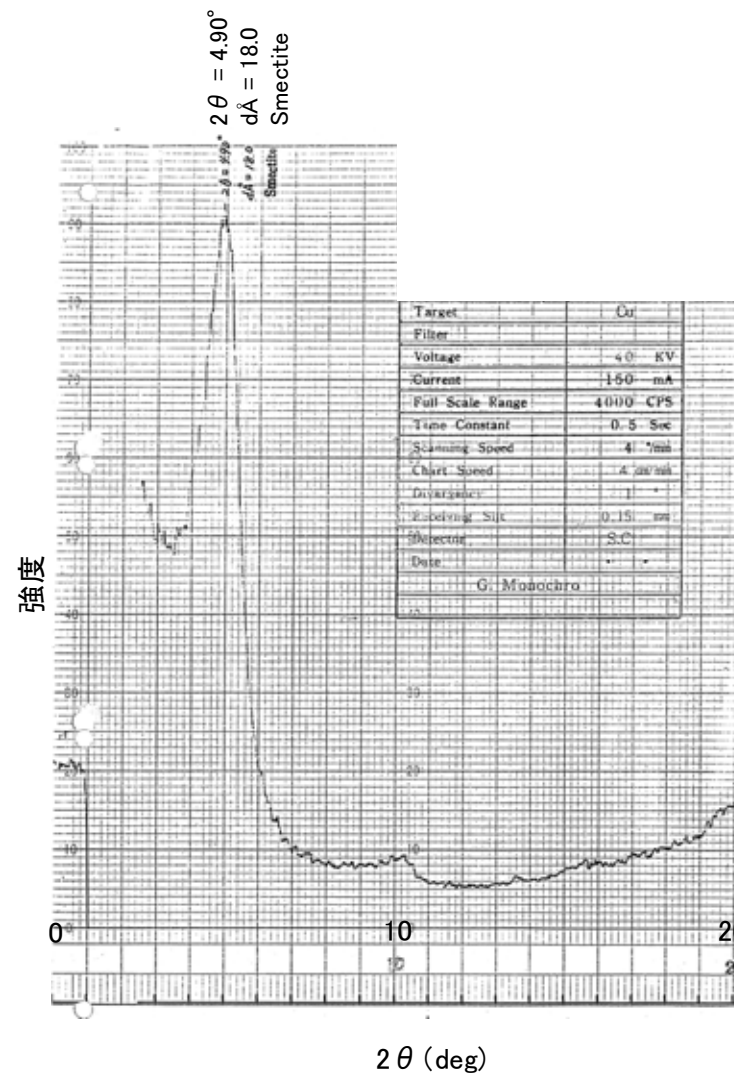


2θ (deg)

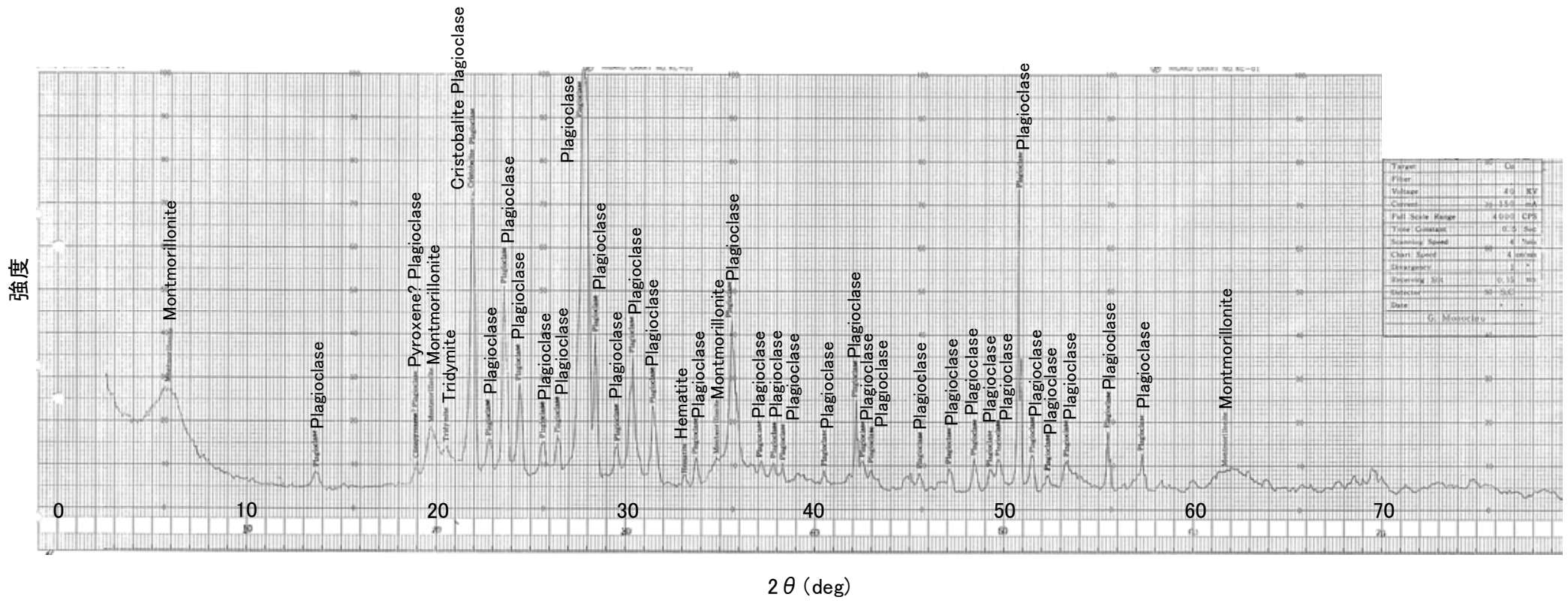
回折チャート



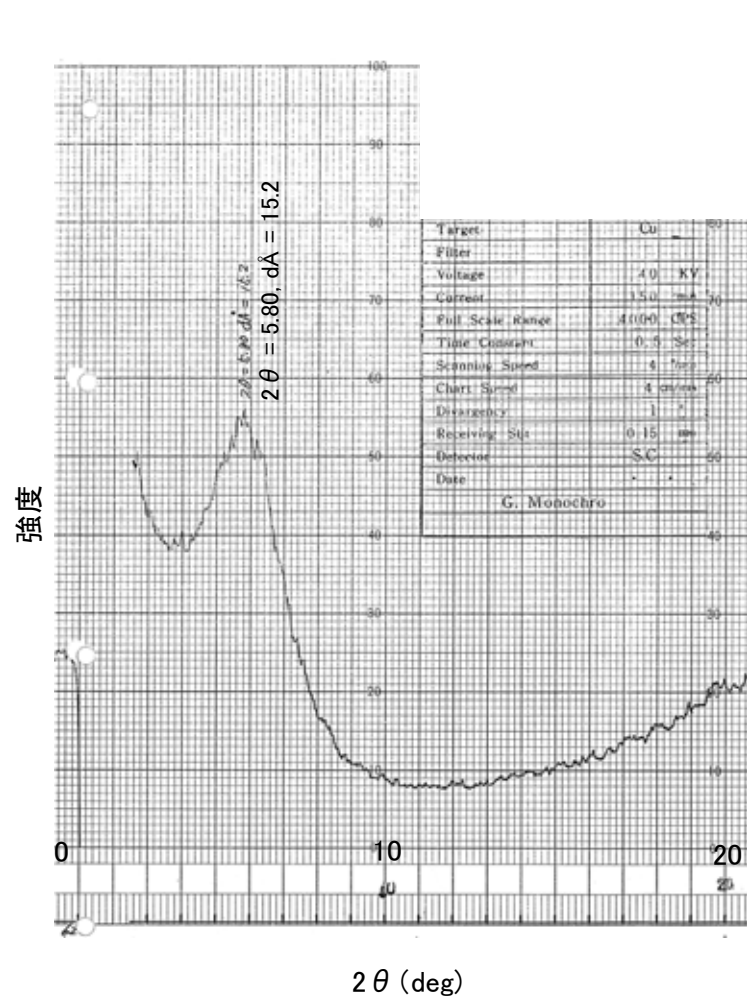
回折チャート



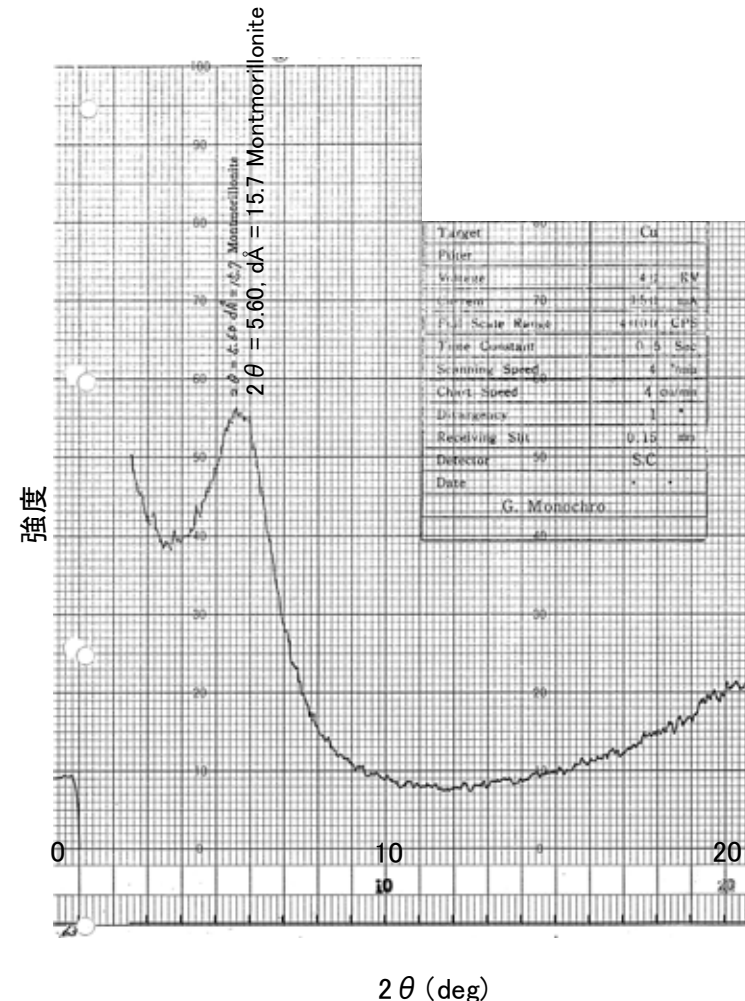
回折チャート
(EG処理)



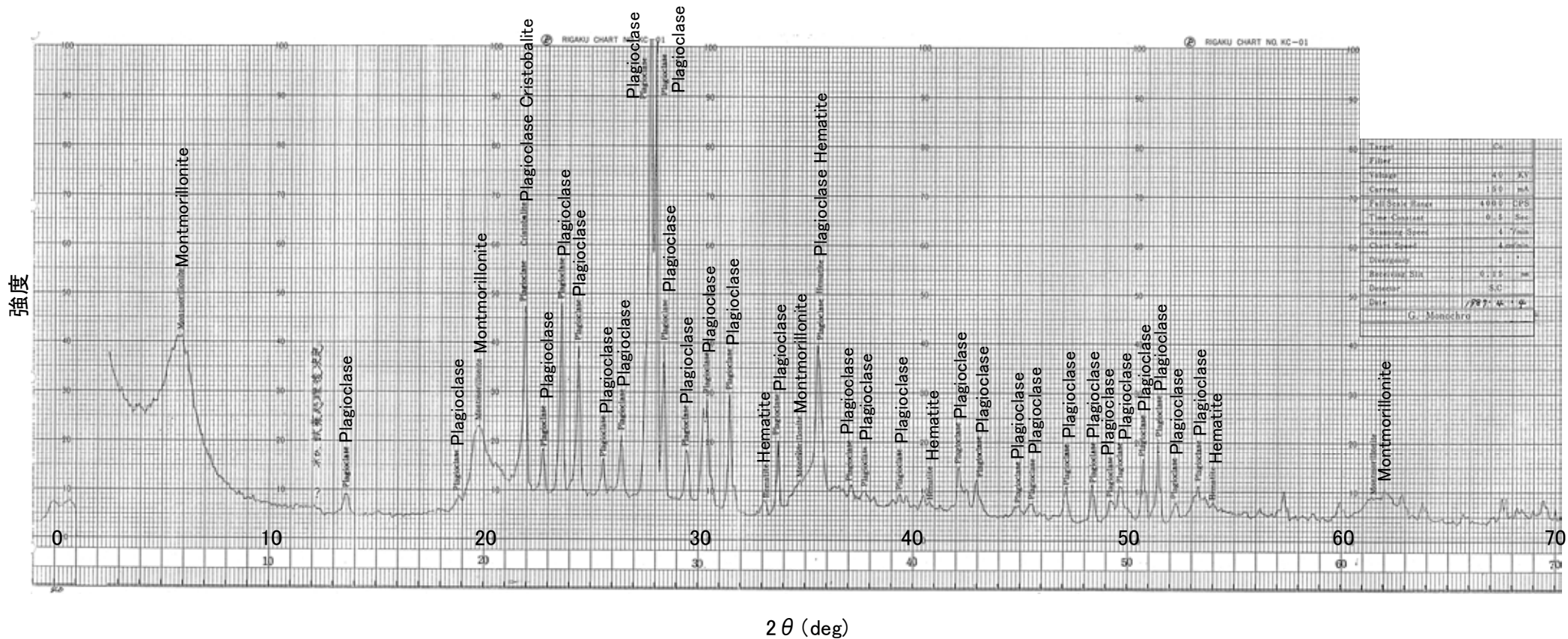
回折チャート



回折チャート

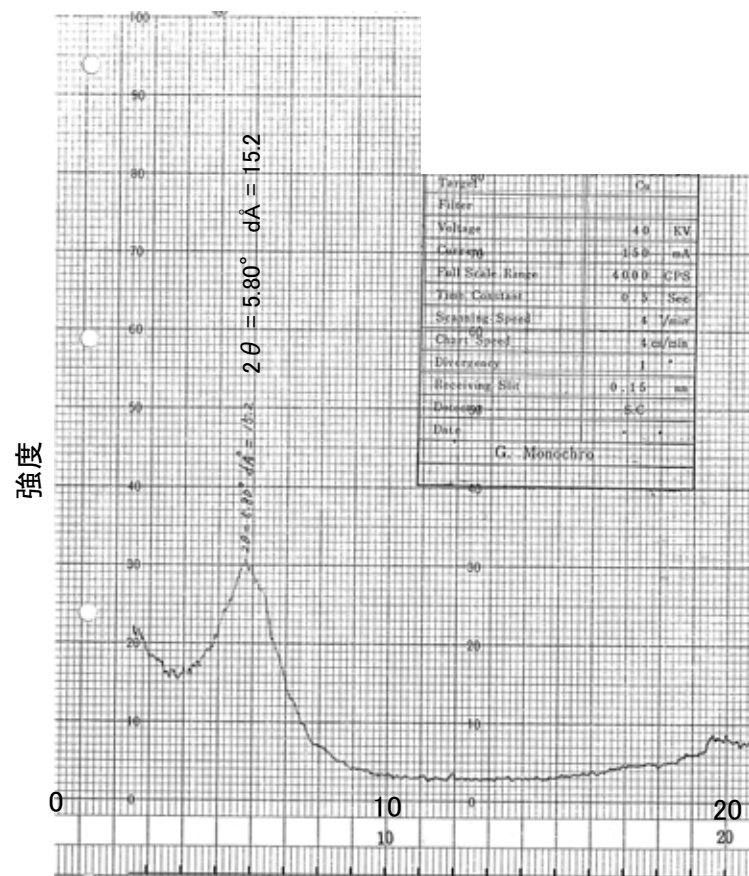


回折チャート
(EG処理)

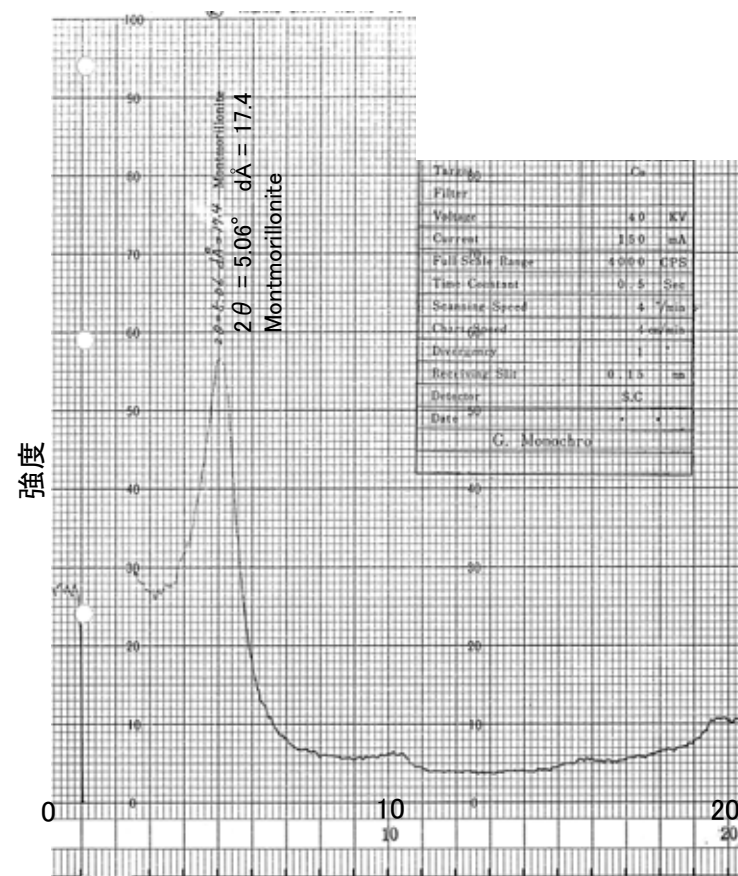


2θ (deg)

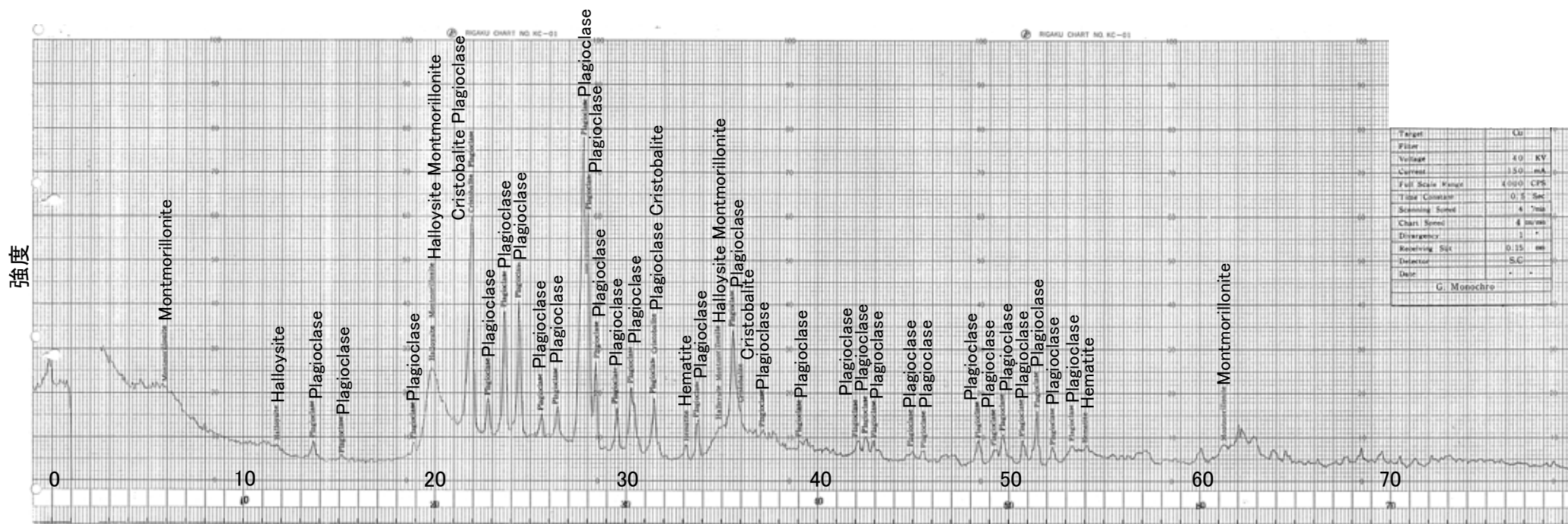
回折チャート



2θ (deg)
回折チャート

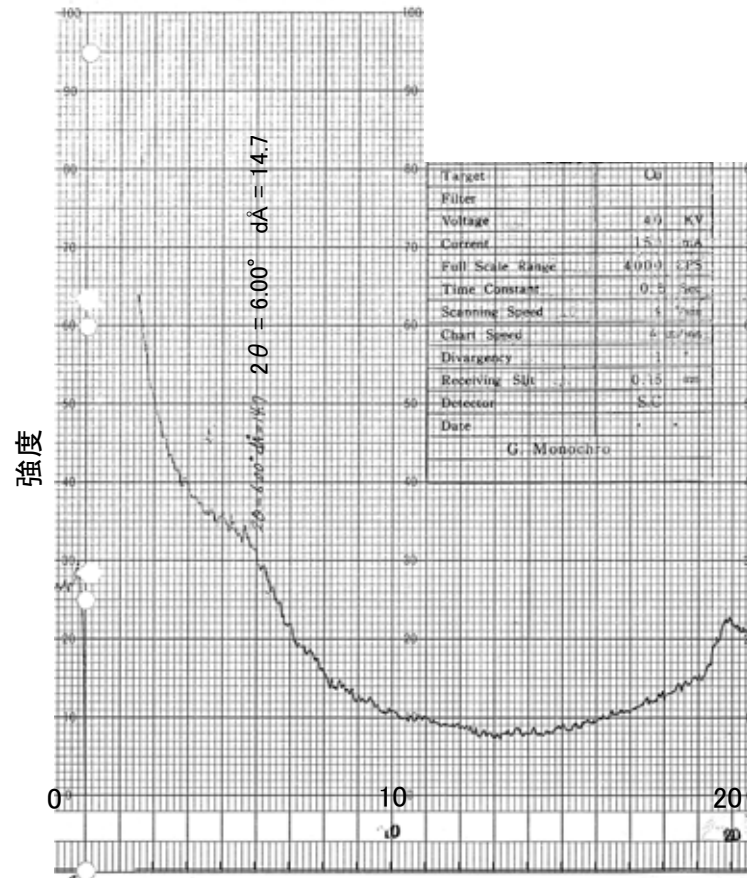


2θ (deg)
回折チャート
(EG処理)

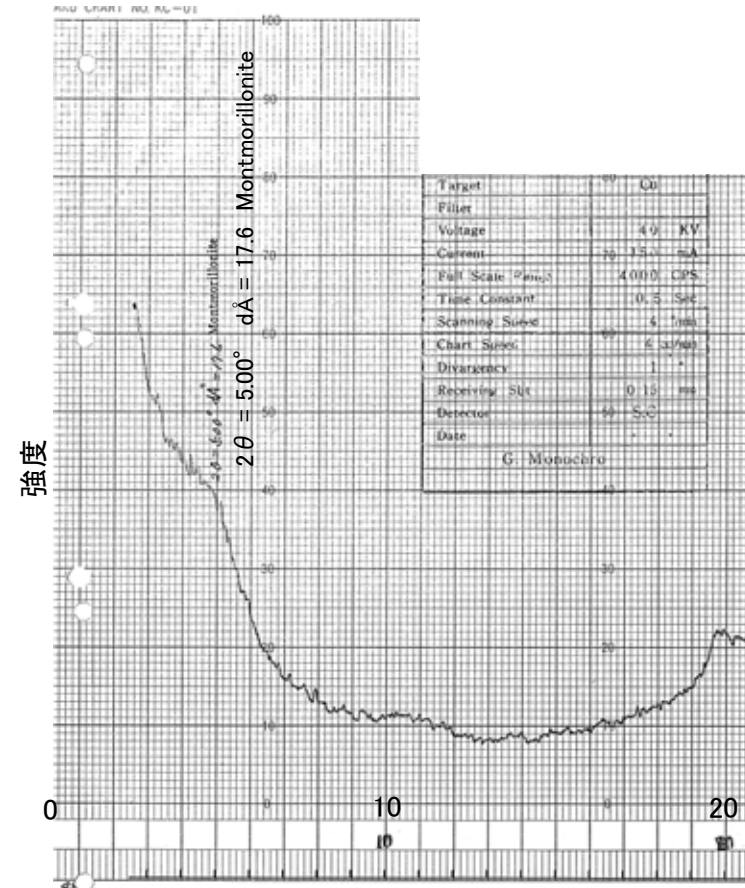


2θ (deg)

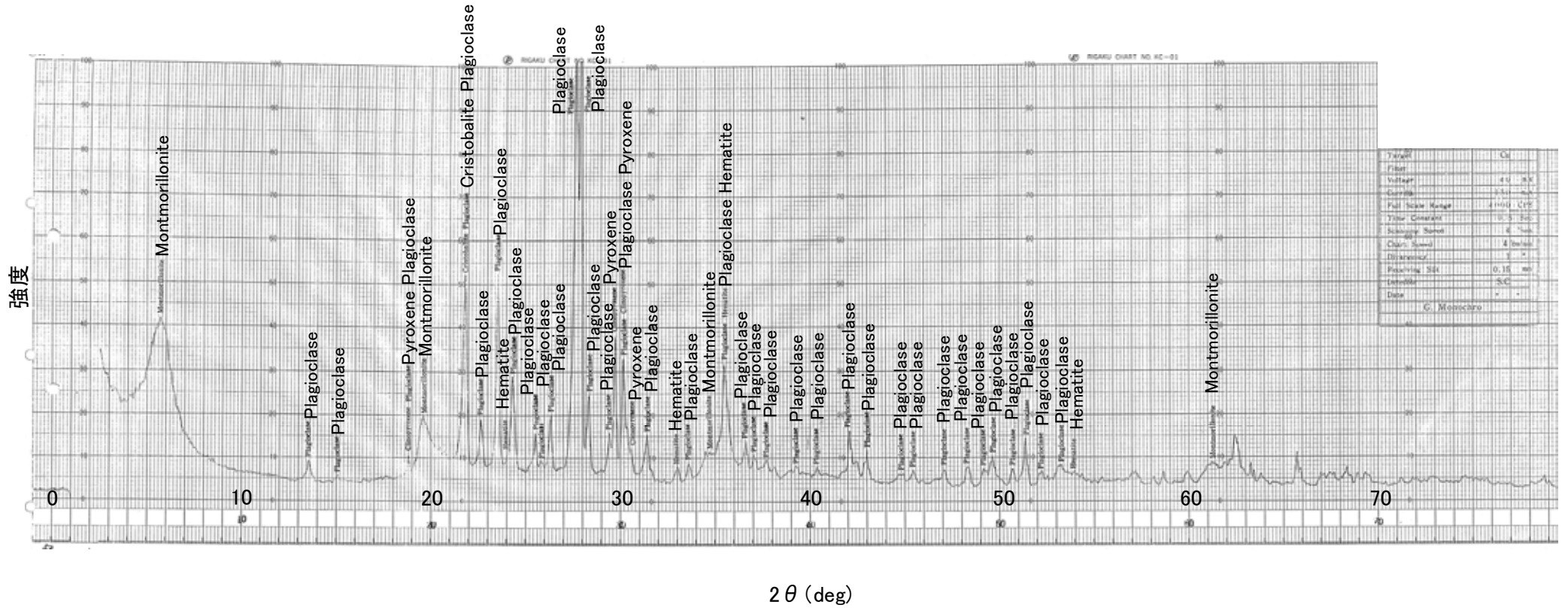
回折チャート



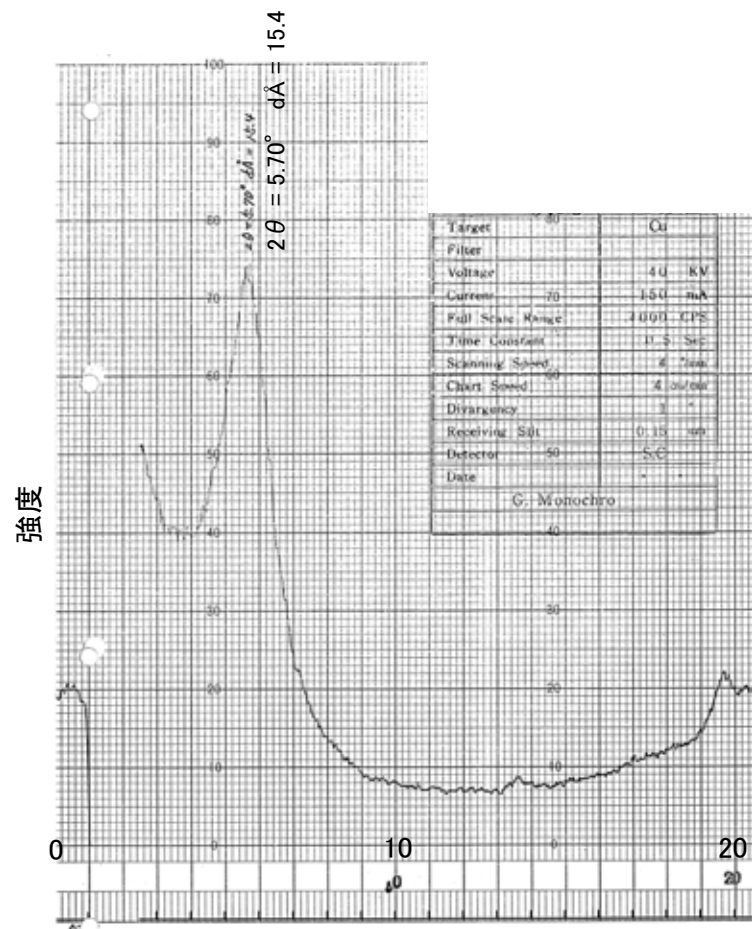
2θ (deg)
回折チャート



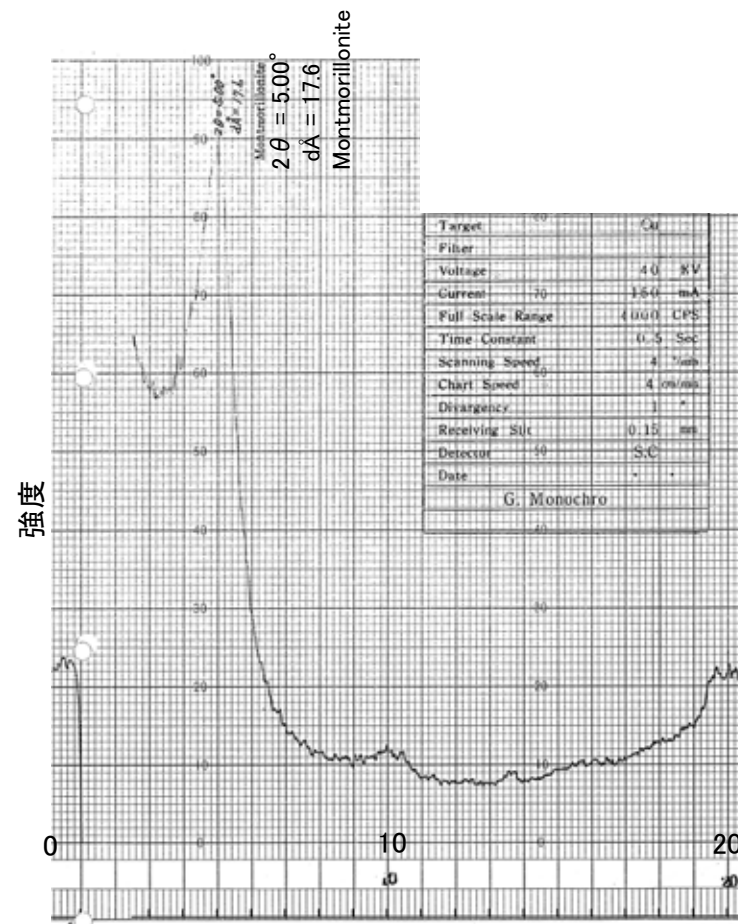
2θ (deg)
回折チャート
(EG処理)



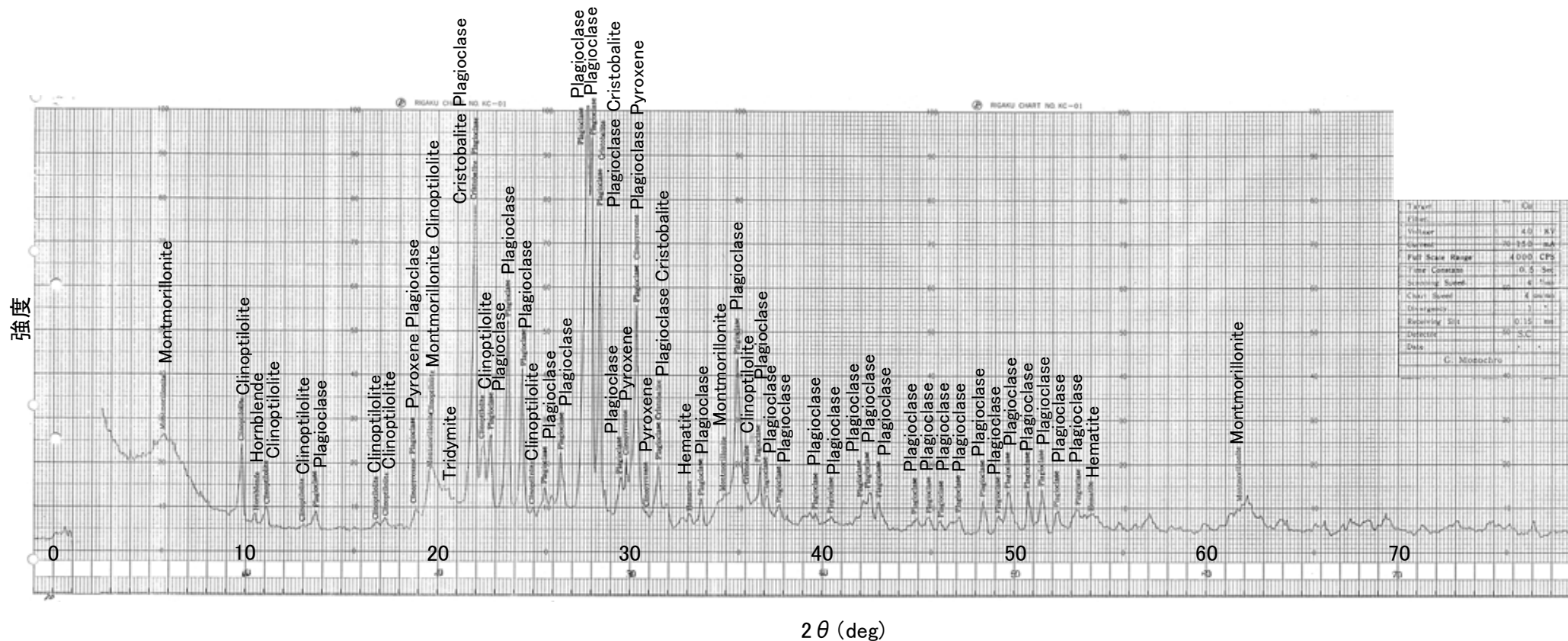
回折チャート



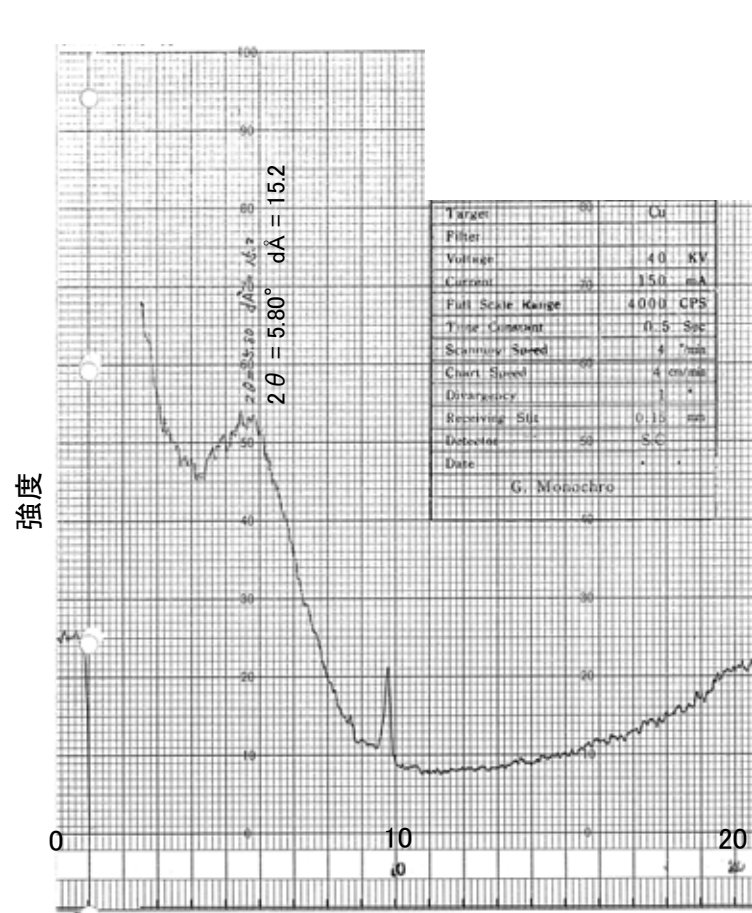
2θ (deg)
回折チャート



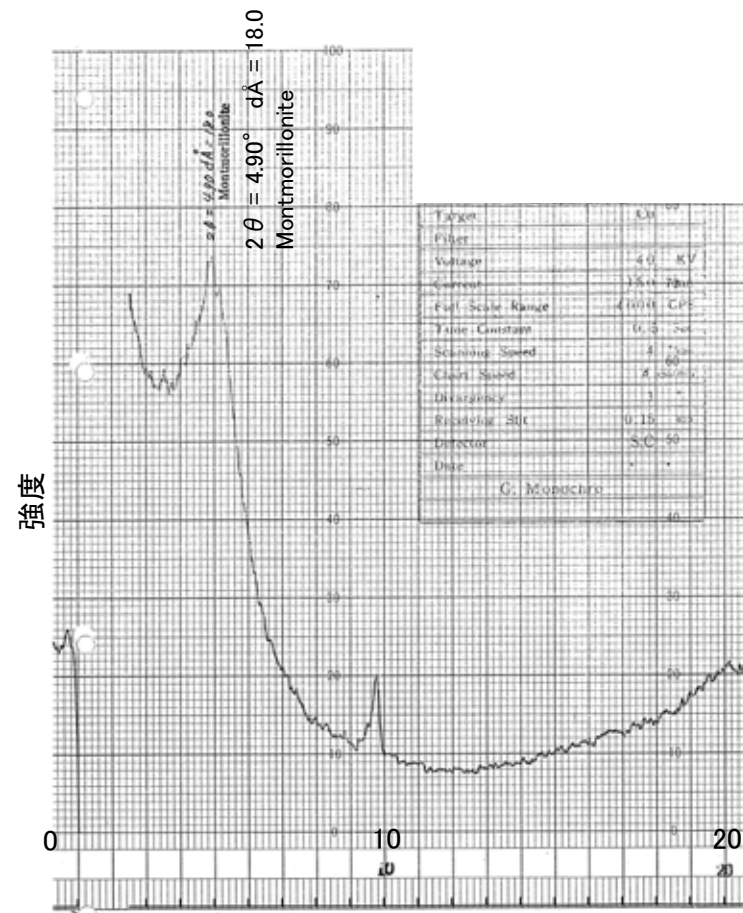
2θ (deg)
回折チャート
(EG処理)



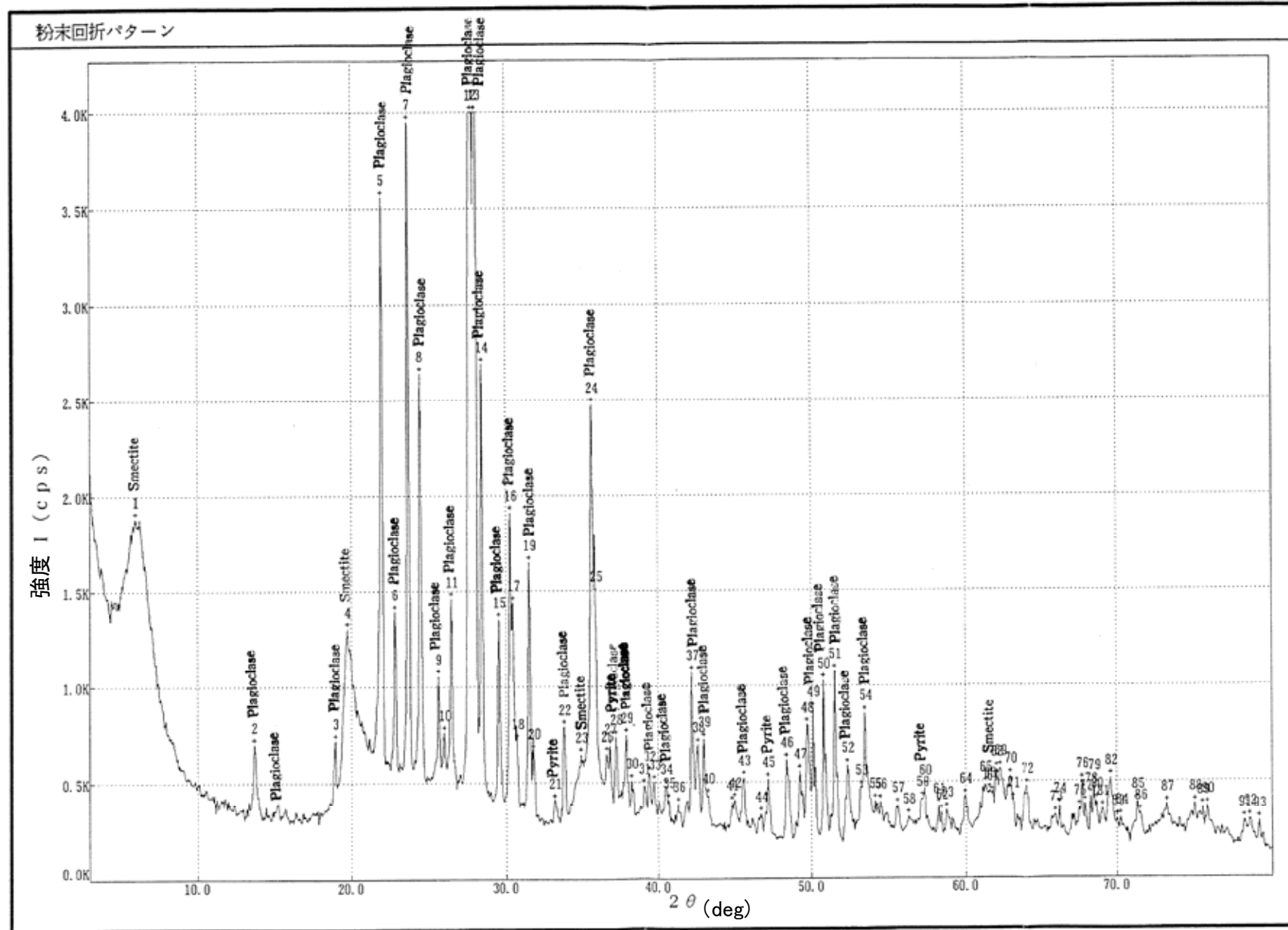
回折チャート



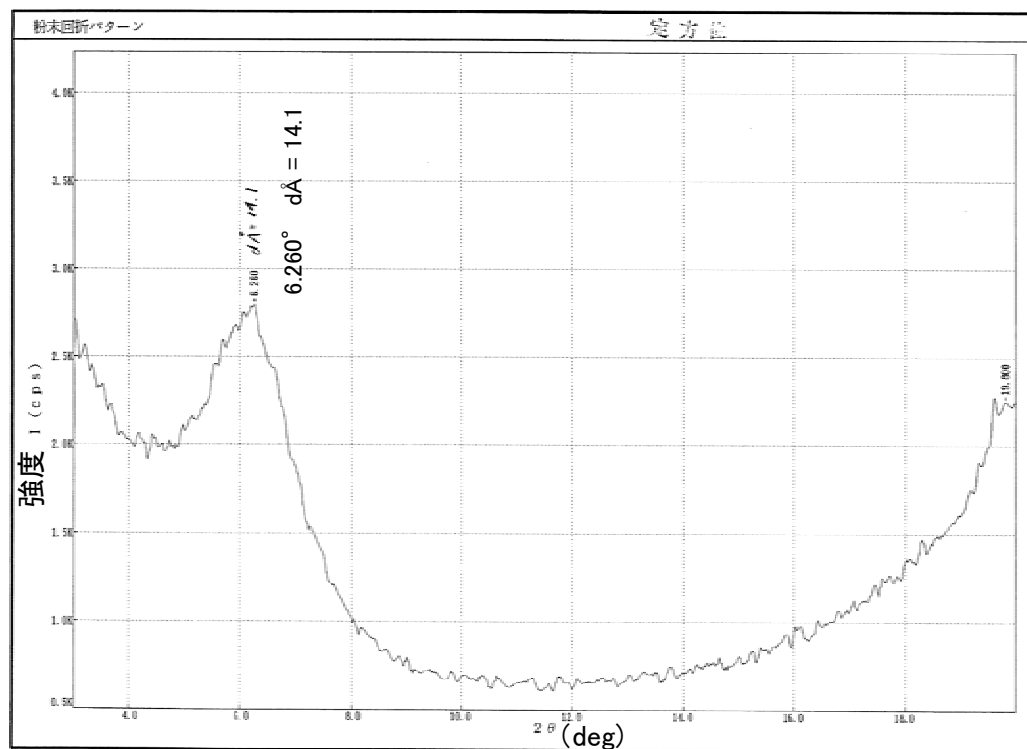
2θ (deg)
回折チャート



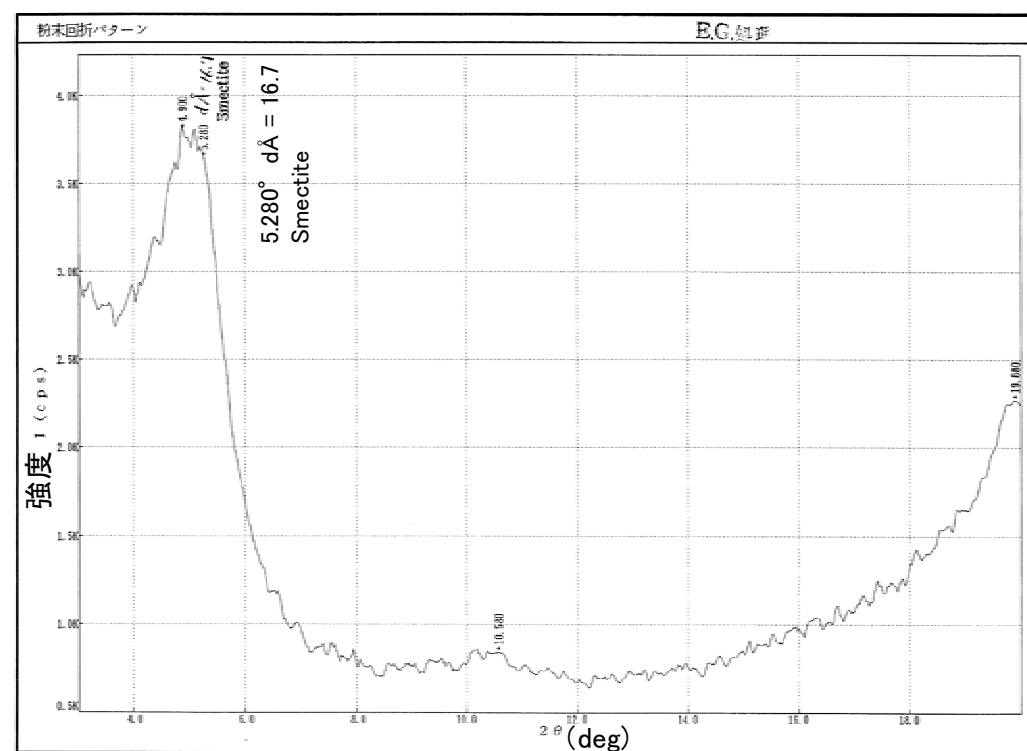
2θ (deg)
回折チャート
(EG処理)



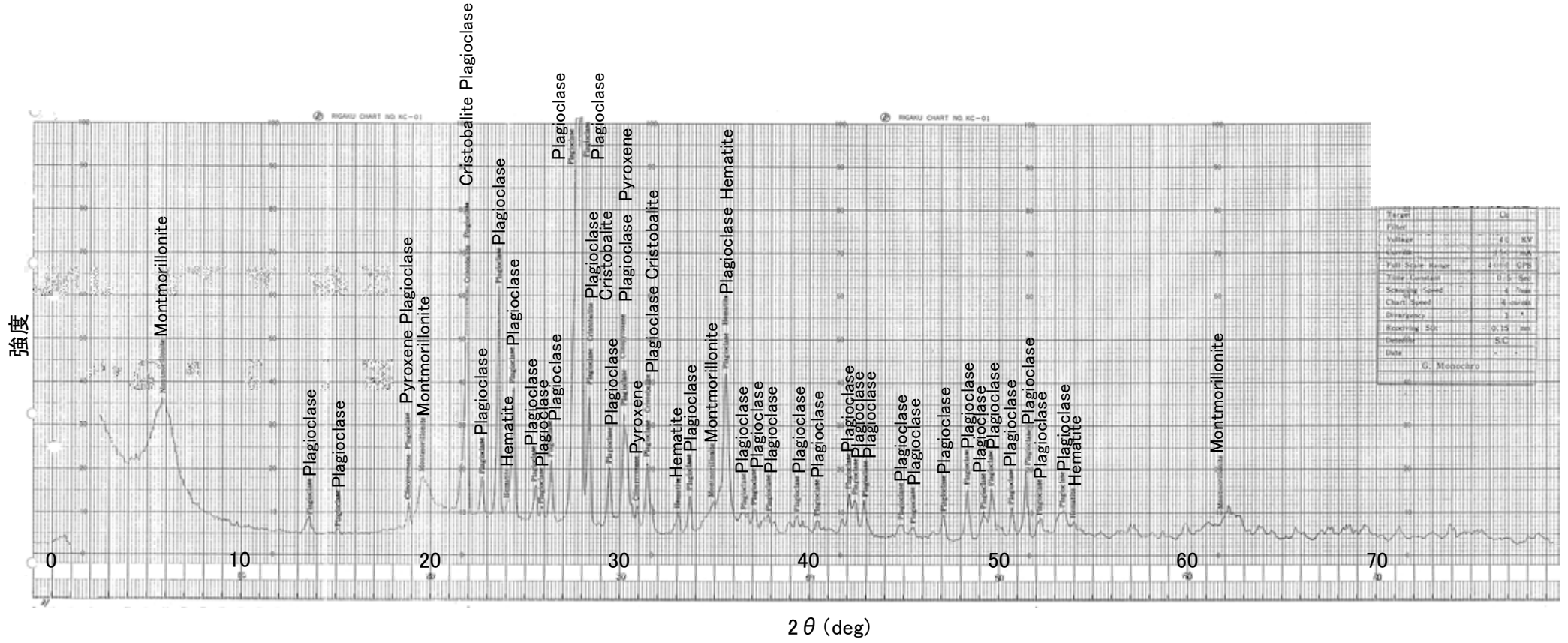
回折チャート



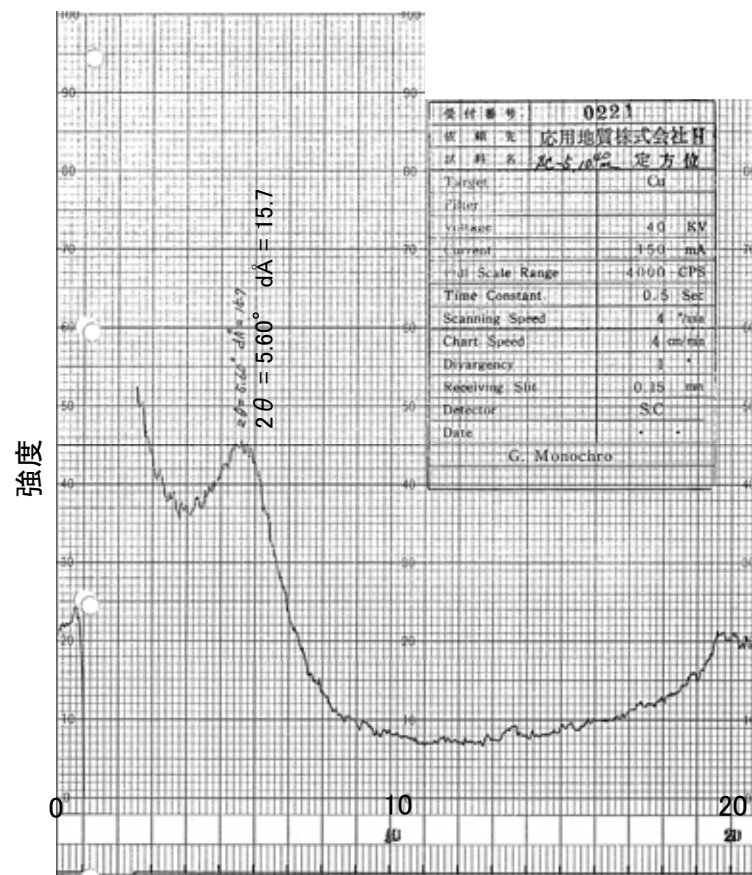
回折チャート



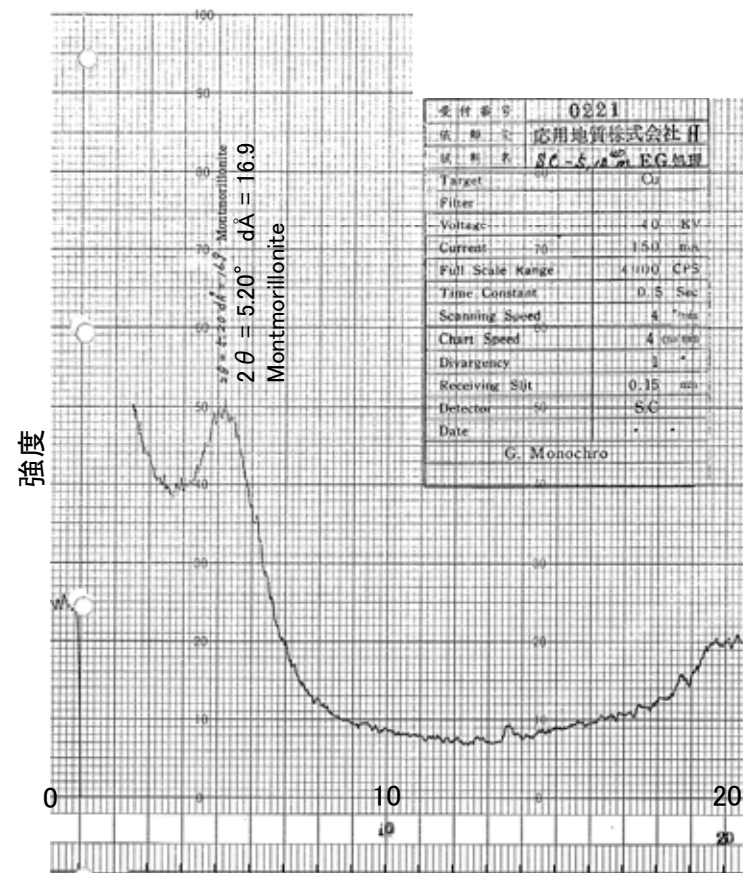
回折チャート
(EG処理)



回折チャート



2θ (deg)
回折チャート



2θ (deg)
回折チャート
(EG処理)

(2) 2号機建設以後の調査

2号機建設以後の調査 分析結果一覧

※1: 海岸部露岩域のEL0~2mで採取

分析結果一覧(2号機建設以後の調査)

試料採取箇所			検出鉱物															
			石英	クリストバライト	トリディマイト	斜長石	輝石類	普通角閃石	雲母鉱物	轟石	スメクタイト	セピオライト	クリノタイロライト	赤鉄鉱	黄鉄鉱	磁赤鉄鉱		
試料採取位置 (次頁)		標高																
敷地内断層 粘土状破砕部	海岸部	K-2	G-1.5-80孔(図中a)	EL -72.18m	±	△	±				±		±					
			H-1.1孔(図中b)	EL -96.84m	±	△	±	±				+						
			H-1.1-75孔(図中c)	EL -45.48m	△	△					±			±				
		K-4	G-1.9-27孔(図中d)	EL -34.56m	△	±	△					±			±			
		K-5	G-1.5-35孔(図中e)	EL -18.50m	△	△					±							
		K-12	H-2.3-50孔(図中f)	EL -28.41m	+	△					±							
		K-13	H-1.5-40孔(図中g)	EL -20.14m			○				△			±				
		K-14	H-0.5孔(図中h)	EL -46.57m			△	±			±			±				
		K-15	H-1.2孔(図中i)	EL -23.51m	△	○					±			+				
		K-16	H-1.9孔(図中j)	EL -21.41m	±	△					±			±				
		K-17	H-3.0-65孔(図中k)	EL -78.87m			△	±			±	+		±				
		K-18	H-0.2-60孔(図中v)	EL -68.33m	+	△					±			±				
		K-19	H-0.2-75孔(図中w)	EL -155.47m	+	△	±			±	±							
	K-20	H-2.6孔(図中x)	EL -9.42m	○		△				±								
	K-21	H-3.0-45孔(図中y)	EL -19.58m			△				±			±					
	K-22	H-0.9-50孔(図中z)	EL -18.96m			△				±			±					
	K-23	H-1.80孔(図中α)	EL -58.20m	±	△	±				±			+					
	K-25	H-2.18孔(図中β)	EL -56.18m	±	△					±			+		±			
	K-26	H-3.0-75孔(図中γ)	EL -37.48m			△				±			±					
	陸域	S-1	岩盤調査坑(図中l)	EL -18.25m	+	○					△		±					
			M-12.5"孔(図中m)	EL -21.66m			△			±	+		±	+				
		S-2・S-6	L-6'孔(図中n)	EL -2.29m	±	○					±			±				
			E-8.6孔(図中o)	EL 9.41m	+	△					△			±				
		S-4	E-8.5'孔(図中p)	EL -35.41m			△				±							
		S-7	H-5.2孔(図中q)	EL -44.08m	±	△					±			±				
		S-8	F-6.8孔(図中r)	EL -12.63m			△				±							
B-1		岩盤調査坑(図中s)	EL -18.25m	+	○					△		±						
B-2		H-6.4孔(図中t)	EL -19.39m			△				±			±					
B-3		J-6.1孔(図中u)	EL -10.31m	±	±	△				±			±					
安山岩	海岸部(図中i)	地表面※1	△	○	+													
	M-14孔(図中ii)	EL -156.87m	±	△	±				±									
凝灰角礫岩	海岸部(図中iii)	地表面※1			○	±							+					
	M-14孔(図中iv)	EL -145.08m			△	±			±									

試料採取箇所			検出鉱物															
			石英	クリストバライト	トリディマイト	斜長石	輝石類	普通角閃石	雲母鉱物	轟石	スメクタイト	セピオライト	クリノタイロライト	赤鉄鉱	黄鉄鉱	磁赤鉄鉱		
試料採取位置 (次頁)		標高																
敷地内断層 固結した破砕部	海岸部	K-1	海岸部(図中A)	地表面※1			○	+					±					
		K-2	海岸部(図中B)	地表面※1			○	±					±					
		K-2	H-1.1-80孔(図中C)	EL -56.48m	+	△	±							±			+	
			K-3	海岸部(図中D)	地表面※1			±	○	±				±				±
		K-4	海岸部(図中E)	地表面※1				○	±				±					
		K-5	海岸部(図中F)	地表面※1				○						+				
		K-6	海岸部(図中G)	地表面※1				○						±				±
		K-7	海岸部(図中H)	地表面※1				△	±					±				
		K-8	海岸部(図中I)	地表面※1				○	±					±				
		K-9	海岸部(図中J)	地表面※1				△	+					±				
		K-10	海岸部(図中K)	地表面※1	△		○	±					±					+
		K-11	海岸部(図中L)	地表面※1				○	±				±					±
		K-12	H-2.3-25孔(図中M)	EL -1.60m			△						±					
	K-13	H-1.5-40孔(図中N)	EL -20.11m			△	±					±					±	
	K-14	H-0.3-80孔(図中O)	EL -27.61m	+		△						+						
	K-15	H-1.2孔(図中P)	EL -23.57m	+		○						+					±	
	K-16	H-1.5孔(図中Q)	EL -70.68m			△	±					±					±	
	K-17	H-3.0-45孔(図中R)	EL -46.16m	+		△						±					±	
	K-18	H-0.2-75孔(図中W)	EL -108.07m	+		△						+					±	
	K-19	H-0.3-80孔(図中X)	EL -125.12m	±		○	+					±					±	
	K-20	H-2.6孔(図中Y)	EL -9.42m			○						+						
	K-21	H-3.0-50孔(図中Z)	EL -21.77m	±		○						±						
	K-22	G-1.5-35孔(図中ア)	EL -32.90m			△	+					±					±	
	K-23	H-1.3孔(図中イ)	EL -105.20m			△	±					±					±	
	K-25	H-2.18孔(図中ウ)	EL -56.18m	±		△						+					±	
	K-26	H-3.0-65孔(図中エ)	EL -31.11m			○						+					±	
陸域	S-1	岩盤調査坑(図中S)	EL -18.25m	+		○					+						±	
	S-2・S-6	H-6.6孔(図中T)	EL -42.70m	±		△					±						±	
	S-7	H-5.2-3孔(図中U)	EL -23.51m	±		△	±					±					±	
	S-8	F-6.74-3孔(図中V)	EL -5.49m	±	±	△	±					±					±	

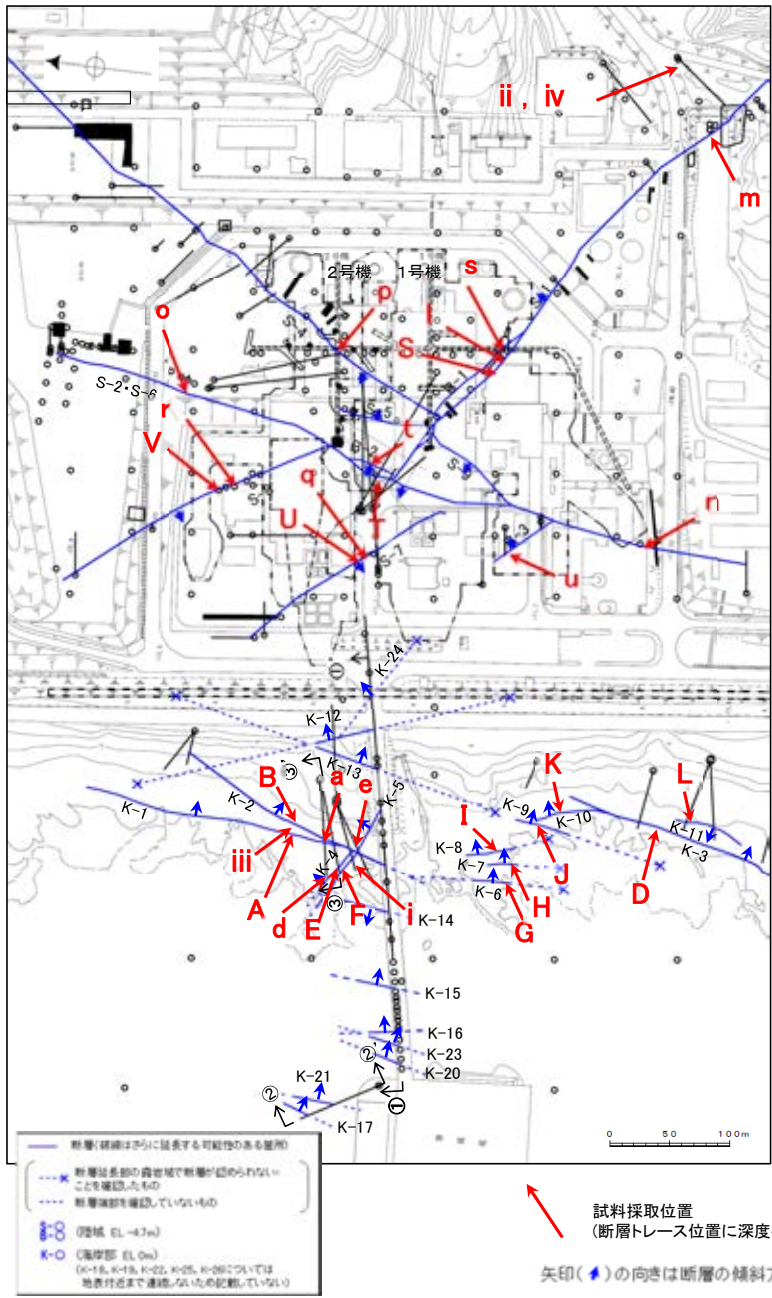
2号機建設以後の調査 凡例・諸元

×線回折分析に表れたピークの相対的強さ
 ◎: 多量 (>5,000cps)
 ○: 中量 (2,500~5,000cps)
 △: 少量 (500~2,500cps)
 ±: 微量 (250~500cps)
 ±: きわめて微量 (<250cps)

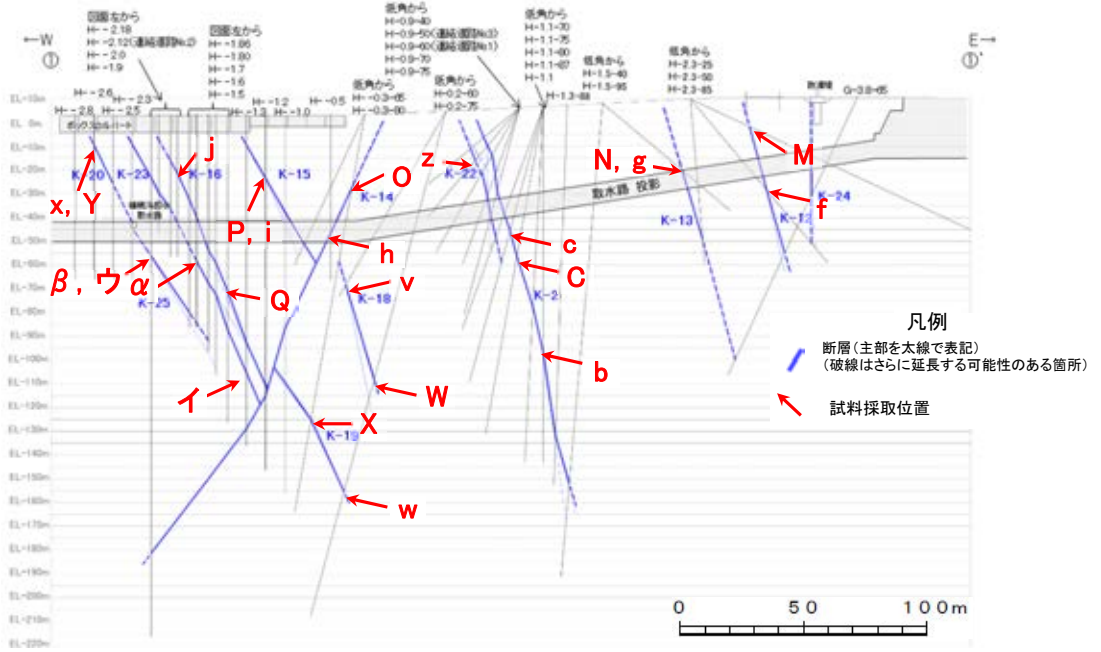
標準石英系線回折線強度
 (図線り直し測定、平均53.76cps)

×線回折分析 測定諸元
 装置 理学電機製 MuFlux Divergency slit 1°
 Target Cu(Kα) Scattering slit 1°
 Monochromator Graphite 溝面 Receiving slit 0.2mm
 Voltage 40KV Scanning Speed 2°/min
 Current 40mA Scanning Mode 連続走査
 Detector 5G Scanning Range 0.00°
 Calculation Mode cps Scanning Range 2°~61°

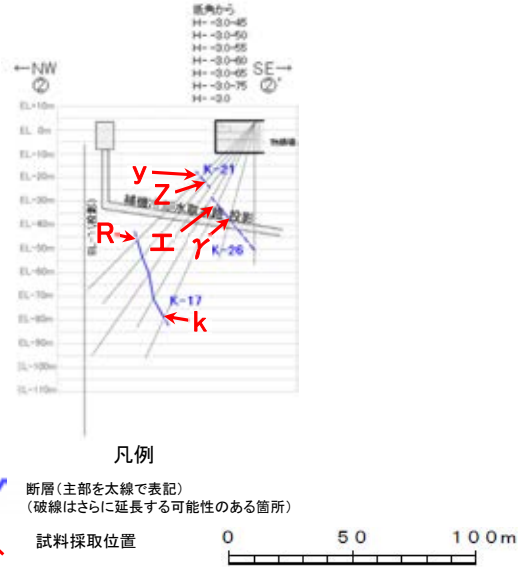
- 粘土状破砕部(表中**橙色**)には、周辺の母岩の造岩鉱物である斜長石が主に含まれ、変質鉱物として、クリストバライト、スメクタイト、赤鉄鉱が主に認められる。
- 固結した破砕部(表中**水色**)には、周辺の母岩の造岩鉱物である斜長石、輝石が主に含まれ、変質鉱物として、クリストバライト、スメクタイト、赤鉄鉱が主に認められる。



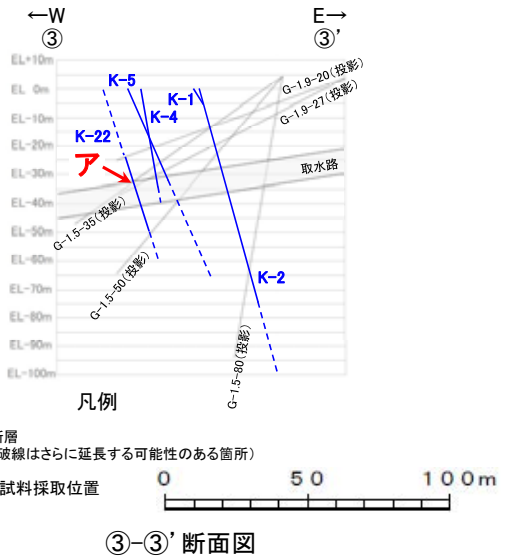
試料採取位置図(2号機建設以後の調査)



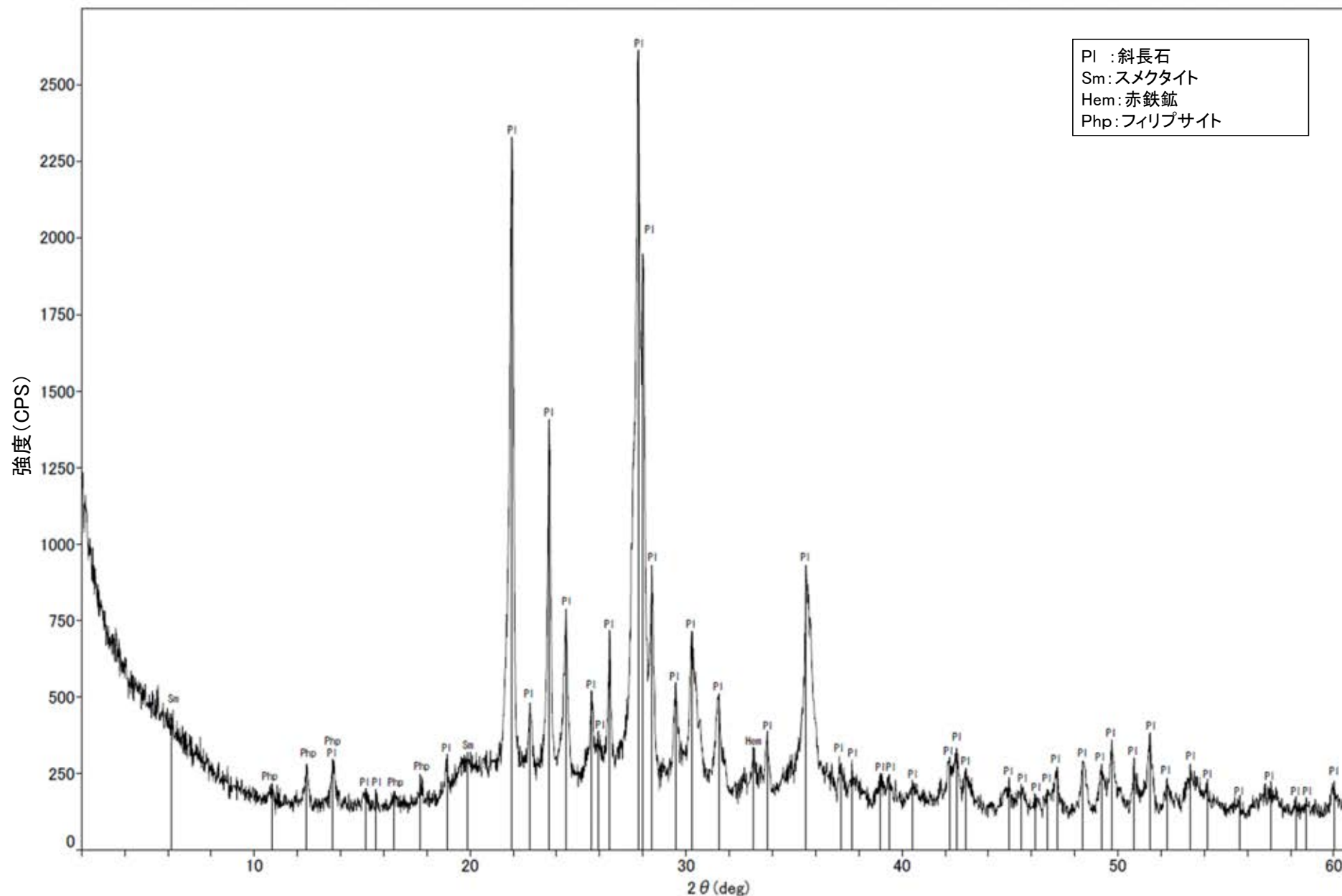
①-①' 断面図



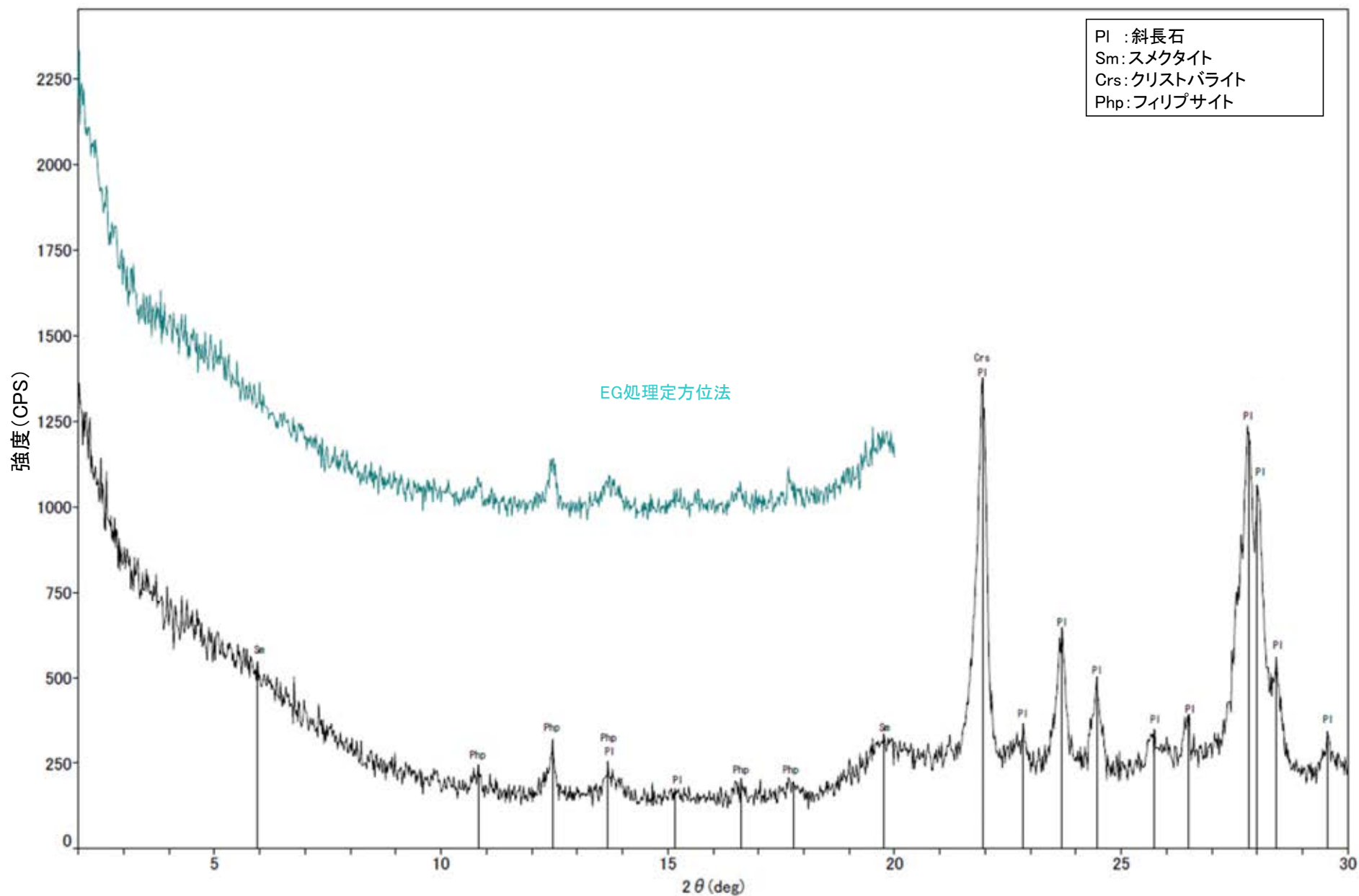
②-②' 断面図



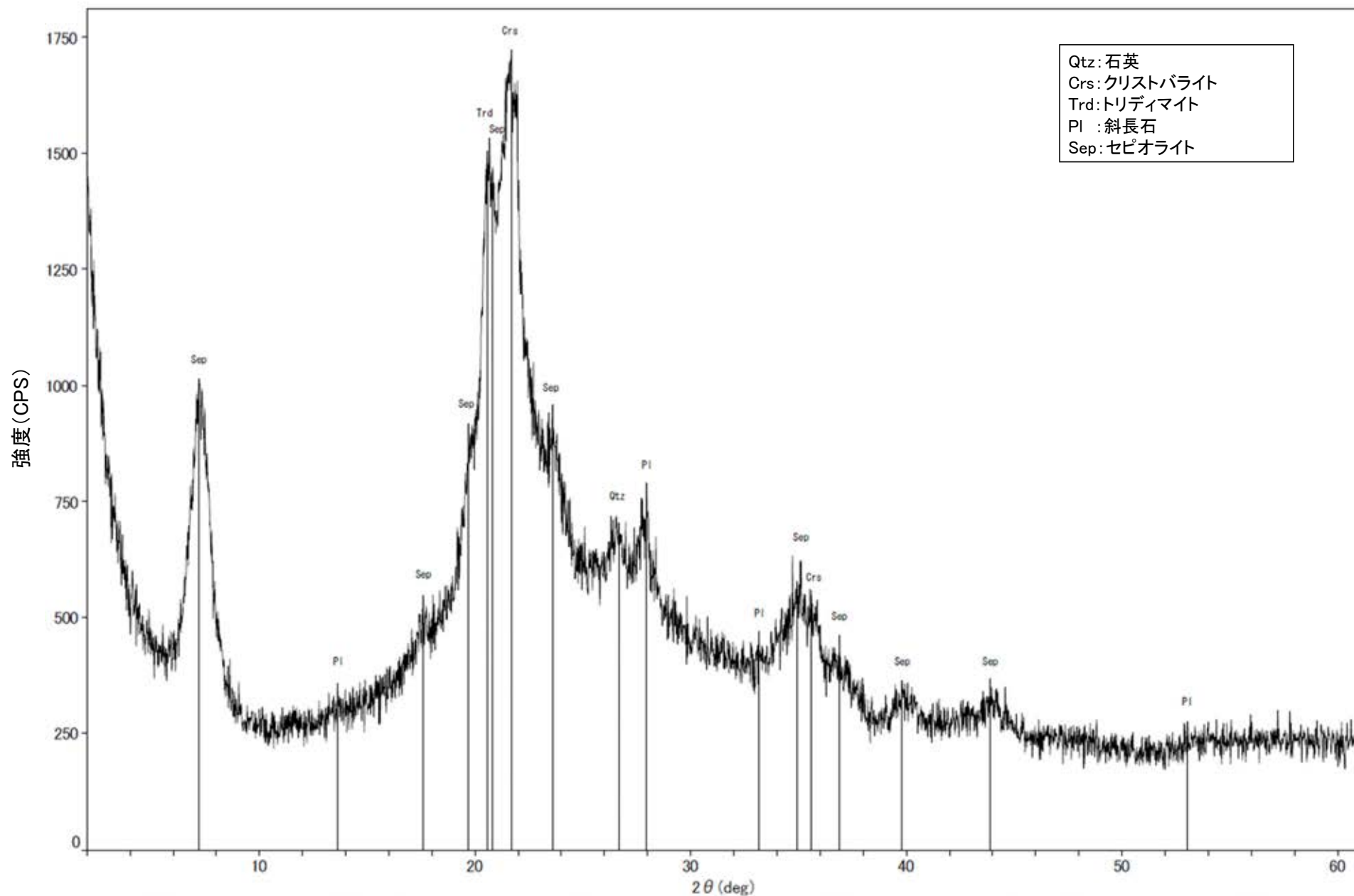
③-③' 断面図



回折チャート

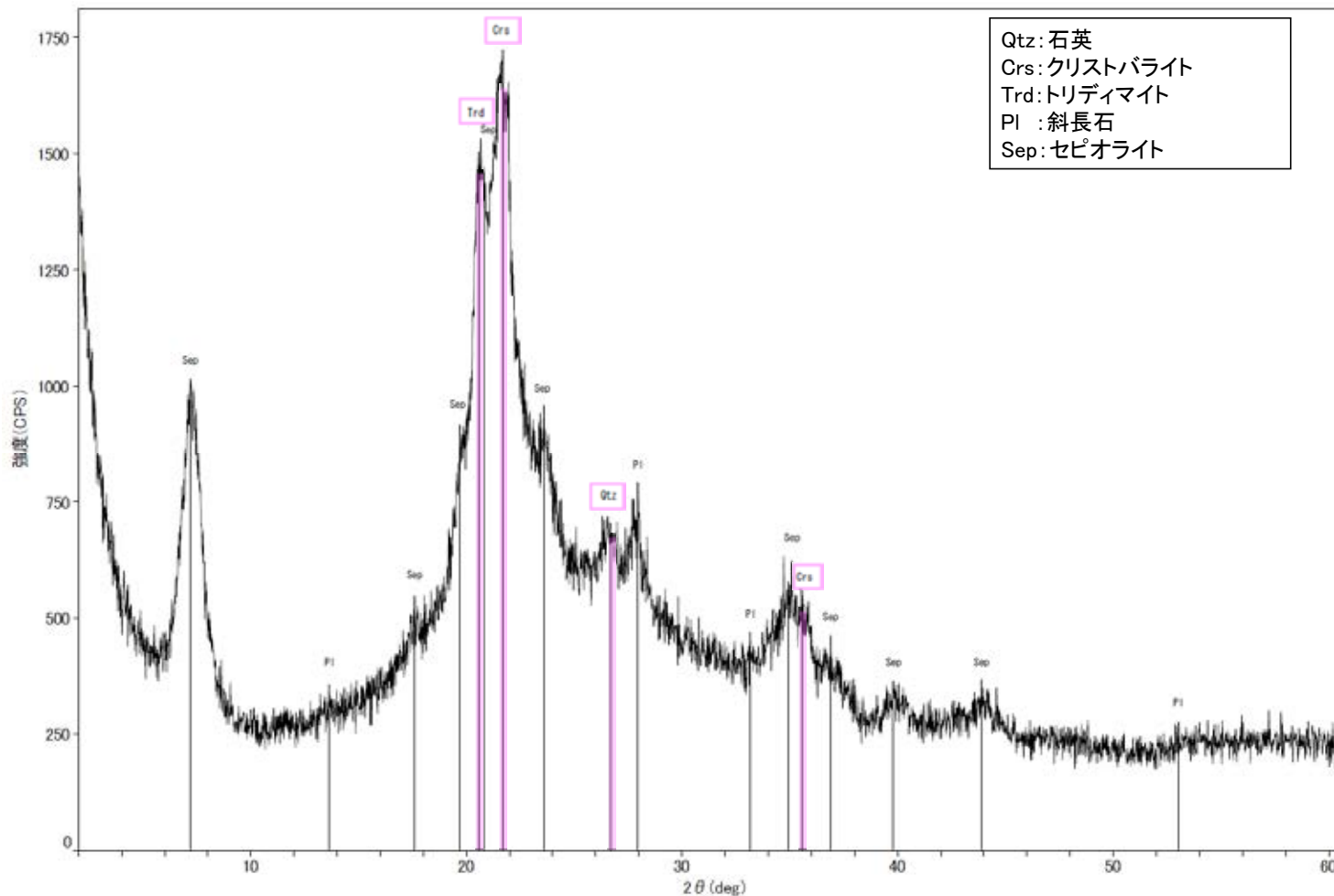


回折チャート
(EG処理も合わせて表示)

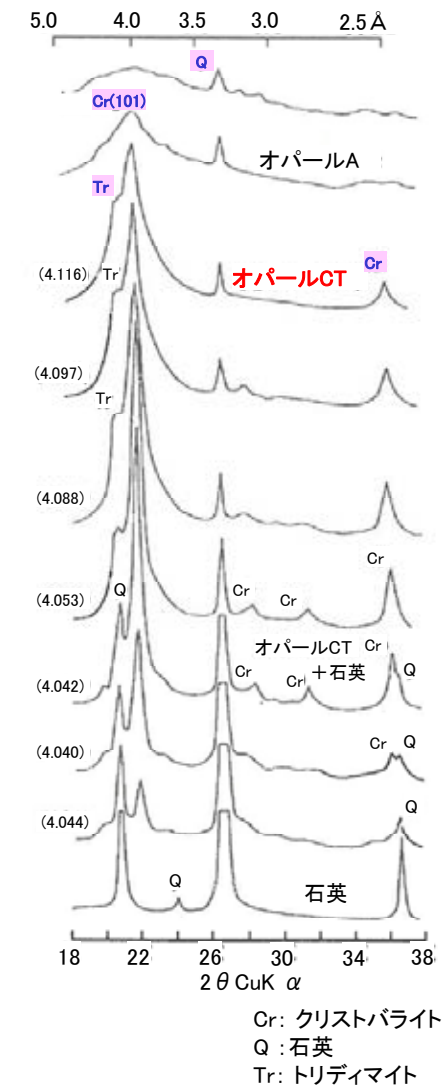


回折チャート

○吉村(2001)で示されているオパールCTのX線回折パターン(クリストバライト, トリディマイト, 石英)と類似したX線回折パターンが見られるため, 分析試料にはオパールCTが含まれていると判断される。

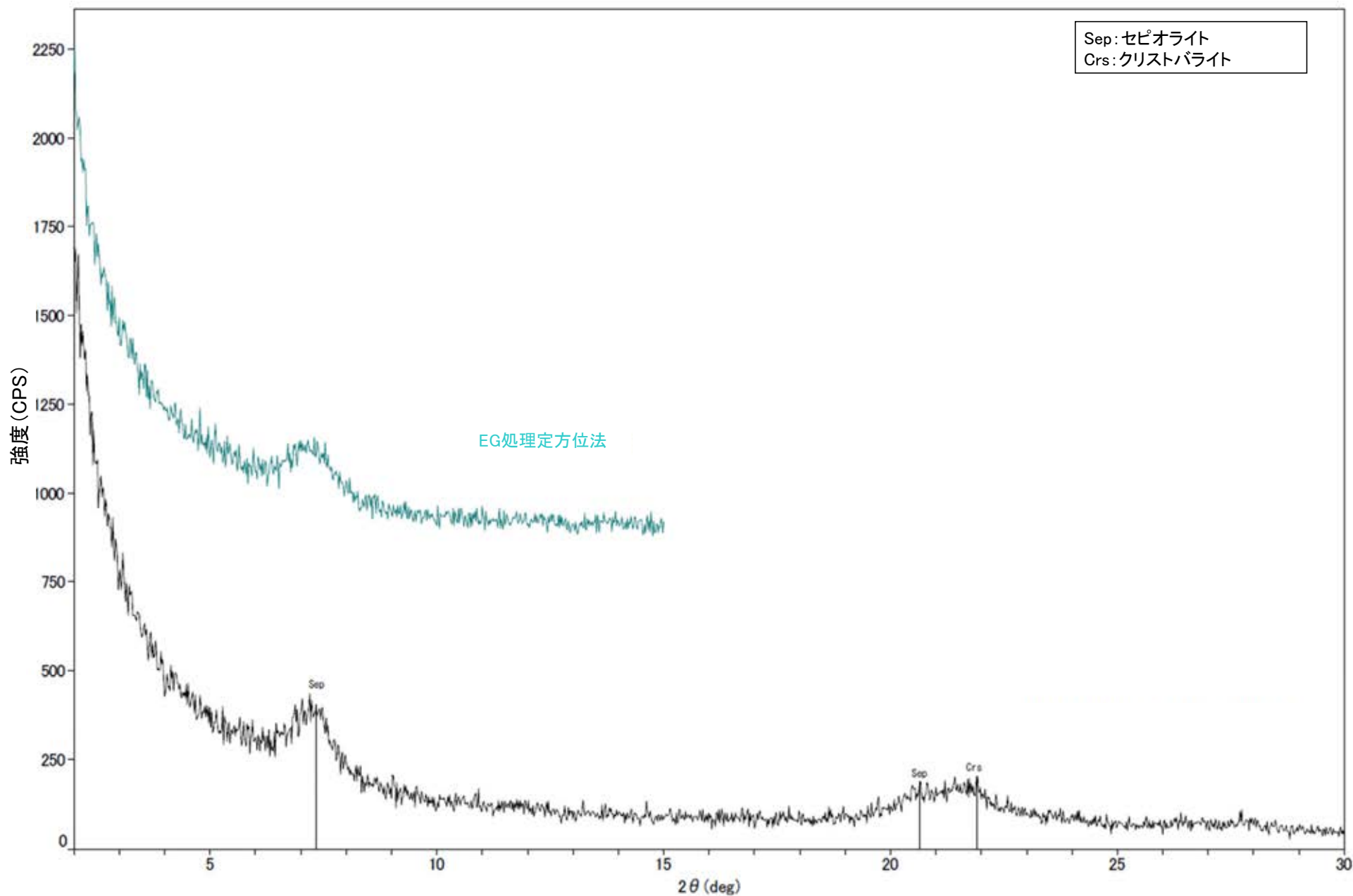


X線回折チャート(不定方位)

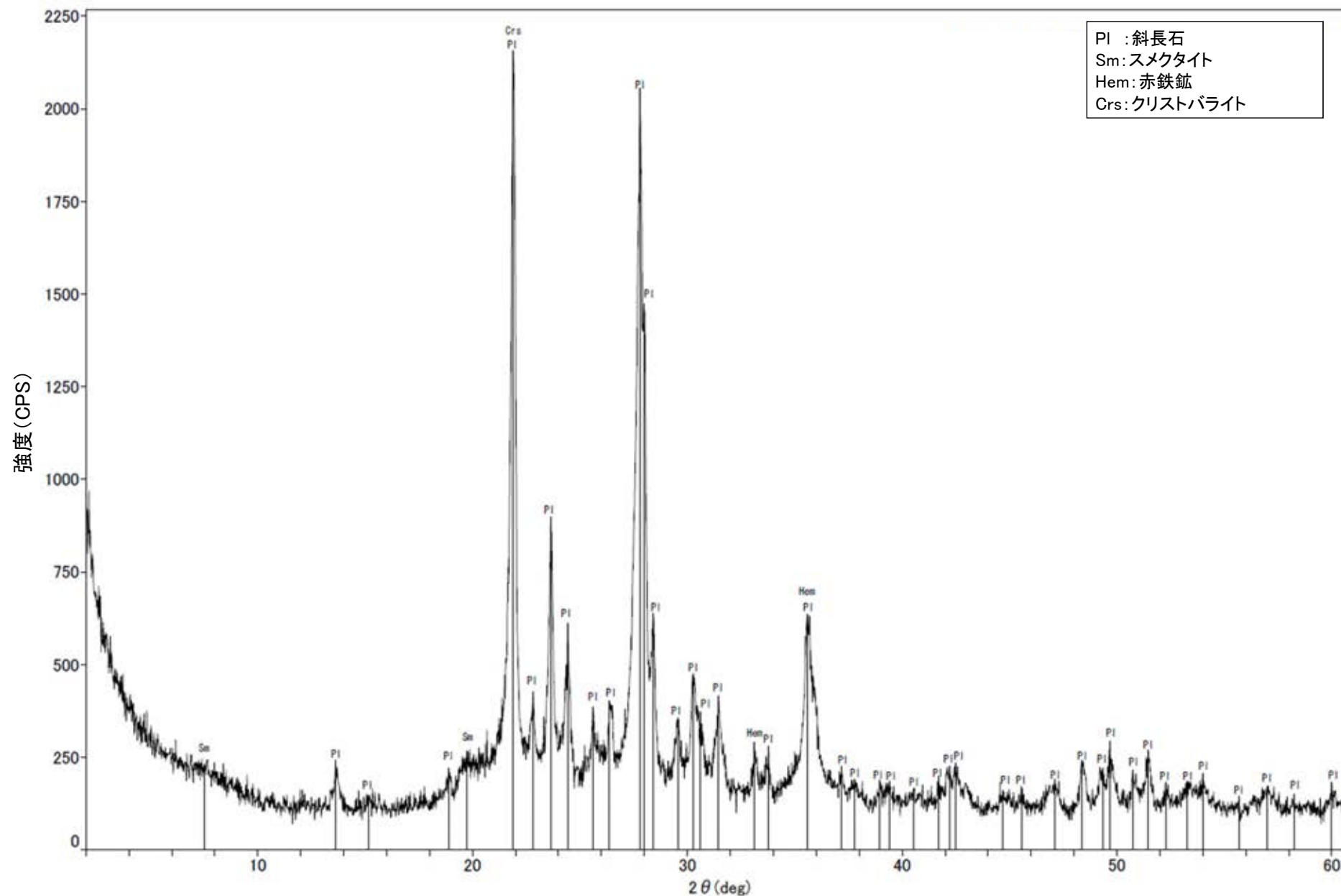


シリカ鉱物の変化を示すX線回折パターン
吉村(2001)P.177図v-17を左右反転し編集

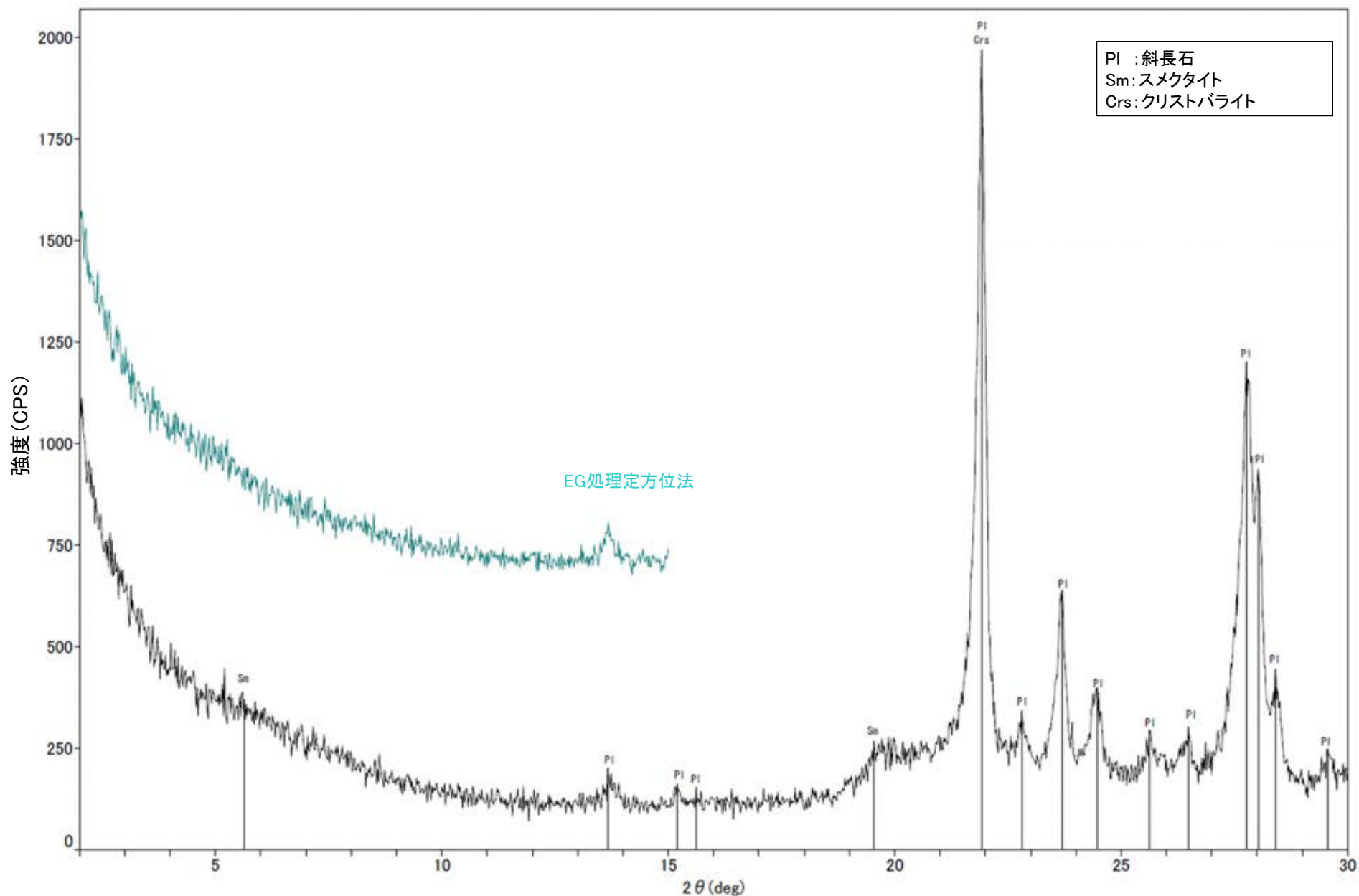
オパールCTはクリストバライトとトリディマイトが不規則に積層した構造を持つため, X線回折チャートには両者のピークが見られる。



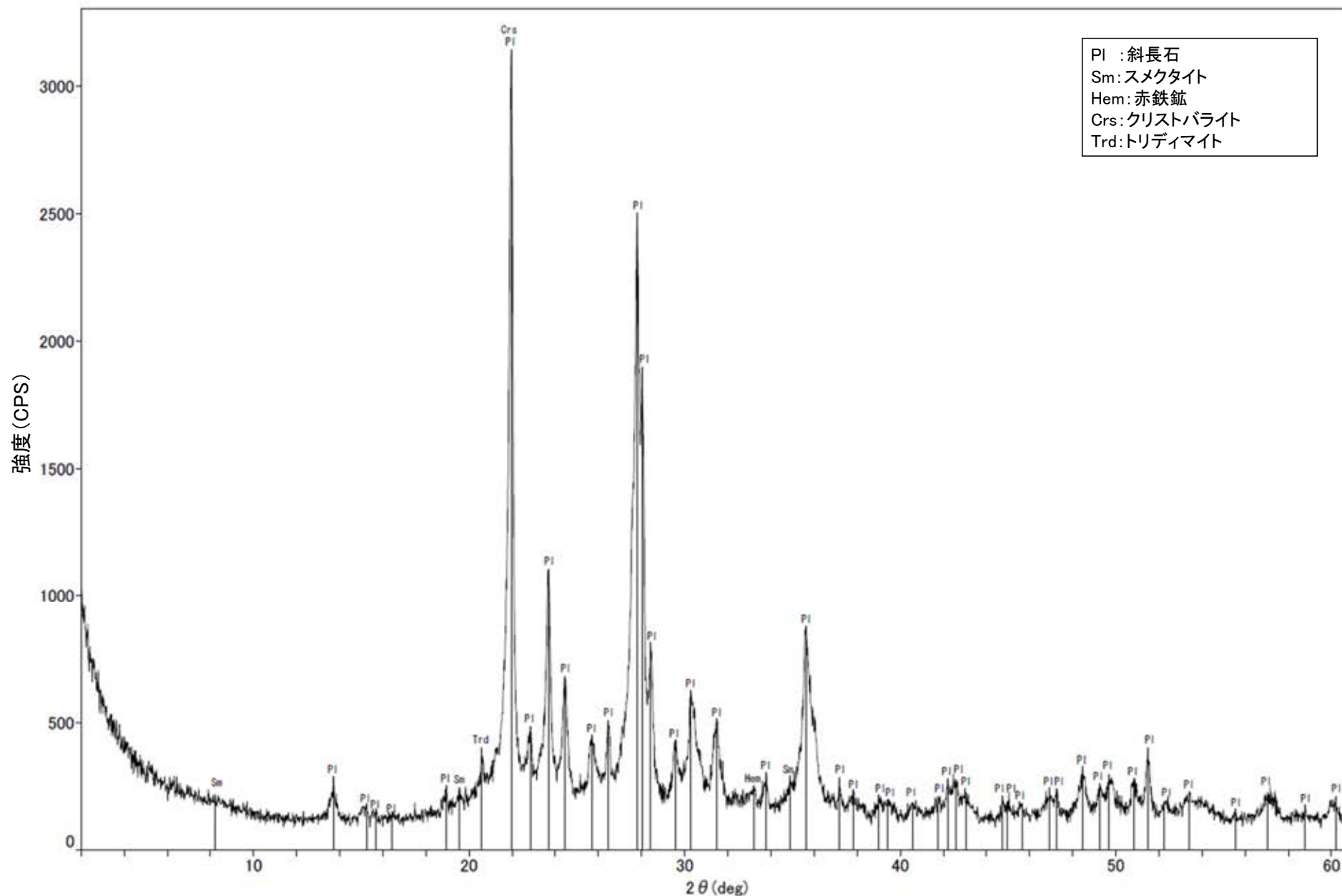
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



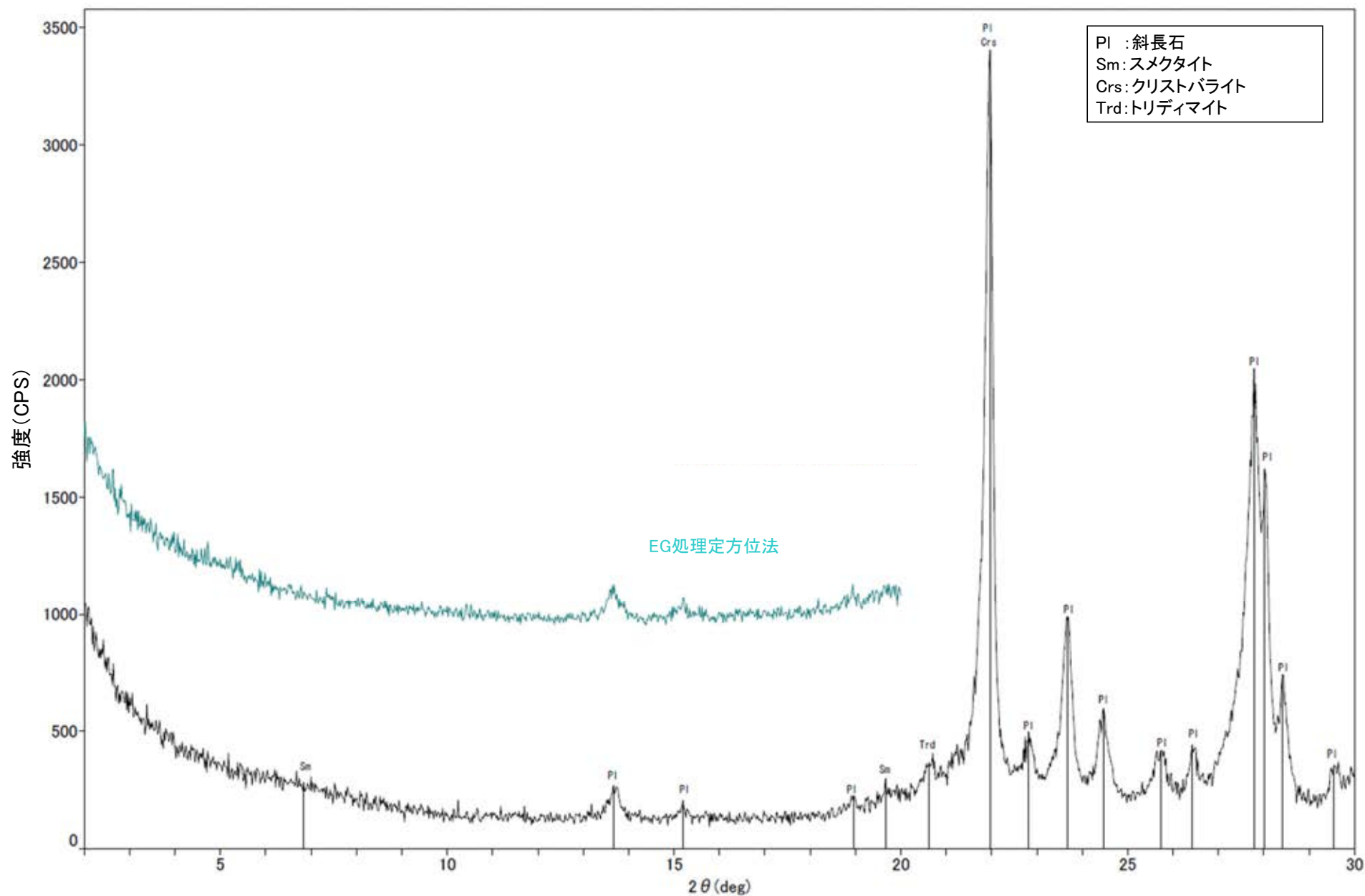
回折チャート



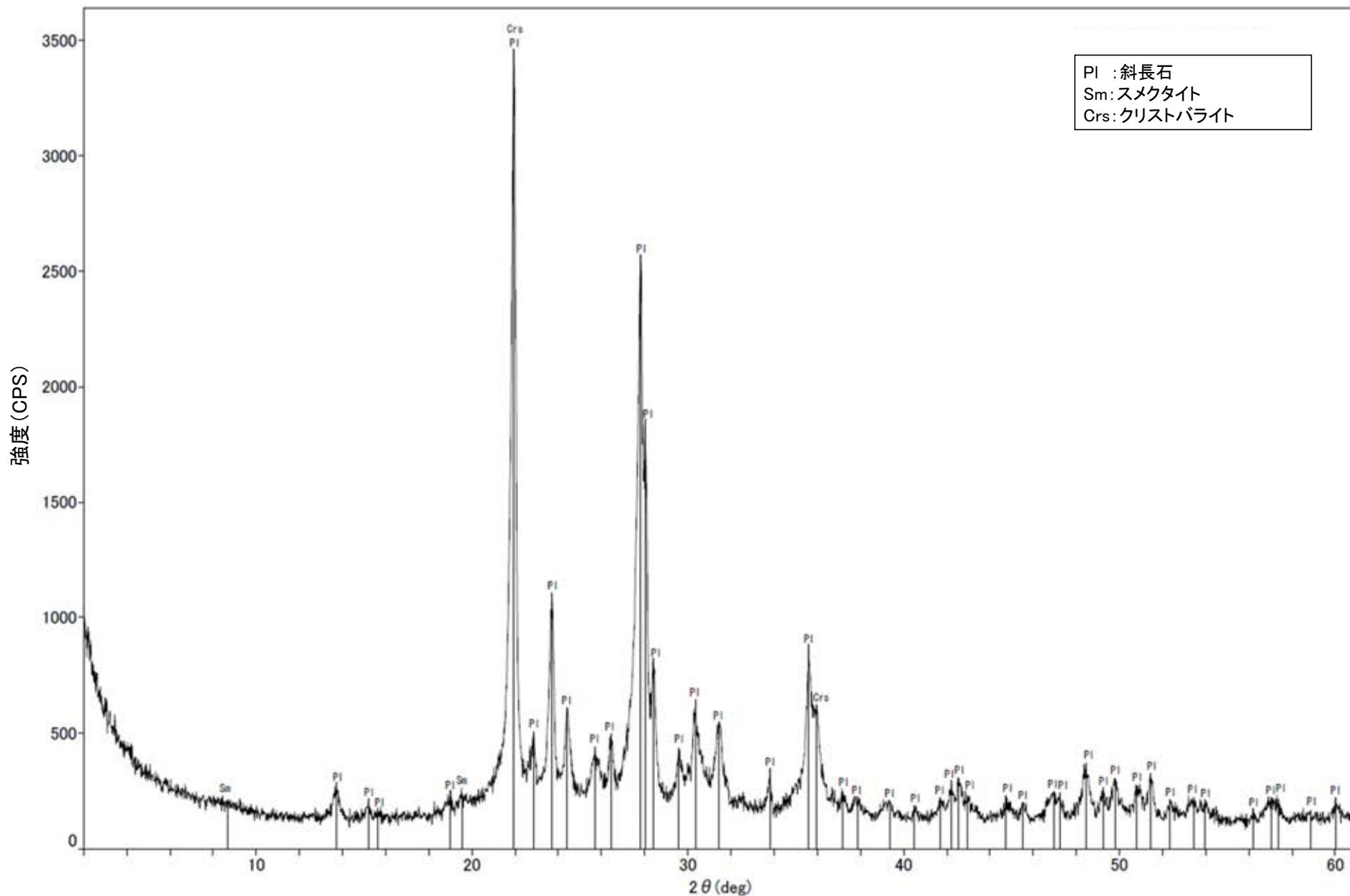
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



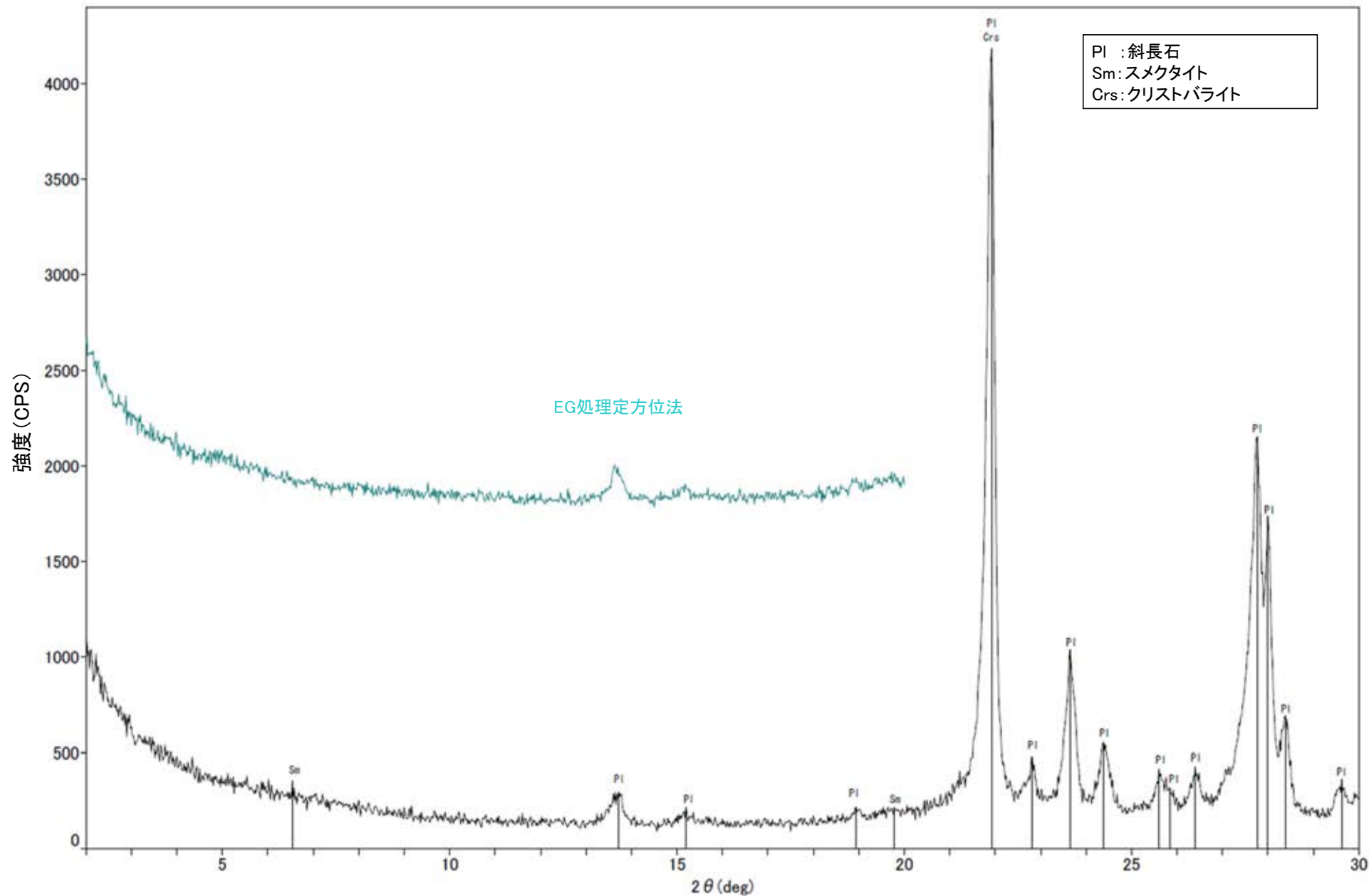
回折チャート



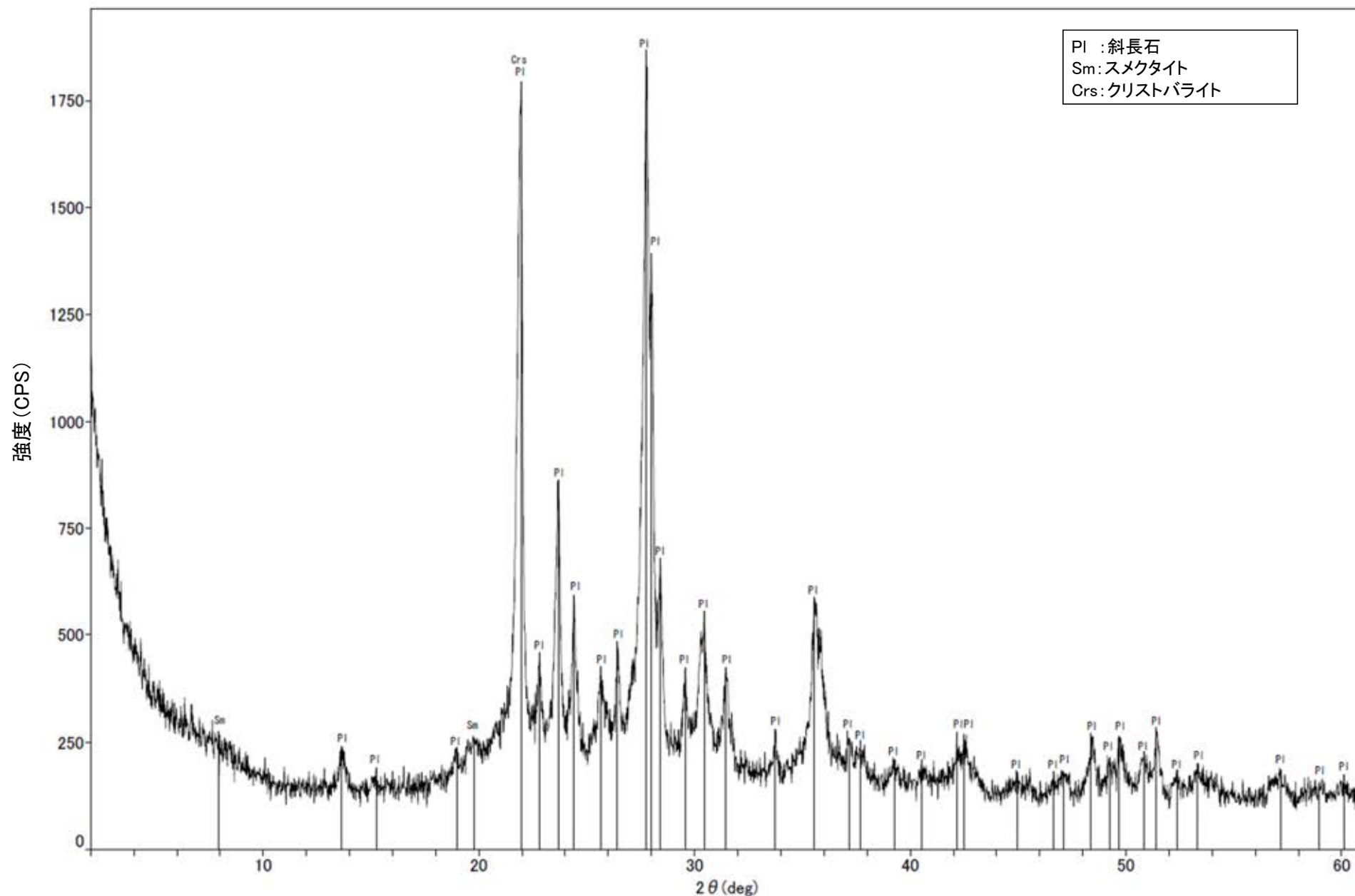
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



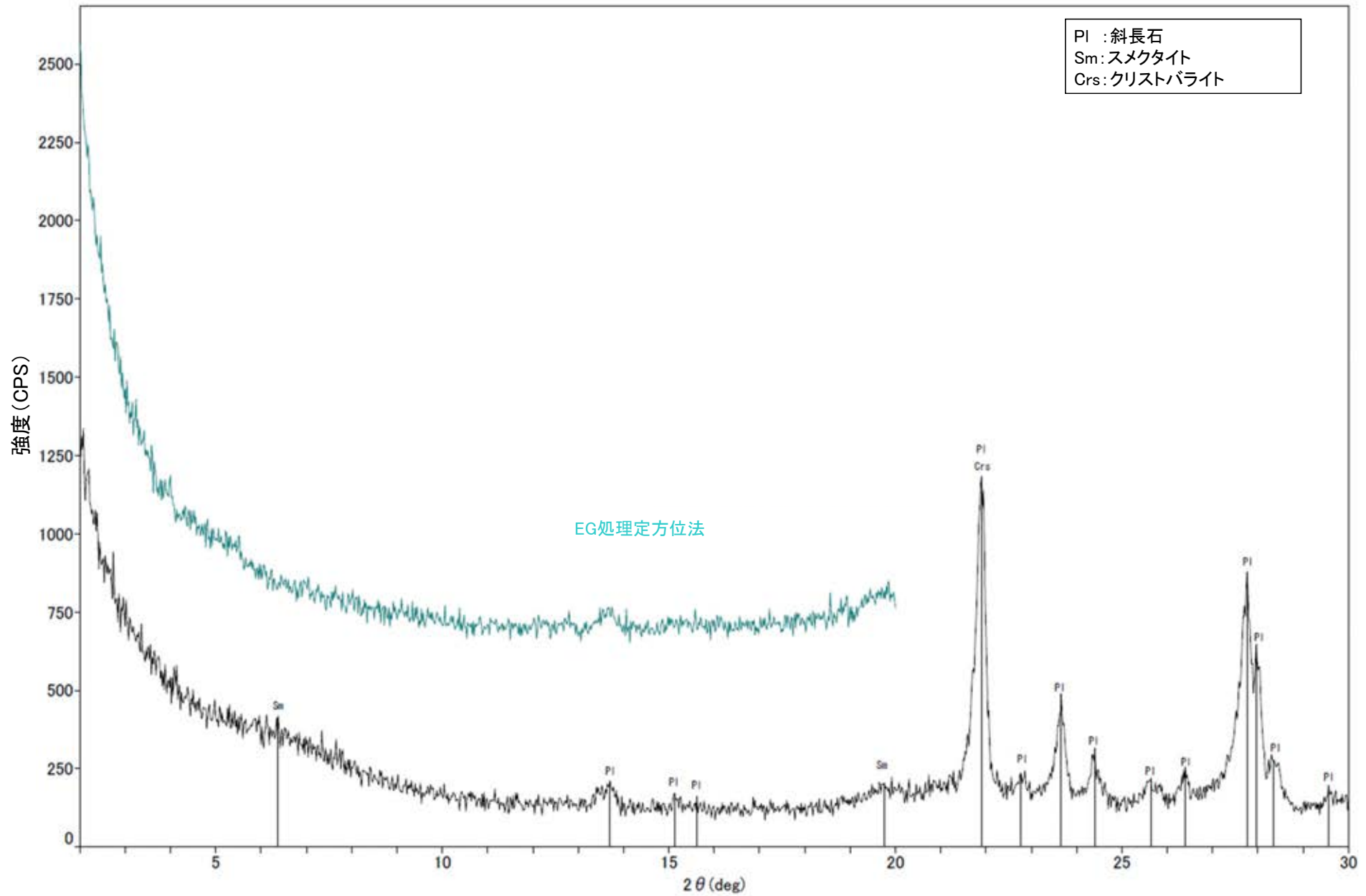
回折チャート



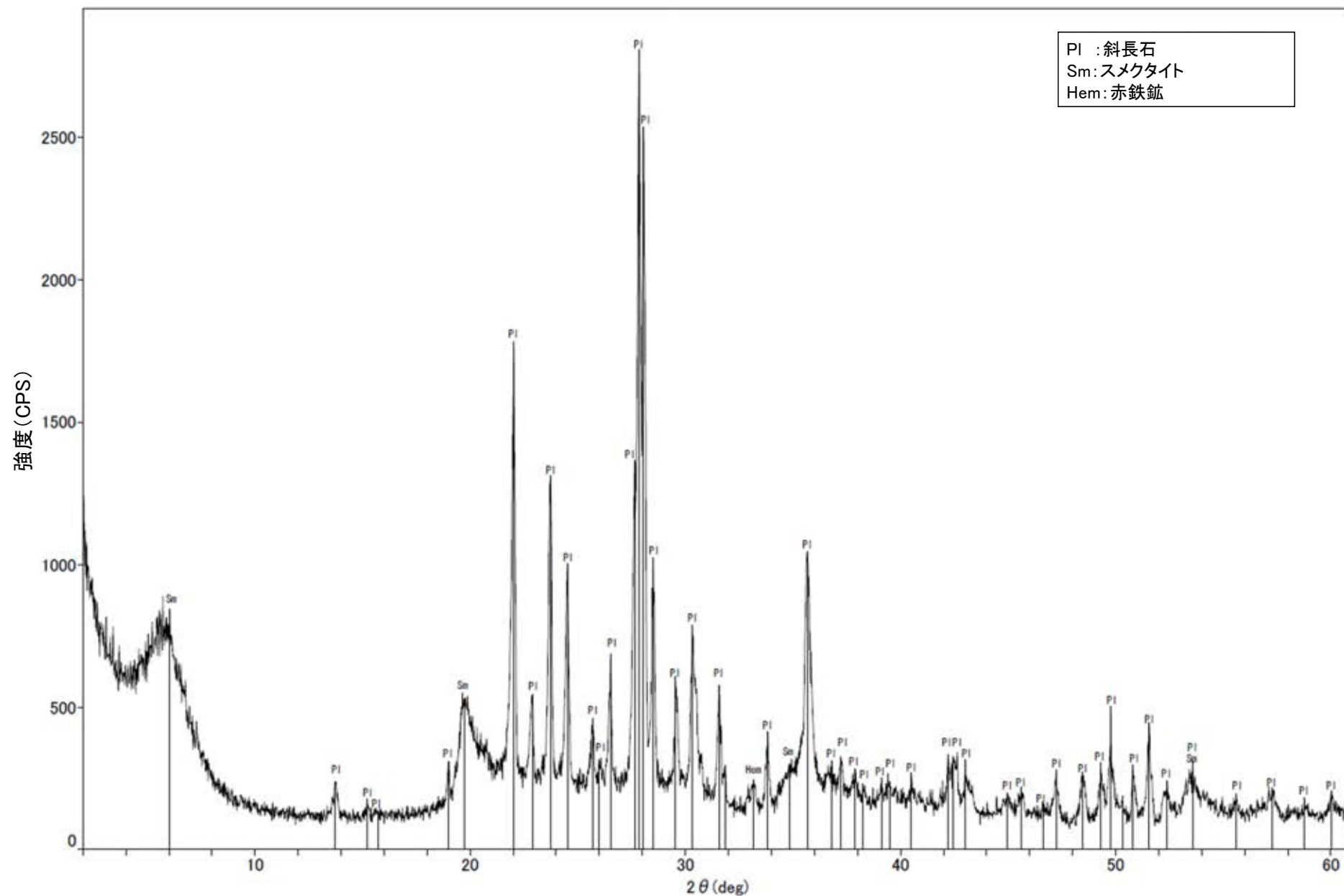
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



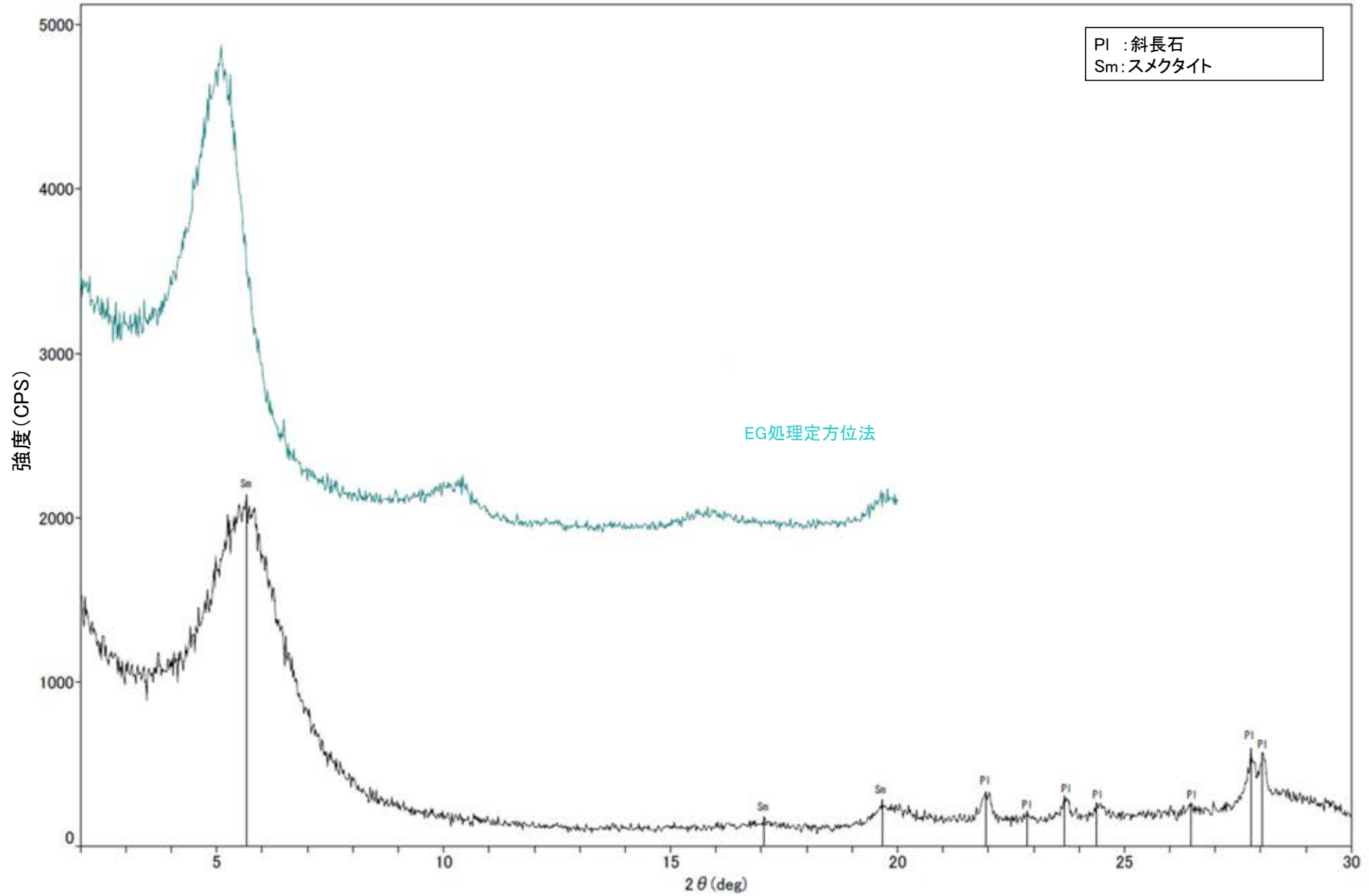
回折チャート



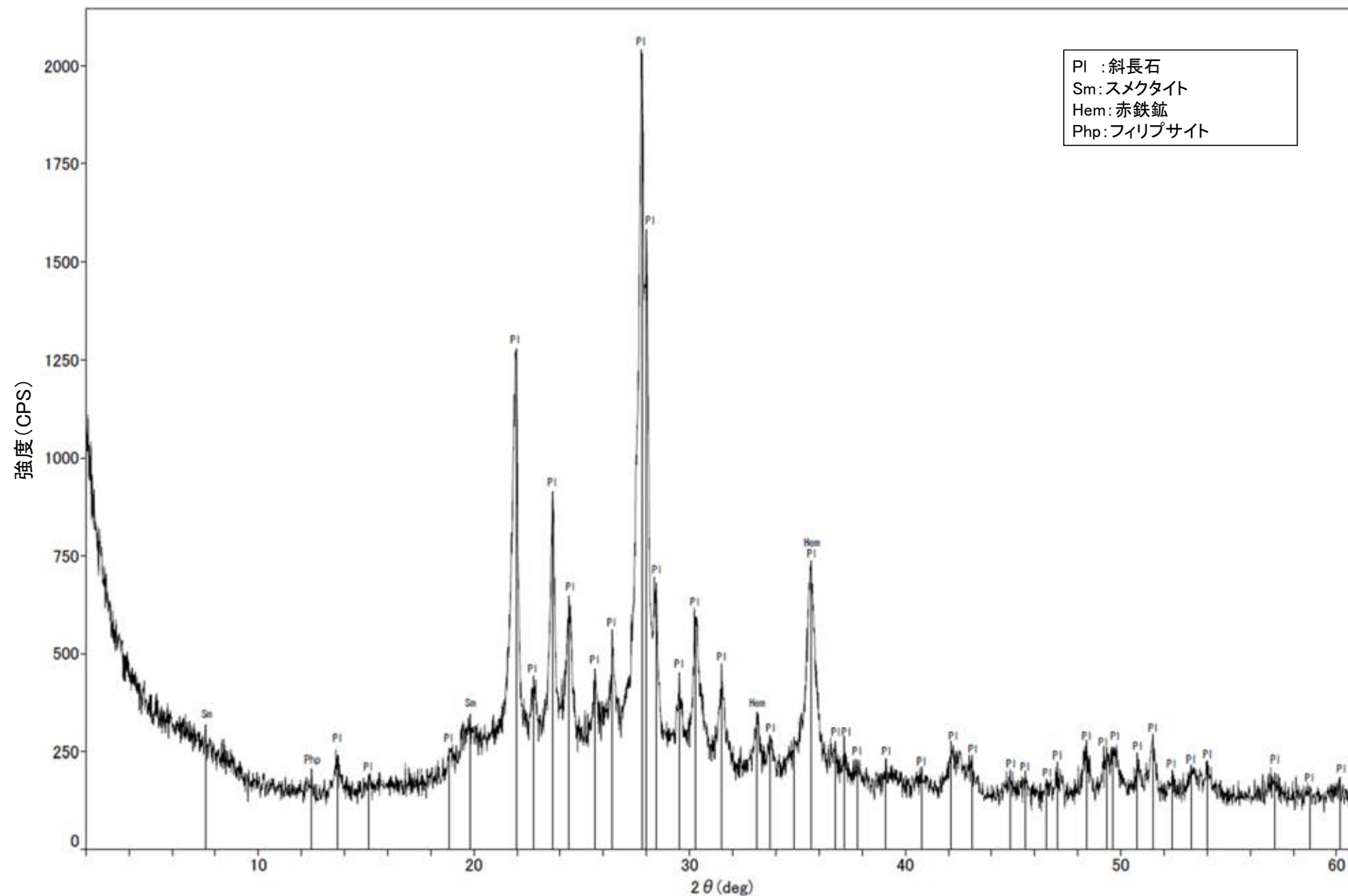
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



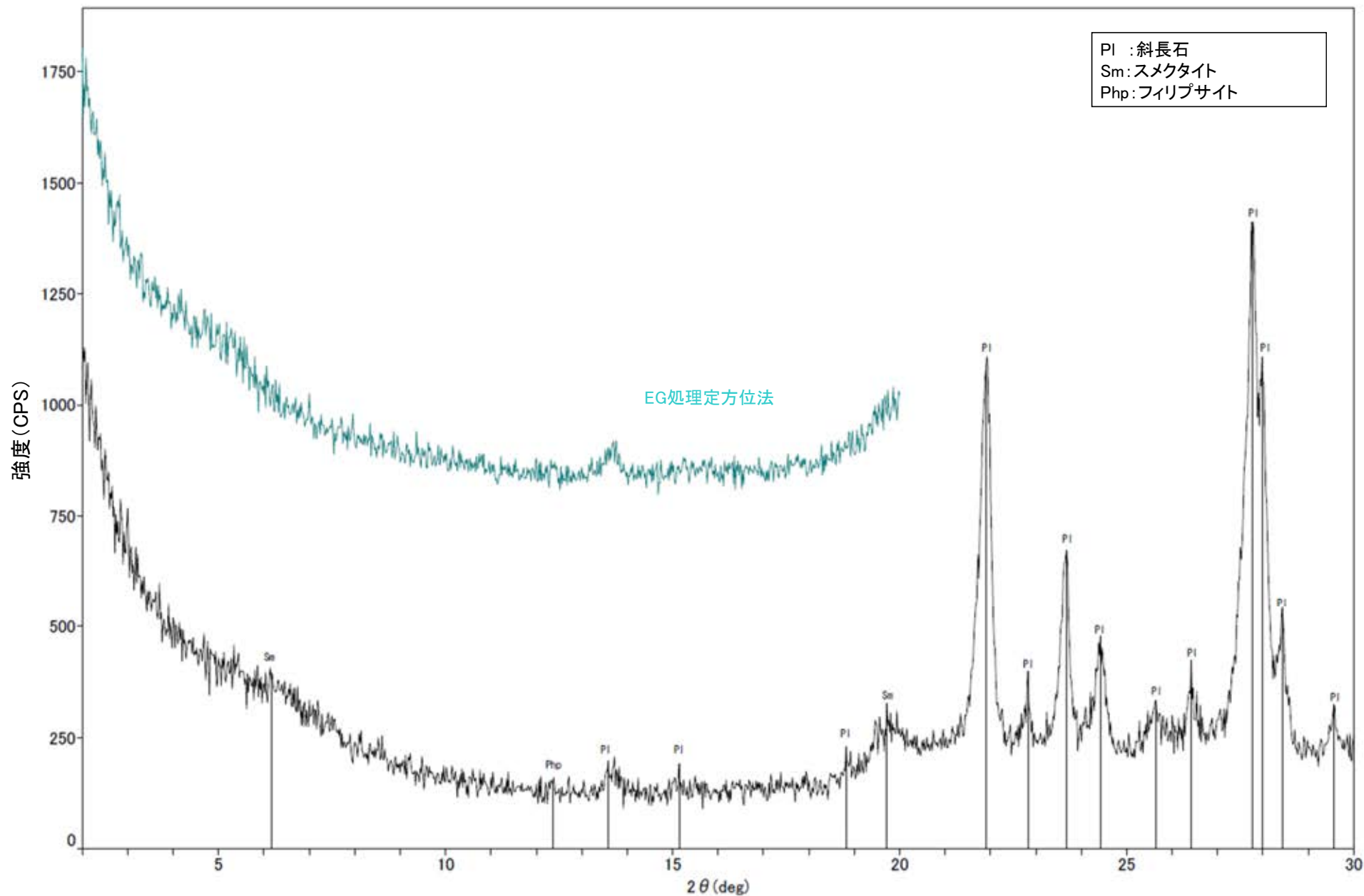
回折チャート



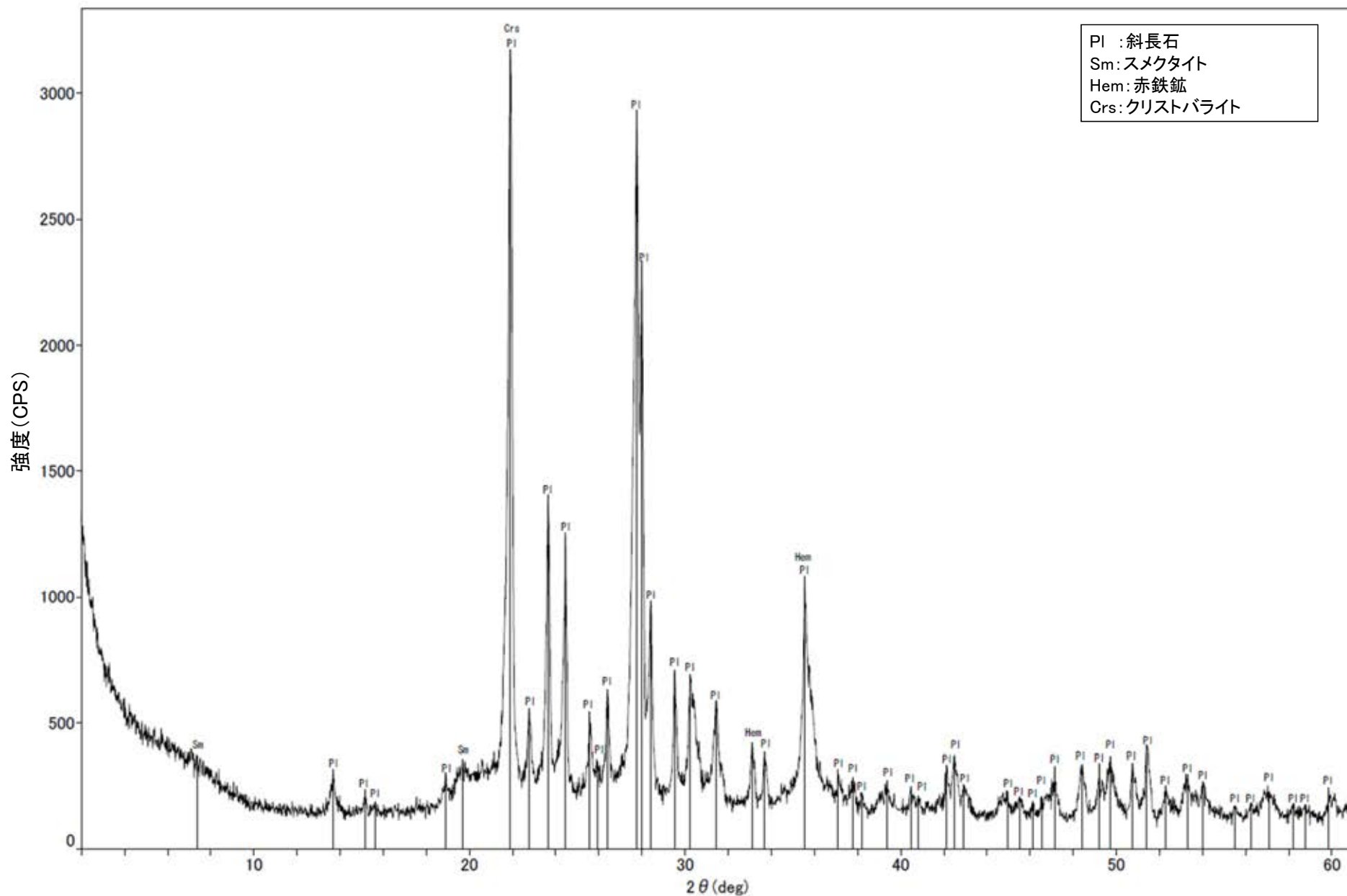
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



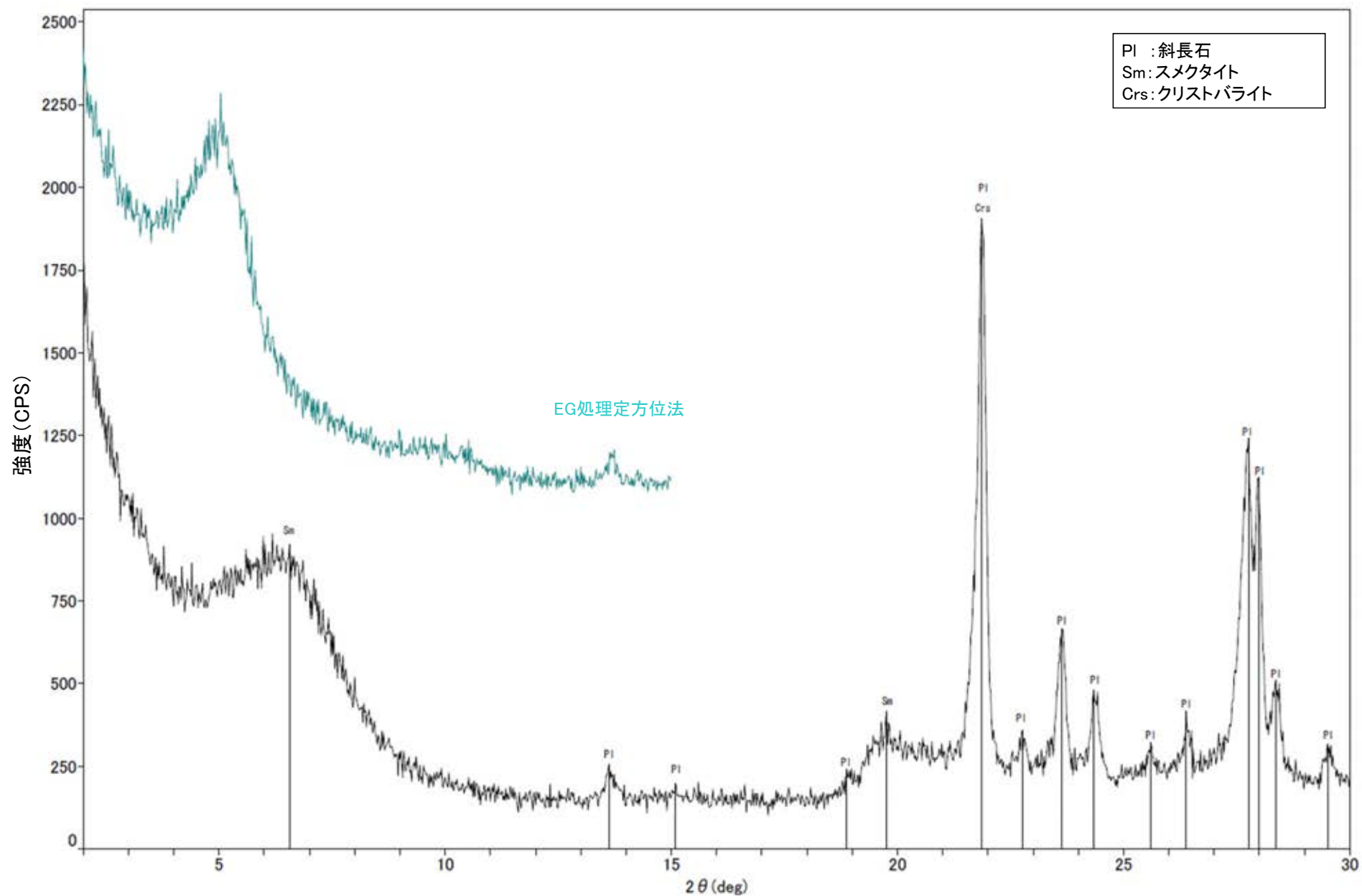
回折チャート



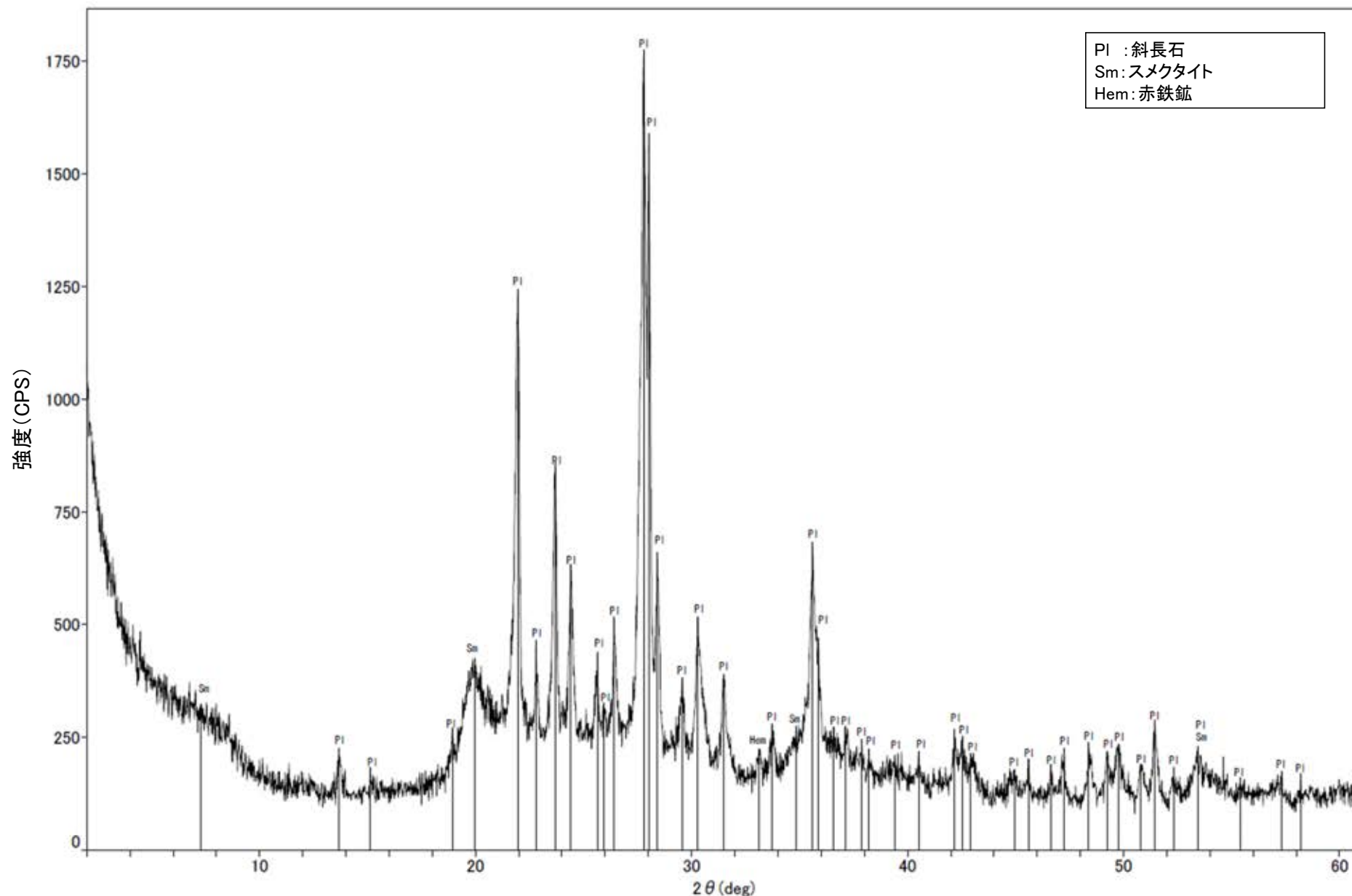
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



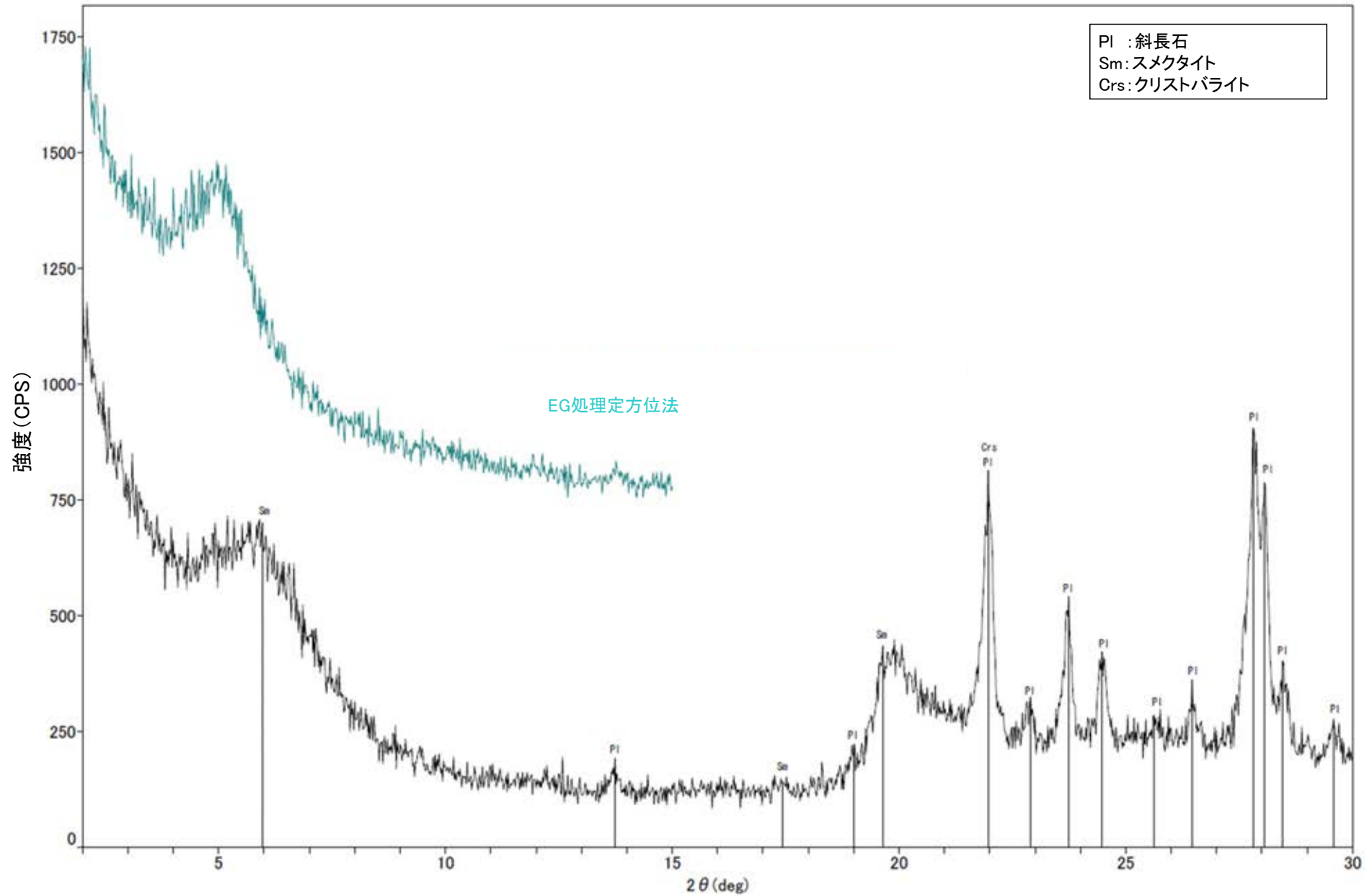
回折チャート



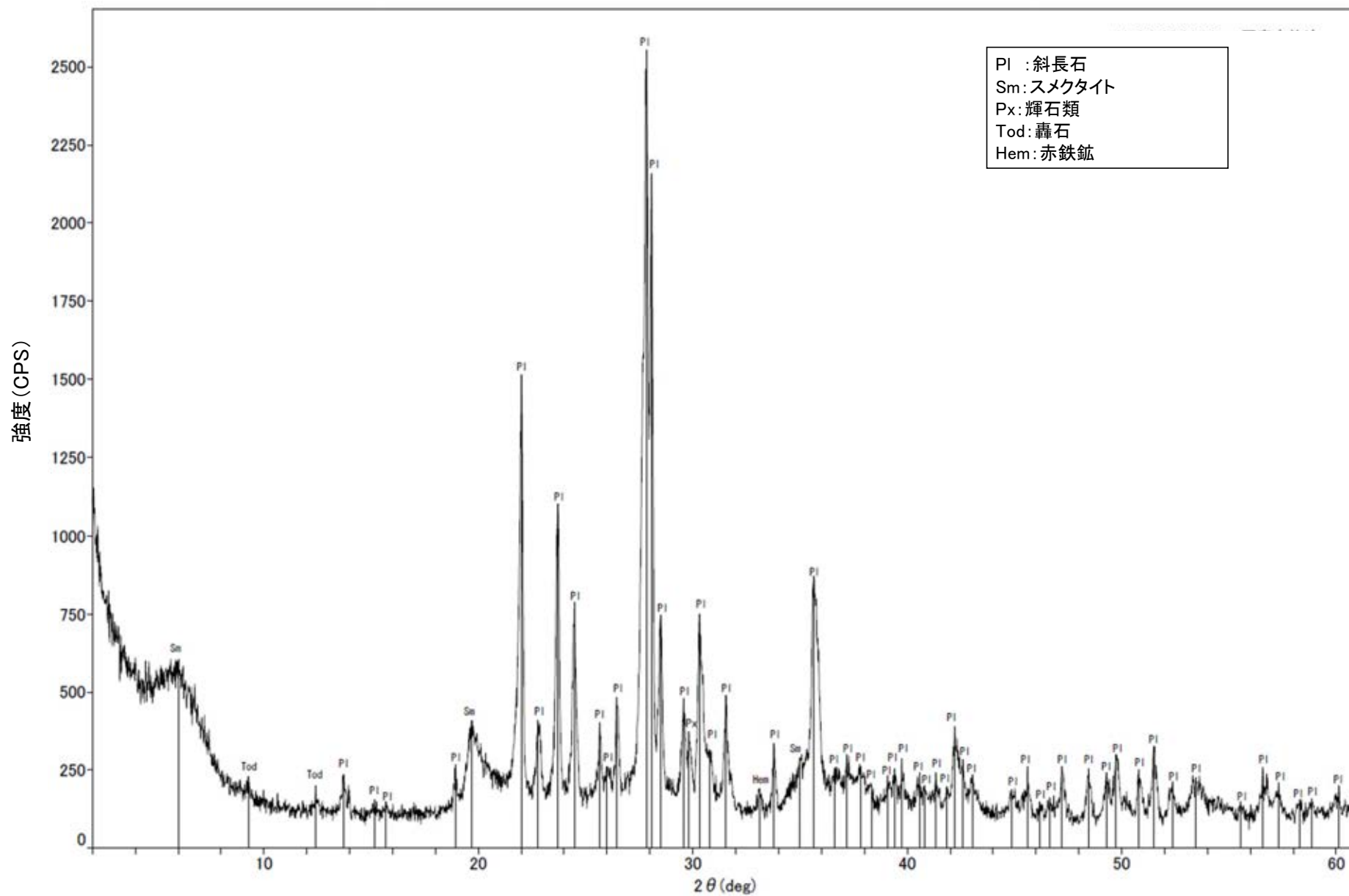
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



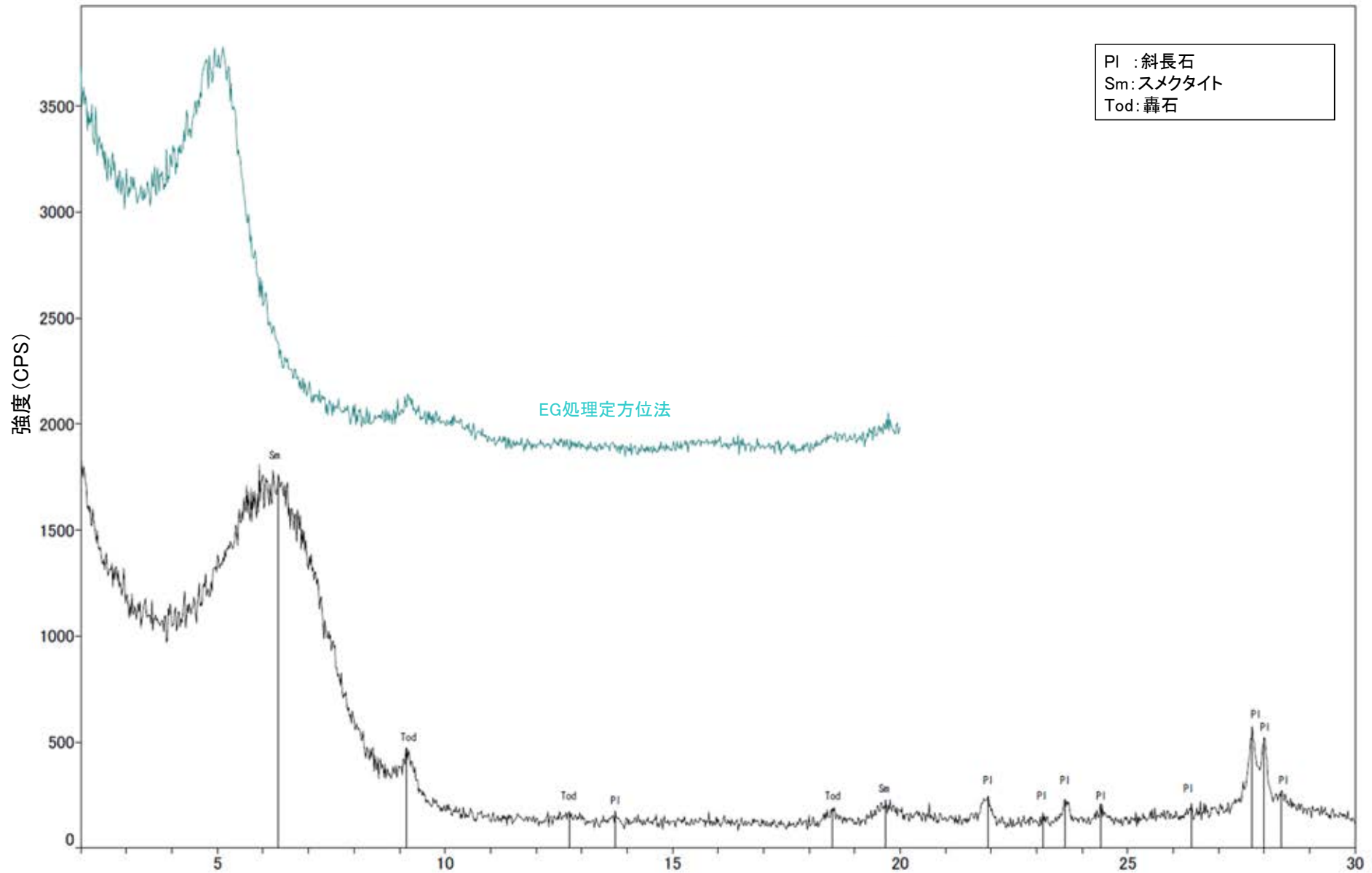
回折チャート



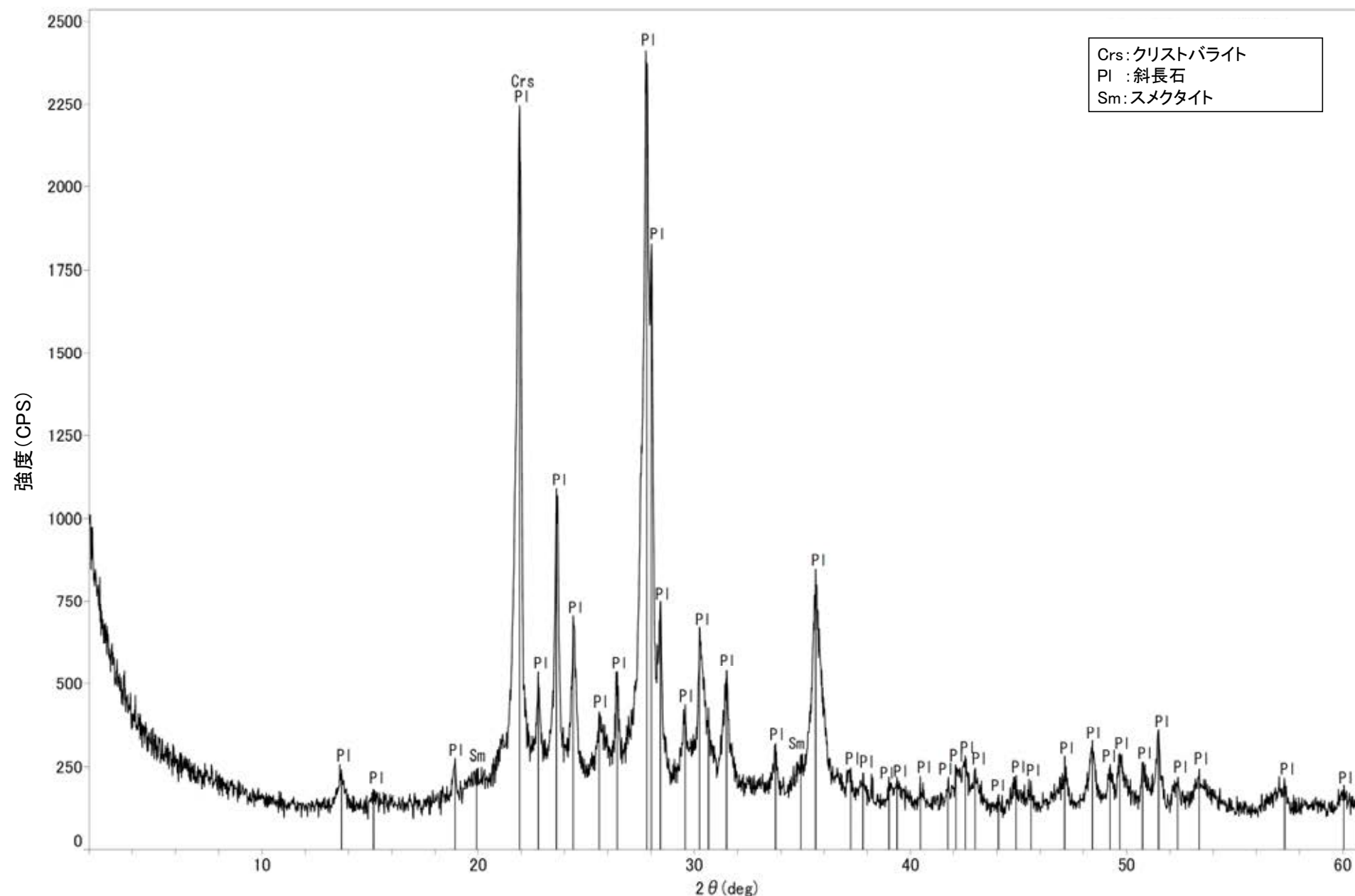
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



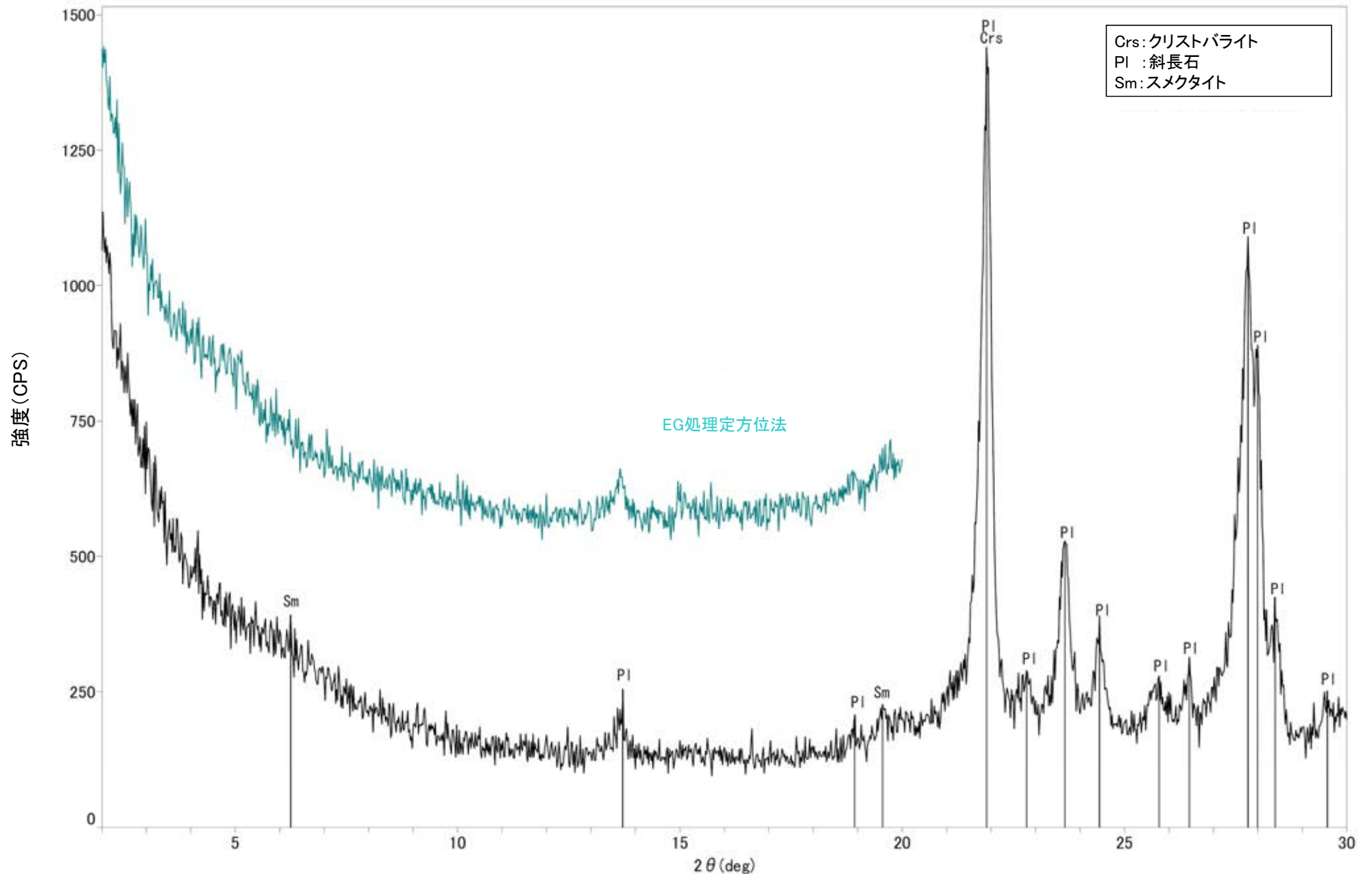
回折チャート



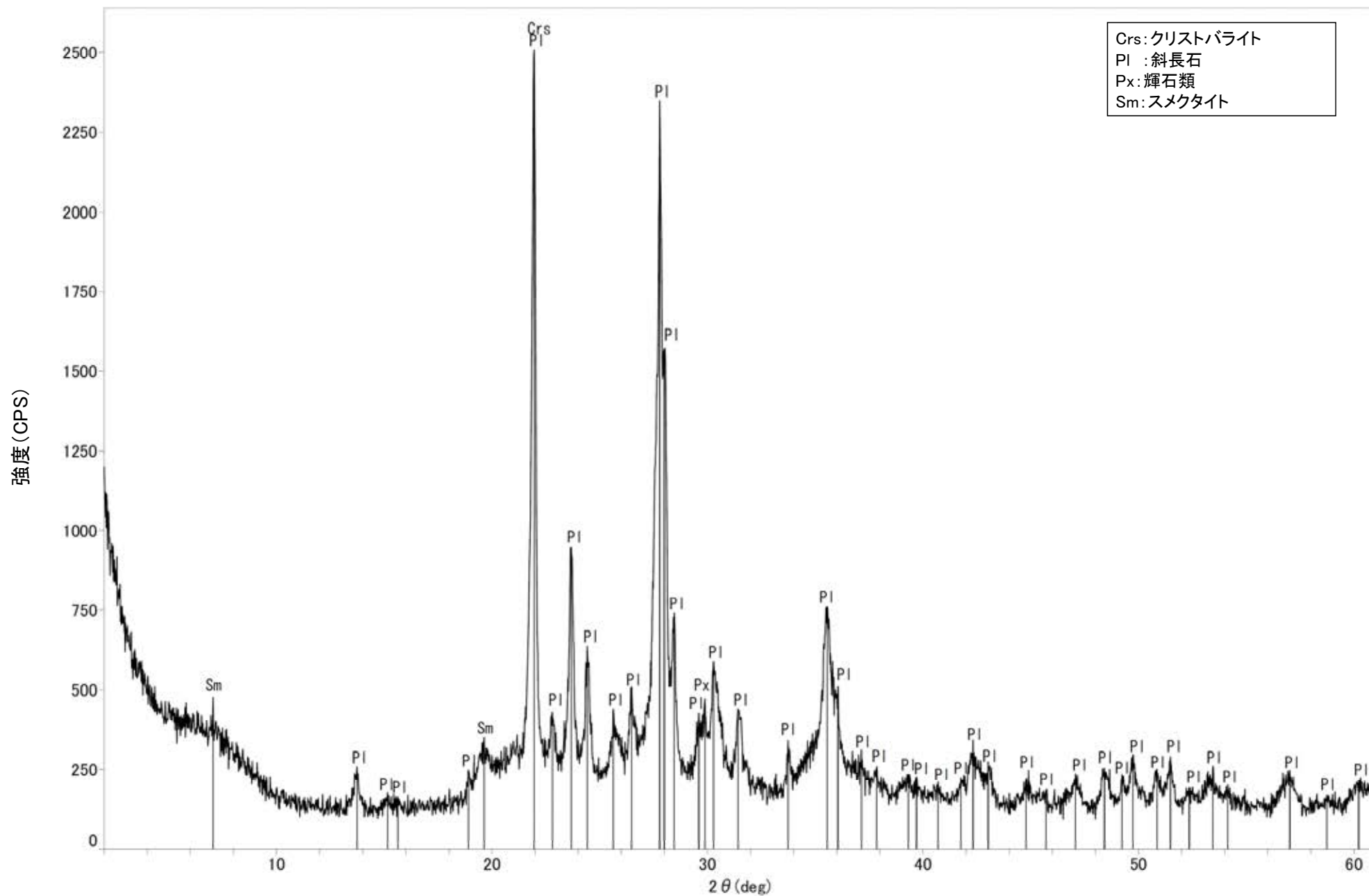
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



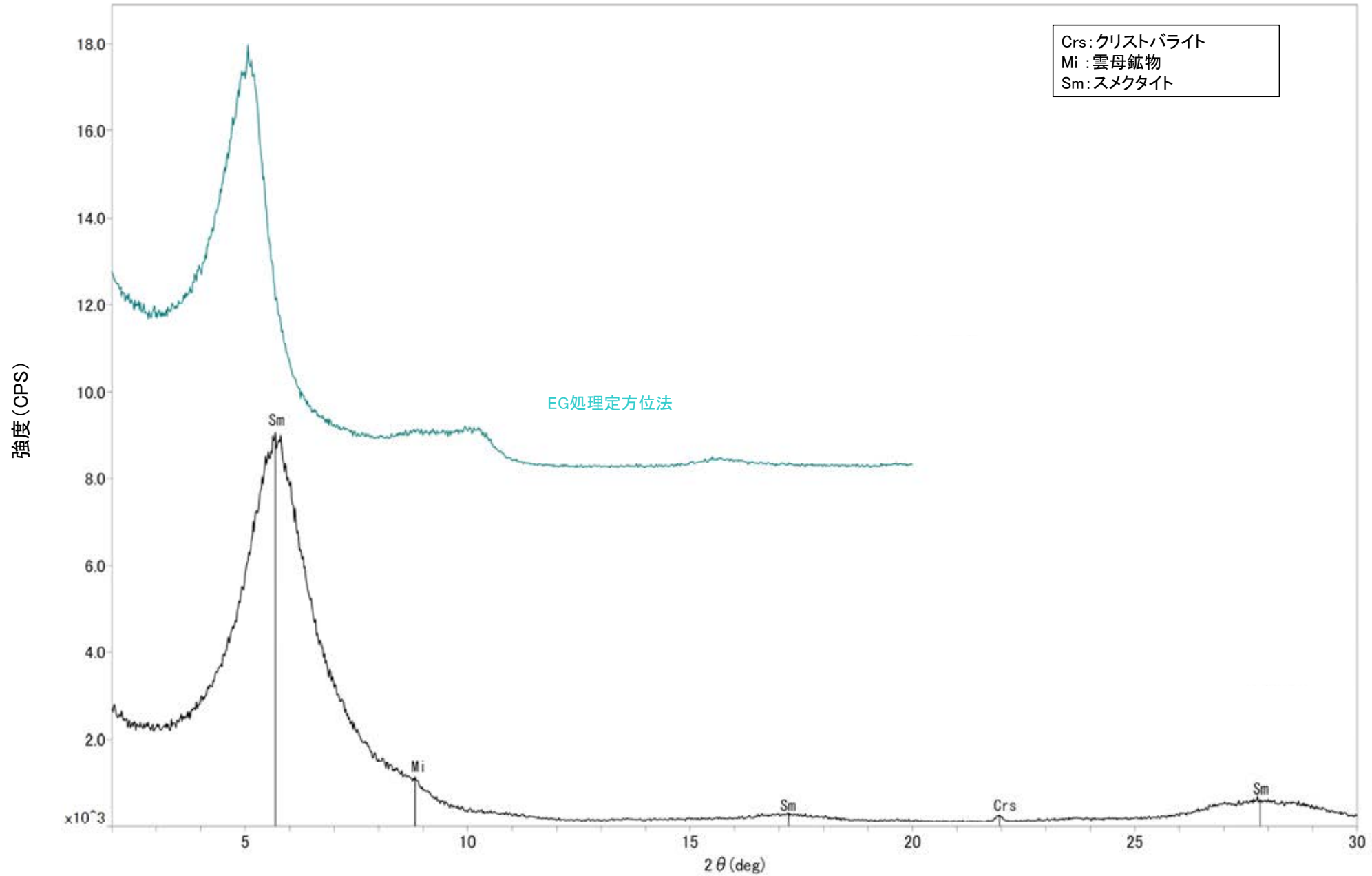
回折チャート



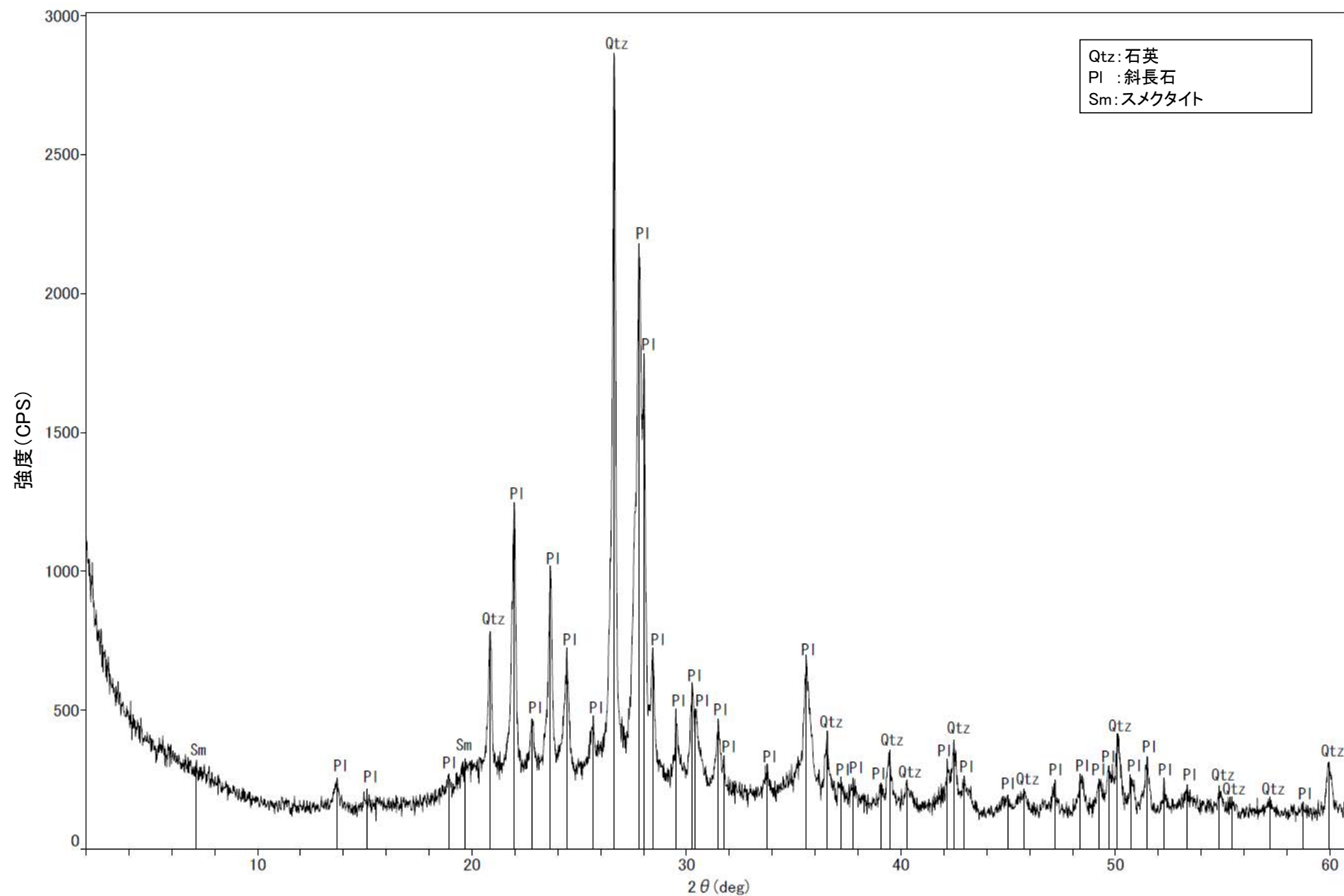
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



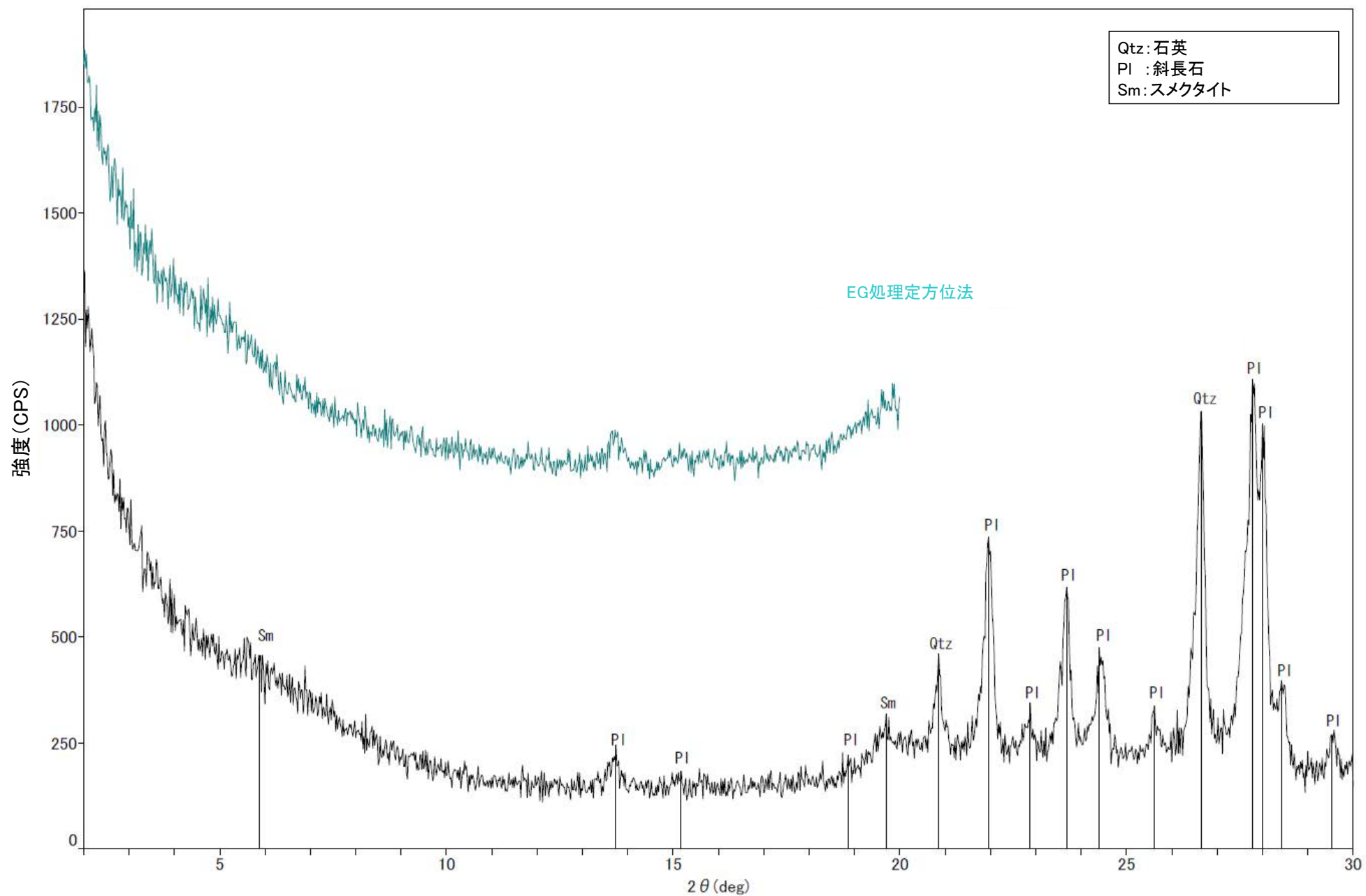
回折チャート



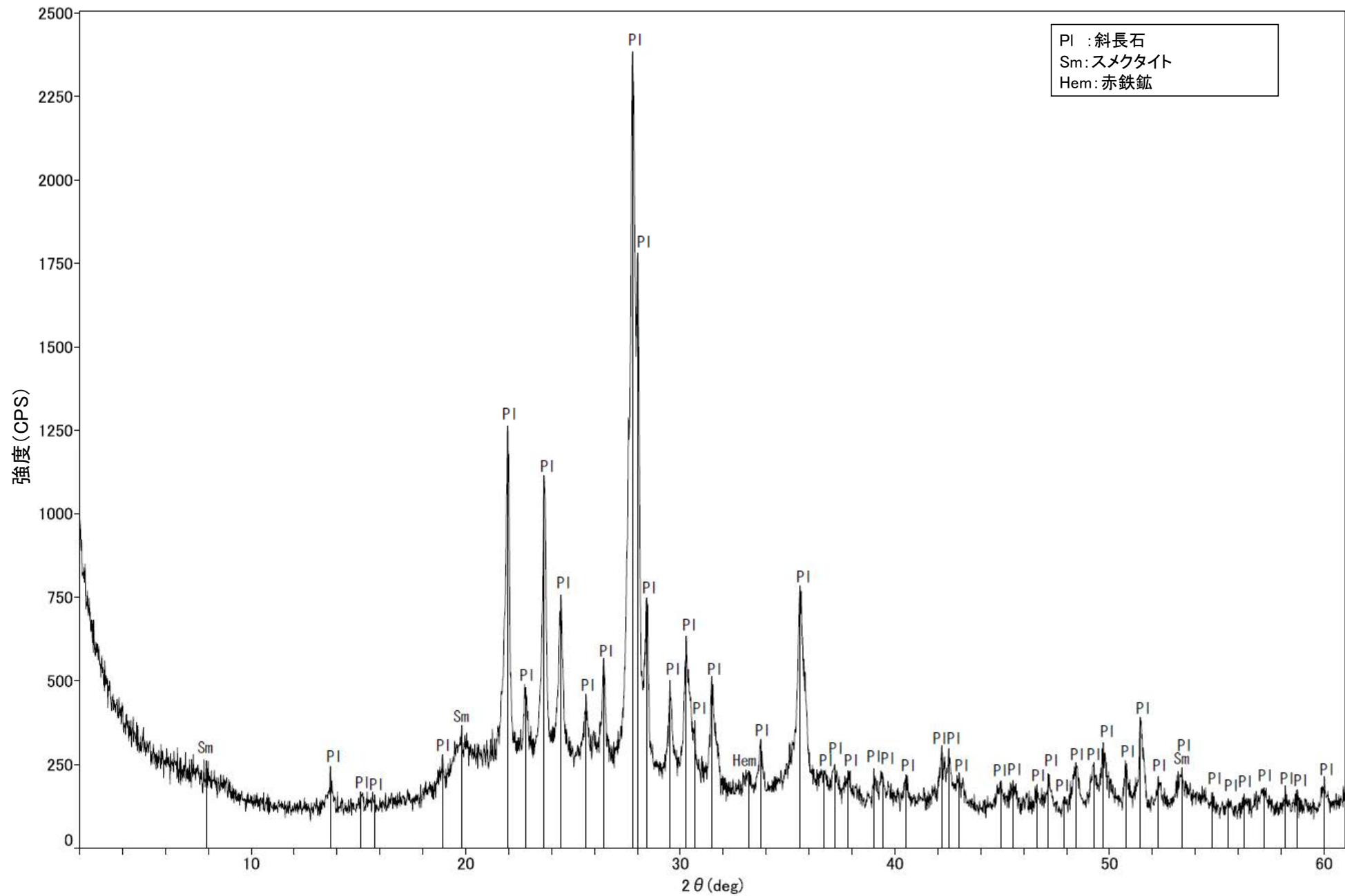
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



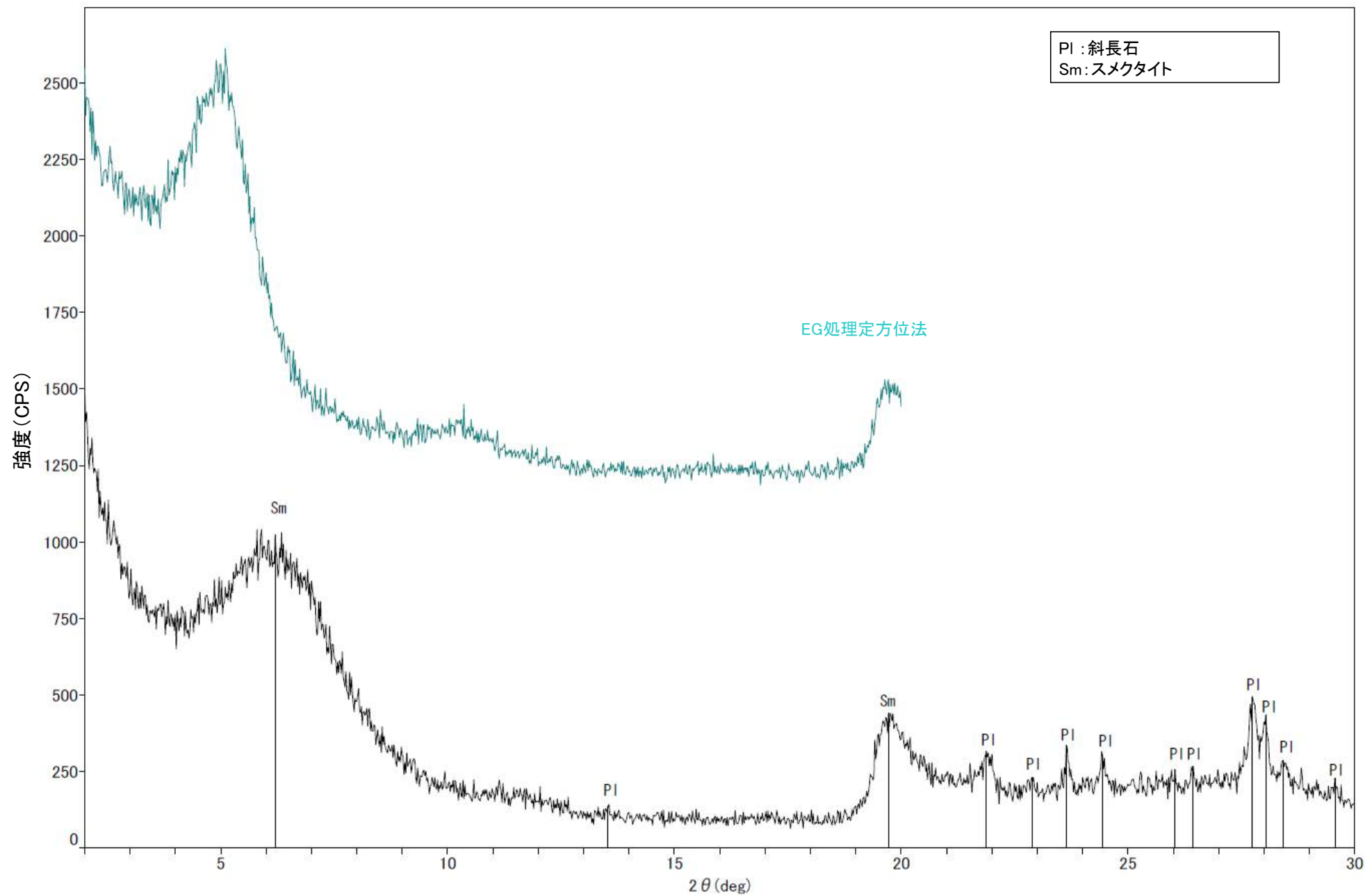
回折チャート



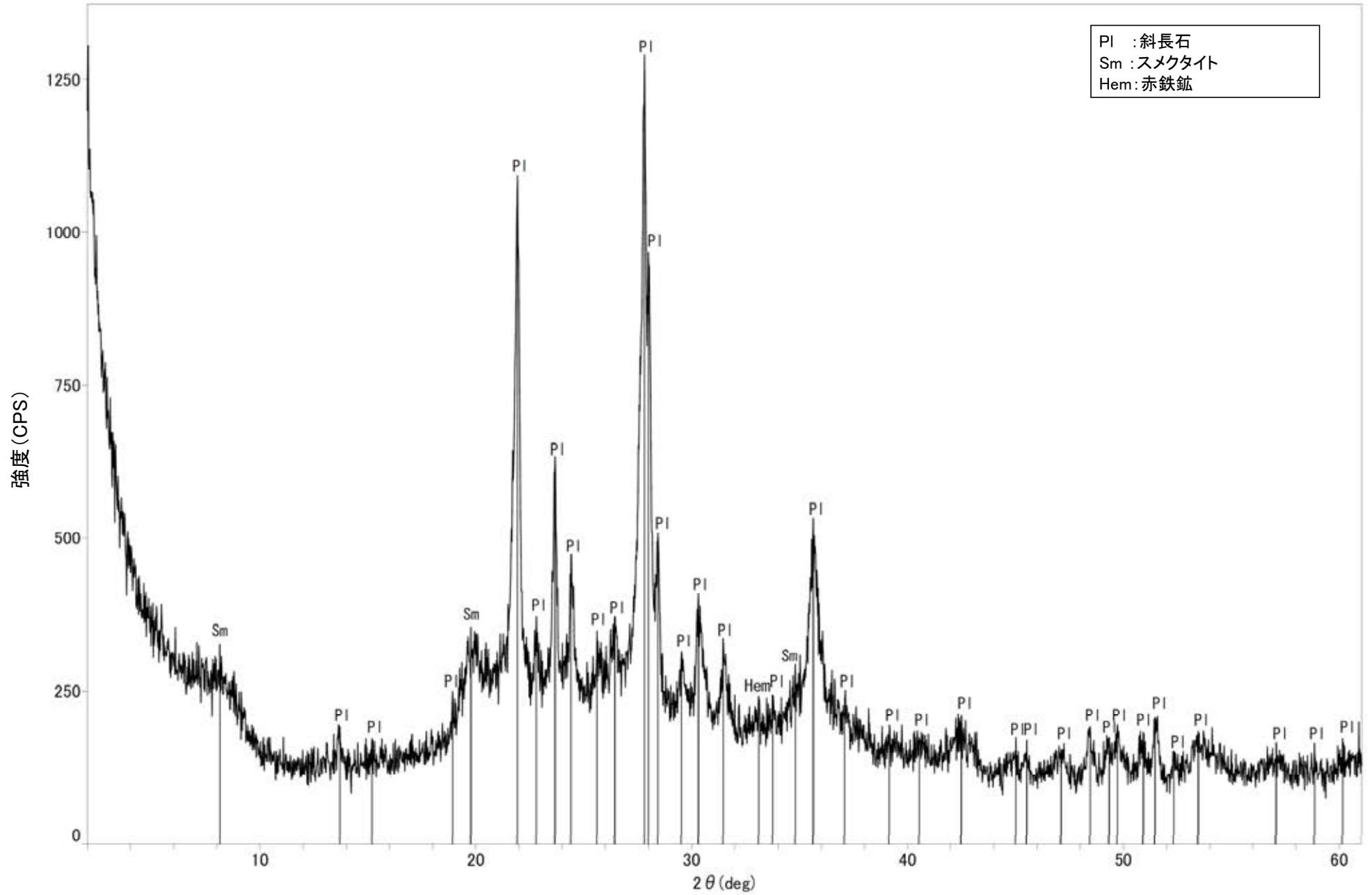
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



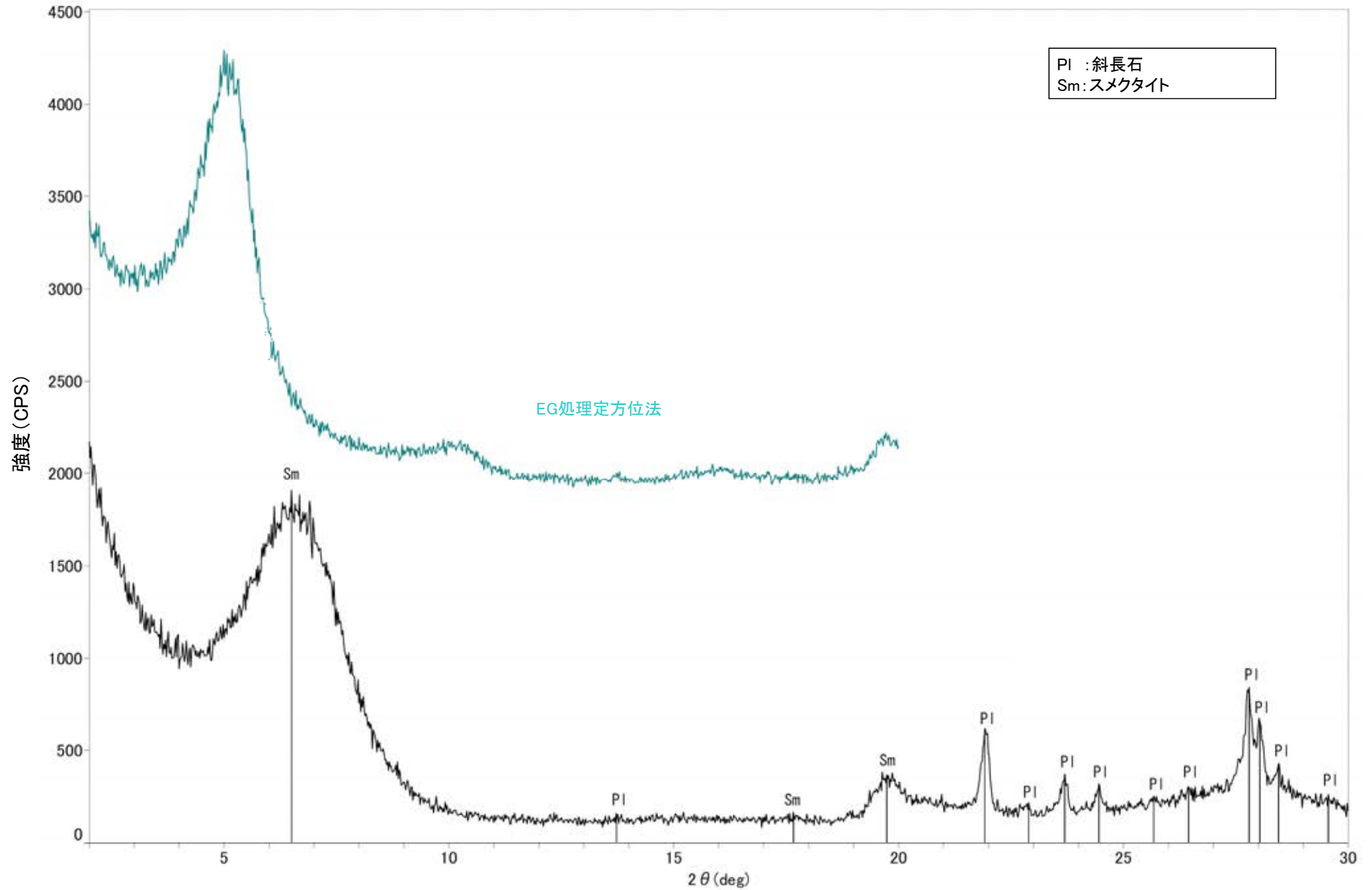
回折チャート



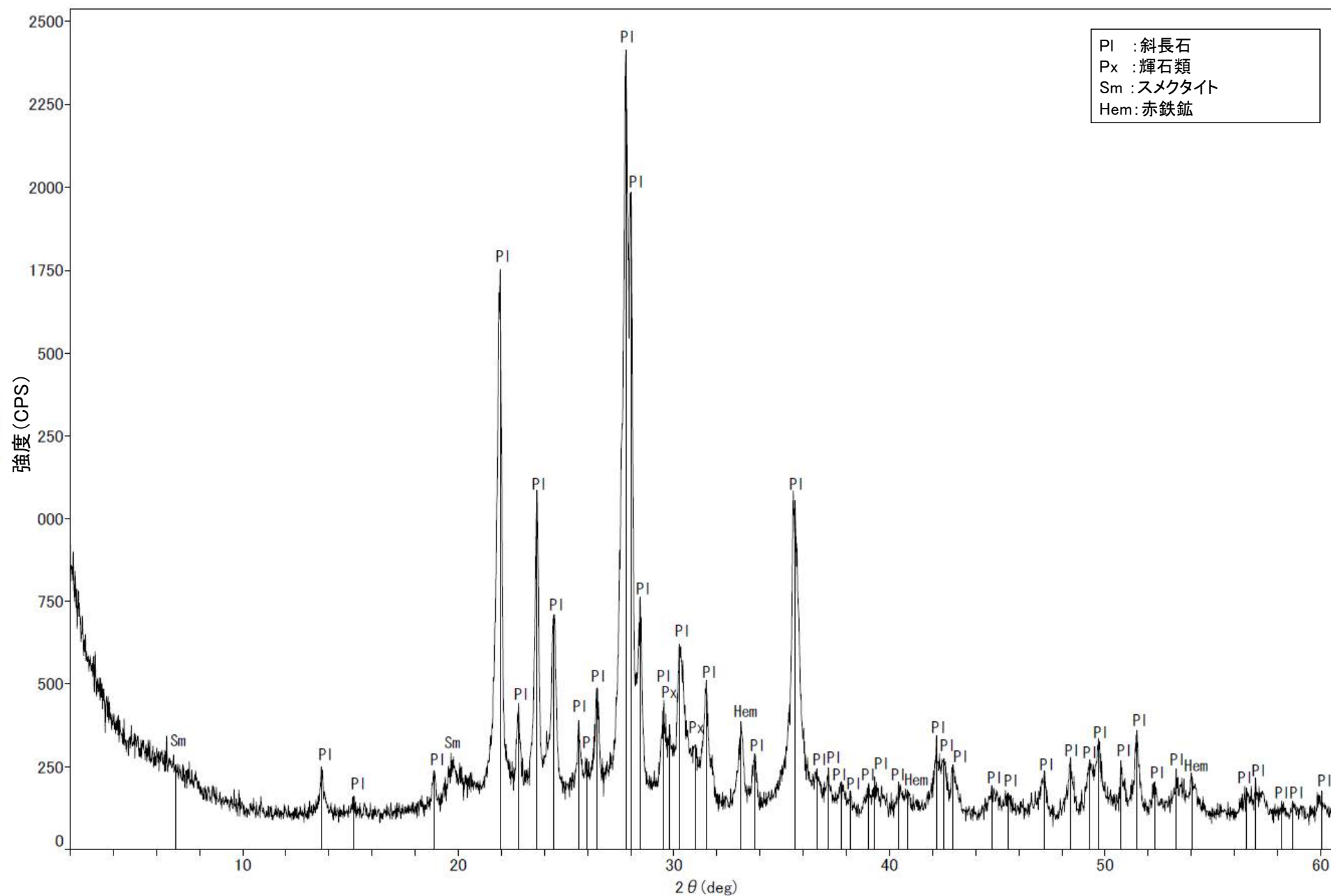
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



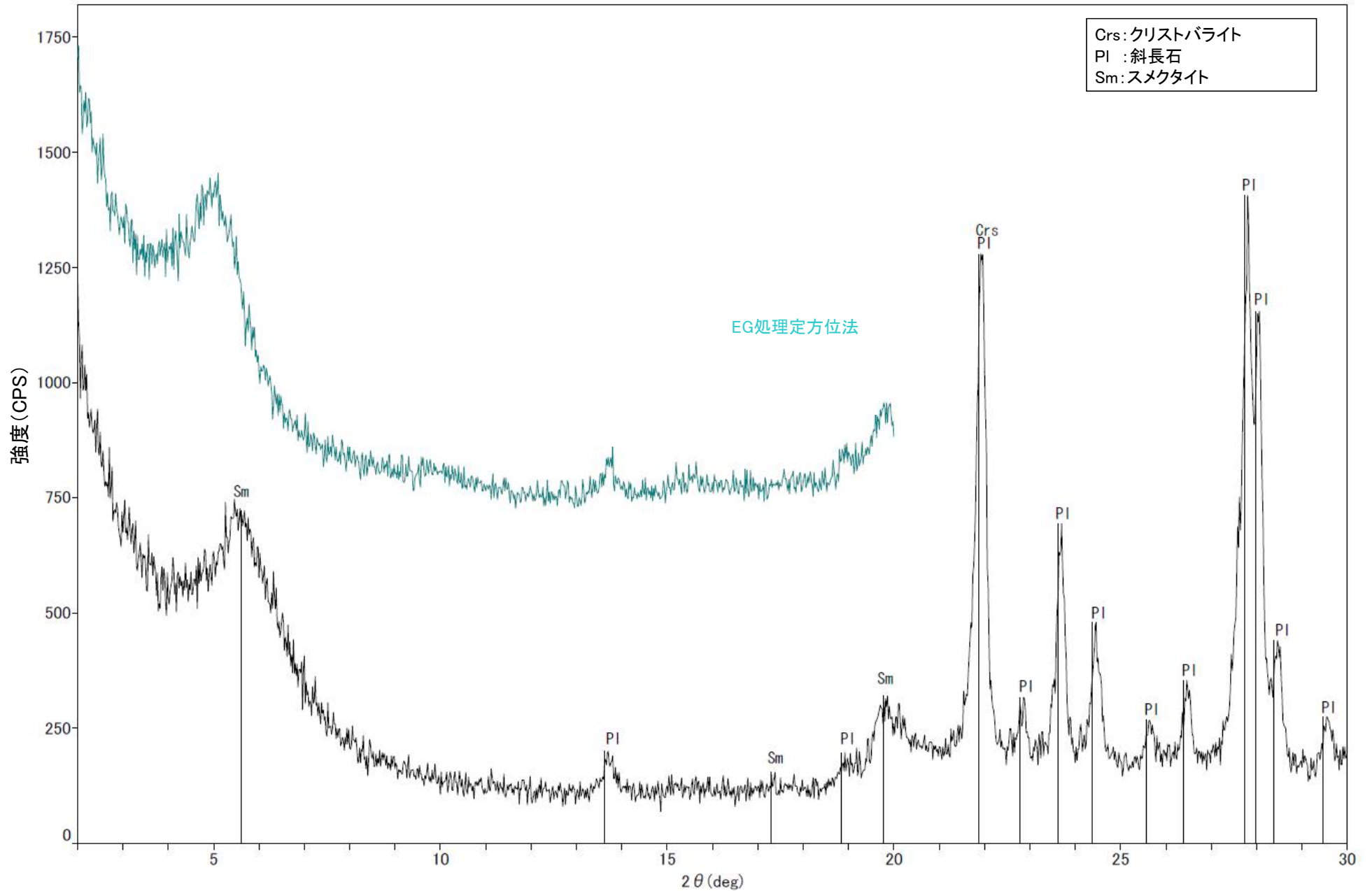
回折チャート



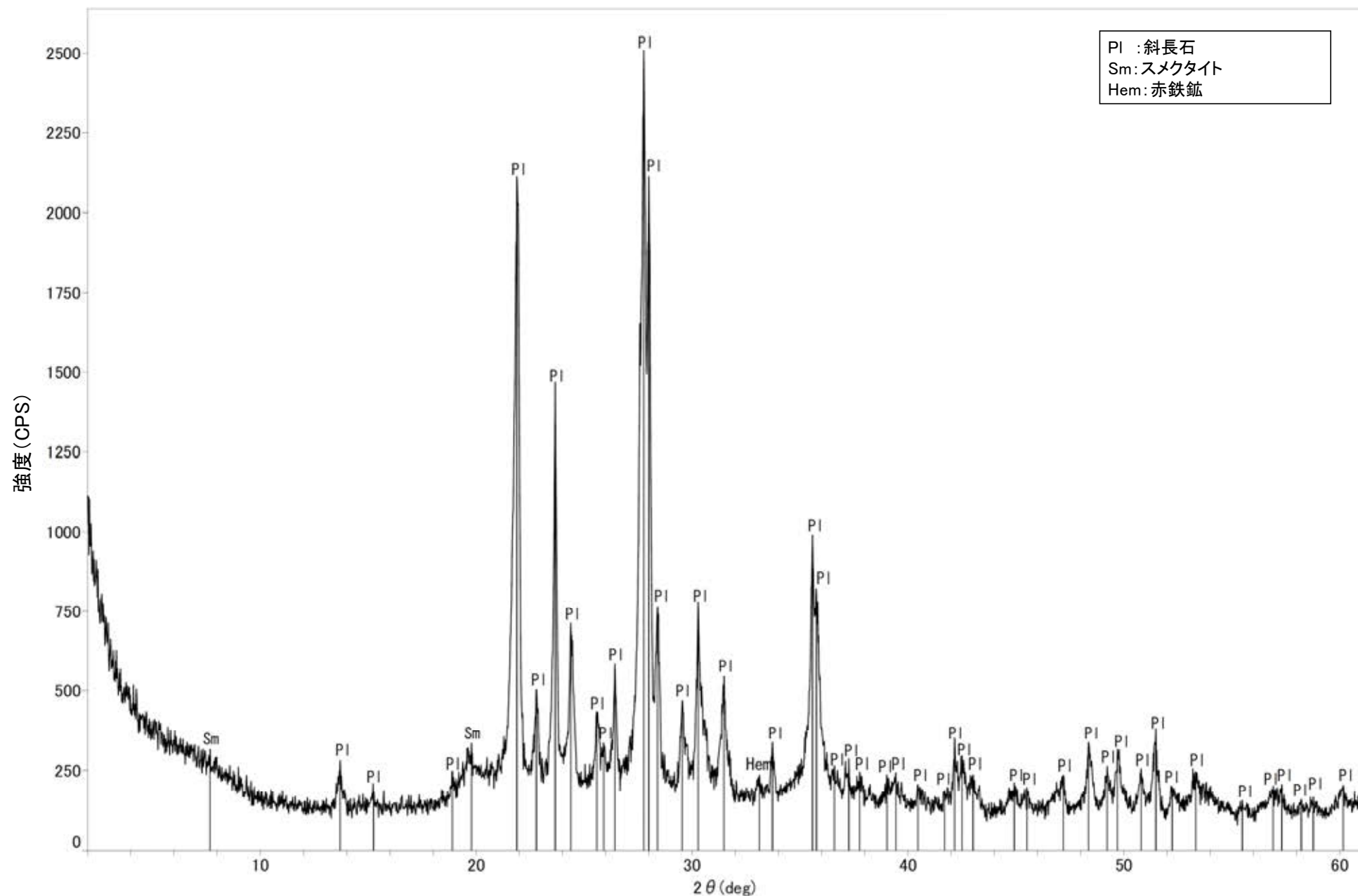
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



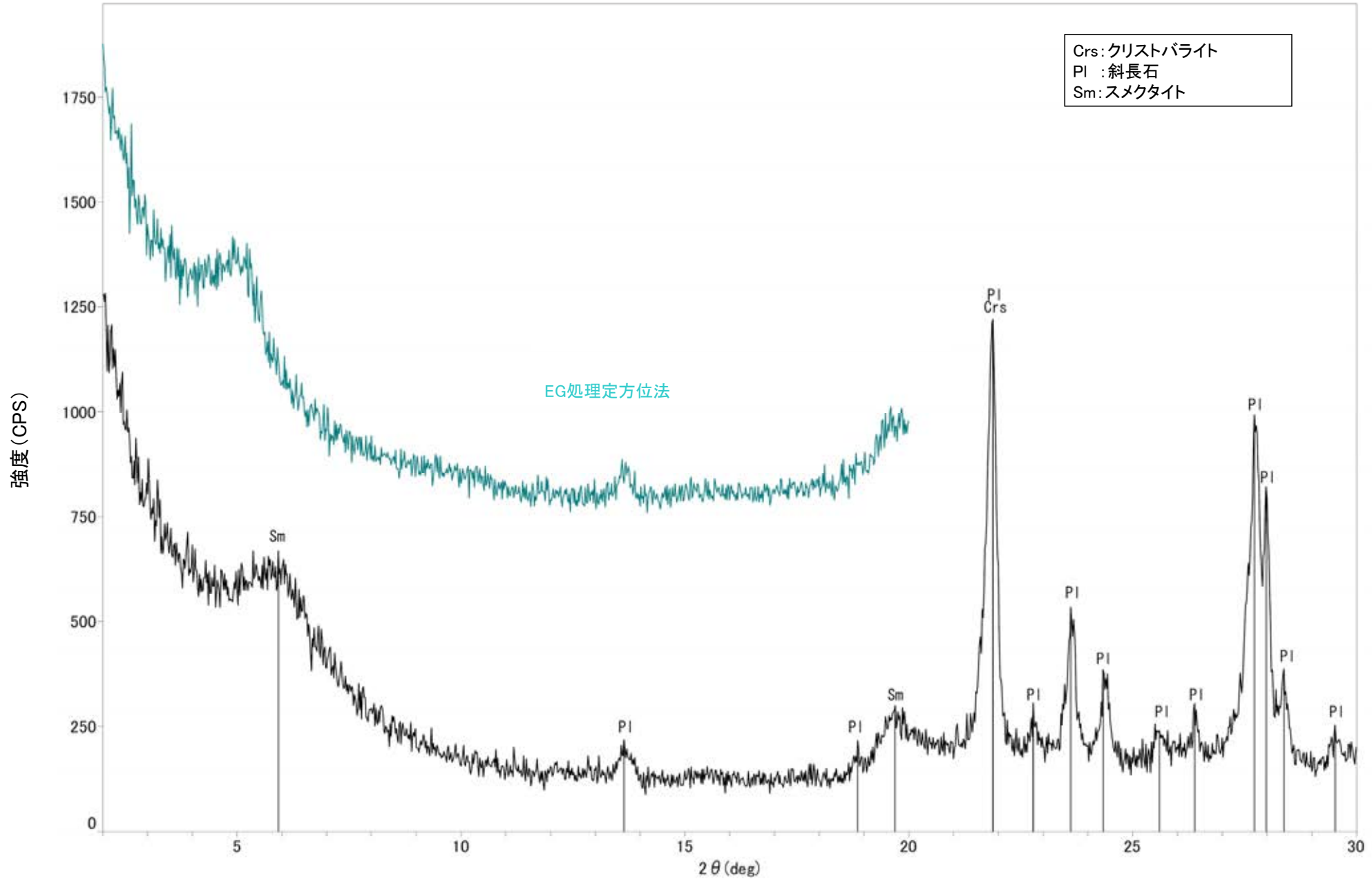
回折チャート



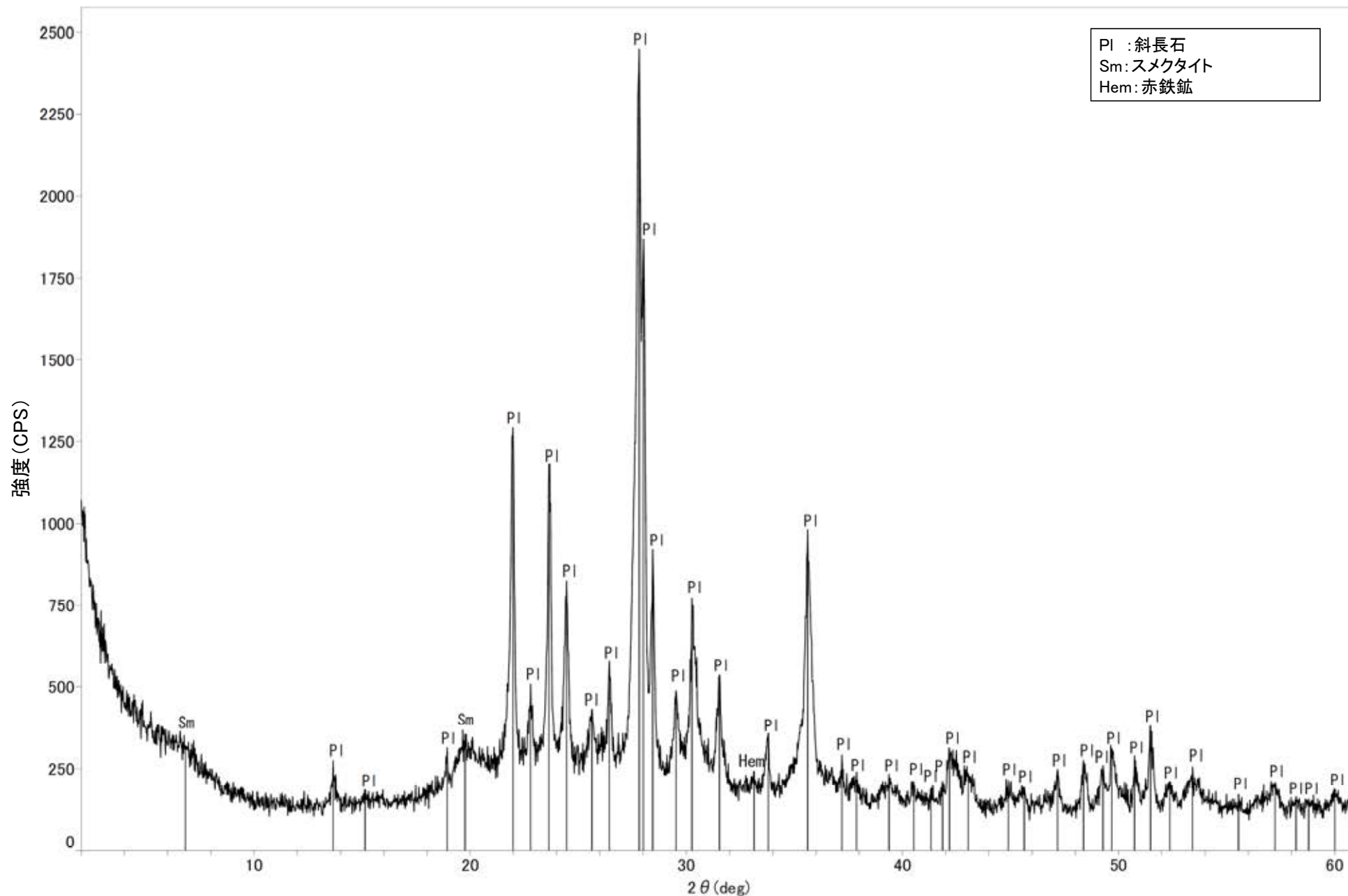
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



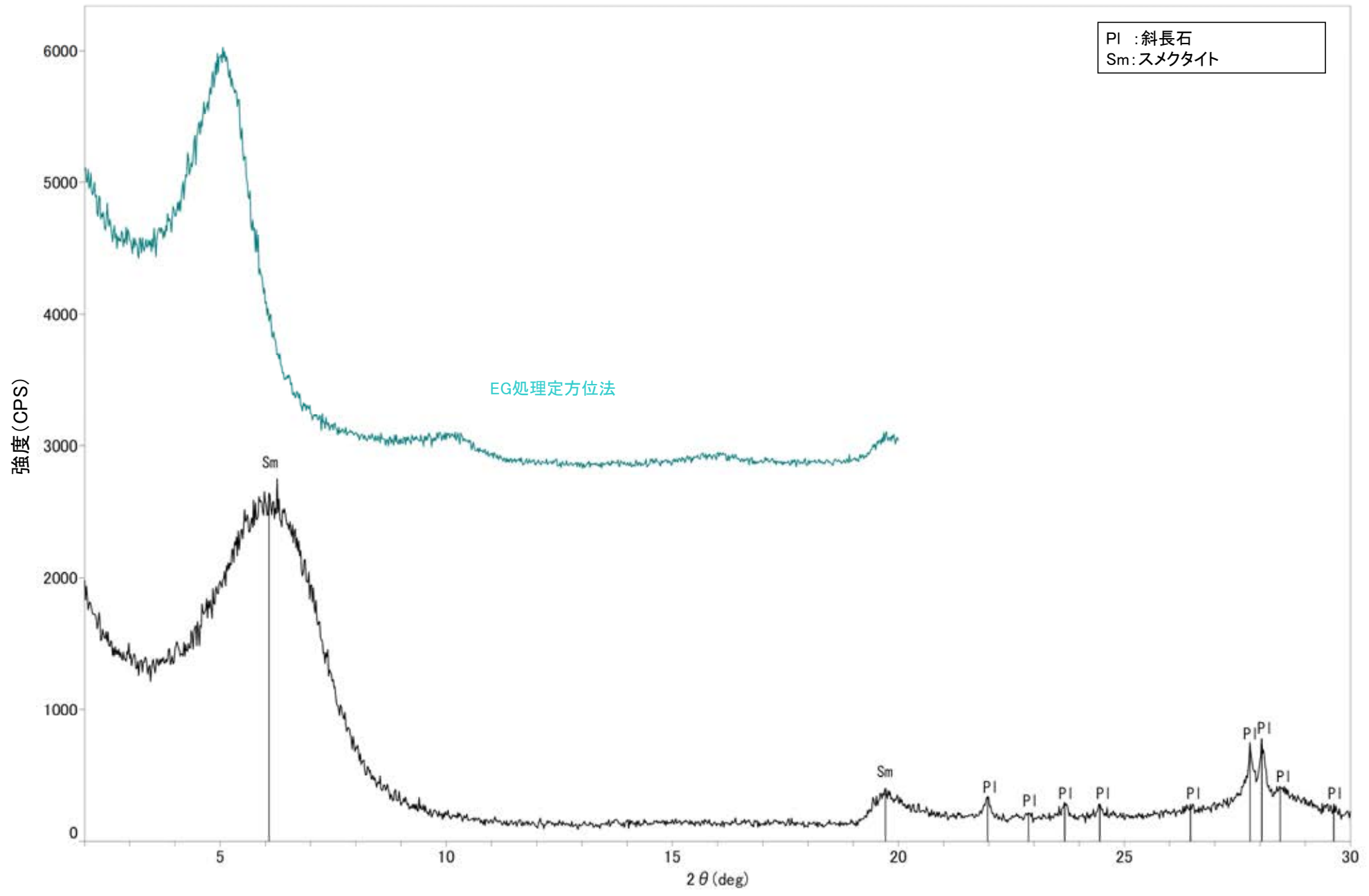
回折チャート



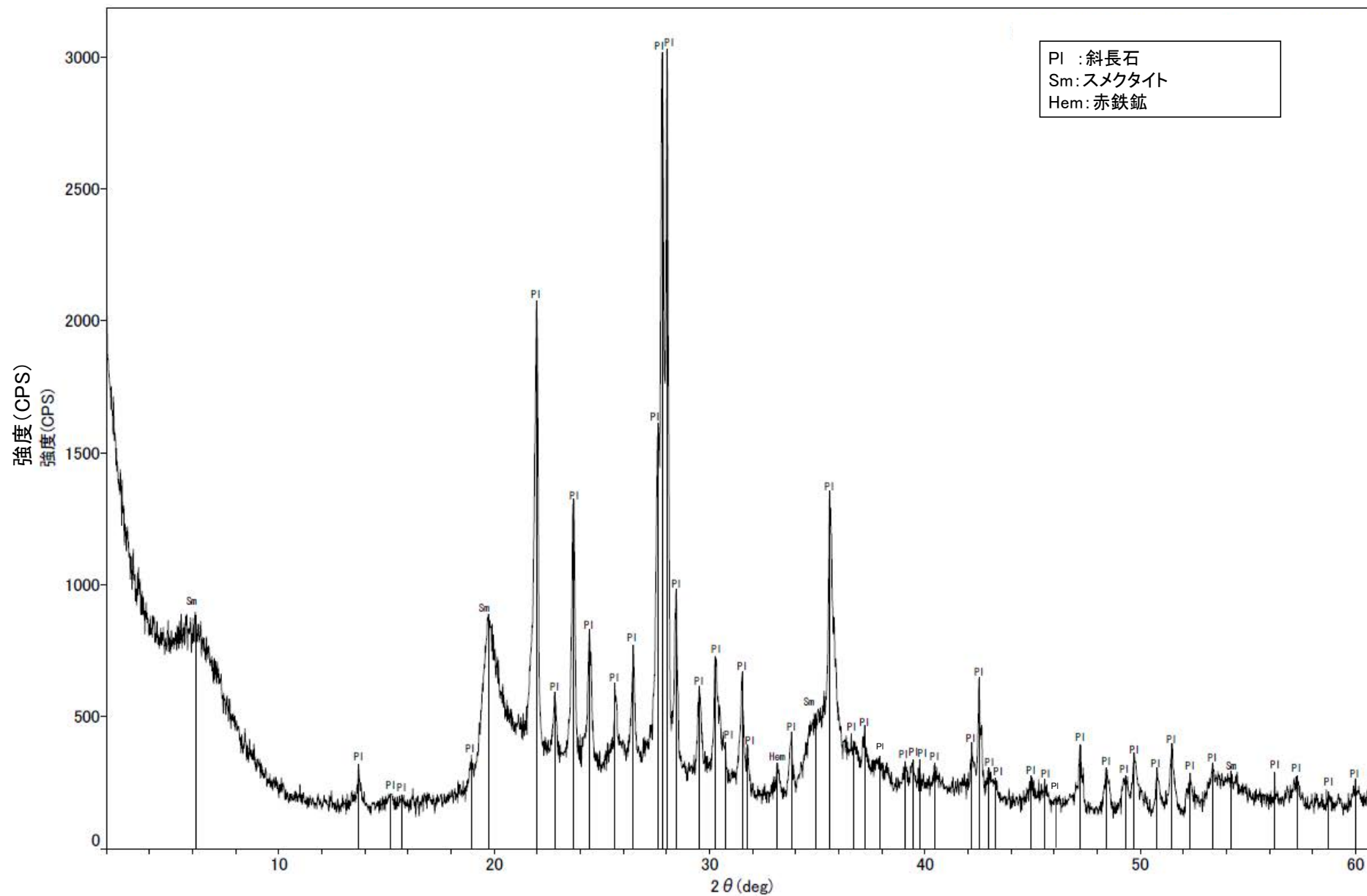
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



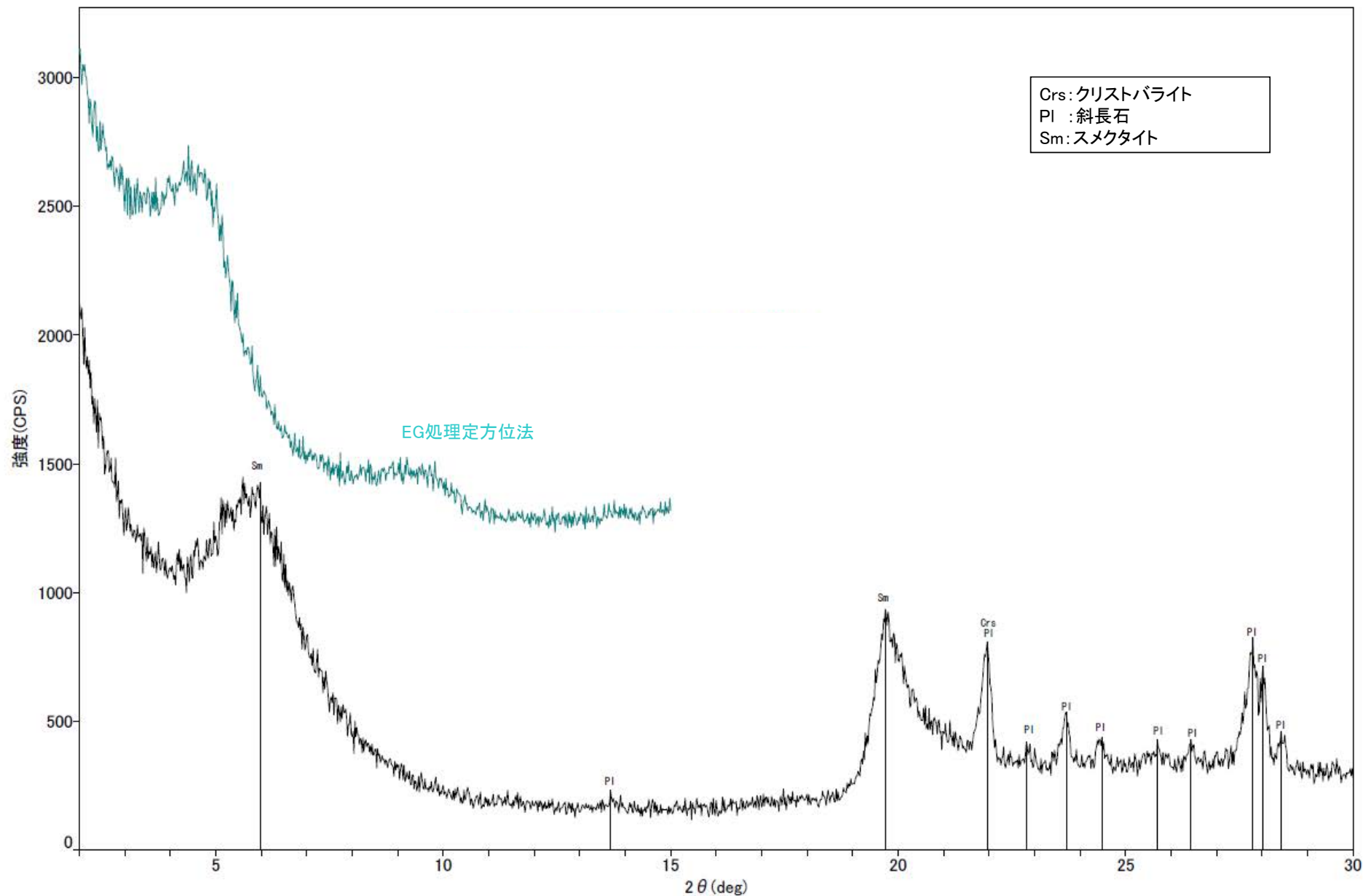
回折チャート



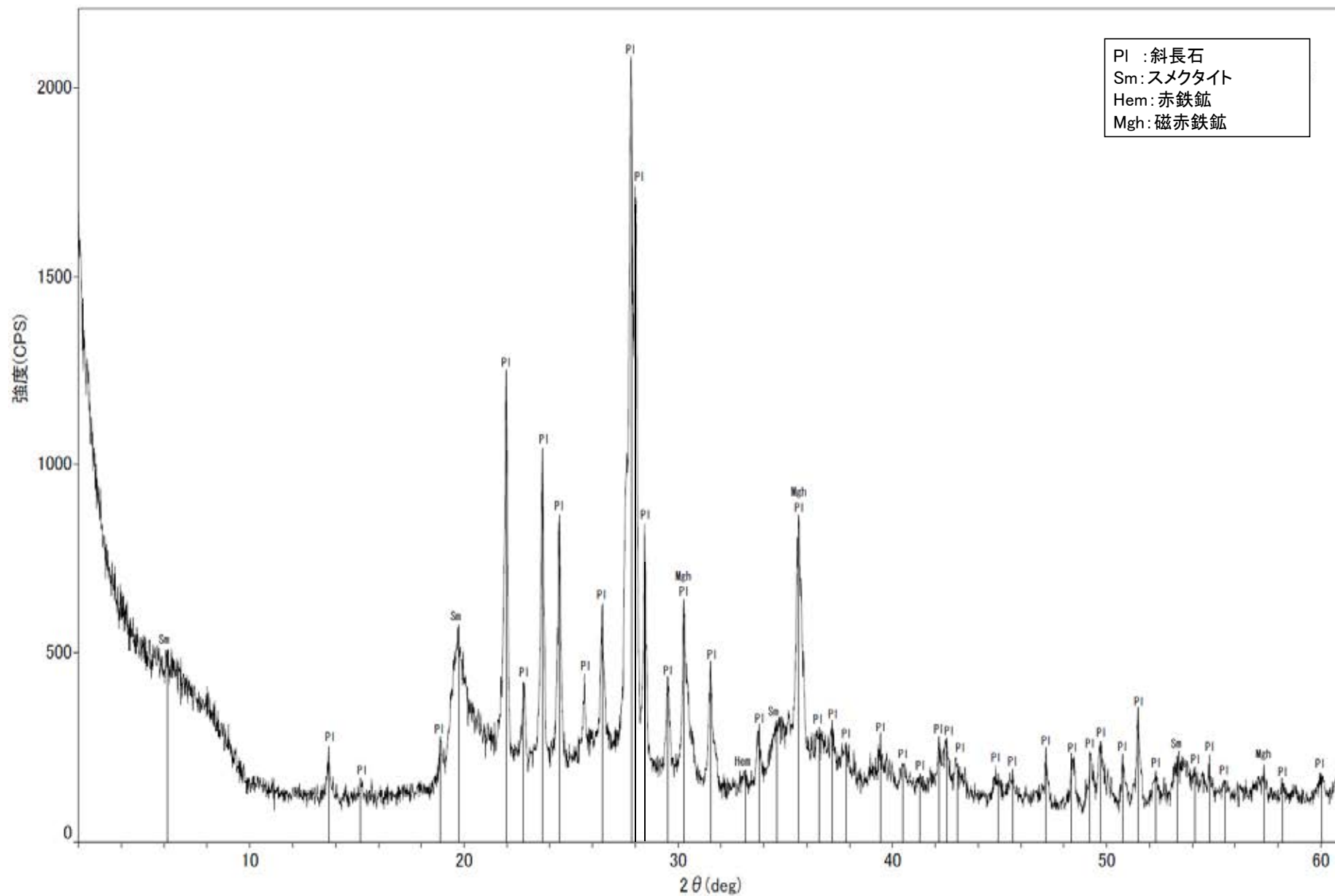
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



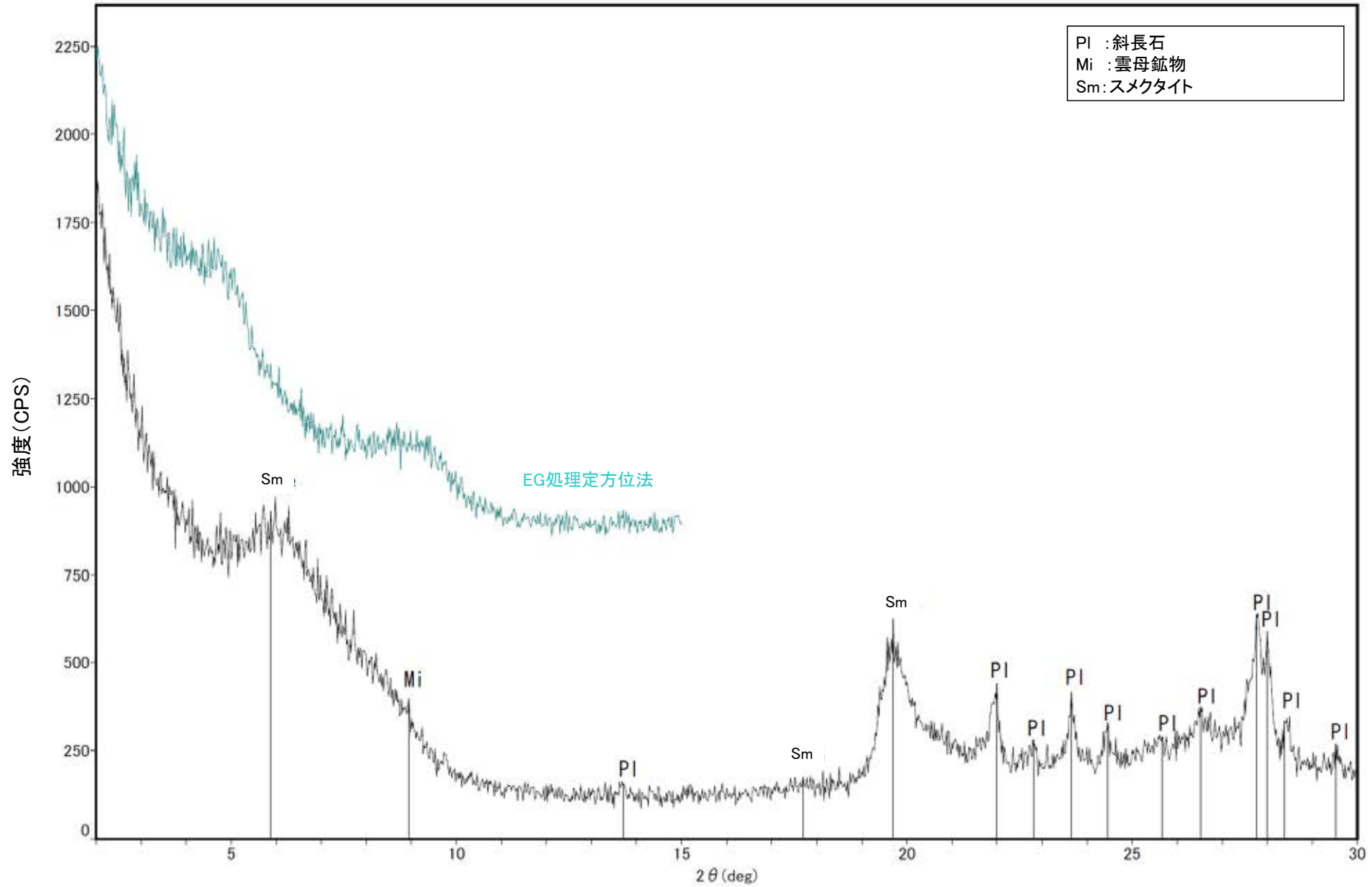
回折チャート



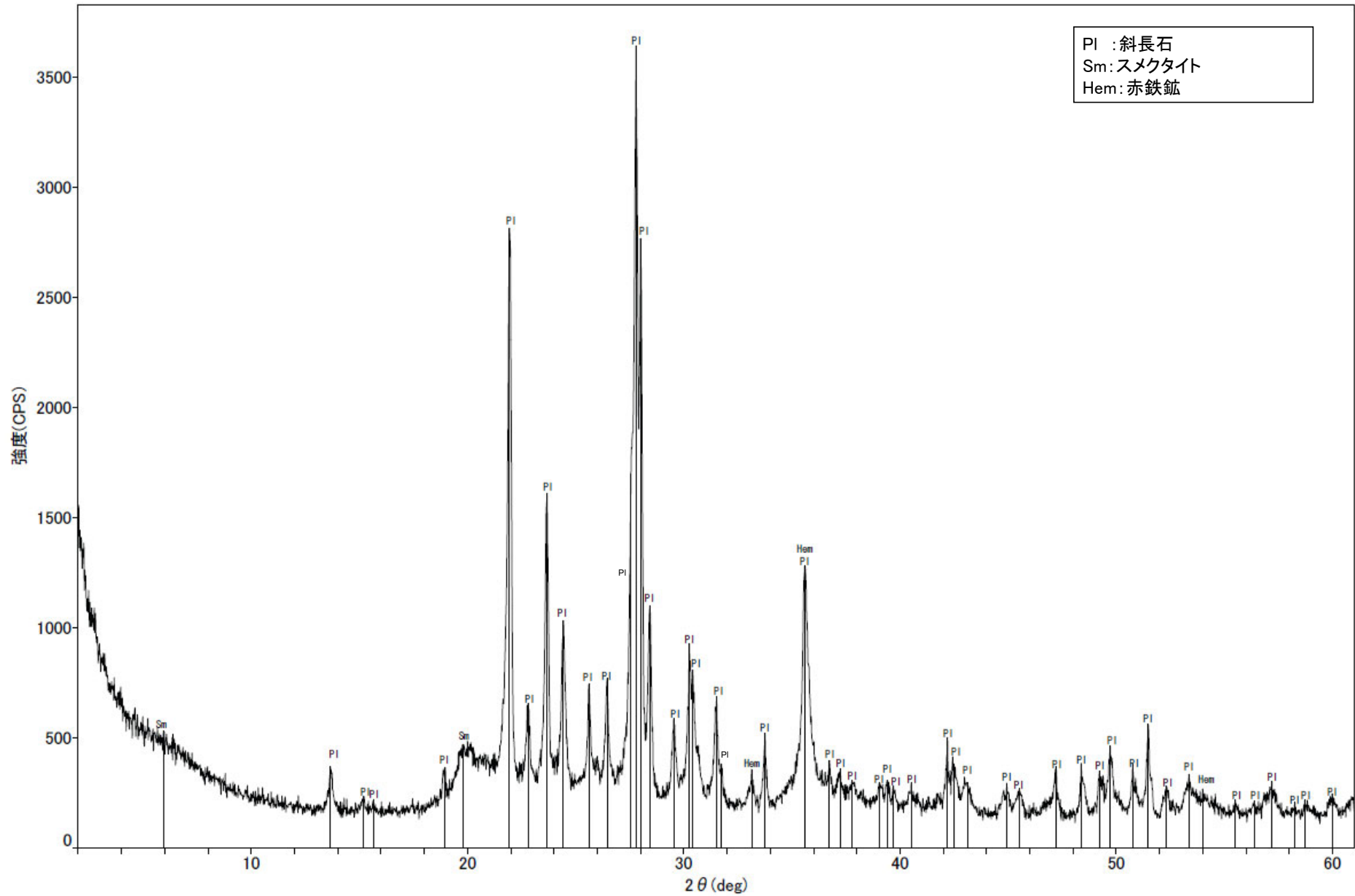
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



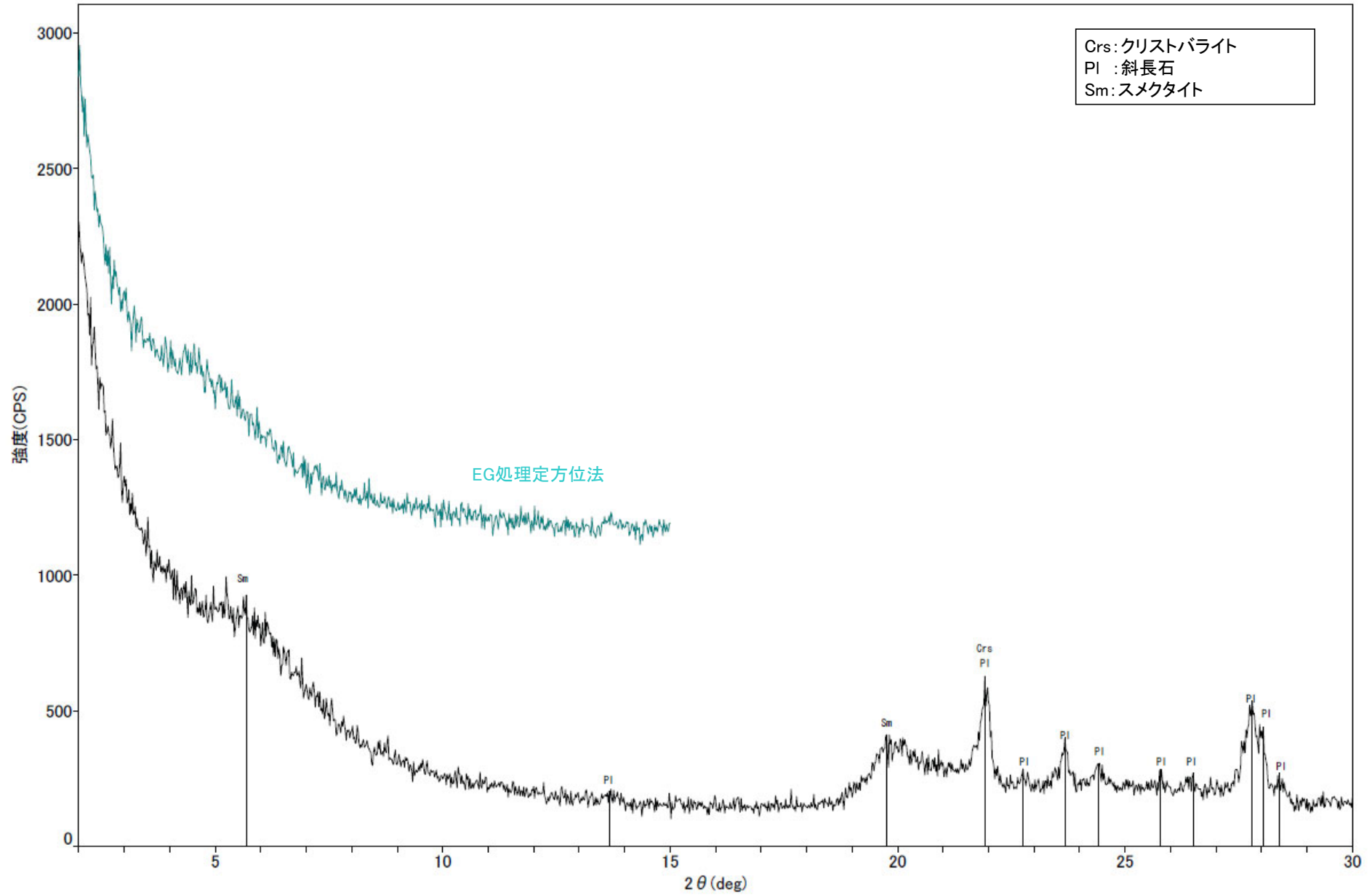
回折チャート



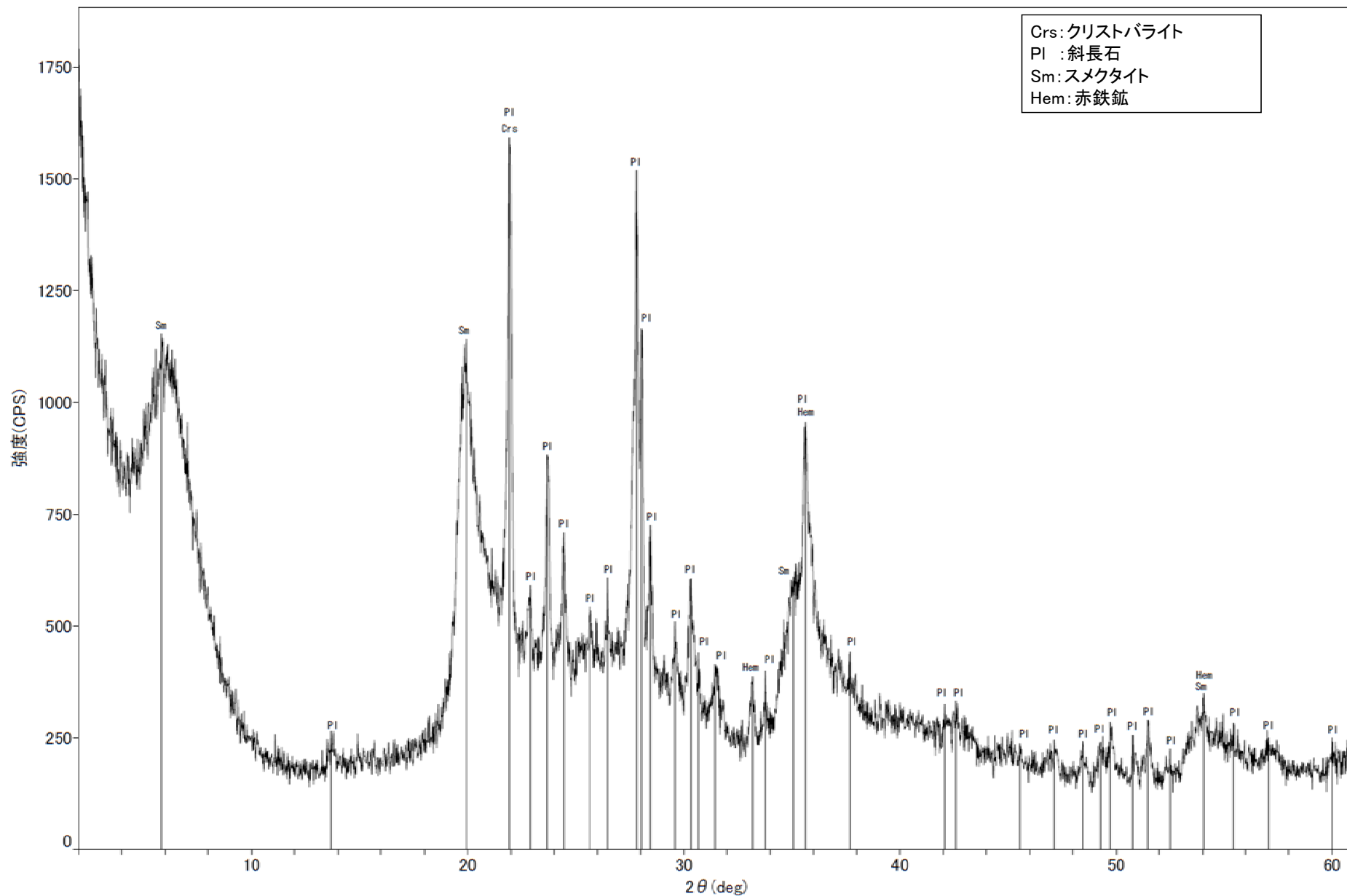
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



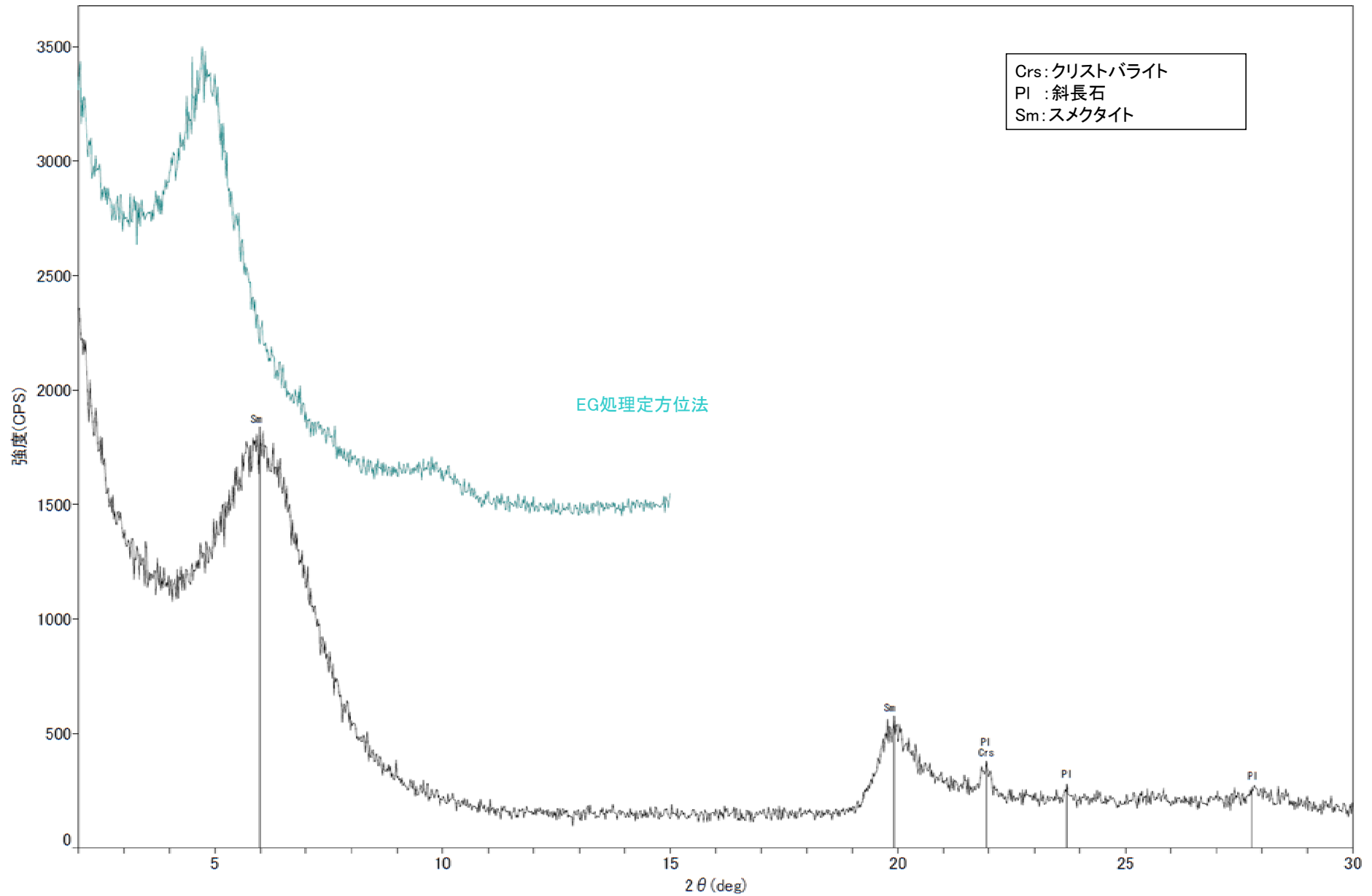
回折チャート



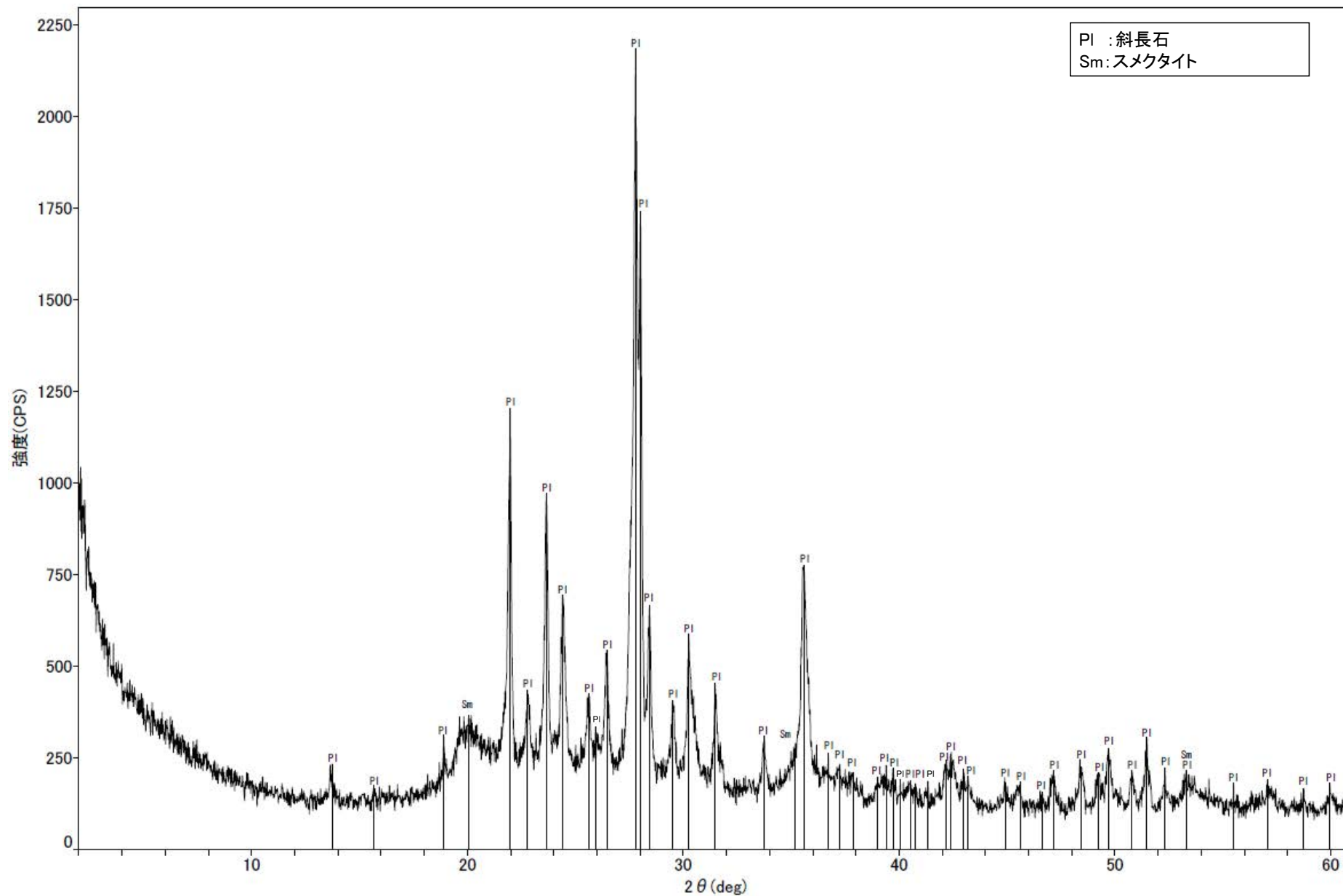
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



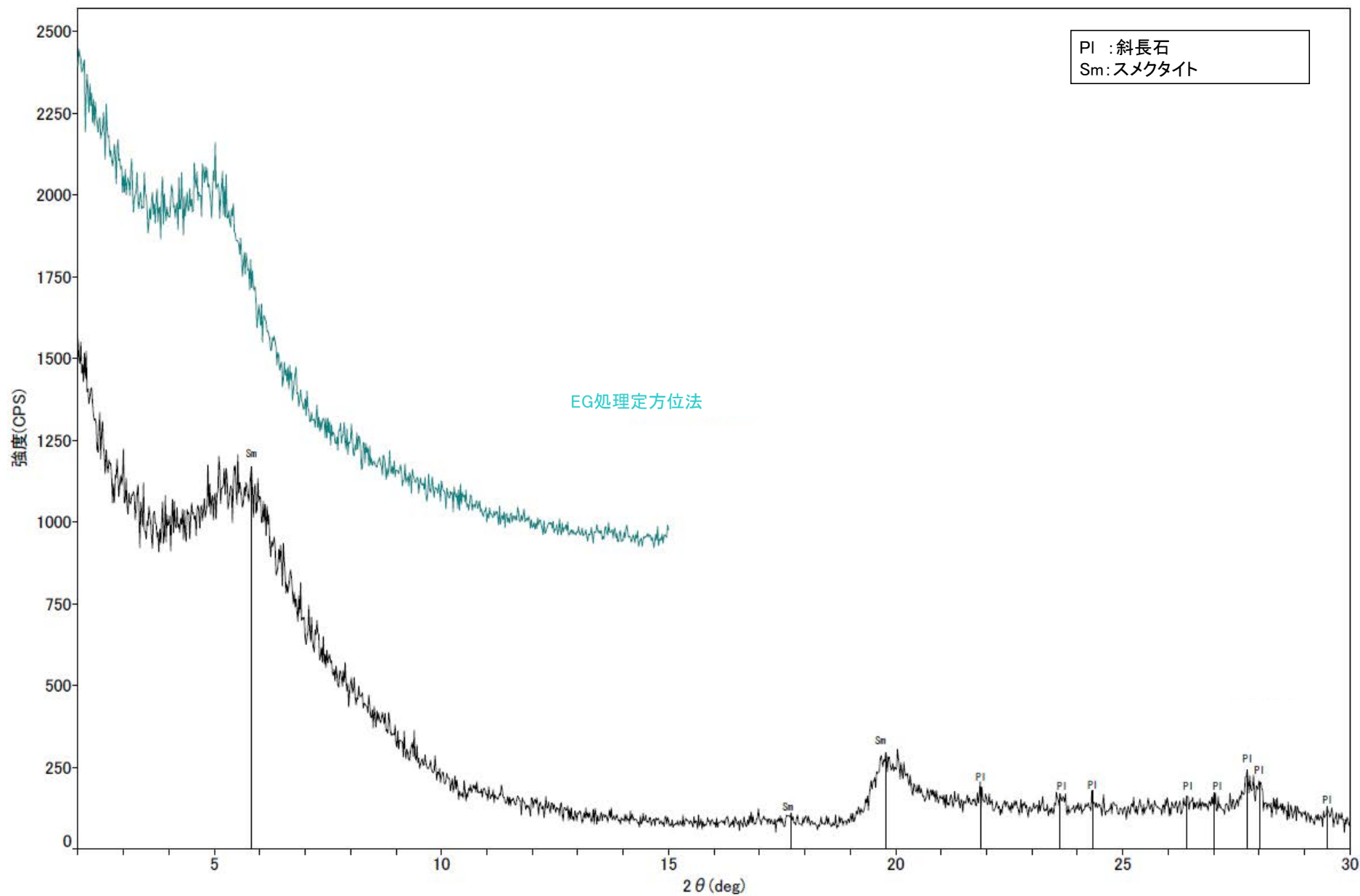
回折チャート



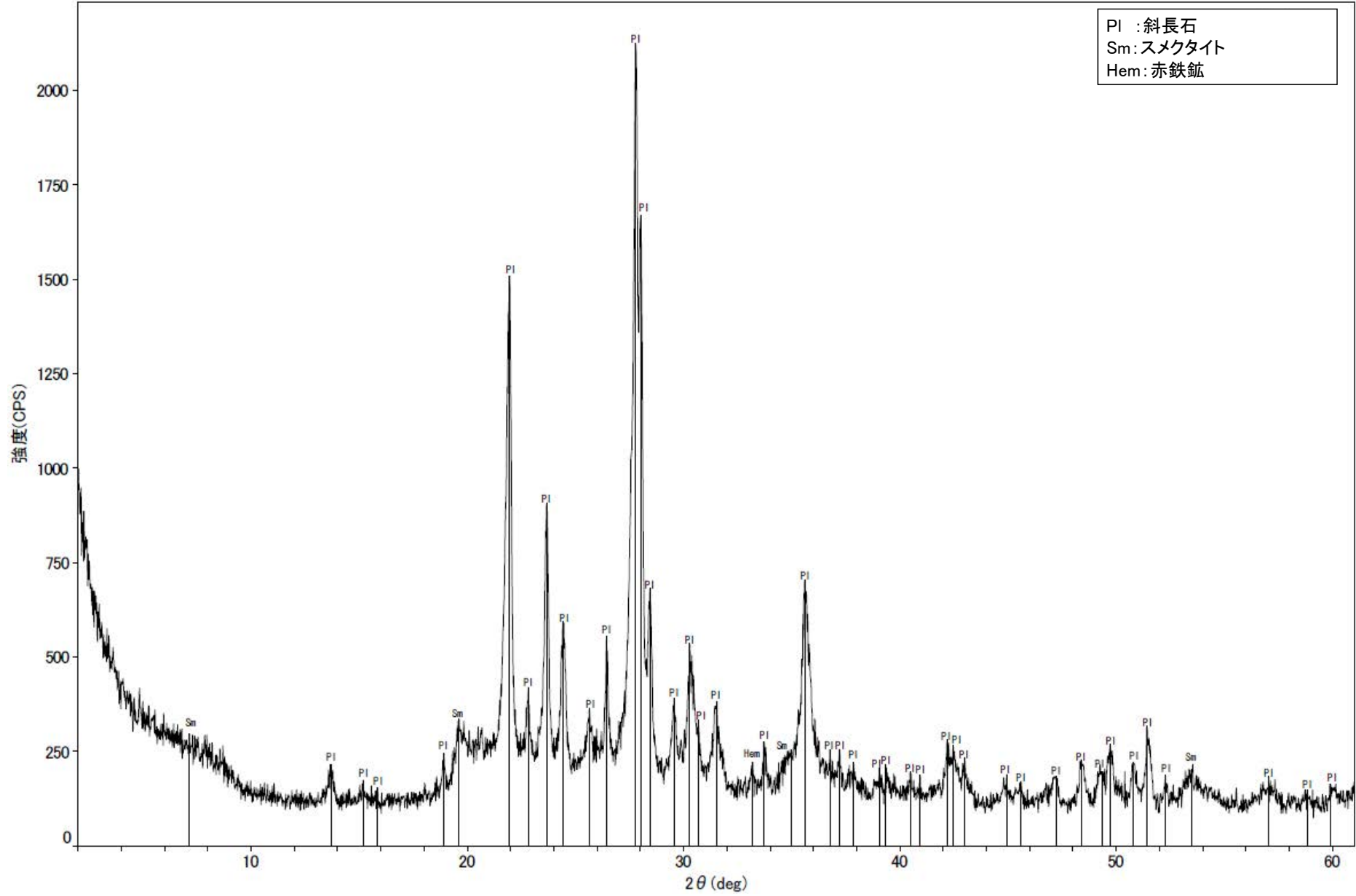
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



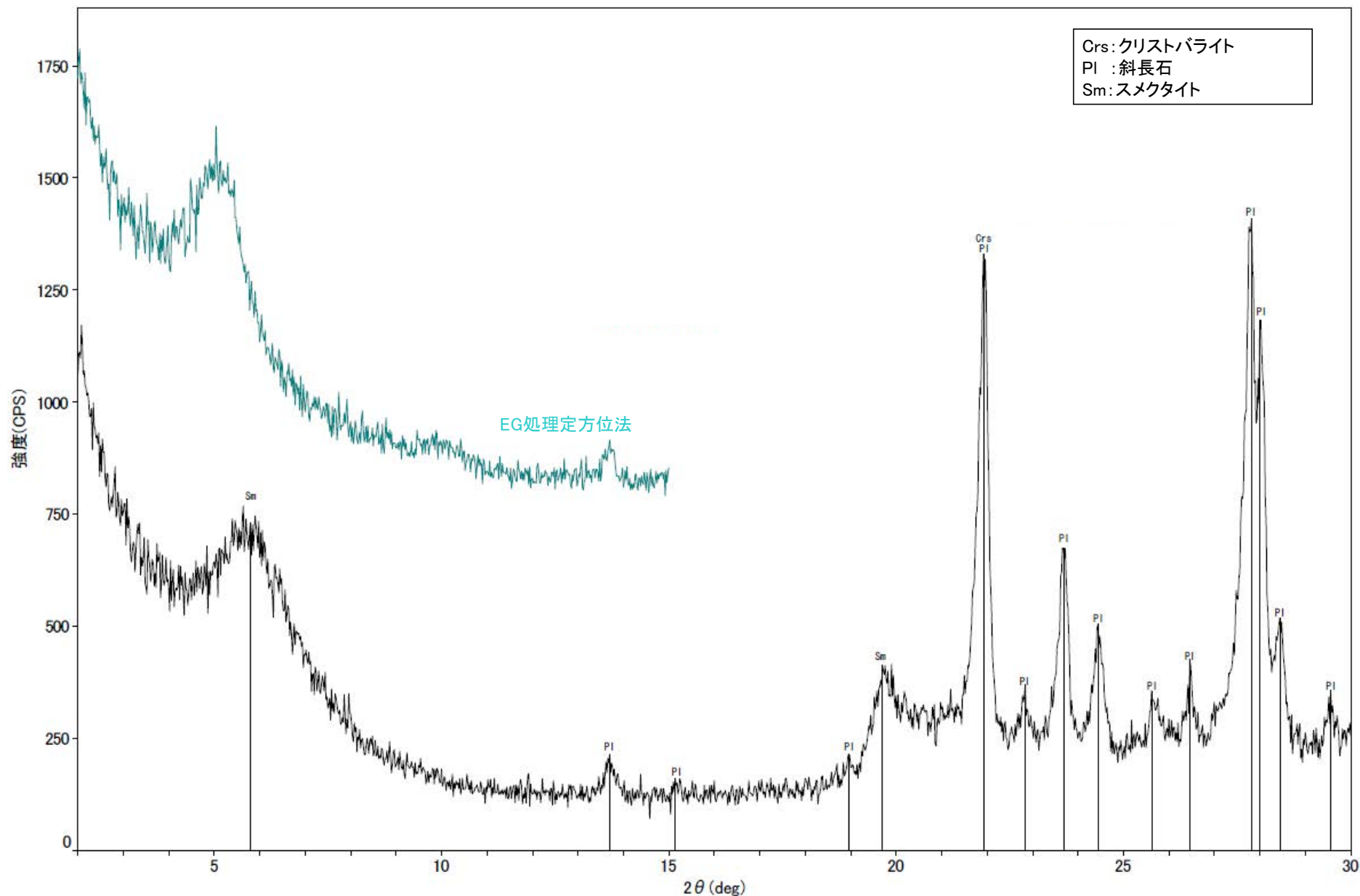
回折チャート



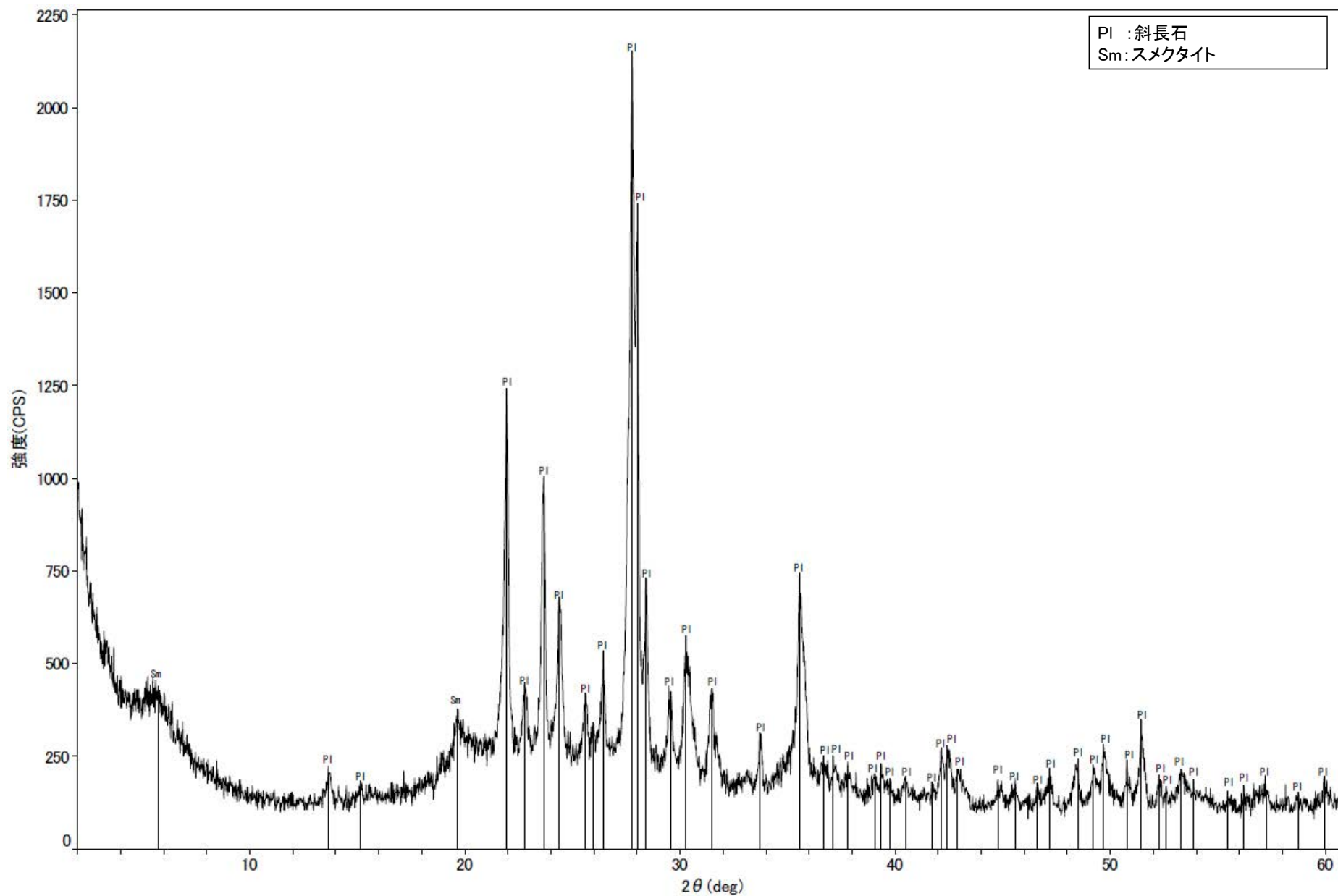
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



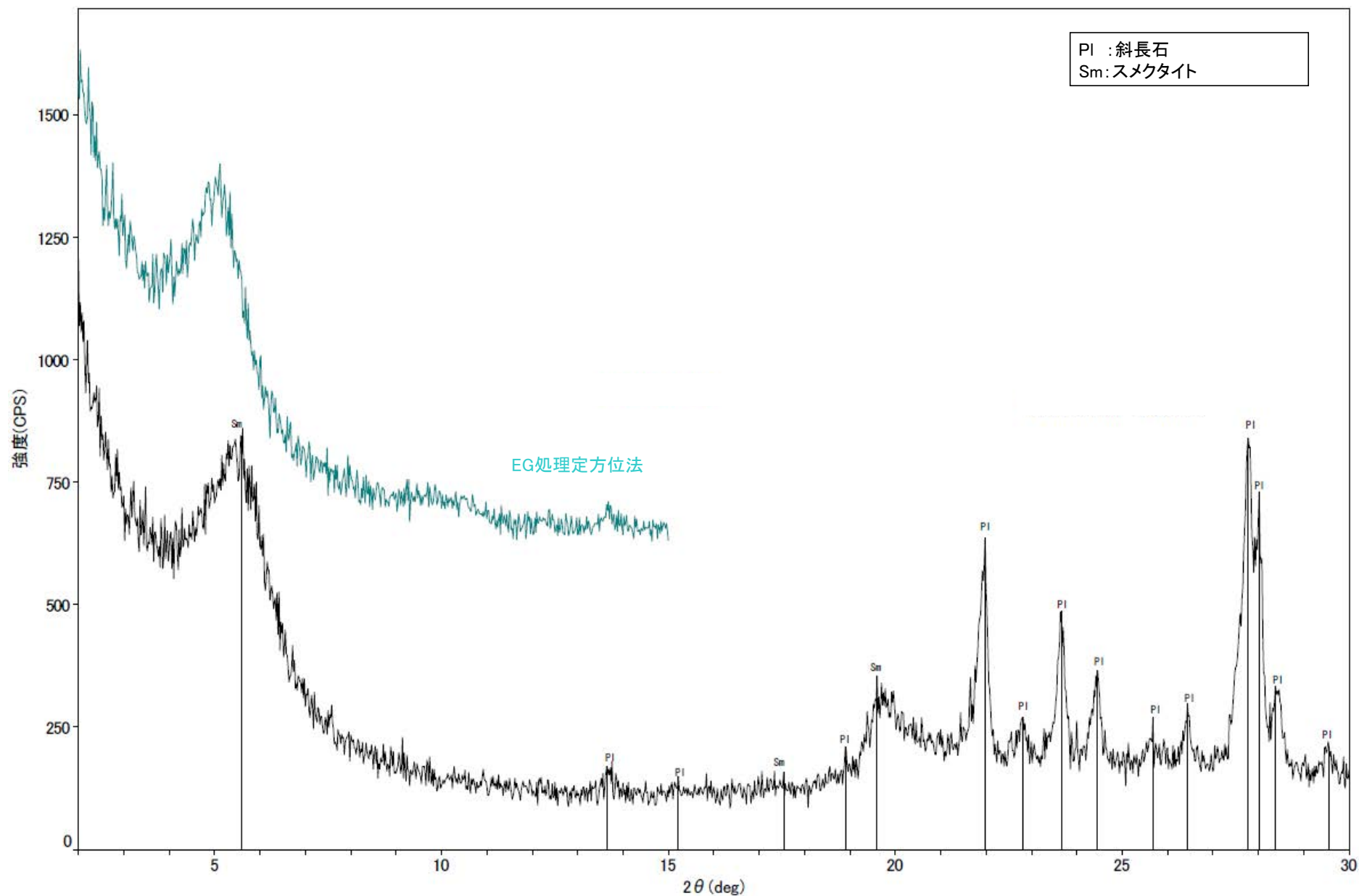
回折チャート



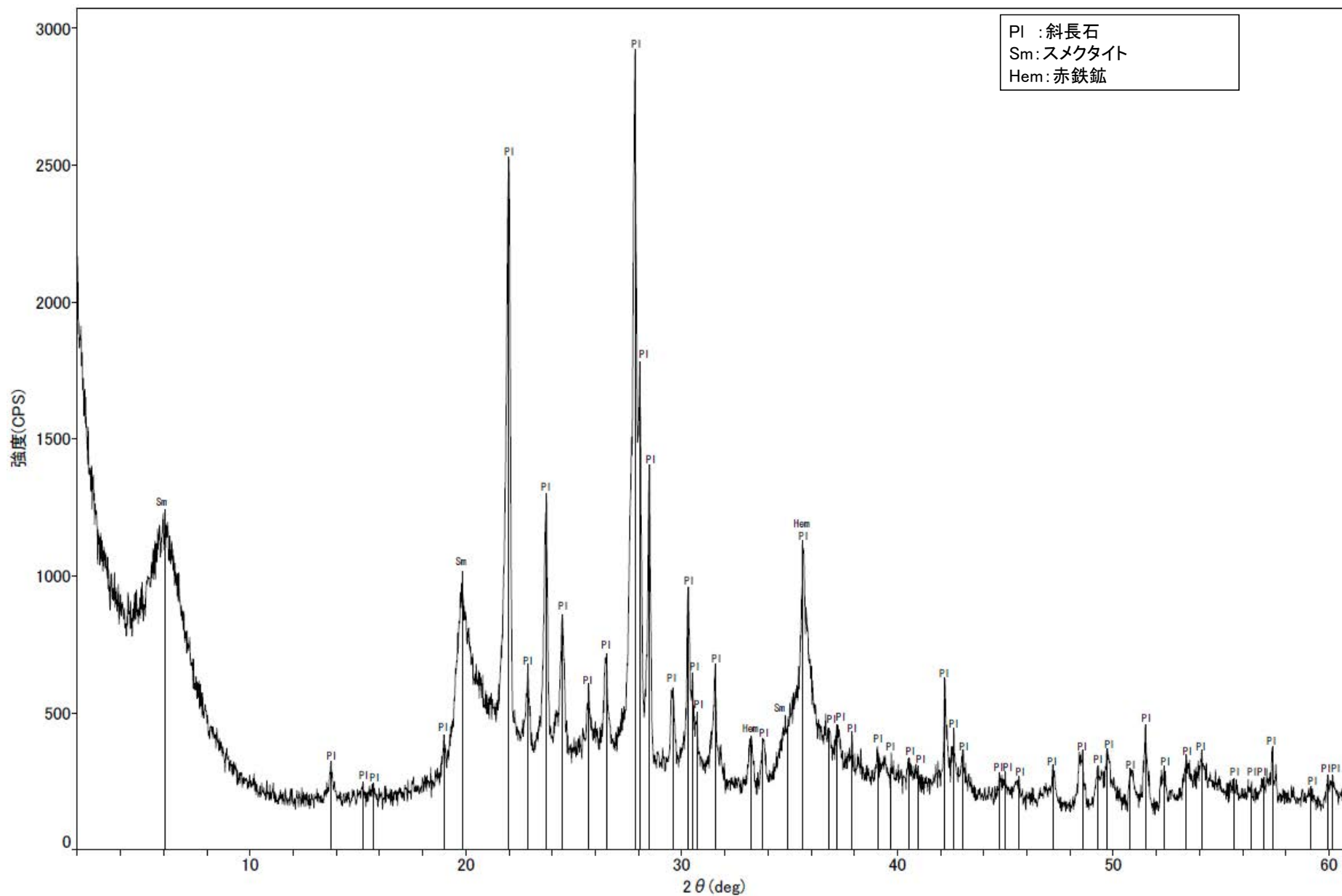
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



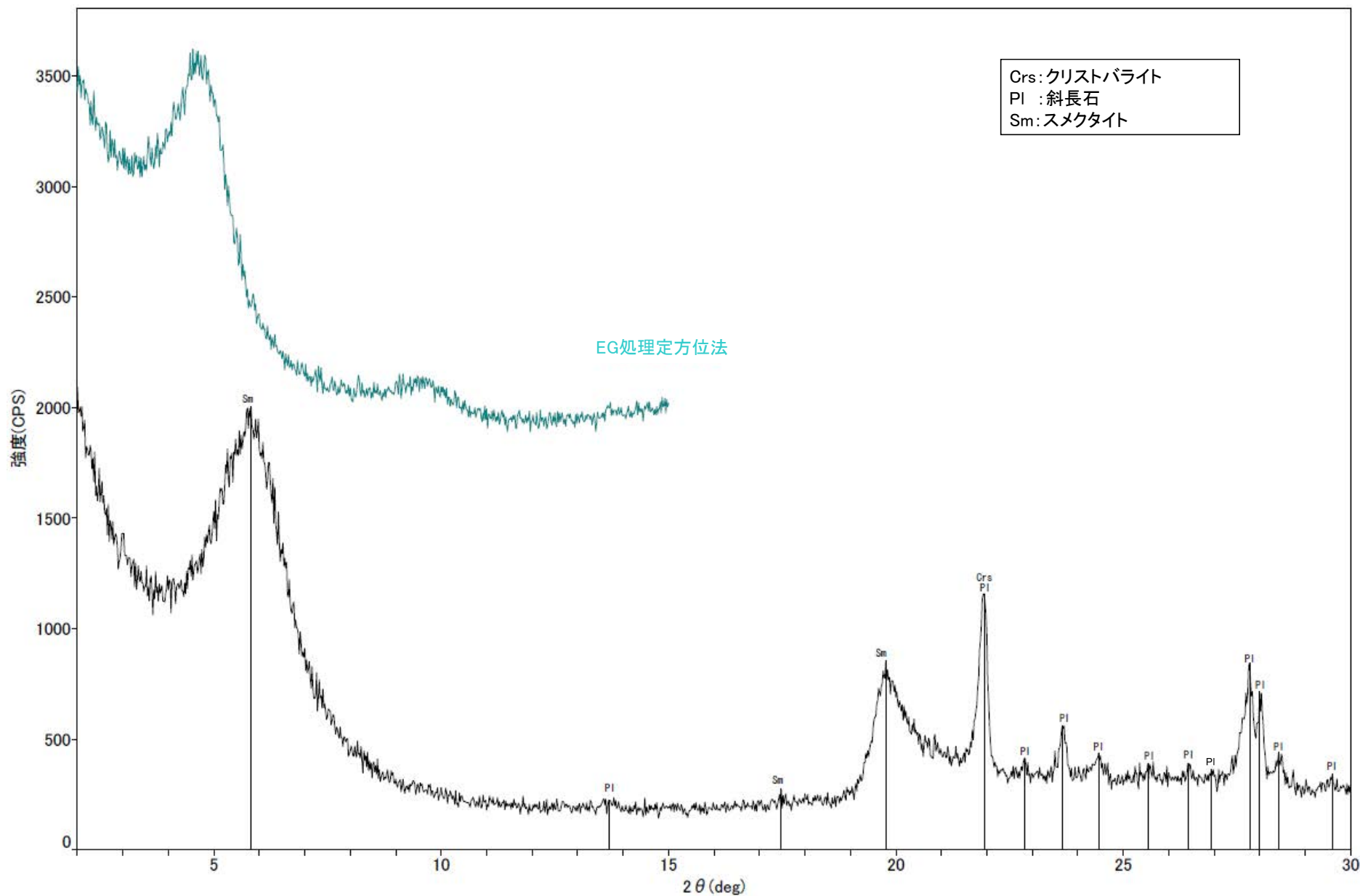
回折チャート



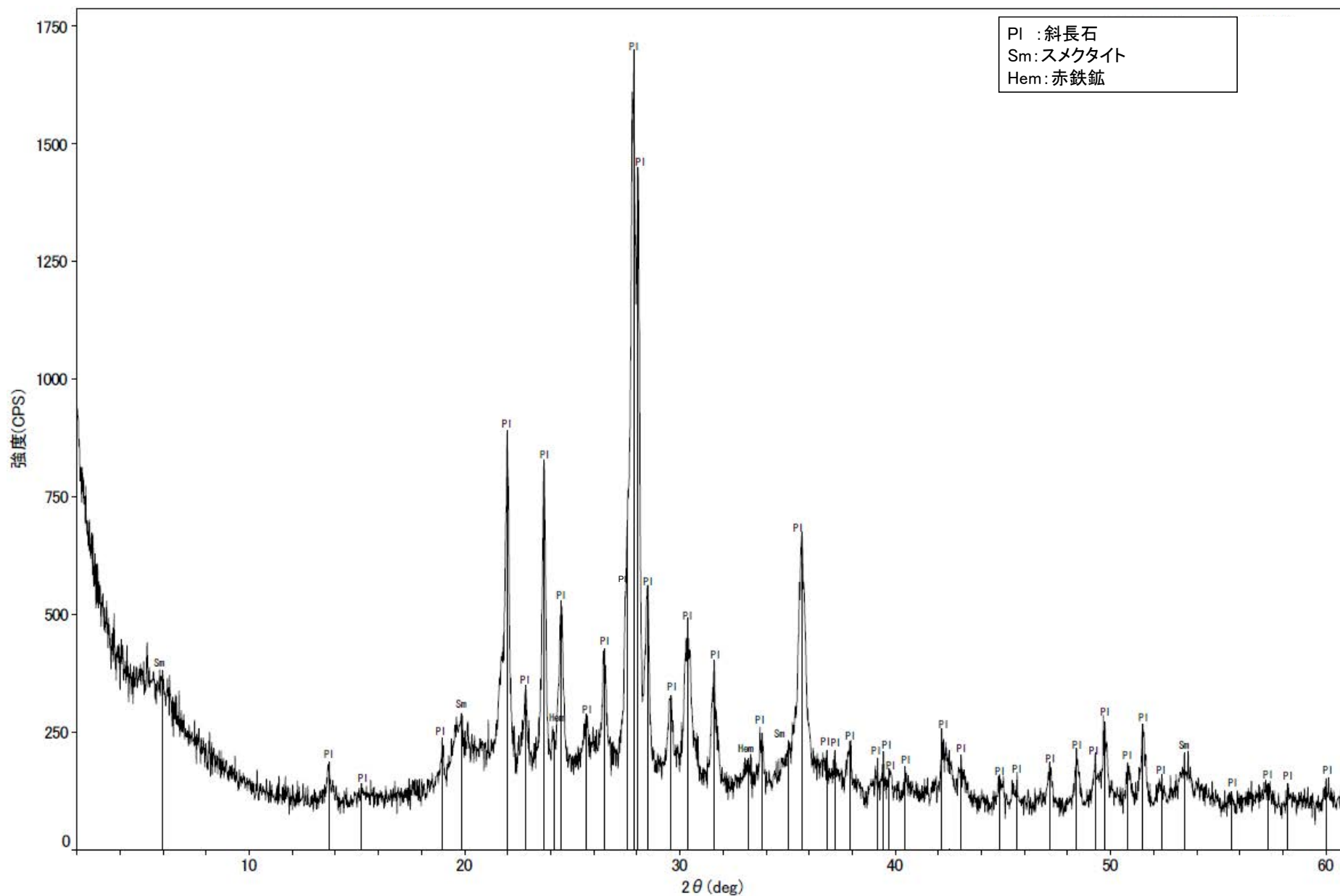
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



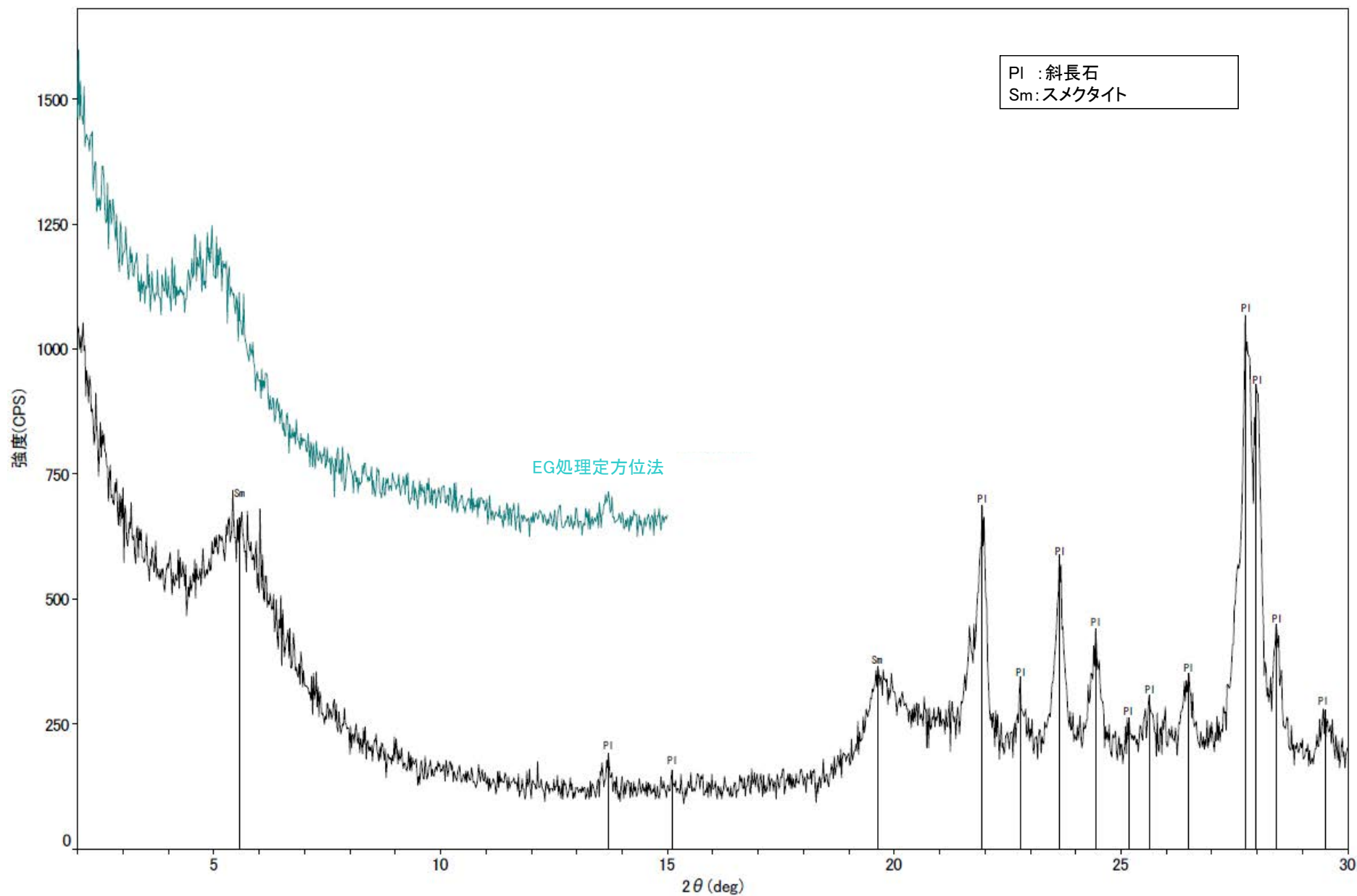
回折チャート



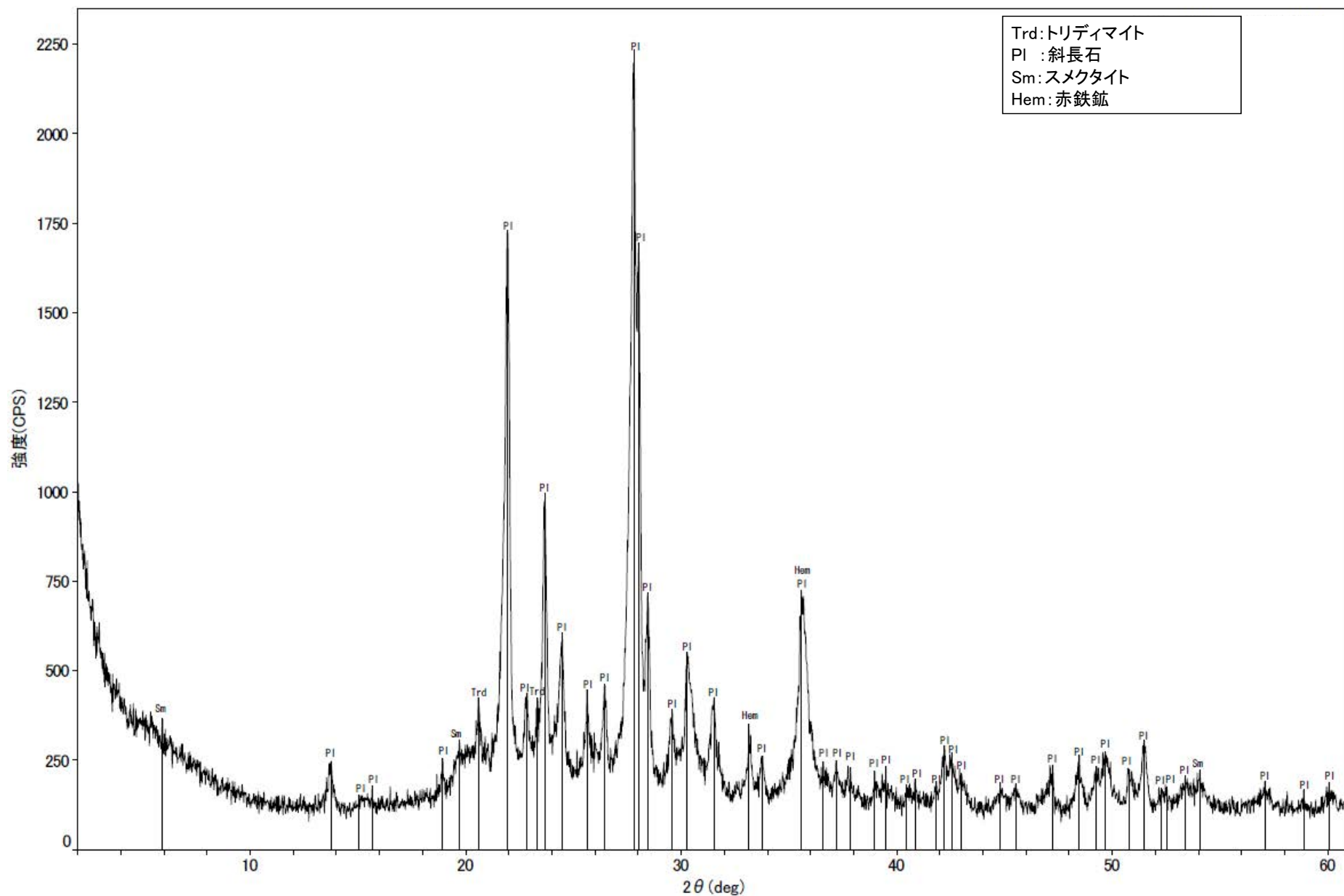
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



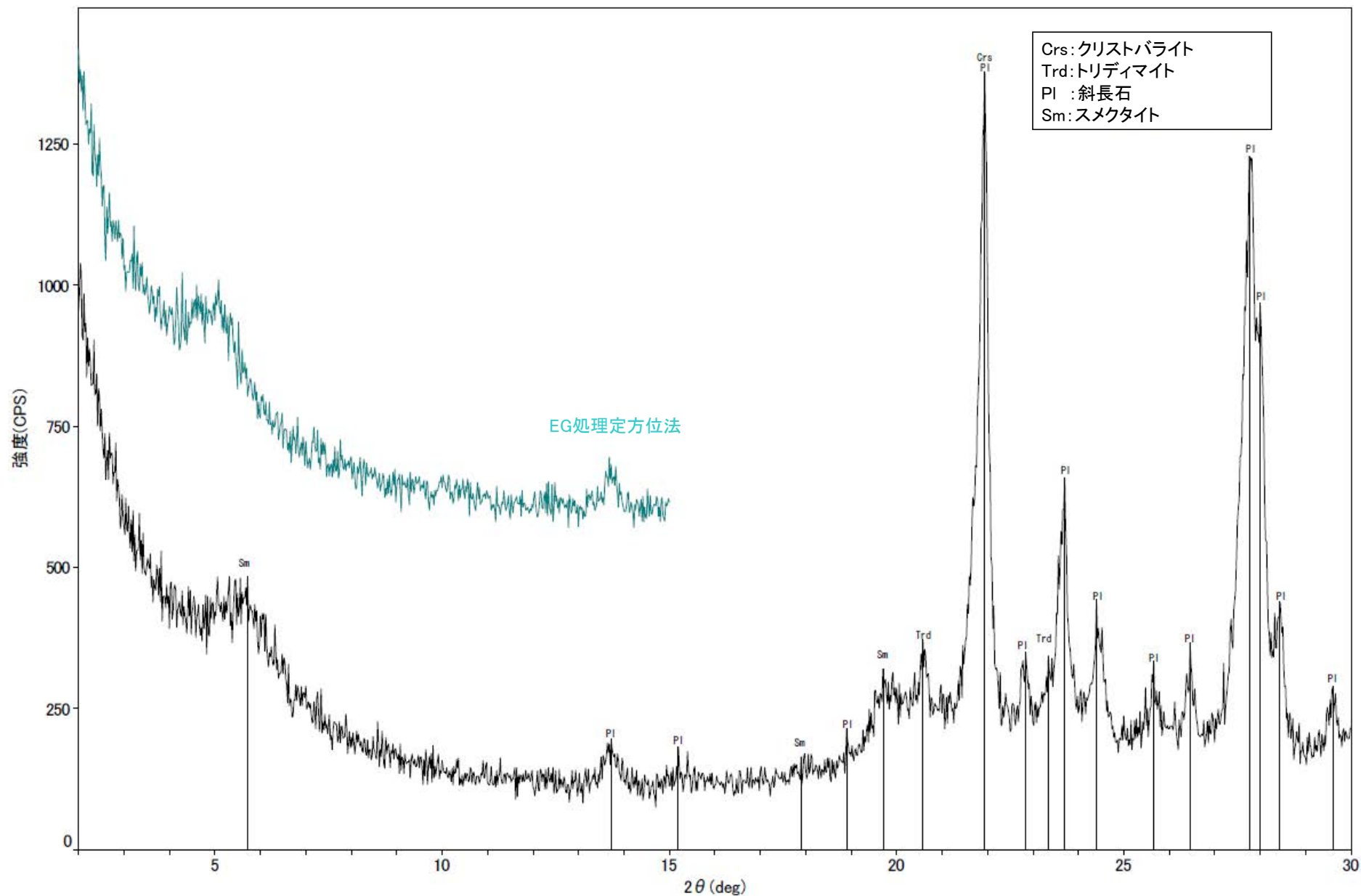
回折チャート



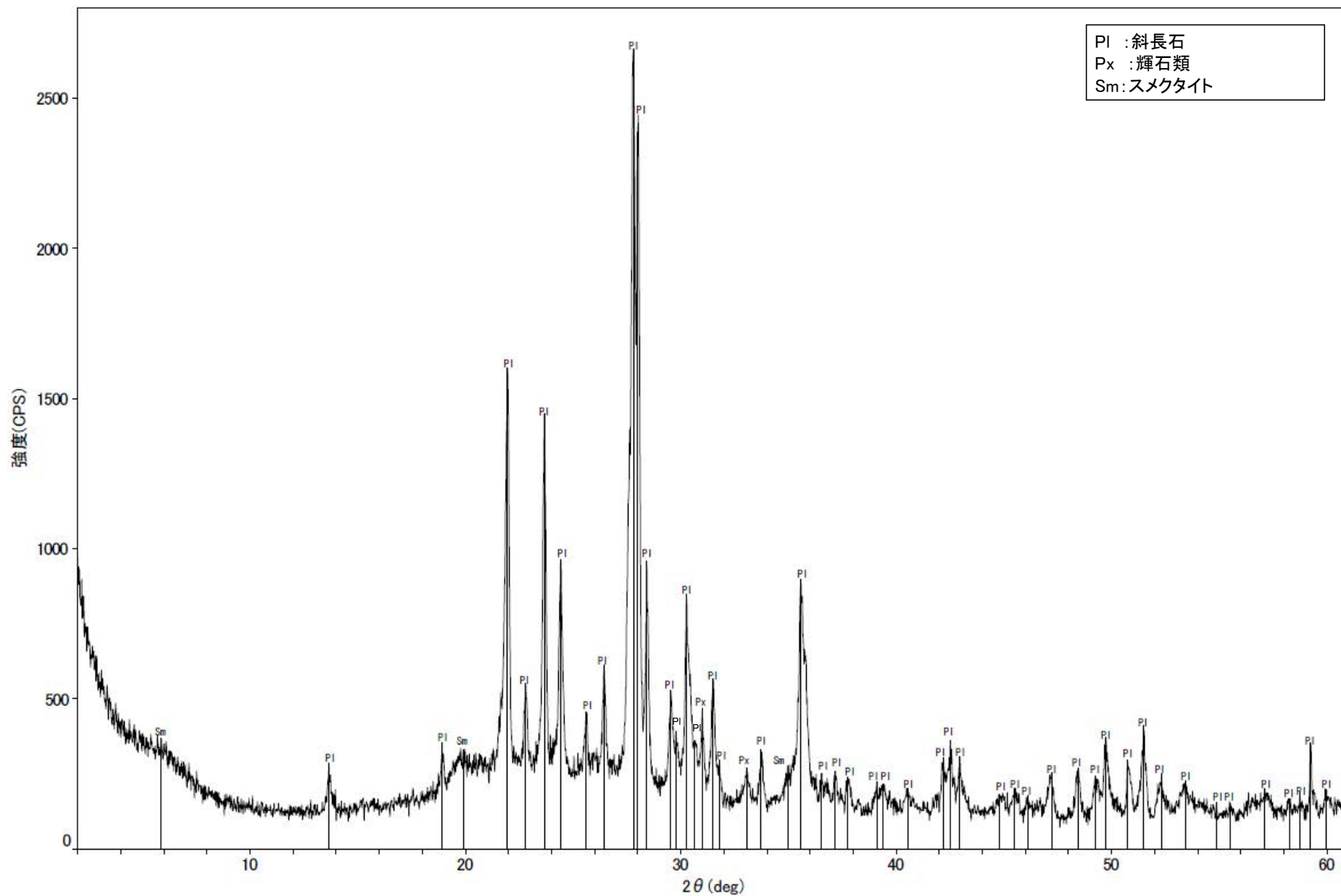
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



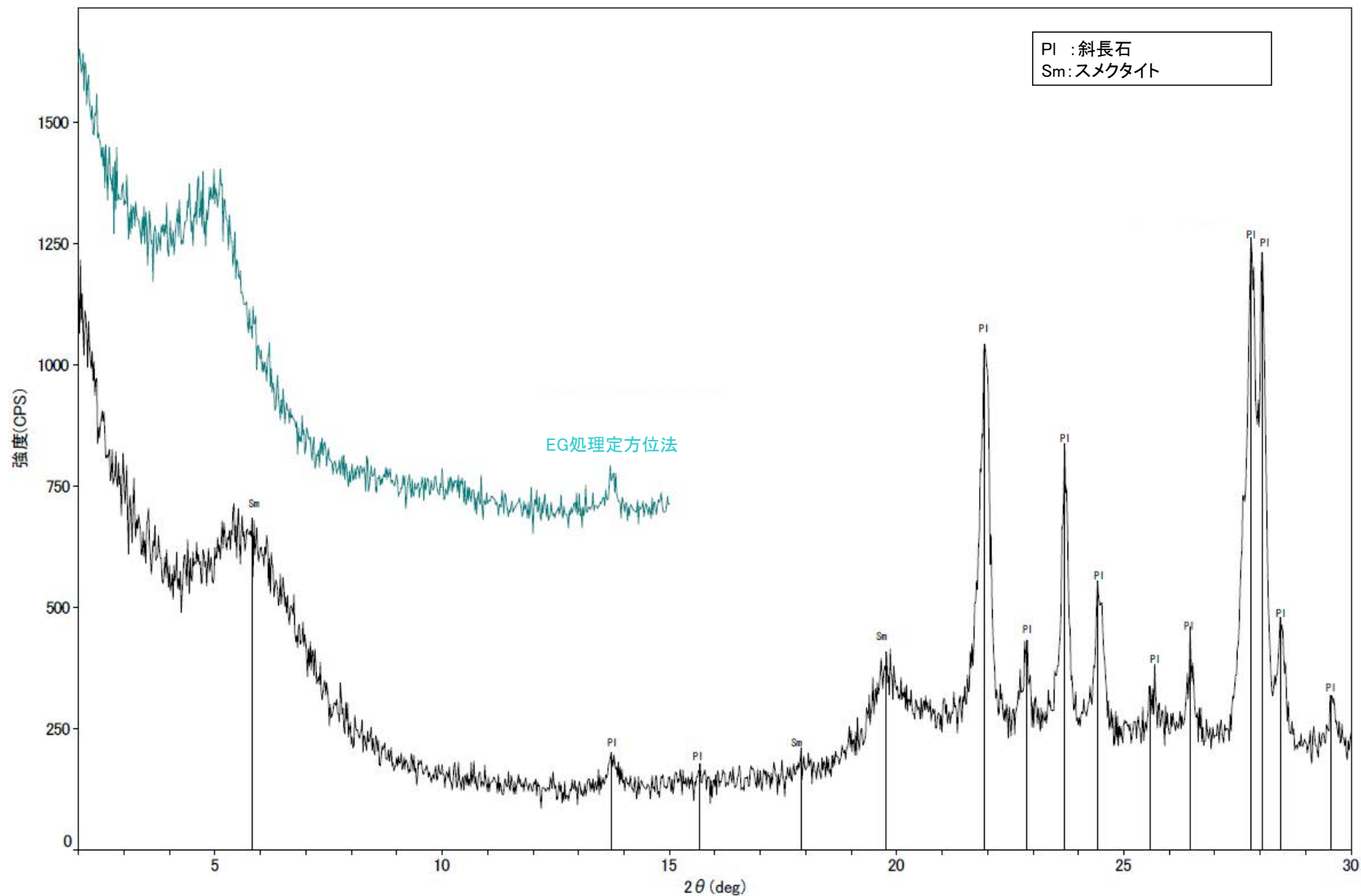
回折チャート



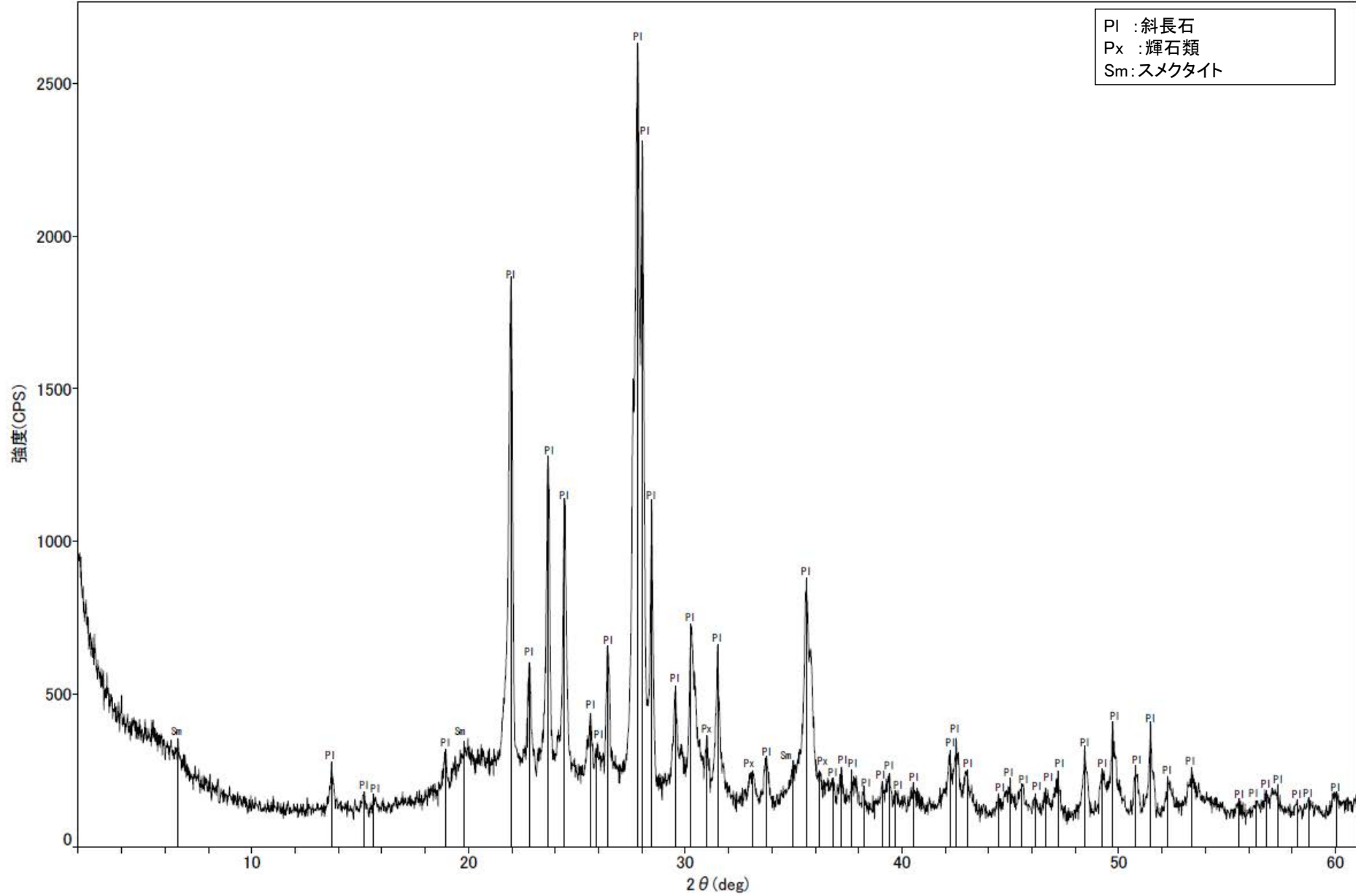
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



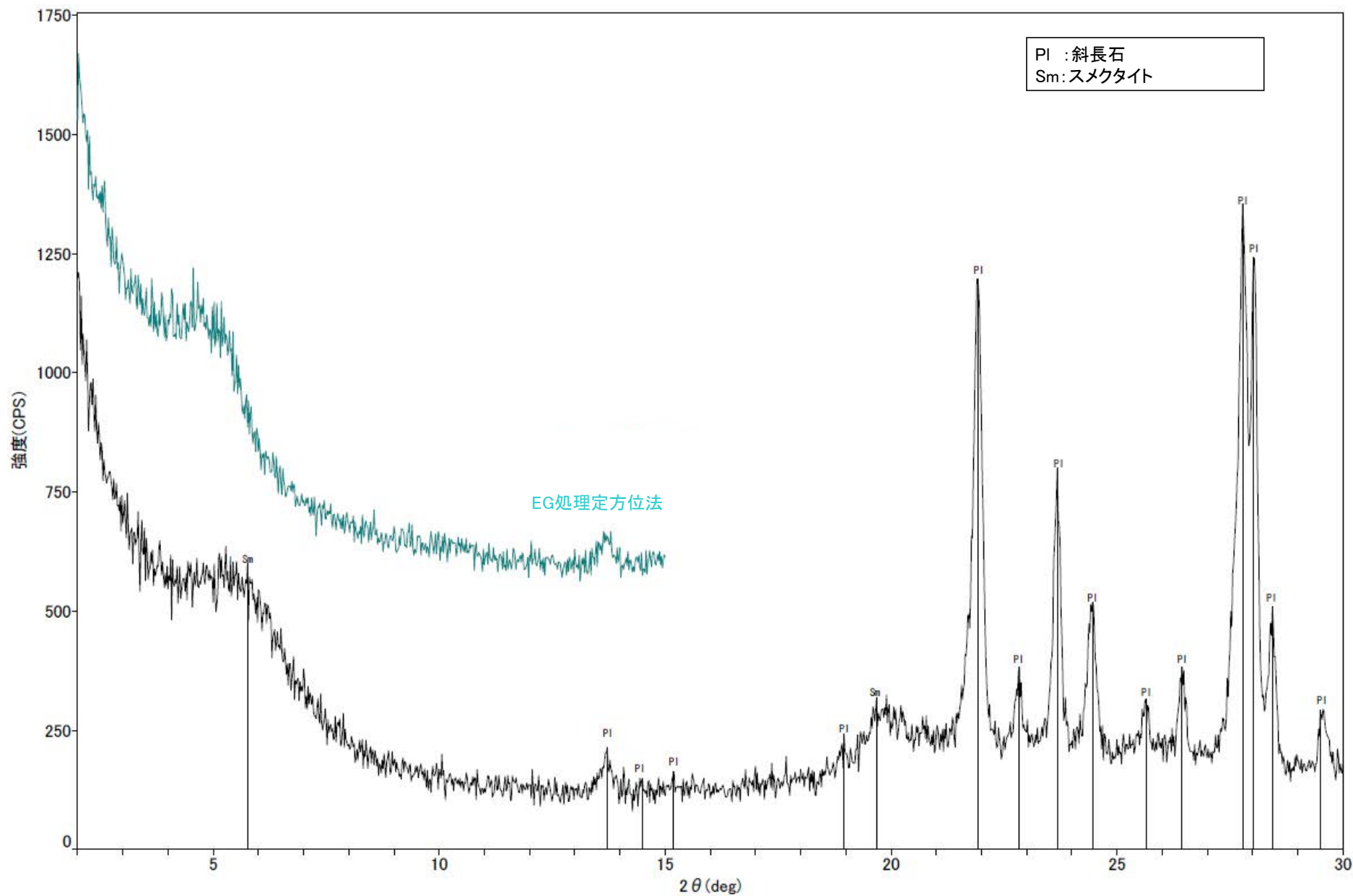
回折チャート



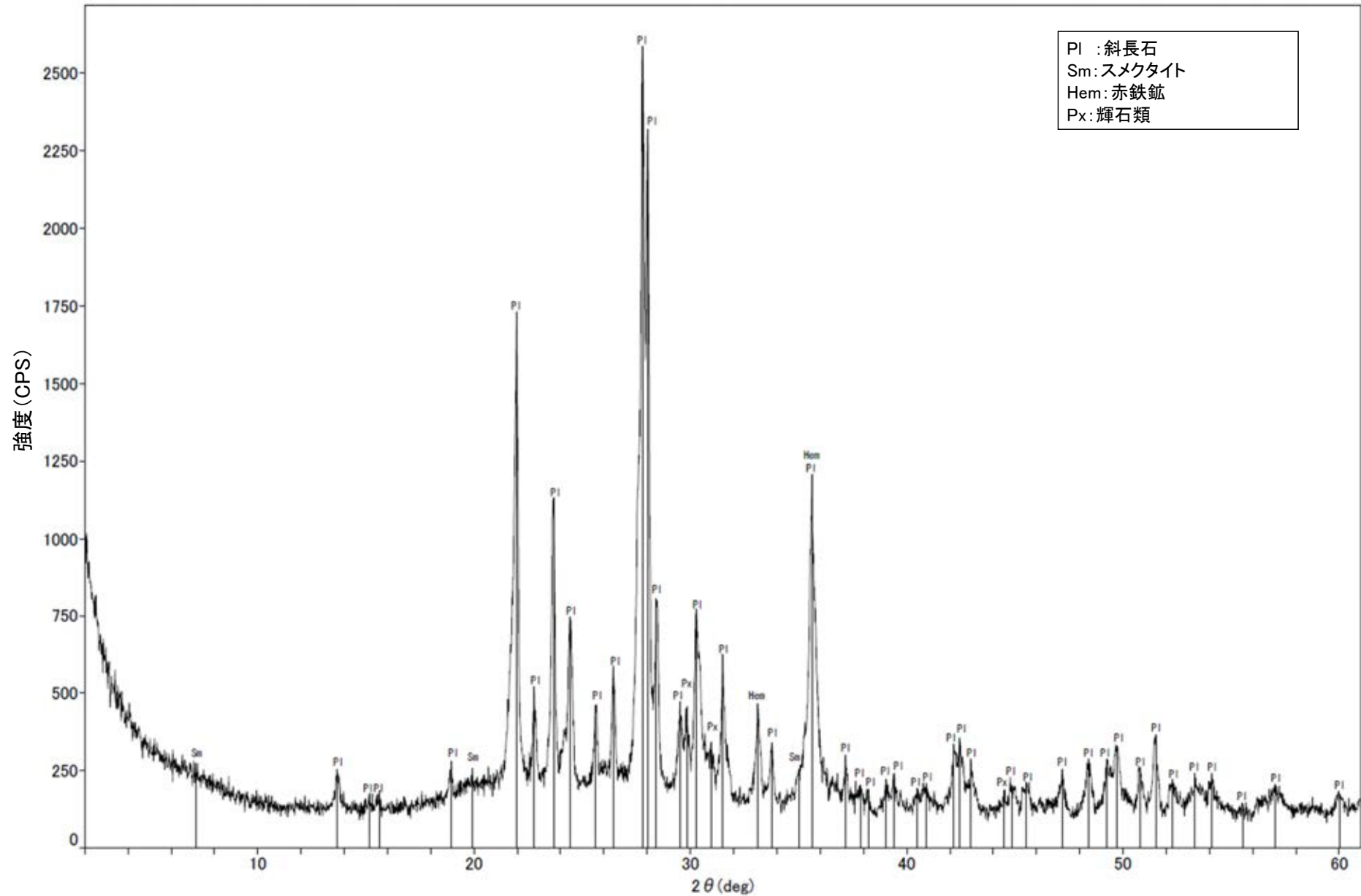
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



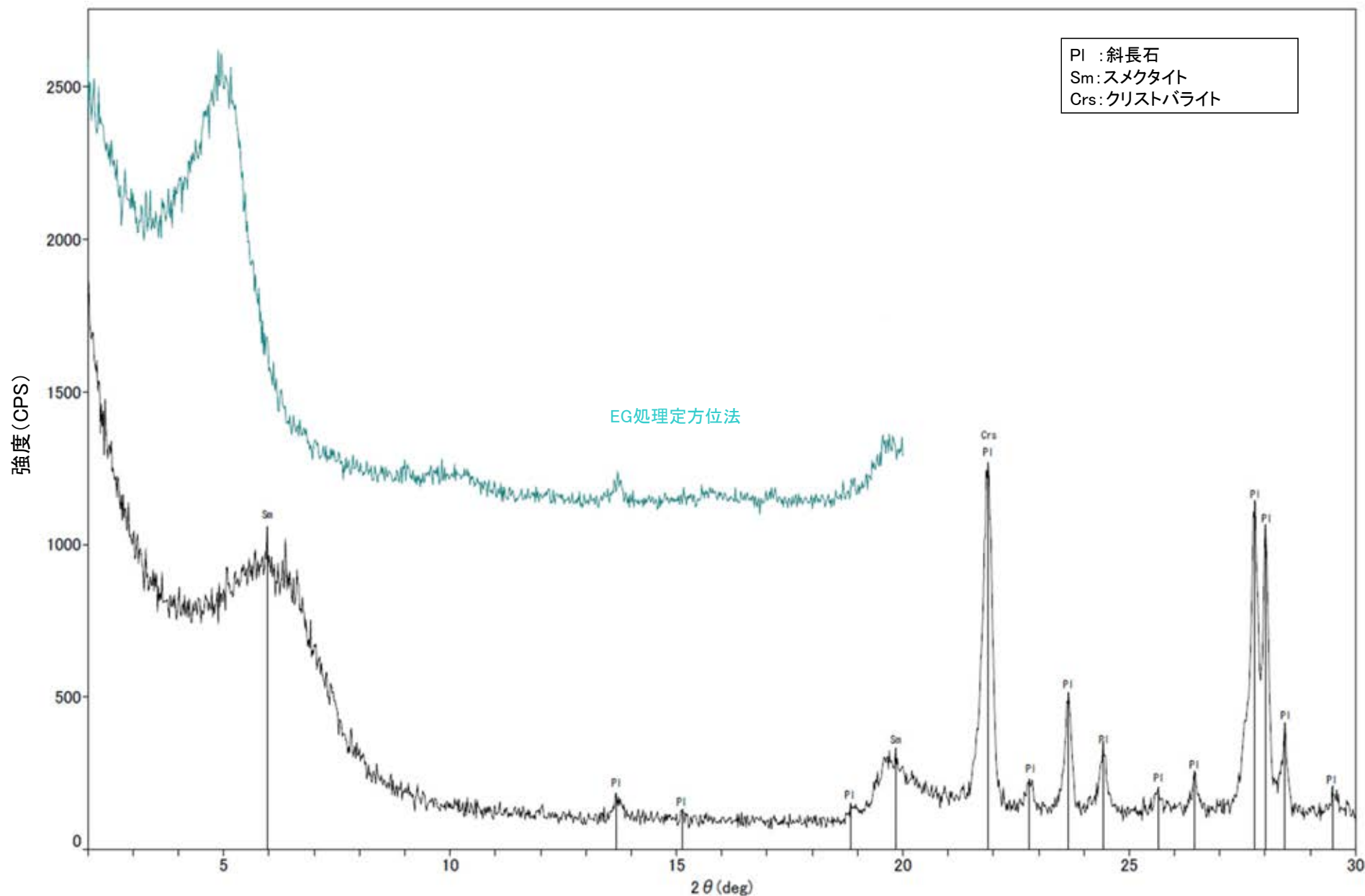
回折チャート



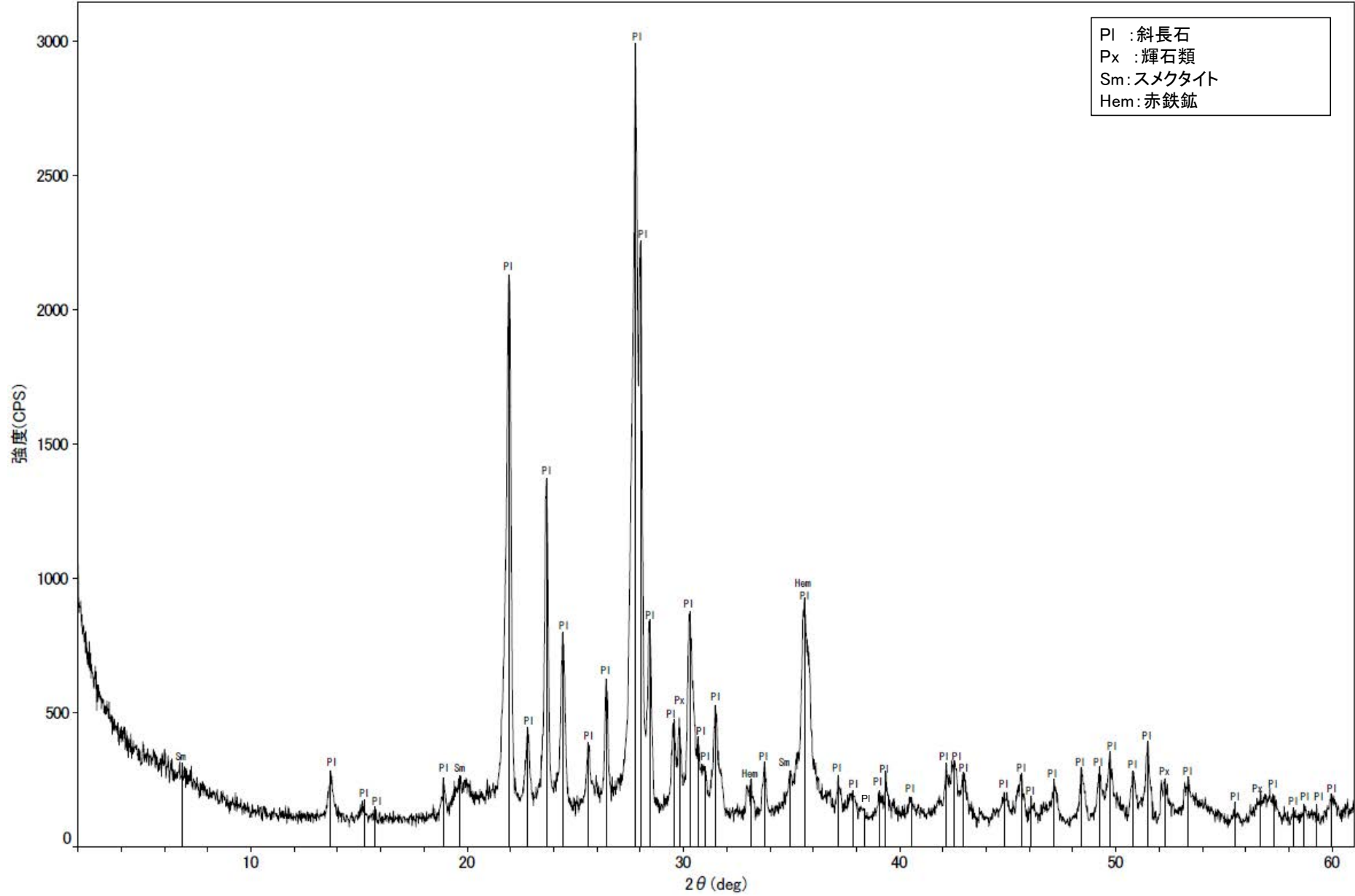
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



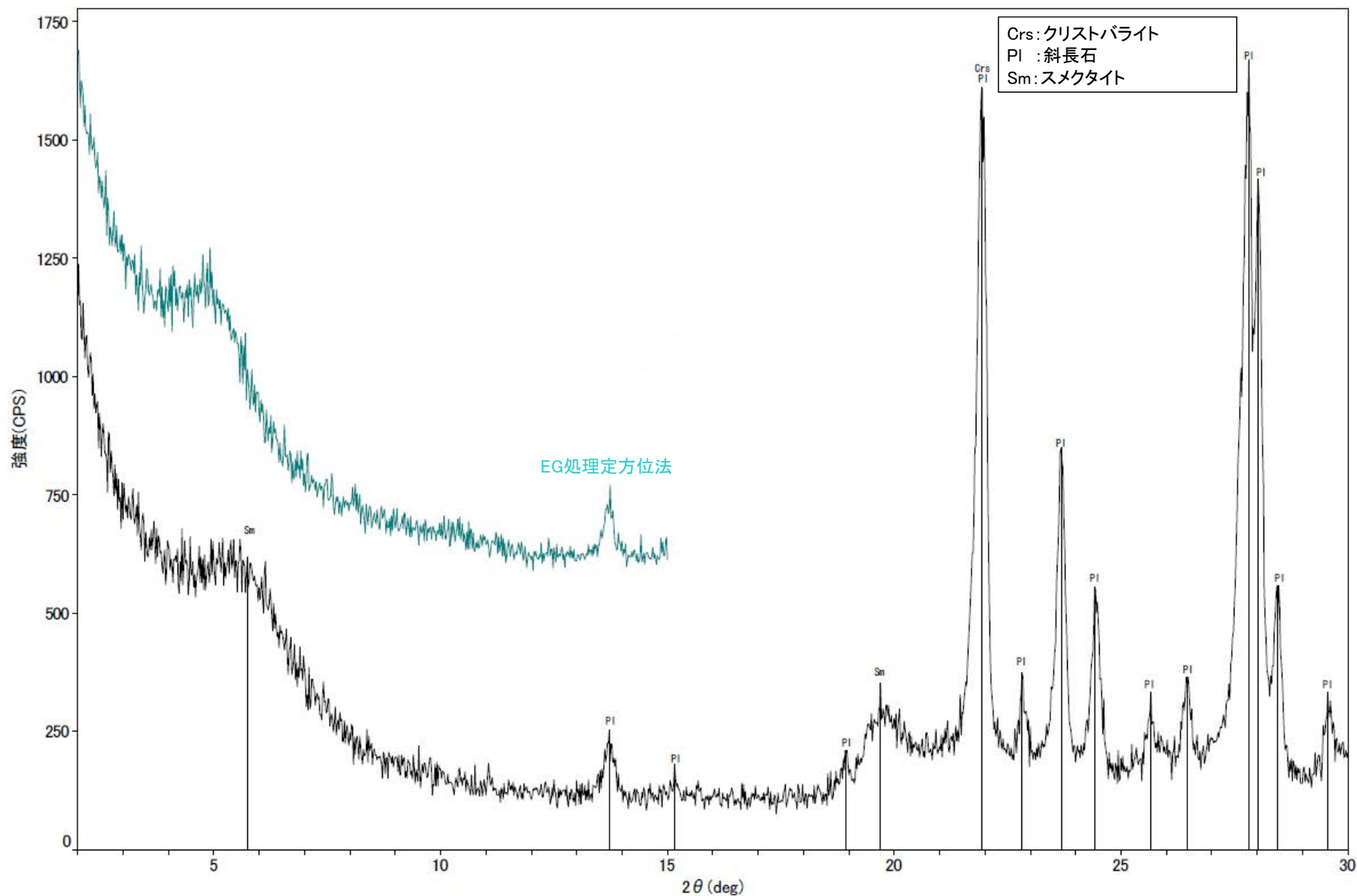
回折チャート



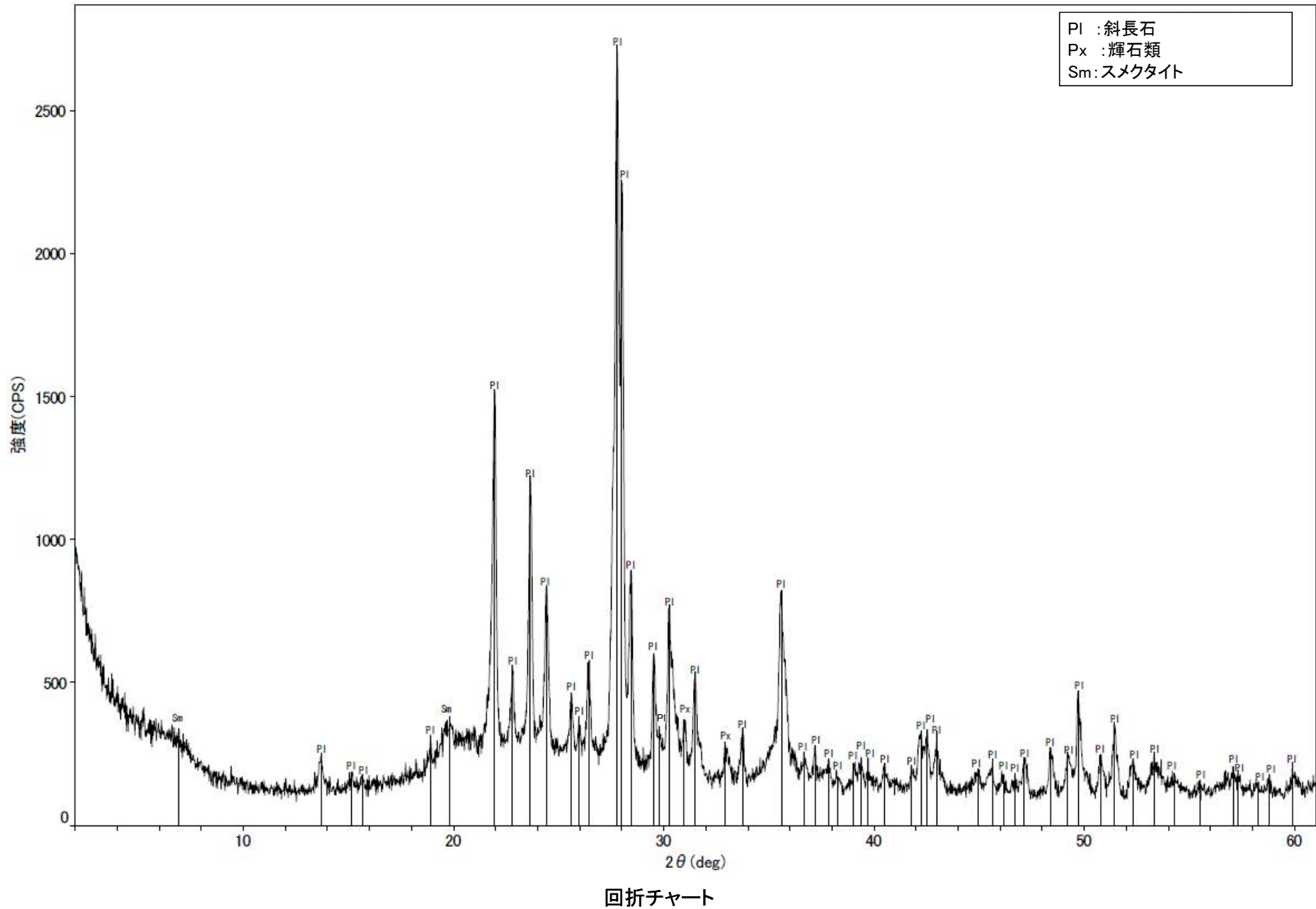
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)

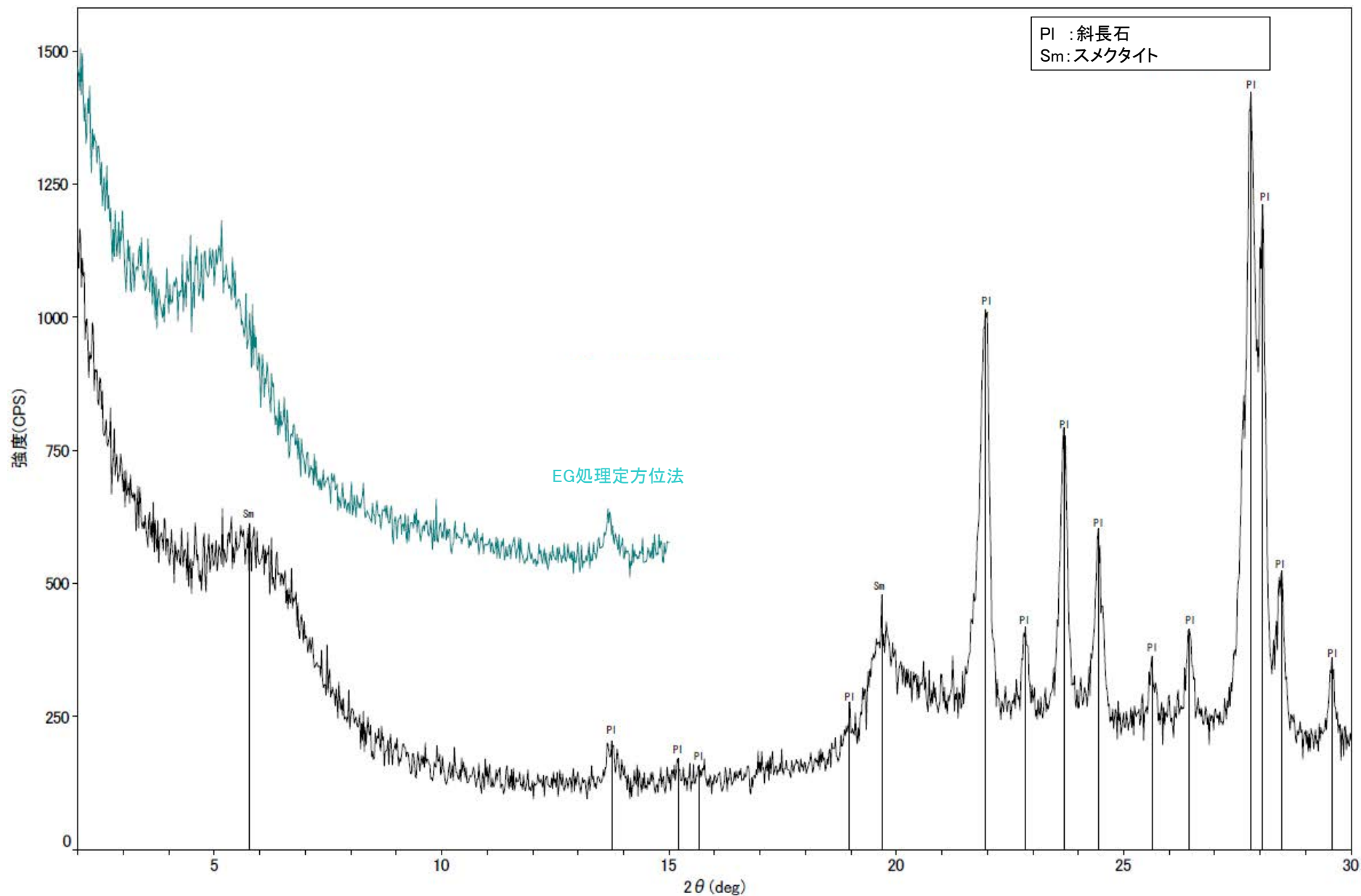


回折チャート

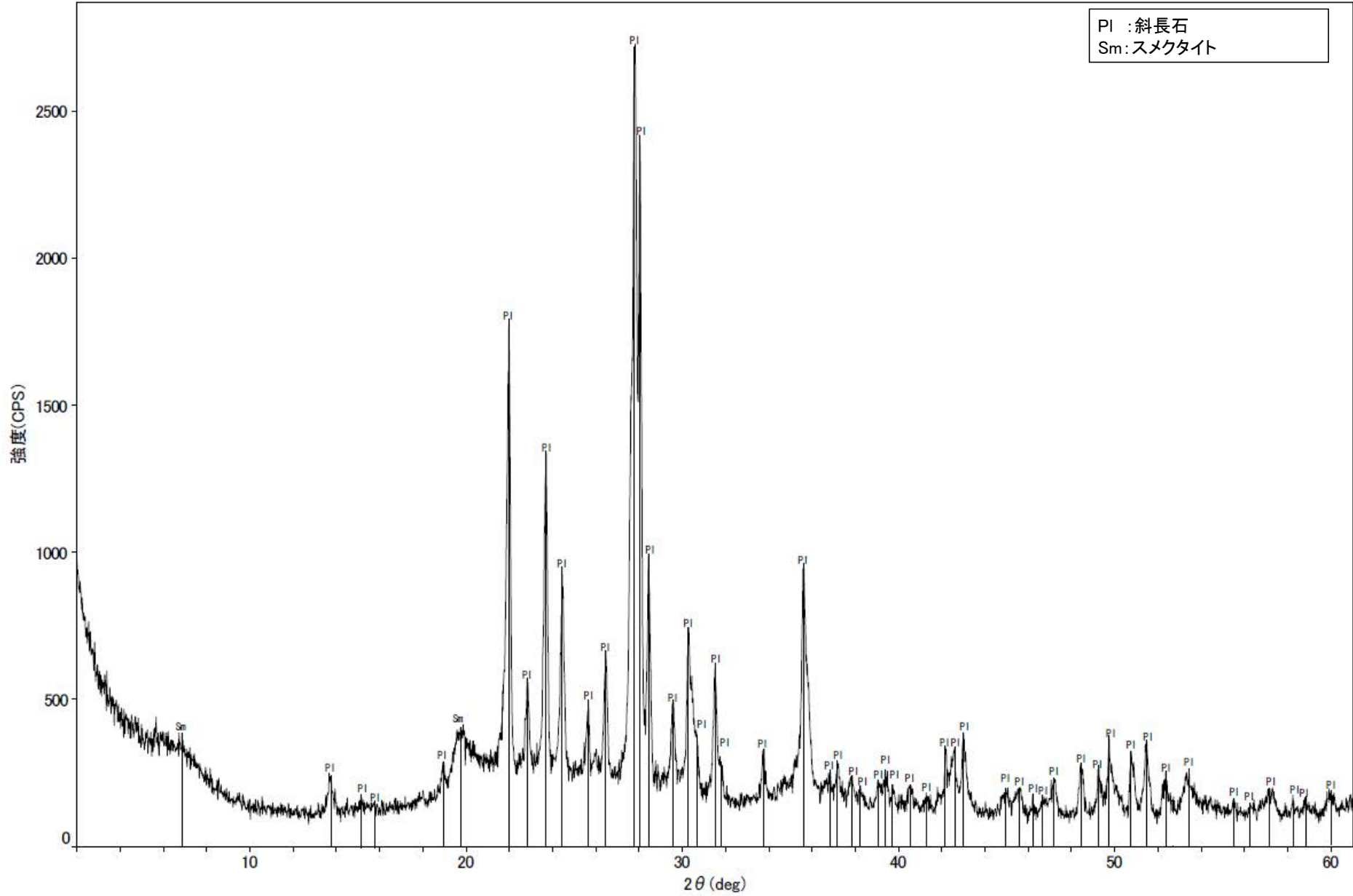


回折チャート
(EG処理も合わせて表示)

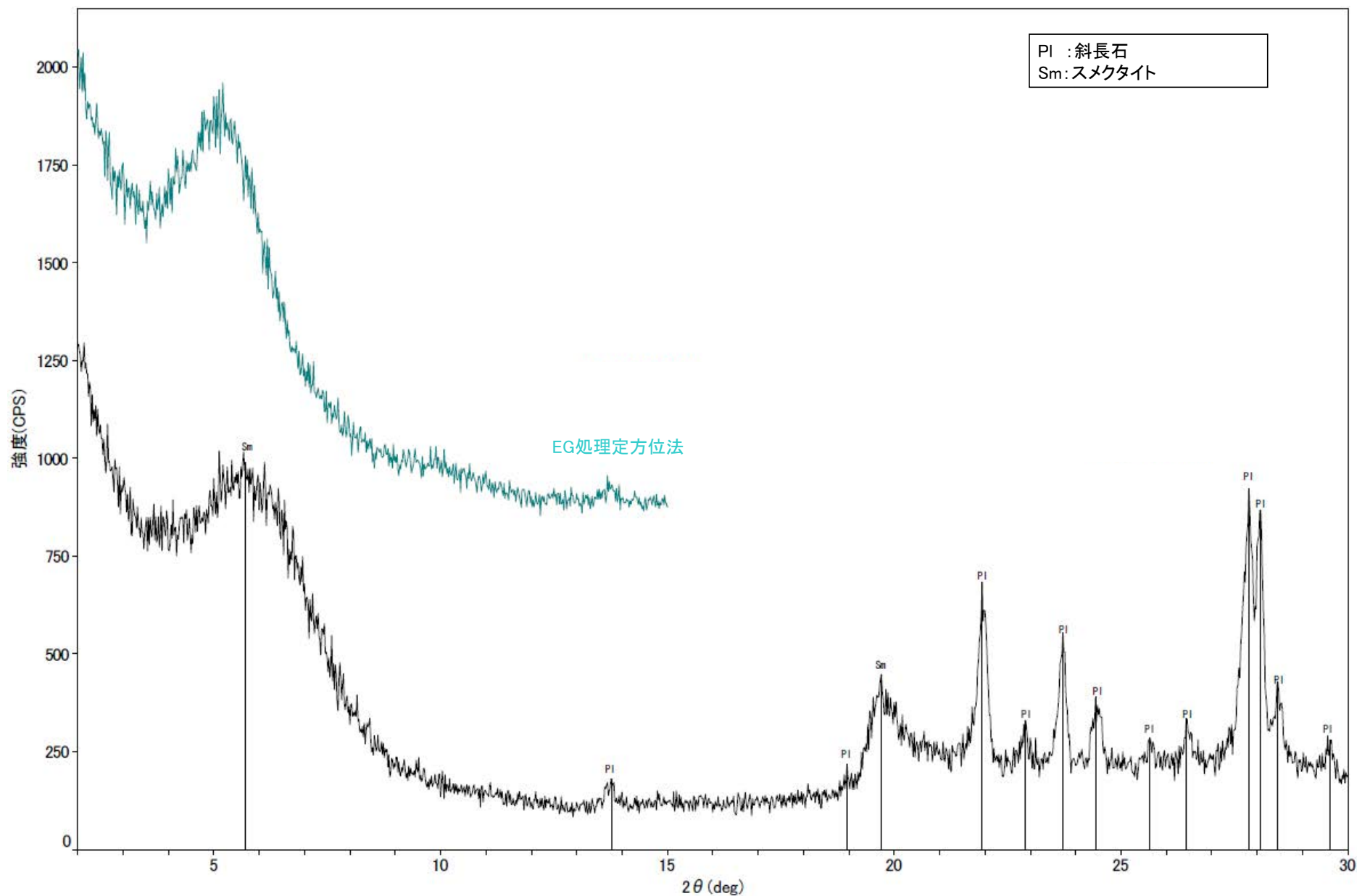




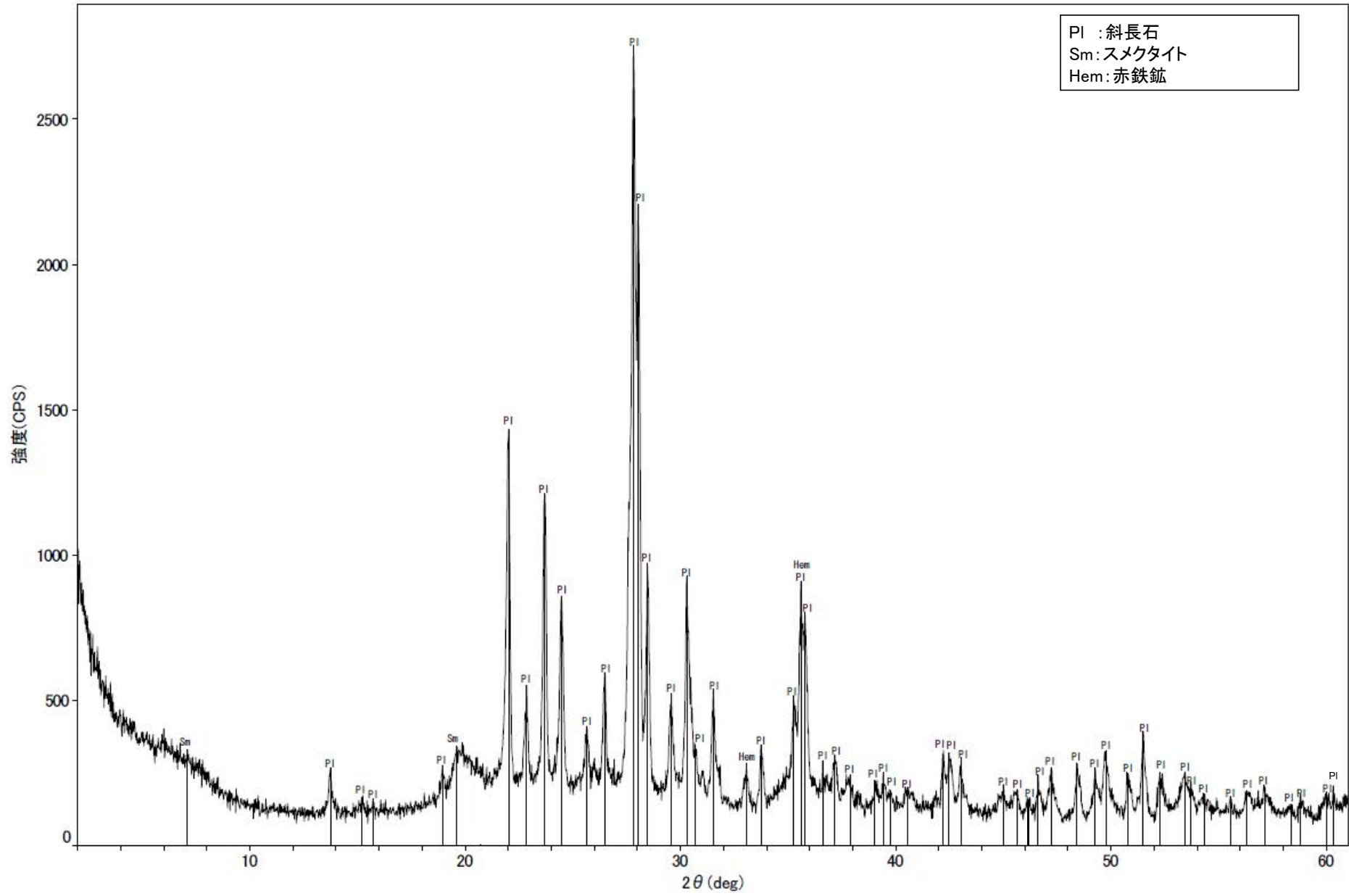
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



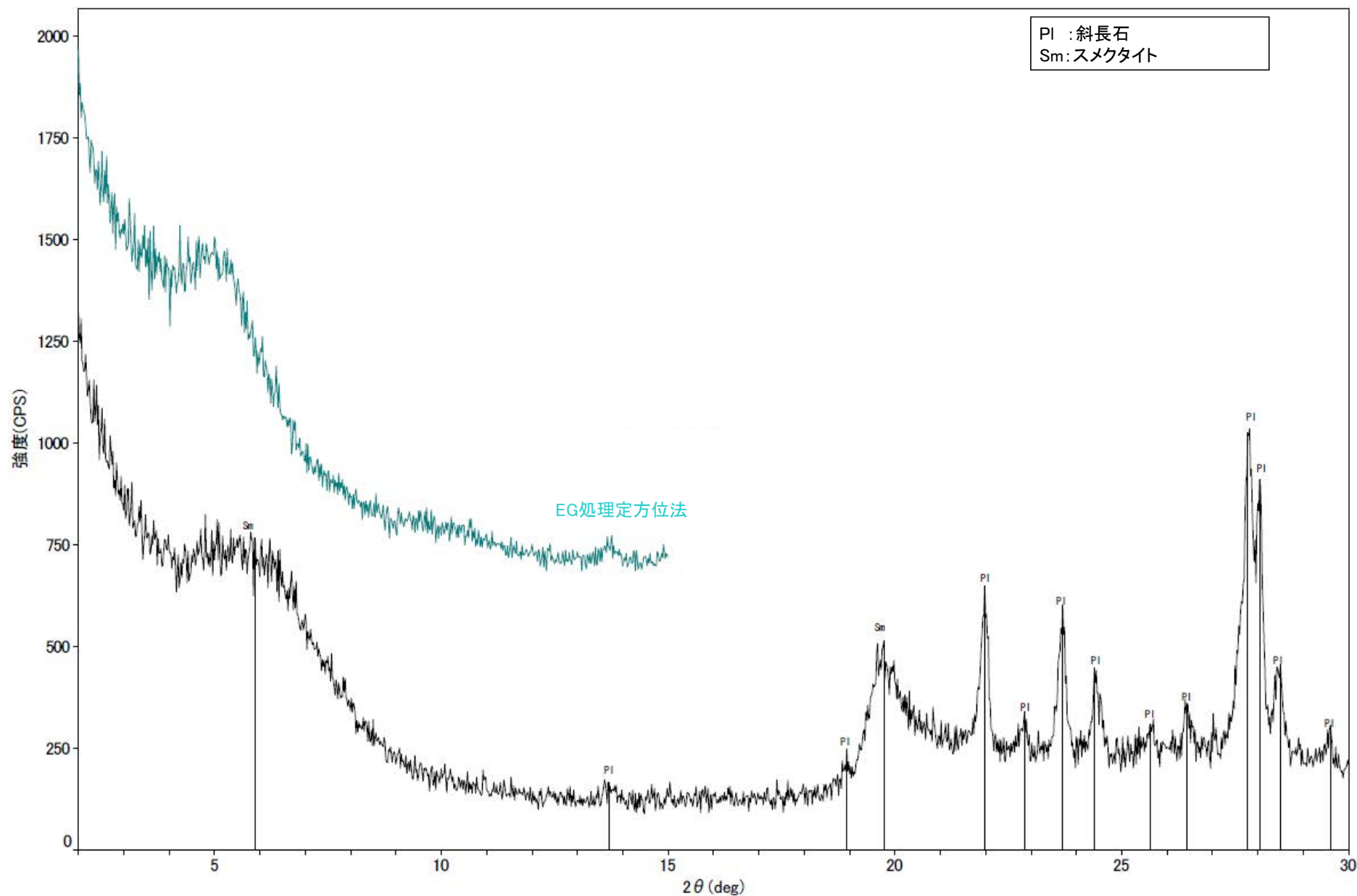
回折チャート



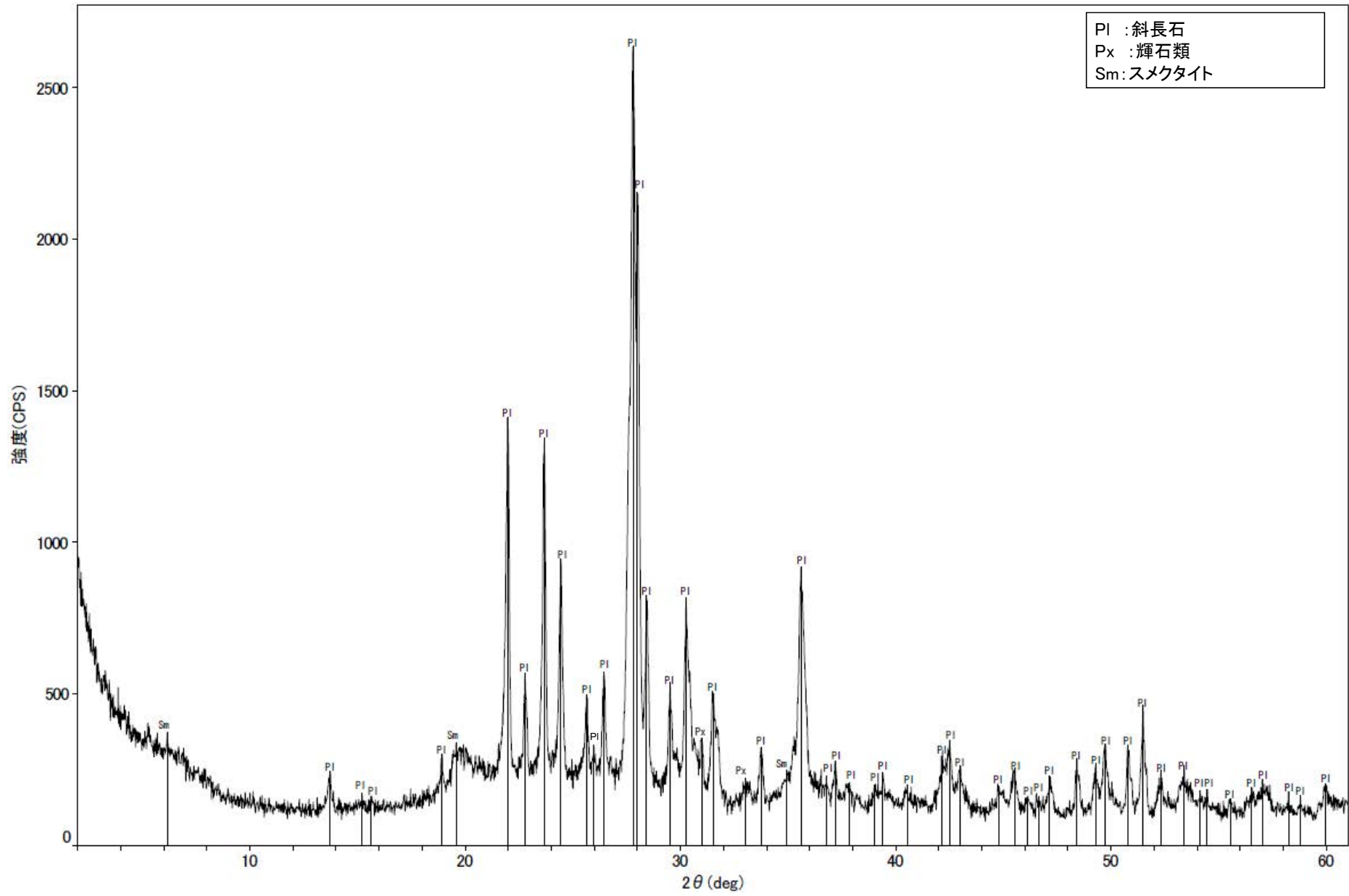
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



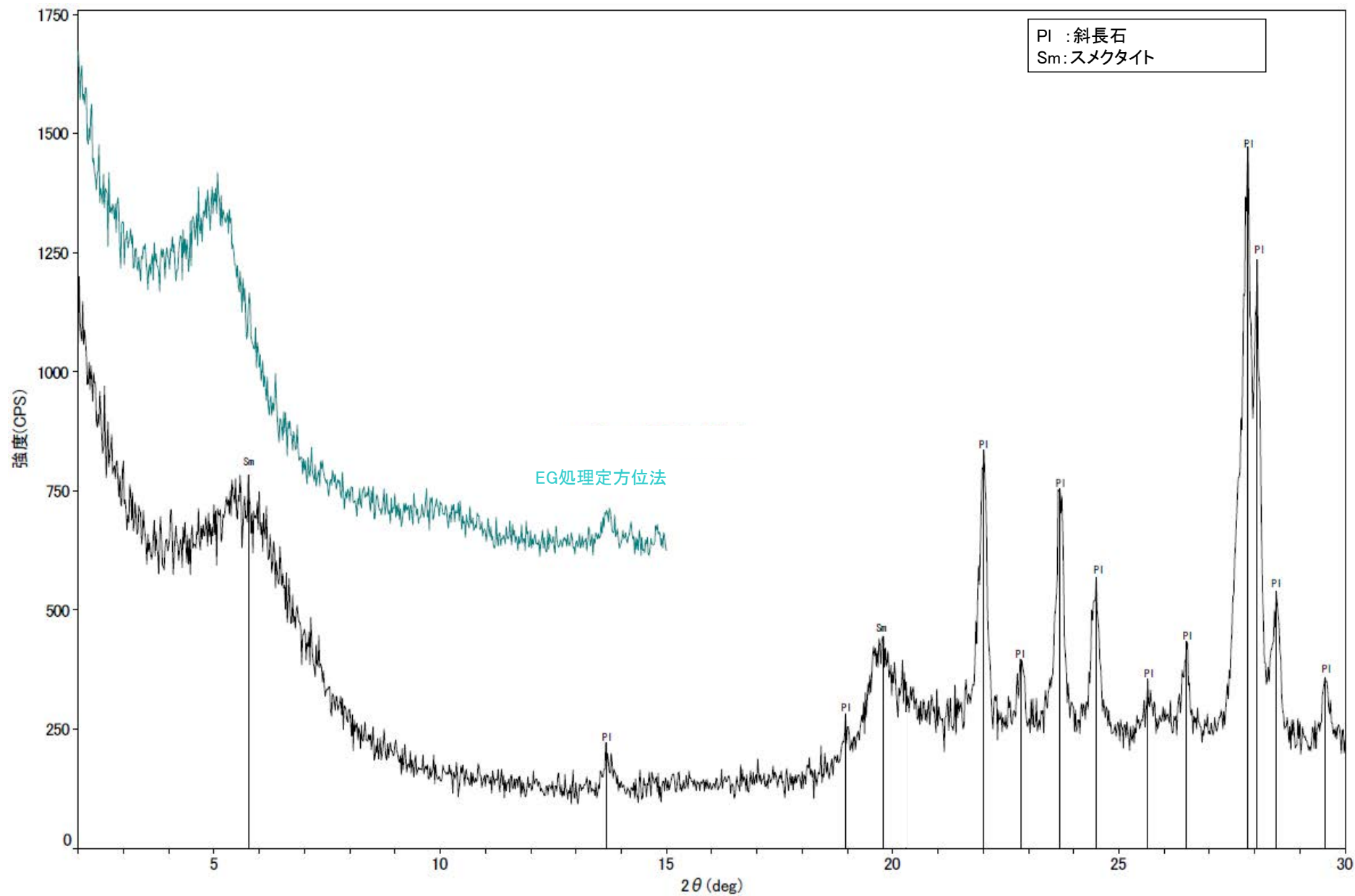
回折チャート



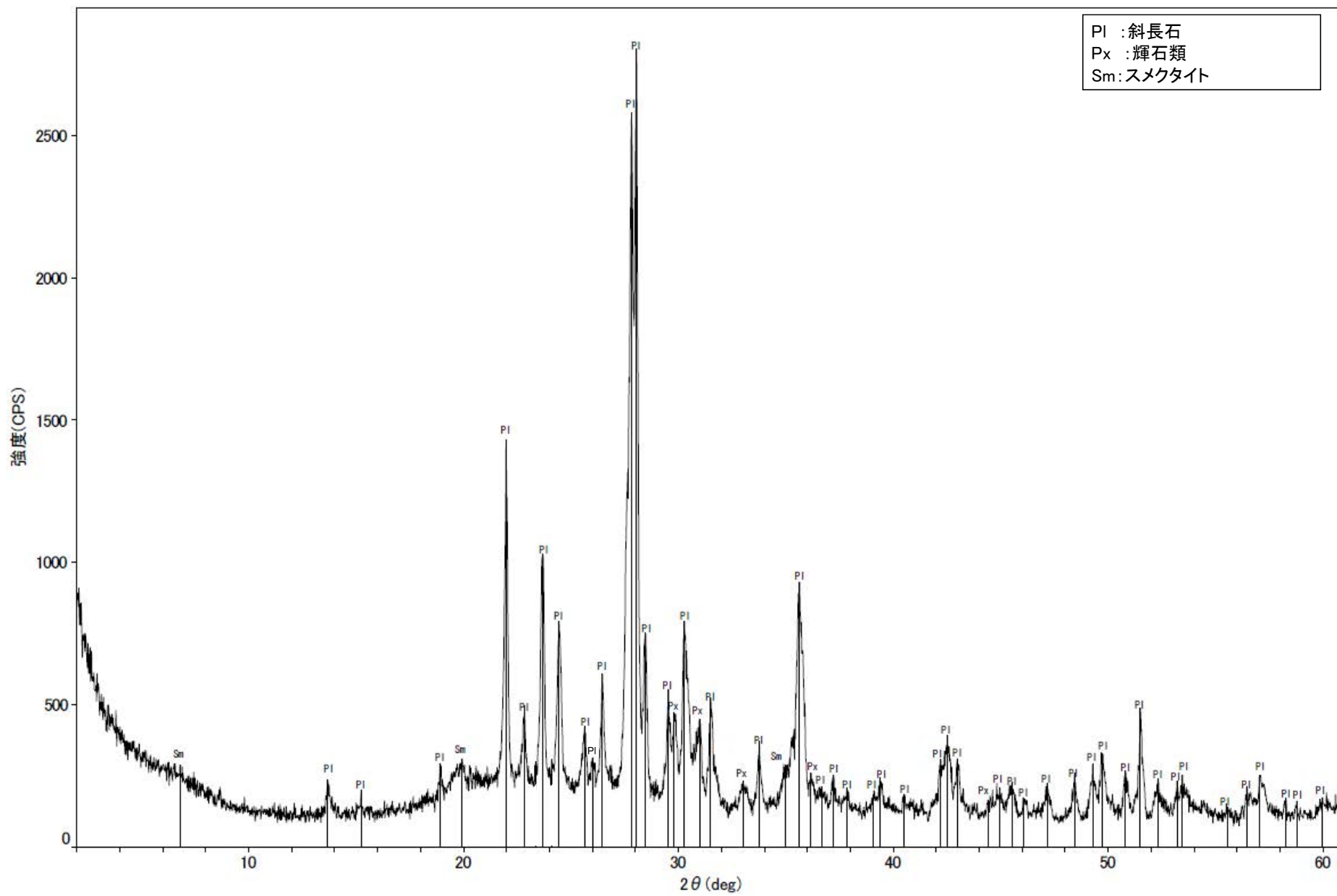
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



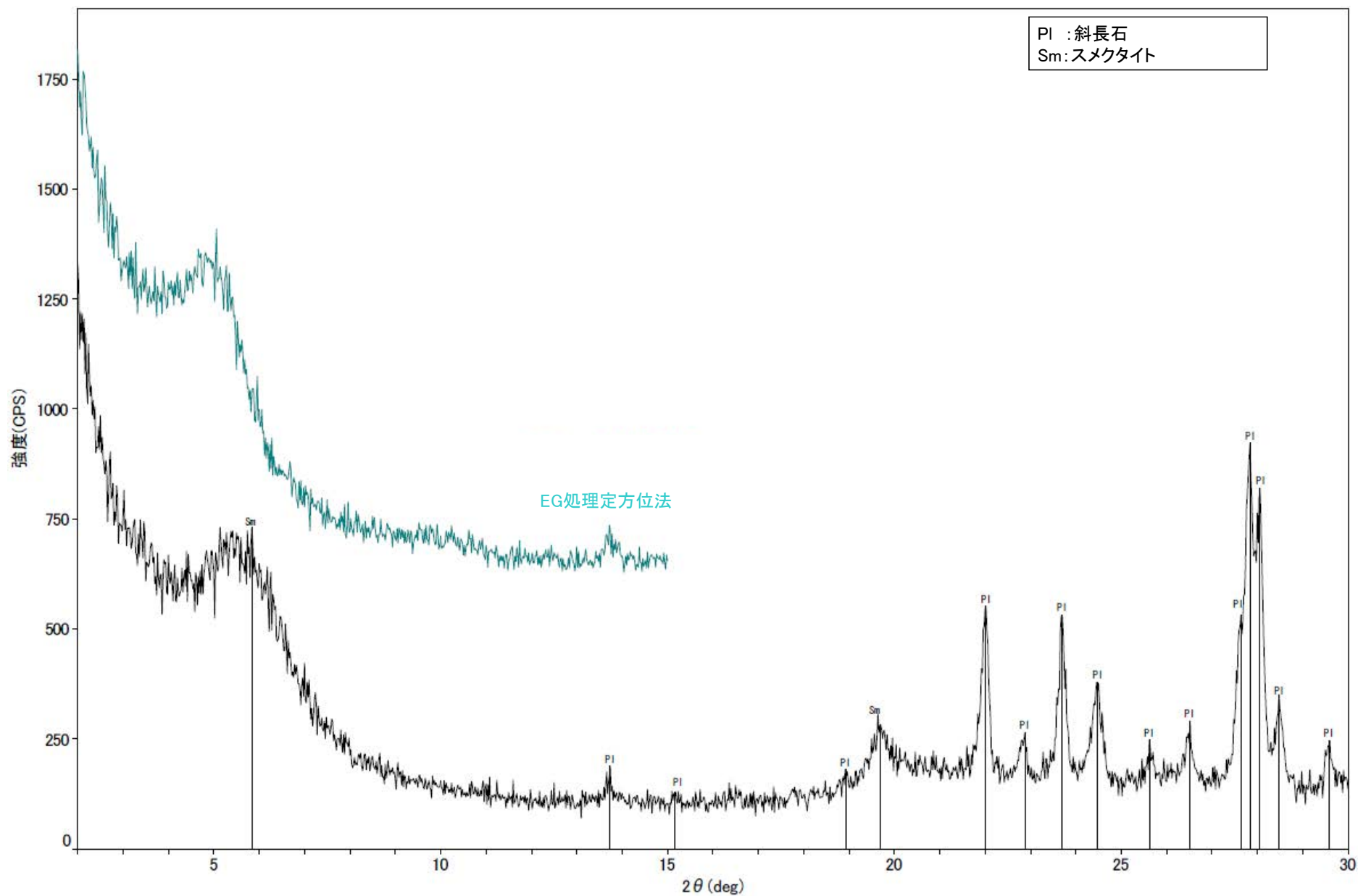
回折チャート



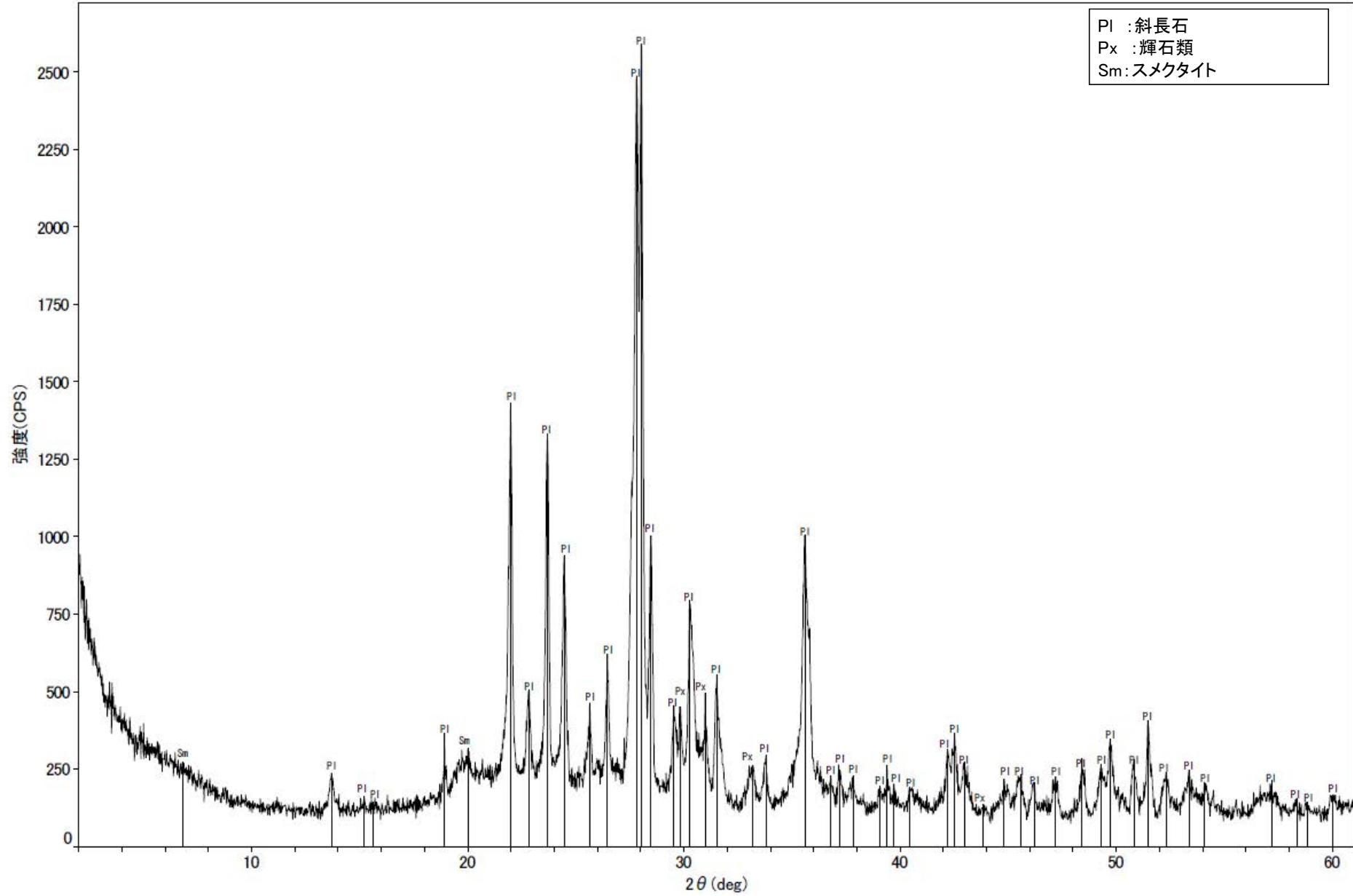
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



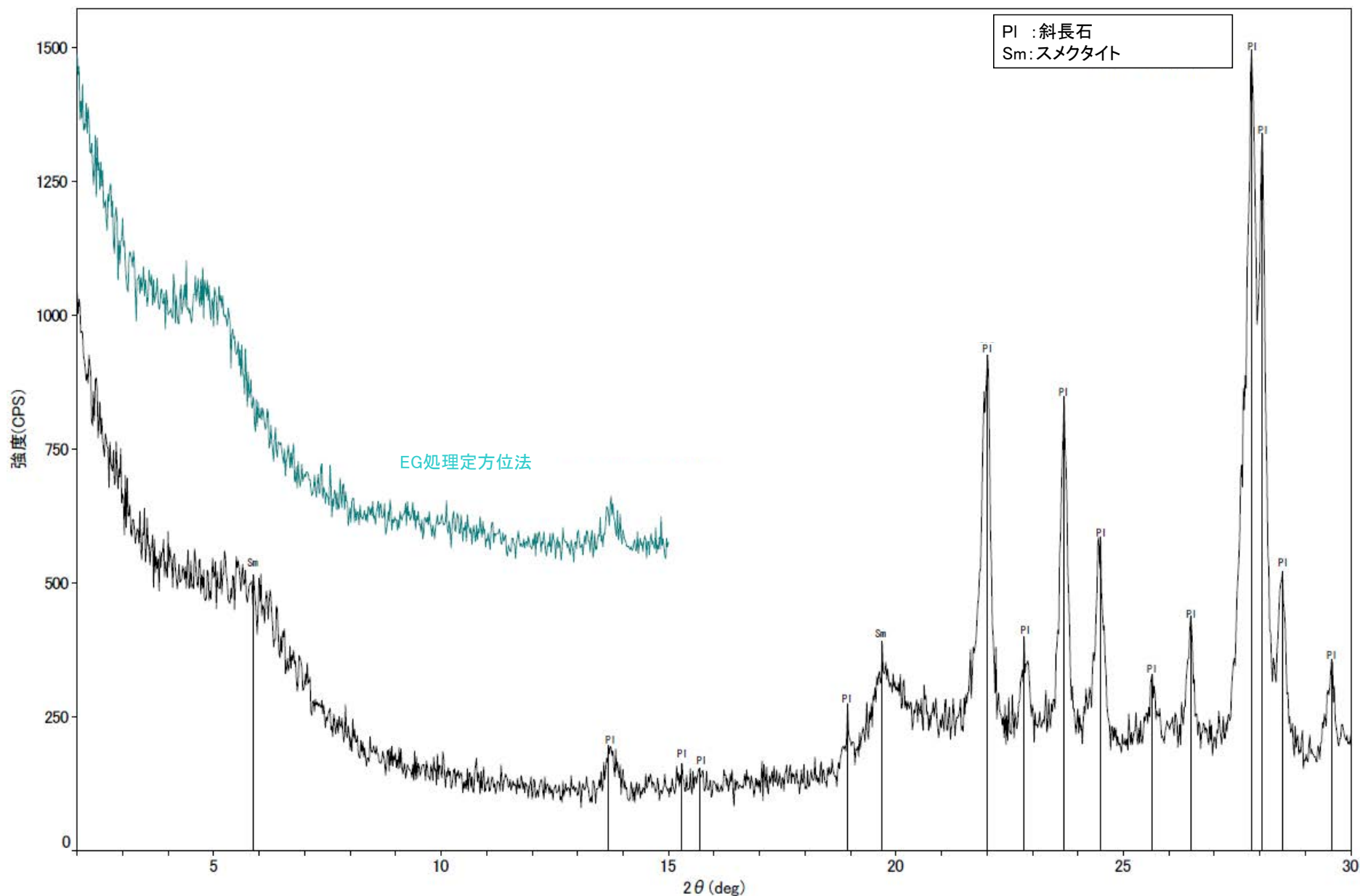
回折チャート



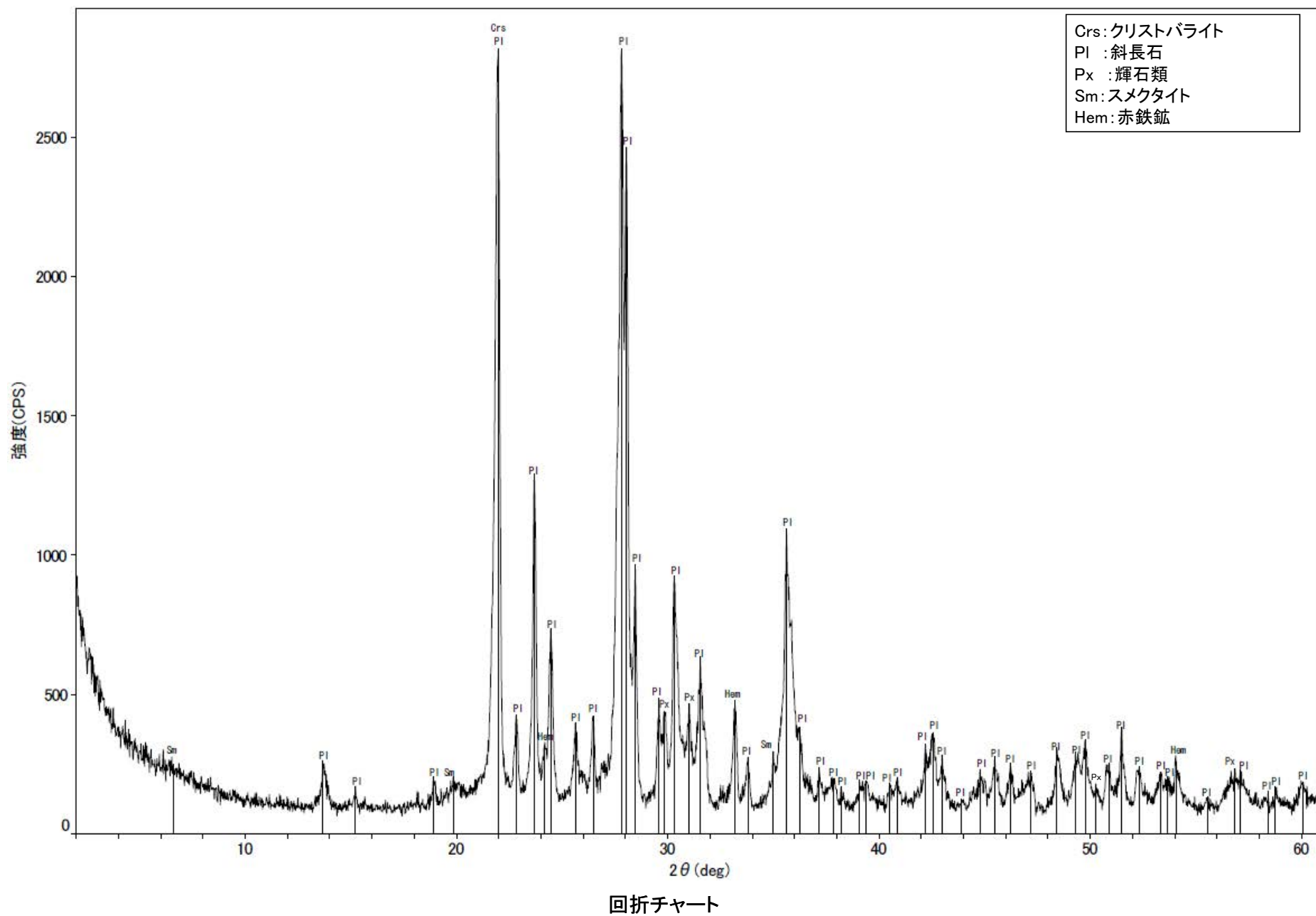
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)

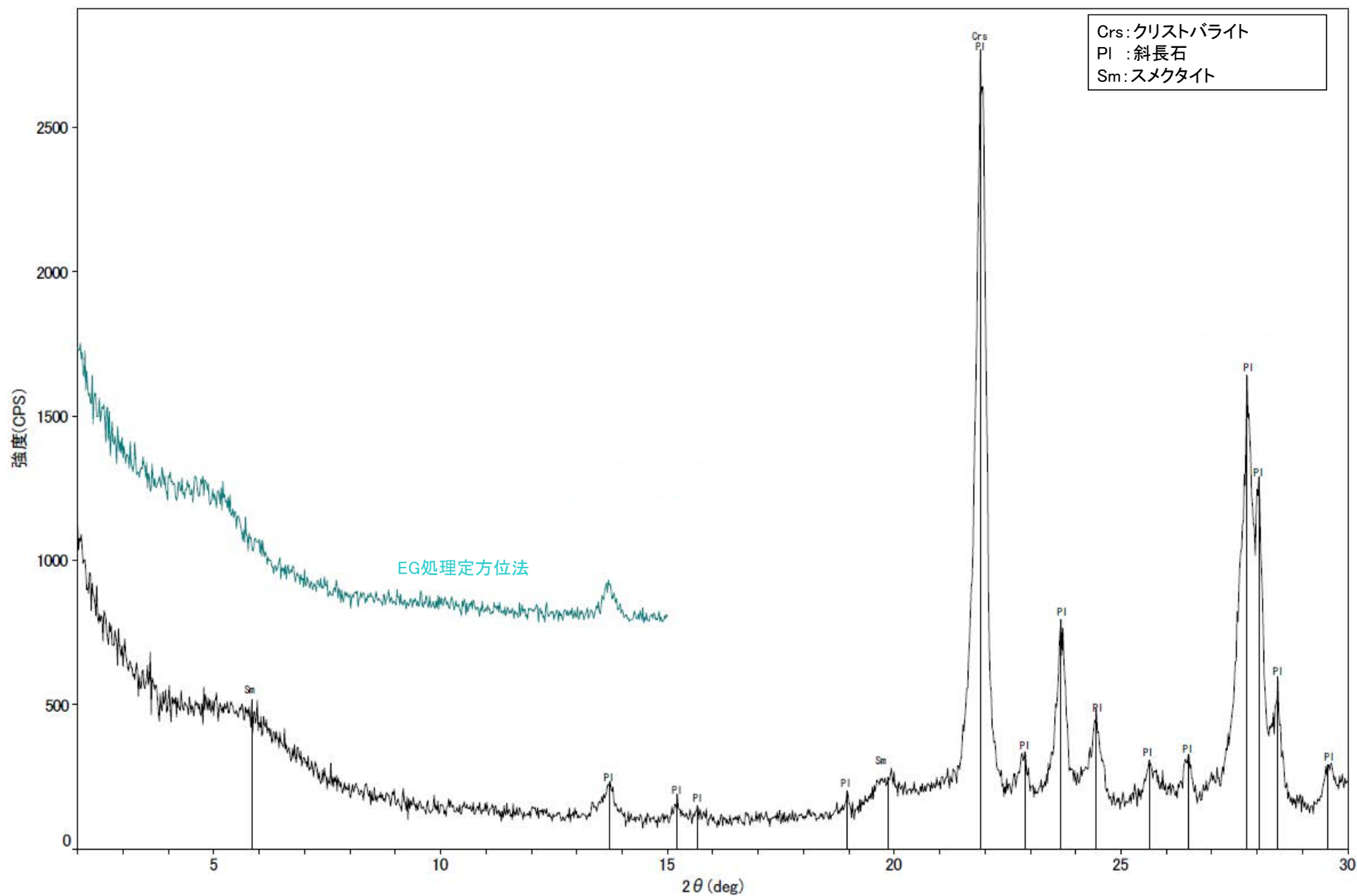


回折チャート

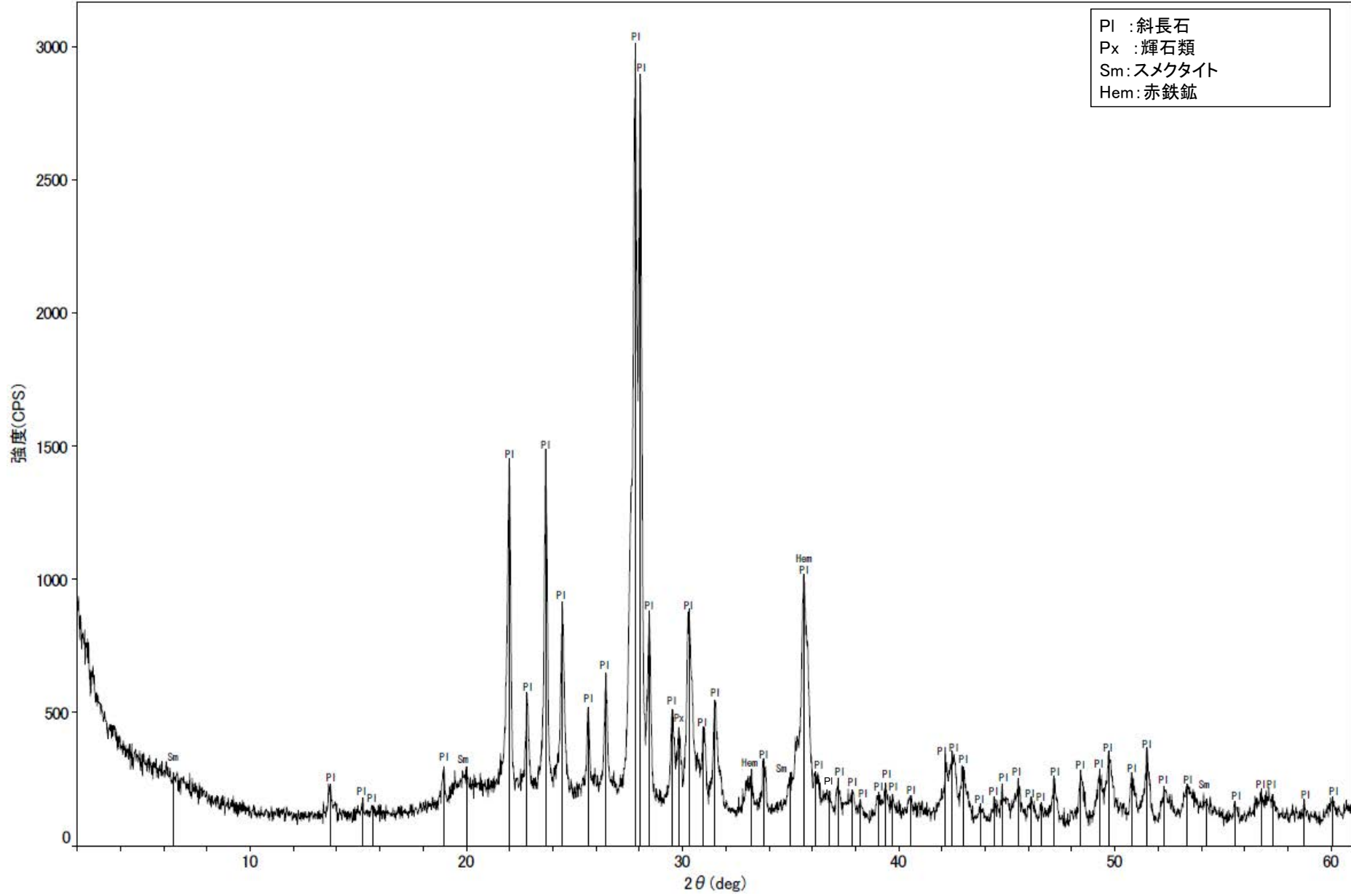


回折チャート
(EG処理も合わせて表示)

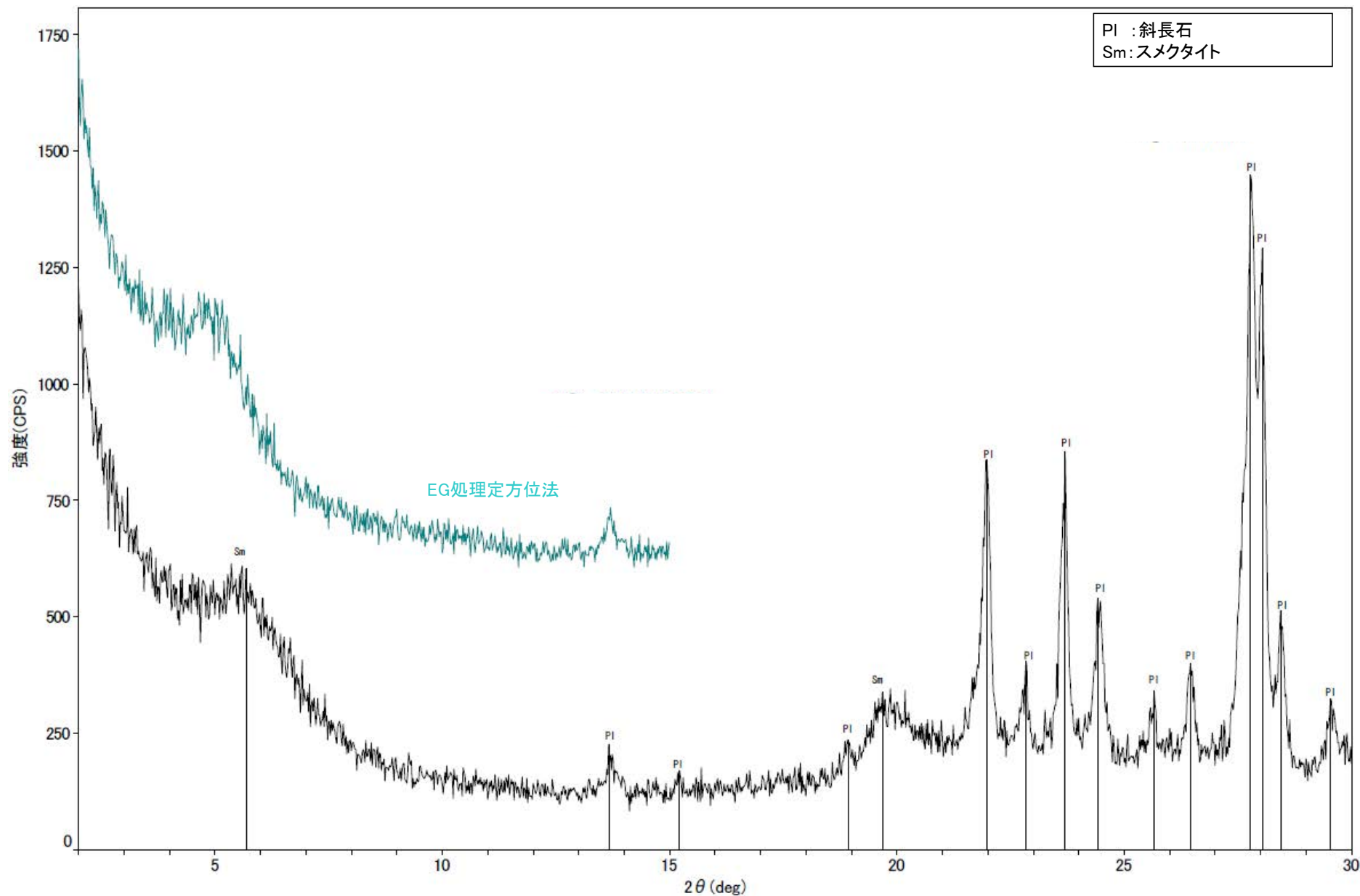




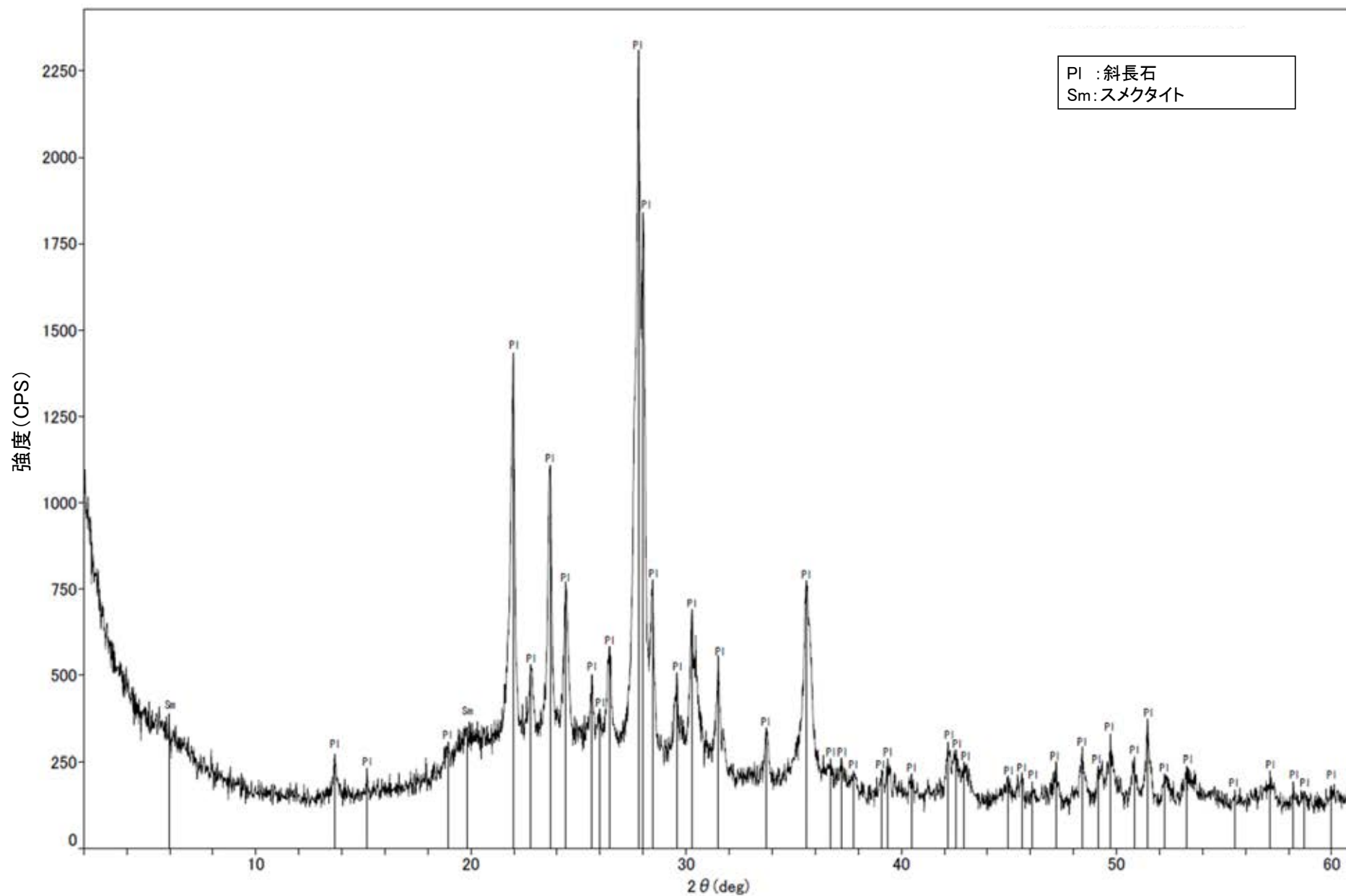
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



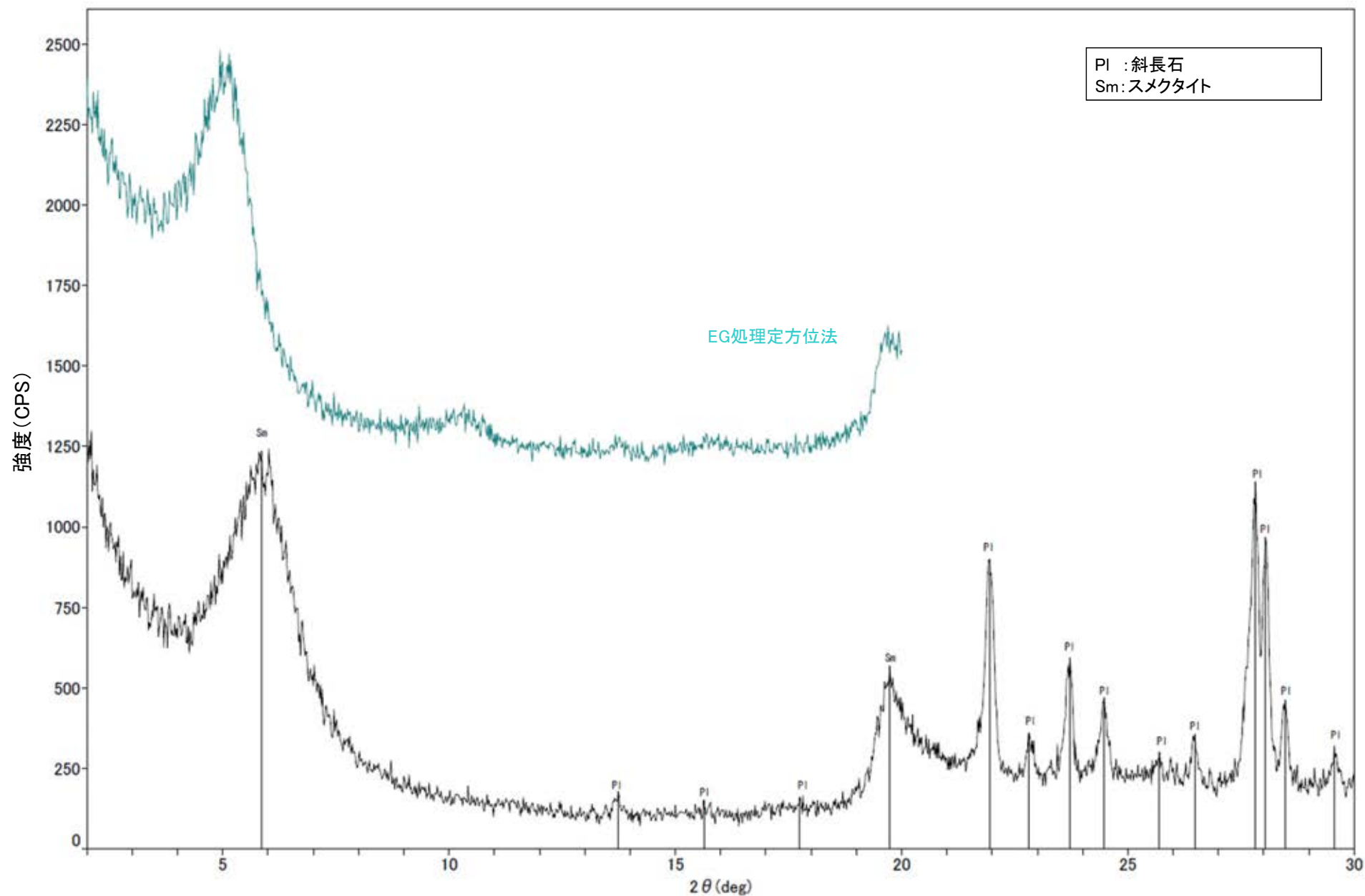
回折チャート



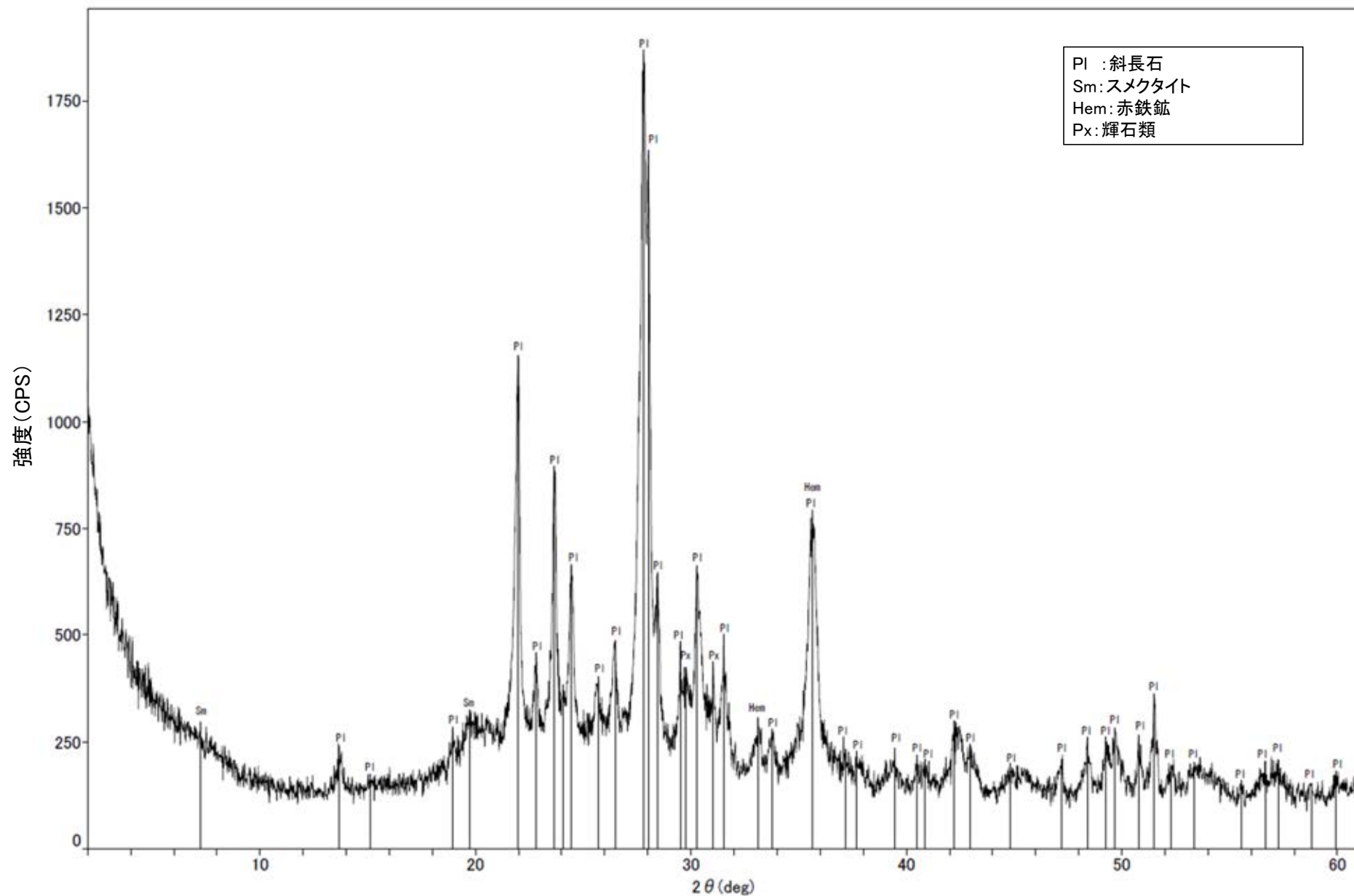
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



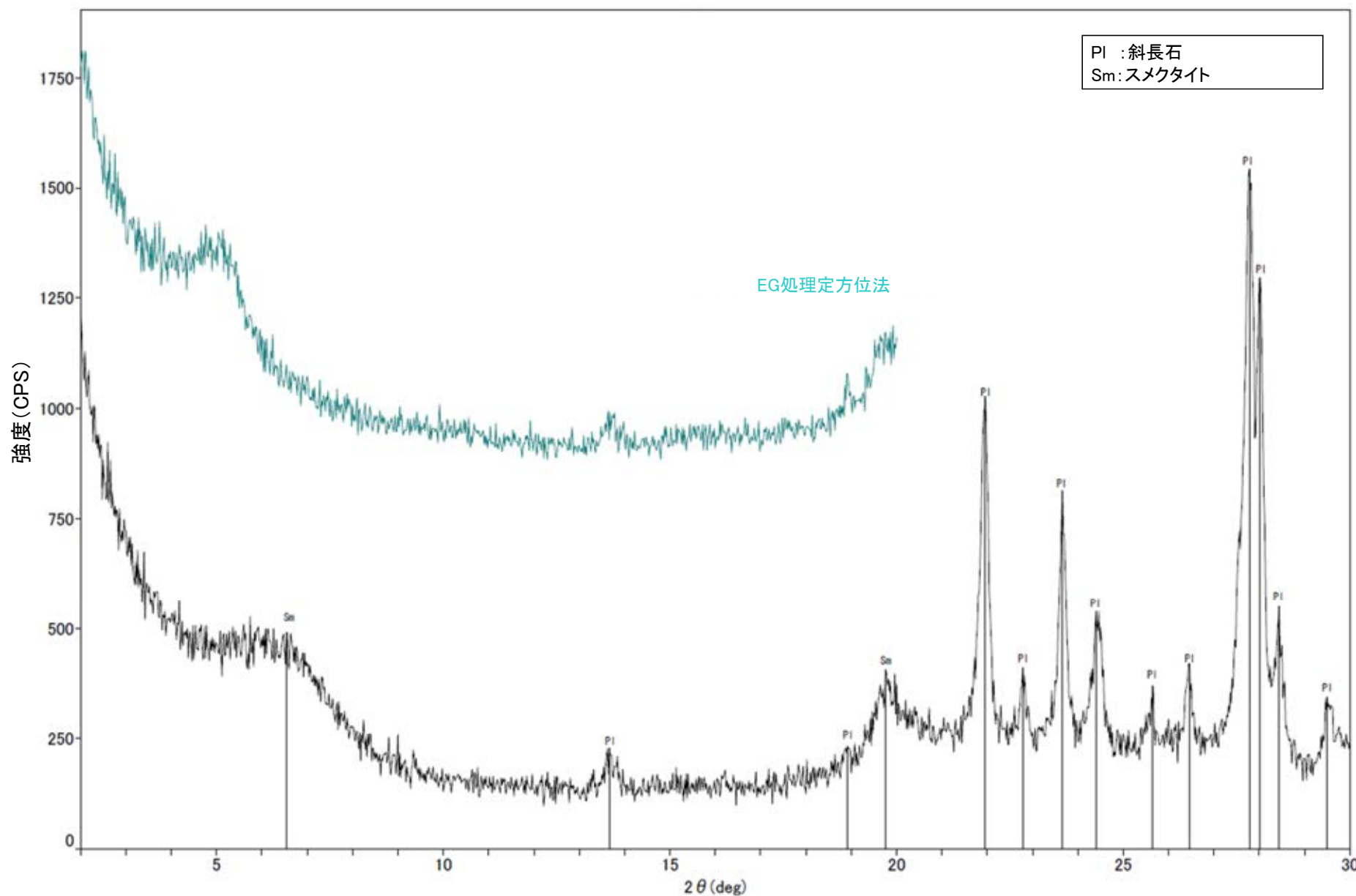
回折チャート



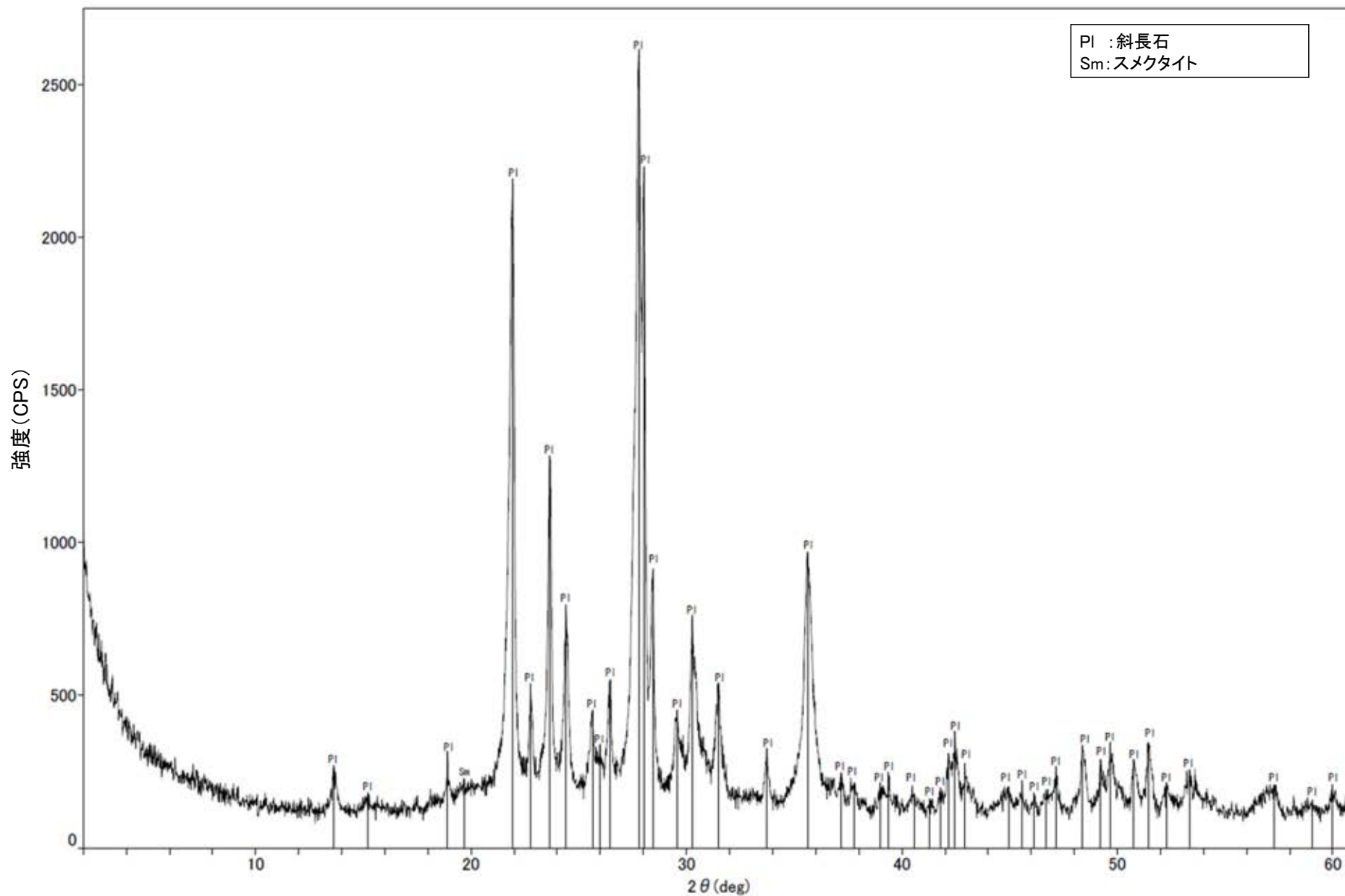
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



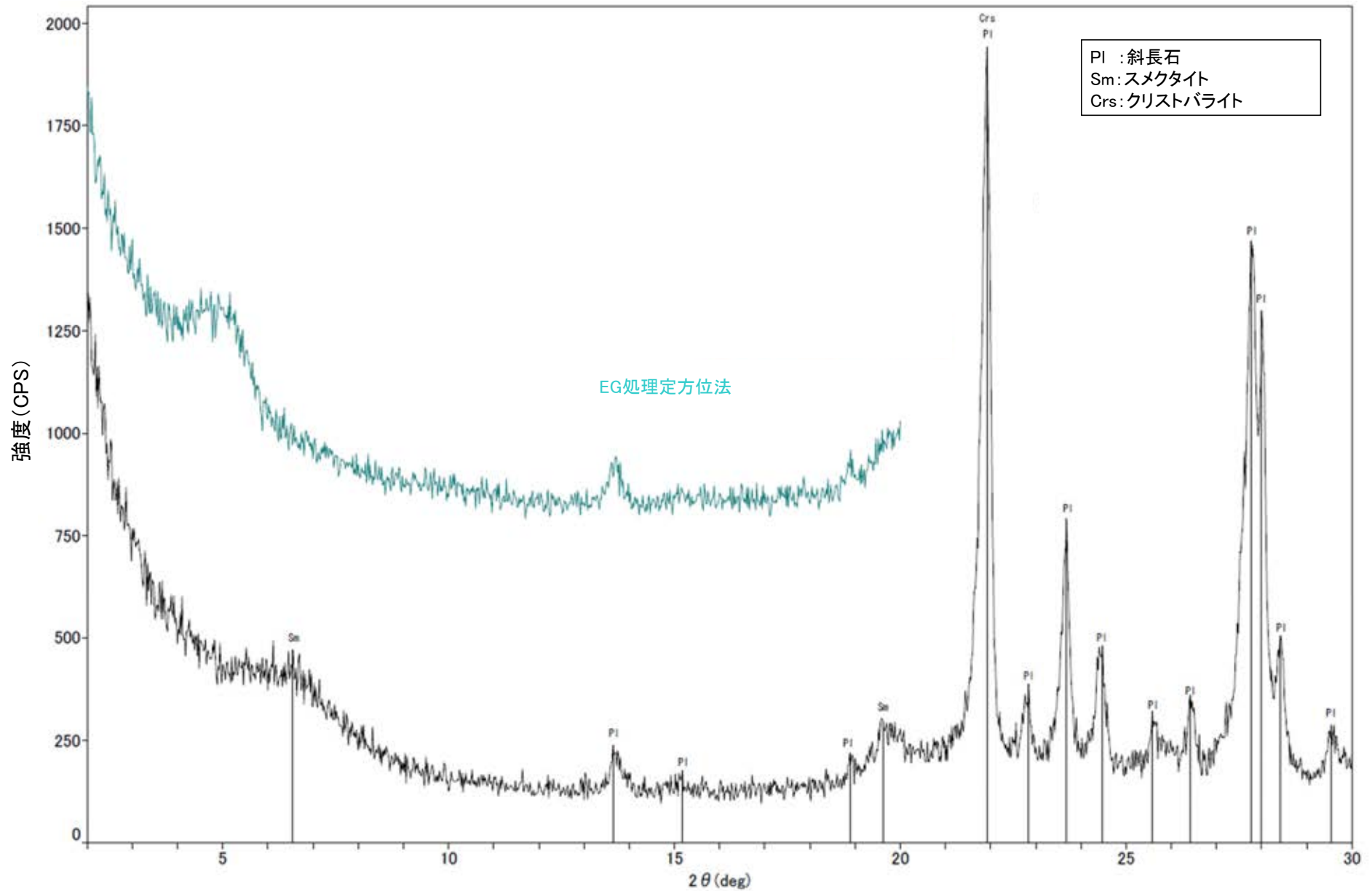
回折チャート



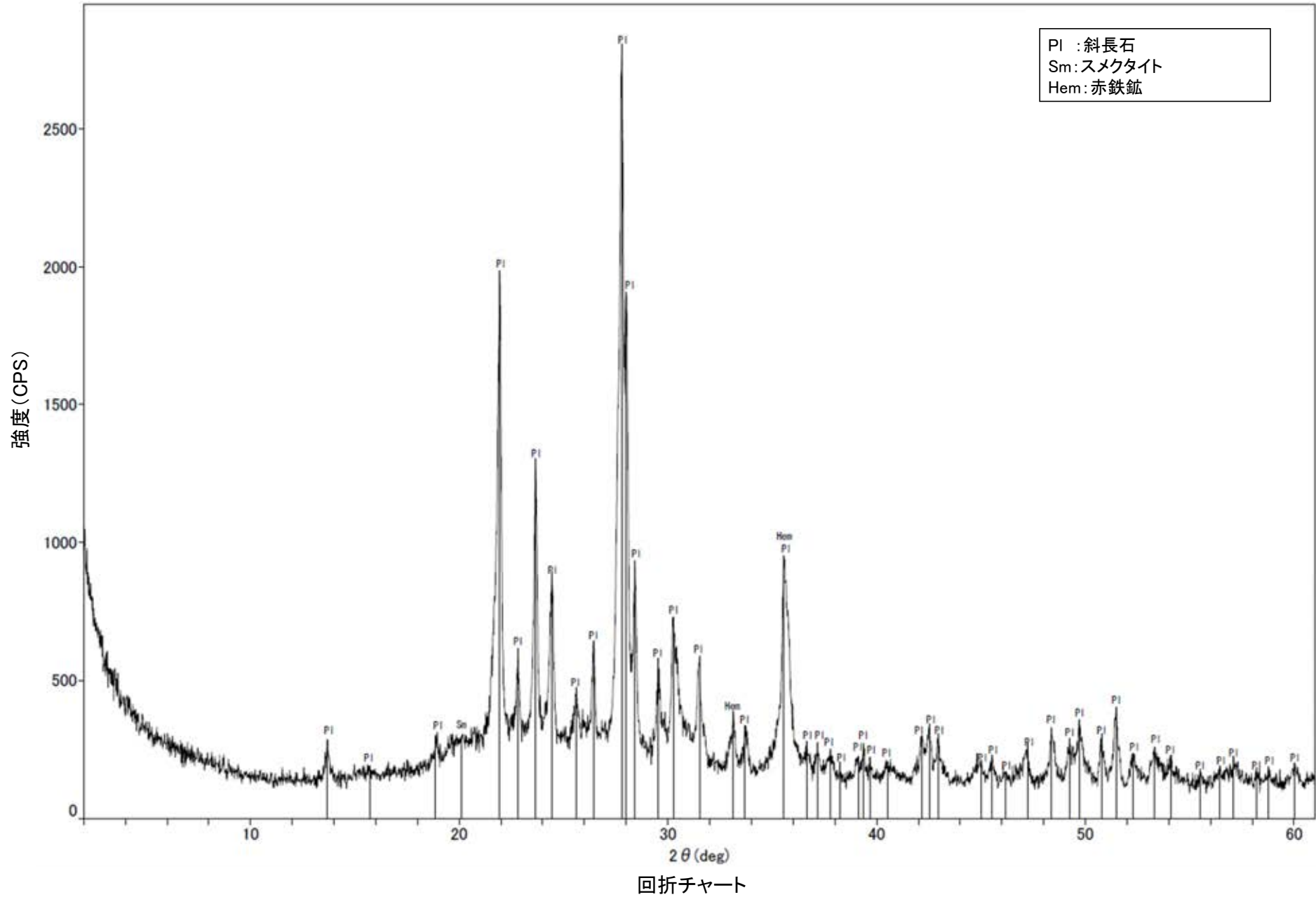
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)

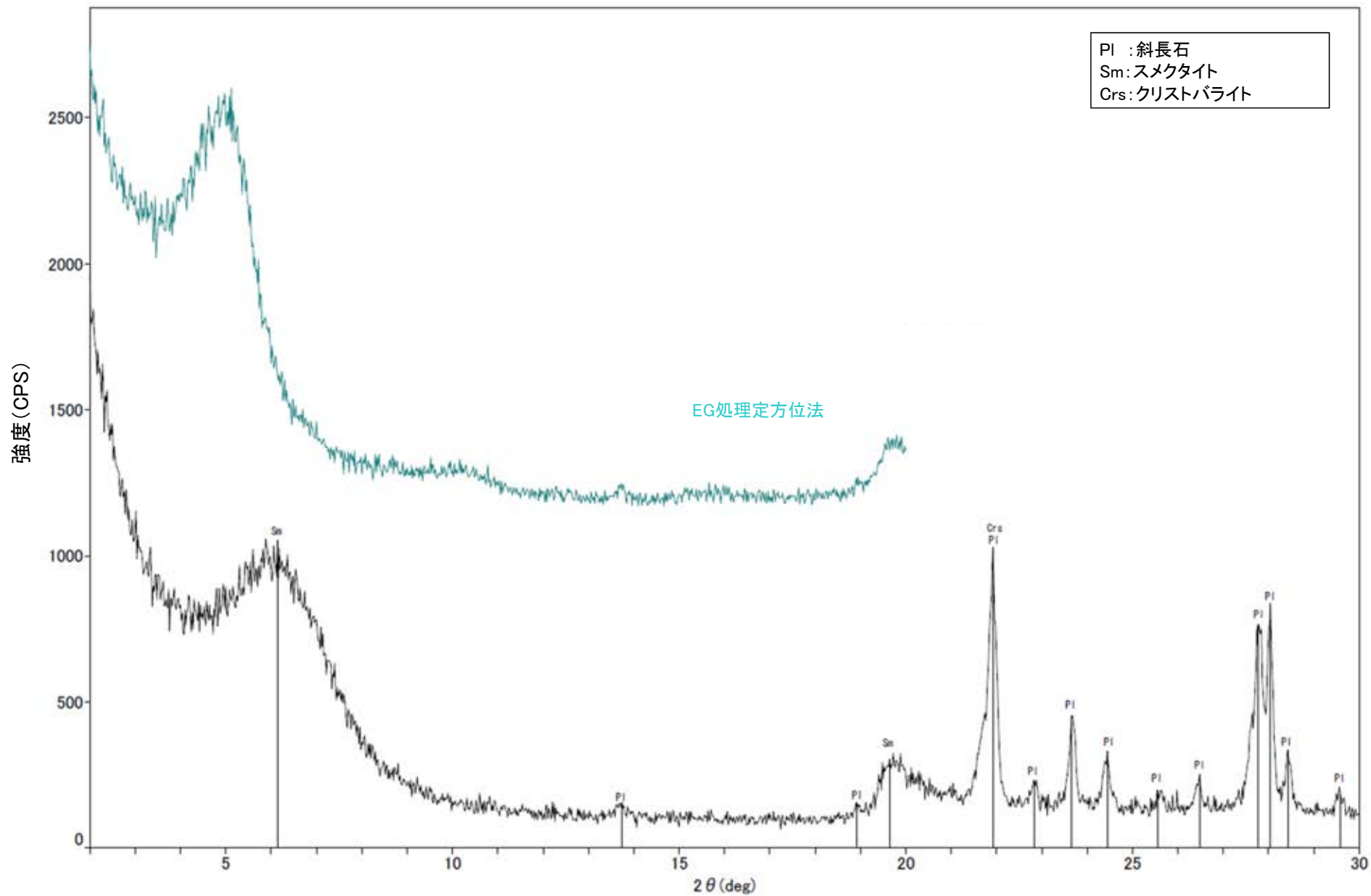


回折チャート

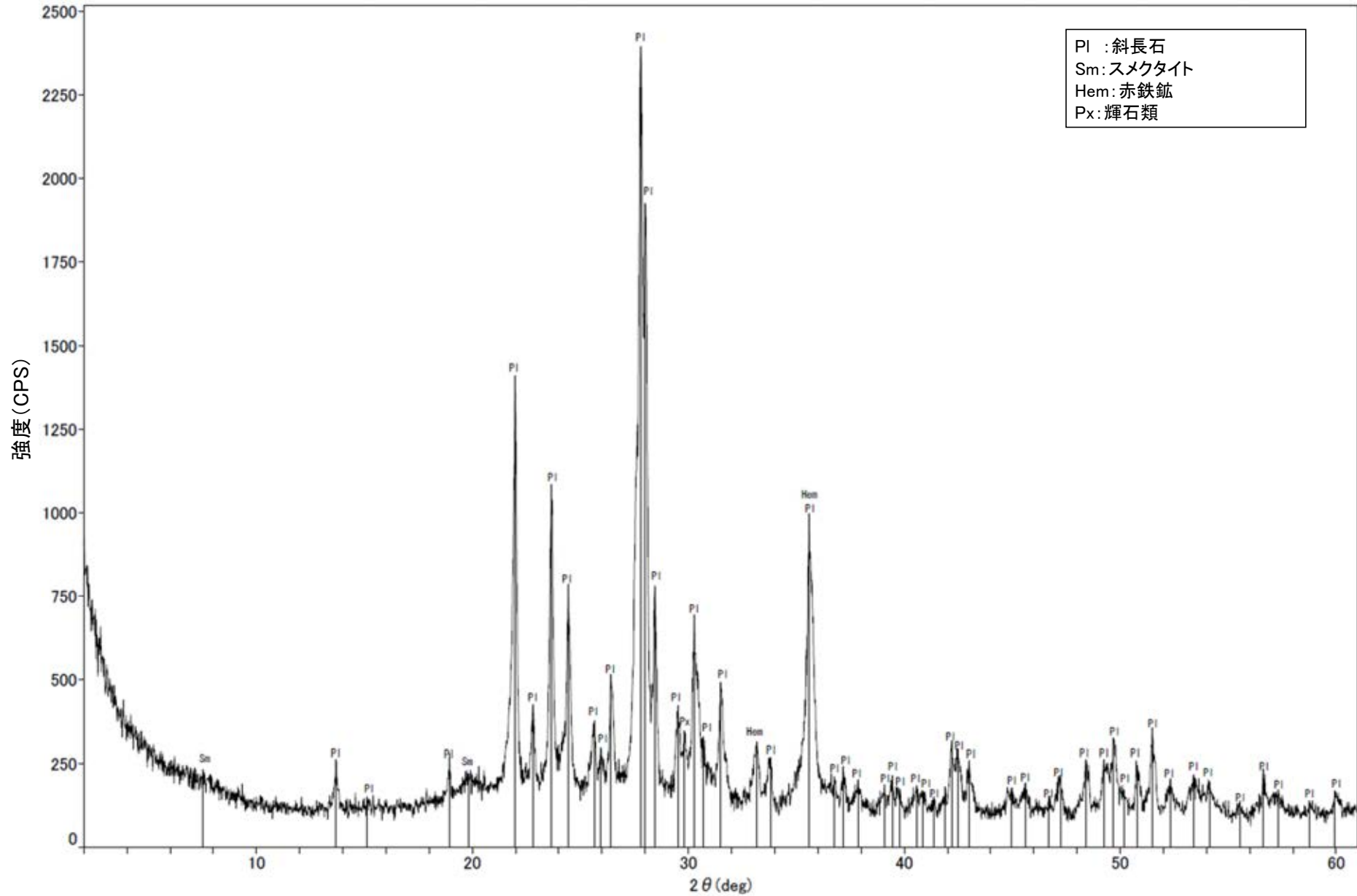


回折チャート
(EG処理も合わせて表示)

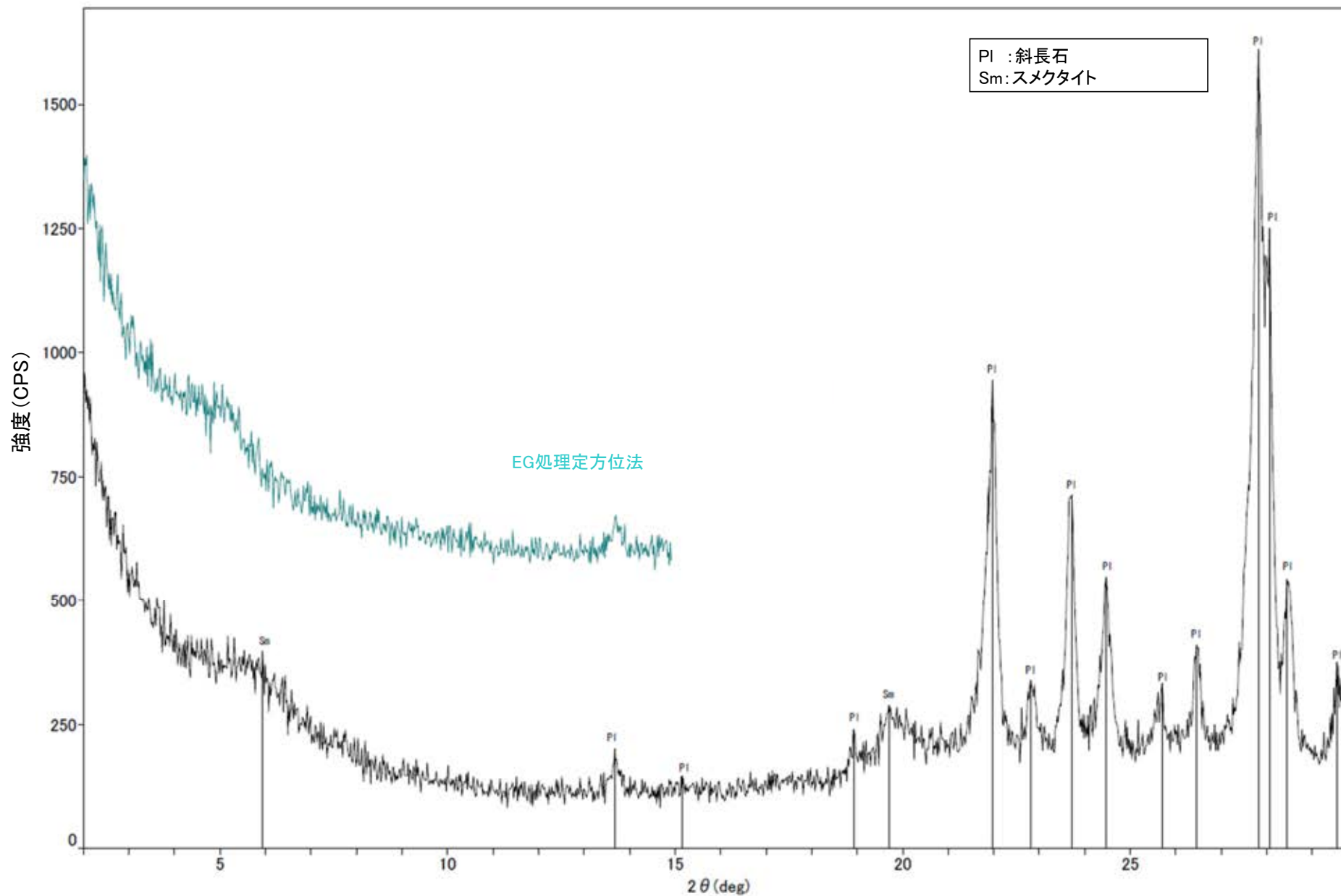




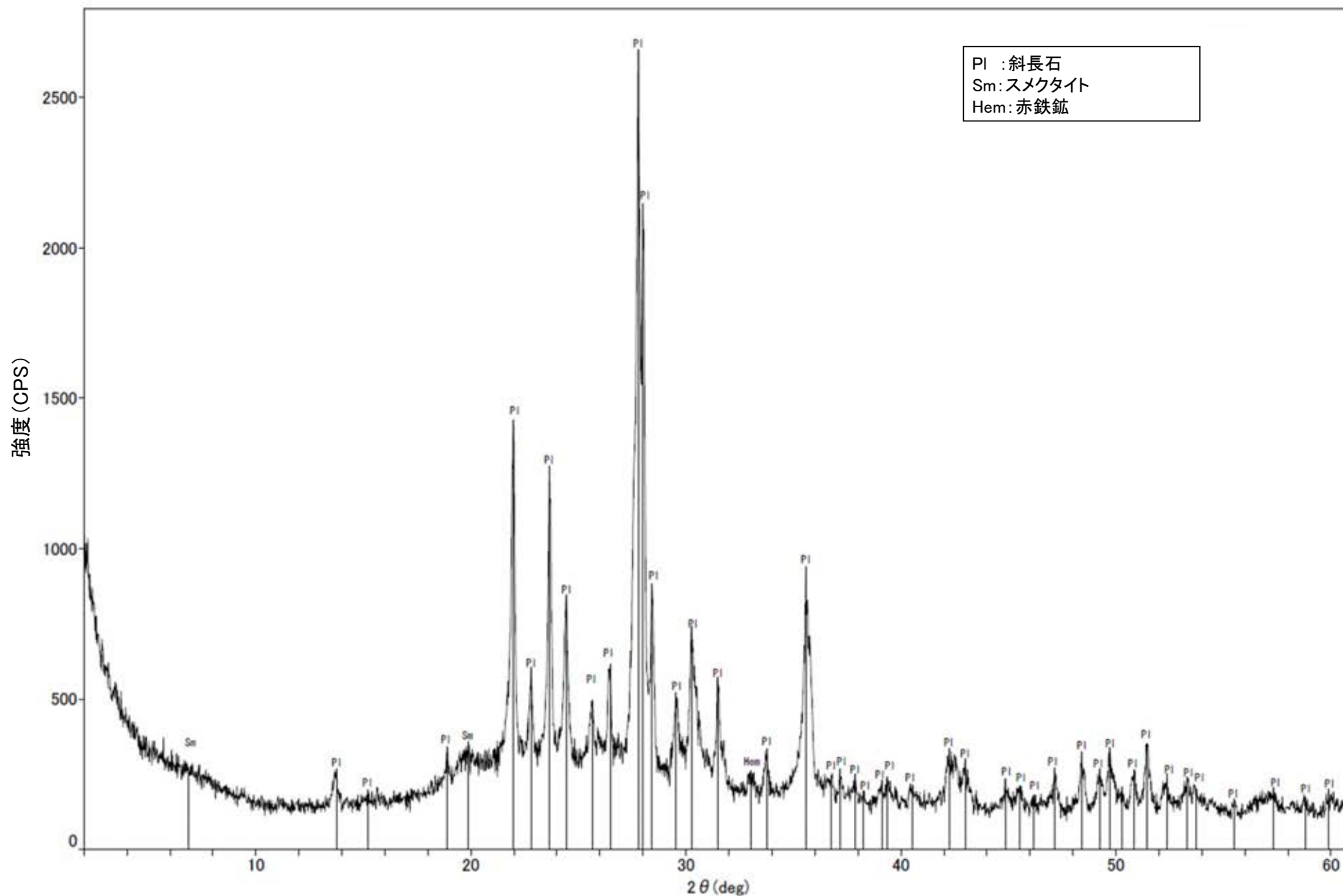
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



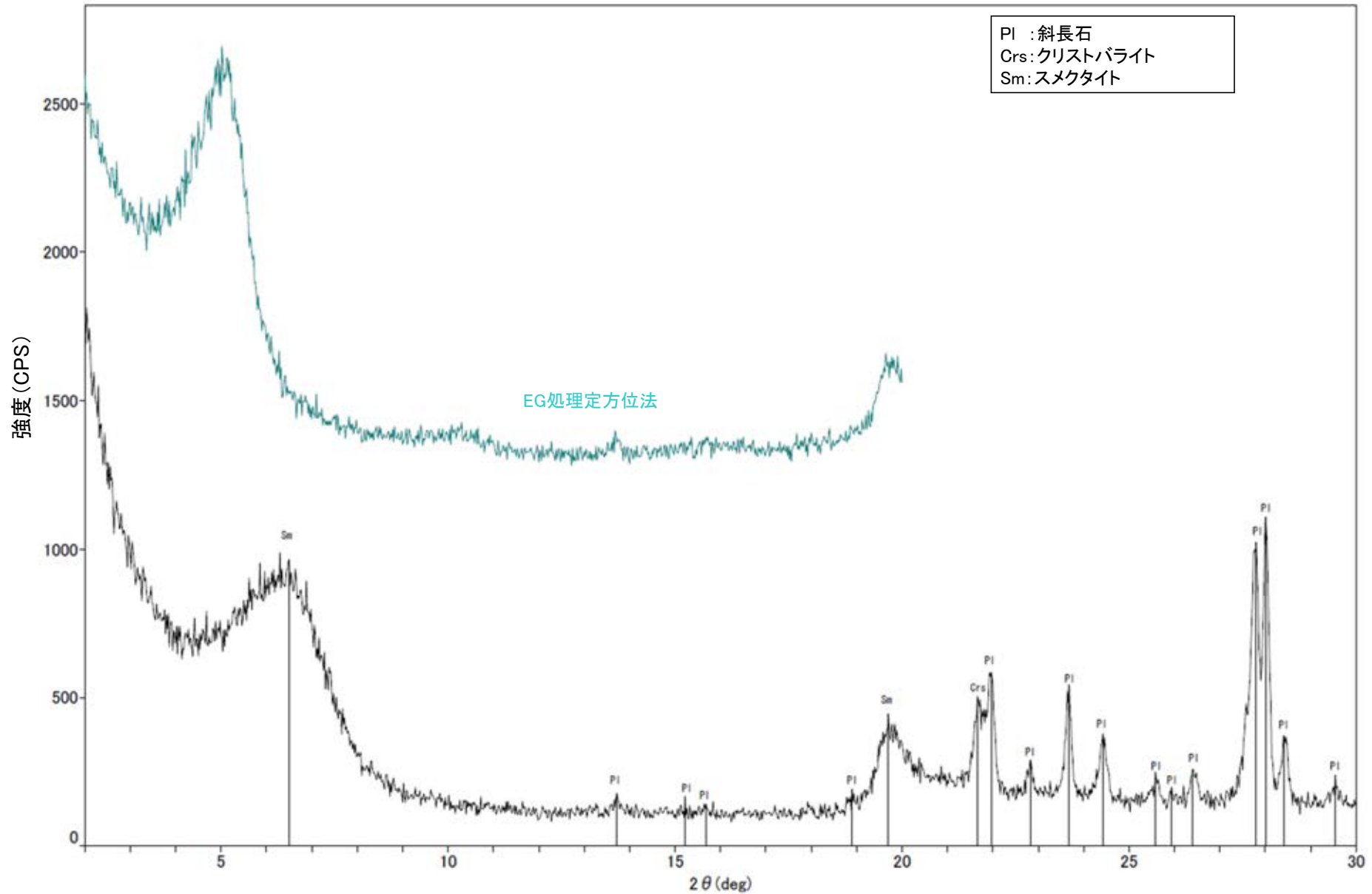
回折チャート



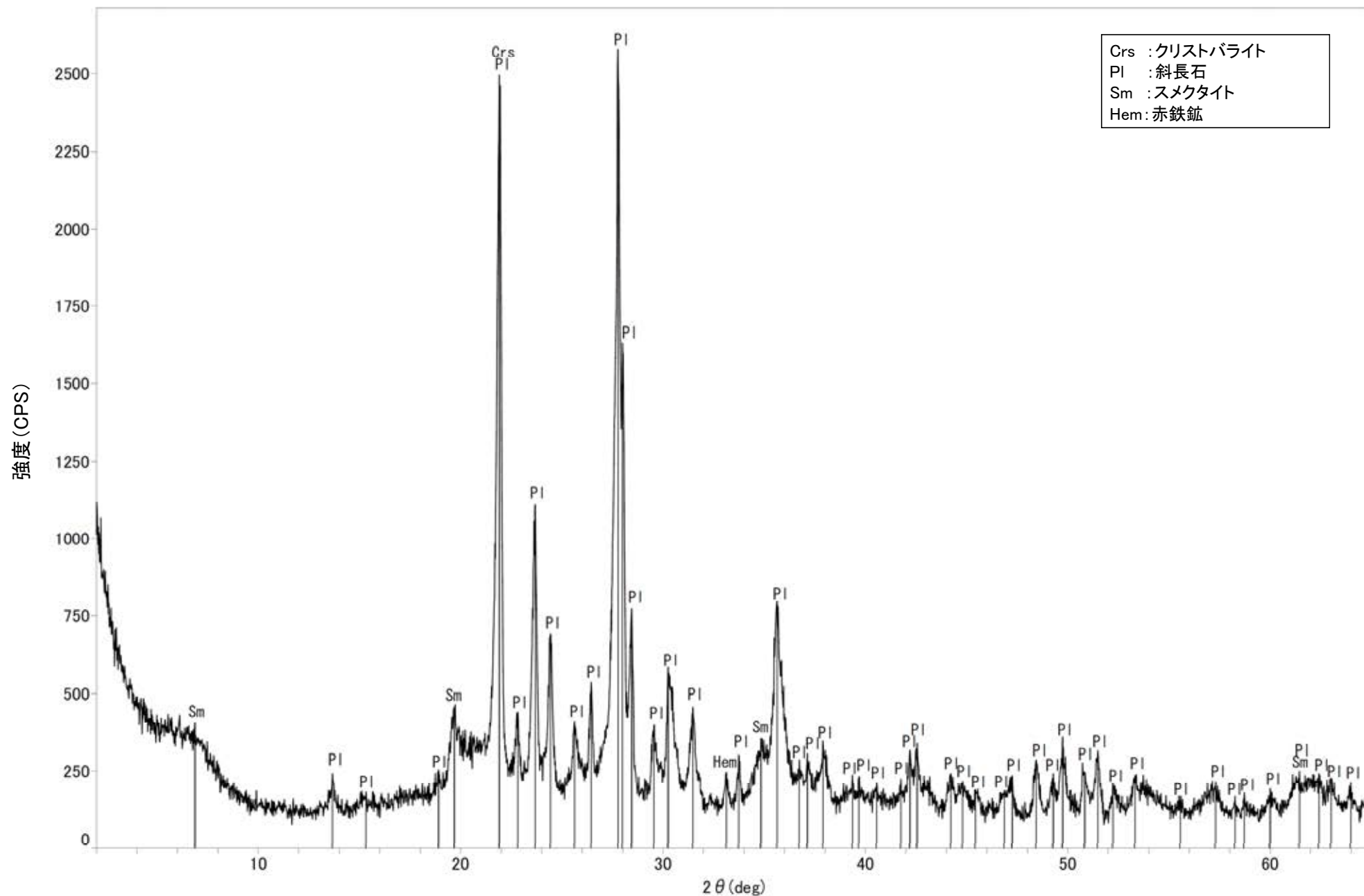
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



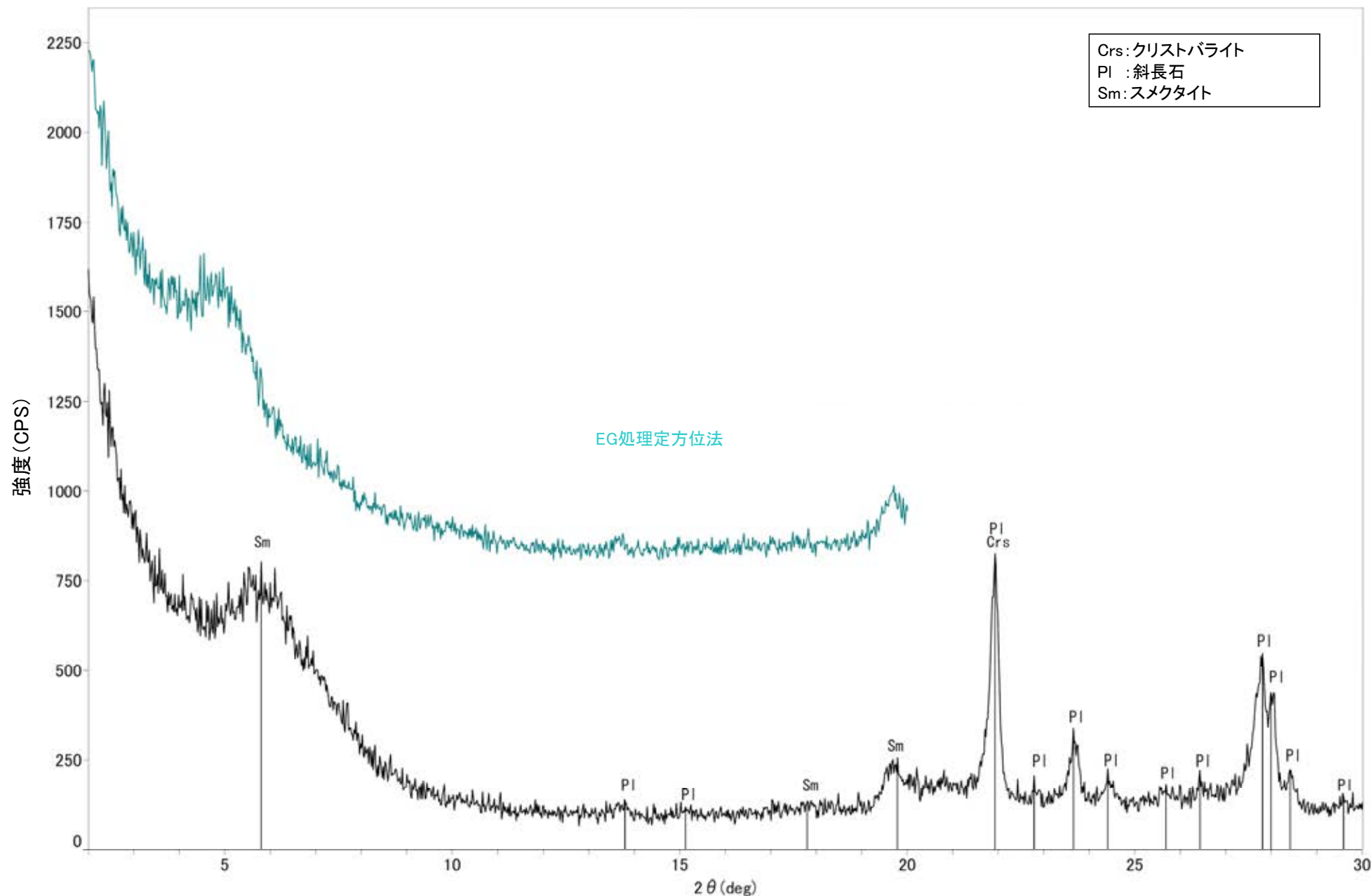
回折チャート



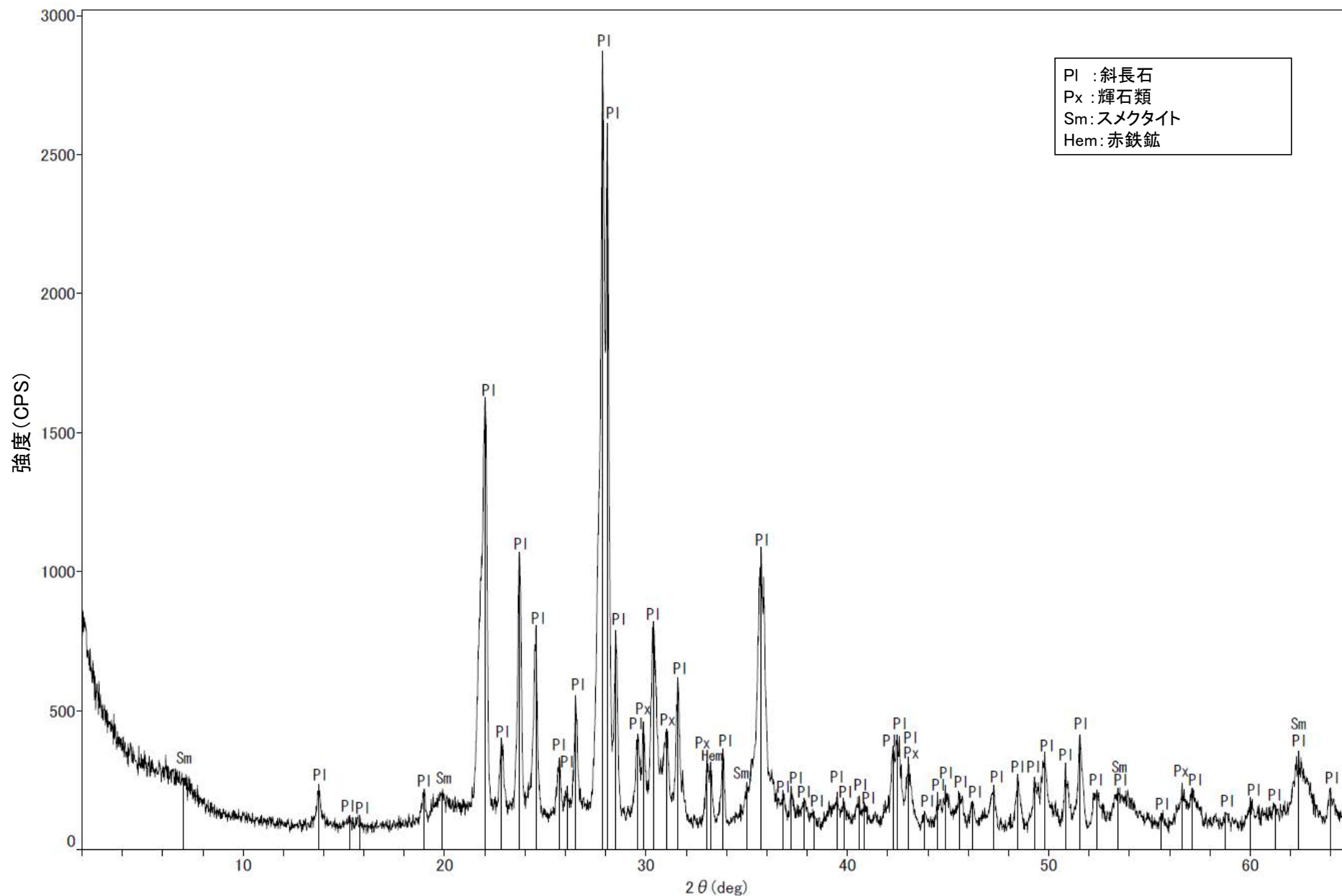
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



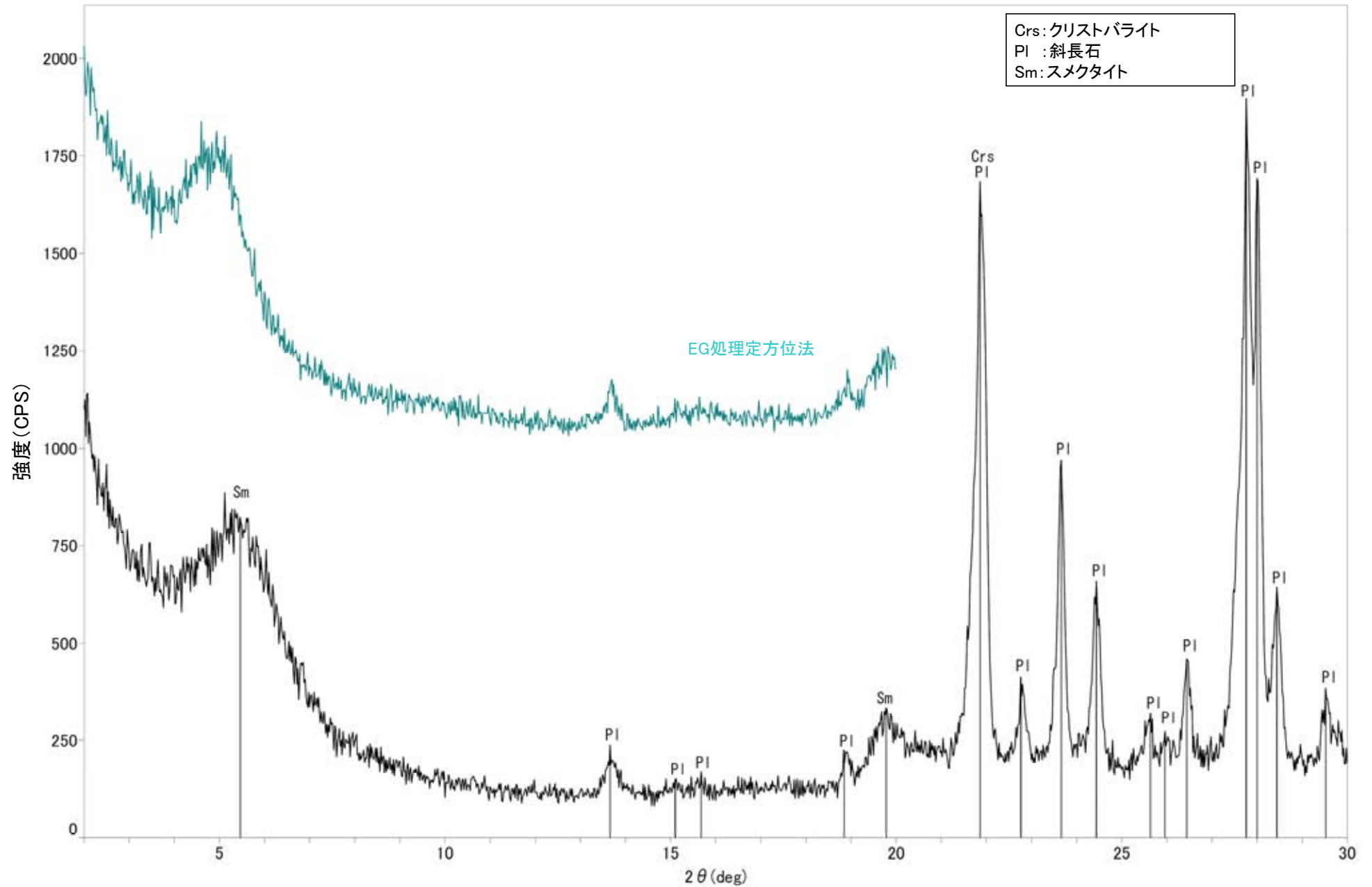
回折チャート



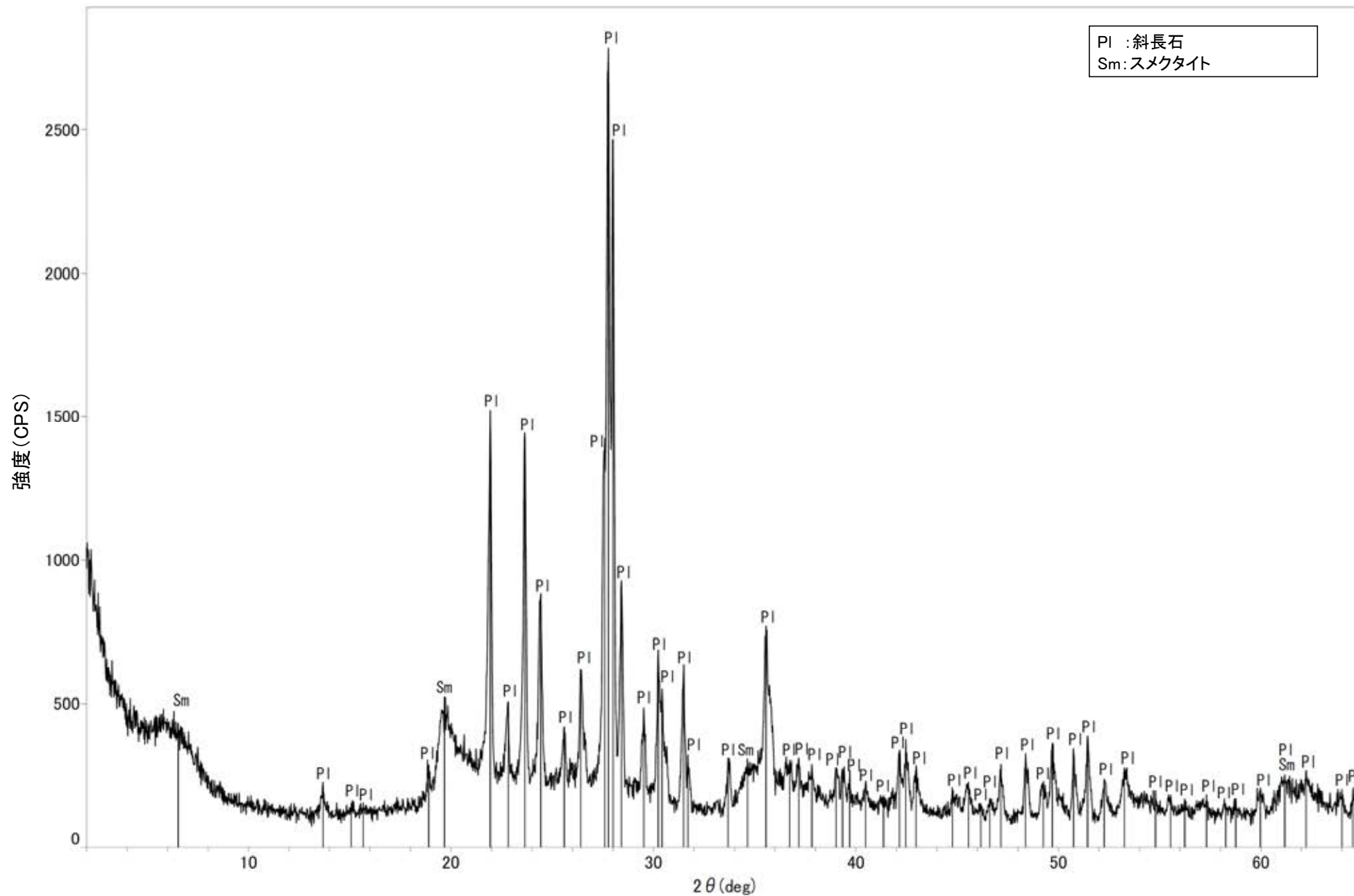
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



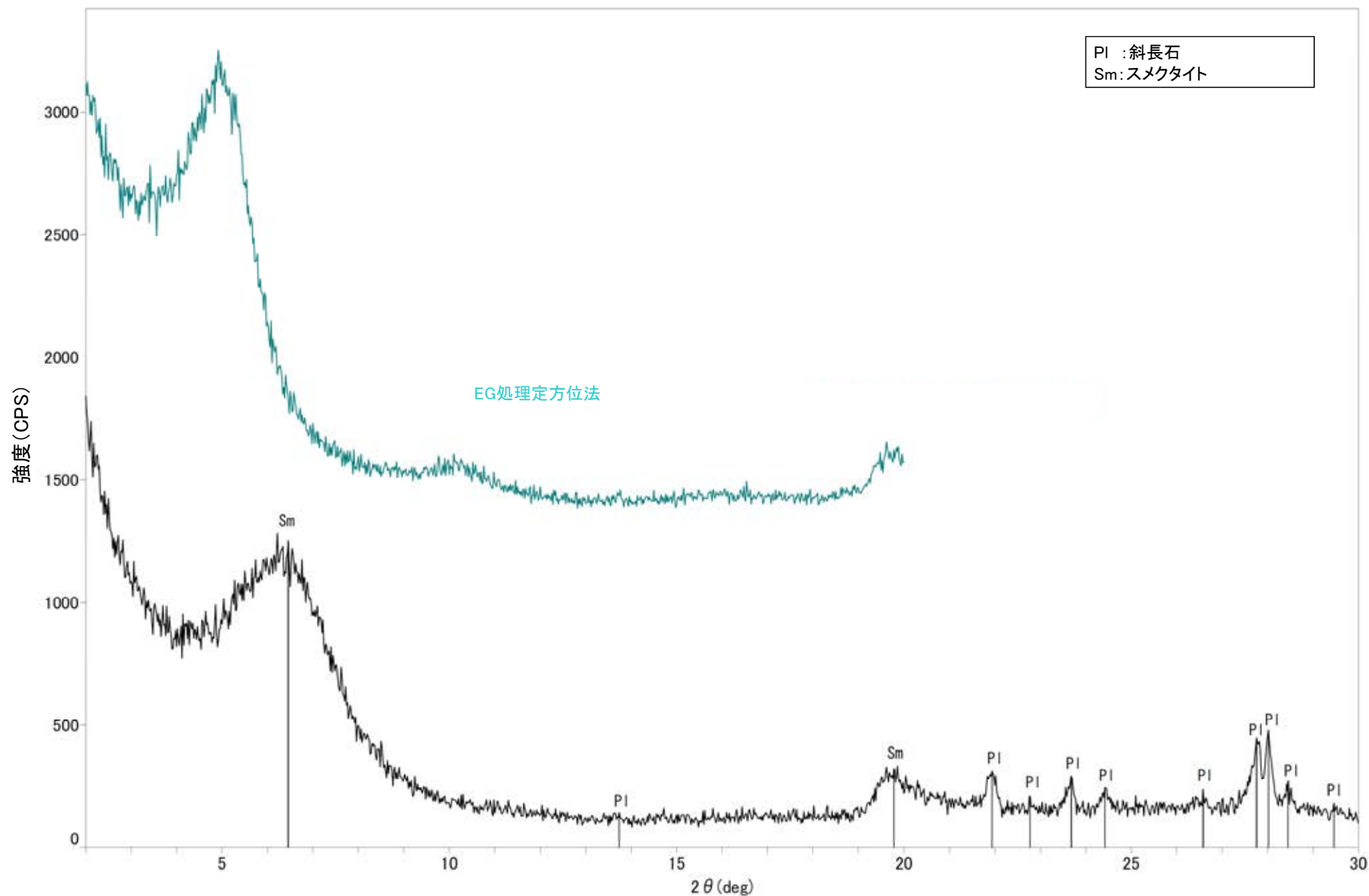
回折チャート



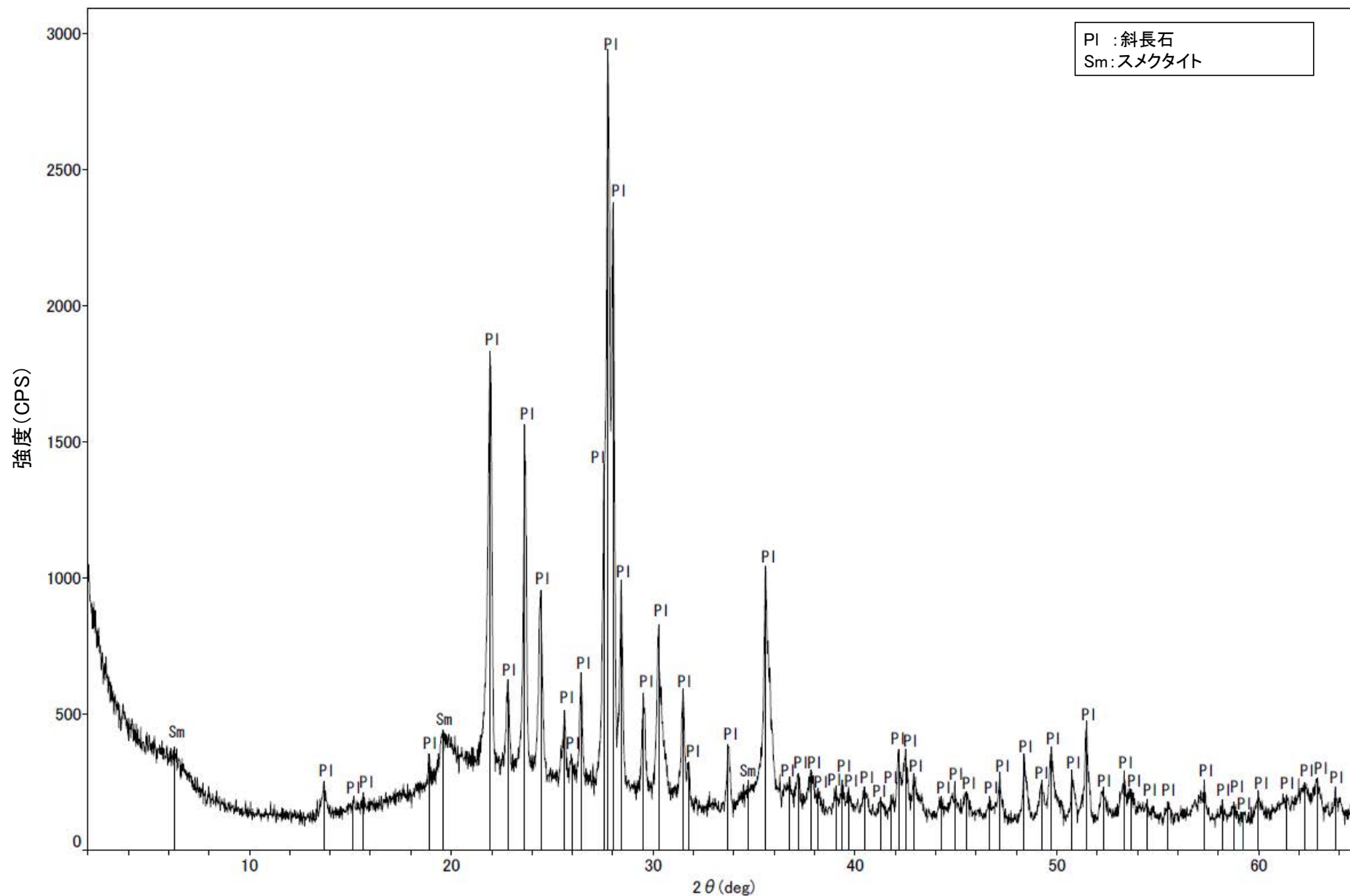
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



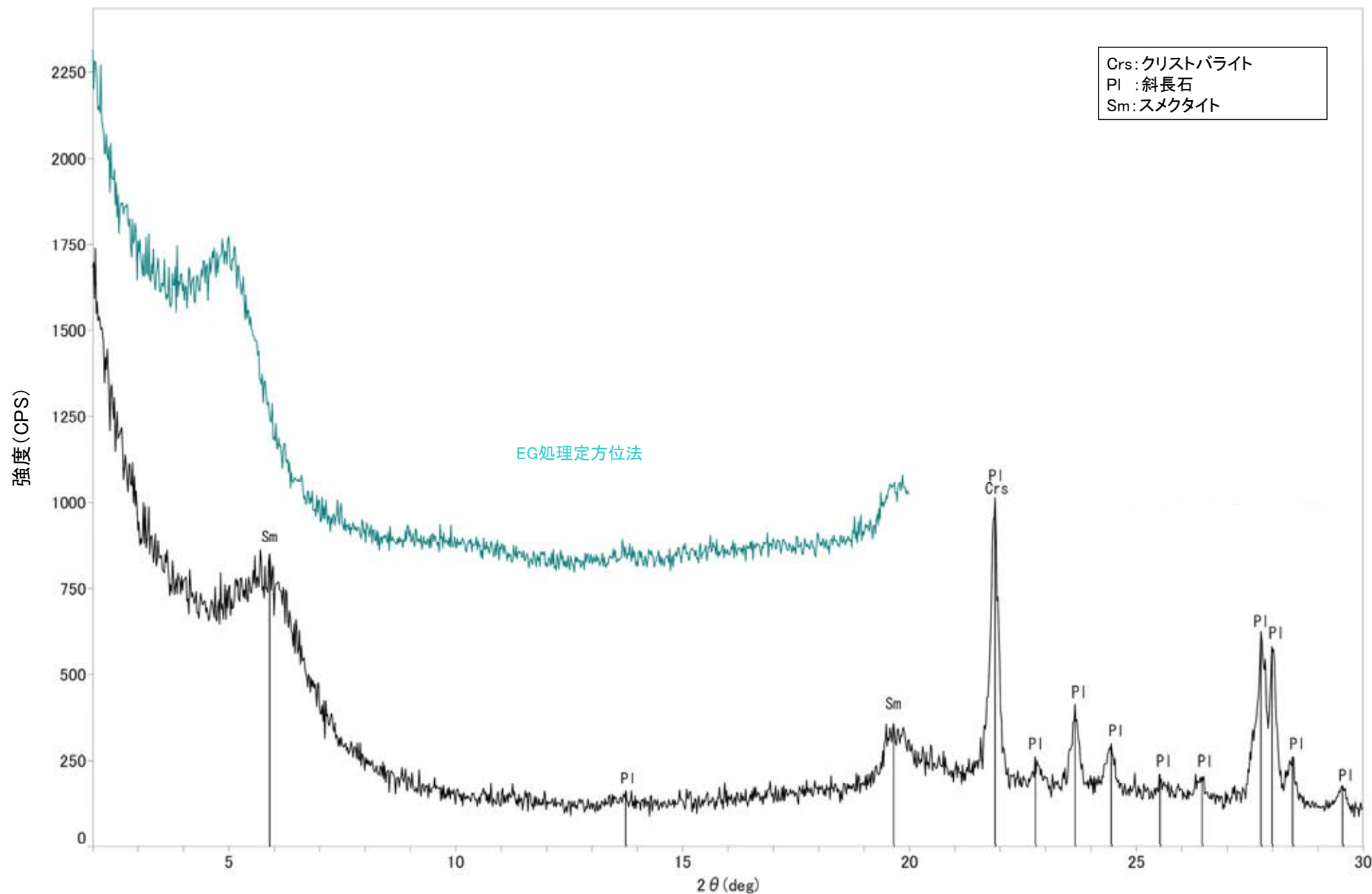
回折チャート



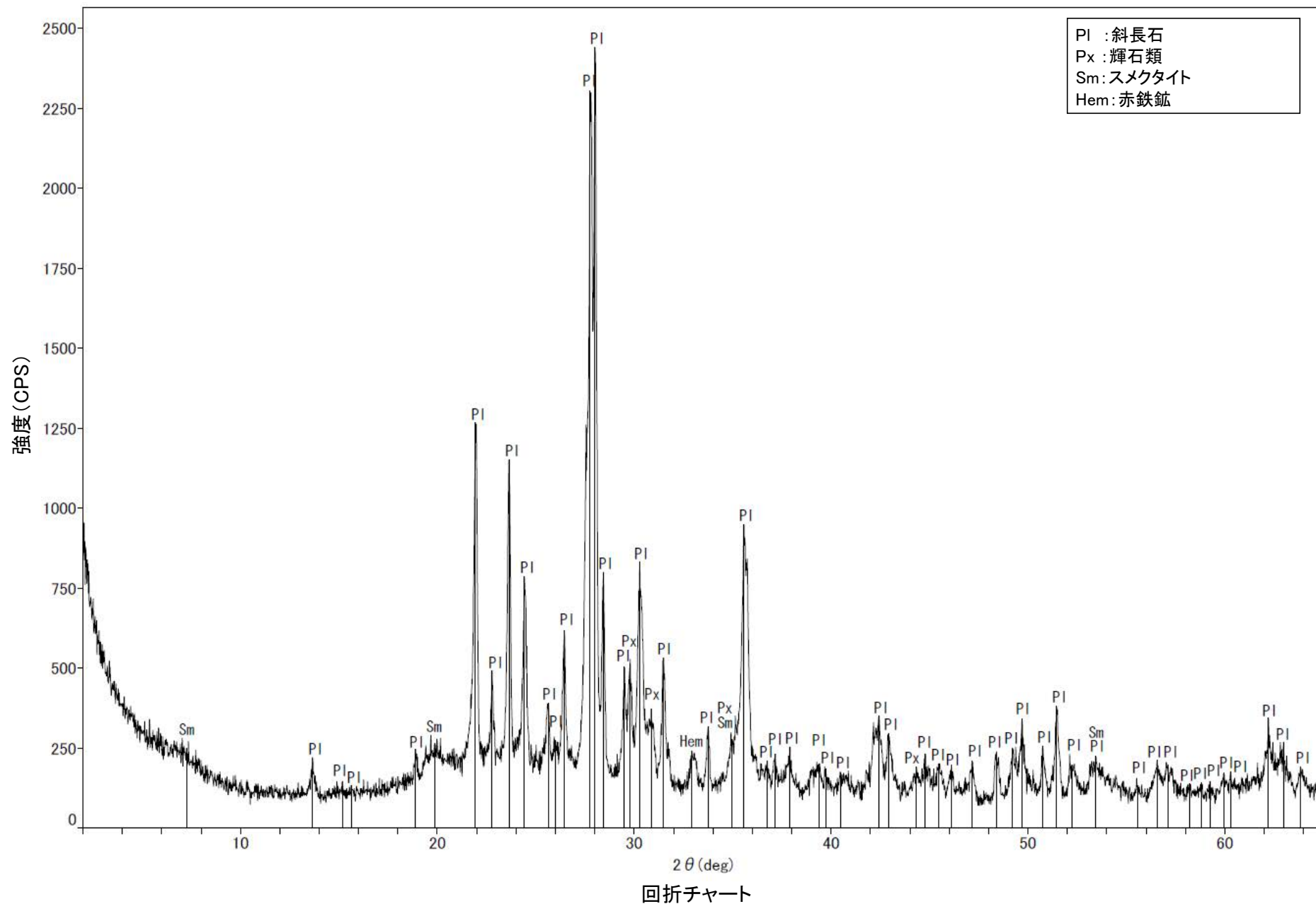
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)

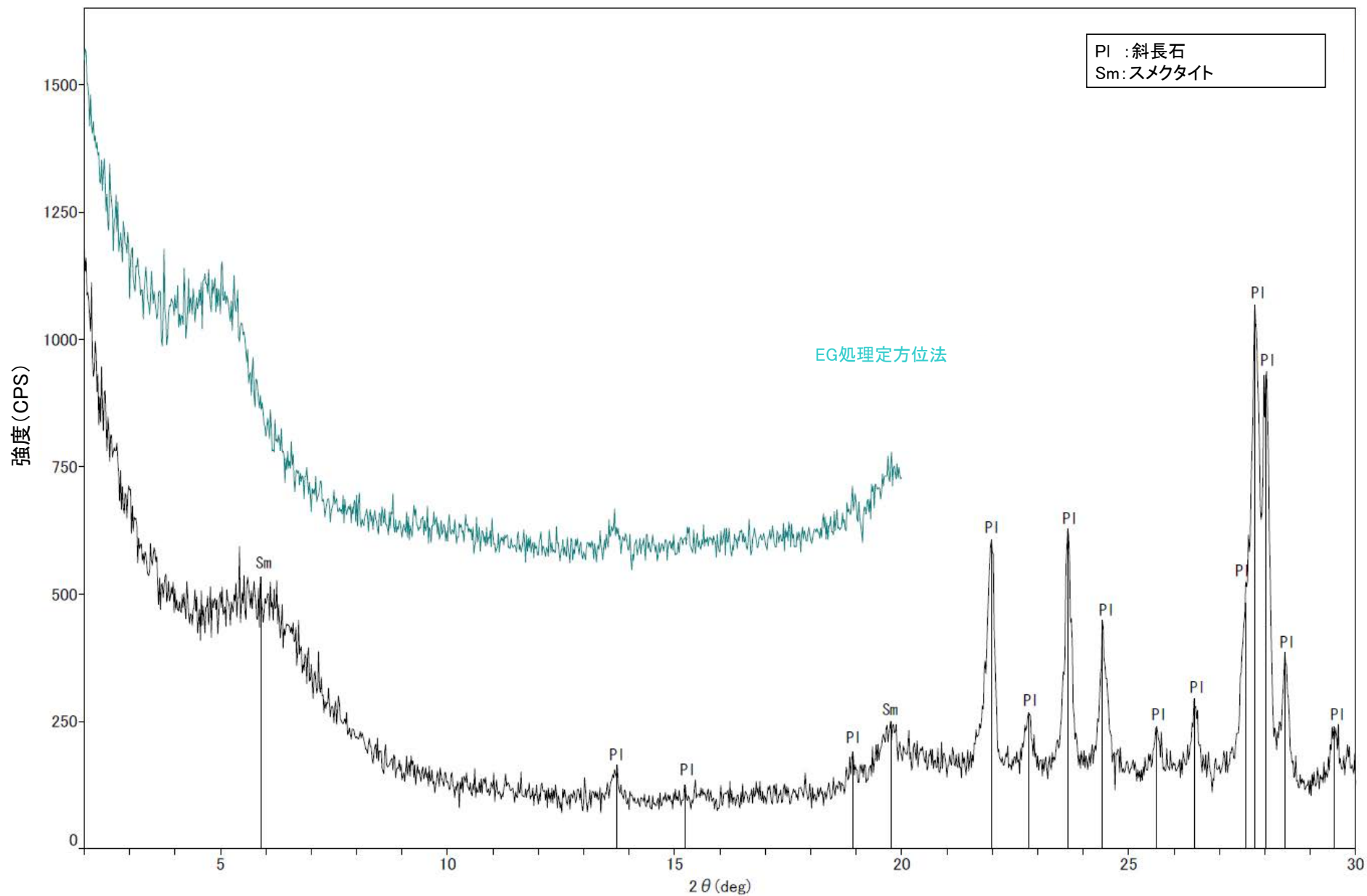


回折チャート

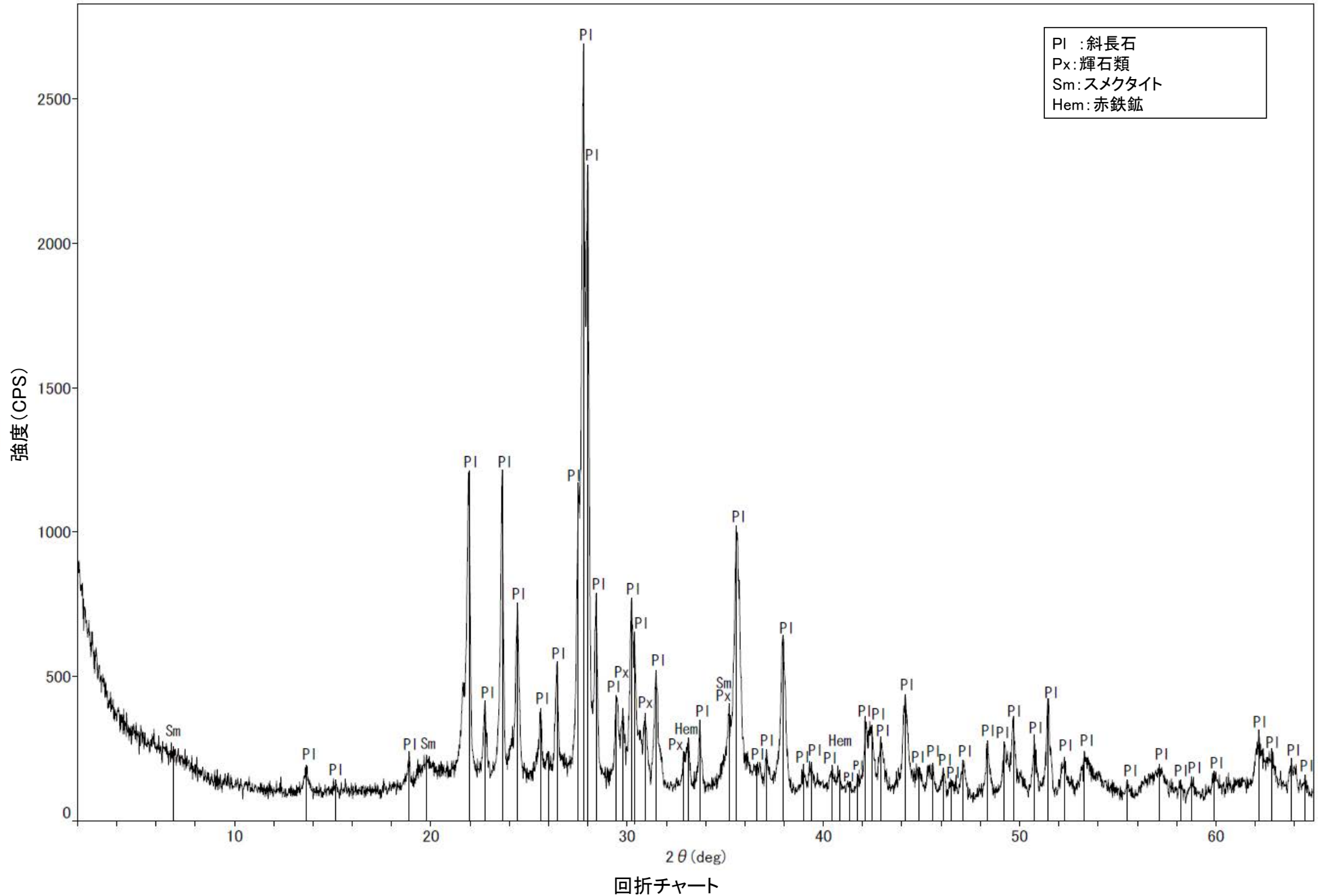


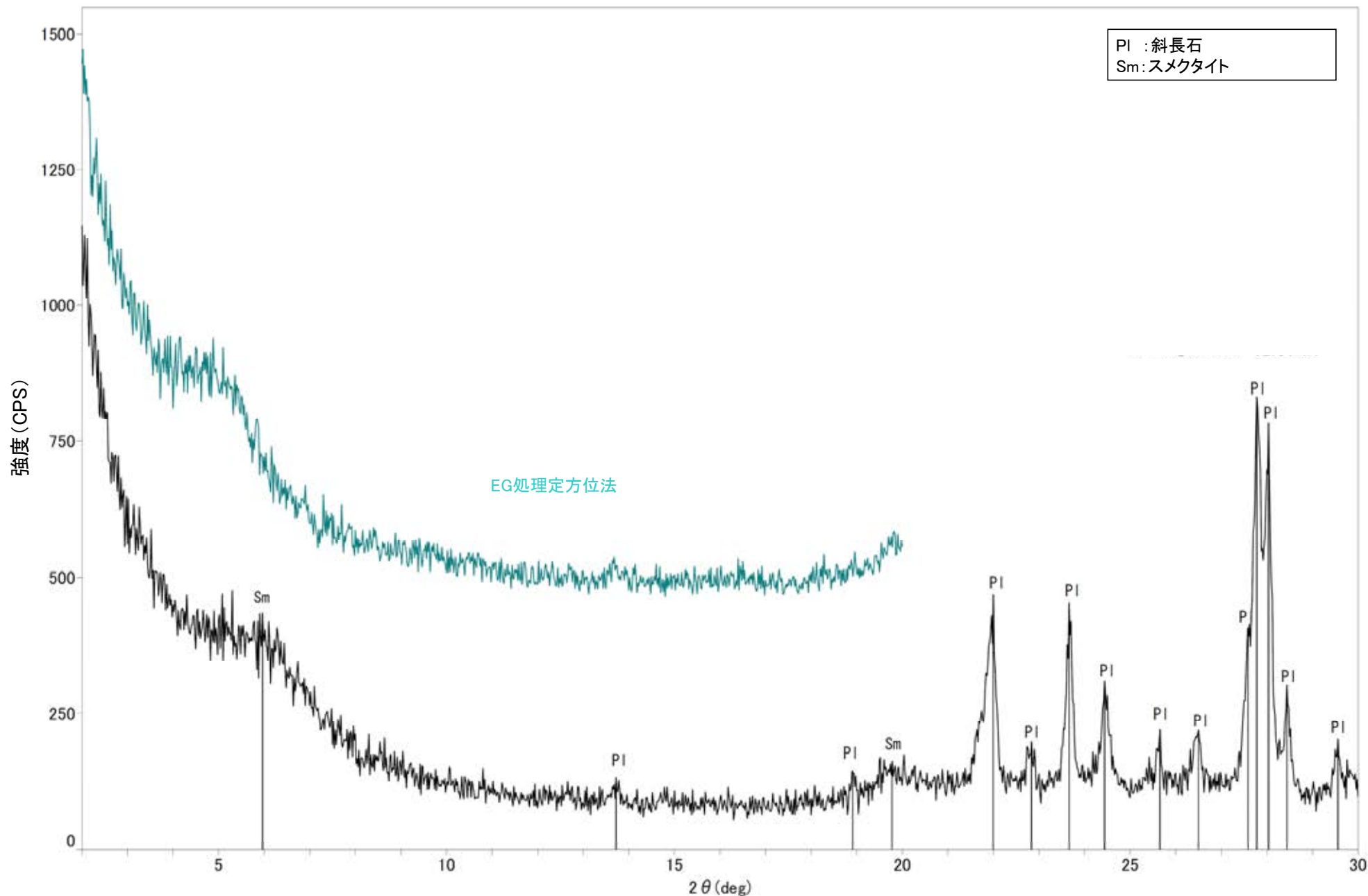
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



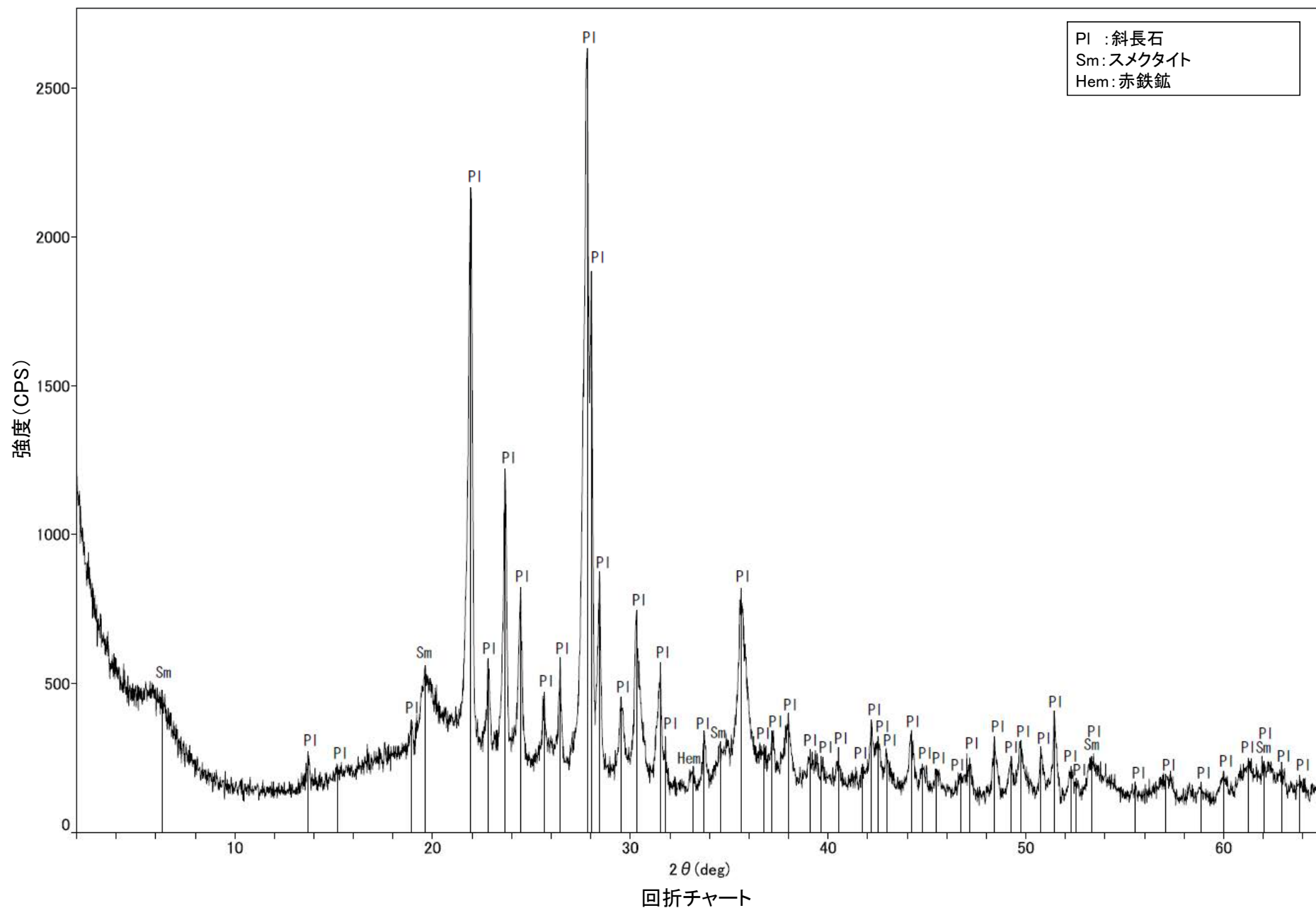


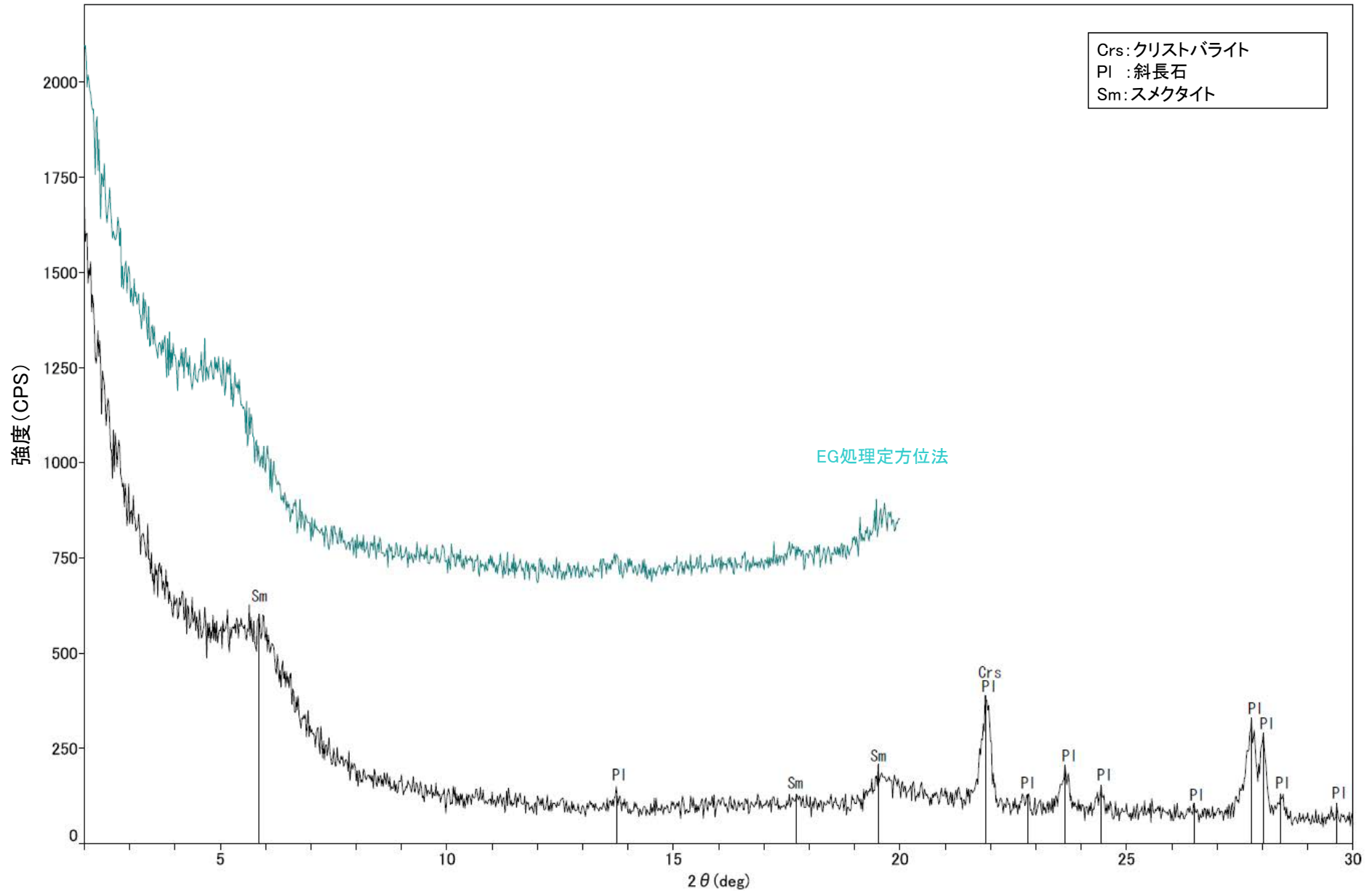
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



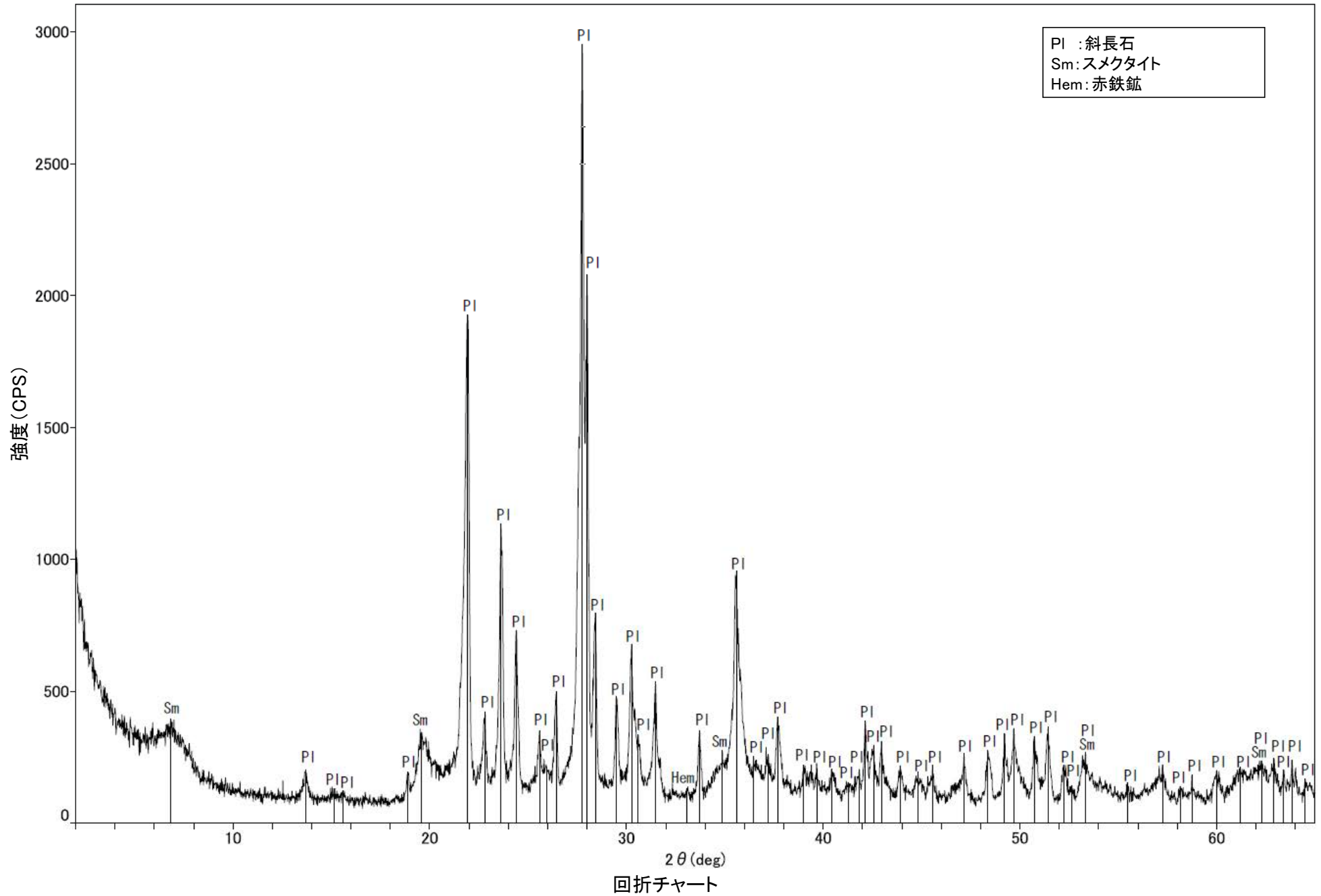


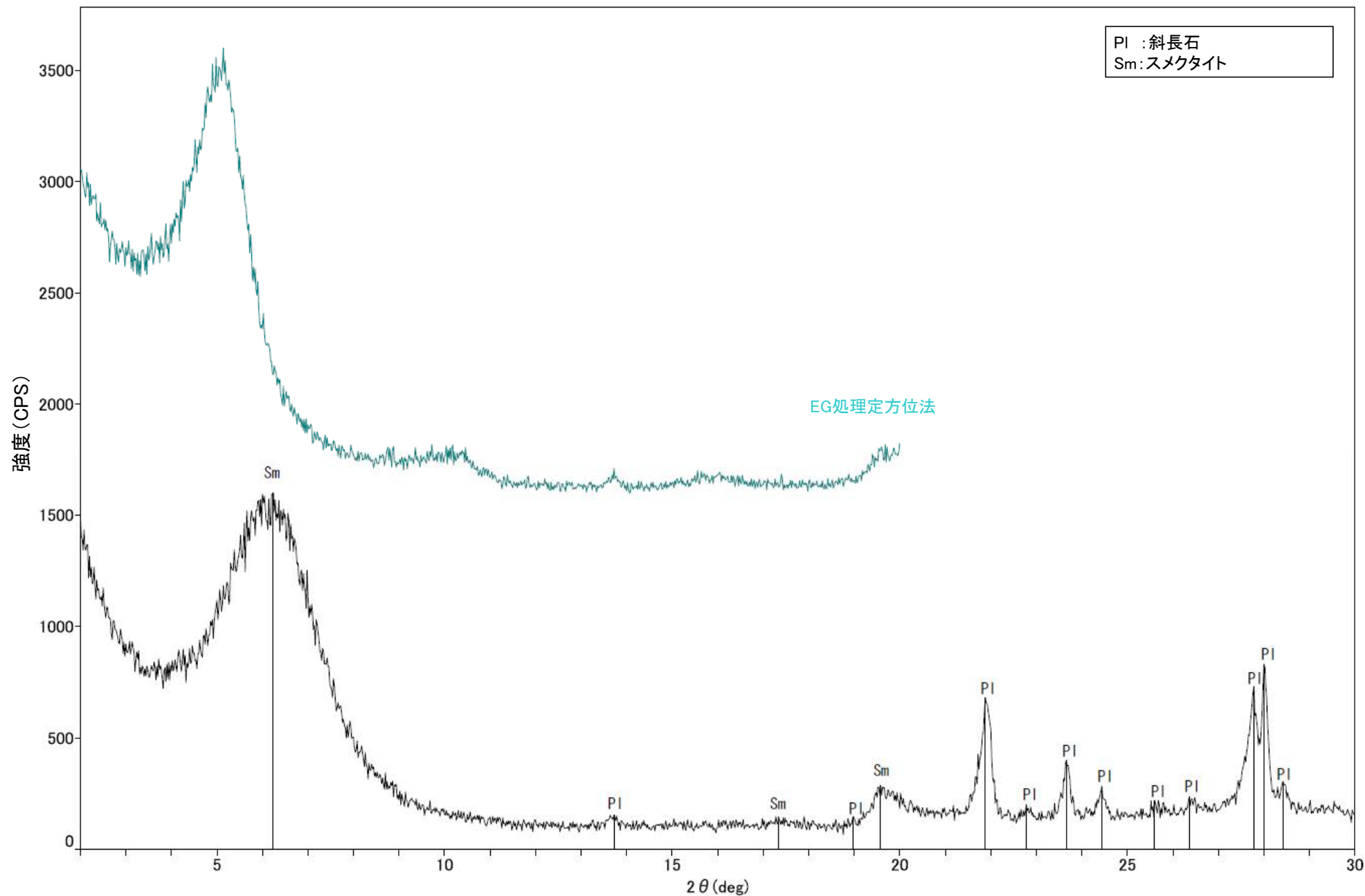
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



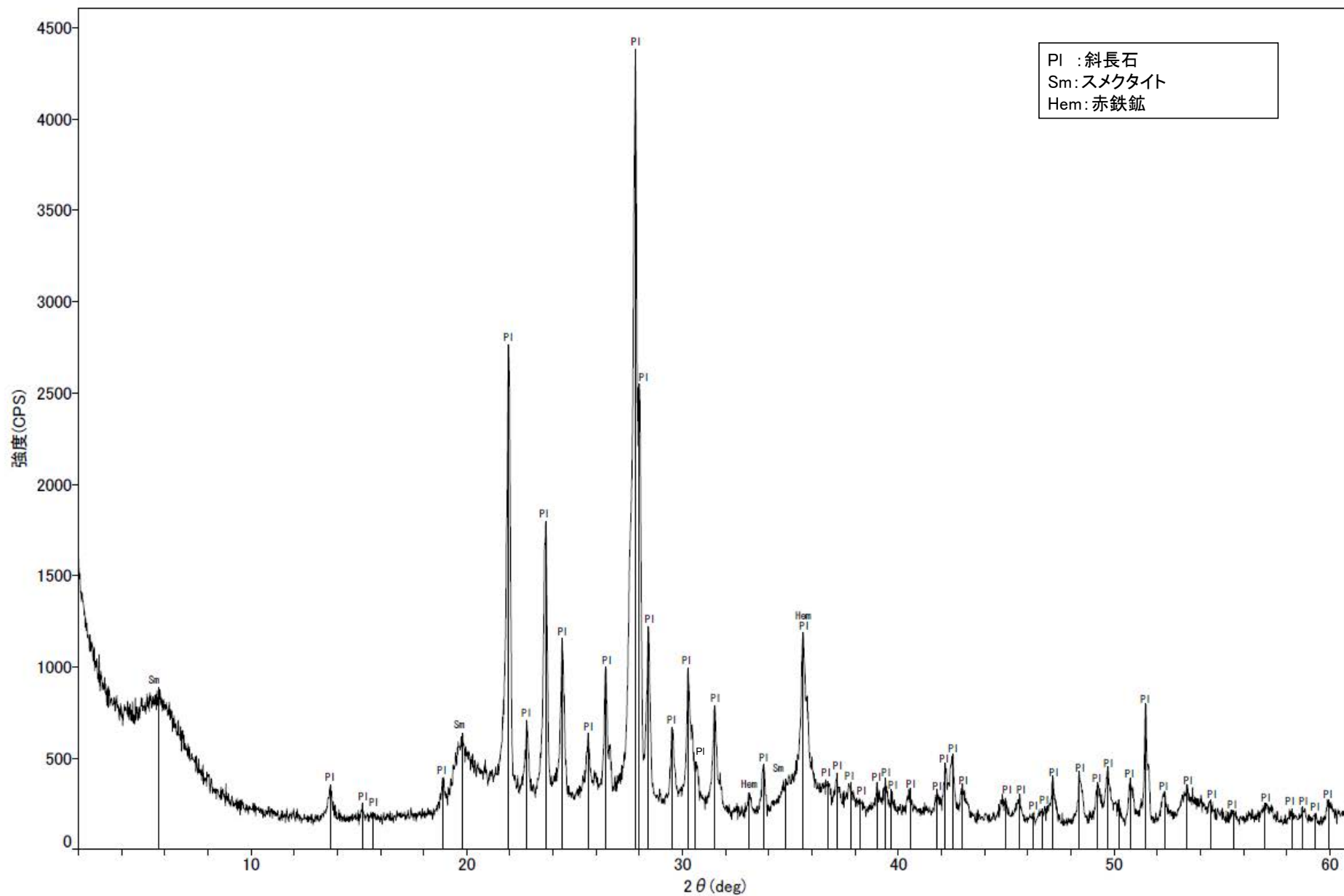


回折チャート
(EG処理も合わせて表示)

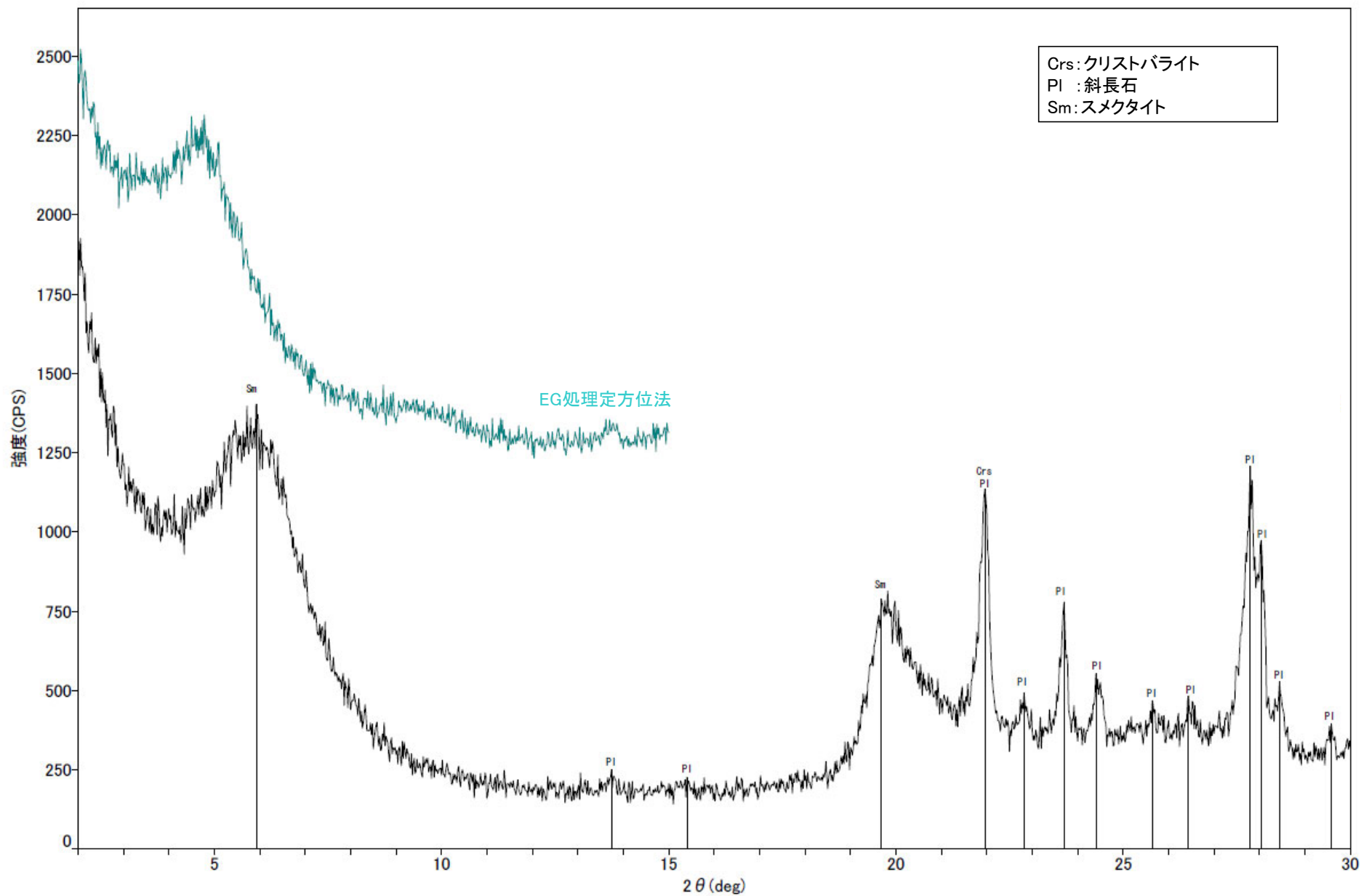




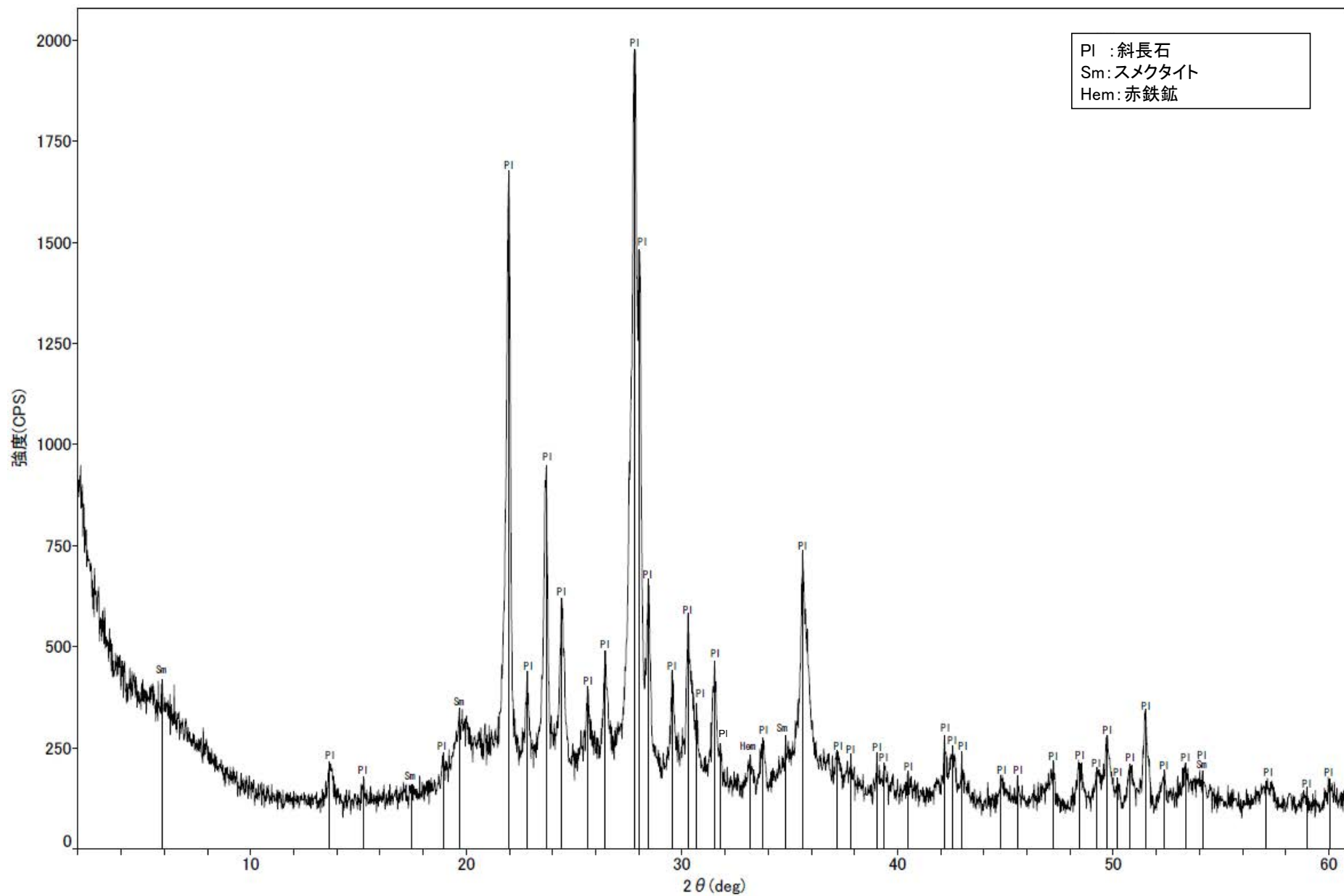
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



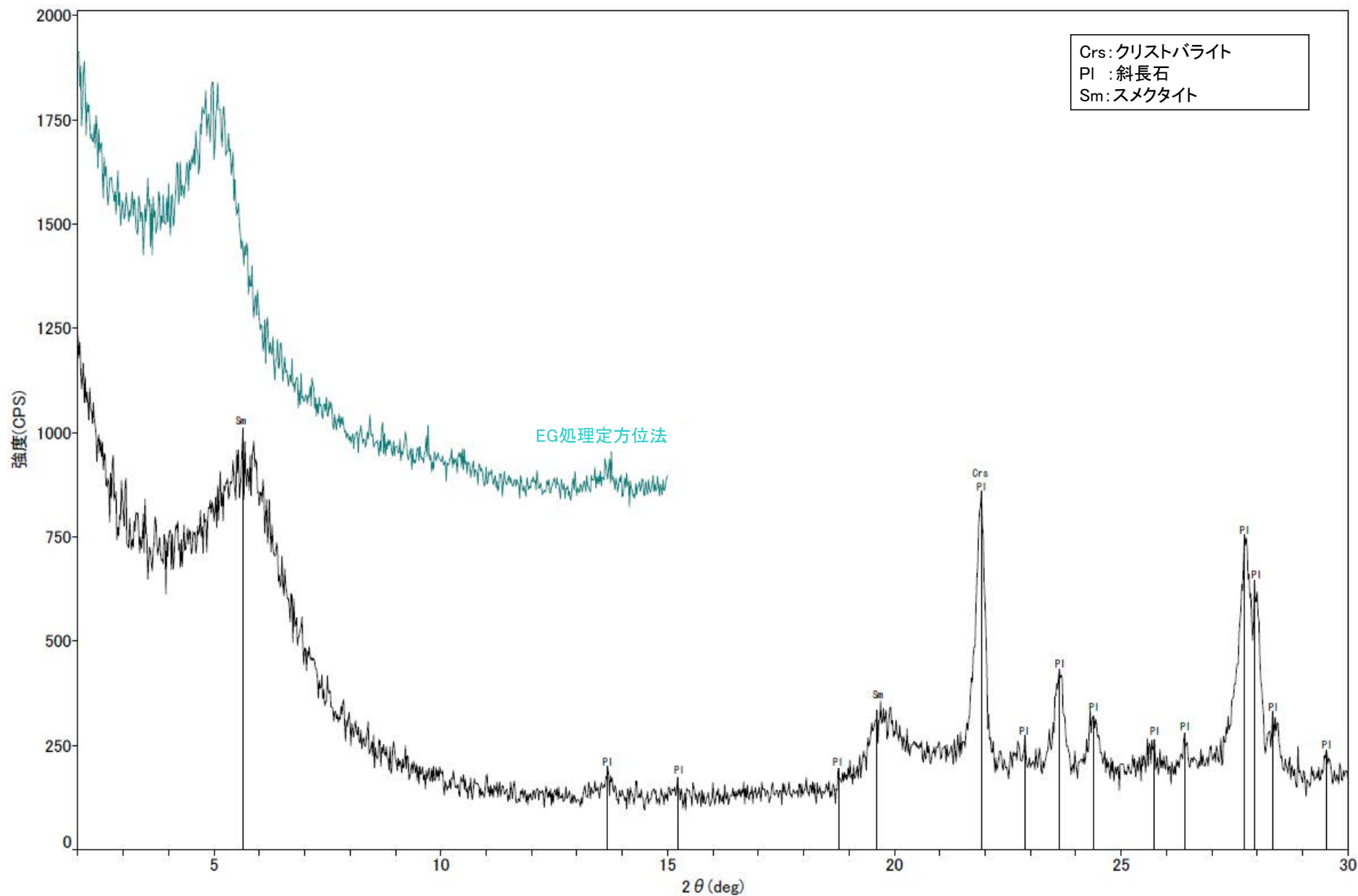
回折チャート



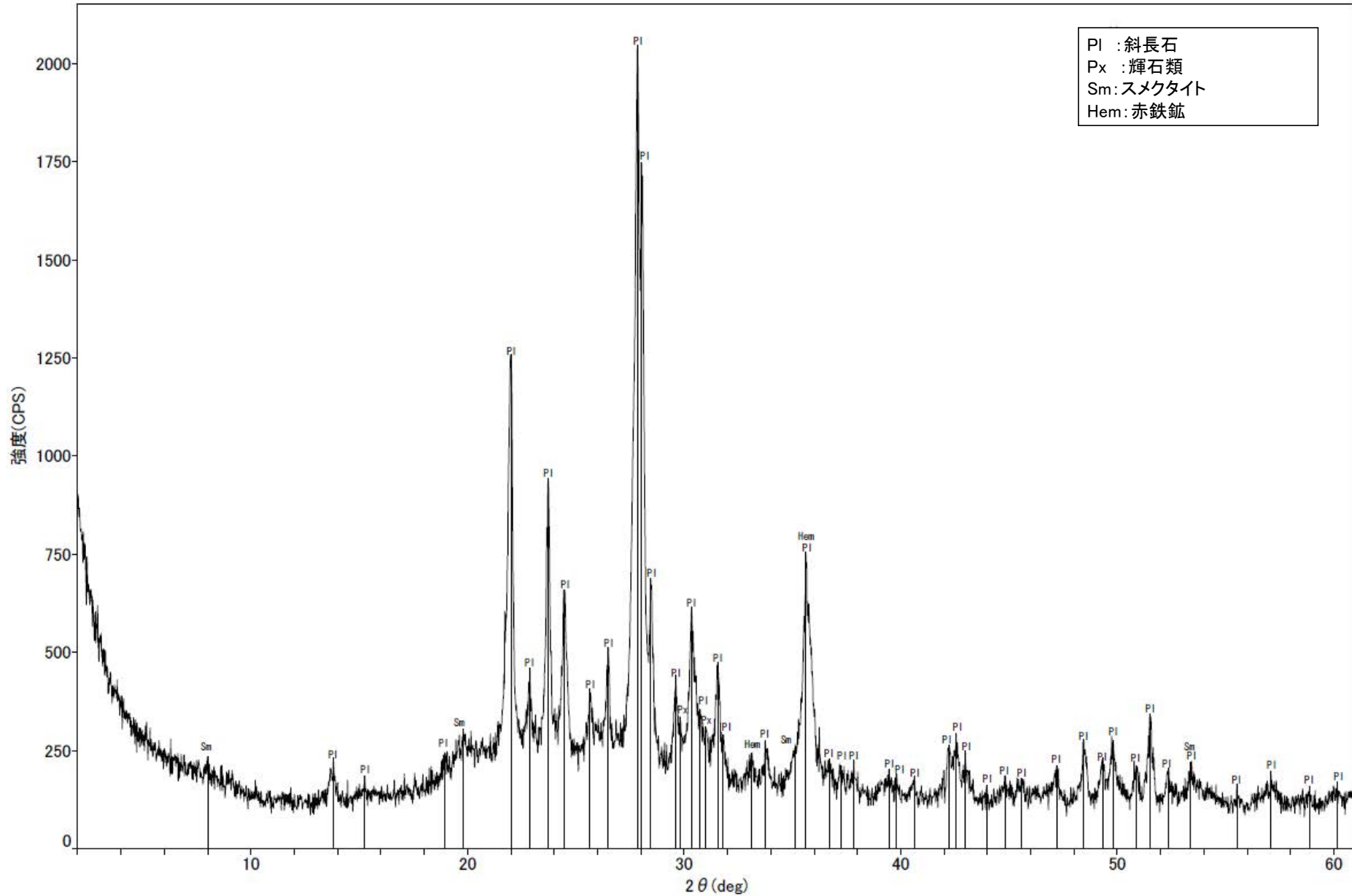
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



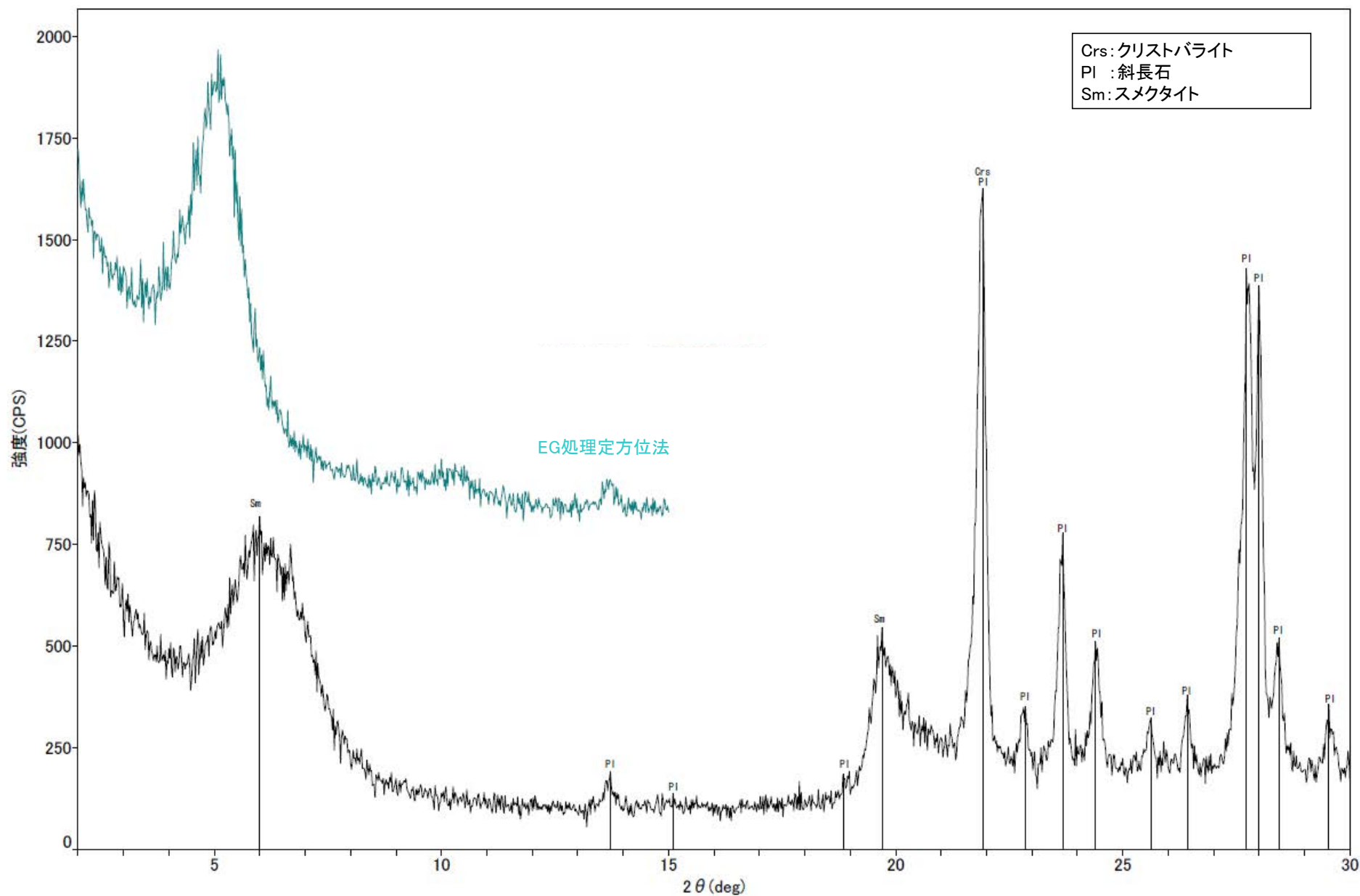
回折チャート



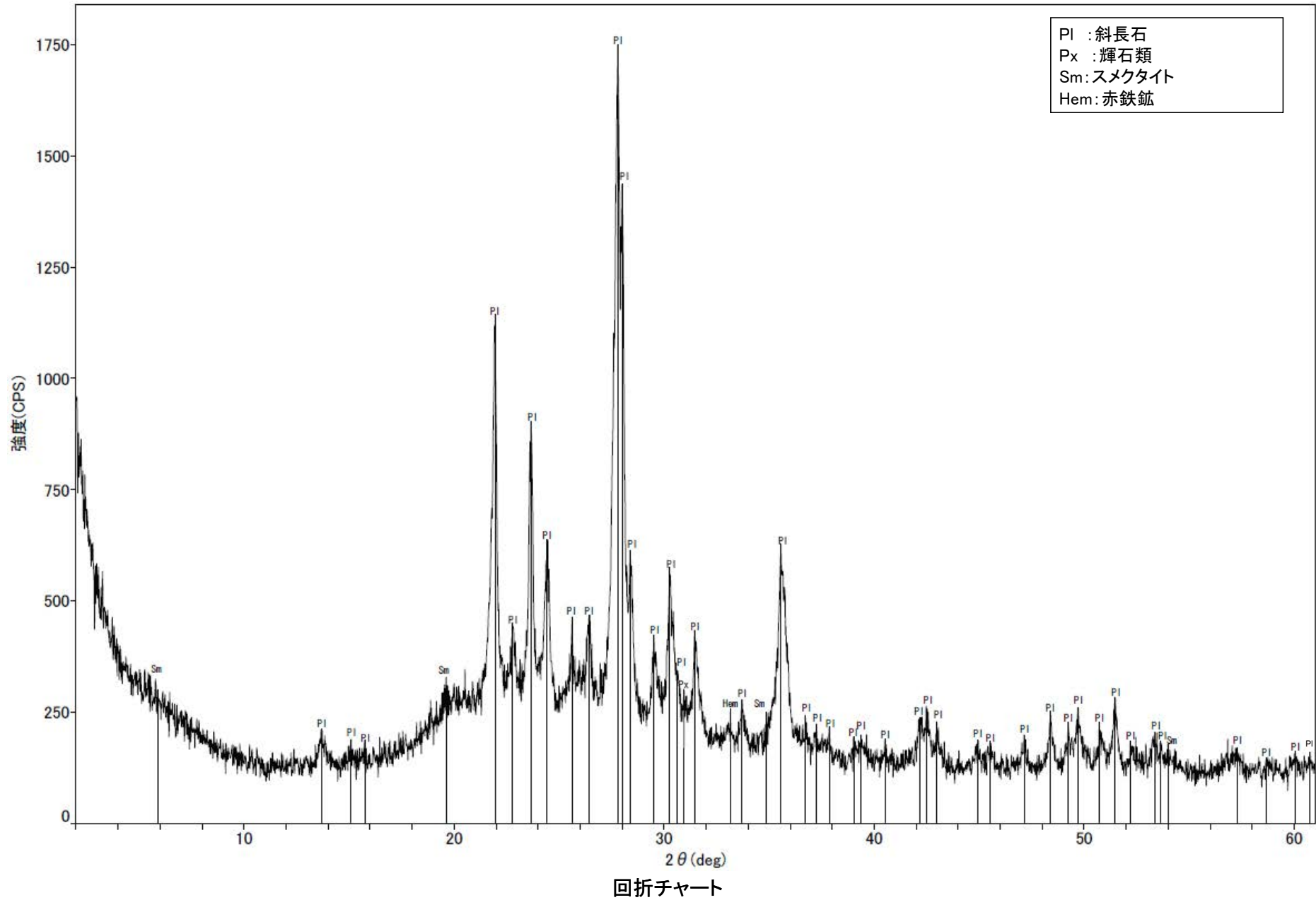
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)

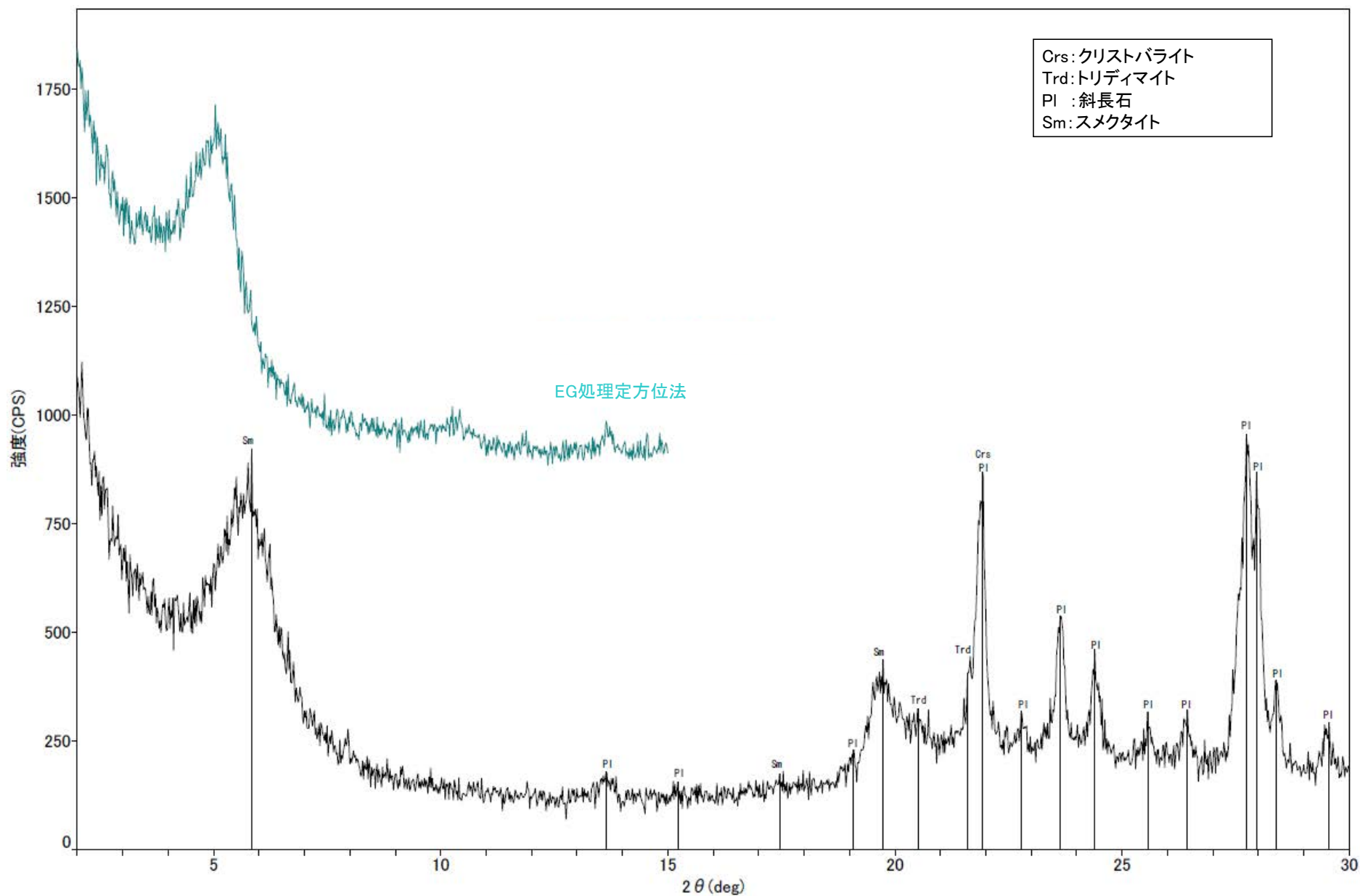


回折チャート

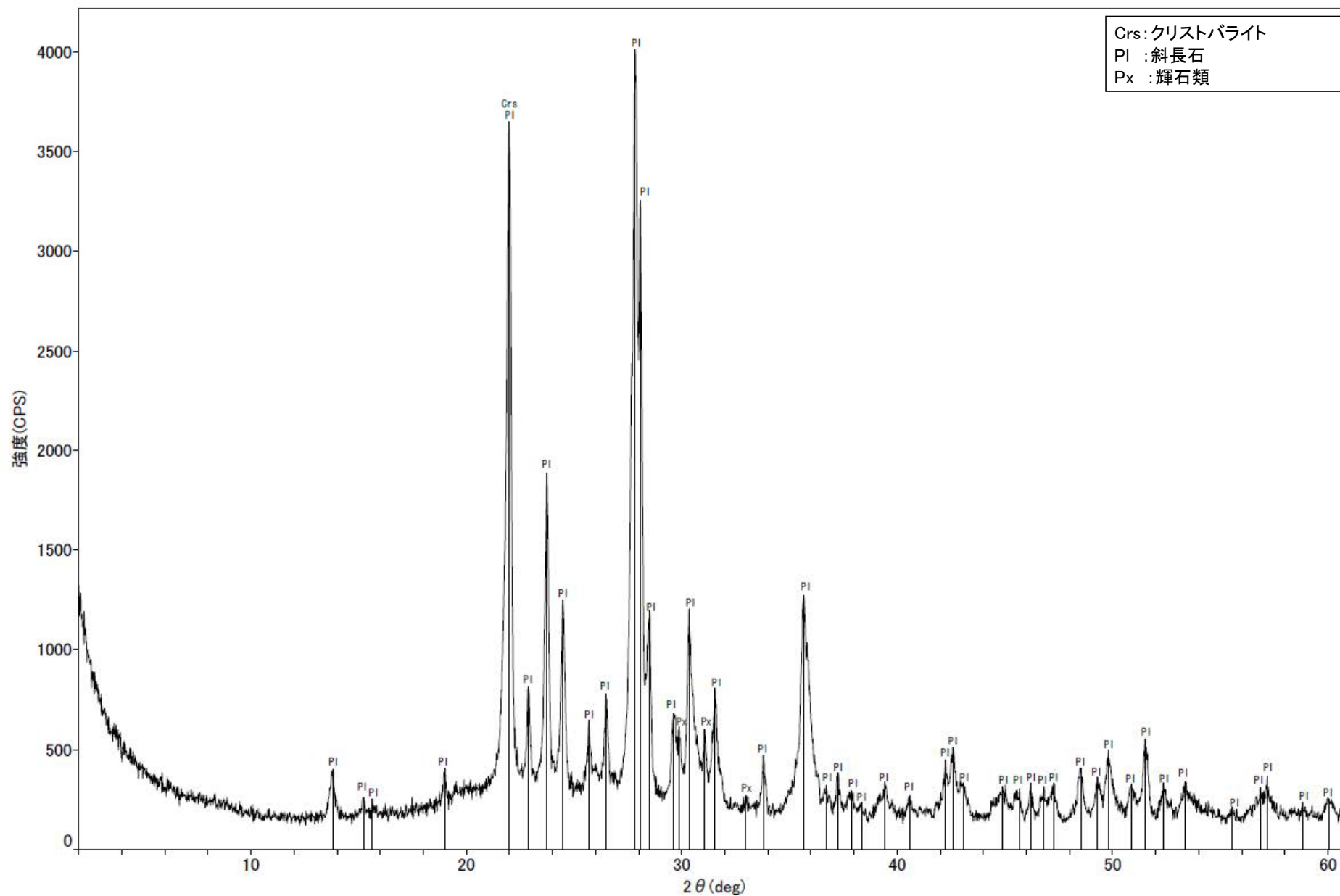


回折チャート
(EG処理も合わせて表示)

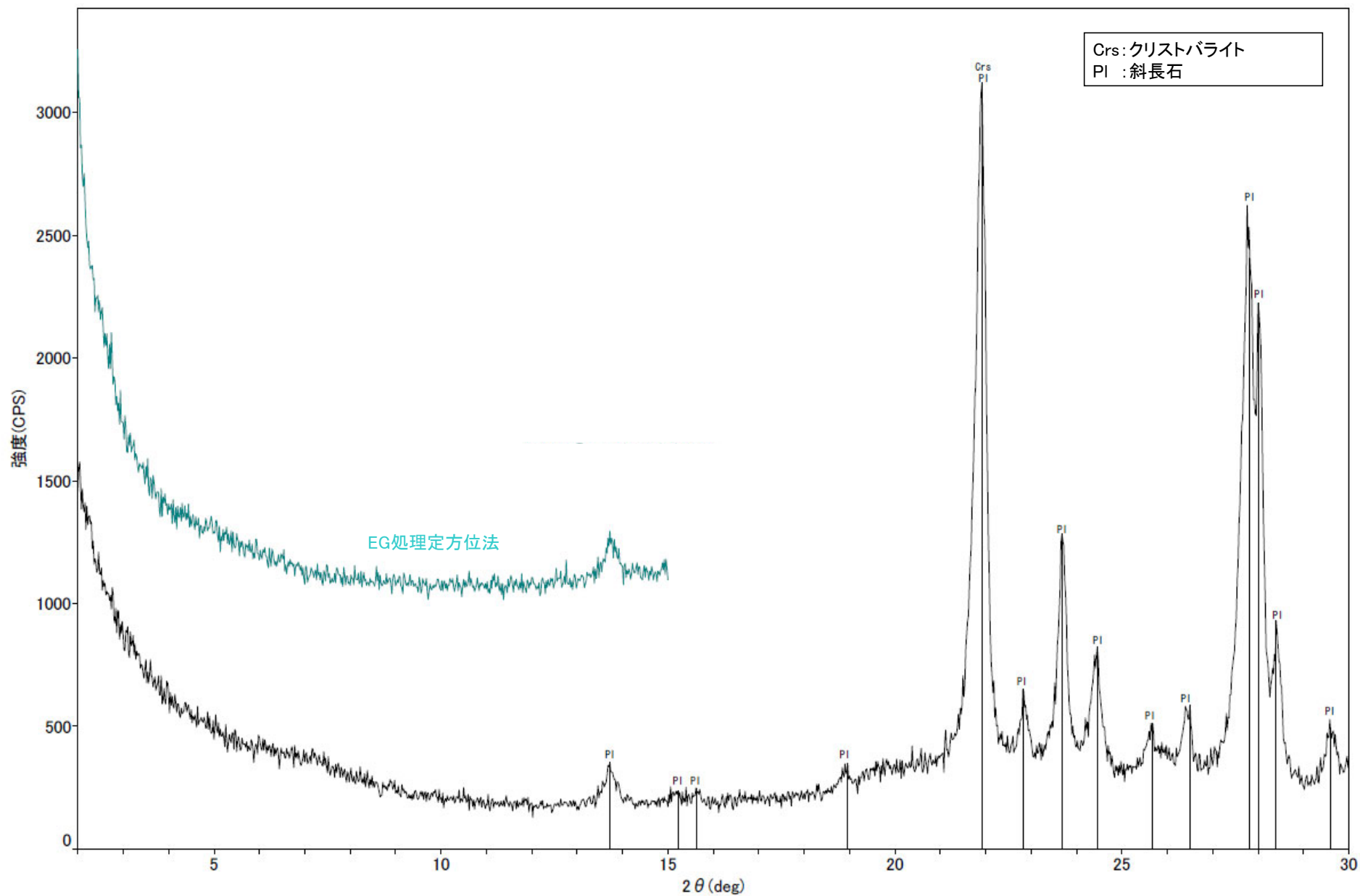




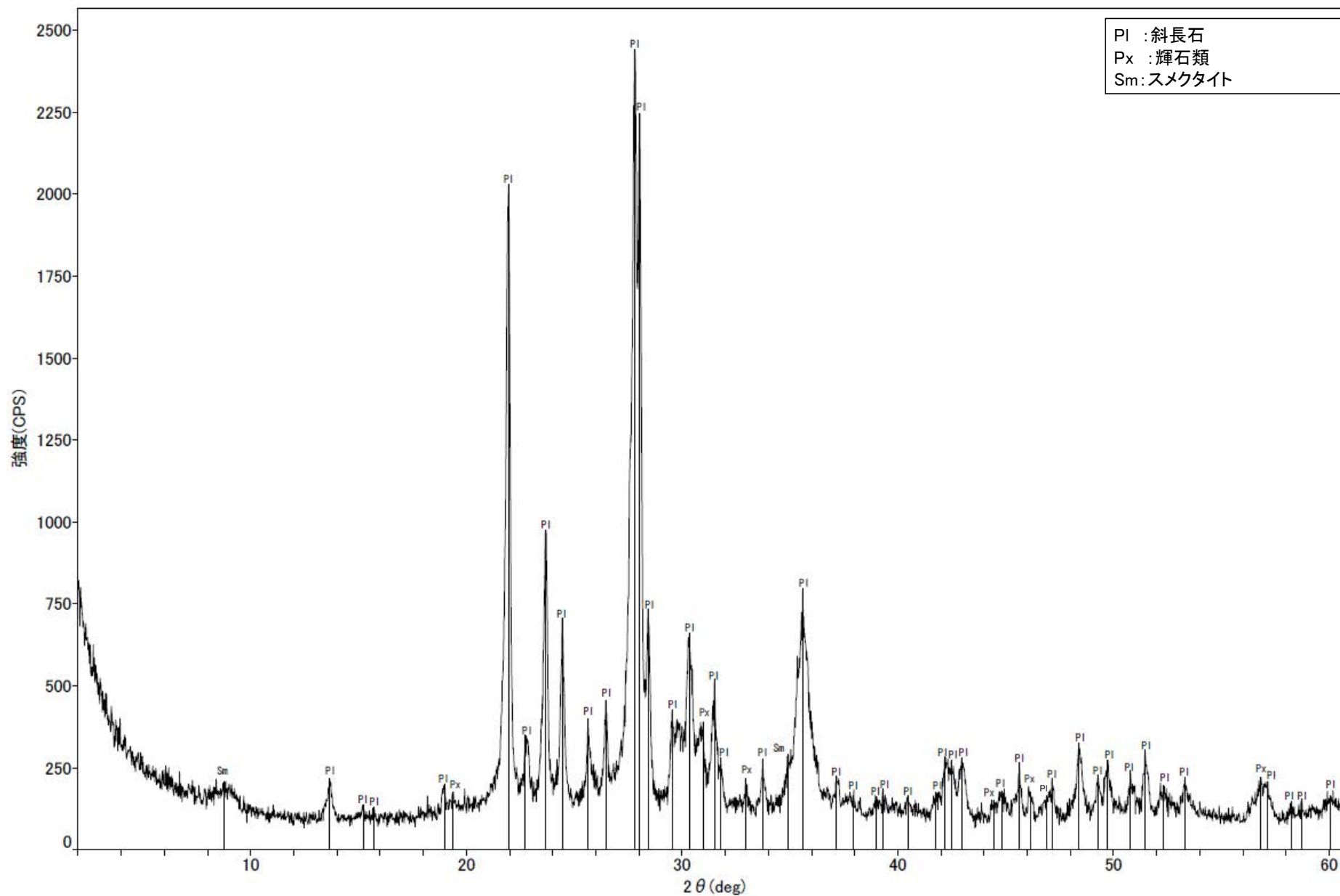
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



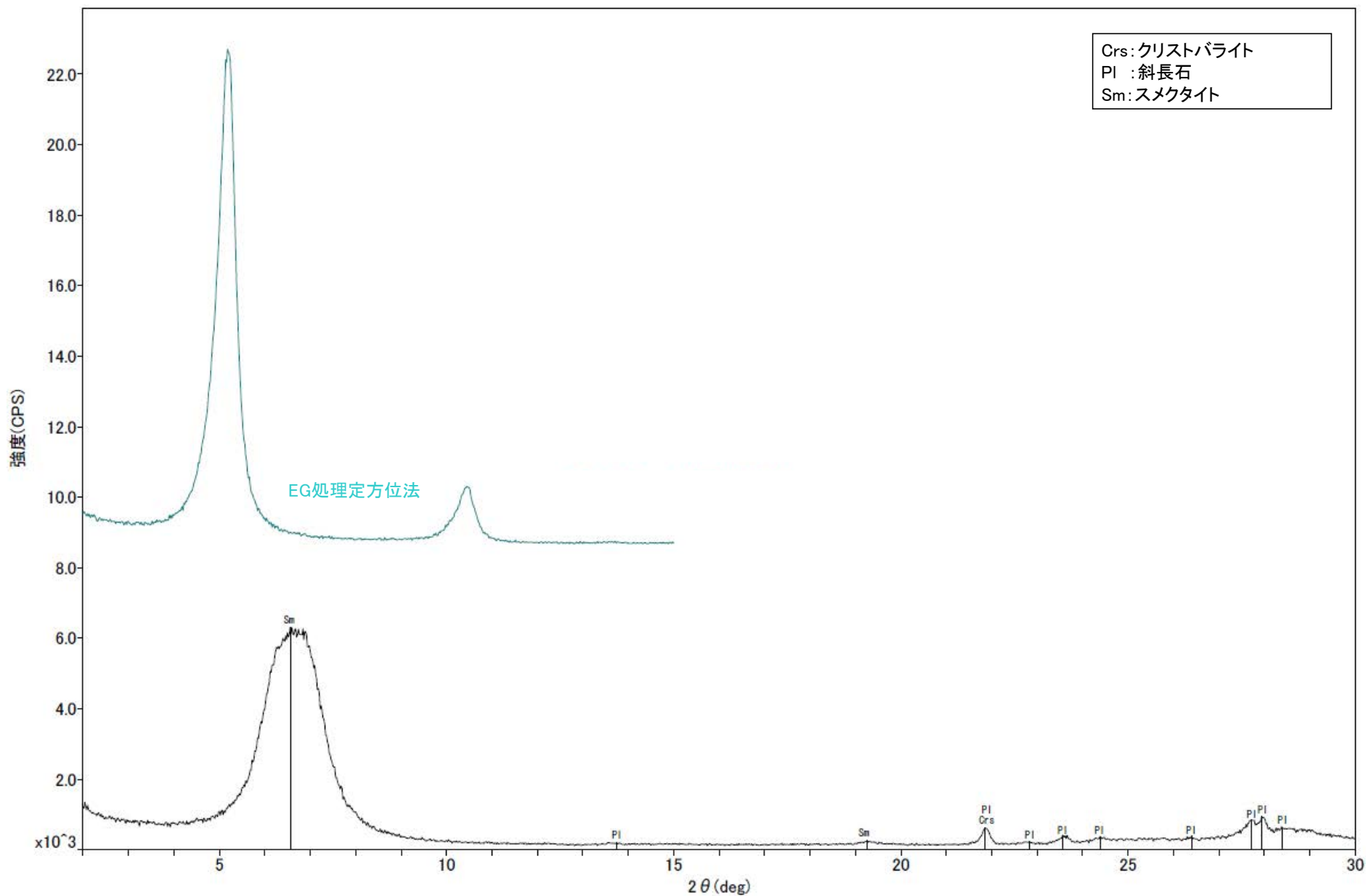
回折チャート



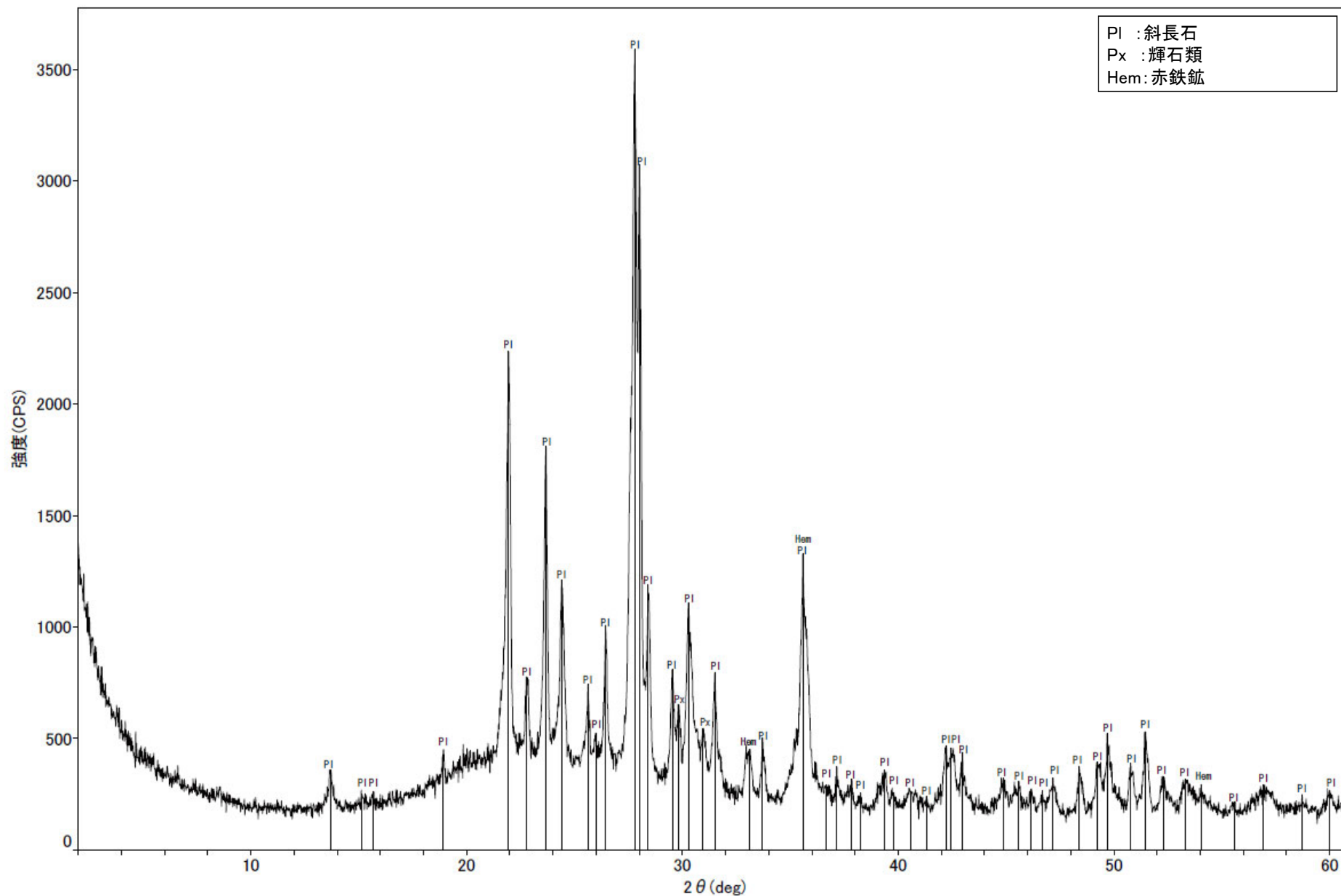
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



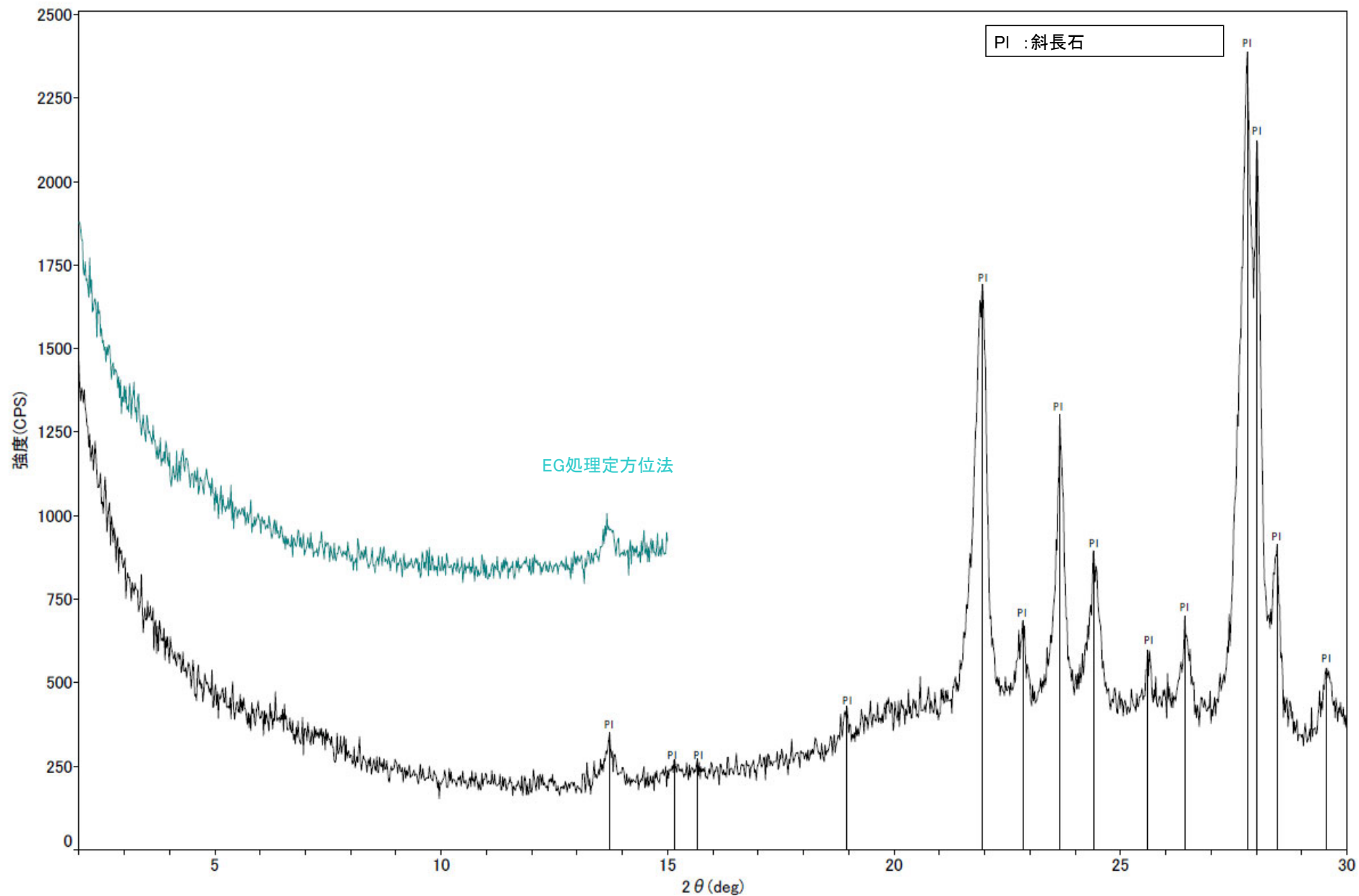
回折チャート



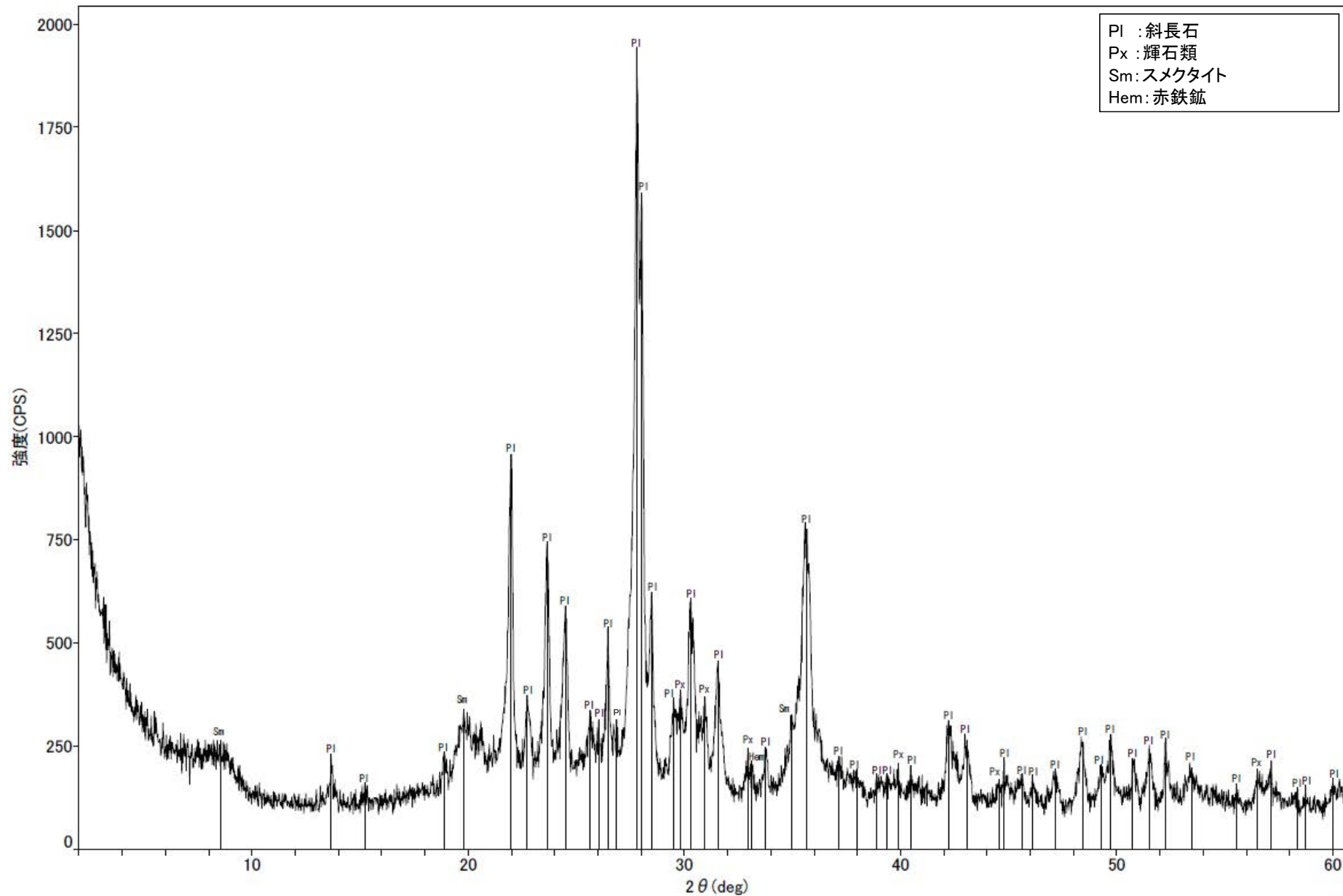
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



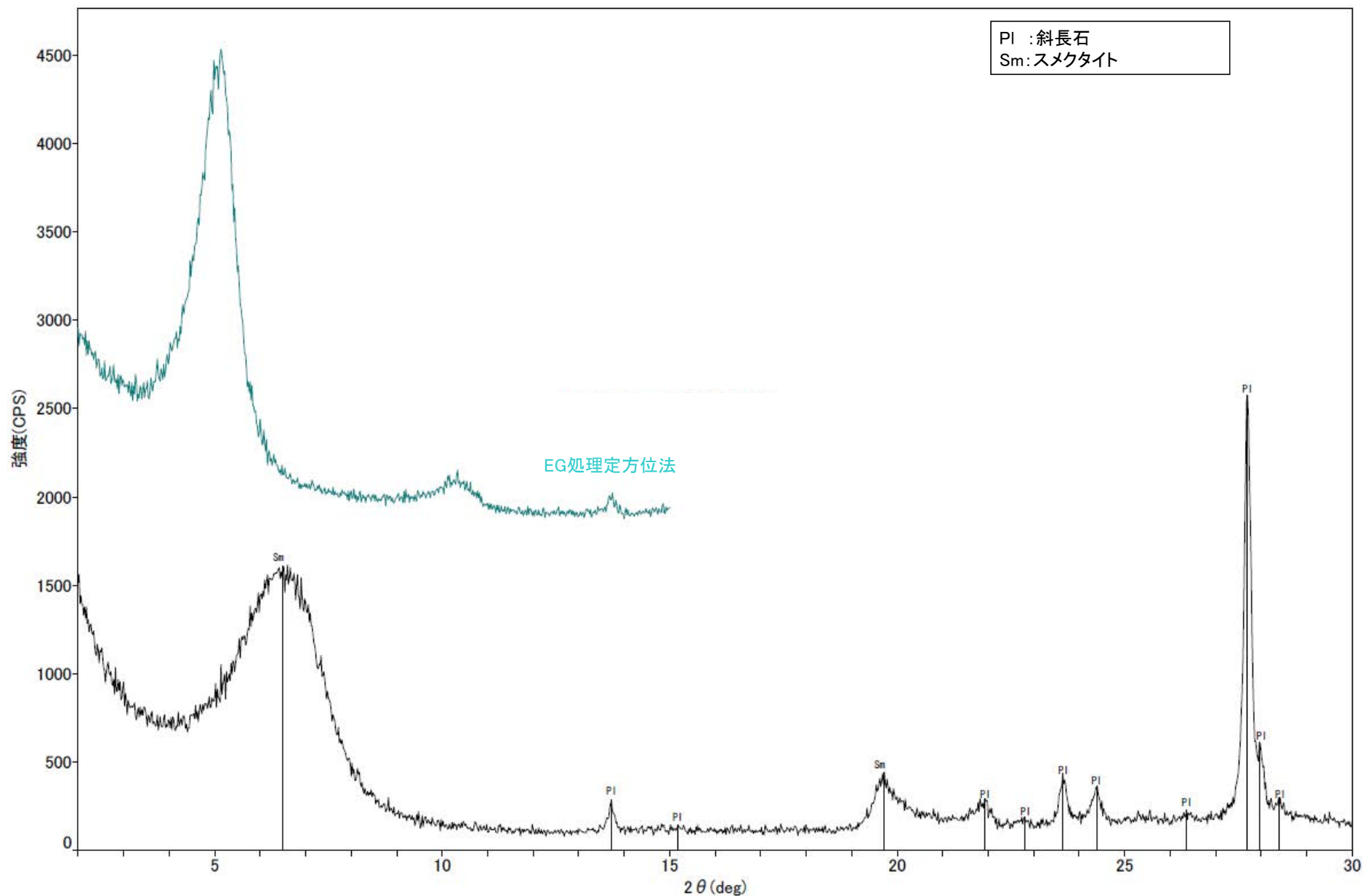
回折チャート



回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



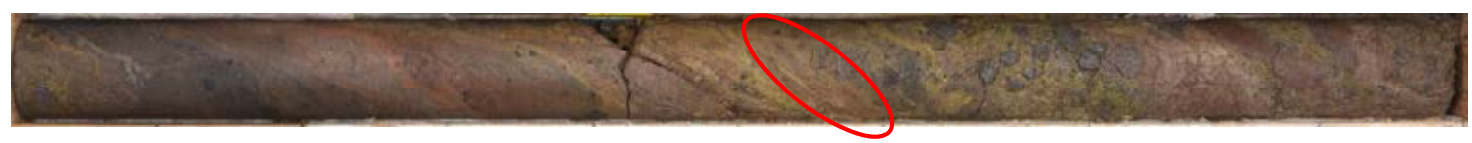
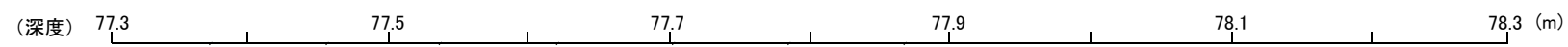
回折チャート



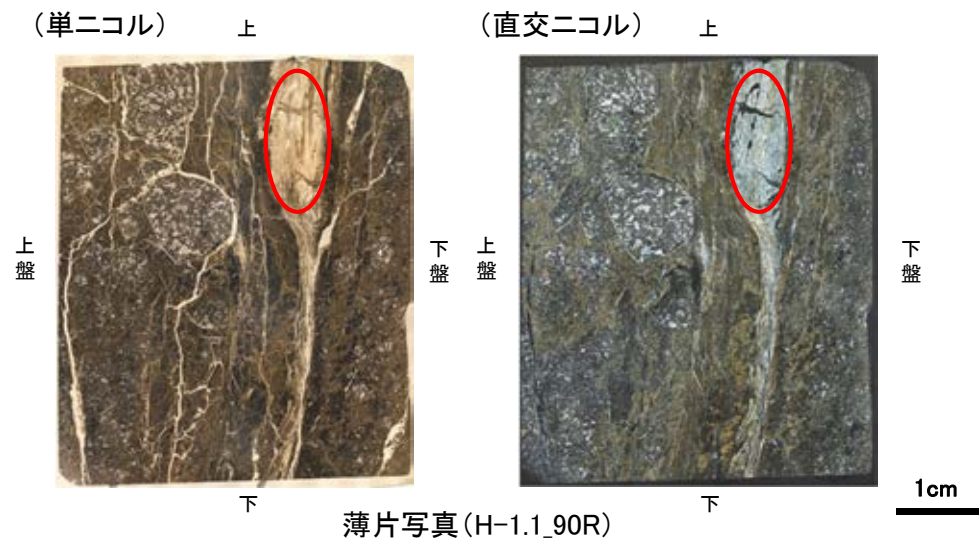
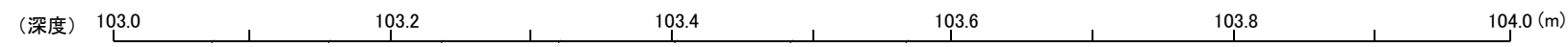
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)

○ 試料採取位置

a. G-1.5-80孔 深度77.85m付近



b. H-1.1孔 深度103.62m付近



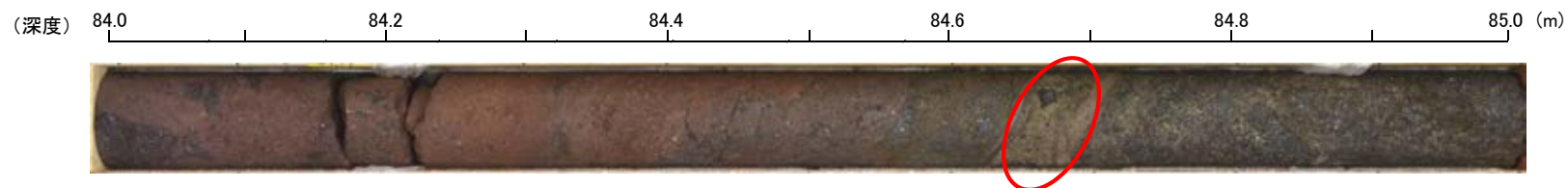
薄片写真(H-1.1_90R)

c. H-1.1-75孔 深度54.10m付近



○ 試料採取位置

d. G-1.9-27孔 深度84.70m付近



e. G-1.5-35孔 深度40.08m付近



f. H-2.3-50孔 深度50.00m付近



g. H-1.5-40孔 深度43.82m付近



○ 試料採取位置

h. H- -0.5孔 深度50.21m付近

(深度) 49.8 50.0 50.2 50.4 50.6 50.8 (m)



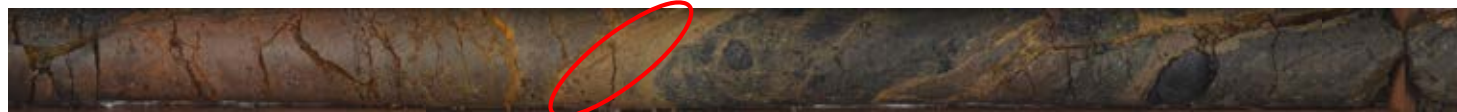
i. H- -1.2孔 深度27.15m付近

(深度) 27.0 27.2 27.4 27.6 27.8 28.0 (m)



j. H- -1.9孔 深度25.05m付近

(深度) 24.6 24.8 25.0 25.2 25.4 25.6 (m)



k. H- -3.0-65孔 深度91.04m付近

(深度) 90.5 90.7 90.9 91.1 91.3 91.5 (m)



○ 試料採取位置

v. H-0.2-60孔 深度84.36m付近

(深度) 84.0 84.2 84.4 84.6 84.8 85.0 (m)



w. H-0.2-75孔 深度165.85m付近

(深度) 165.0 165.2 165.4 165.6 165.8 166.0 (m)



x. H- -2.6孔 深度13.08m付近

(深度) 13.0 13.2 13.4 13.6 13.8 14.0 (m)



y. H- -3.0-45孔 深度32.84m付近

(深度) 32.0 32.2 32.4 32.6 32.8 33.0 (m)



○ 試料採取位置

z. H' -0.9-50孔 深度32.94m付近

(深度) 32.0 32.2 32.4 32.6 32.8 33.0 (m)



α. H- -1.80孔 深度61.84m付近

(深度) 61.0 61.2 61.4 61.6 61.8 62.0 (m)



β. H- -2.18孔 深度59.82m付近

(深度) 59.0 59.2 59.4 59.6 59.8 60.0 (m)



γ. H- -3.0-75孔 深度42.57m付近

(深度) 42.0 42.2 42.4 42.6 42.8 43.0 (m)



○ 試料採取位置

C. H-1.1-80孔 深度64.24m付近



M. H-2.3-25孔 深度27.19m付近



N. H-1.5-40孔 深度43.78m付近



O. H- -0.3-80孔 深度31.78m付近



○ 試料採取位置

P. H- -1.2孔 深度27.21m付近

(深度) 26.6 26.8 27.0 27.2 27.4 27.6 (m)



Q. H- -1.5孔 深度74.32m付近

(深度) 74.0 74.2 74.4 74.6 74.8 75.0 (m)



R. H- -3.0-45孔 深度70.43m付近

(深度) 70.0 70.2 70.4 70.6 70.8 71.0 (m)



○ 試料採取位置

W. H-0.2-75孔 深度116.78m付近

(深度) 116.0 116.2 116.4 116.6 116.8 117.0 (m)



X. H- -0.3-80孔 深度130.80m付近

(深度) 130.0 130.2 130.4 130.6 130.8 131.0 (m)



Y. H- -2.6孔 深度13.08m付近

(深度) 13.0 13.2 13.4 13.6 13.8 14.0 (m)



Z. H- -3.0-50孔 深度33.17m付近

(深度) 33.0 33.2 33.4 33.6 33.8 34.0 (m)



○ 試料採取位置

ア. G-1.5-35孔 深度65.19m付近

(深度) 65.0 65.2 65.4 65.6 65.8 66.0 (m)



イ. H- -1.3孔 深度108.89m付近

(深度) 108.0 108.2 108.4 108.6 108.8 109.0 (m)



ウ. H- -2.18孔 深度59.82m付近

(深度) 59.0 59.2 59.4 59.6 59.8 60.0 (m)



エ. H- -3.0-65孔 深度38.34m付近

(深度) 38.0 38.2 38.4 38.6 38.8 39.0 (m)



補足資料2. 5－1

運動方向調査結果

(1) 最新面及び変位センスの認定方法について

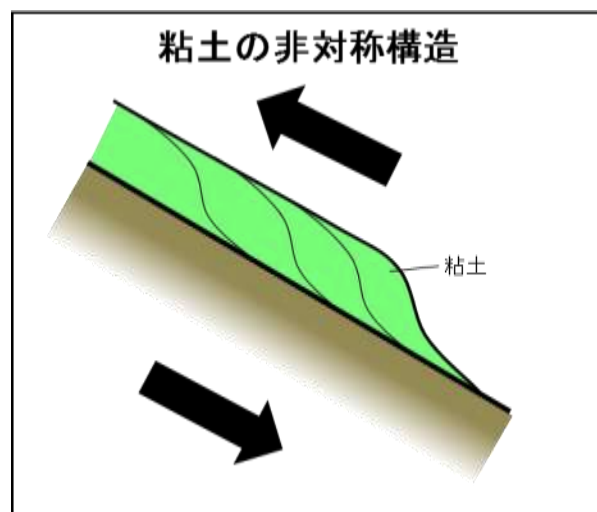
最新面及び変位センスの認定方法について

a. ボーリングコア観察・BHTV観察・CT画像観察

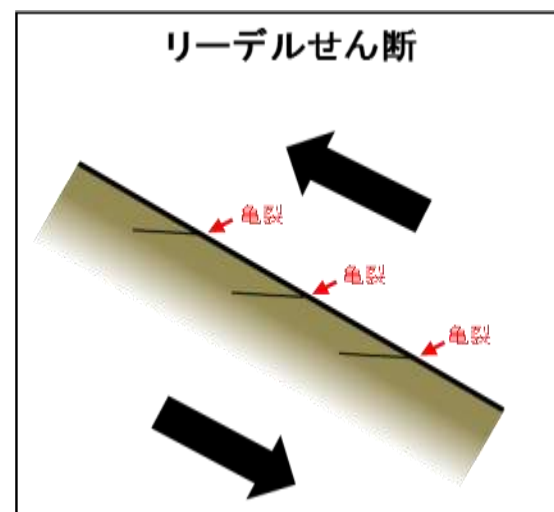
・他の構造に切られていない、相対的に直線性・連続性のよいせん断面を抽出。

b. 条線観察

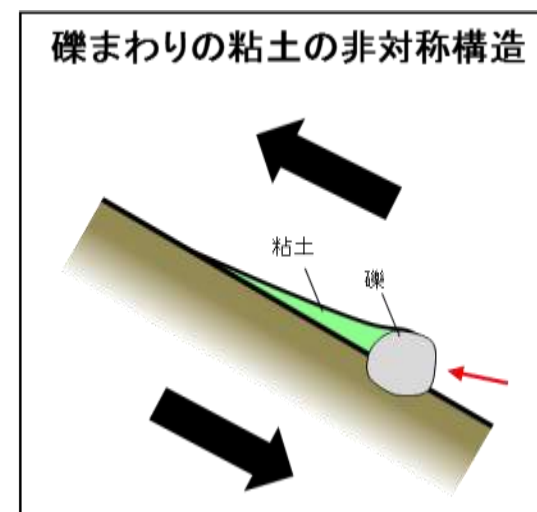
- ・条線方向を観察。
- ・複数の条線が確認される場合は、**条線同士の新旧関係について検討**。
- ・下記に示すリーデルせん断、礫まわりの粘土の非対称構造等から**変位センスを認定**。



・すべり面の摩擦による抵抗を受けたと考えられる引きずられた構造を抽出。
・粘土が引きずられた方向を変位方向とした。



・すべり面に対して、わずかに斜交し、魚のうろこのように分布する亀裂を抽出。亀裂の先端表面では透きとおって見える。
・すべり面上の条線に沿ってひっかかる方向を変位方向とした。

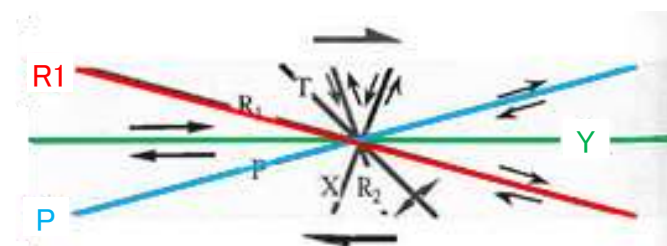


・すべり面に対して鋭角に立つ礫の表面が観察され、礫の背後に向かって、粘土が薄く引きのばされたような形状を抽出。
・粘土が薄く引きのばされた方向を変位方向とした。



c. 薄片観察

- ・条線観察で確認した条線方向で薄片を作成。
- ・他の構造に切られていない、相対的に直線性・連続性のよいせん断面を抽出し、**最新面を認定**。
- ・狩野・村田(1998)によるP面・R1面から**変位センスを認定**。



せん断センスを示す複合面構造
(狩野・村田, 1998に加筆)

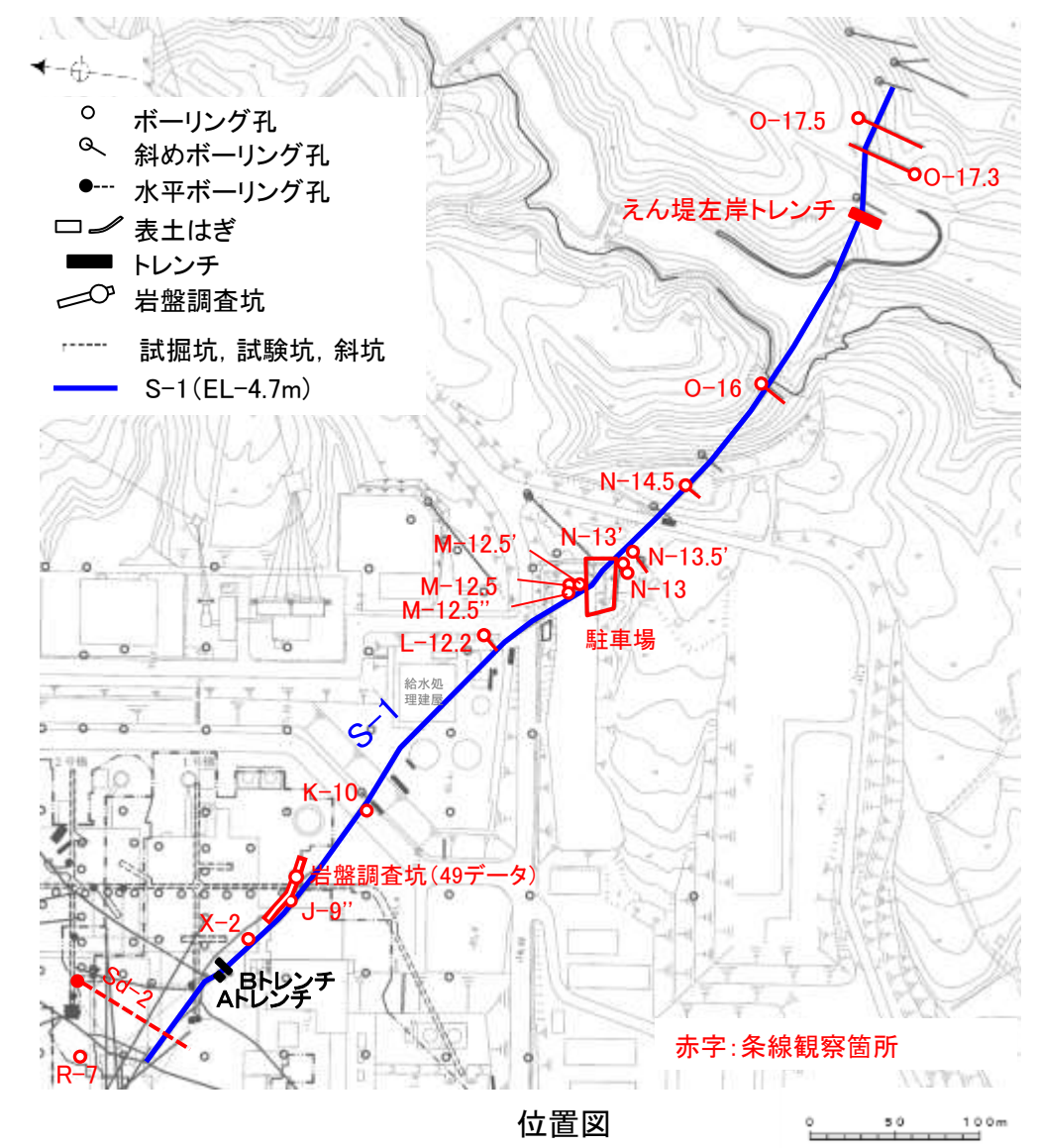
凡例

—	Y面
—	R1面
—	P面
	変位方向

(2) S-1の運動方向調査結果

S-1の条線観察結果(岩盤調査坑以外)

試料名		走向/傾斜 (走向は真北)	条線の レイク※1	変位センス
ボーリングR-7孔 [深度153.35m]	上盤側	N62° W/70° NE	55° R	右横ずれ逆断層
ボーリングSd-2孔(水平) [深度62.71m]	下盤側	N62° W/70° NE	63° R	右横ずれ逆断層
ボーリングX-2孔 [深度37.38m]	下盤側	N40° W/78° NE	30° R	(不明)
			80° R	(不明)
ボーリングJ-9"孔 [深度29.33m]	上盤側	N83° E/73° NW	50° R	(不明)
ボーリングK-10孔 [深度16.95m]	下盤側	N69° W/66° NE	40° R	(不明)
ボーリングL-12.2孔 [深度41.93m]	上盤側	N38° W/79° NE	40° R	右横ずれ逆断層
ボーリングM-12.5孔 [深度63.43m]	下盤側	N62° W/72° NE	60° R	(不明)
			45° R	(不明)
ボーリングM-12.5'孔 [深度51.65m]	上盤側	N51° W/76° NE	40° R	右横ずれ逆断層
ボーリングM-12.5"孔 [深度50.00m]	上盤側	N51° W/79° NE	65° R	(不明)
駐車場底盤ボーリングNo.1孔	下盤側	N50° W/77° NE	20° R	(不明)
			40° R	(不明)
駐車場底盤ボーリングNo.2孔	下盤側	N46° W/74° NE	70° R	(不明)
			20° R	(不明)
			上盤側	105° R
	上盤側		70° R	(不明)
ボーリングN-13孔 [深度11.10m]	下盤側	N50° W/75° NE	50° R	(不明)
ボーリングN-13'孔 [深度23.39m]	上盤側	N52° W/69° NE	60° R	(不明)
ボーリングN-13.5'孔 [深度10.90m]	上盤側	N87° E/73° NW	90°	逆断層
ボーリングN-14.5孔 [深度21.31m]	下盤側	N55° W/84° NE	56° R	(不明)
			26° R	(不明)
ボーリングO-16孔 [深度20.36m]	下盤側	N63° W/87° NE	51° R	(不明)
えん堤左岸トレンチ底盤	下盤側	N80° W/86° NE	90° R	(不明)
			110° R	(不明)
ボーリングO-17.3孔 [深度41.82m]	下盤側	N75° W/78° NE	28° R	(不明)
			63° R	右横ずれ逆断層
ボーリングO-17.5孔 [深度25.29m]	下盤側	N76° W/80° NE	40° R	(不明)



※1 上盤側で確認したレイクは下盤側に換算して示す。

S-1の条線観察結果(岩盤調査坑)

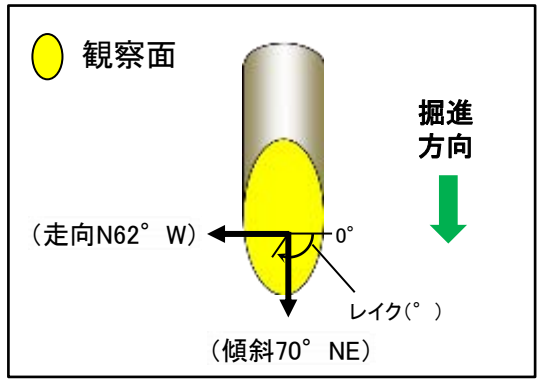
試料名		走向/傾斜 (走向は真北)	条線の レイク※1	変位センス (条線観察)
ボーリングNo.6V孔(鉛直)	下盤側	N61° W/77° NE	40° R	右横ずれ逆断層
	上盤側		75° R	(不明)
			40° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.7V孔(鉛直)	上盤側	N62° W/68° NE	35° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.8V孔(鉛直)	下盤側	N59° W/76° NE	50° R	(不明)
	上盤側		55° R	(不明)
			25° R	(不明)
ボーリングNo.10V孔(鉛直)	下盤側	N61° W/74° NE	85° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.11V孔(鉛直)	下盤側	N52° W/73° NE	30° R	(不明)
	上盤側		30° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.12V孔(鉛直)	下盤側	N56° W/71° NE	35° R	(不明)
ボーリングNo.13V孔(鉛直)	下盤側	N59° W/74° NE	40° R	(不明)
	上盤側		40° R	(不明)
			60° R	(不明)
ボーリングNo.15V孔(鉛直)	下盤側	N58° W/74° NE	35° R	(不明)
	上盤側		65° R	(不明)
ボーリングNo.16V孔(鉛直)	下盤側	N60° W/73° NE	70° R	右横ずれ逆断層
	上盤側		35° R	(不明)
ボーリングNo.17V孔(鉛直)	下盤側	N59° W/74° NE	35° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.13-2孔(水平)	下盤側	N55° W/70° NE	30° R	(不明)
			65° R	(不明)
ボーリングNo.14孔(水平)	下盤側	N68° W/70° NE	80° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.18-1孔(水平)	下盤側	N50° W/72° NE	65° R	(不明)
	上盤側		20° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.19孔(水平)	下盤側	N52° W/74° NE	25° R	(不明)

試料名		走向/傾斜 (走向は真北)	条線の レイク※1	変位センス (条線観察)
ボーリングNo.20孔(1)(水平)	下盤側	N56° W/73° NE	60° R	(不明)
ボーリングNo.20孔(2)(水平)	下盤側	N56° W/73° NE	25° R	(不明)
			40° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.22-1孔(水平)	下盤側	N62° W/72° NE	40° R	(不明)
	上盤側		50° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.23-1孔(水平)	下盤側	N57° W/72° NE	60° R	(不明)
ボーリングNo.25-1孔(水平)	下盤側	N54° W/78° NE	40° R	(不明)
			60° R	(不明)
ボーリングNo.25-2孔(水平)	下盤側	N54° W/78° NE	40° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.26-1孔(水平)	下盤側	N56° W/71° NE	25° R	右横ずれ逆断層
			40° R	(不明)
ボーリングNo.27-1孔(水平)	下盤側	N51° W/77° NE	40° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.27-2孔(水平)	上盤側	N51° W/77° NE	45° R	(不明)
			30° R	(不明)
No.24-2ブロック(1)	下盤側	N61° W/73° NE	35° R	(不明)
			45° R	右横ずれ逆断層
No.24-2ブロック(2)	下盤側	N61° W/73° NE	40° R	右横ずれ逆断層
No.25-2ブロック(1)	下盤側	N54° W/78° NE	40° R	右横ずれ逆断層
No.25-2ブロック(2)	下盤側	N54° W/78° NE	40° R	右横ずれ逆断層
ボーリングT-1孔(水平) [深度3.34m]	下盤側	N60° W/68° NE	25° R	右横ずれ逆断層
ボーリングT-2孔(水平) [深度2.85m]	下盤側	N62° W/65° NE	40° R	(不明)
ボーリングT-3孔(水平) [深度2.55m]	下盤側	N61° W/67° NE	40° R	(不明)
			75° R	(不明)
			18° R	(不明)

※1 上盤側で確認したレイクは下盤側に換算して示す。

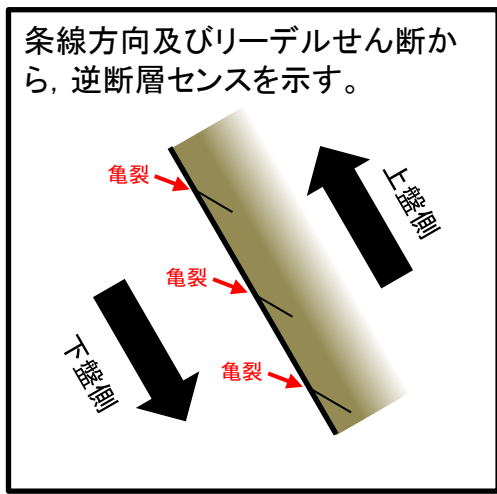
* ボーリング孔名及びブロック名の「No.○」は、切羽の番号を示す。南東側がNo.1切羽で北西側のNo.30切羽まで約1m間隔。
水平ボーリング及びブロックは切羽から掘進・採取し、鉛直ボーリングは底盤から掘進した。

条線観察結果 ボーリングR-7孔[深度153.35m](上盤側)

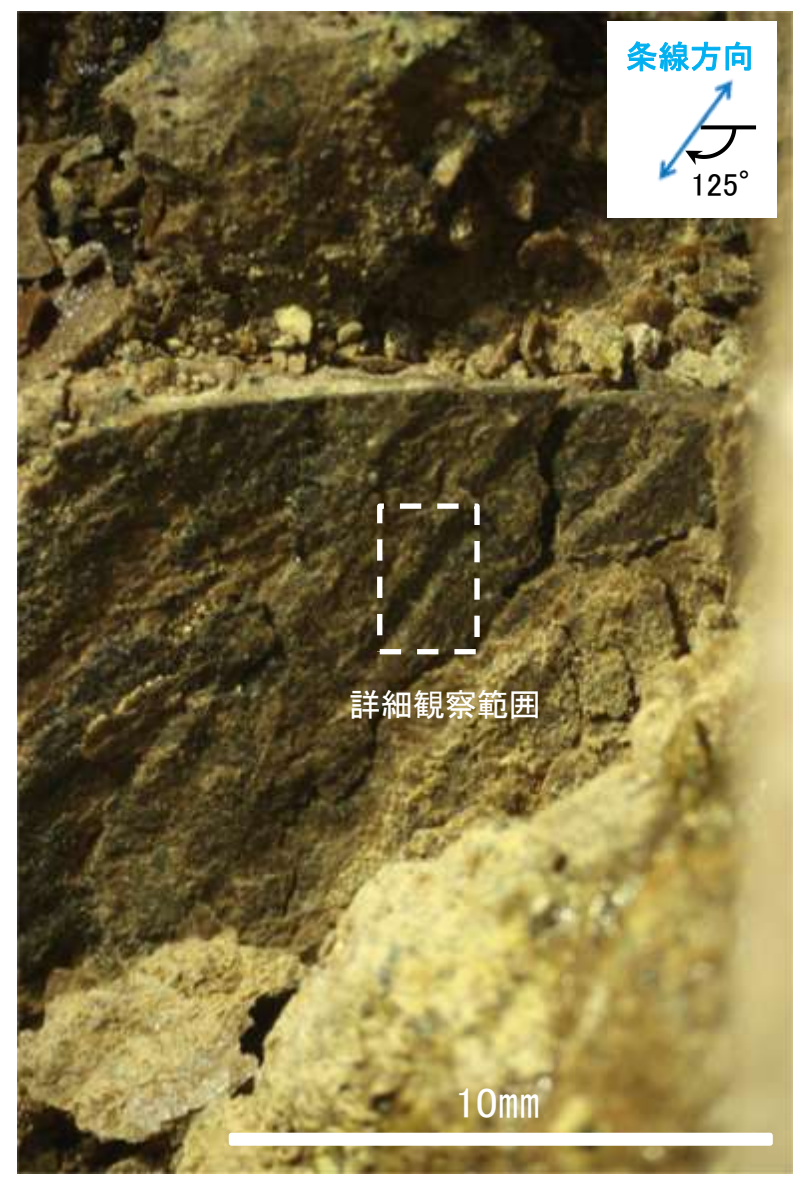


概念図

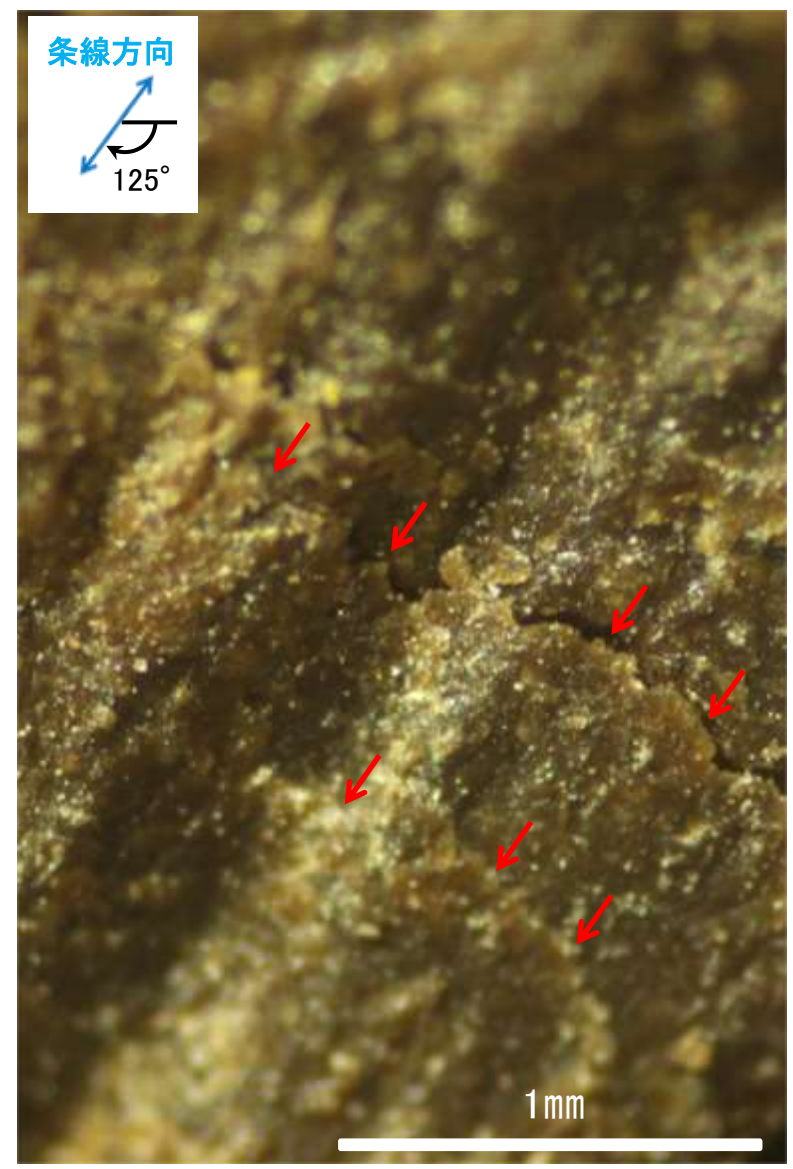
※S-1の走向は基礎掘削底盤の調査結果に基づきN62° Wと仮定した。走向は真北で示す。



コア写真(S-1付近)



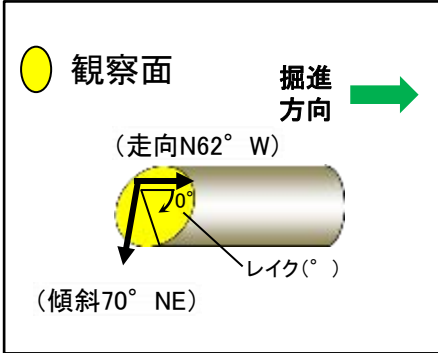
観察面拡大写真



詳細観察写真

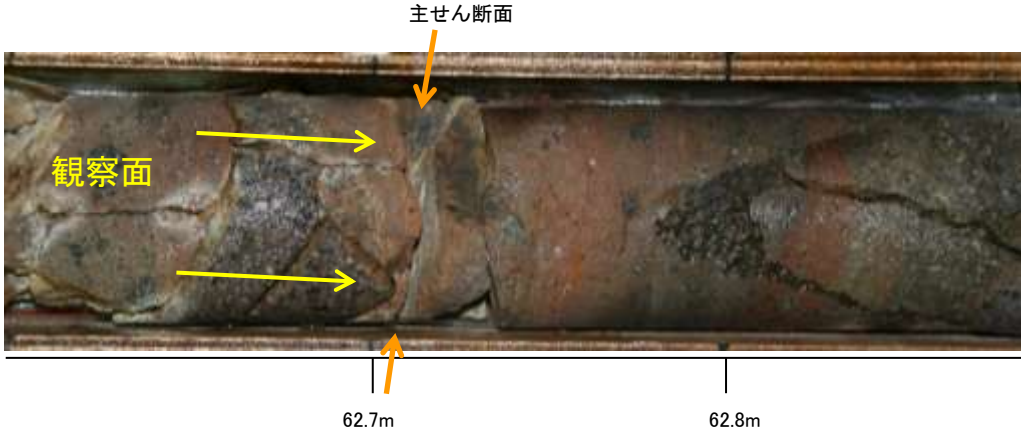
・条線のレイクは55° R (下盤側換算), 変位センスは右横ずれ逆断層センス

条線観察結果 ボーリングSd-2孔[深度62.71m](下盤側)

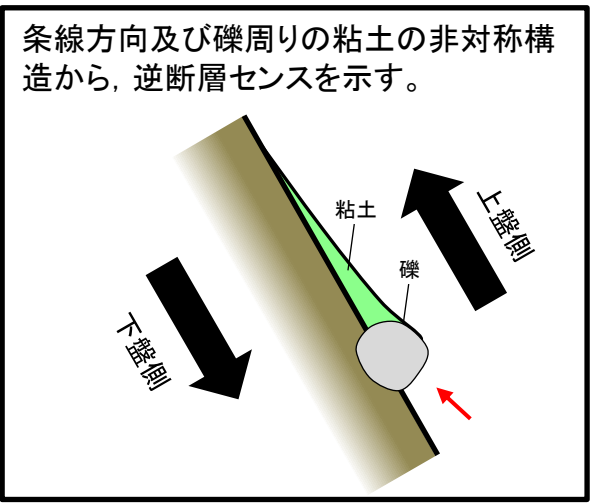


概念図

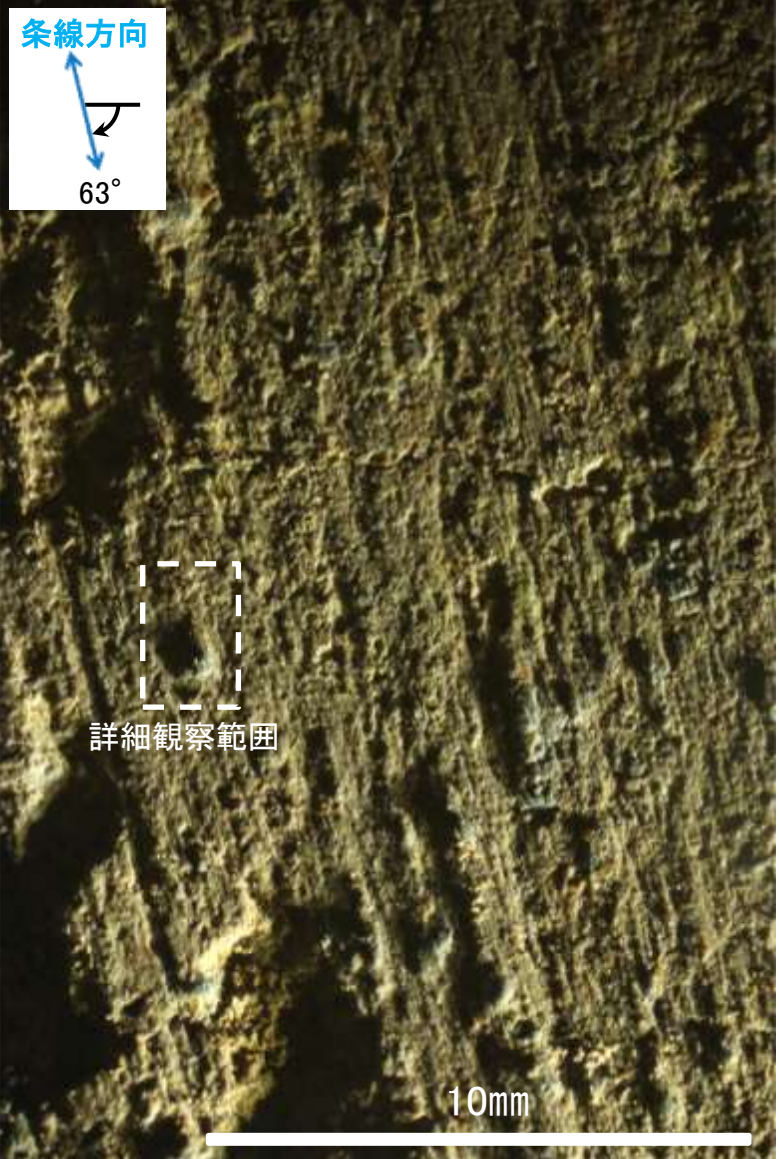
※S-1の走向は基礎掘削底盤の調査結果に基づき N62° Wと仮定した。走向は真北で示す。



コア写真(S-1付近)



観察面写真



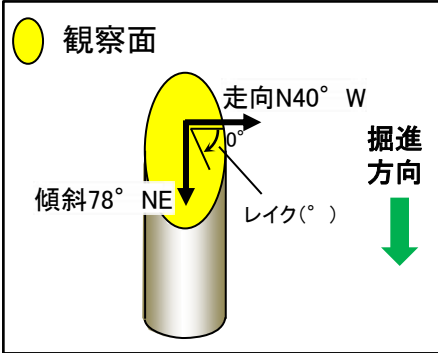
観察面拡大写真



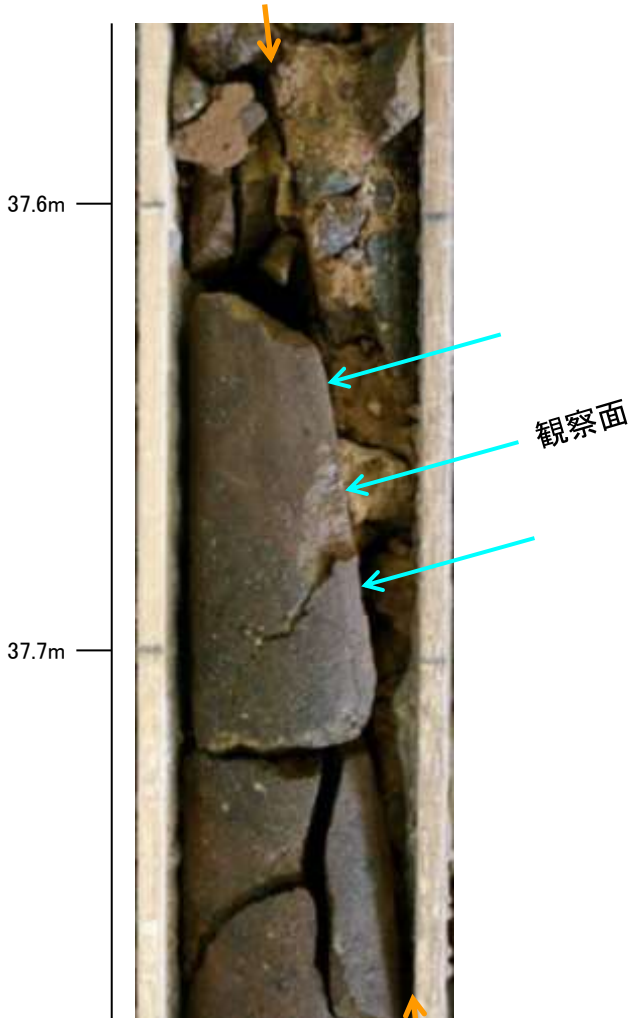
詳細観察写真

・条線のレイクは63° R, 変位センスは右横ずれ逆断層センス

条線観察結果 ボーリングX-2孔[深度37.38m](下盤側)



概念図
※走向は真北で示す。



コア写真
主せん断面

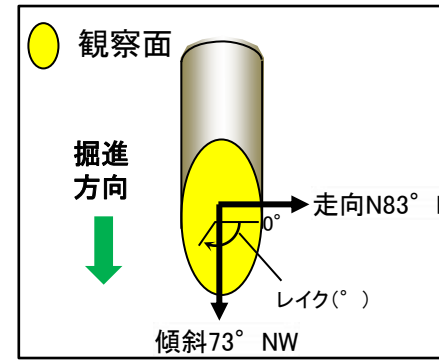


観察面写真

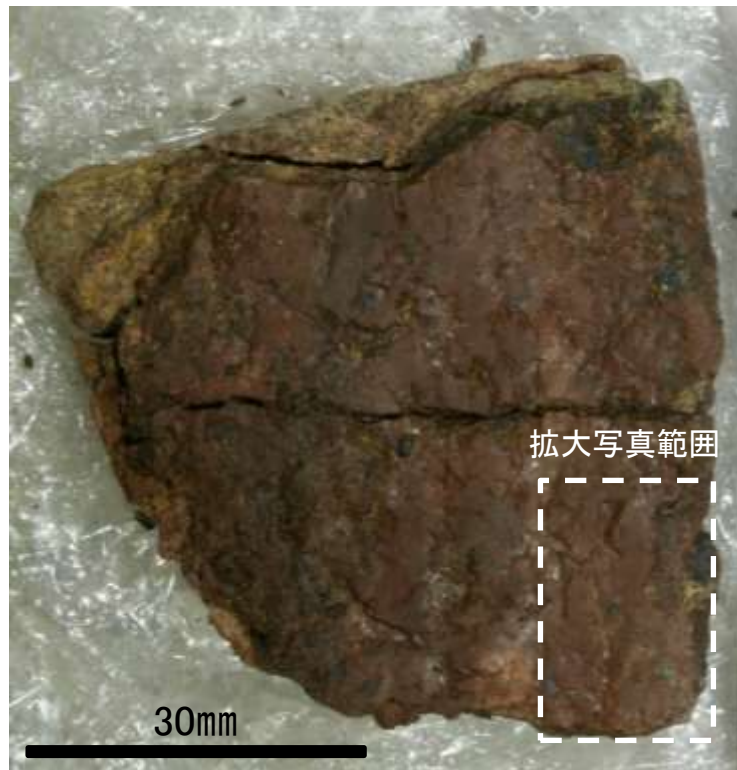


観察面写真(加筆)

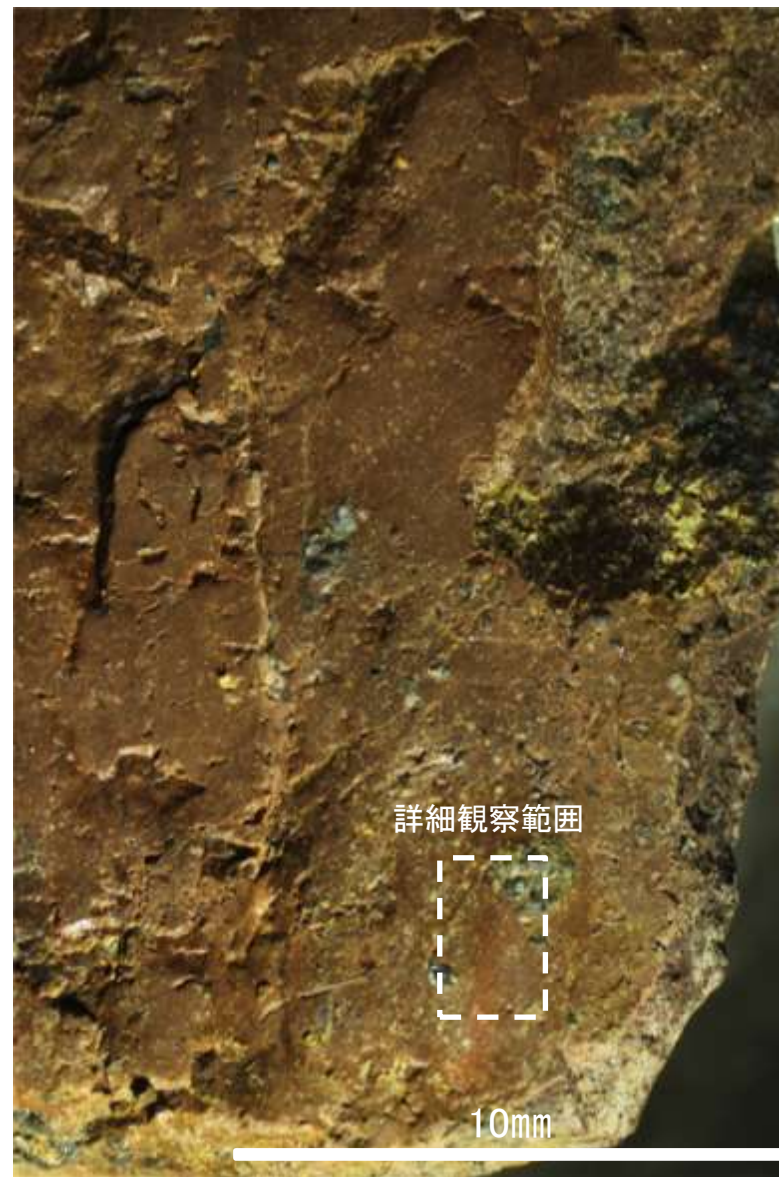
人為的な情報(キズ)も含まれているものの、すべりによる条線とした場合、
・条線①のレイクは80° R, 変位センスは不明
・条線②のレイクは30° R, 変位センスは不明



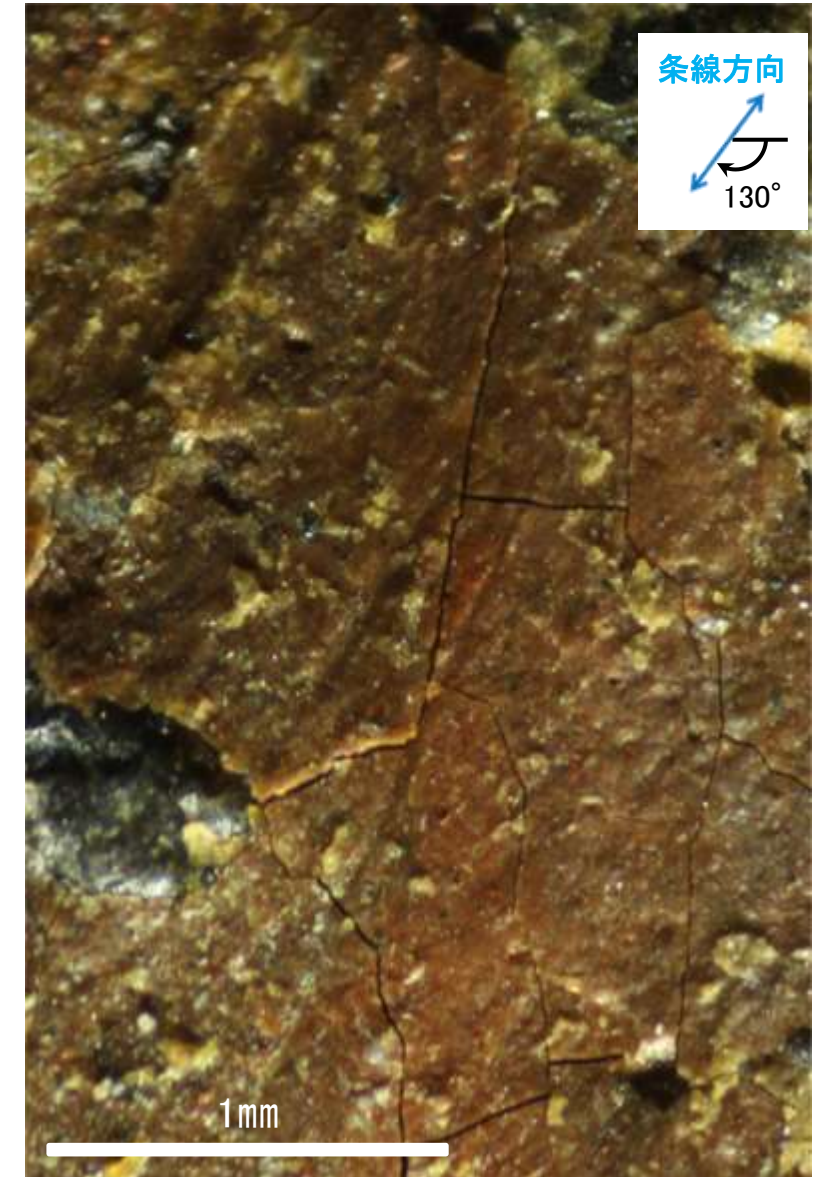
概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真

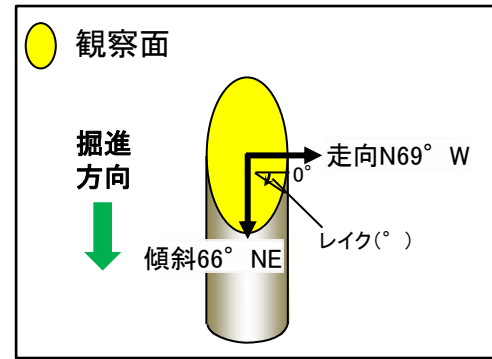


観察面拡大写真

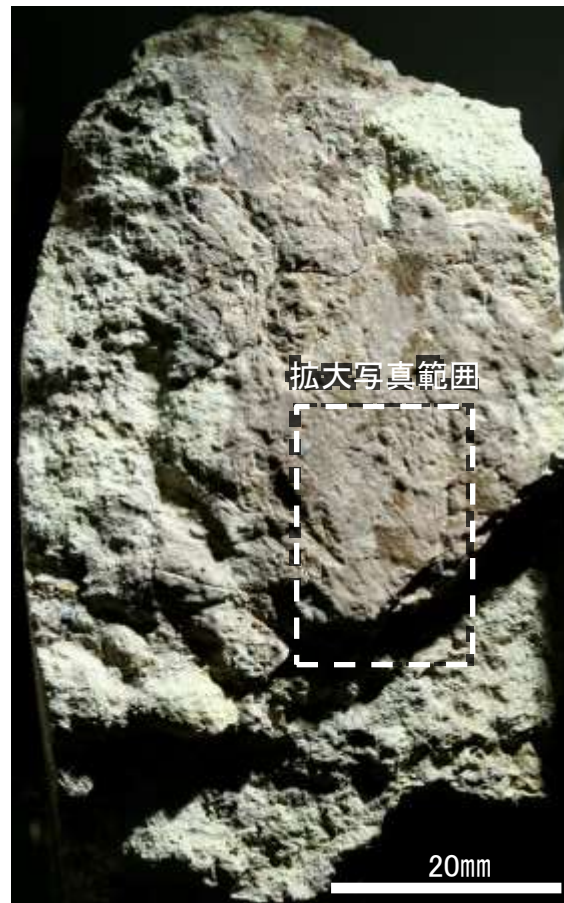


詳細観察写真

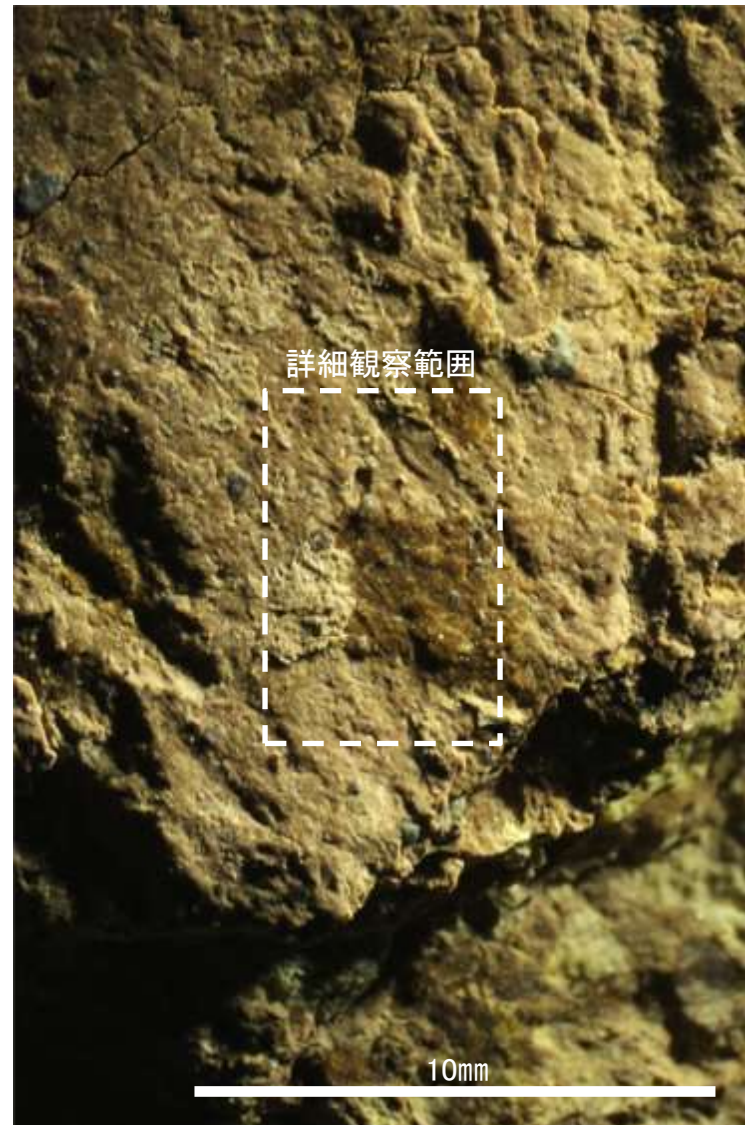
・条線のレイクは50° R(下盤側換算), 変位センスは不明



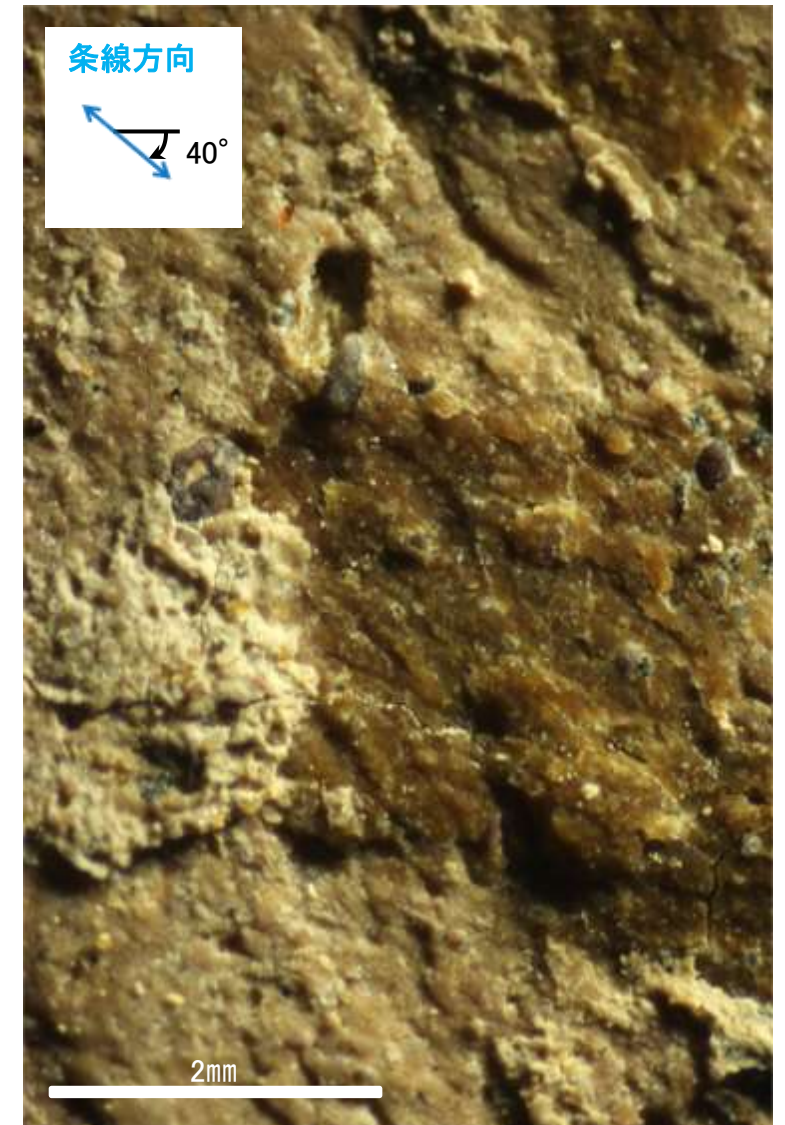
概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真



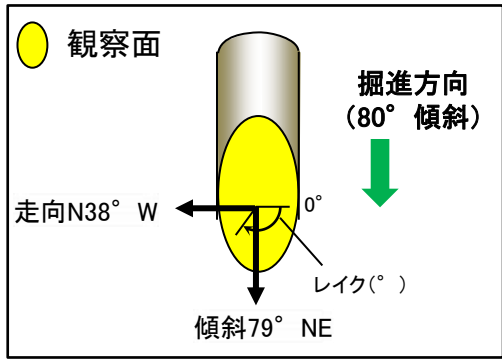
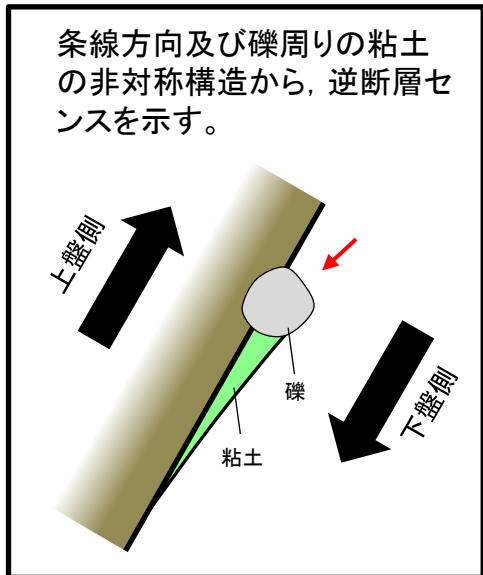
観察面拡大写真



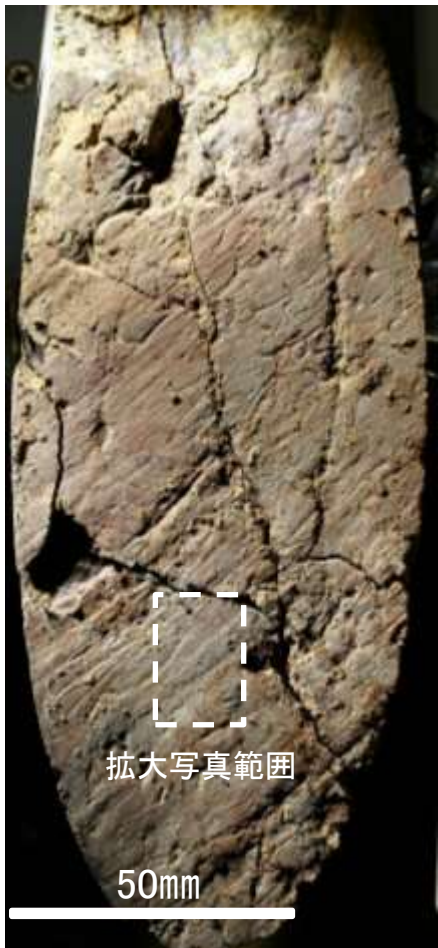
詳細観察写真

・条線のレイクは40° R, 変位センスは不明

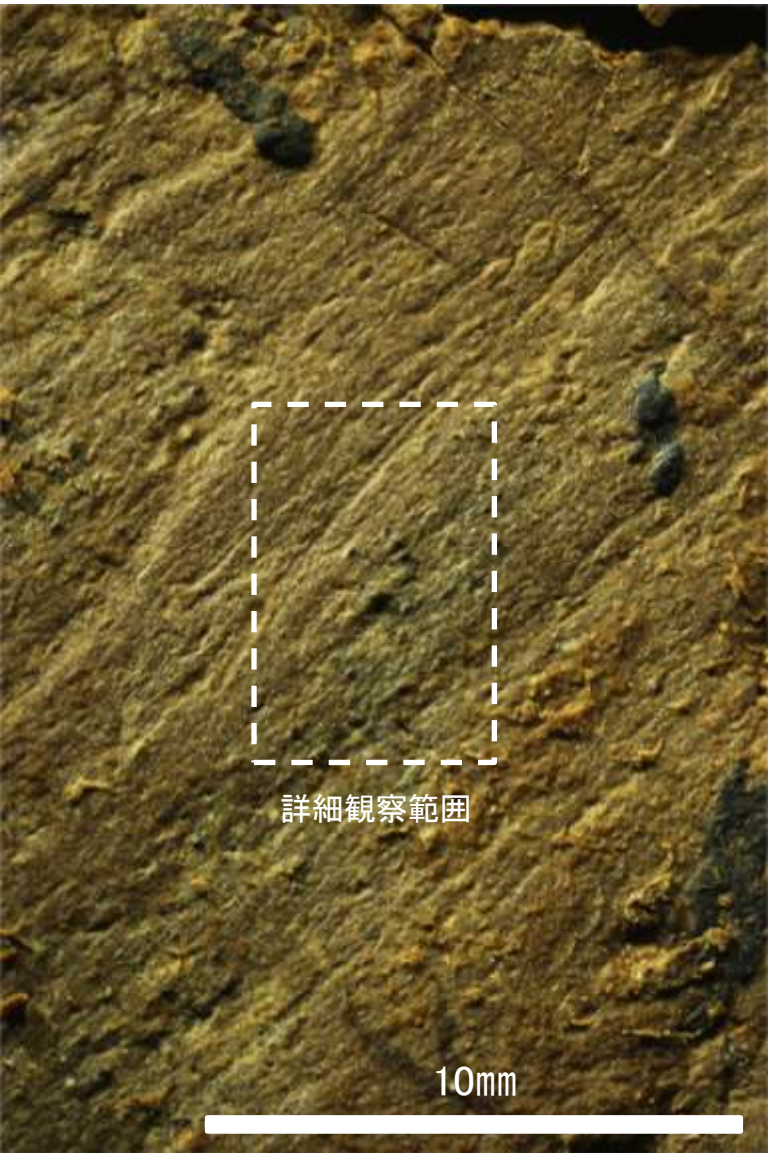
条線観察結果 ボーリングL-12.2孔[深度41.93m](上盤側)



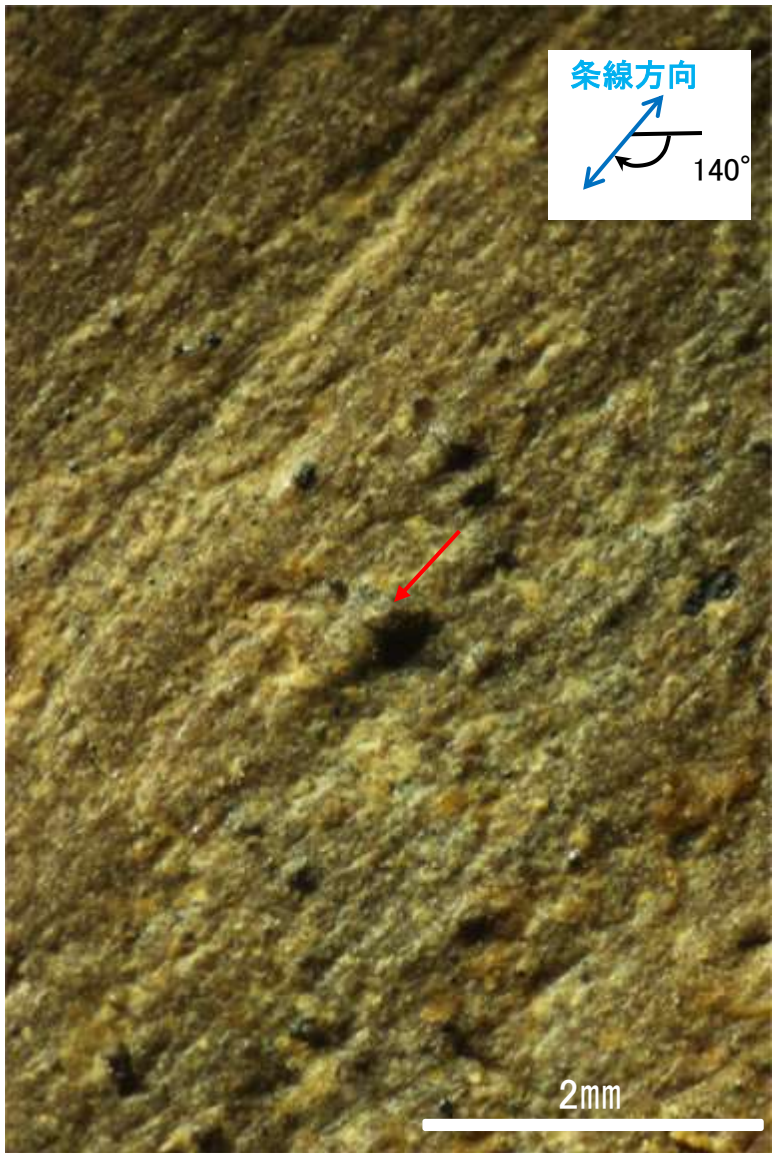
概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真



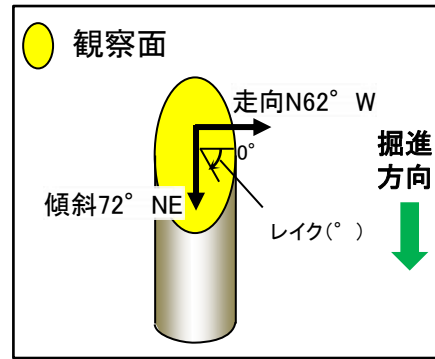
観察面拡大写真



詳細観察写真

・条線のレイクは40° R(下盤側換算), 変位センスは右横ずれ逆断層センス

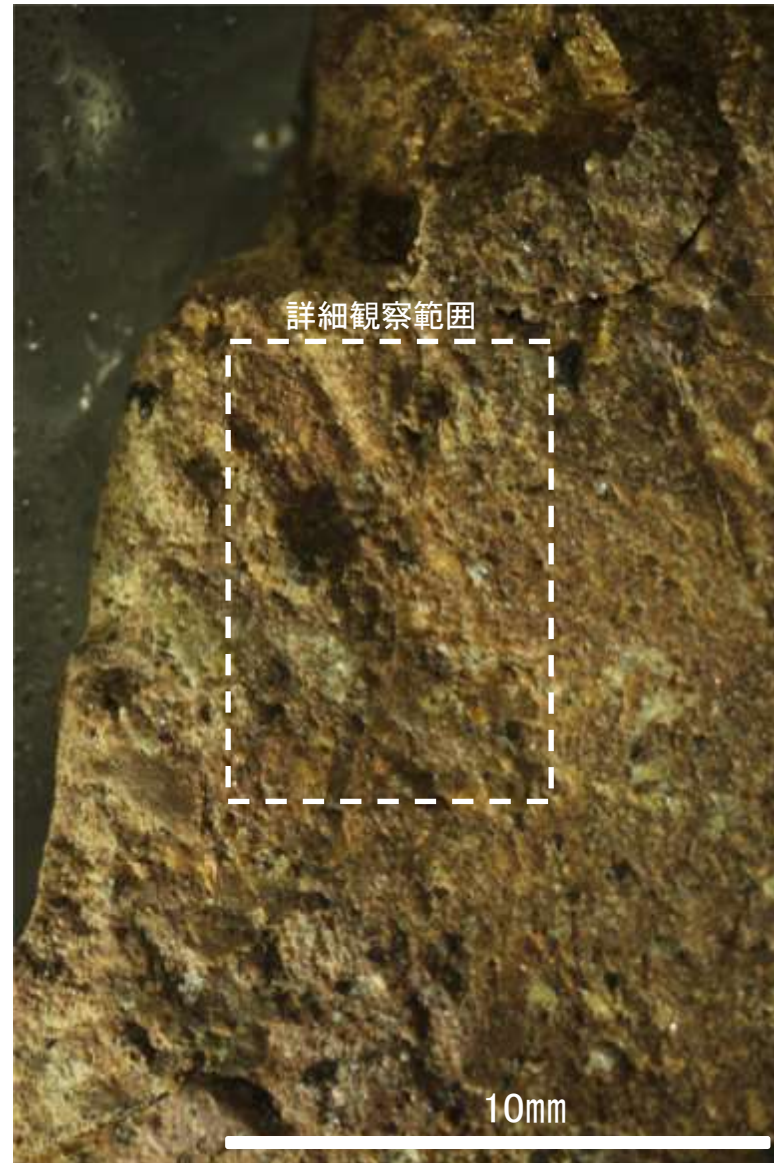
条線観察結果 ボーリングM-12.5孔[深度63.43m](下盤側)①



概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真



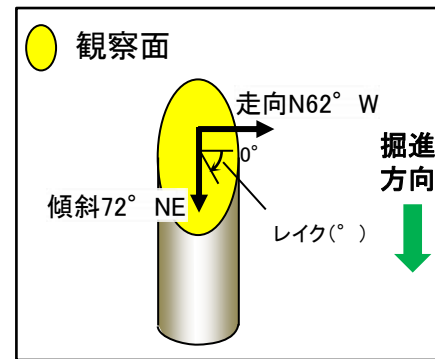
観察面拡大写真



詳細観察写真

・条線のレイクは60° R, 変位センスは不明

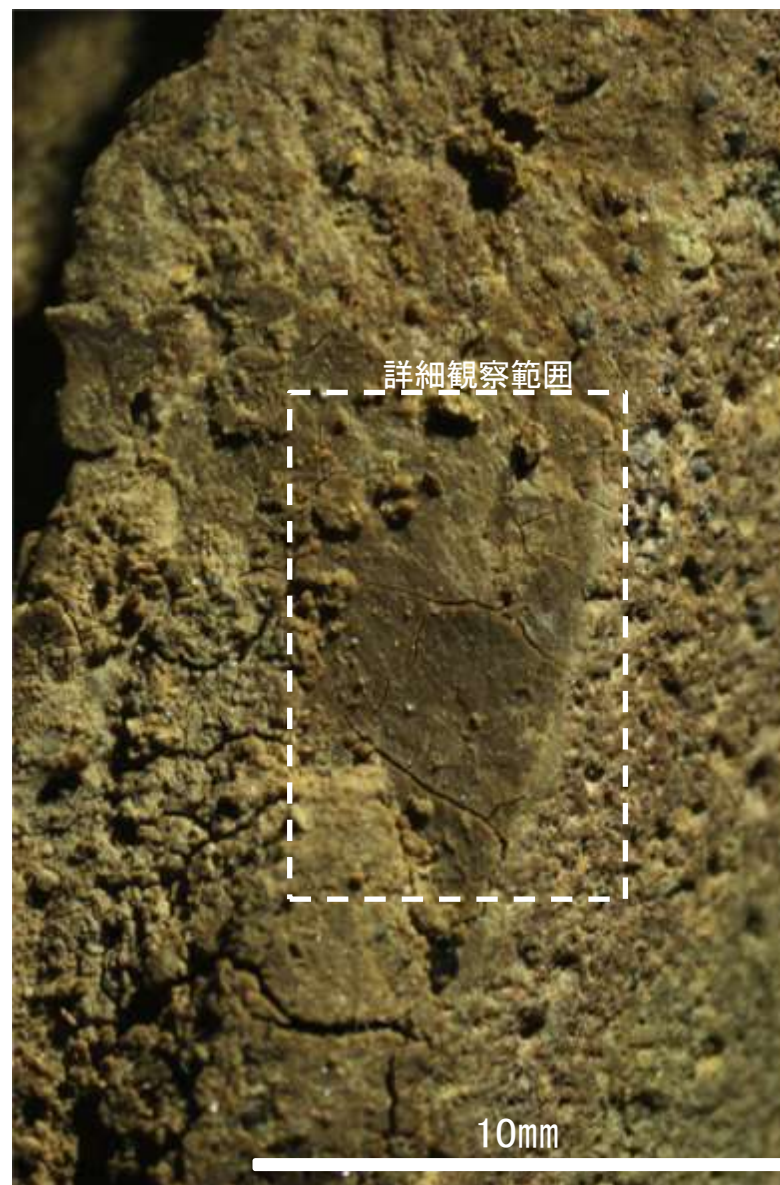
条線観察結果 ボーリングM-12.5孔[深度63.43m](下盤側)②



概念図
 ※走向は真北で示す。



観察面写真



観察面拡大写真



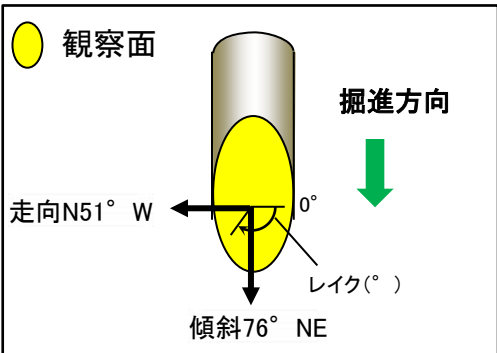
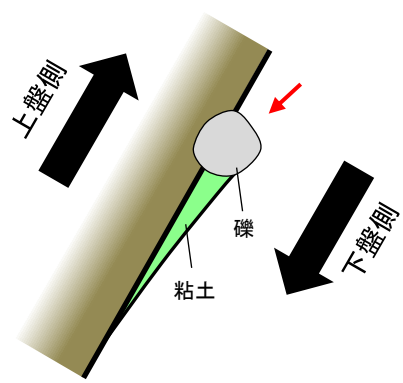
詳細観察写真

・条線のレイクは45° R, 変位センスは不明

※高角度の条線は認められるものの、複数認められないため、人為的にできたものと考えられる。

条線観察結果 ボーリングM-12.5' 孔[深度51.65m](上盤側)

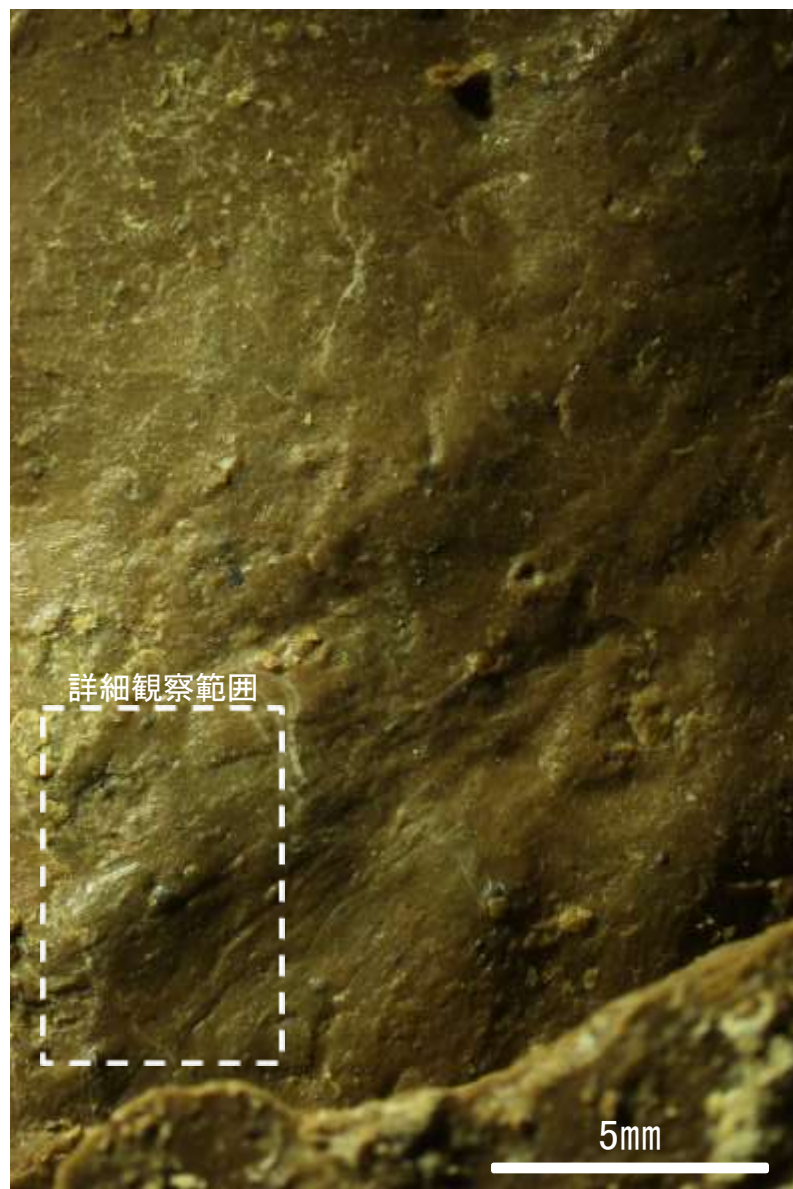
条線方向及び礫周りの粘土の非対称構造から、逆断層センスを示す。



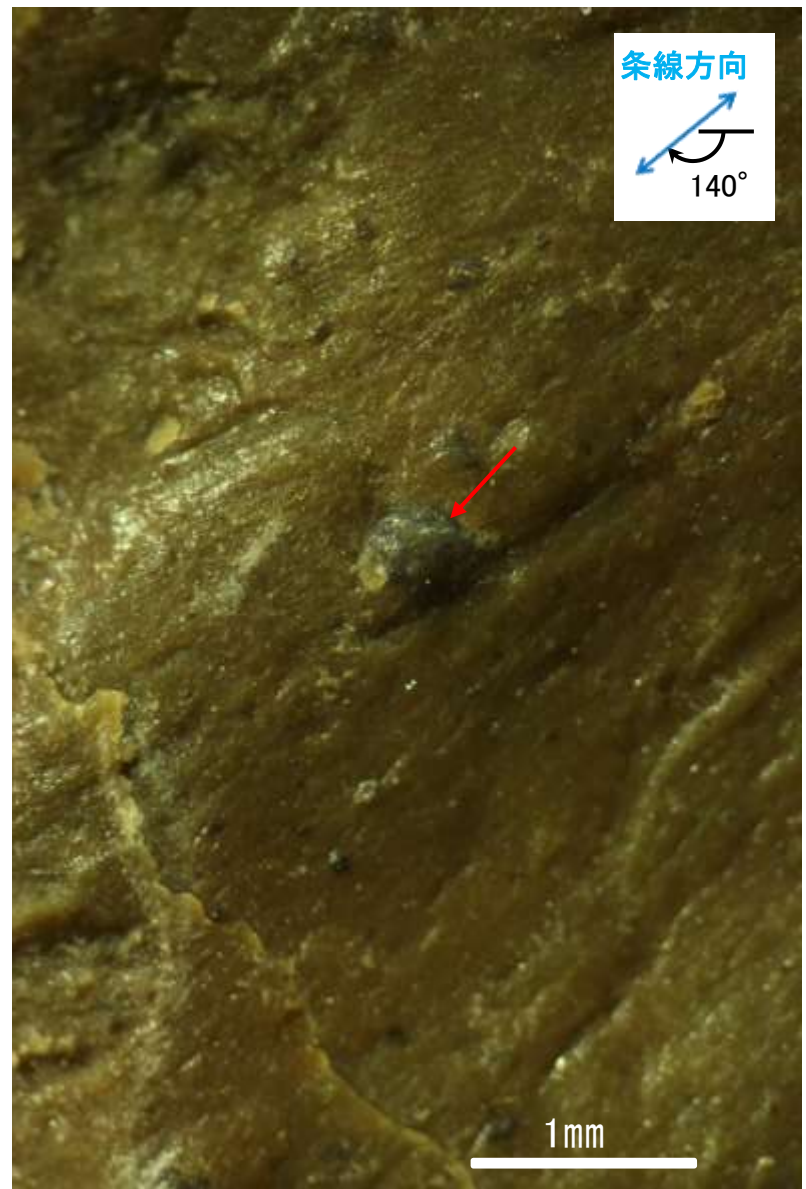
概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真

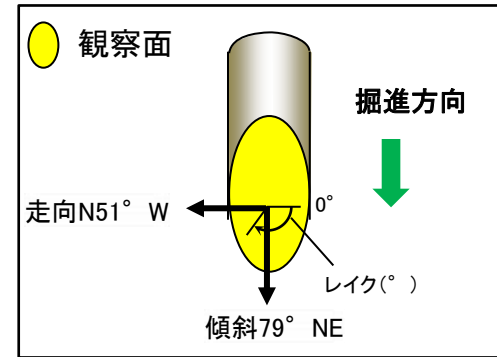


観察面拡大写真



詳細観察写真

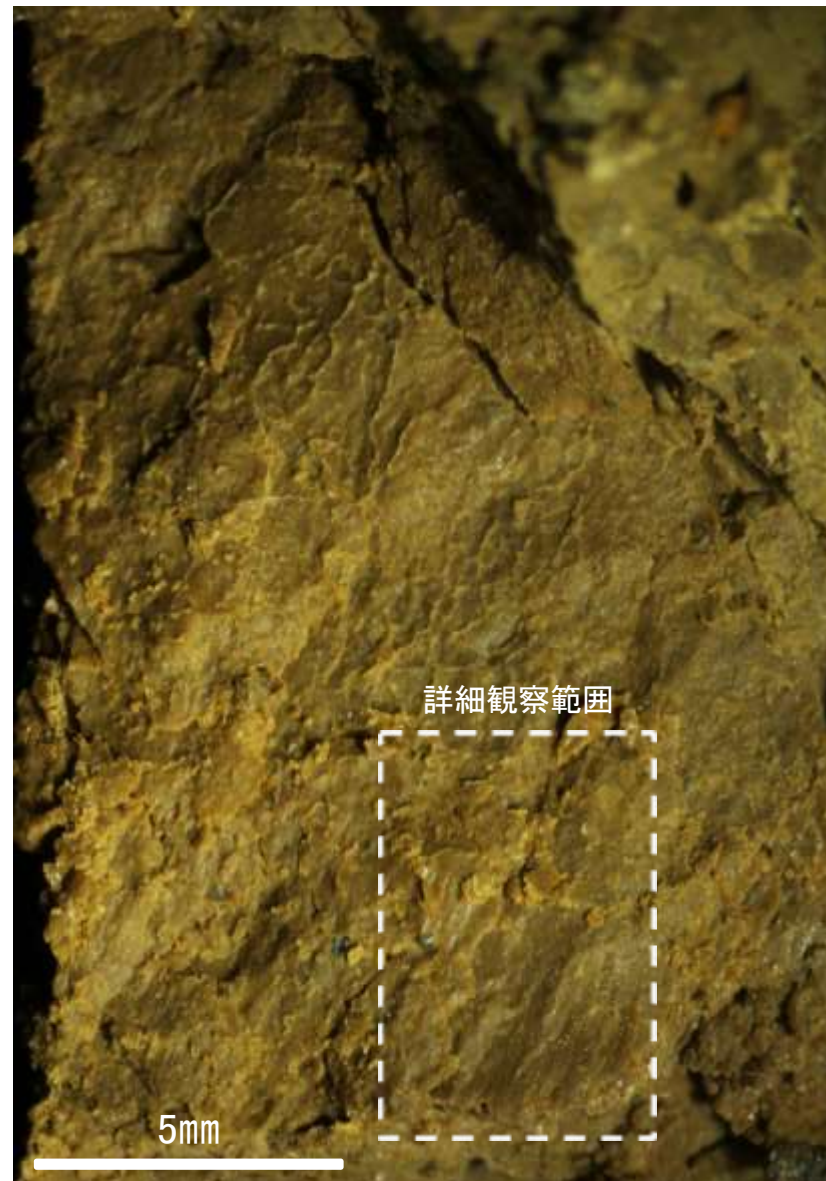
・条線のレイクは40° R(下盤側換算), 変位センスは右横ずれ逆断層センス



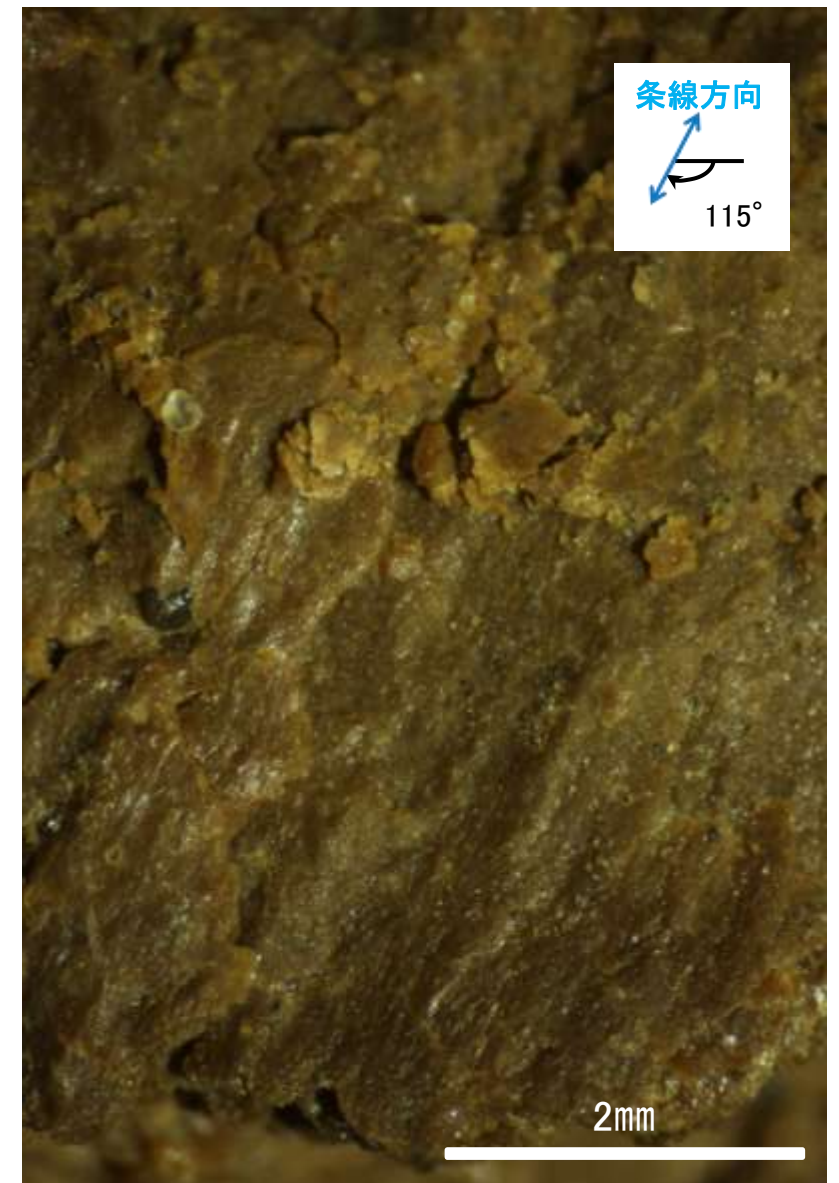
概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真

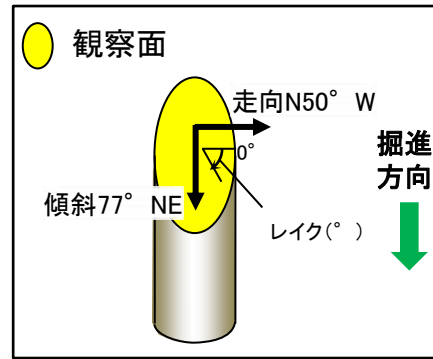


観察面拡大写真

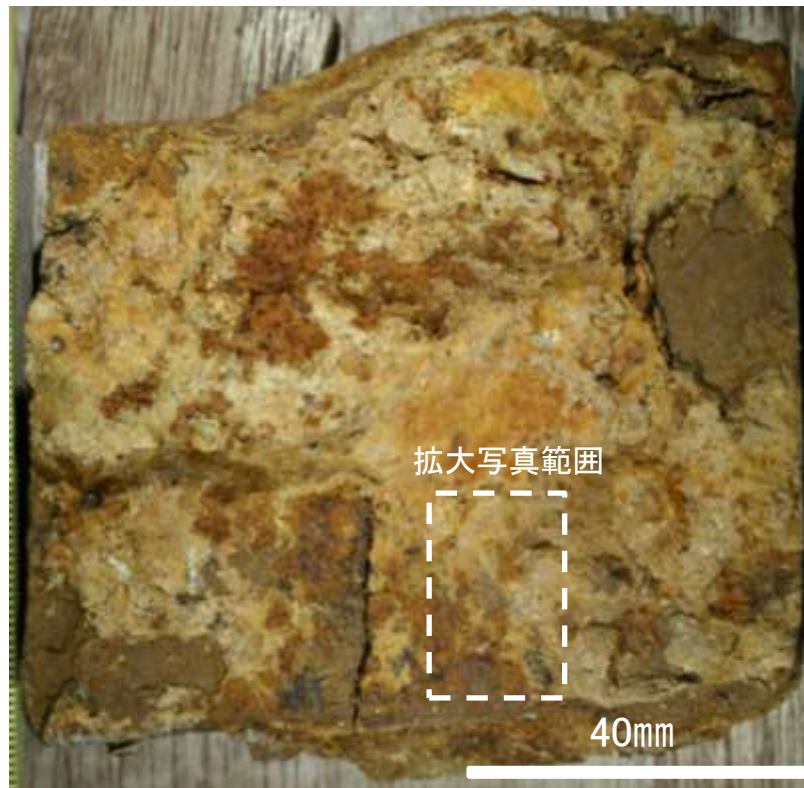


詳細観察写真

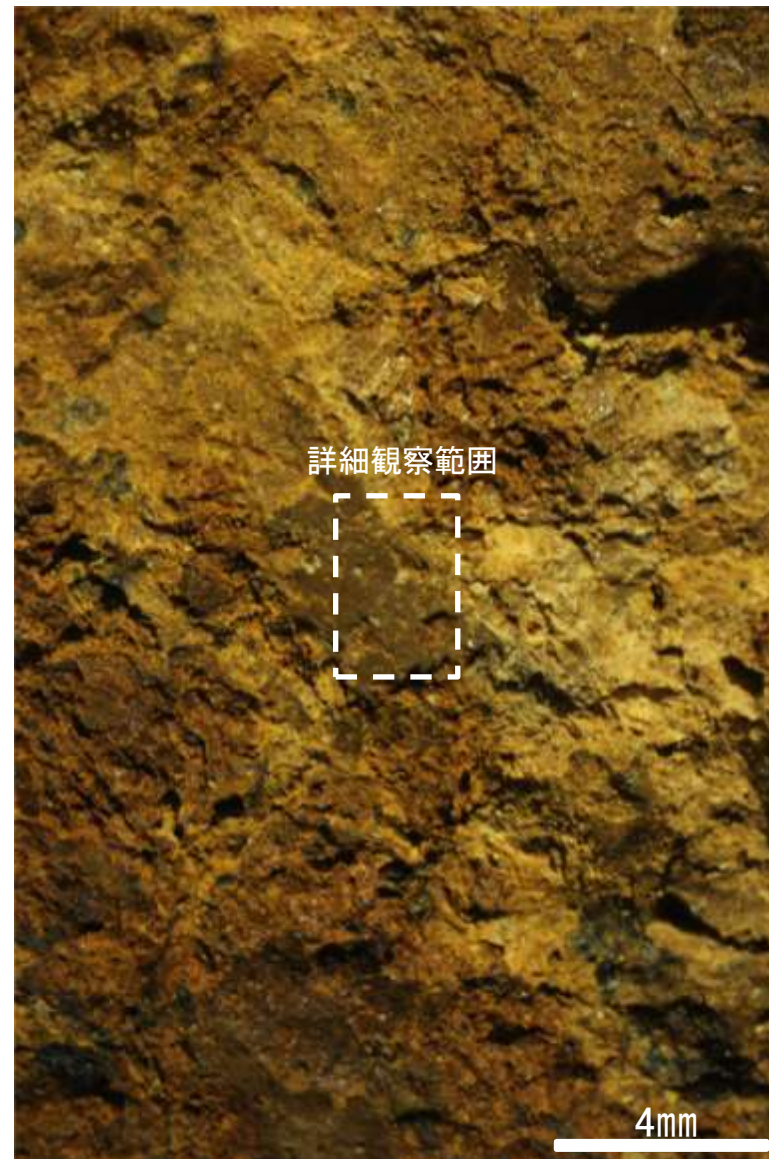
・条線のレイクは65° R(下盤側換算), 変位センスは不明



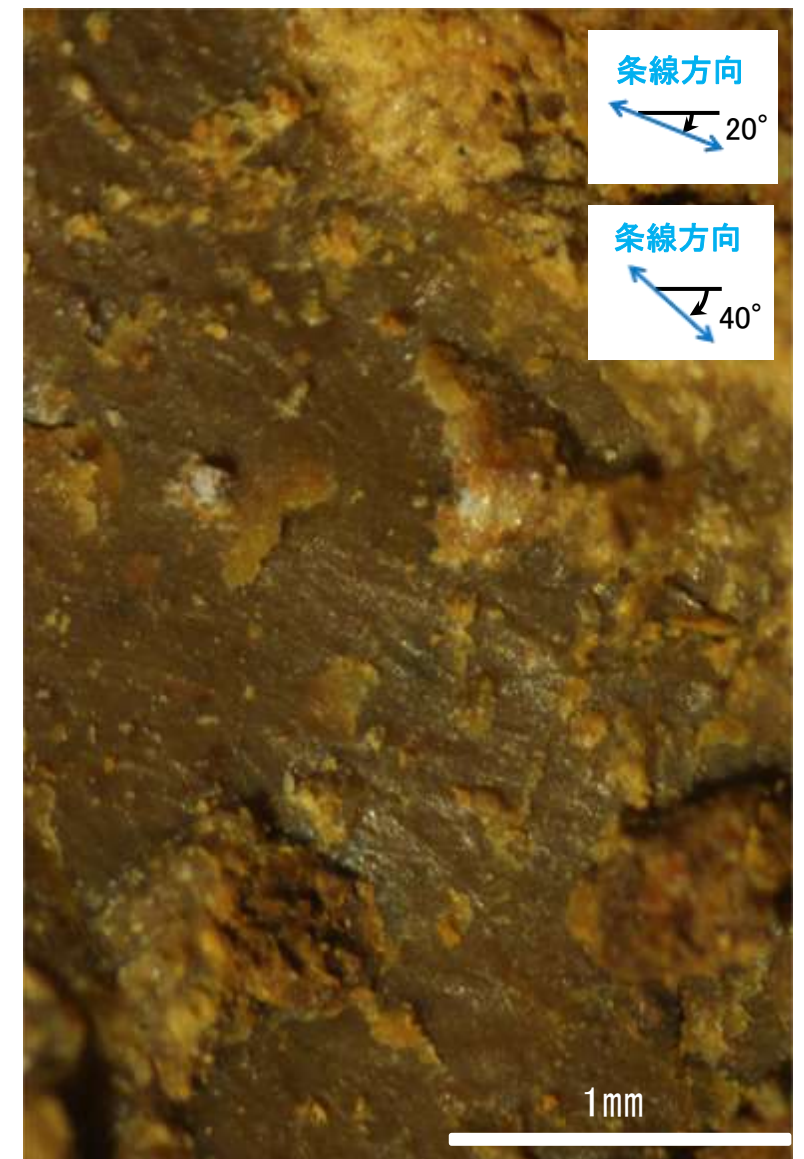
概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真

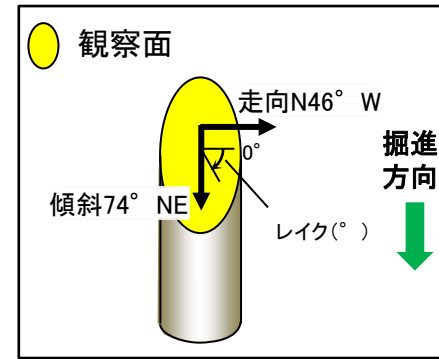


観察面拡大写真

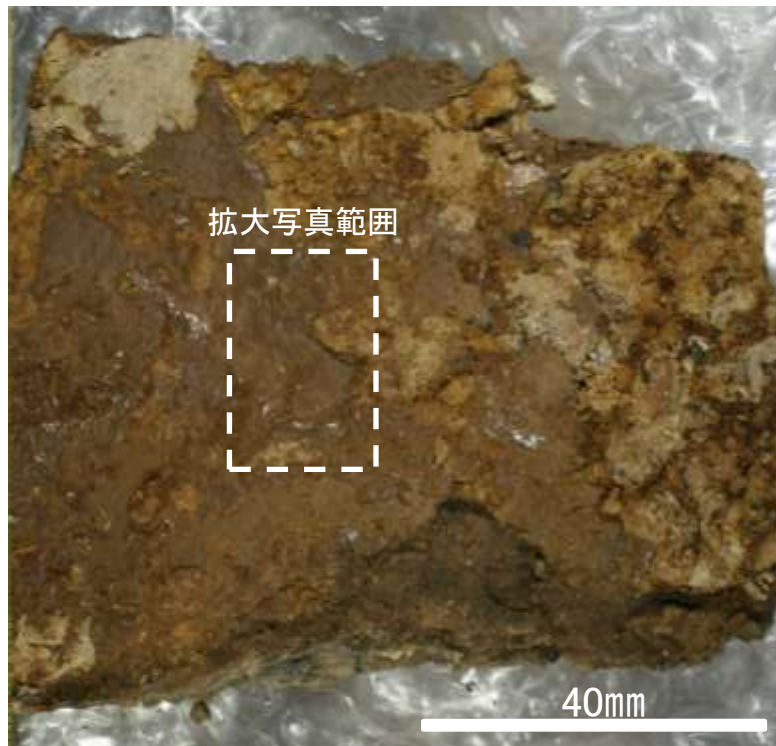


詳細観察写真

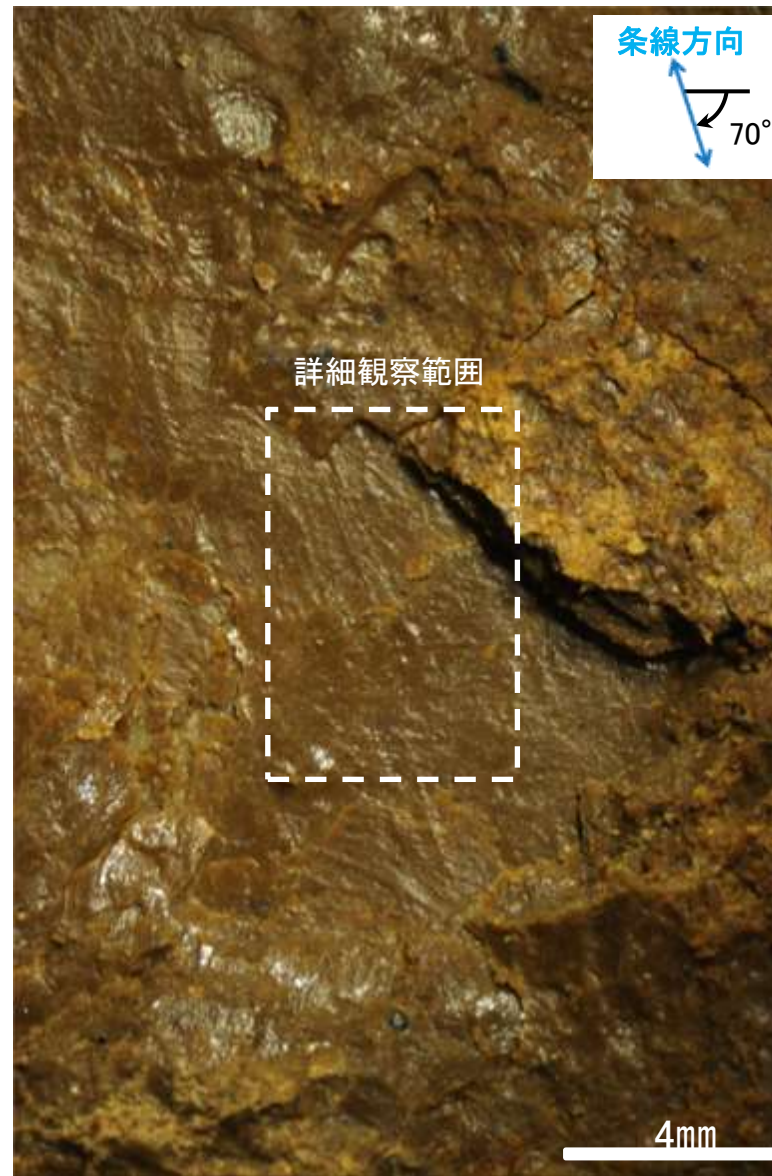
・条線のレイクは20° R及び40° R, それぞれ変位センスは不明



概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真



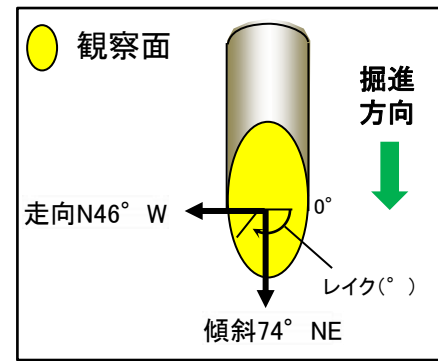
観察面拡大写真

・条線のレイクは70° R, 変位センスは不明



詳細観察写真

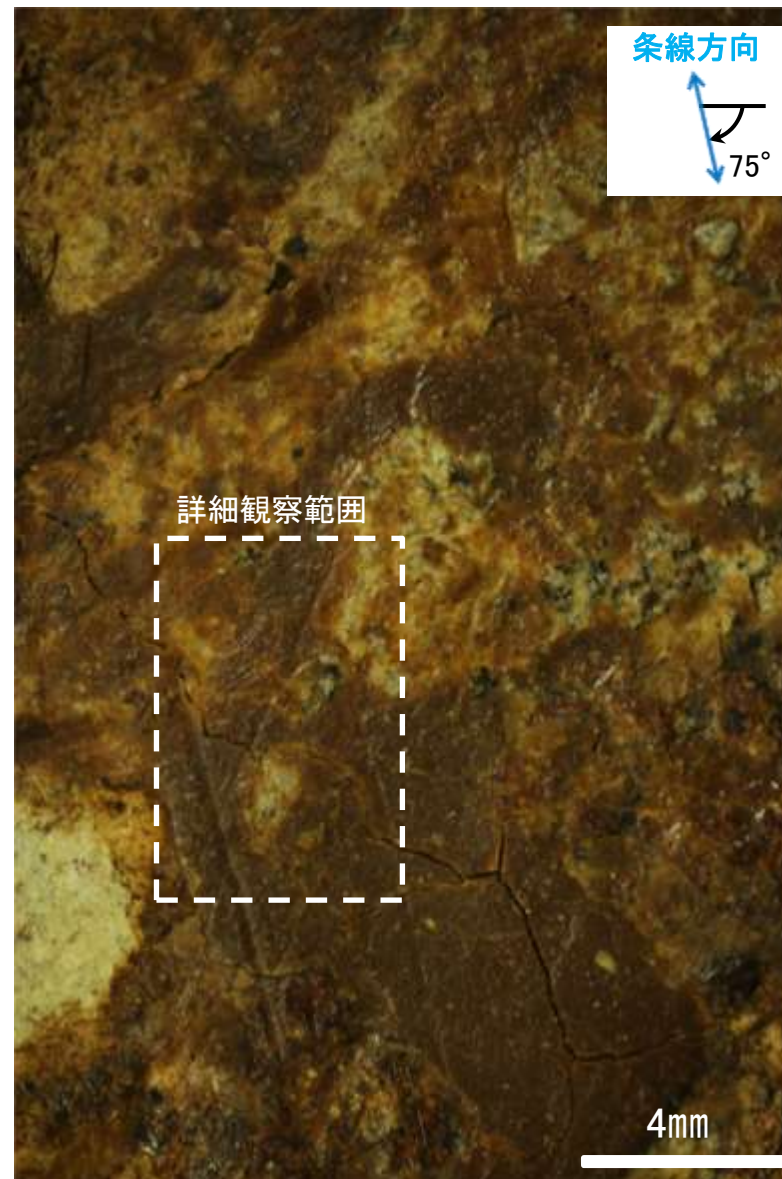
・条線のレイクは20° R, 変位センスは不明



概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真



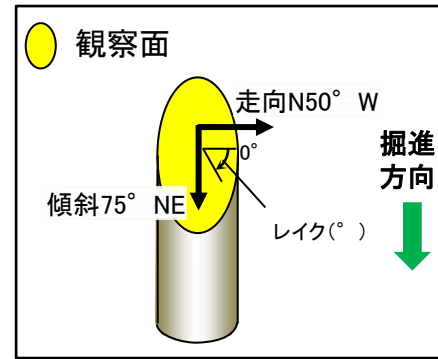
観察面拡大写真

・条線のレイクは105° R(下盤側換算), 変位センスは不明

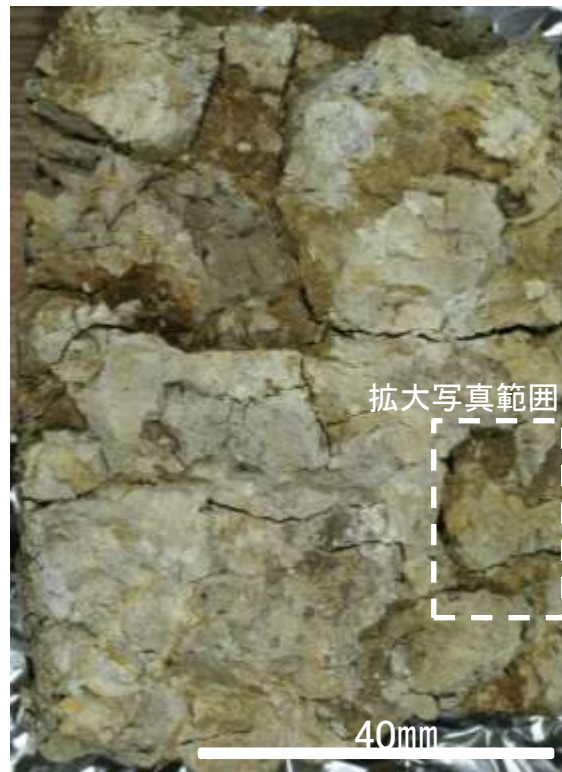


詳細観察写真

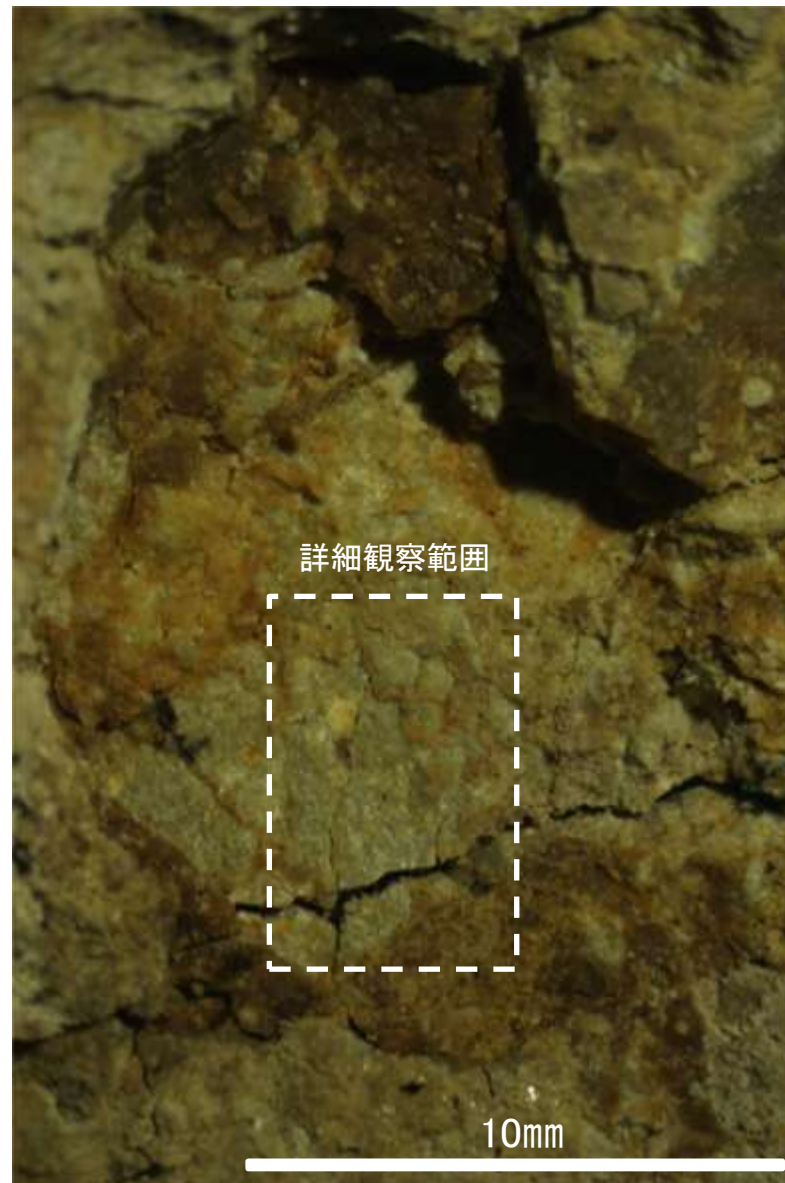
・条線のレイクは70° R(下盤側換算), 変位センスは不明



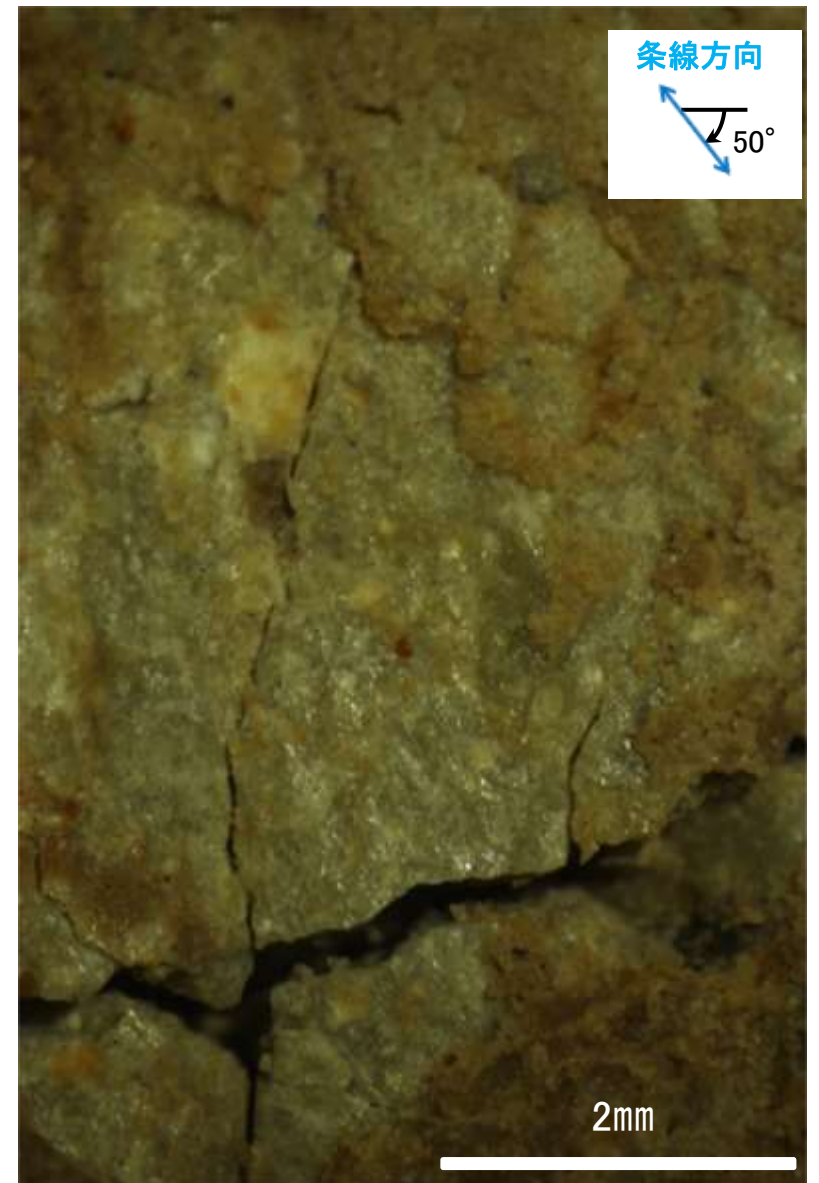
概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真

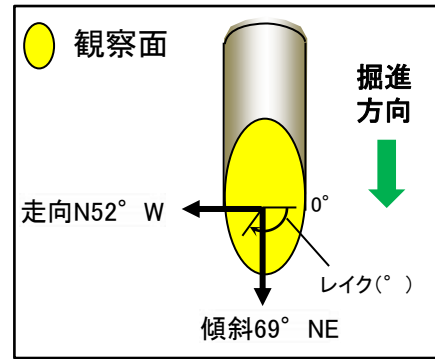


観察面拡大写真



詳細観察写真

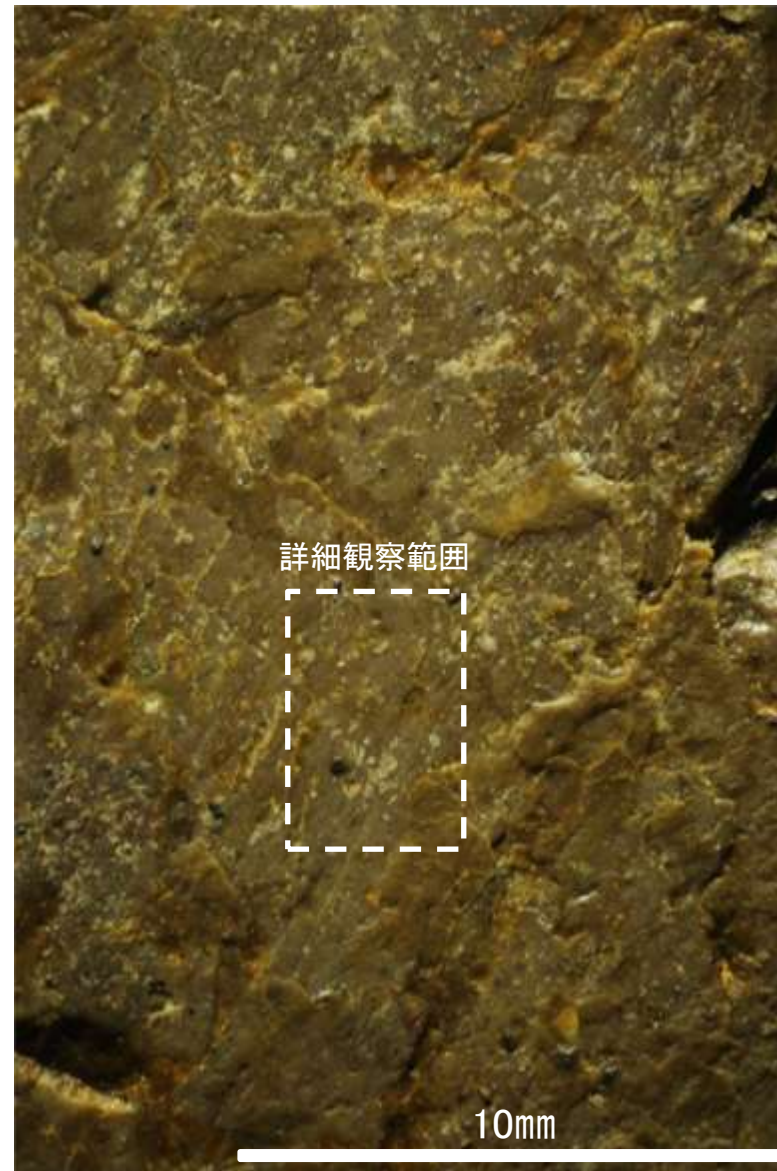
・条線のレイクは50° R, 変位センスは不明



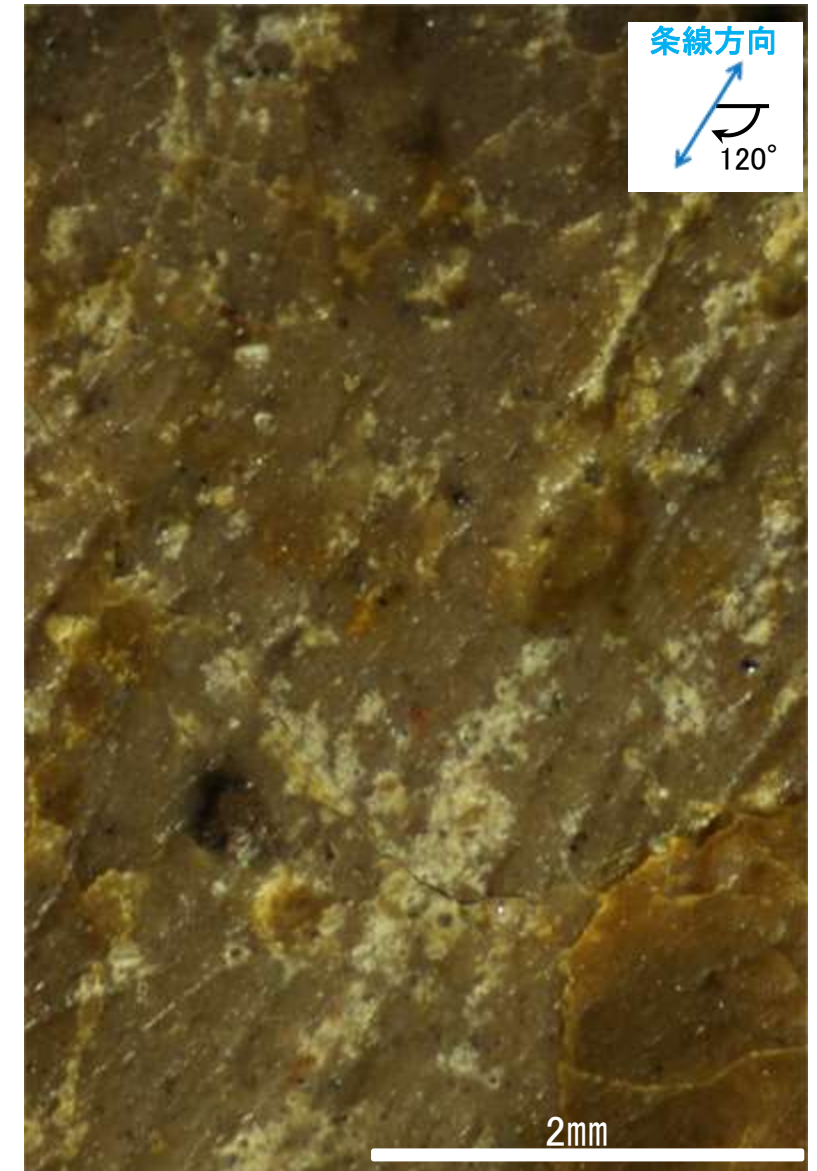
概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真

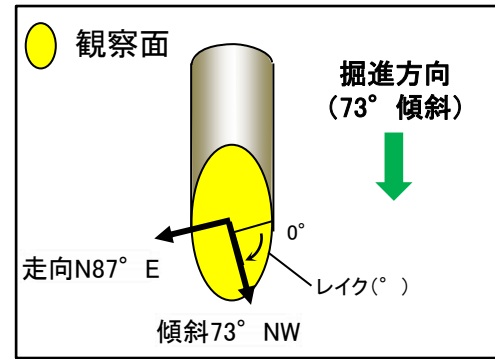


観察面拡大写真

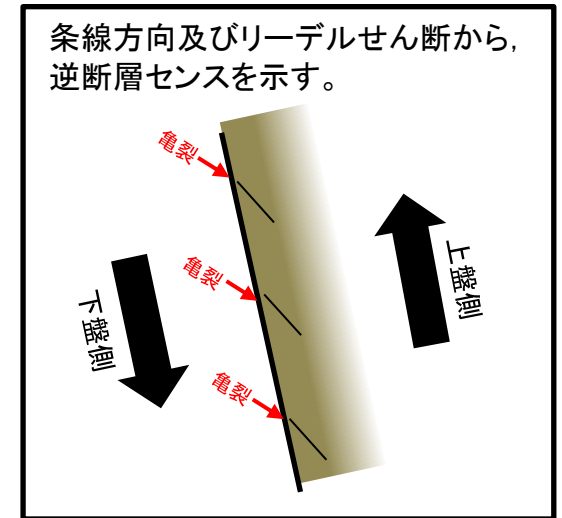


詳細観察写真

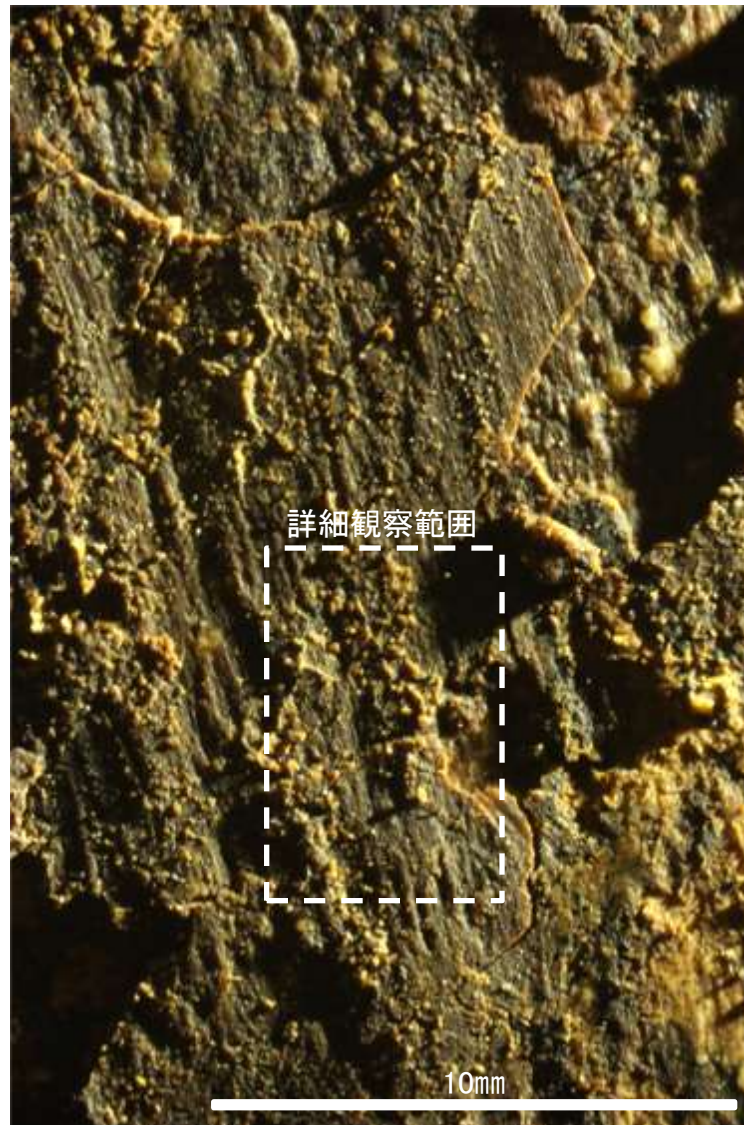
・条線のレイクは60° R(下盤側換算), 変位センスは不明



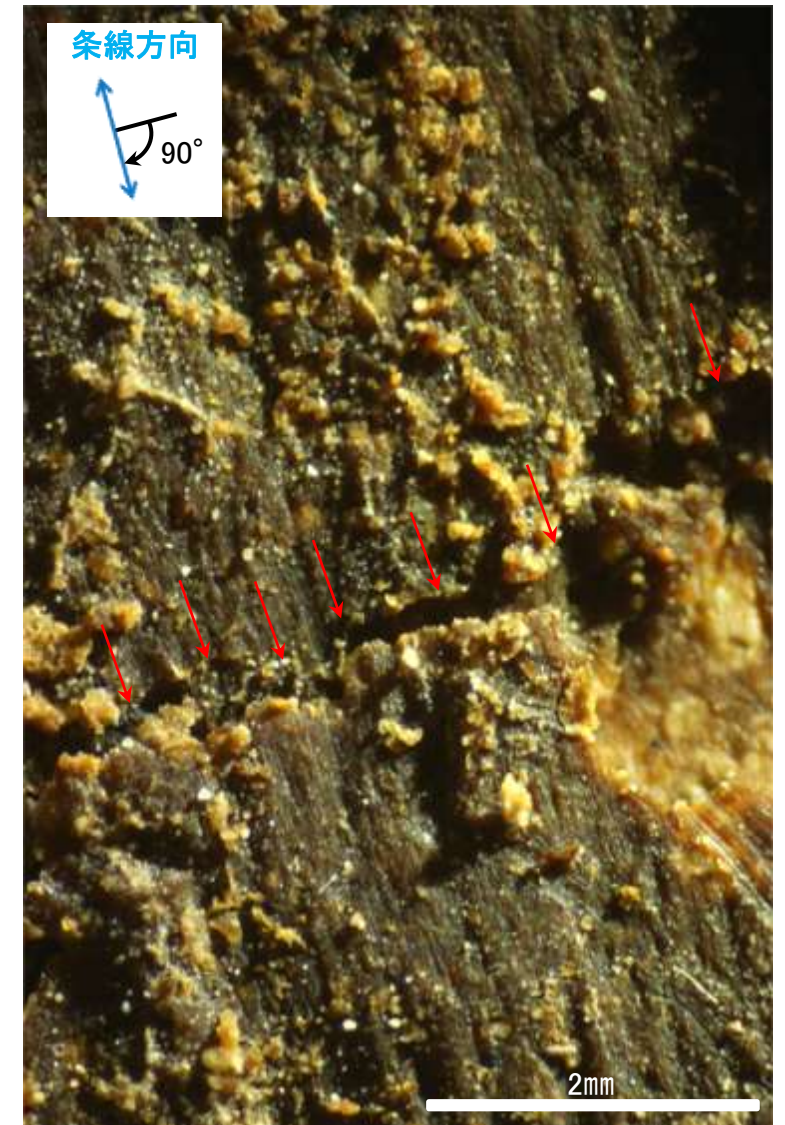
概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真



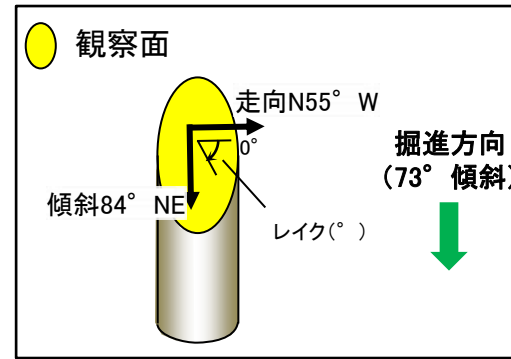
観察面拡大写真



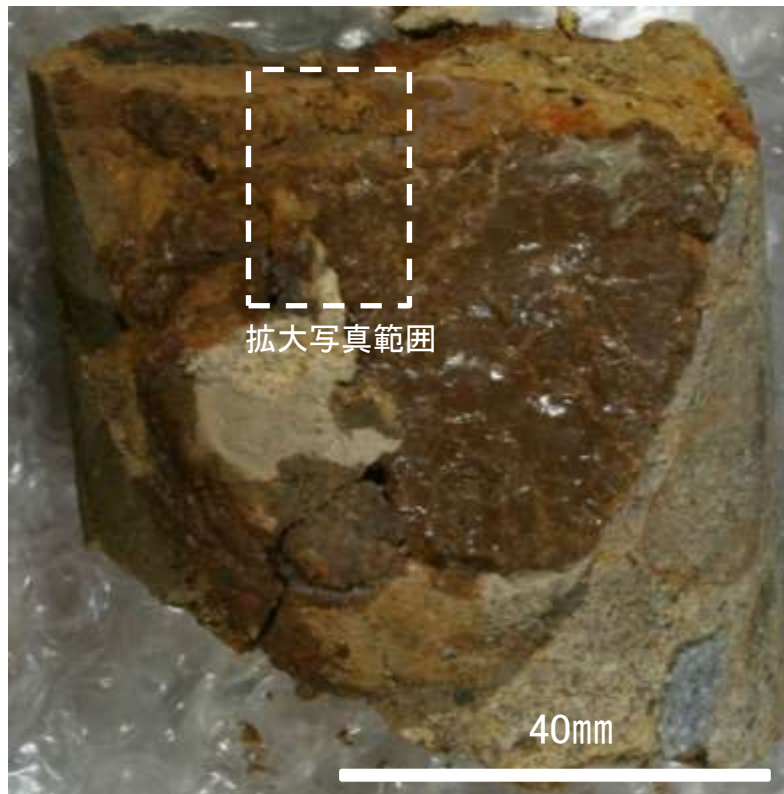
詳細観察写真

・条線のレイクは90° R(下盤側換算), 変位センスは逆断層センス

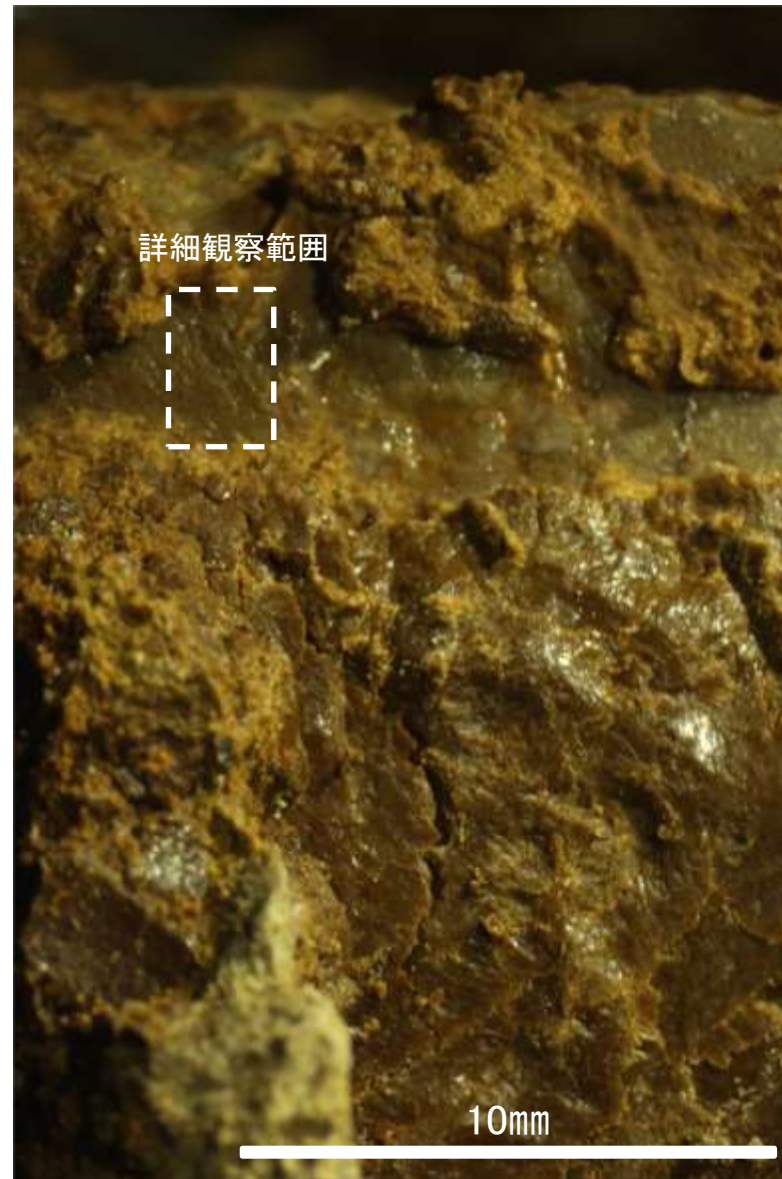
条線観察結果 ボーリングN-14.5孔[深度21.31m](下盤側)①



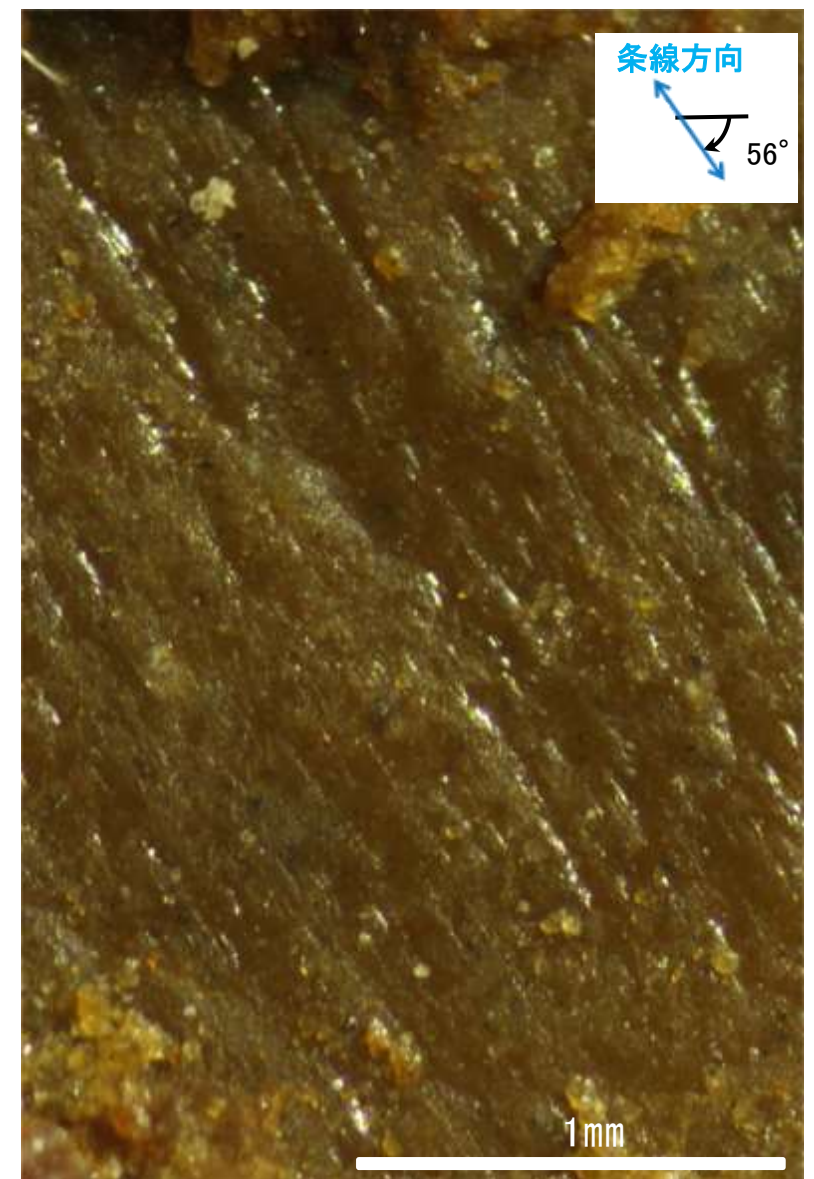
概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真

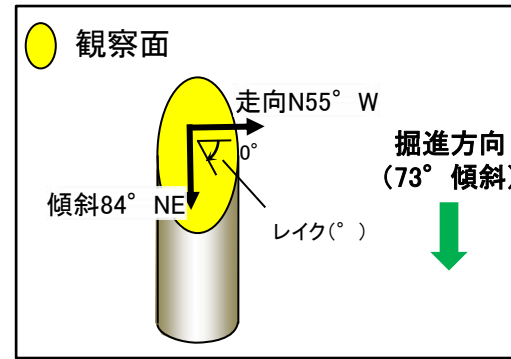


観察面拡大写真

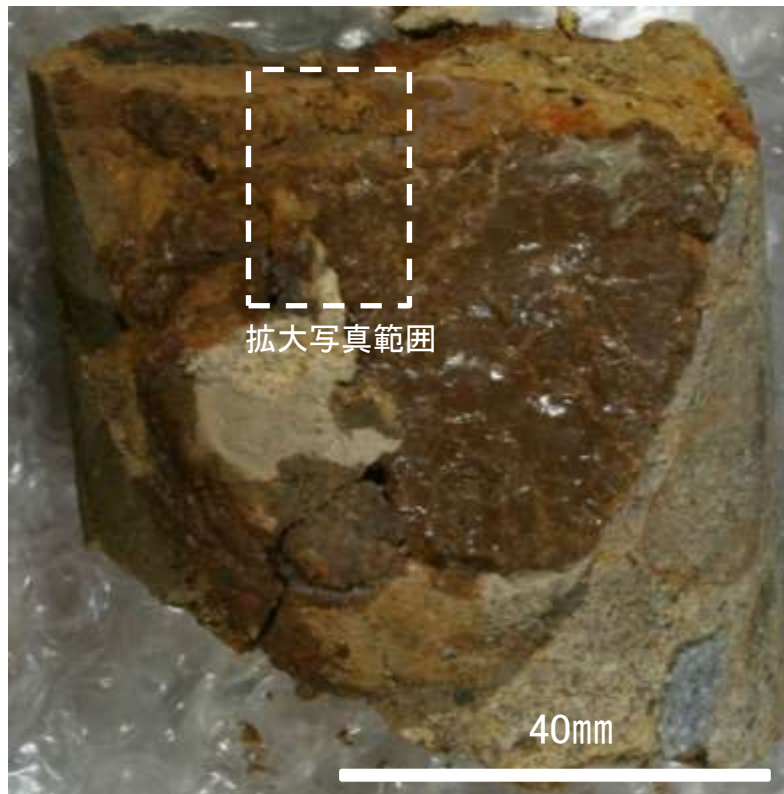


詳細観察写真

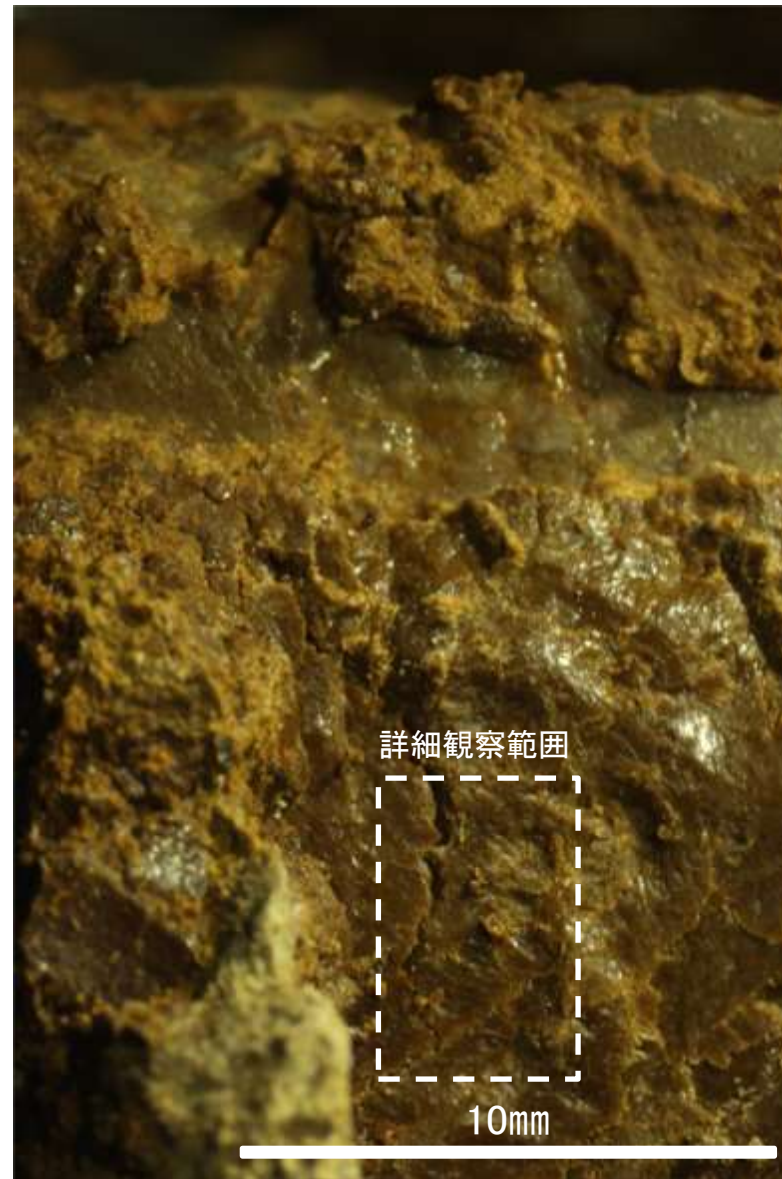
・条線のレイクは56° R, 変位センスは不明



概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真

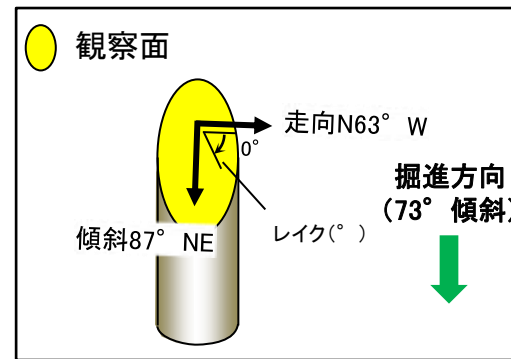


観察面拡大写真



詳細観察写真

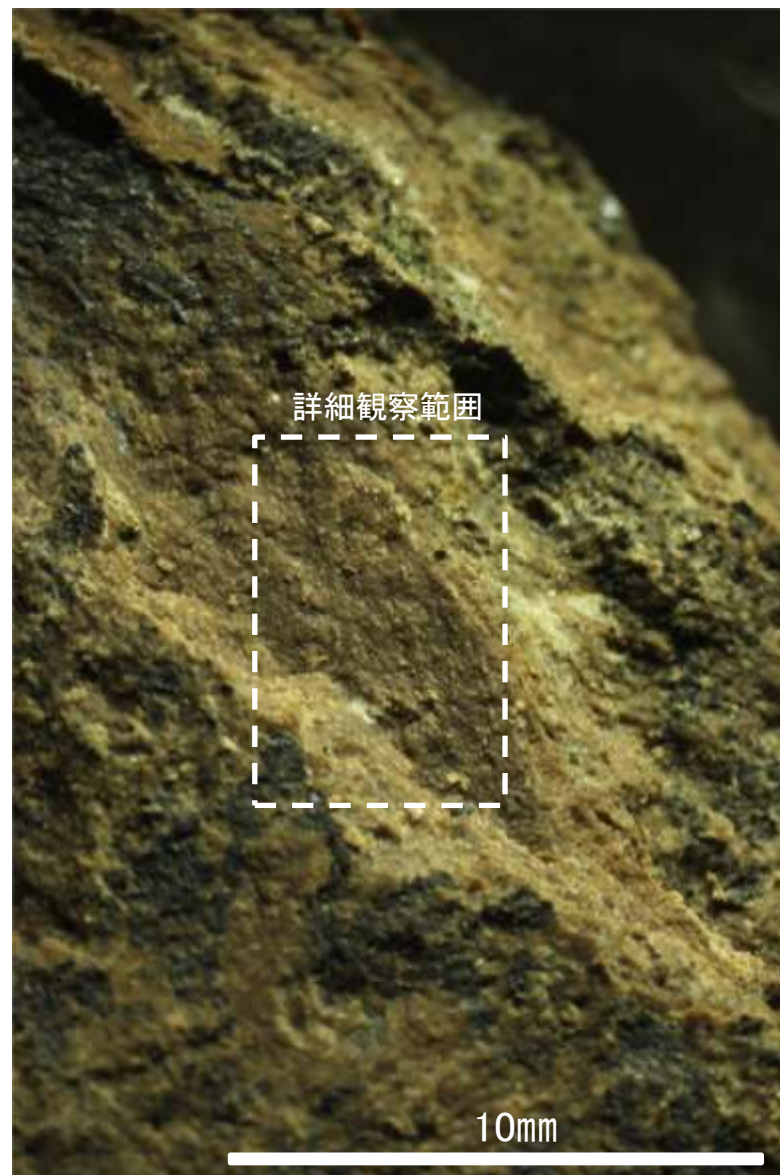
・条線のレイクは26° R, 変位センスは不明



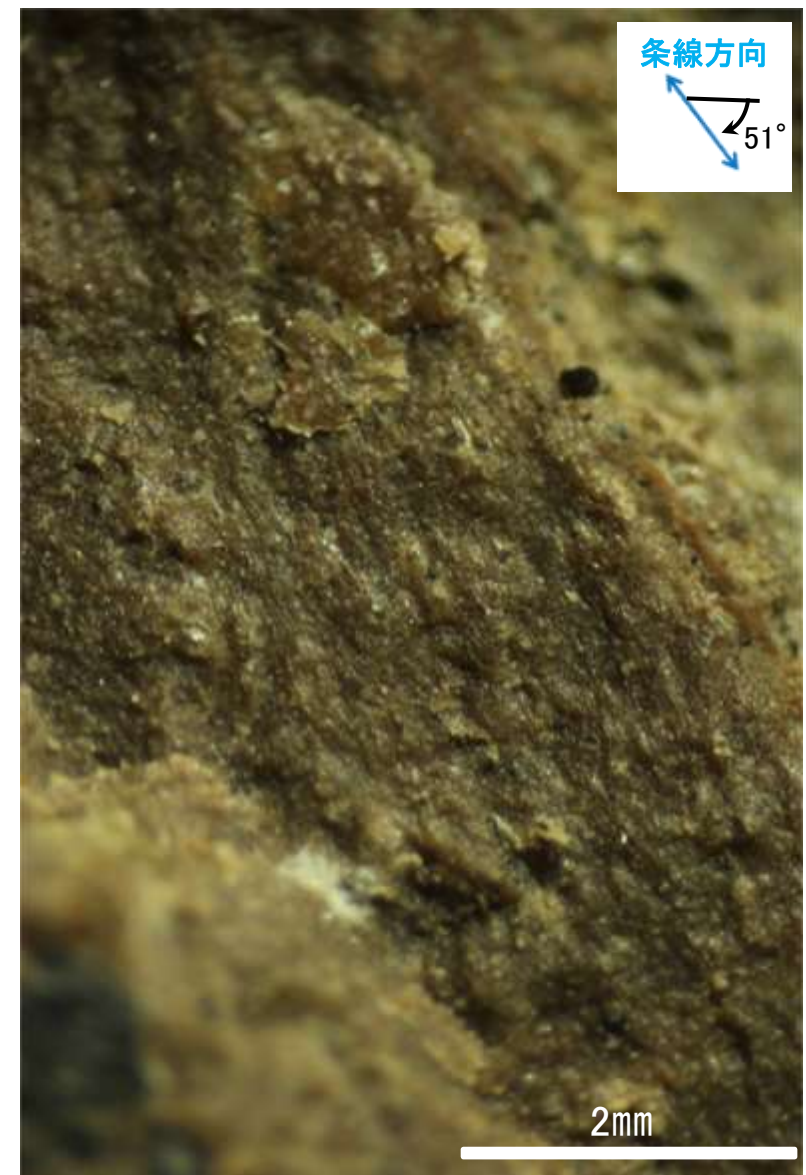
概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真



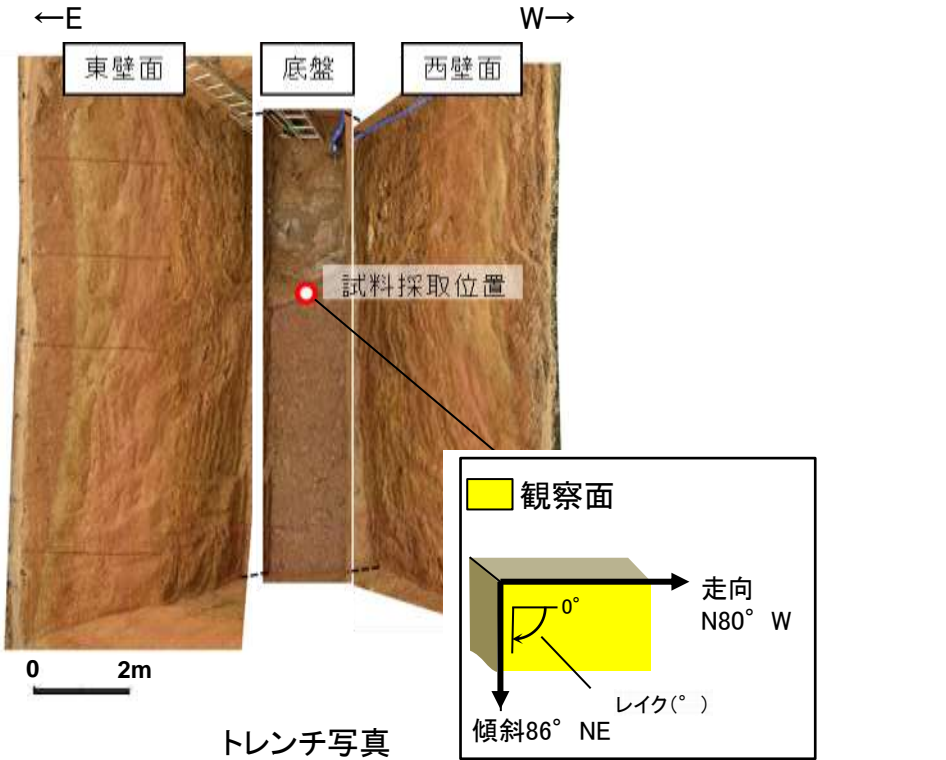
観察面拡大写真



詳細観察写真

・条線のレイクは51° R, 変位センスは不明

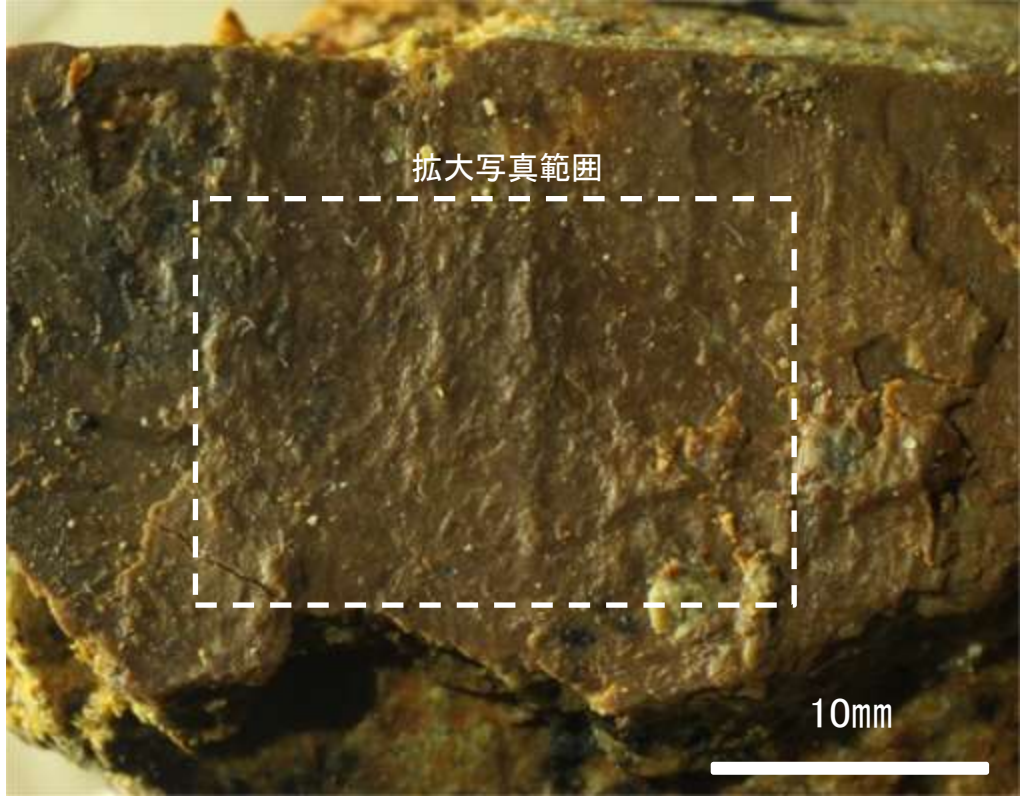
条線観察結果 えん堤左岸トレンチ底盤(下盤側)①



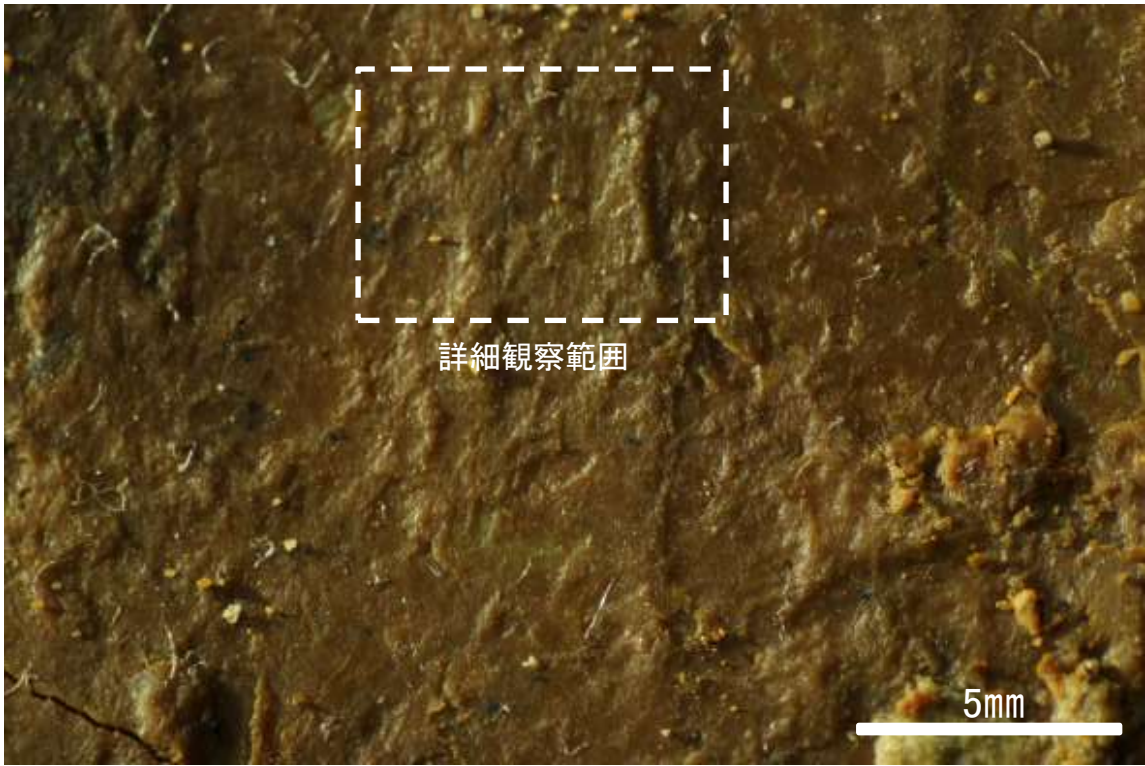
トレンチ写真

概念図

※走向は真北で示す。



観察面写真



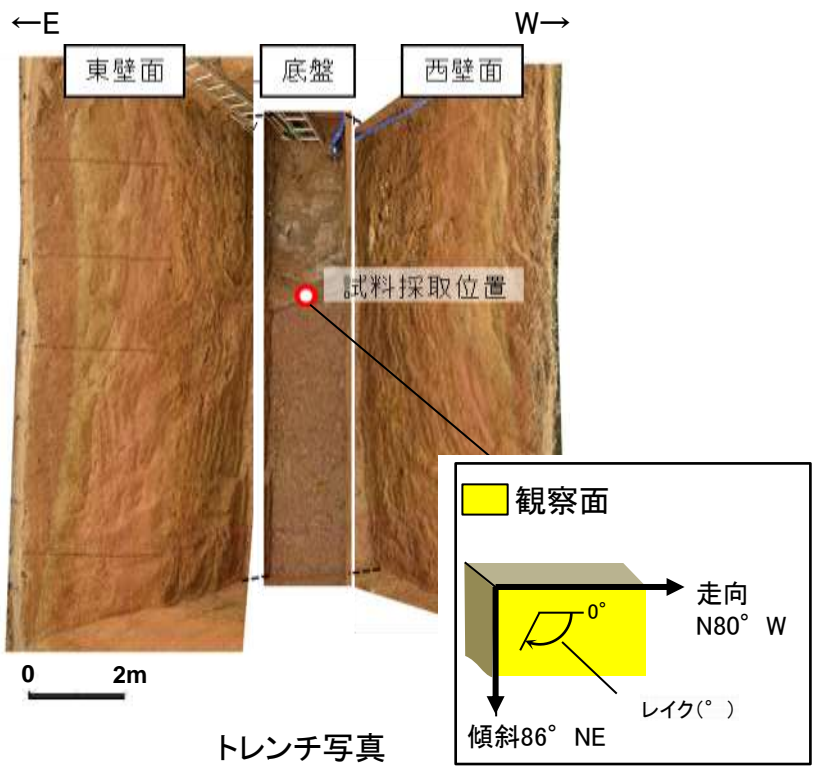
観察面拡大写真



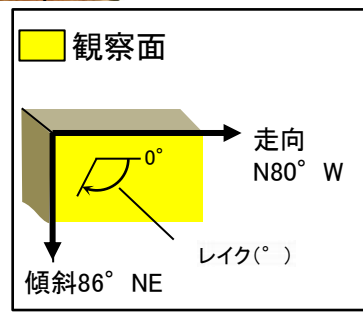
詳細観察写真

・条線のレイクは90° R, 変位センスは不明

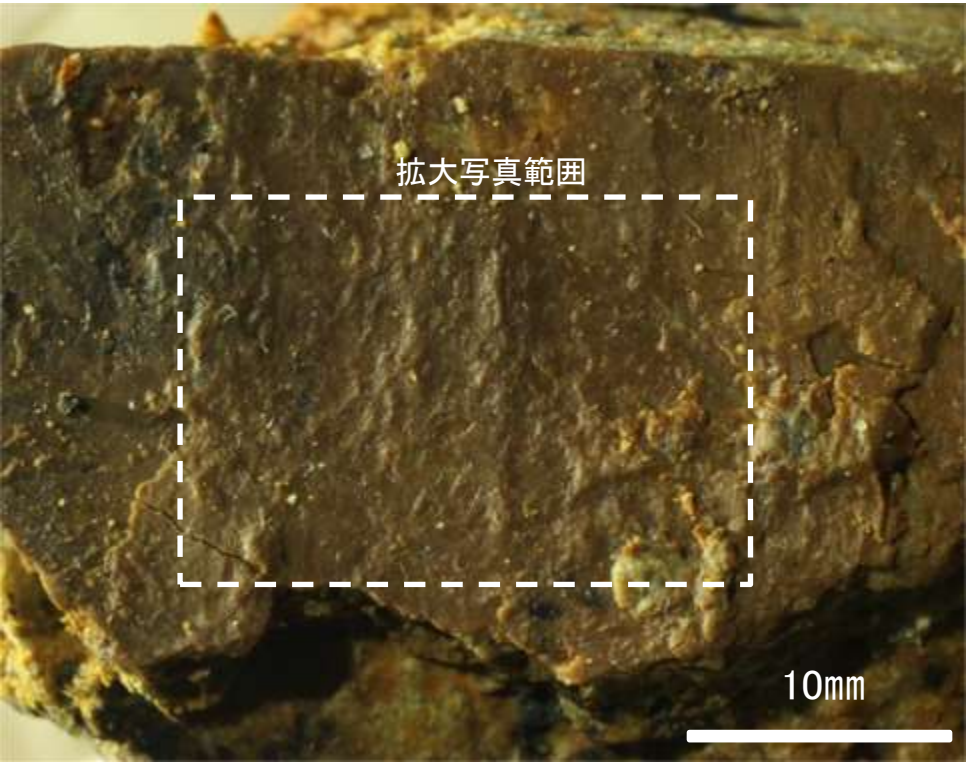
条線観察結果 えん堤左岸トレンチ底盤(下盤側)②



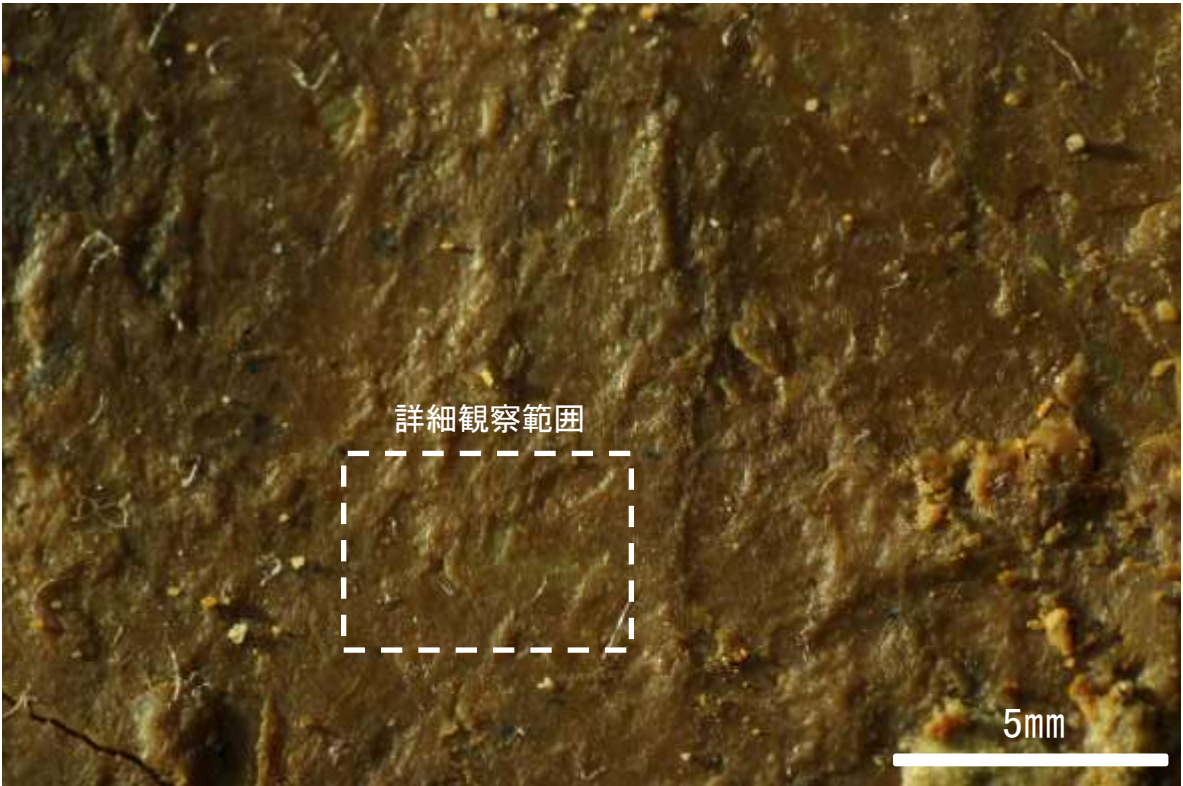
トレンチ写真



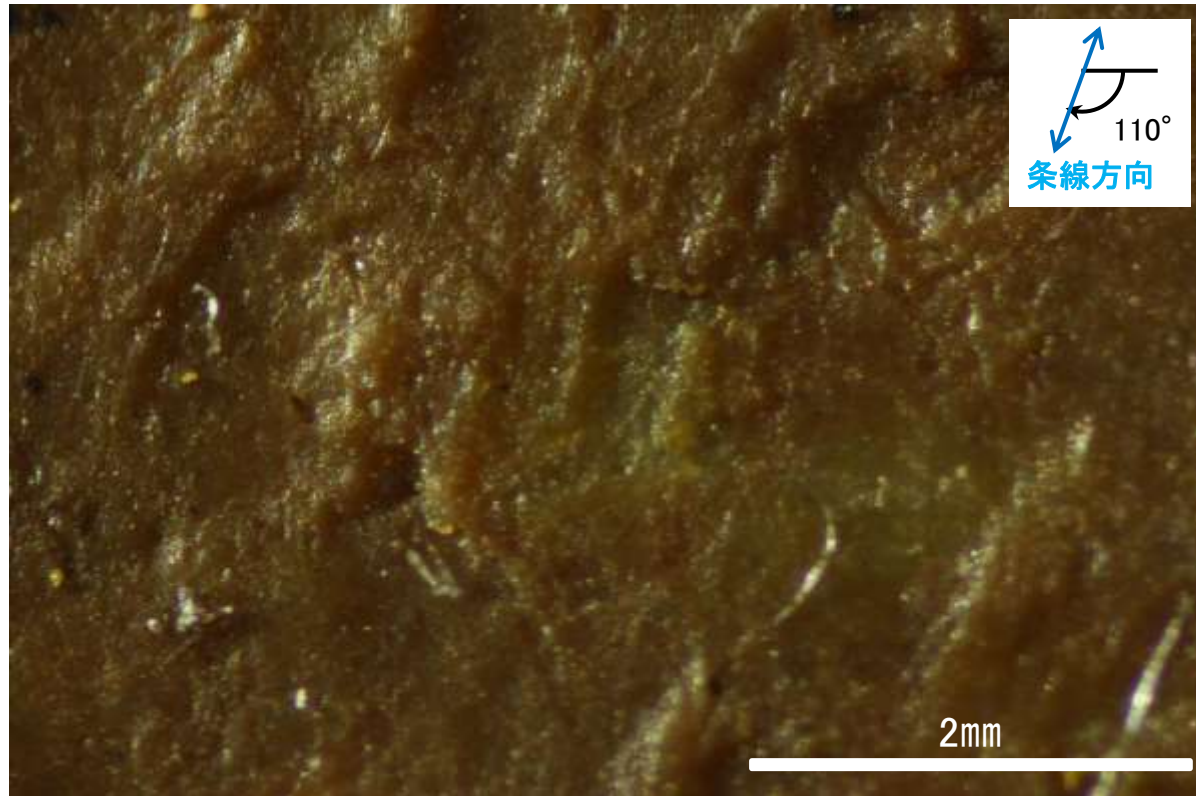
概念図 ※走向は真北で示す。



観察面写真



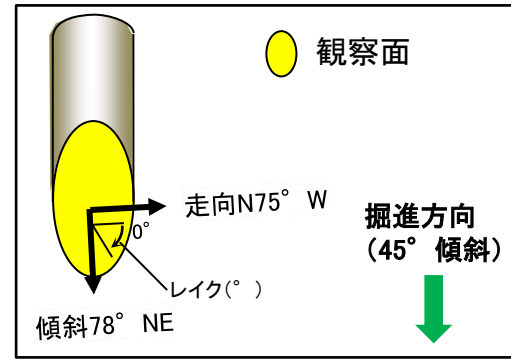
観察面拡大写真



詳細観察写真

・条線のレイクは110° R, 変位センスは不明

条線観察結果 ボーリングO-17.3孔[深度41.82m](下盤側)①

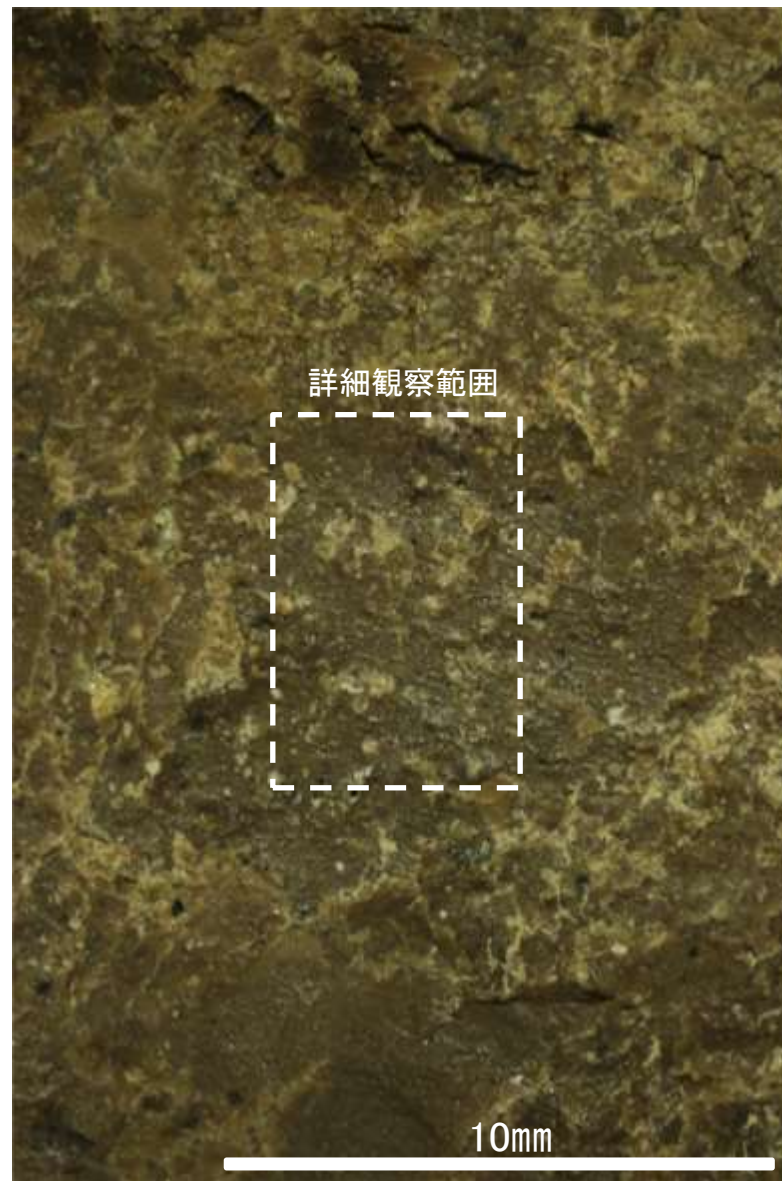


概念図

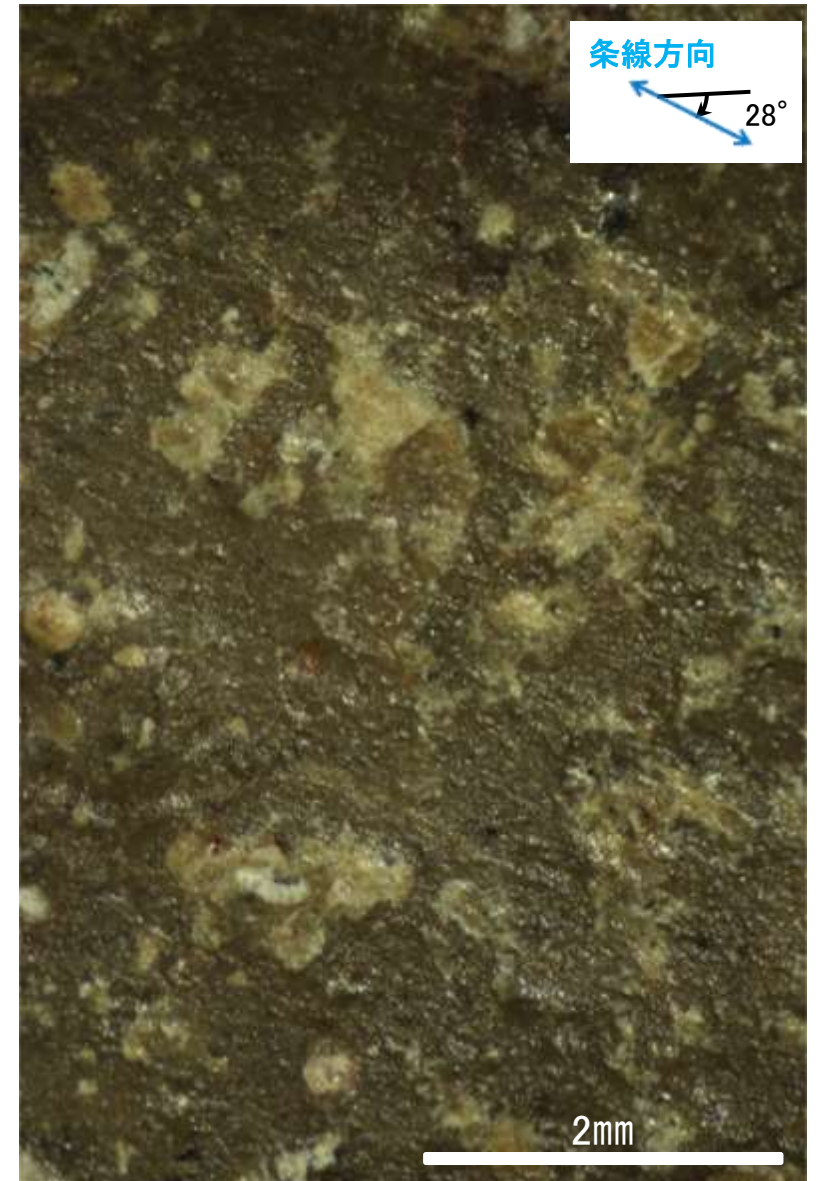
※走向は真北で示す。



観察面写真



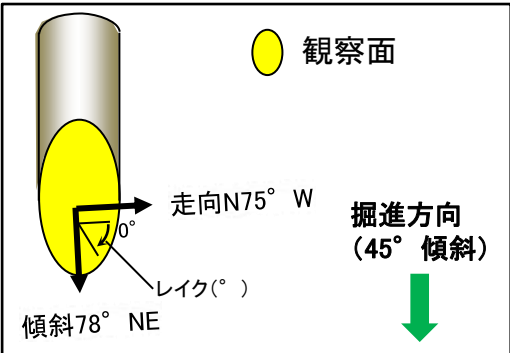
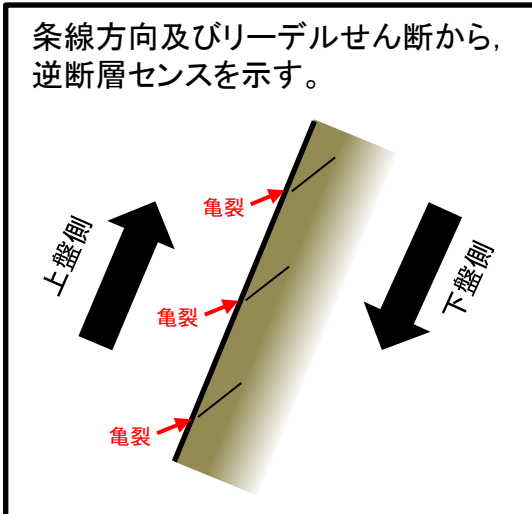
観察面拡大写真



詳細観察写真

・条線のレイクは28° R, 変位センスは不明

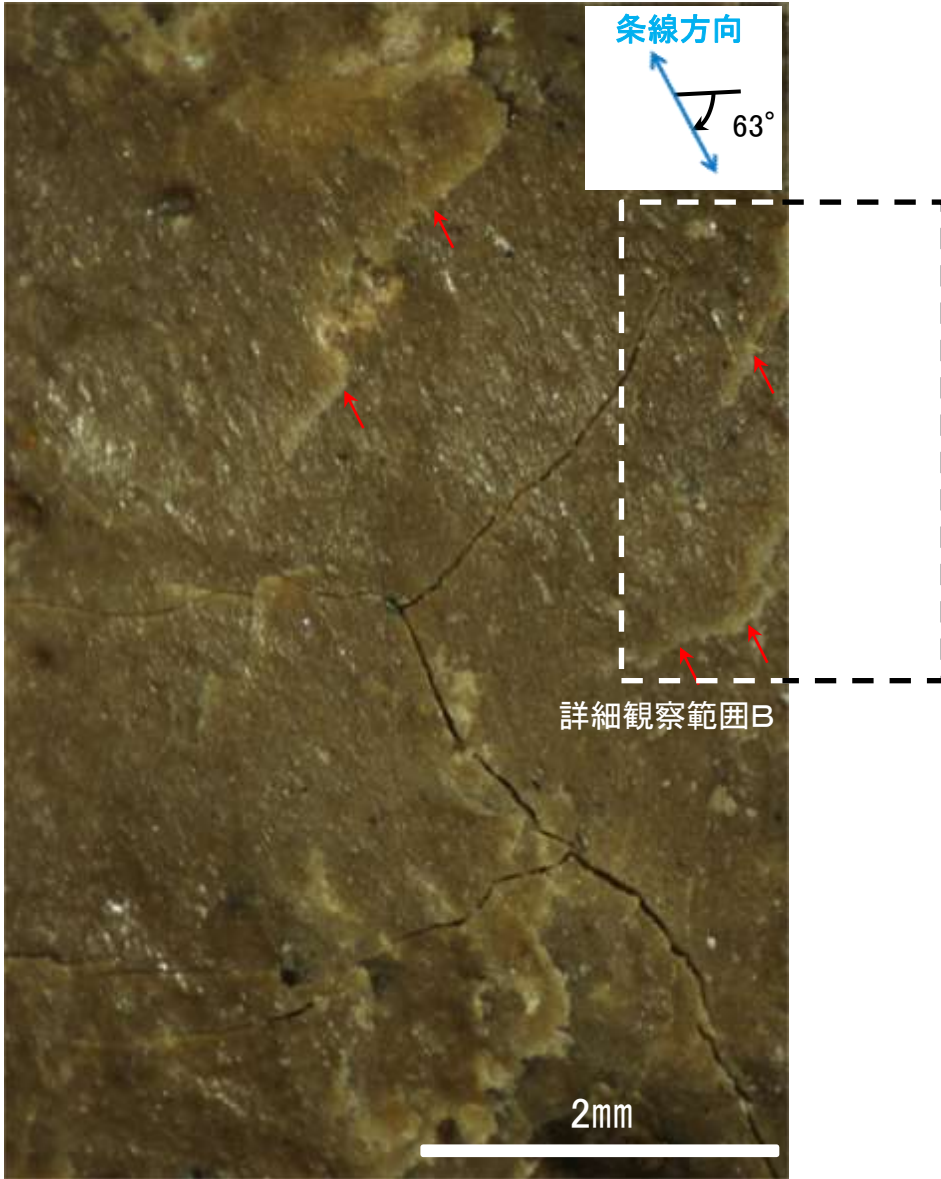
条線観察結果 ボーリングO-17.3孔[深度41.82m](下盤側)②



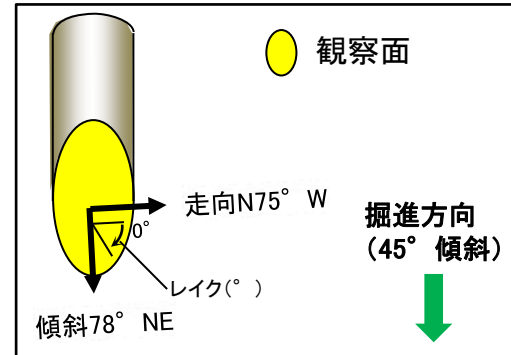
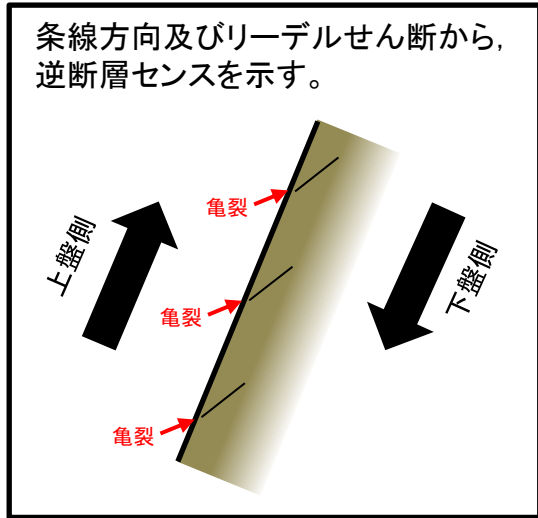
概念図
※走向は真北で示す。



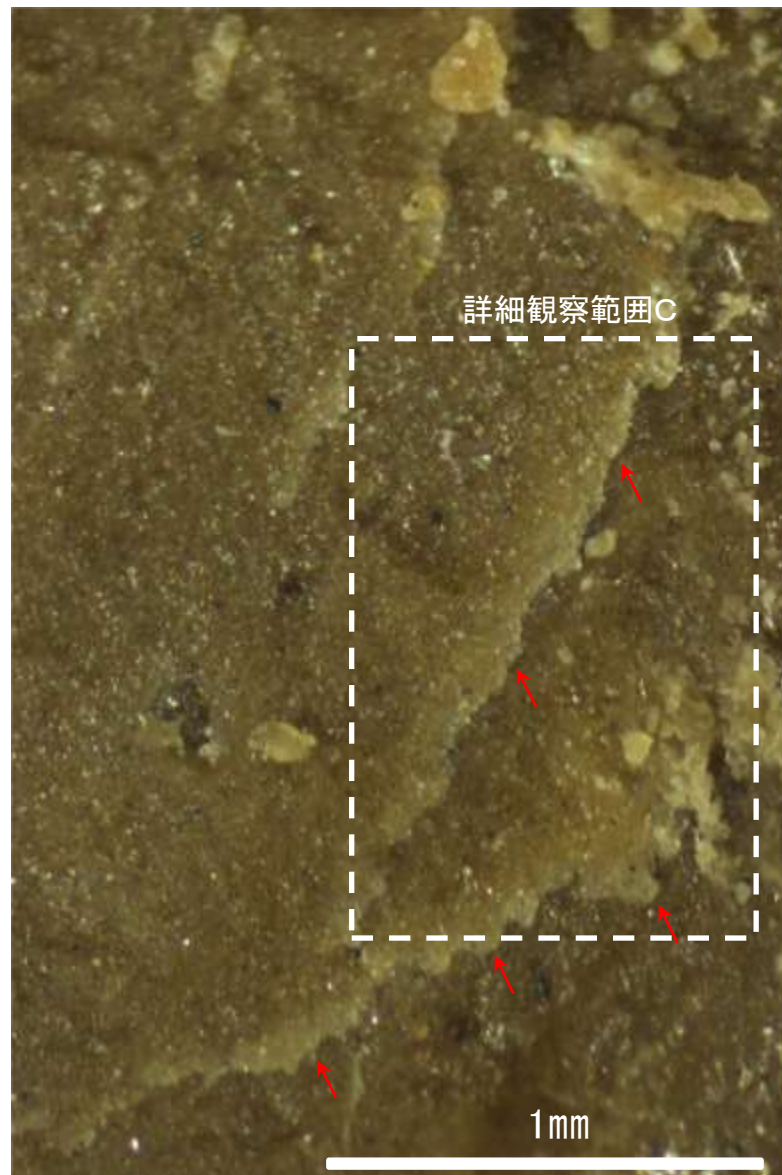
観察面写真



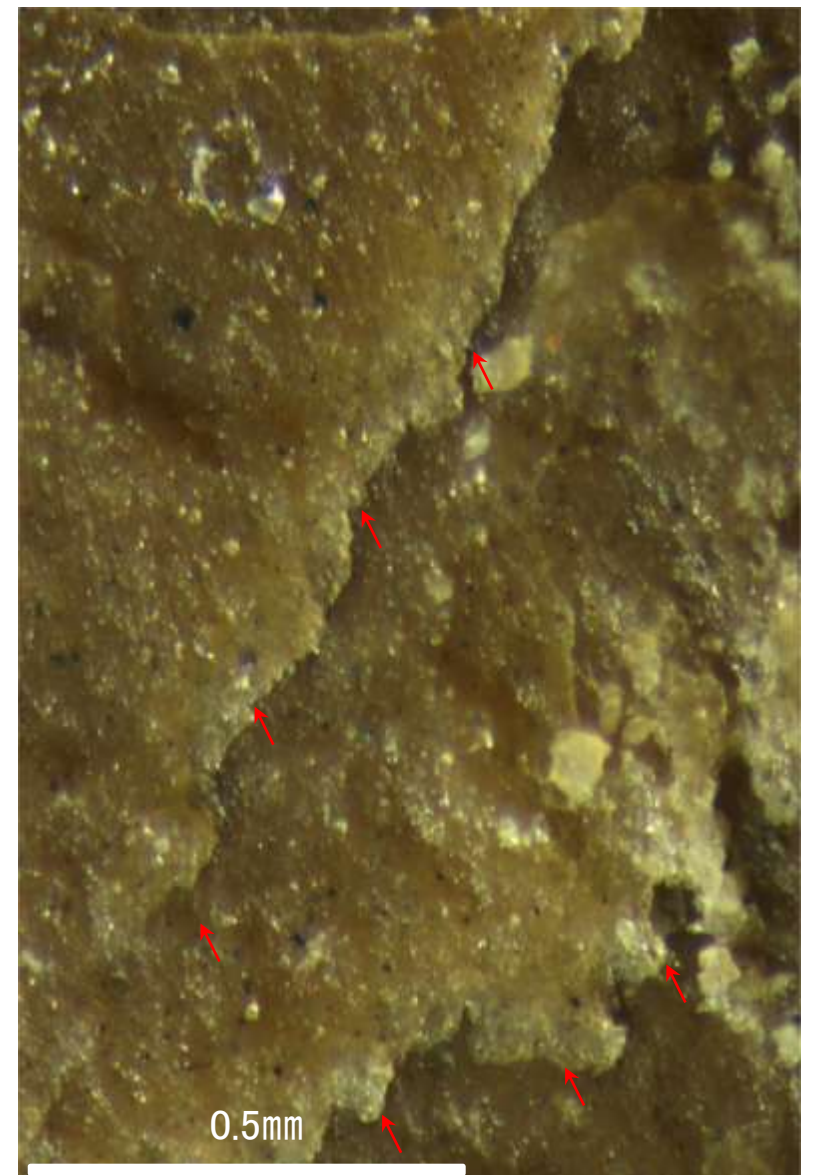
観察面拡大写真



概念図
※走向は真北で示す。

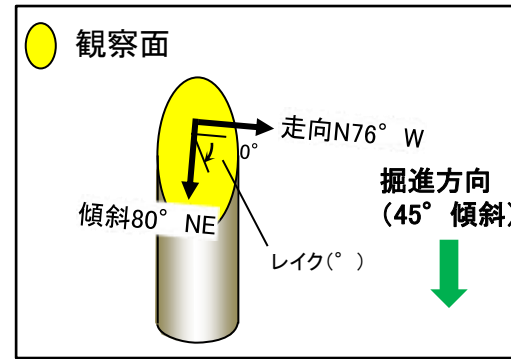


詳細観察写真B



詳細観察写真C

・条線のレイクは63° R, 変位センスは右横ずれ逆断層センス



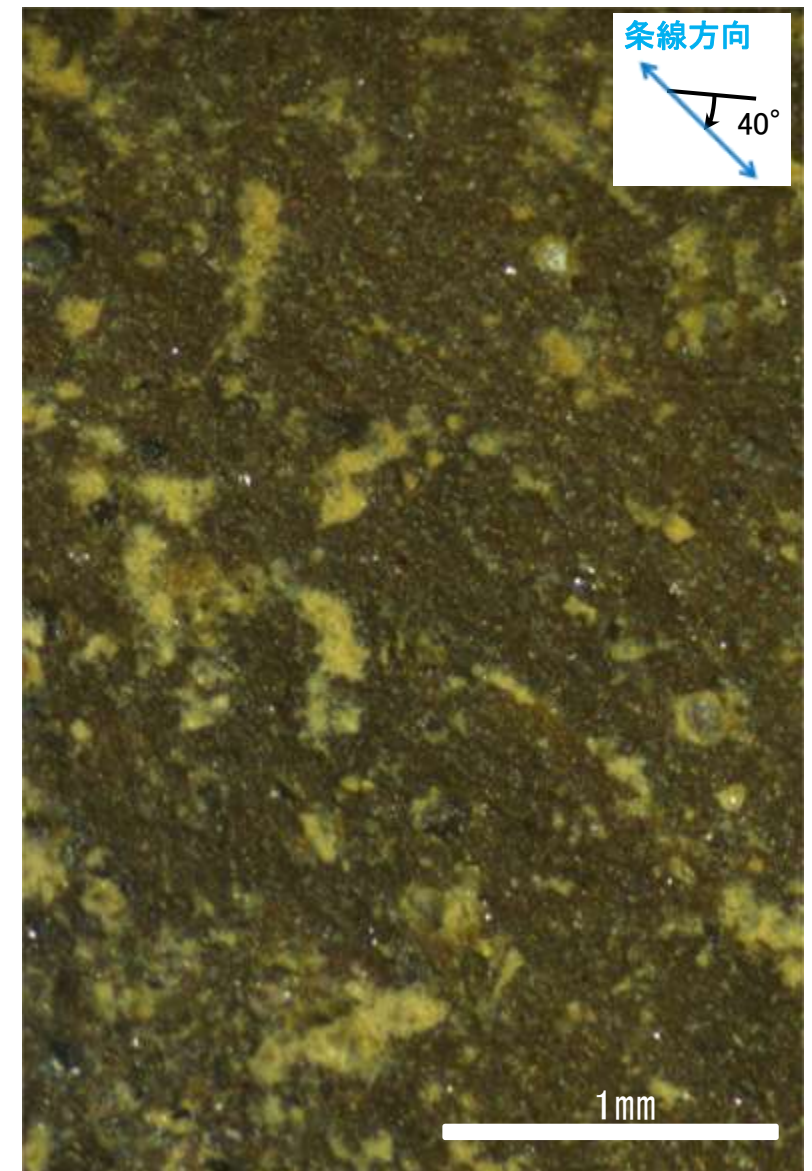
概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真



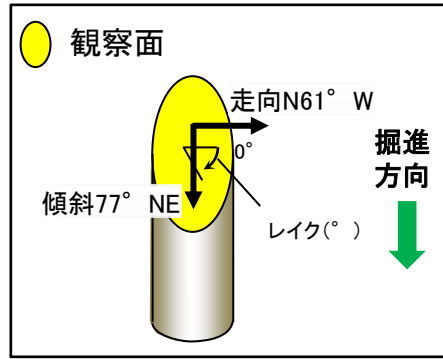
観察面拡大写真



詳細観察写真

・条線のレイクは40° R, 変位センスは不明

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.6V孔(下盤側)①

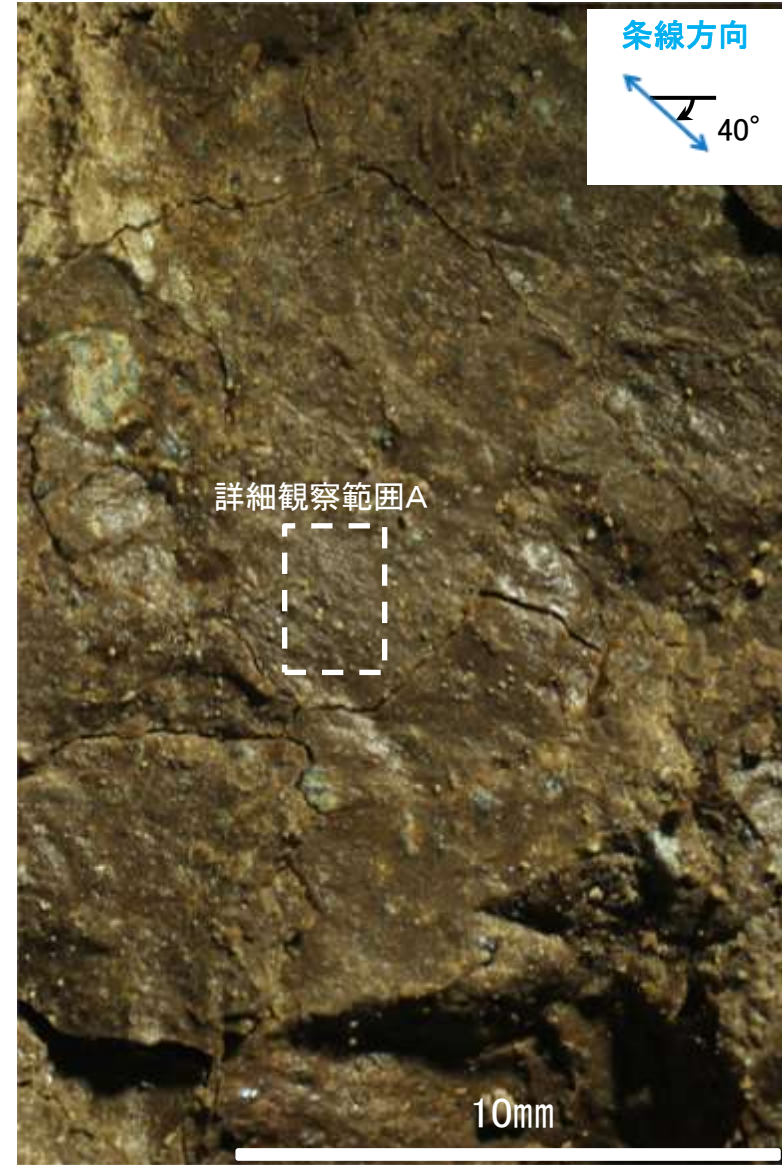


概念図

※走向は真北で示す。

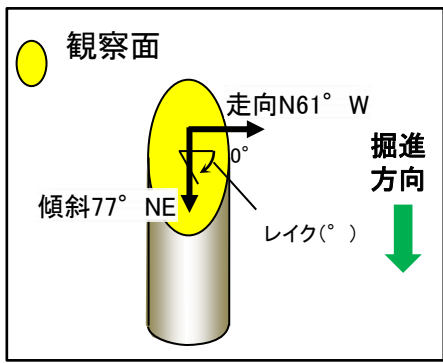


観察面写真

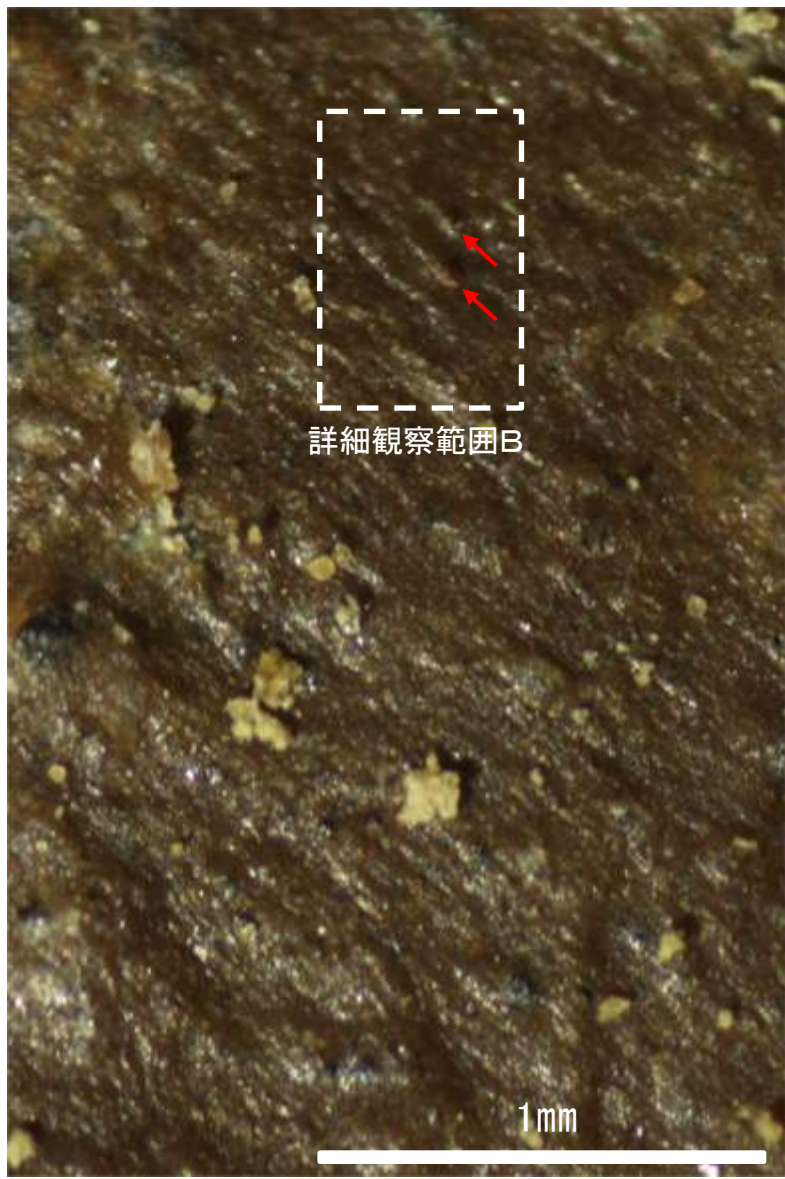
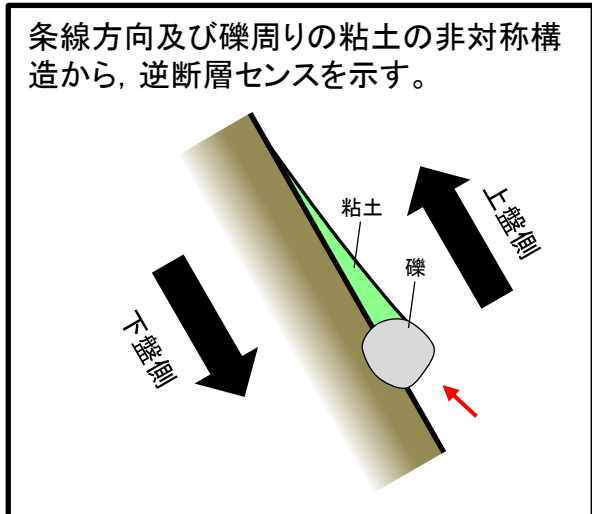


観察面拡大写真

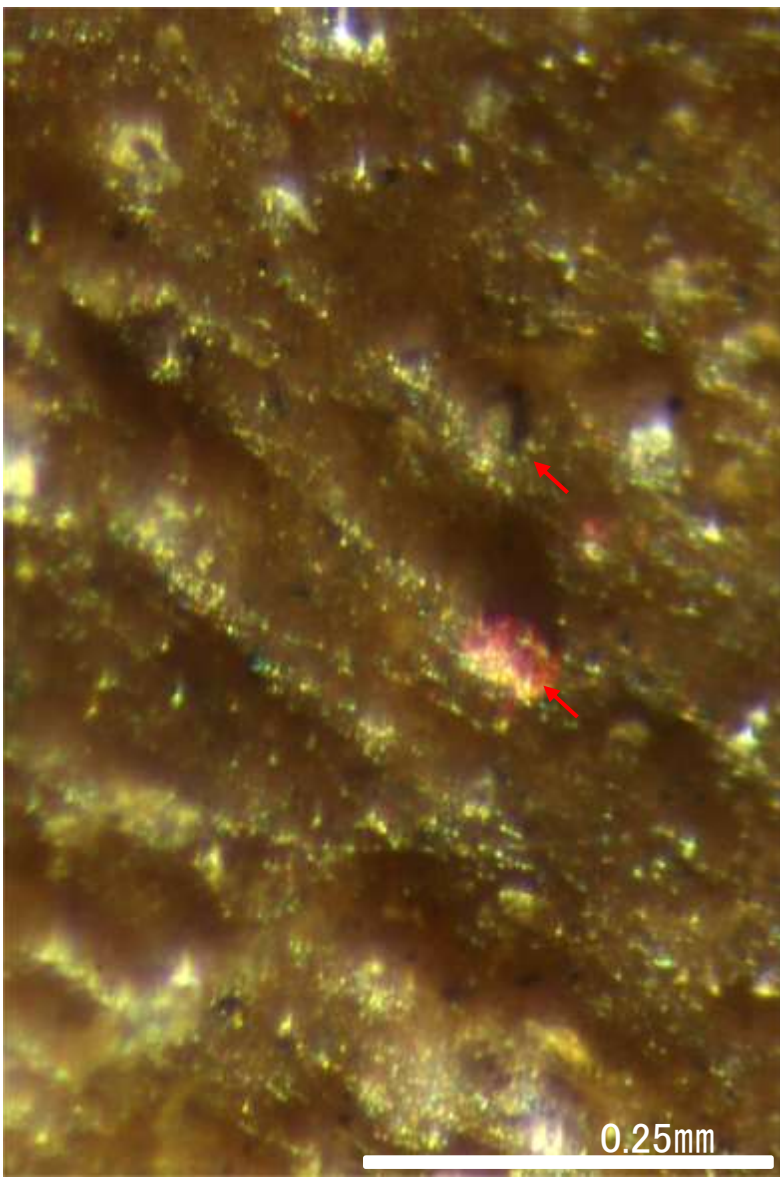
条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.6V孔(下盤側)②



概念図
※走向は真北で示す。



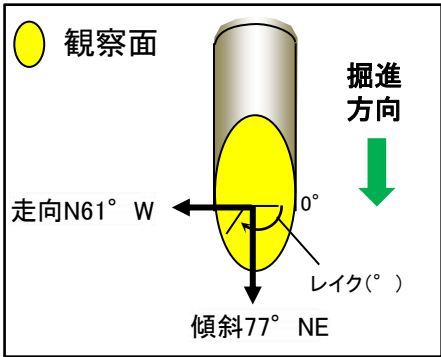
詳細観察写真A



詳細観察写真B

・条線のレイクは40° R, 変位センスは右横ずれ逆断層センス

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.6V孔(上盤側)①

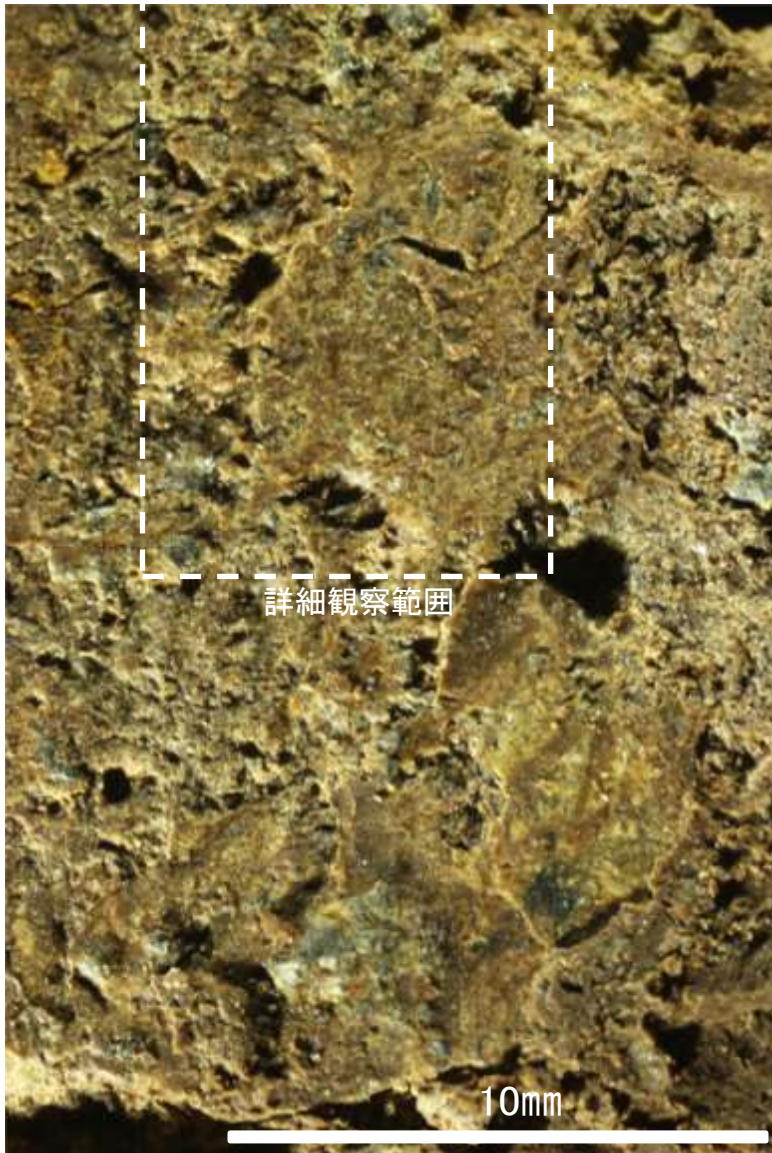


概念図

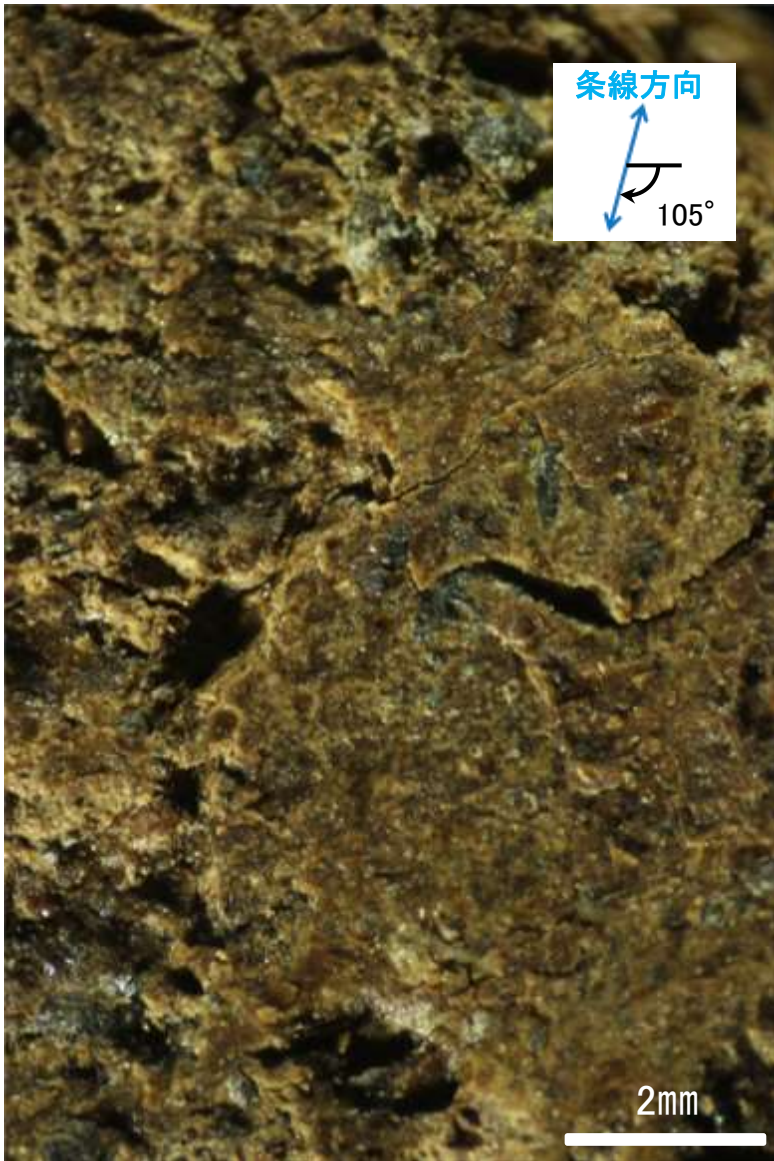
※走向は真北で示す。



観察面写真



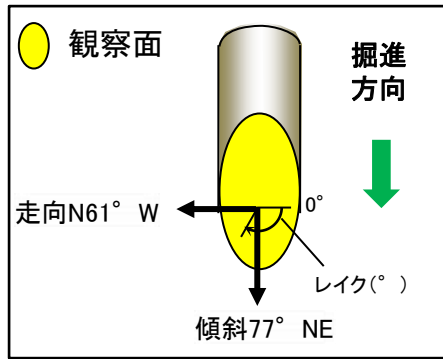
観察面拡大写真



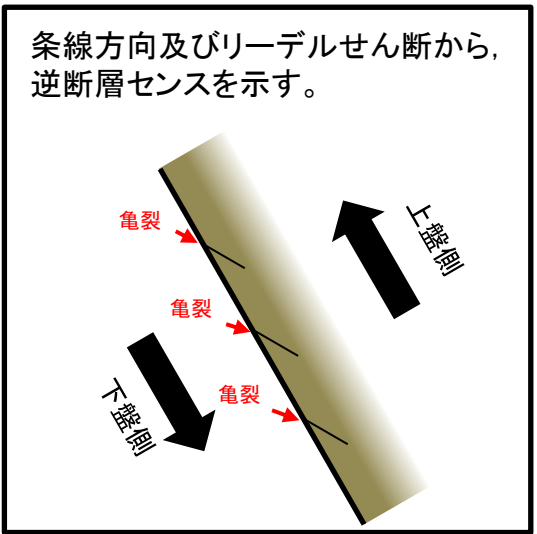
詳細観察写真

・条線のレイクは75° R(下盤側換算), 変位センスは不明

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.6V孔(上盤側)②

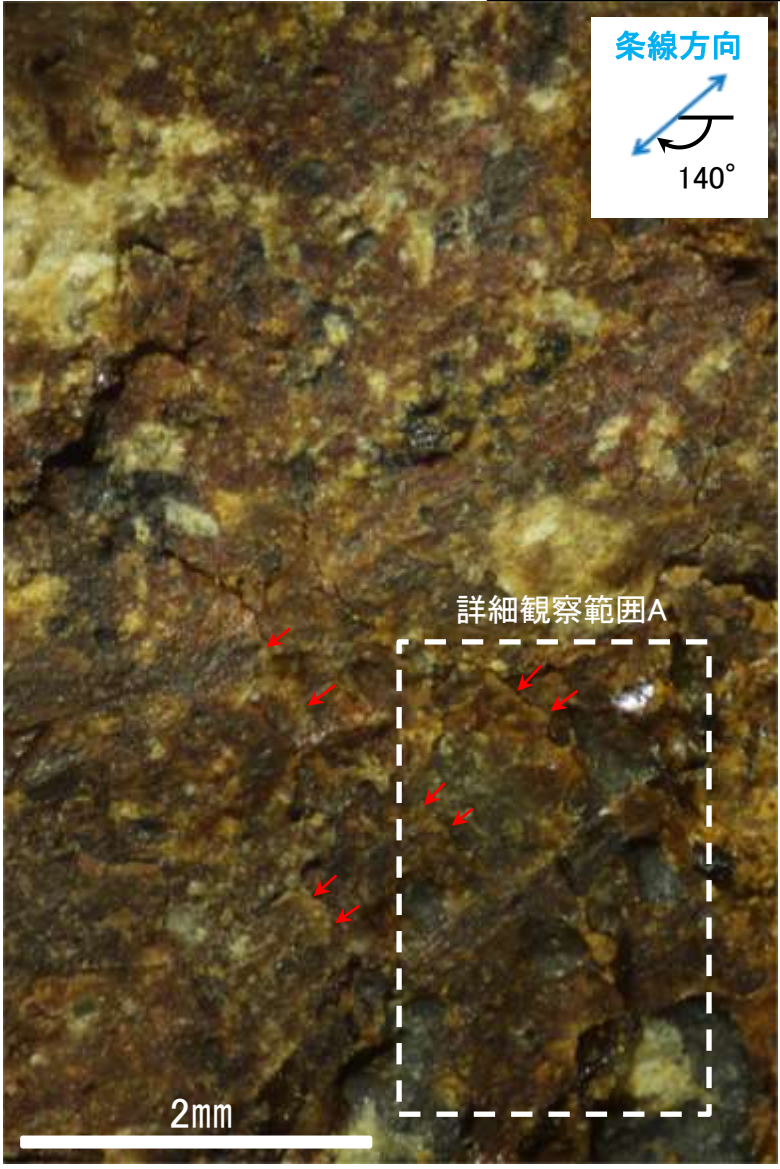


概念図
※走向は真北で示す。



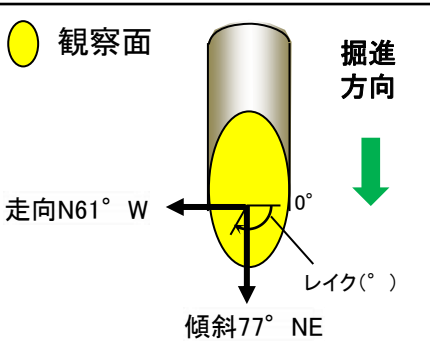
拡大写真範囲

観察面写真

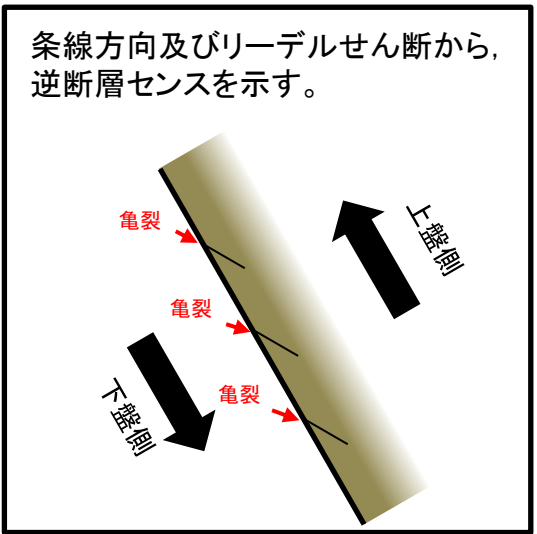


観察面拡大写真

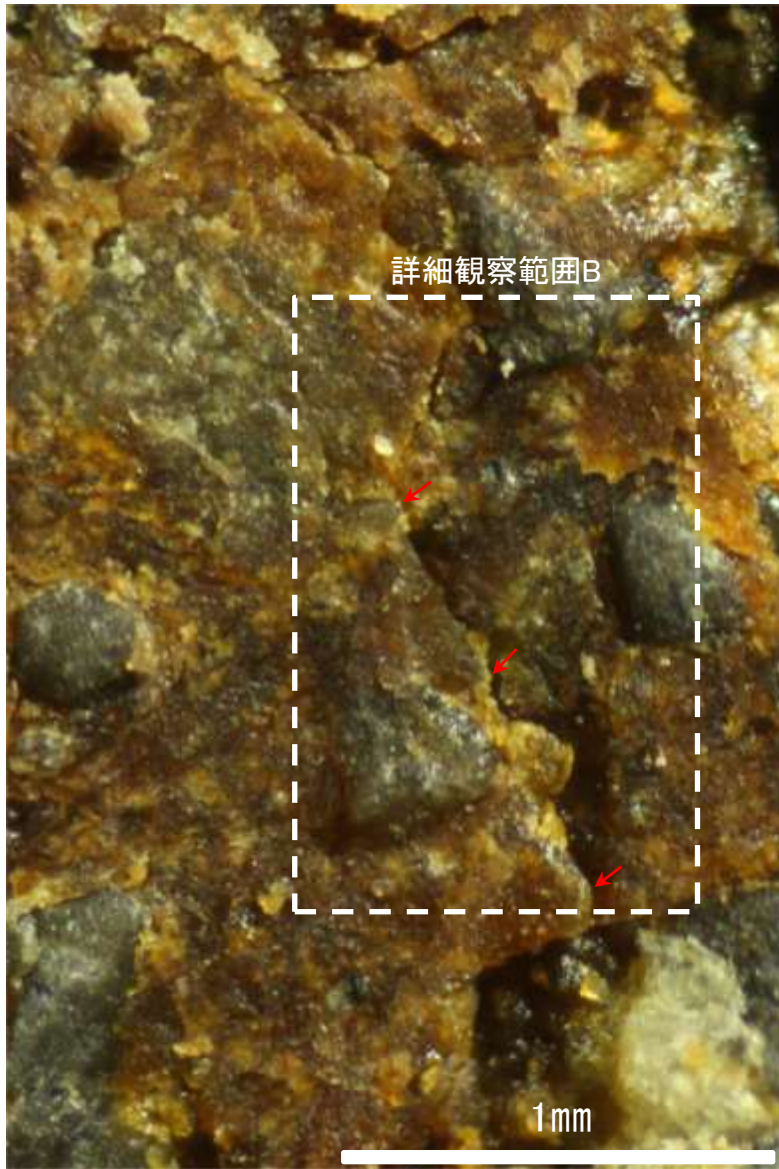
条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.6V孔(上盤側)③



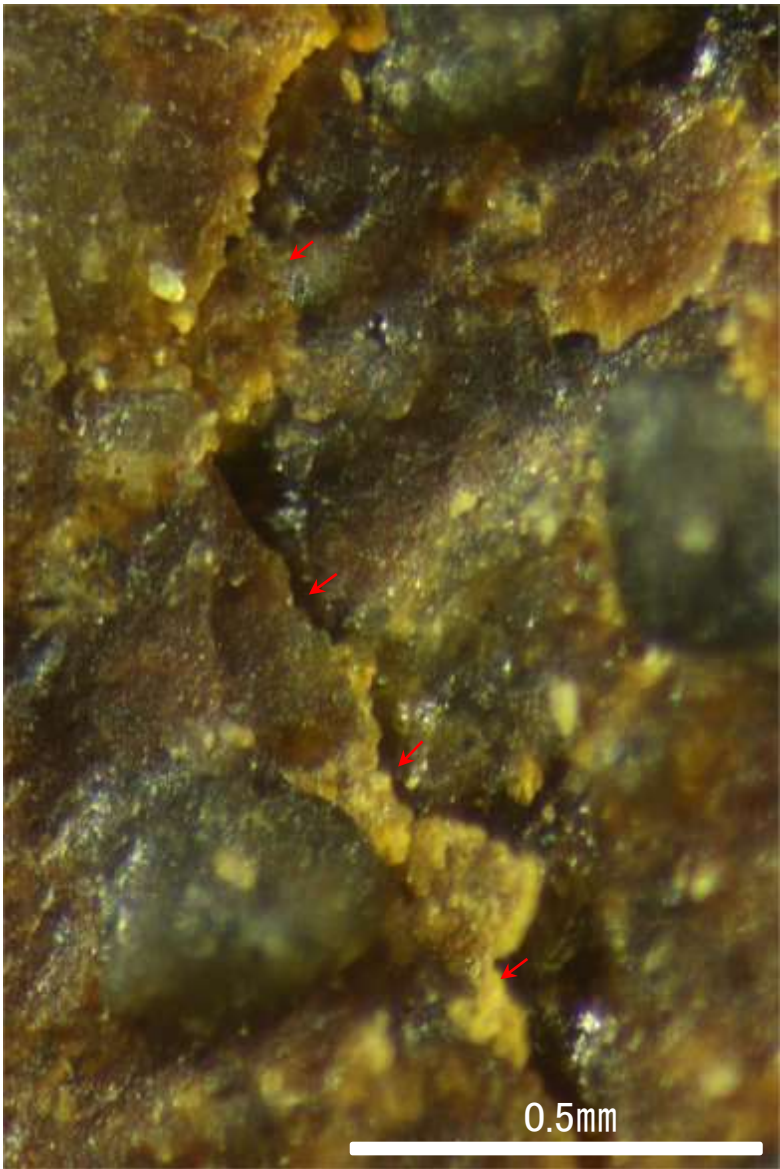
概念図
※走向は真北で示す。



条線方向及びリーデルせん断から、
逆断層センスを示す。



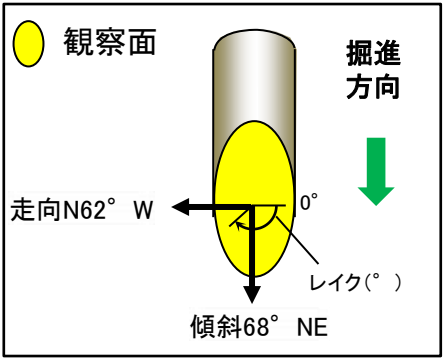
詳細観察写真A



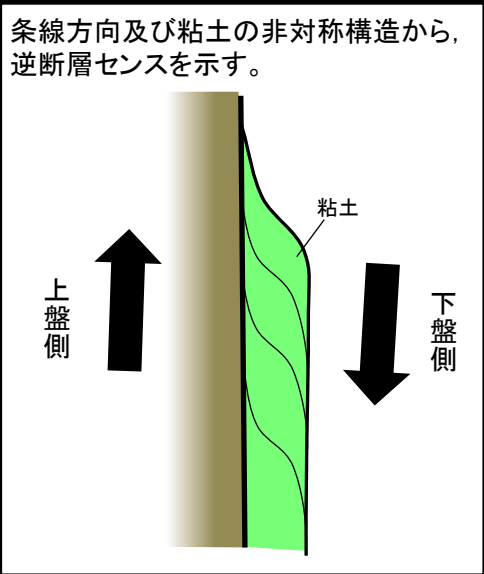
詳細観察写真B

・条線のレイクは40° R (下盤側換算), 変位センスは右横ずれ逆断層センス

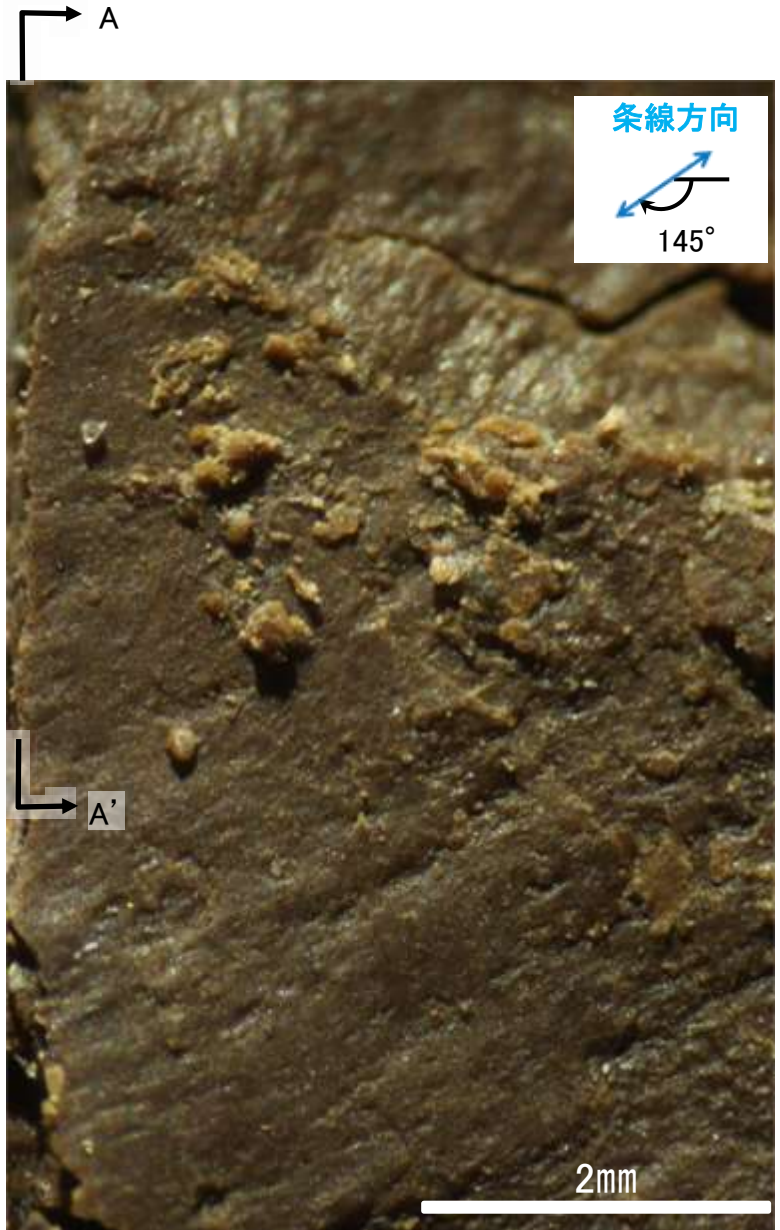
条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.7V孔(上盤側)



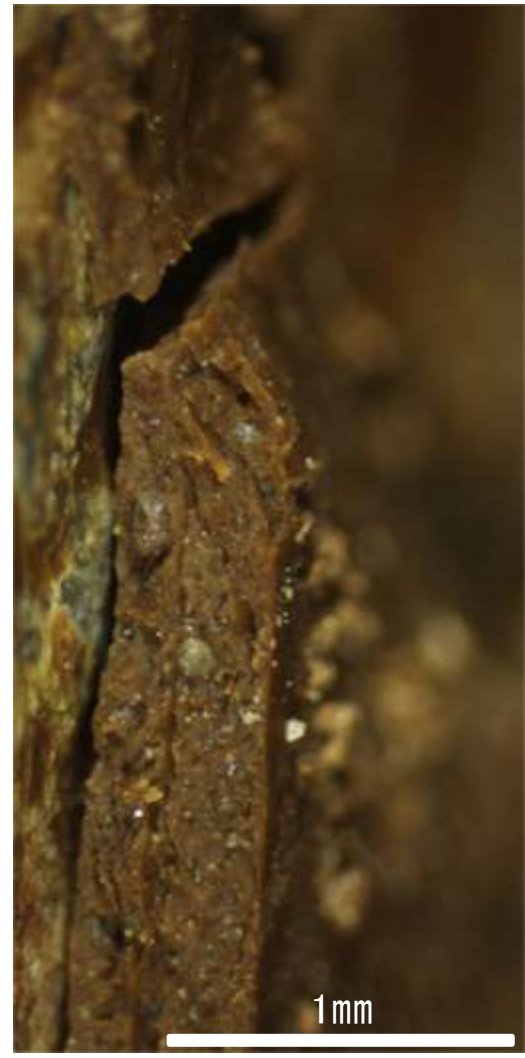
概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真



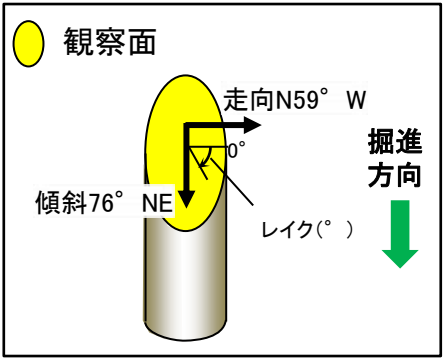
観察面拡大写真



詳細観察写真(A-A'断面)

・条線のレイクは35° R(下盤側換算), 変位センスは右横ずれ逆断層センス

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.8V孔(下盤側)

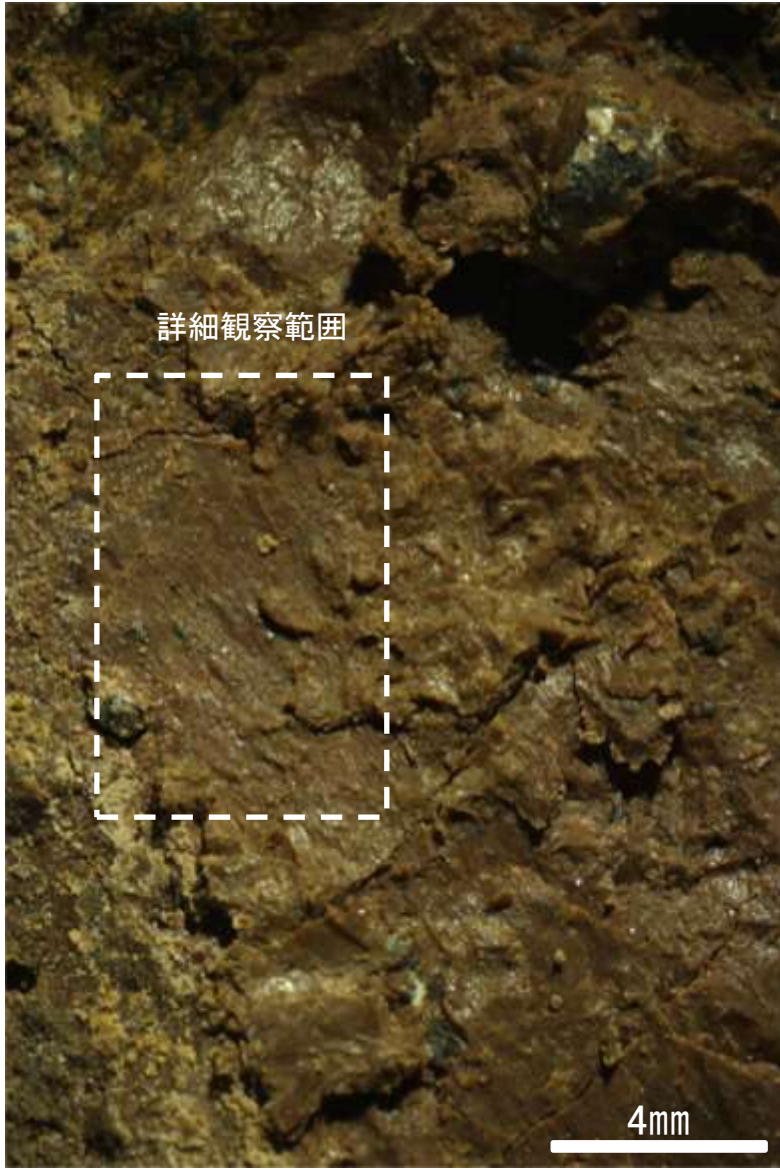


概念図

※走向は真北で示す。



観察面写真



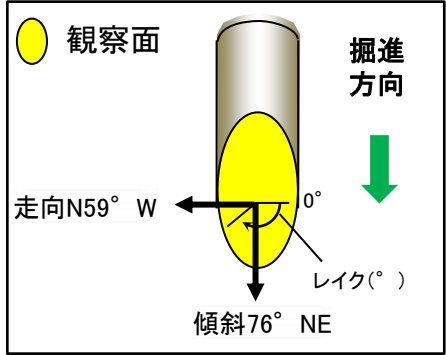
観察面拡大写真



詳細観察写真

・条線のレイクは50° R, 変位センスは不明

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.8V孔(上盤側)

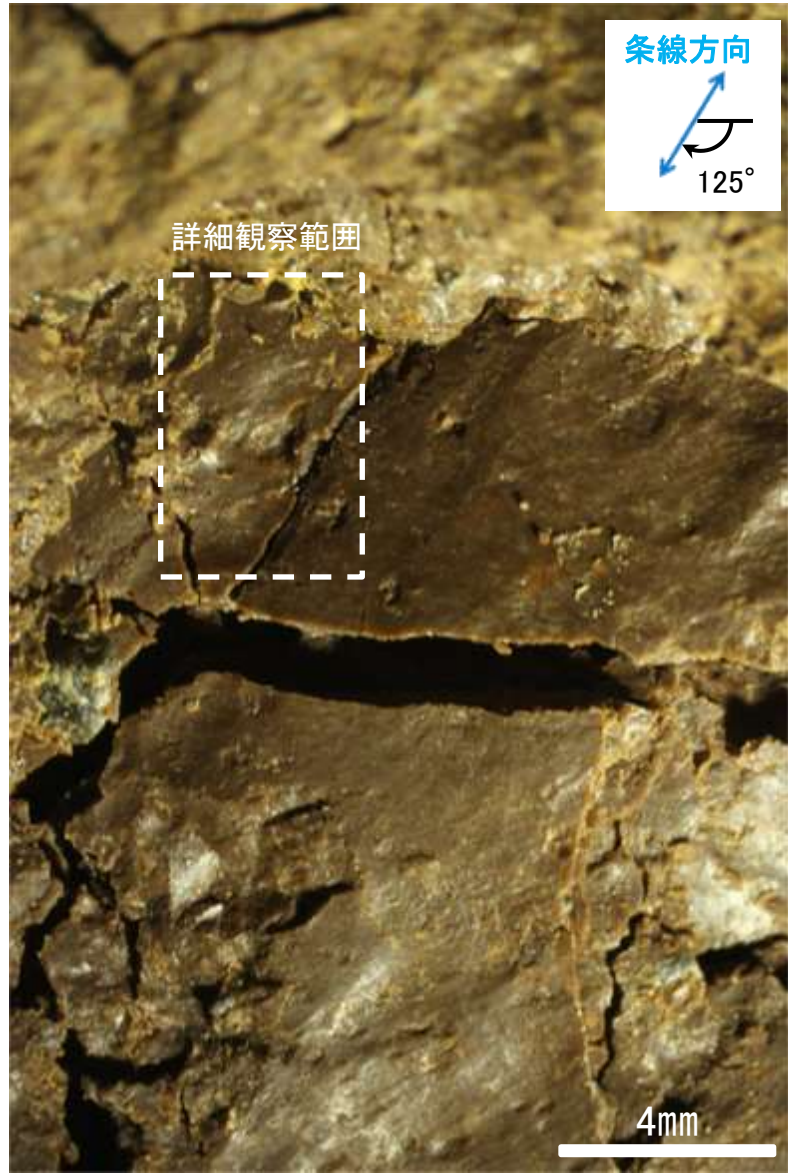


概念図

※走向は真北で示す。

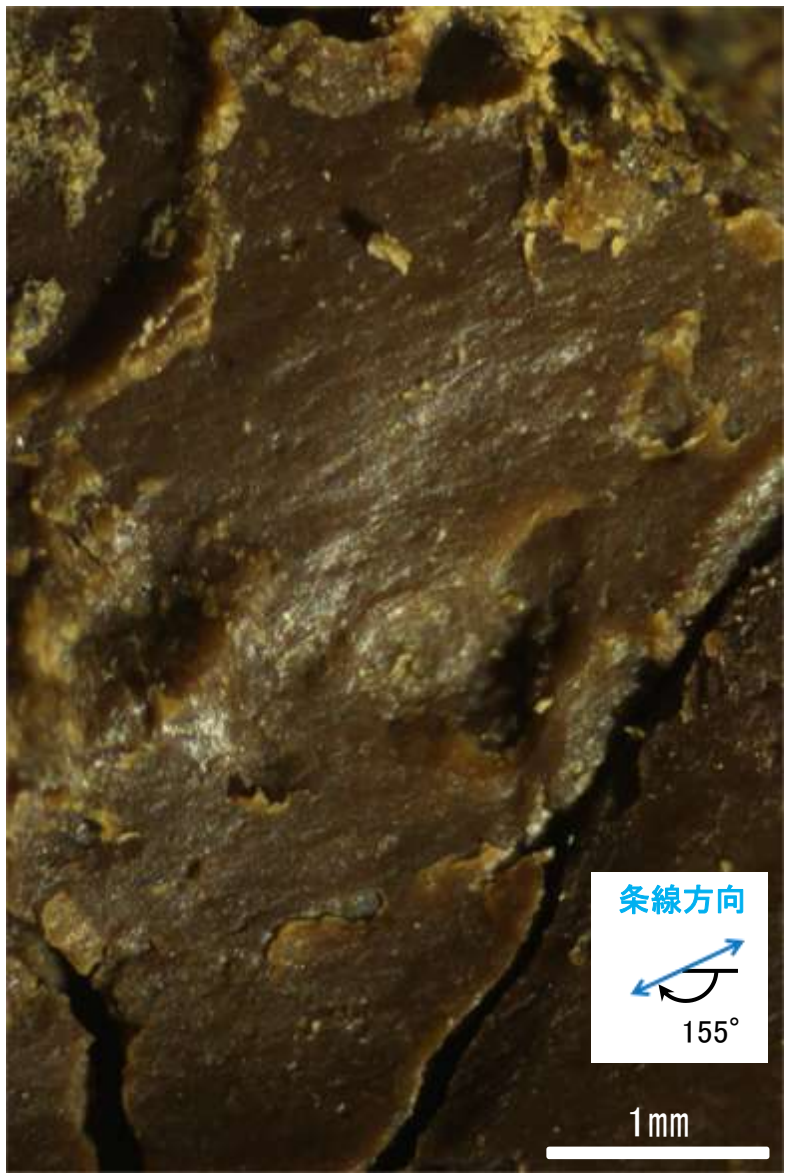


観察面写真



観察面拡大写真

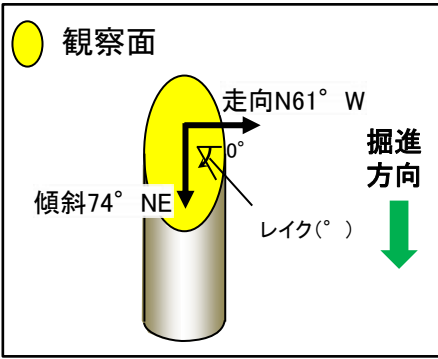
・条線のレイクは55° R (下盤側換算),
変位センスは不明



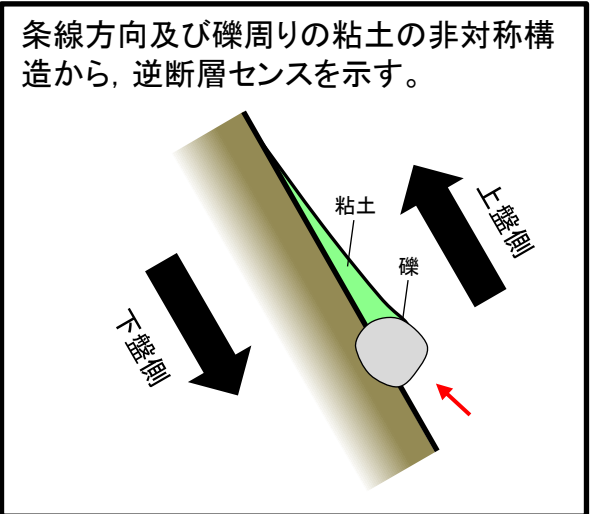
詳細観察写真

・条線のレイクは25° R (下盤側換算),
変位センスは不明

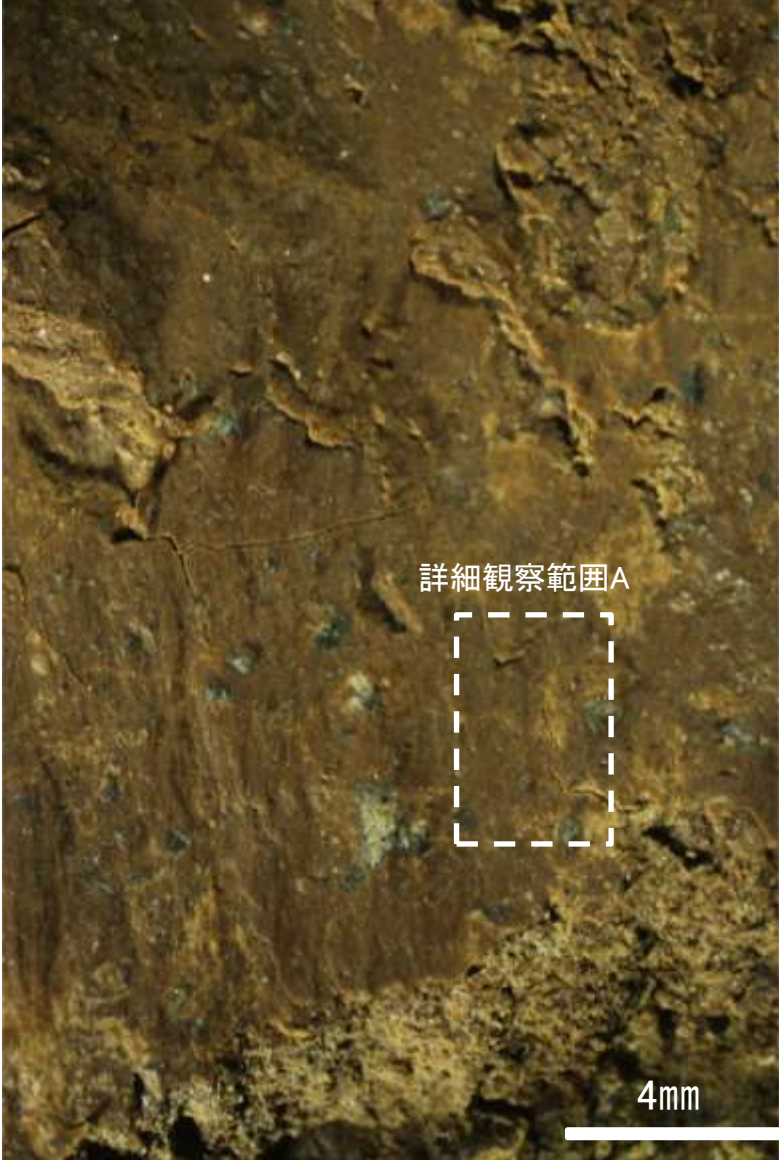
条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.10V孔(下盤側)①



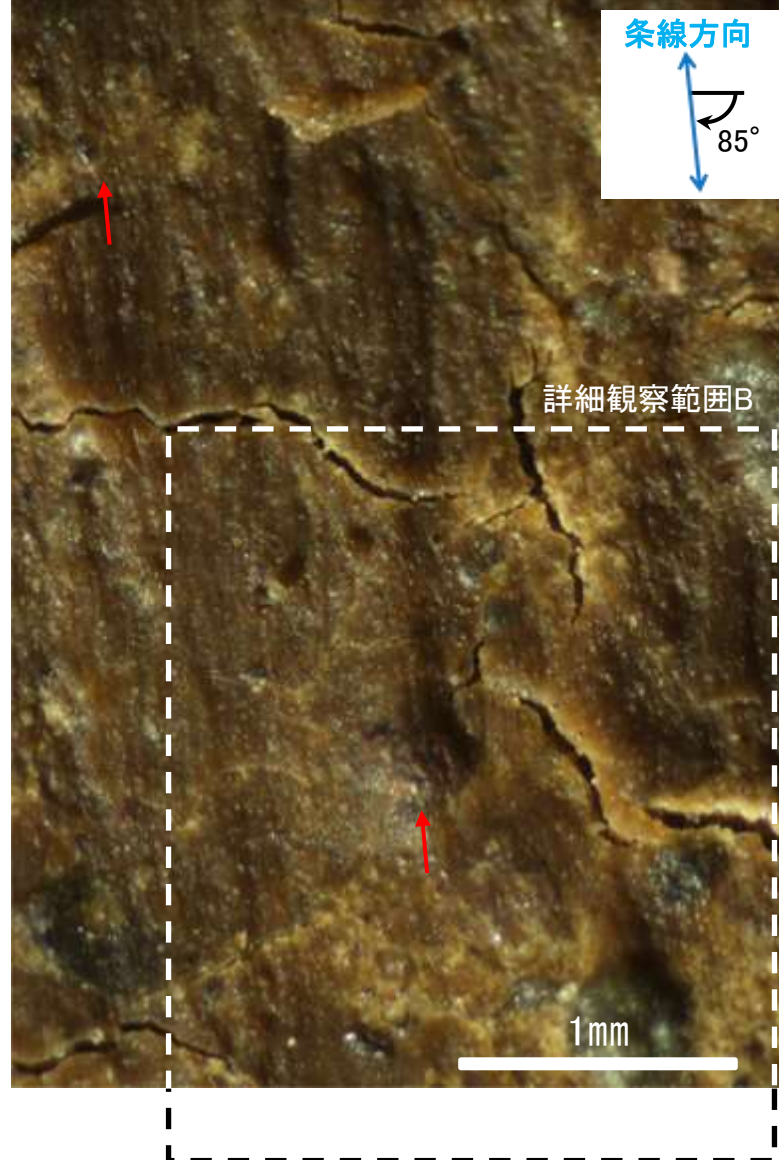
概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真

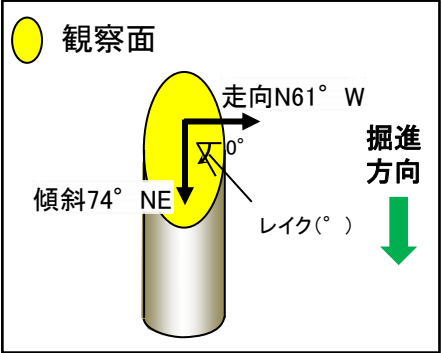


観察面拡大写真

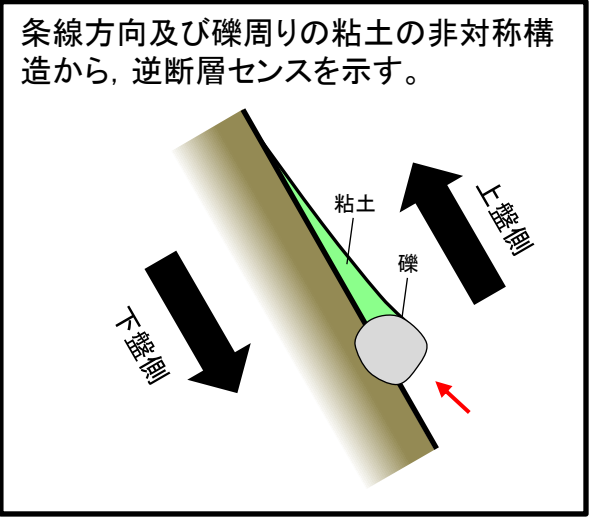


詳細観察写真A

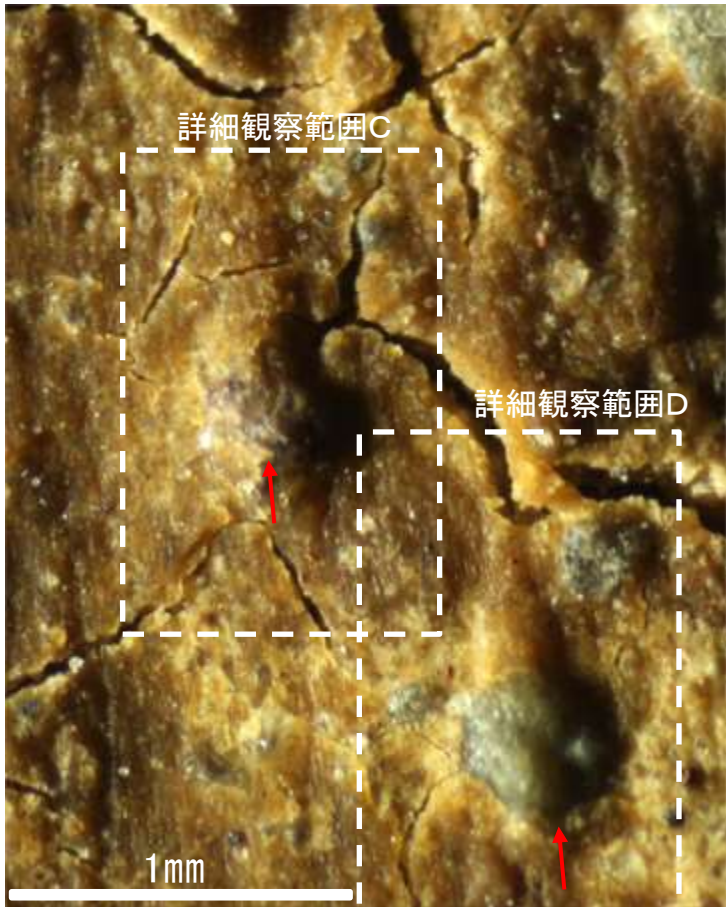
条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.10V孔(下盤側)②



概念図
※走向は真北で示す。



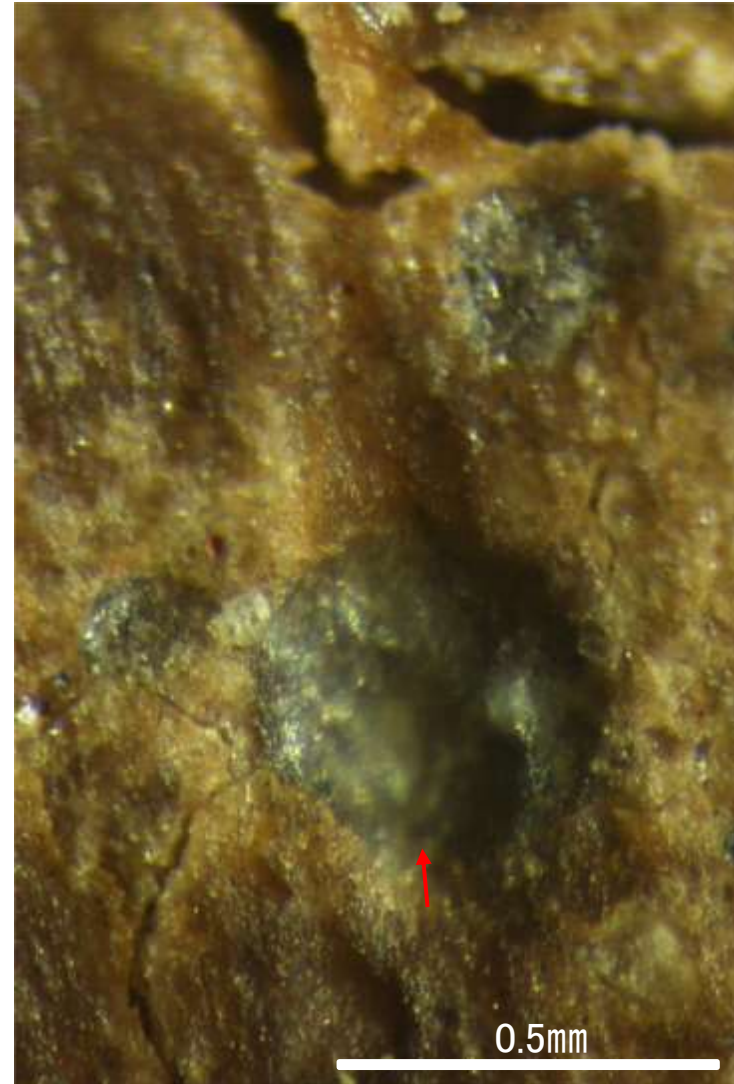
条線方向及び礫周りの粘土の非対称構造から、逆断層センスを示す。



詳細観察写真B



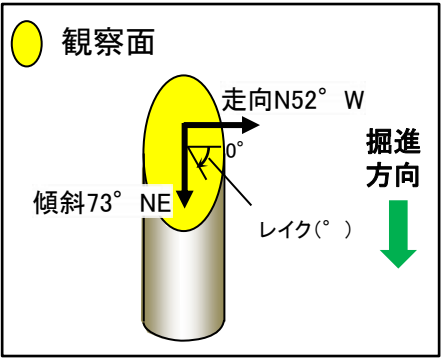
詳細観察写真C



詳細観察写真D

・条線のレイクは85° R, 変位センスは右横ずれ逆断層センス

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.11V孔(下盤側)

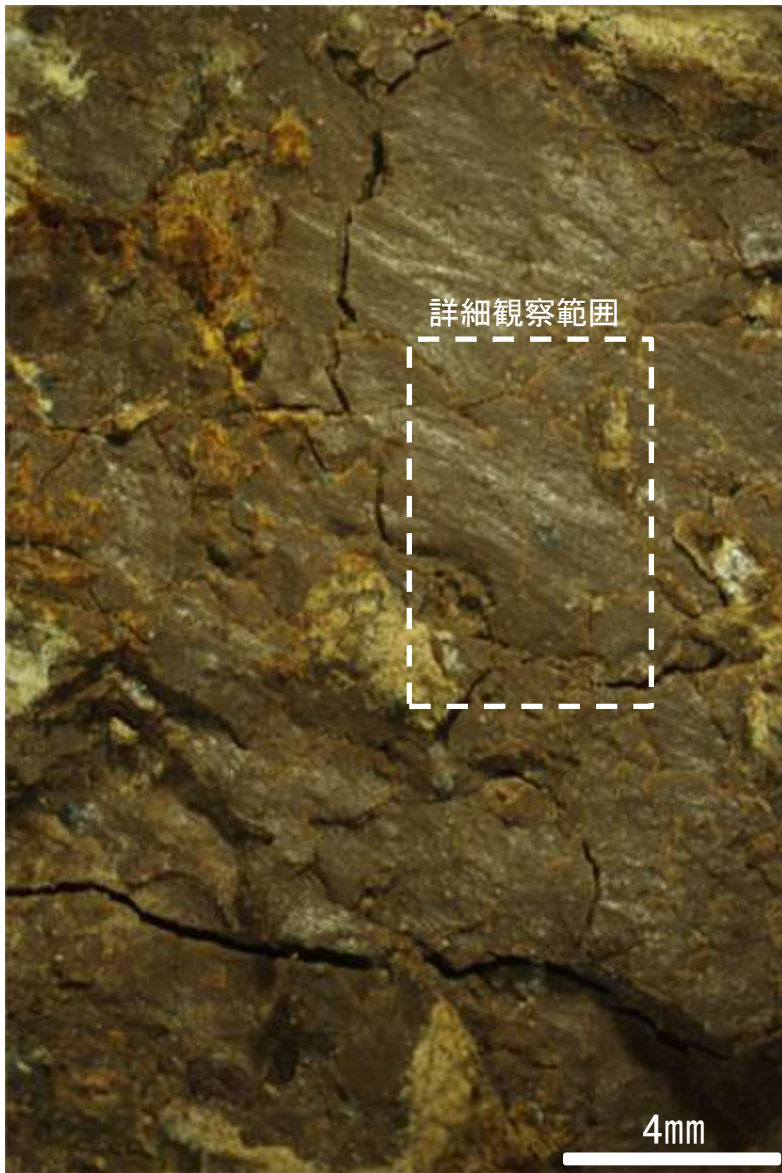


概念図

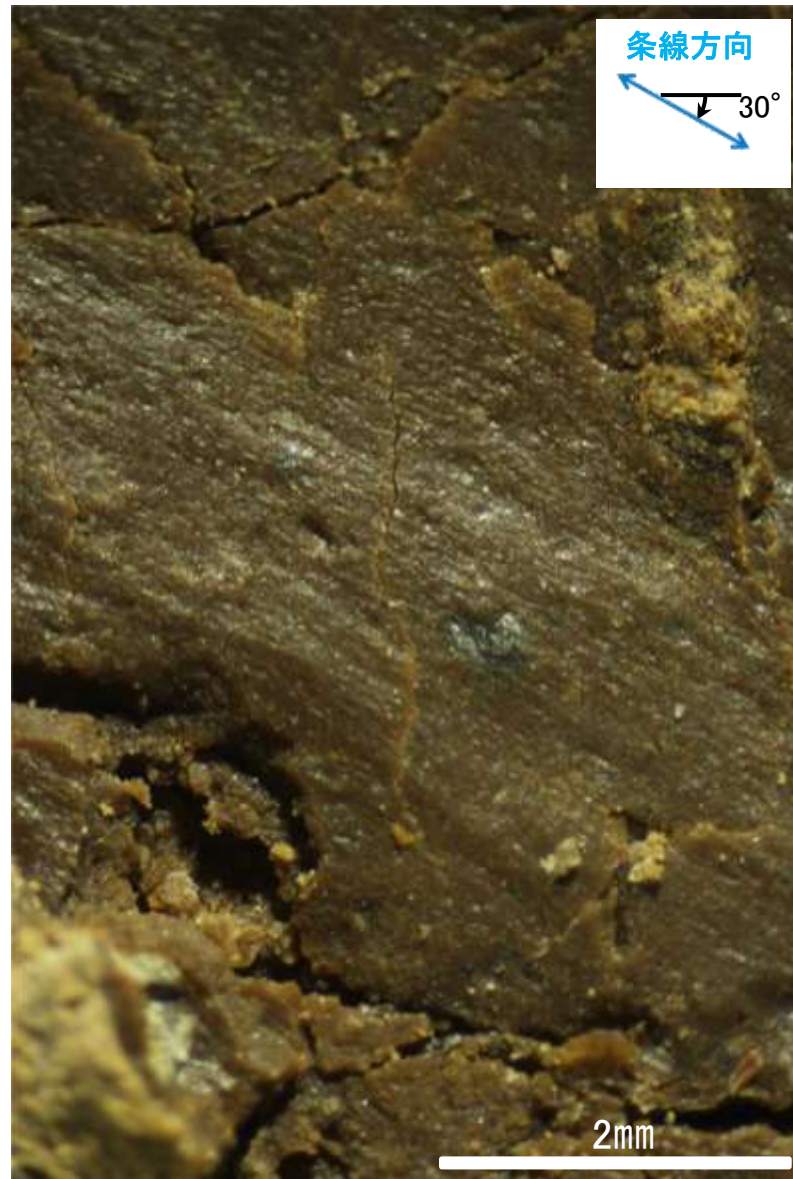
※走向は真北で示す。



観察面写真



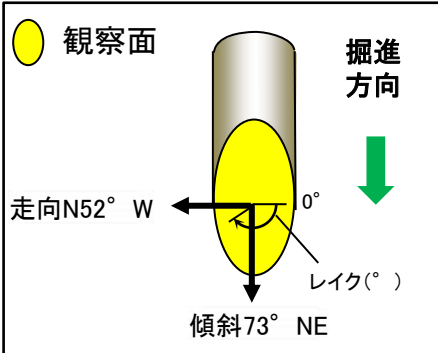
観察面拡大写真



詳細観察写真

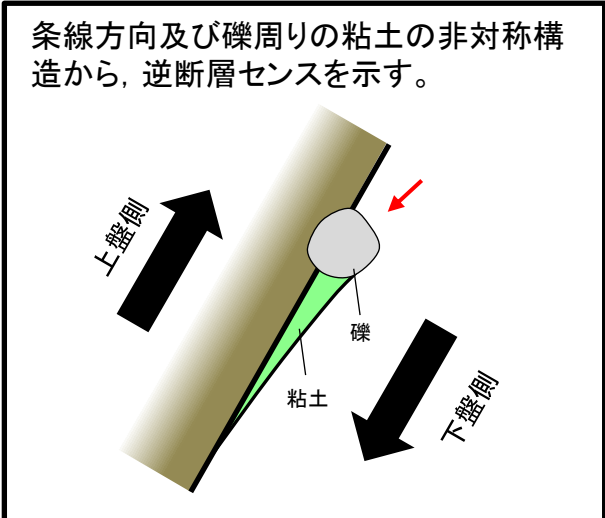
・条線のレイクは30° R, 変位センスは不明

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.11V孔(上盤側)①

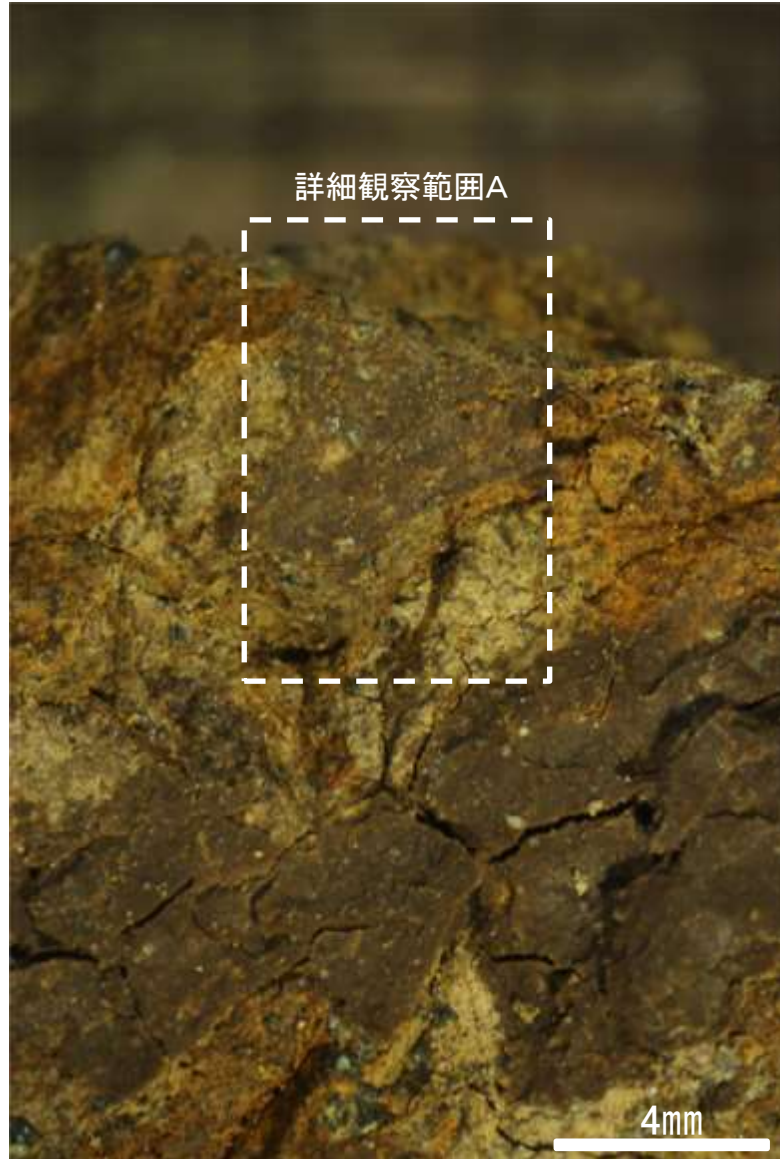


概念図

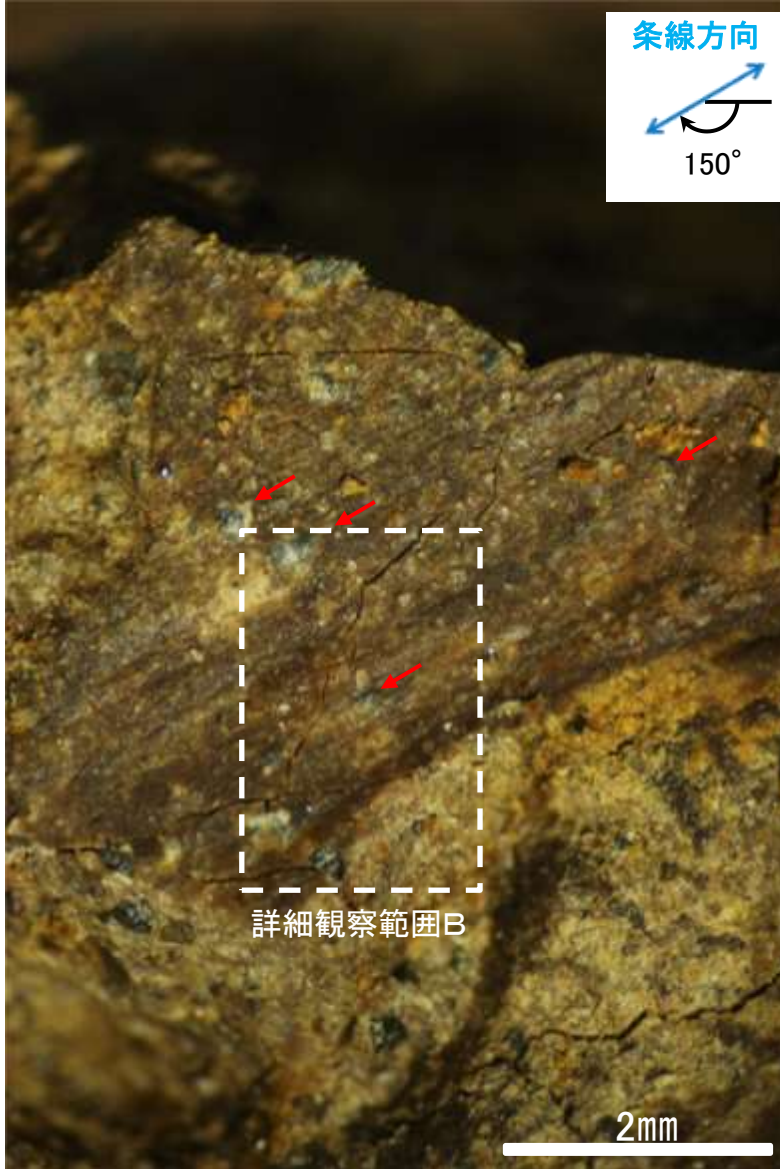
※走向は真北で示す。



観察面写真

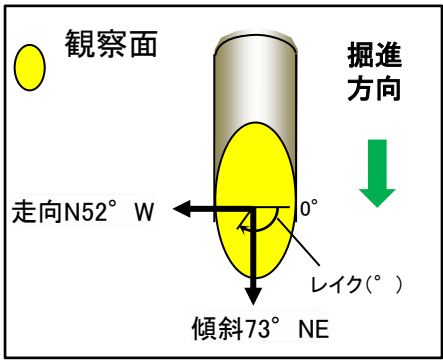


観察面拡大写真

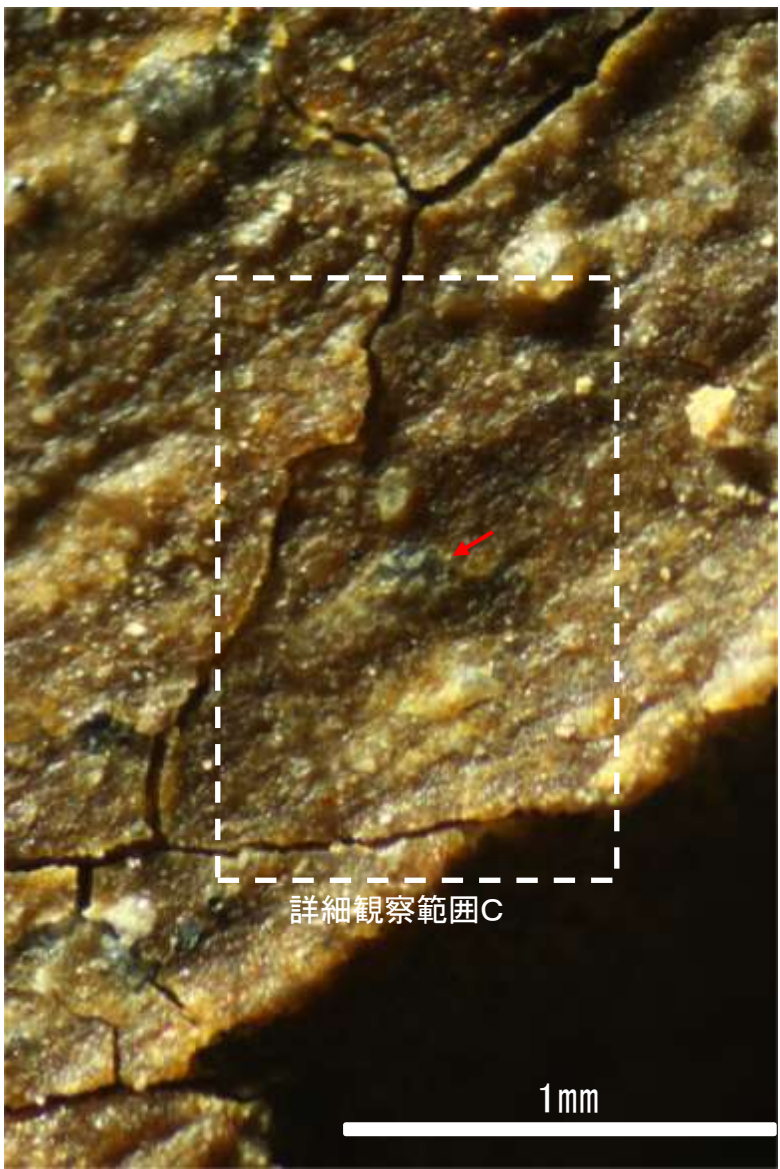
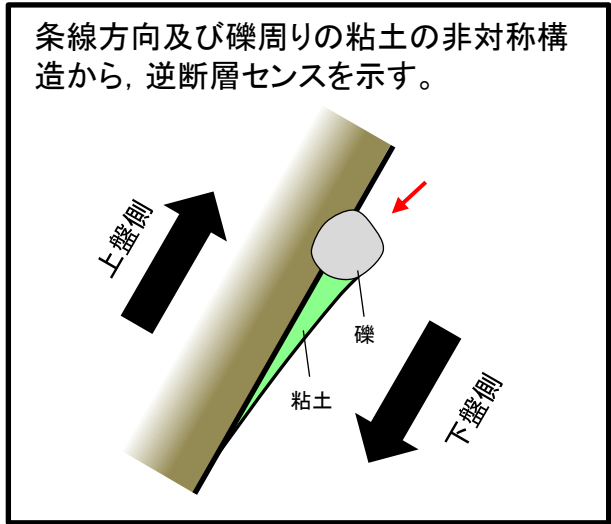


詳細観察写真A

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.11V孔(上盤側)②



概念図
※走向は真北で示す。



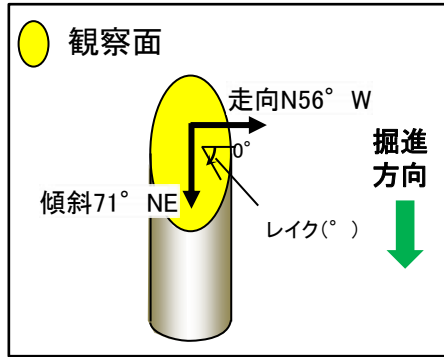
詳細観察写真B



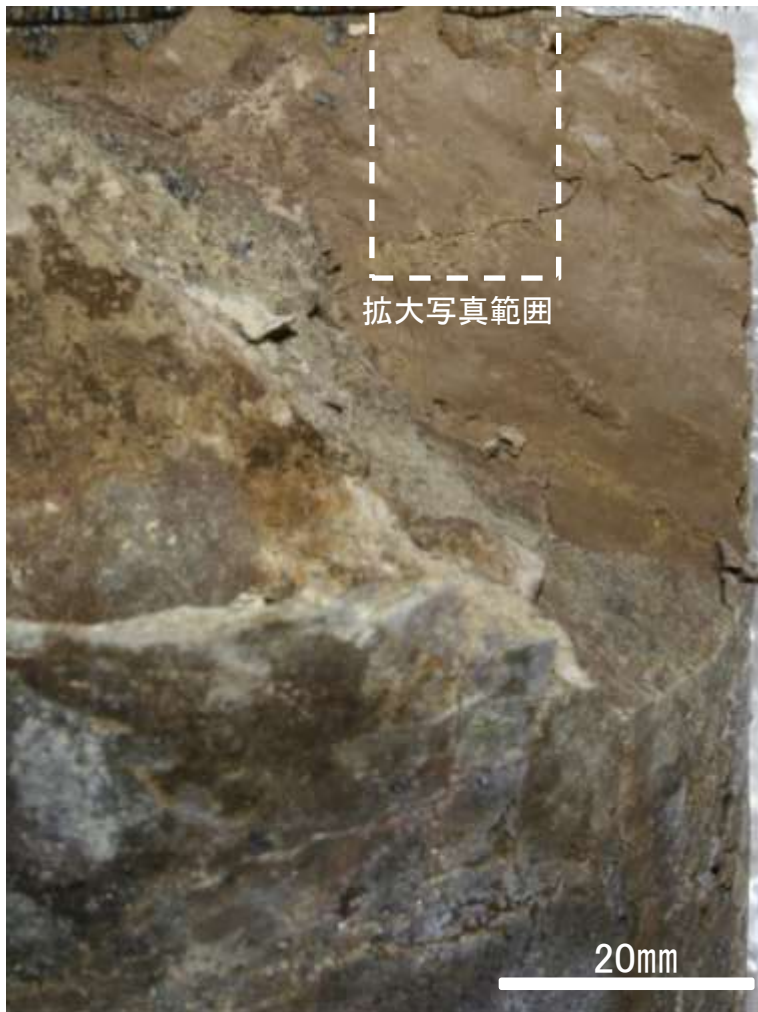
詳細観察写真C

・条線のレイクは30° R (下盤側換算), 変位センスは右横ずれ逆断層センス

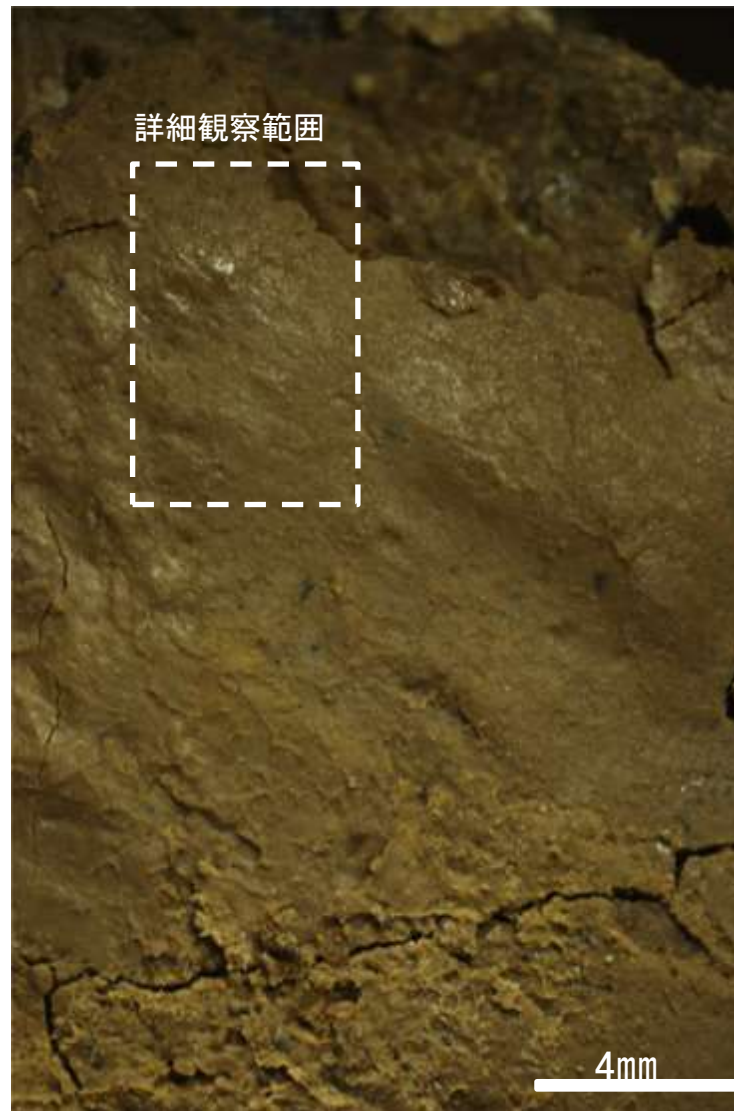
条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.12V孔(下盤側)



概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真



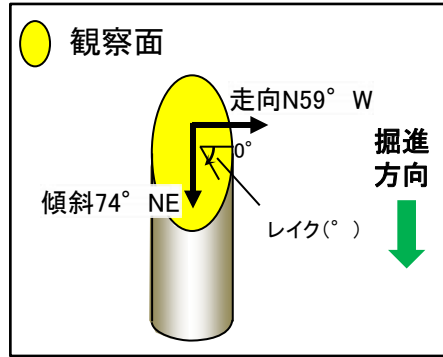
観察面拡大写真



詳細観察写真

・条線のレイクは35° R, 変位センスは不明

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.13V孔(下盤側)

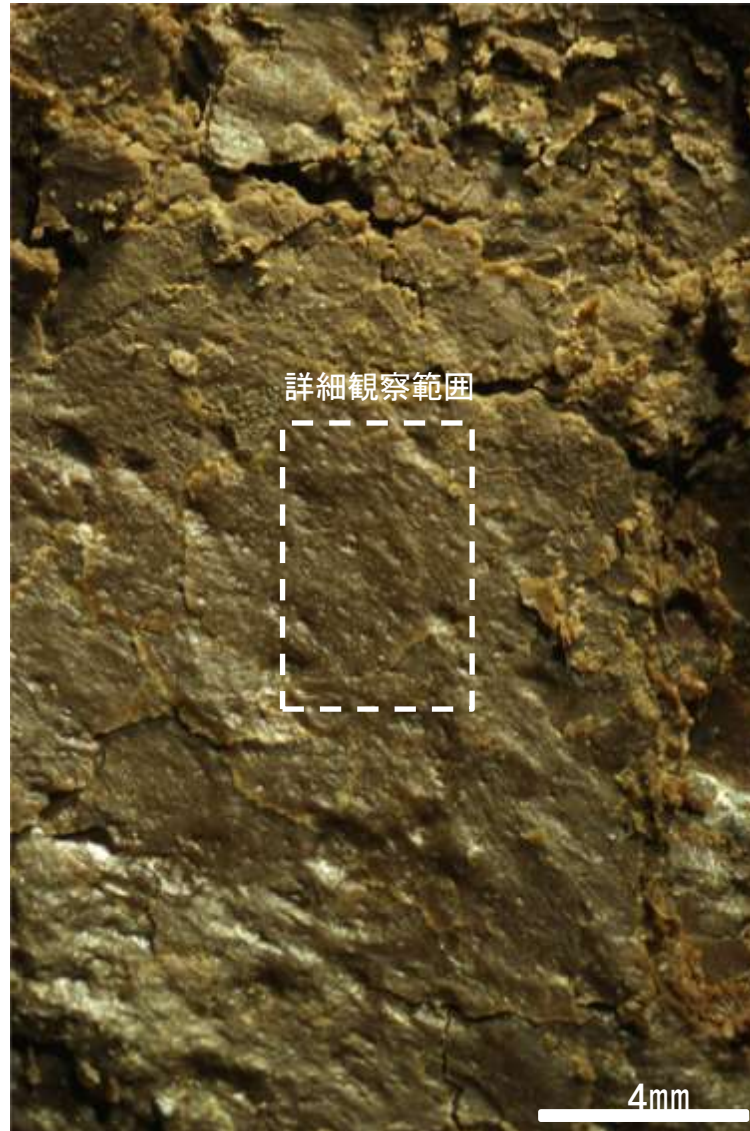


概念図

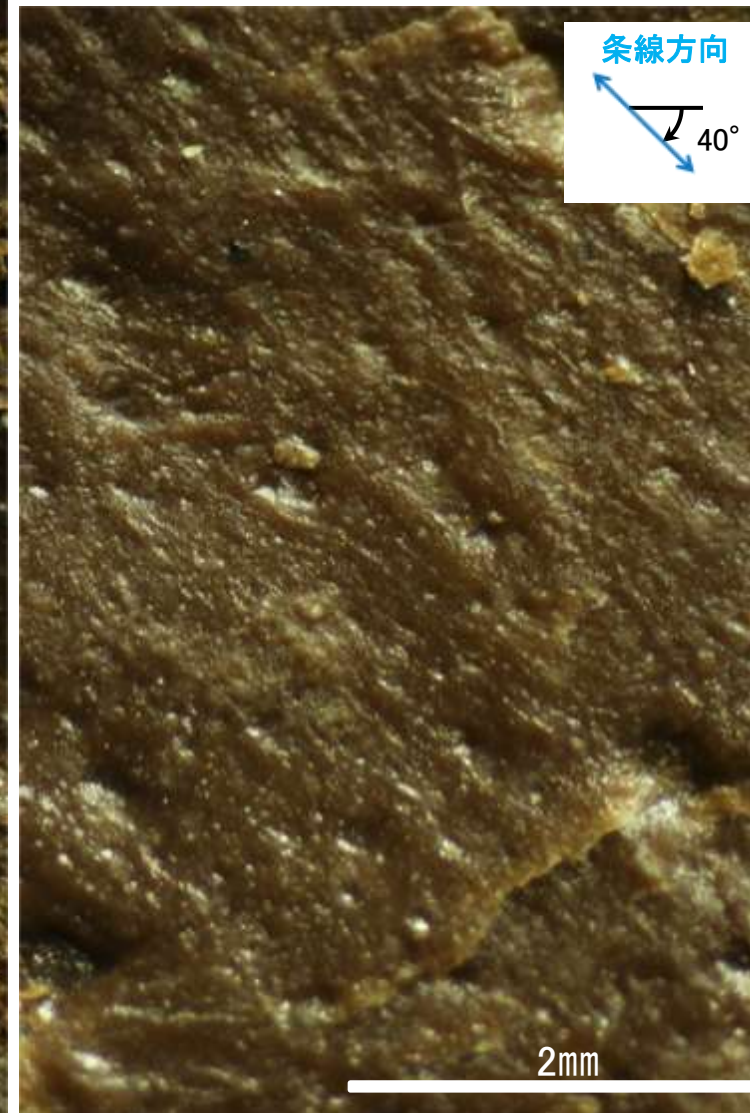
※走向は真北で示す。



観察面写真



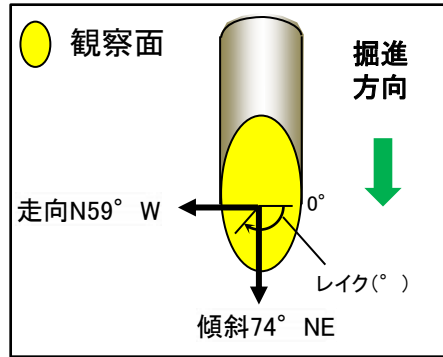
観察面拡大写真



詳細観察写真

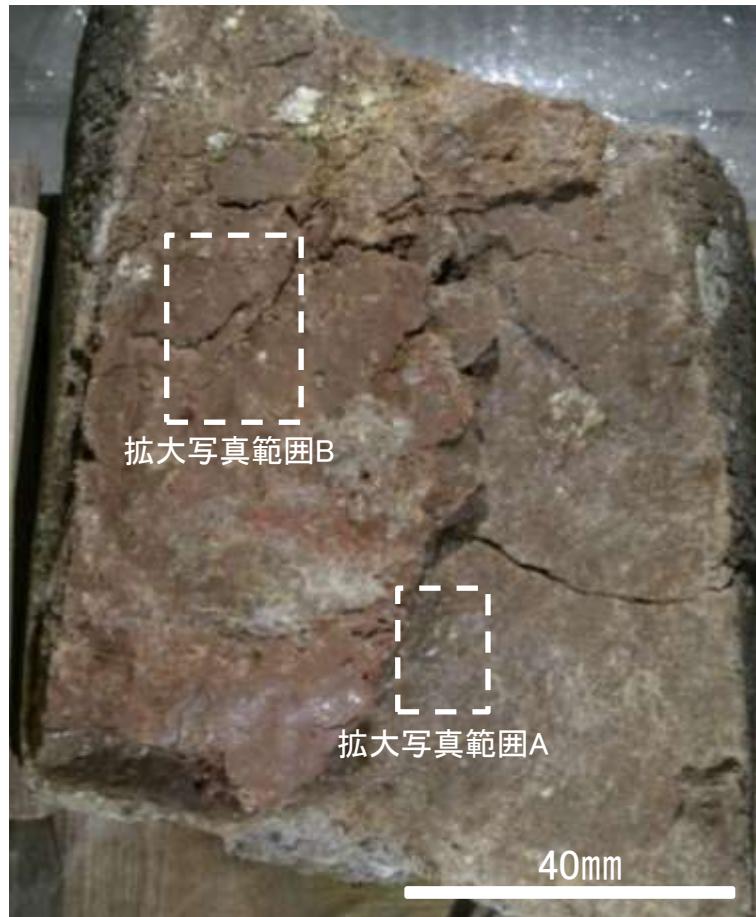
・条線のレイクは40° R, 変位センスは不明

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.13V孔(上盤側)

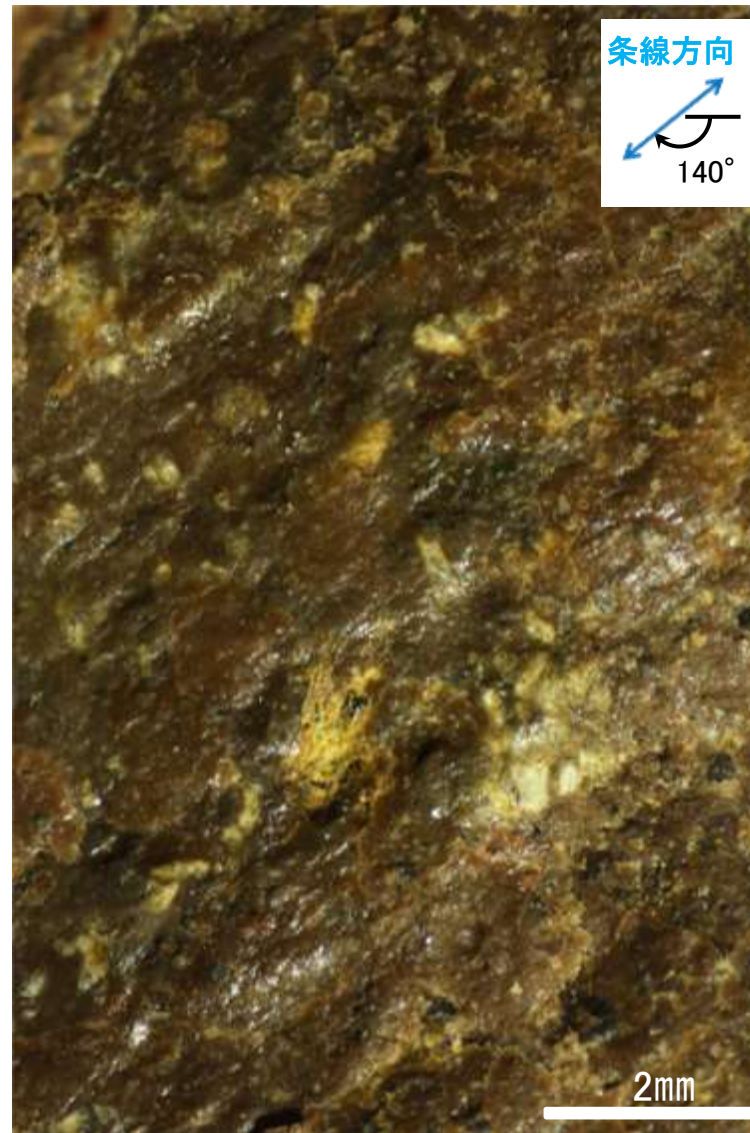


概念図

※走向は真北で示す。

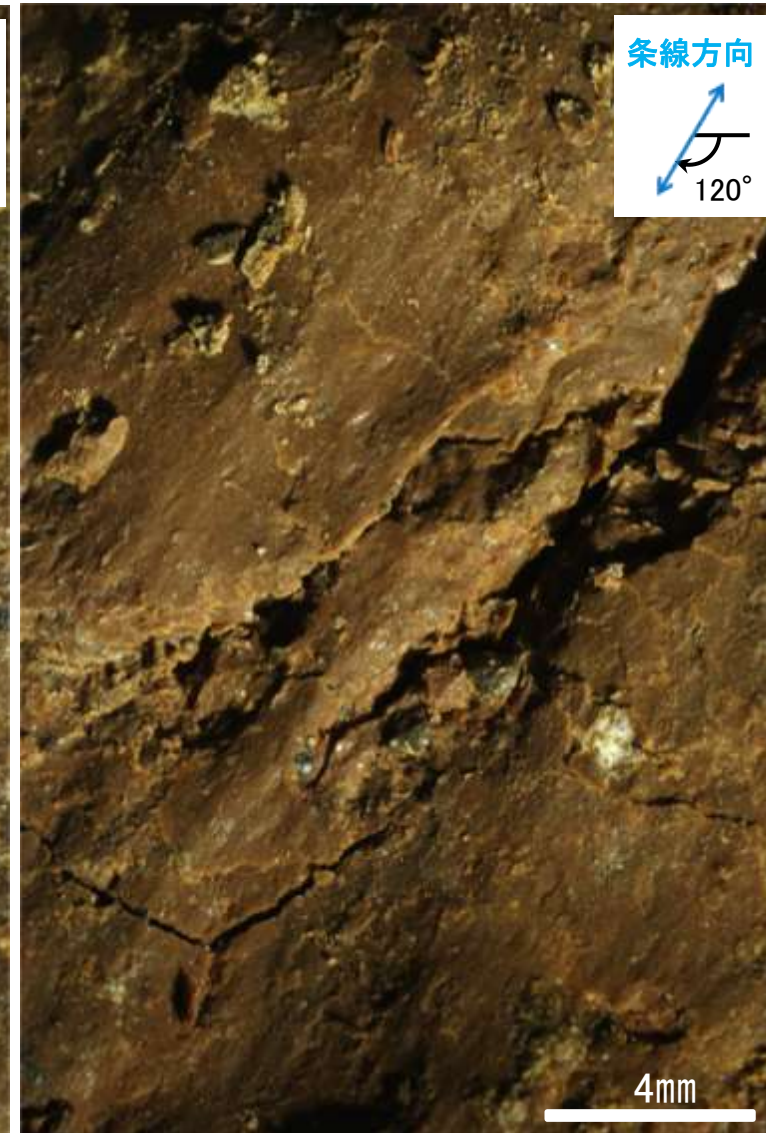


観察面写真



観察面拡大写真A

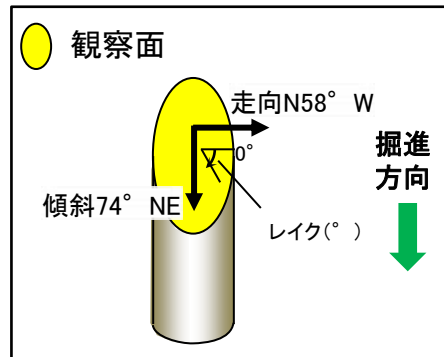
・条線のレイクは40° R(下盤側換算), 変位センスは不明



観察面拡大写真B

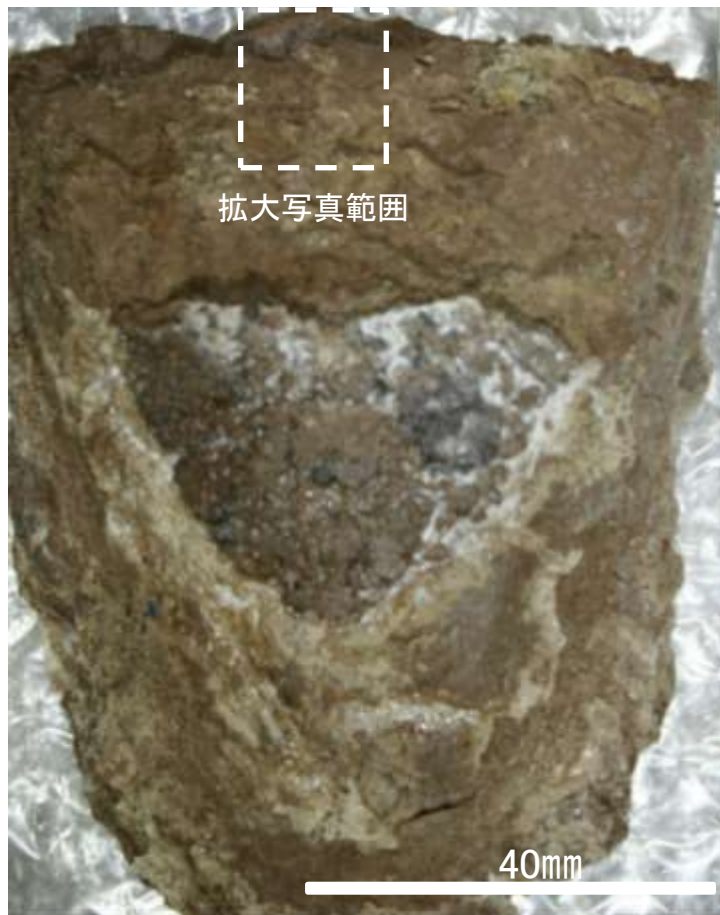
・条線のレイクは60° R(下盤側換算), 変位センスは不明

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.15V孔(下盤側)

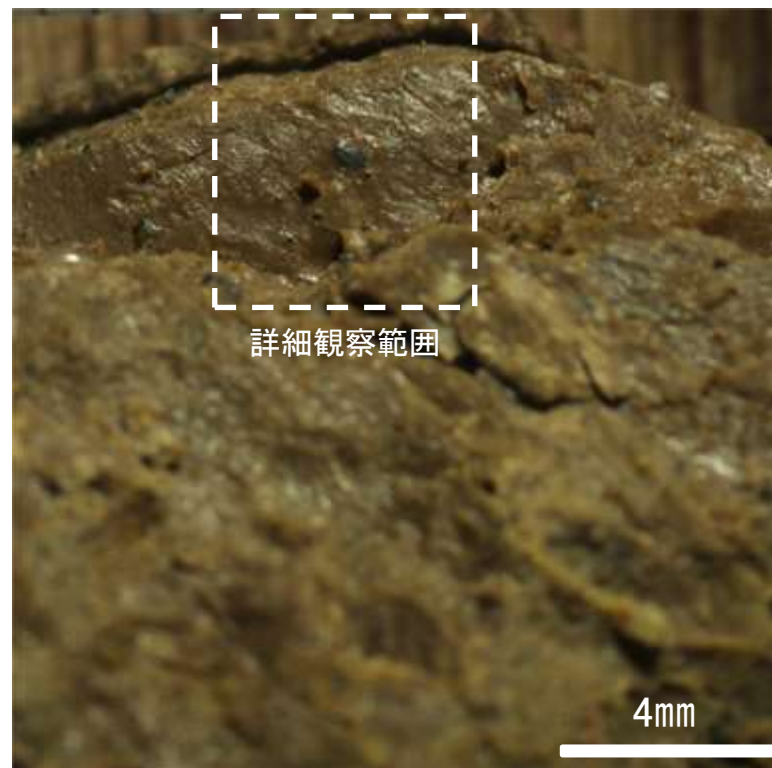


概念図

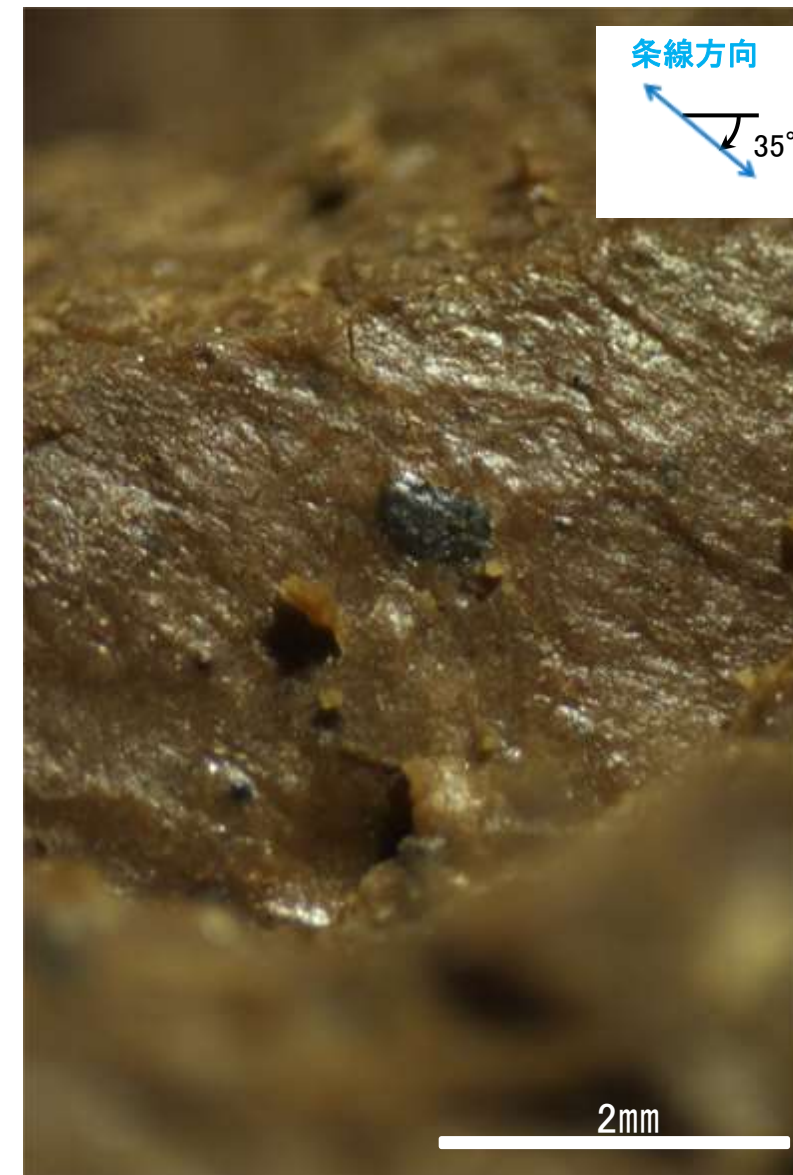
※走向は真北で示す。



観察面写真



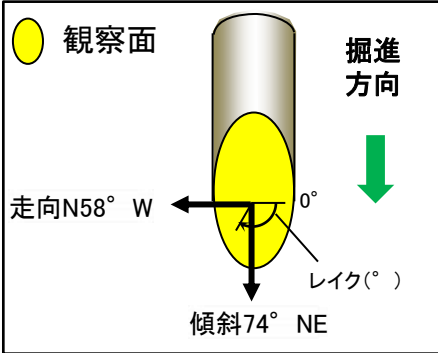
観察面拡大写真



詳細観察写真

・条線のレイクは35° R, 変位センスは不明

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.15V孔(上盤側)



概念図

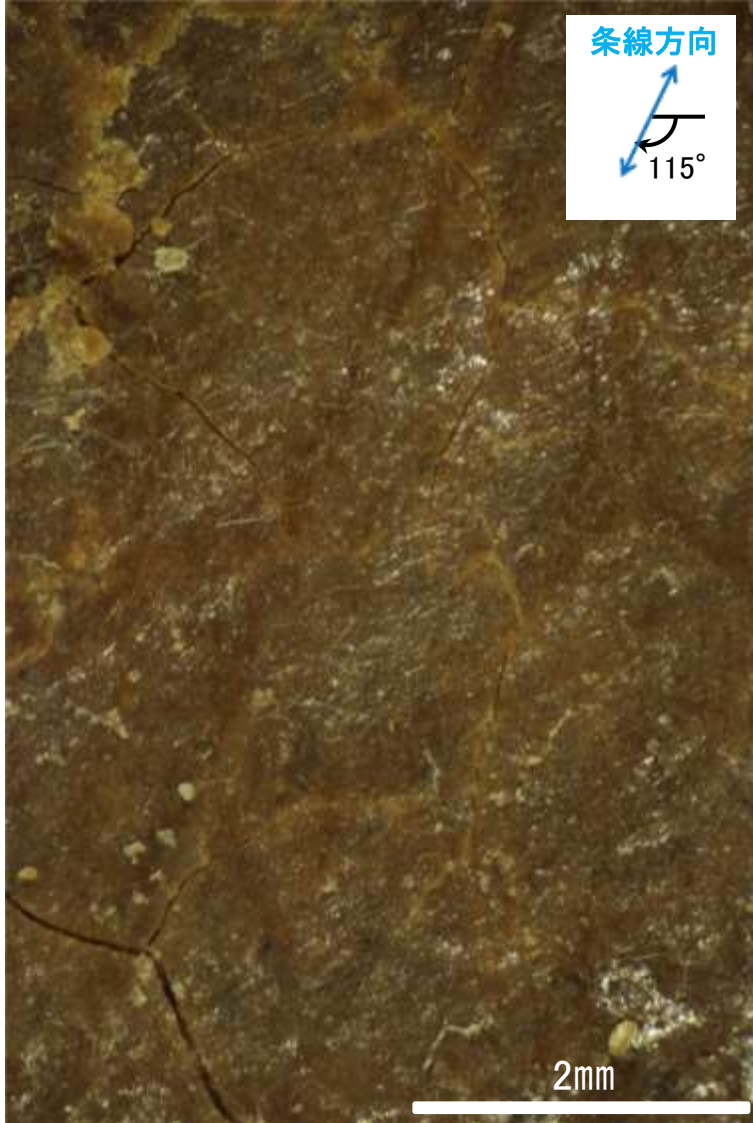
※走向は真北で示す。



観察面写真



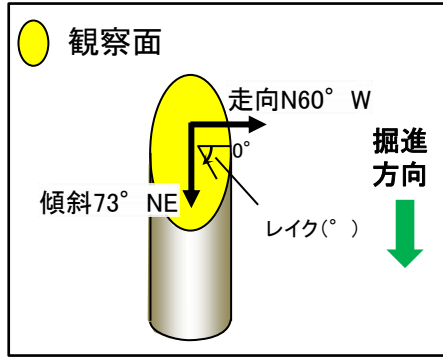
観察面拡大写真



詳細観察写真

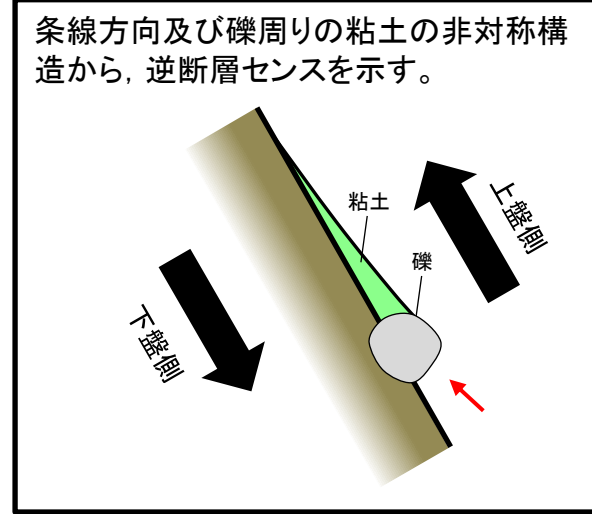
・条線のレイクは65° R(下盤側換算), 変位センスは不明

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.16V孔(下盤側)

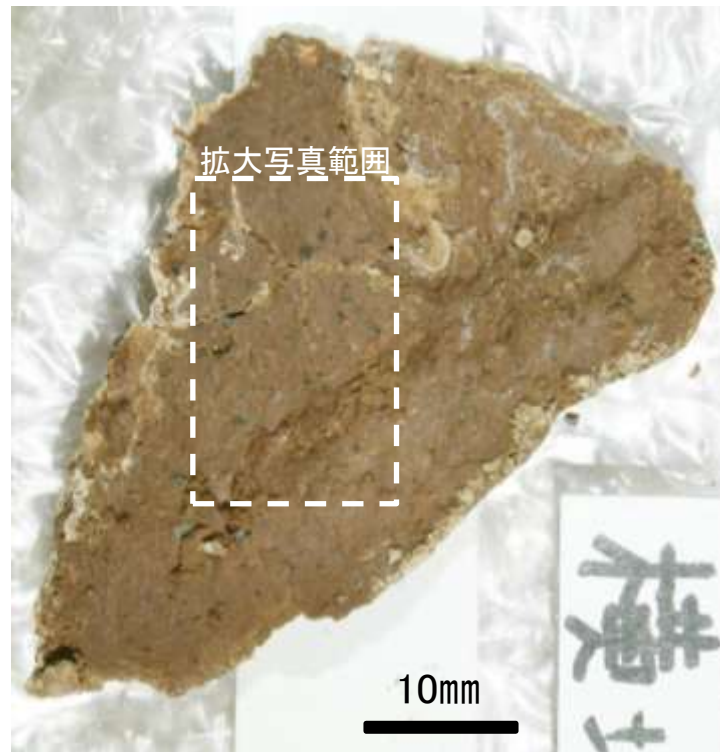


概念図

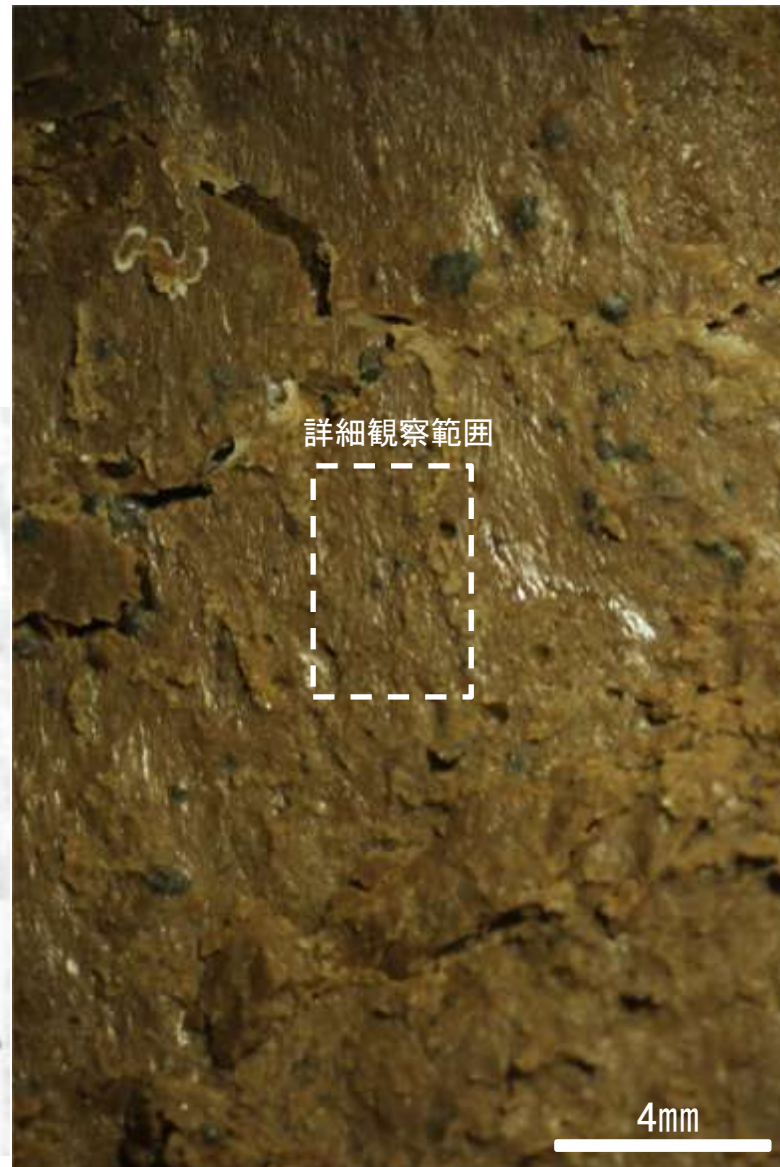
※走向は真北で示す。



条線方向及び礫周りの粘土の非対称構造から、逆断層センスを示す。



観察面写真



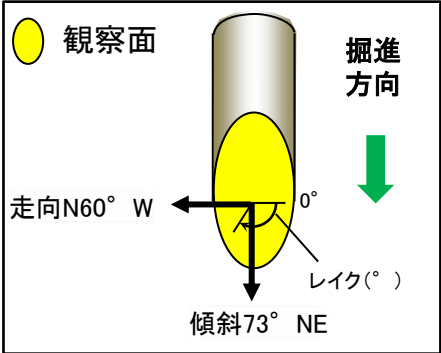
観察面拡大写真



詳細観察写真

・条線のレイクは70° R, 変位センスは右横ずれ逆断層センス

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.16V孔(上盤側)



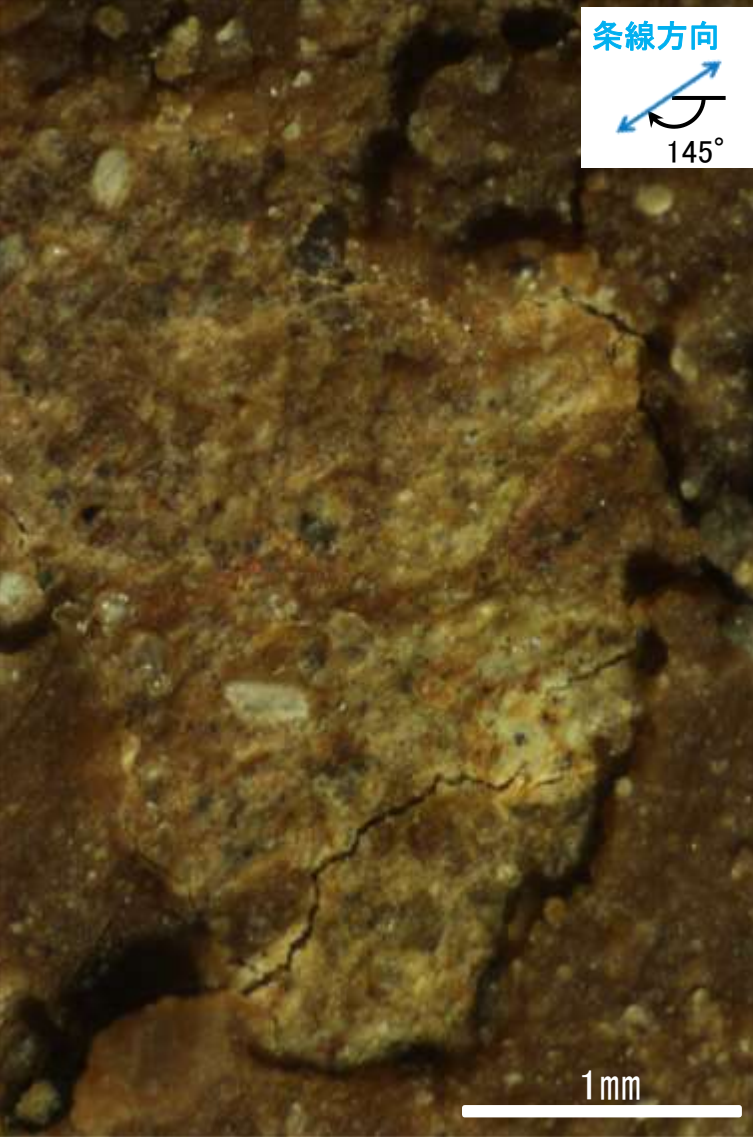
概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真



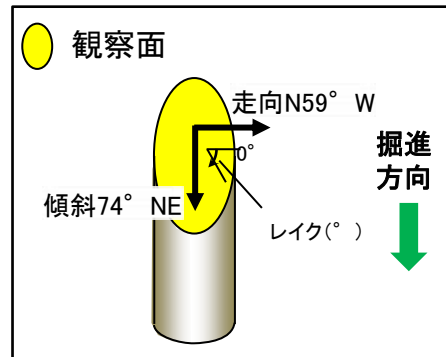
観察面拡大写真



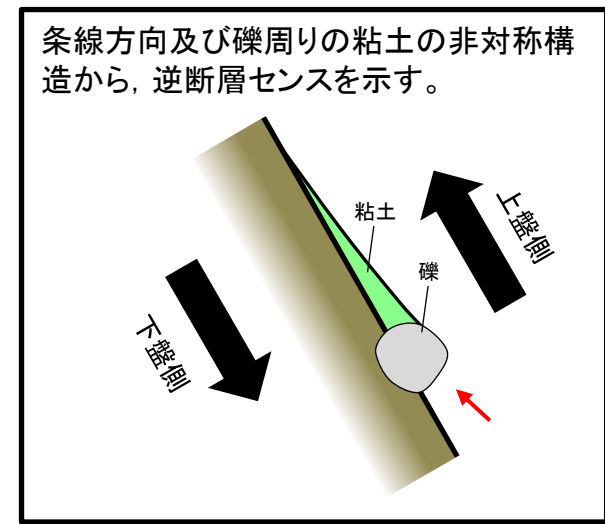
詳細観察写真

・条線のレイクは35° R(下盤側換算), 変位センスは不明

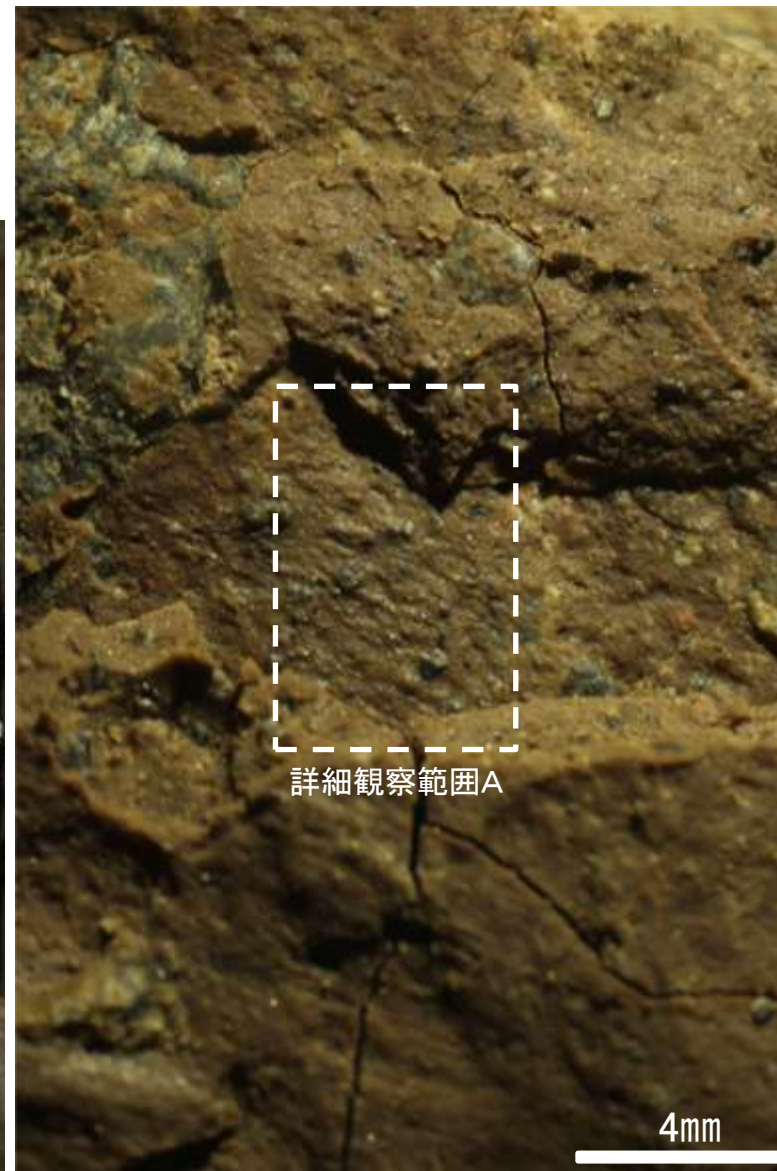
条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.17V孔(下盤側)①



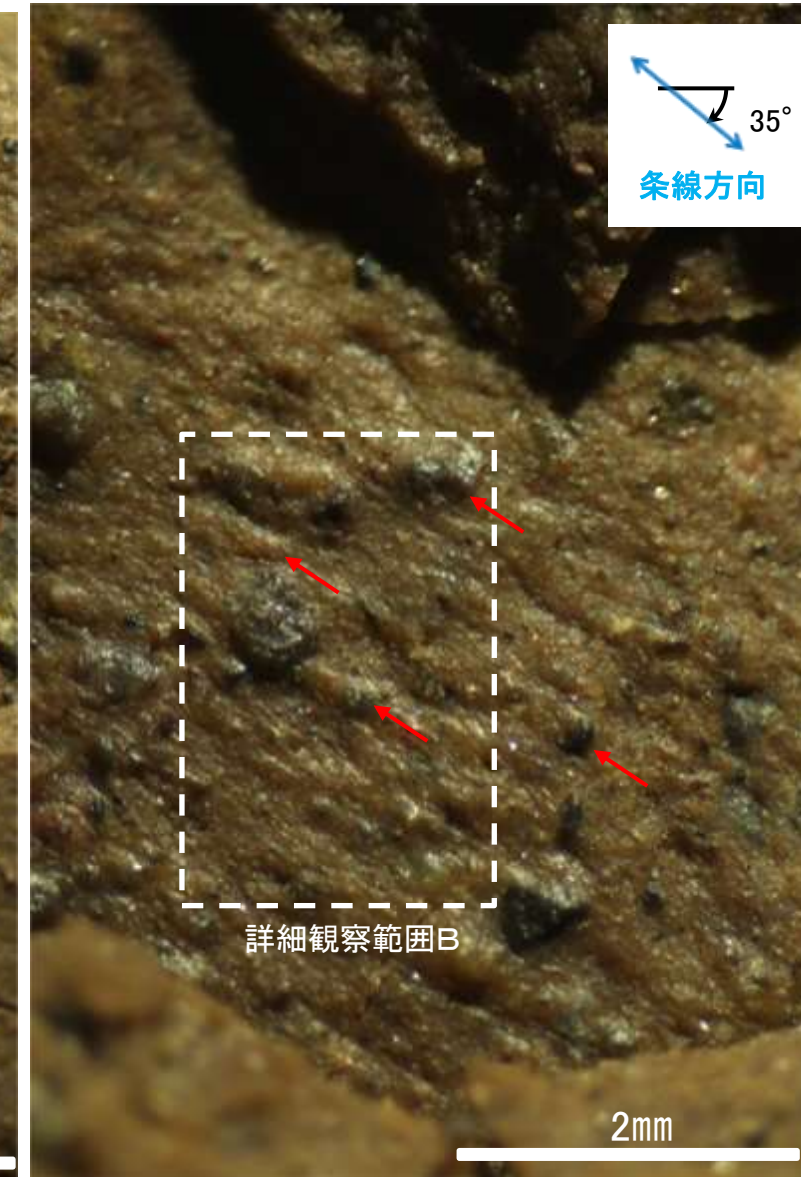
概念図
 ※走向は真北で示す。



観察面写真

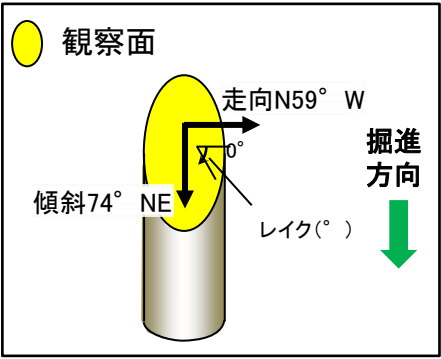


観察面拡大写真

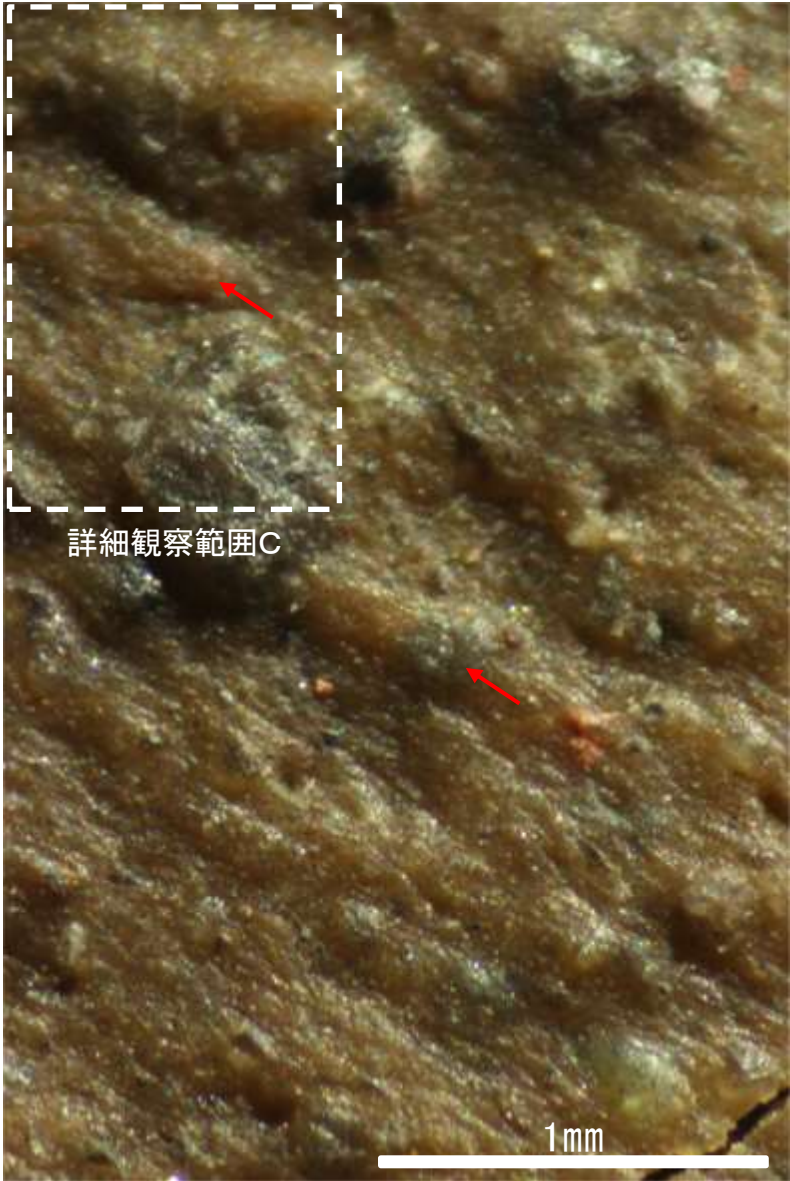
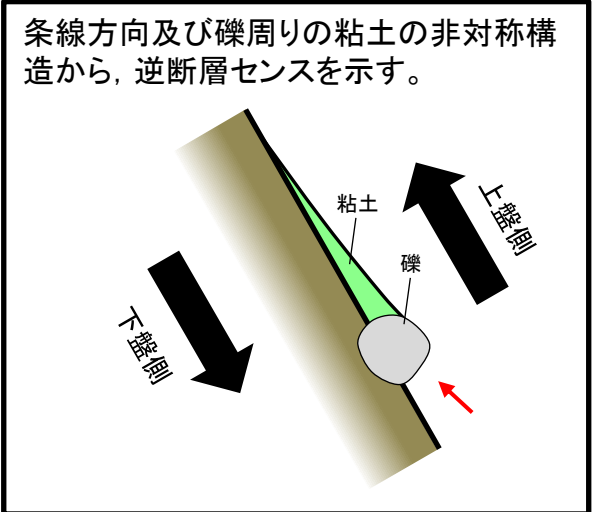


詳細観察写真A

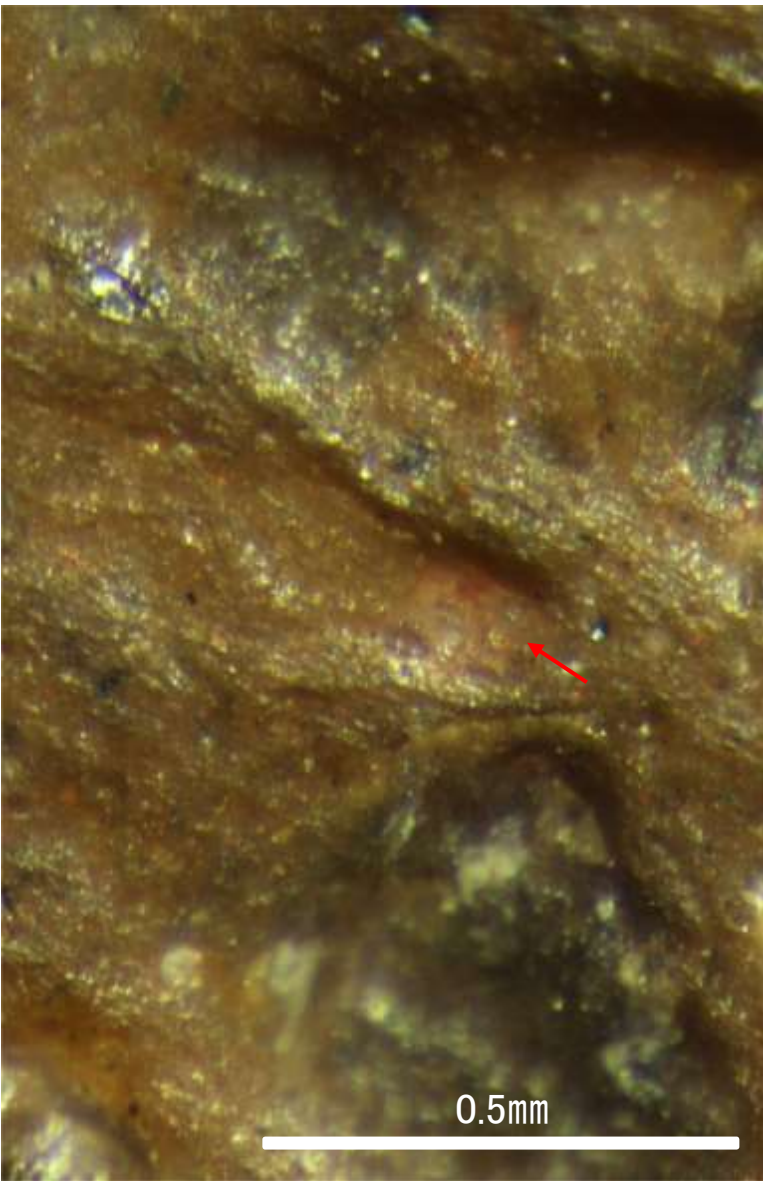
条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.17V孔(下盤側)②



概念図
※走向は真北で示す。



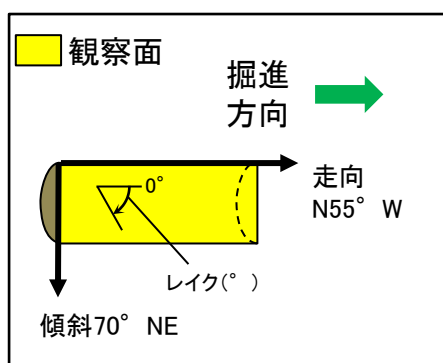
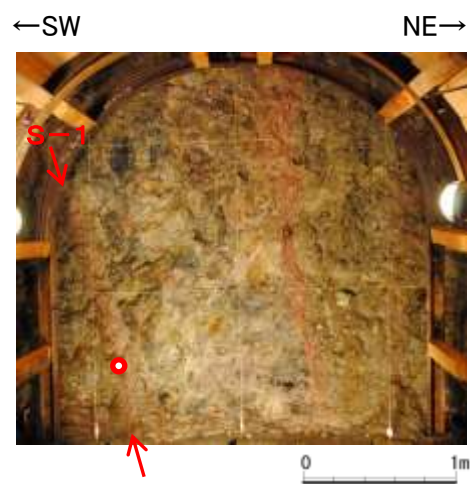
詳細観察写真B



詳細観察写真C

・条線のレイクは35° R, 変位センスは右横ずれ逆断層センス

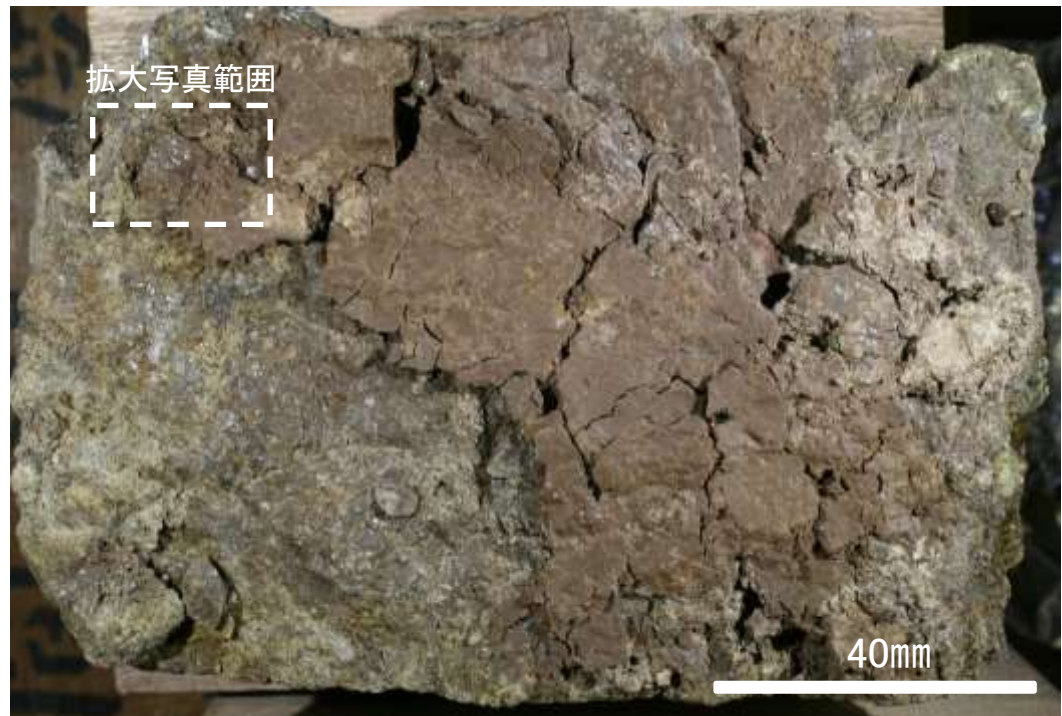
条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.13-2孔(下盤側)①



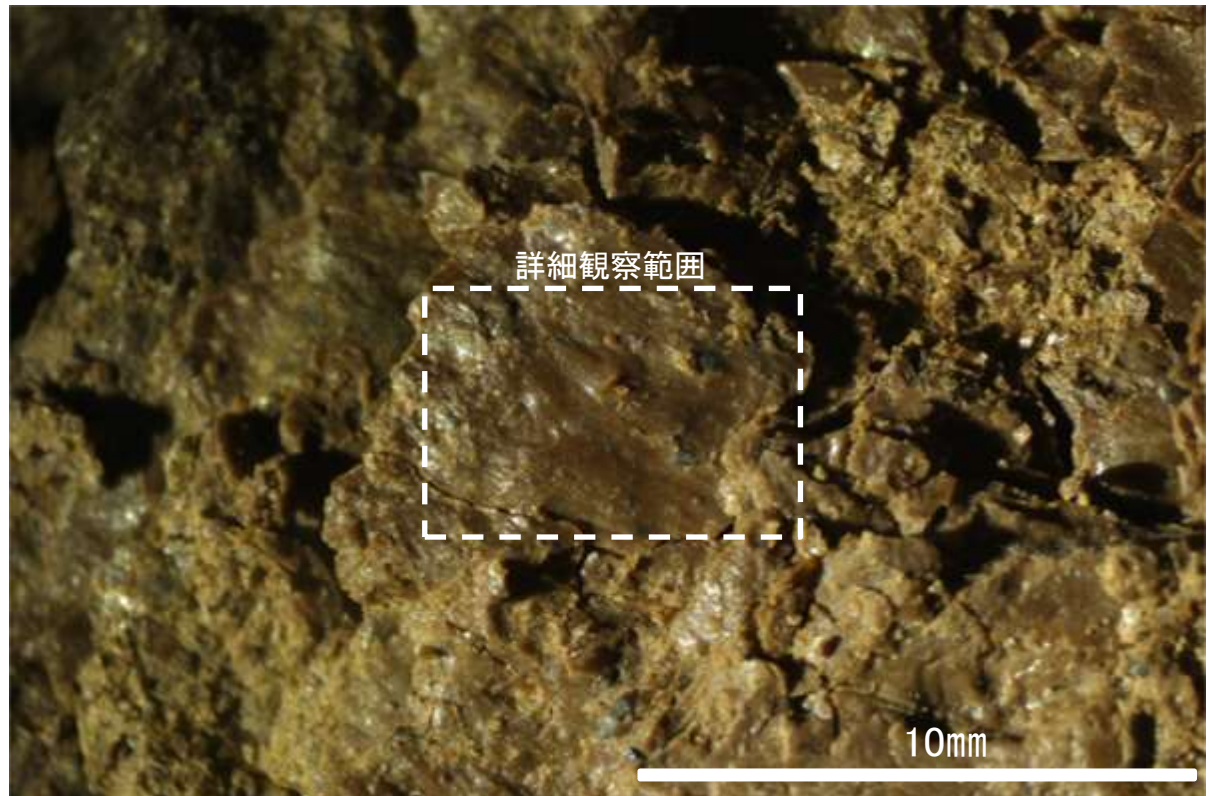
概念図 ※走向は真北で示す。

試料採取位置(No.13切羽)

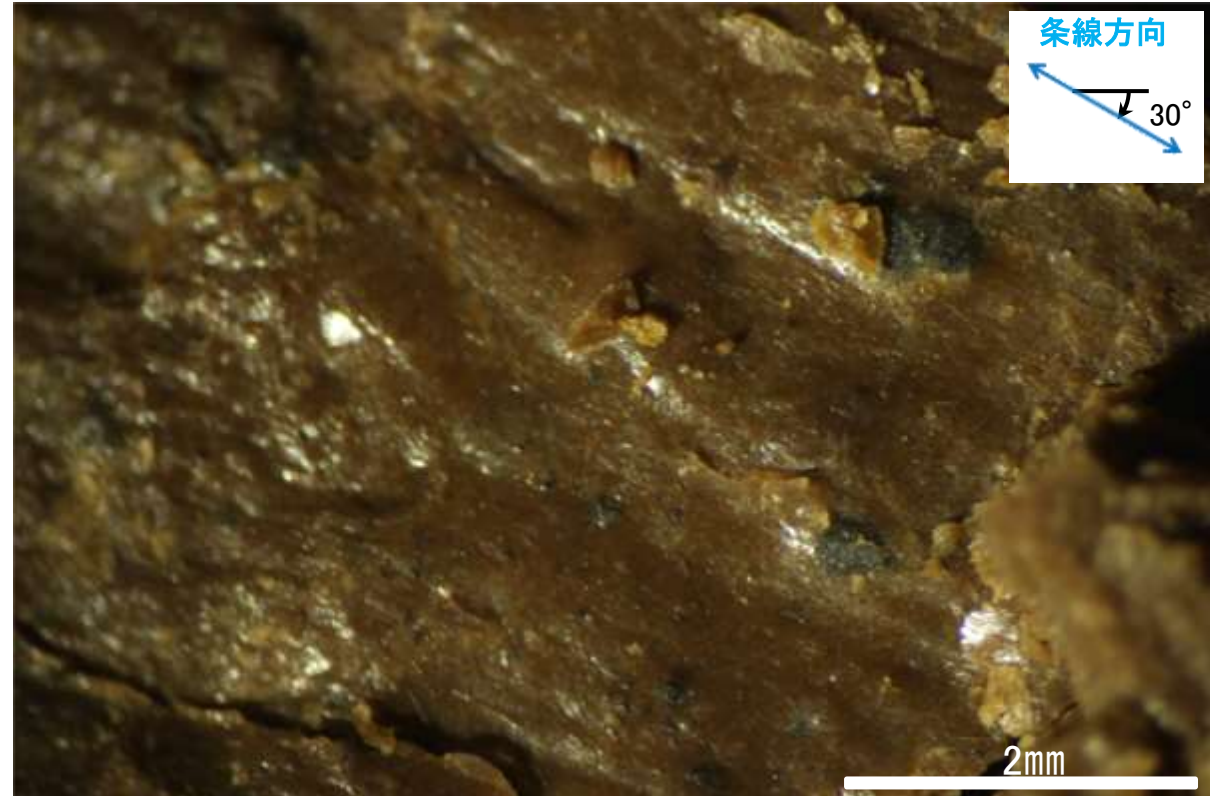
○ ボーリング箇所(No.13-2孔)



観察面写真



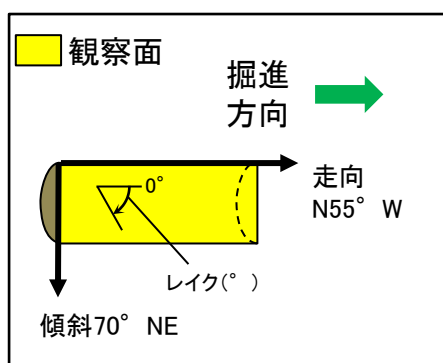
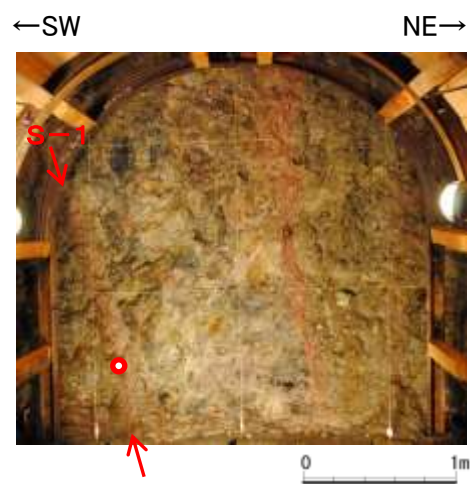
観察面拡大写真



詳細観察写真

・条線のレイクは30° R, 変位センスは不明

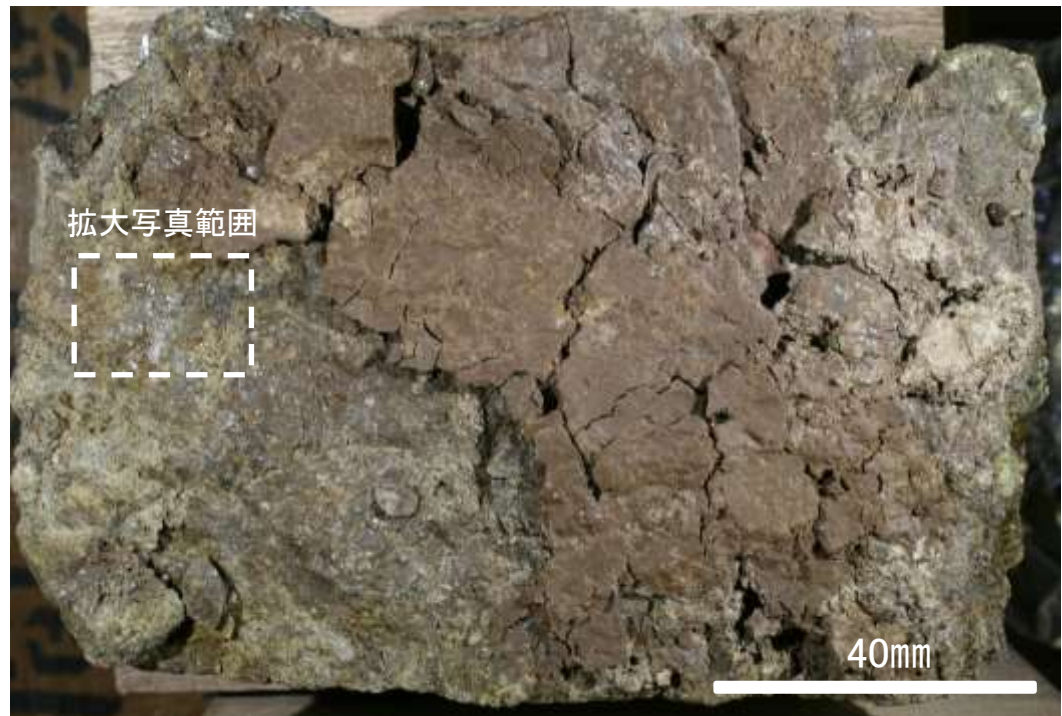
条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.13-2孔(下盤側)②



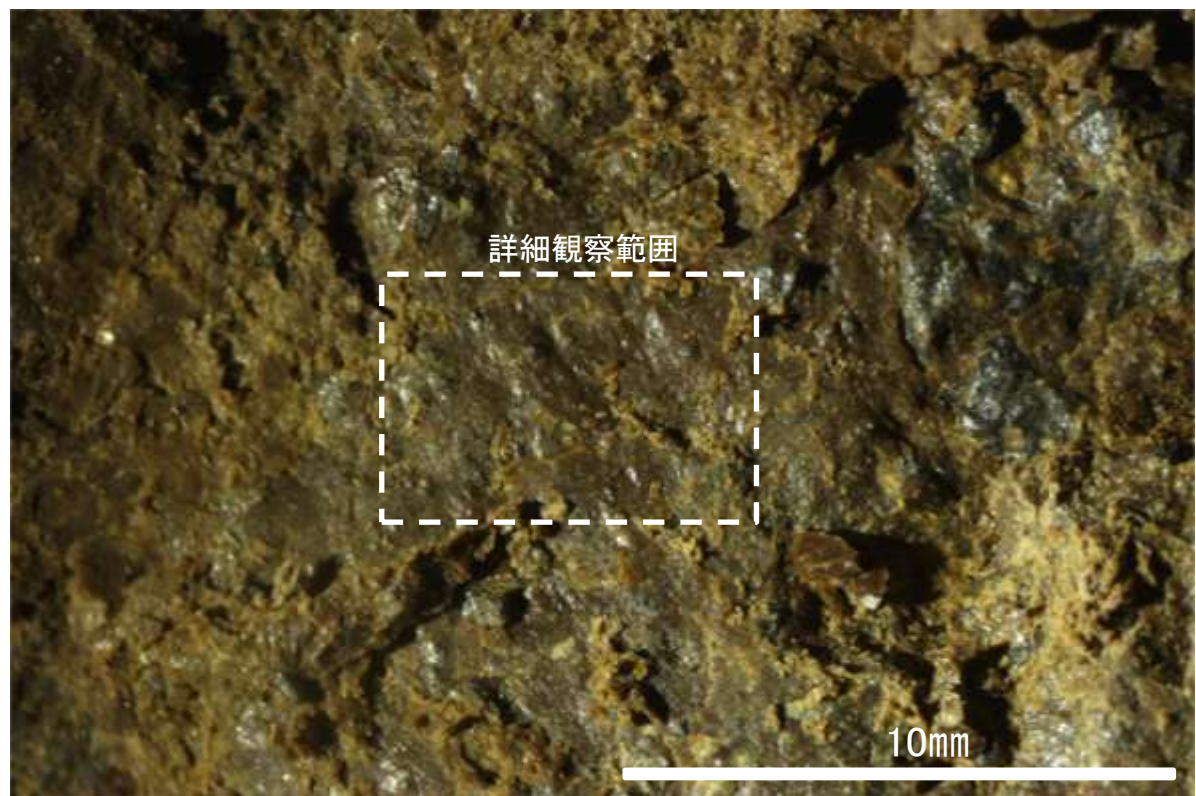
概念図 ※走向は真北で示す。

試料採取位置(No.13切羽)

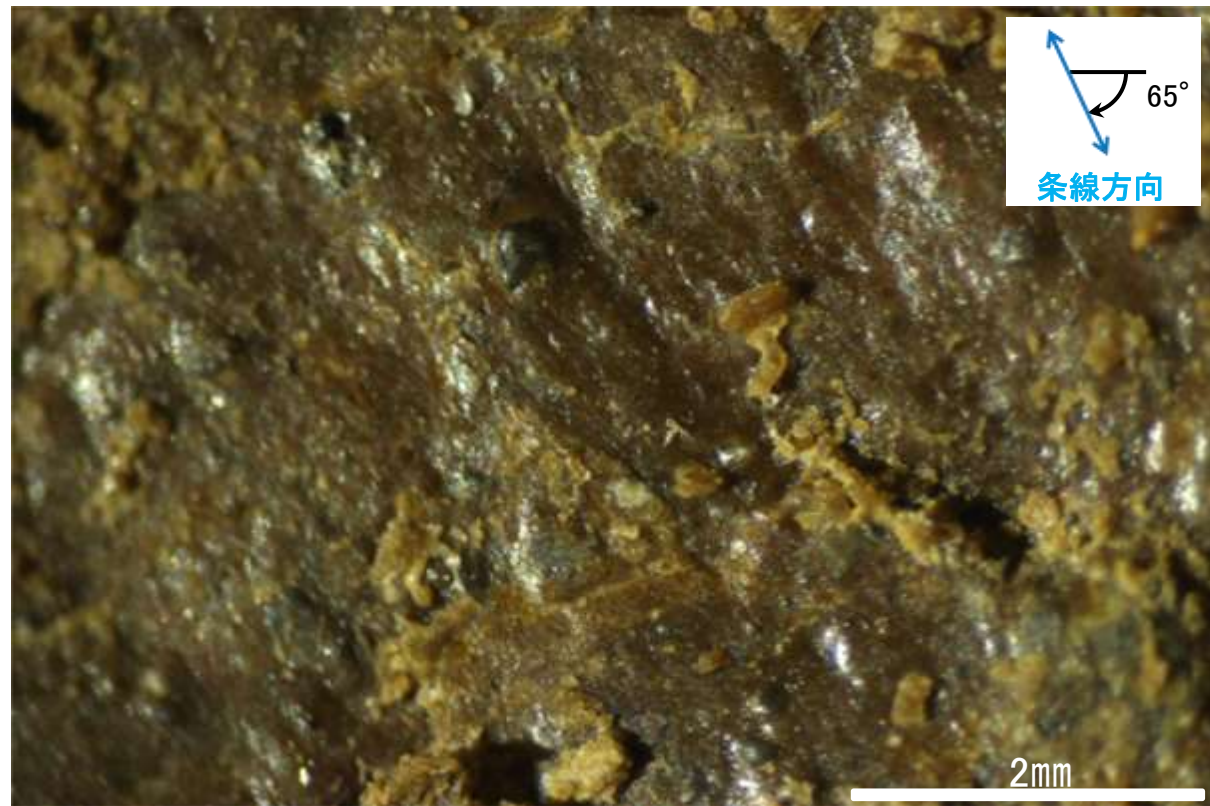
○ ボーリング箇所(No.13-2孔)



観察面写真



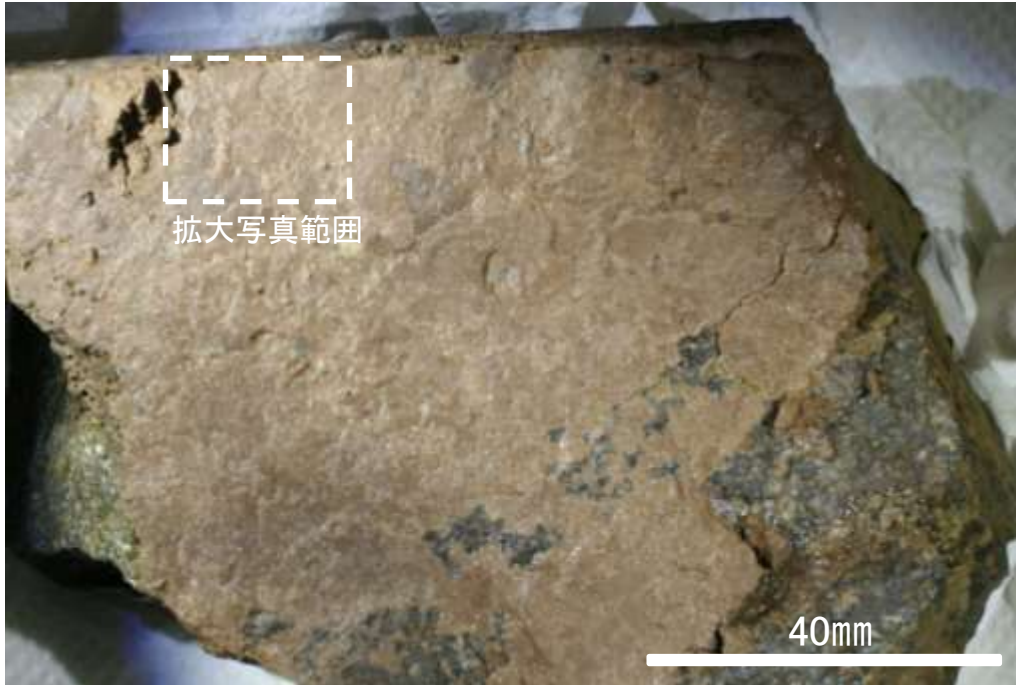
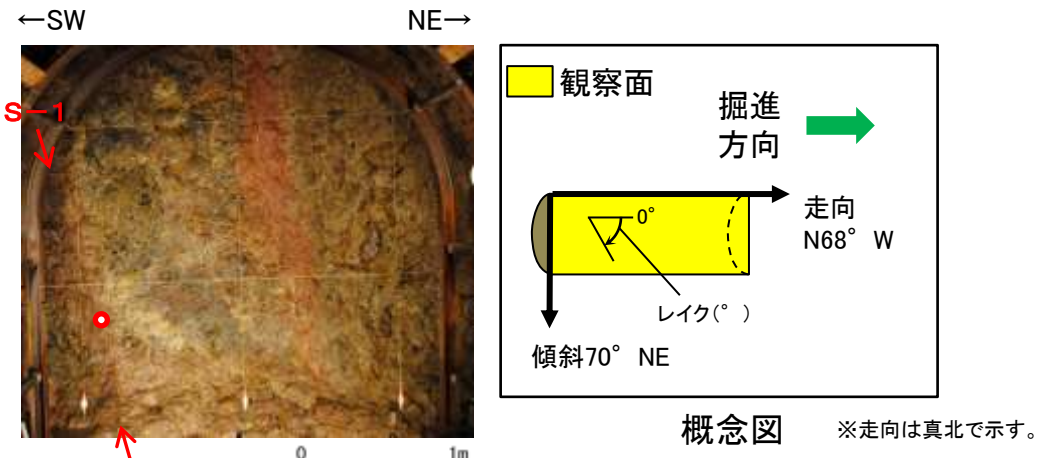
観察面拡大写真



詳細観察写真

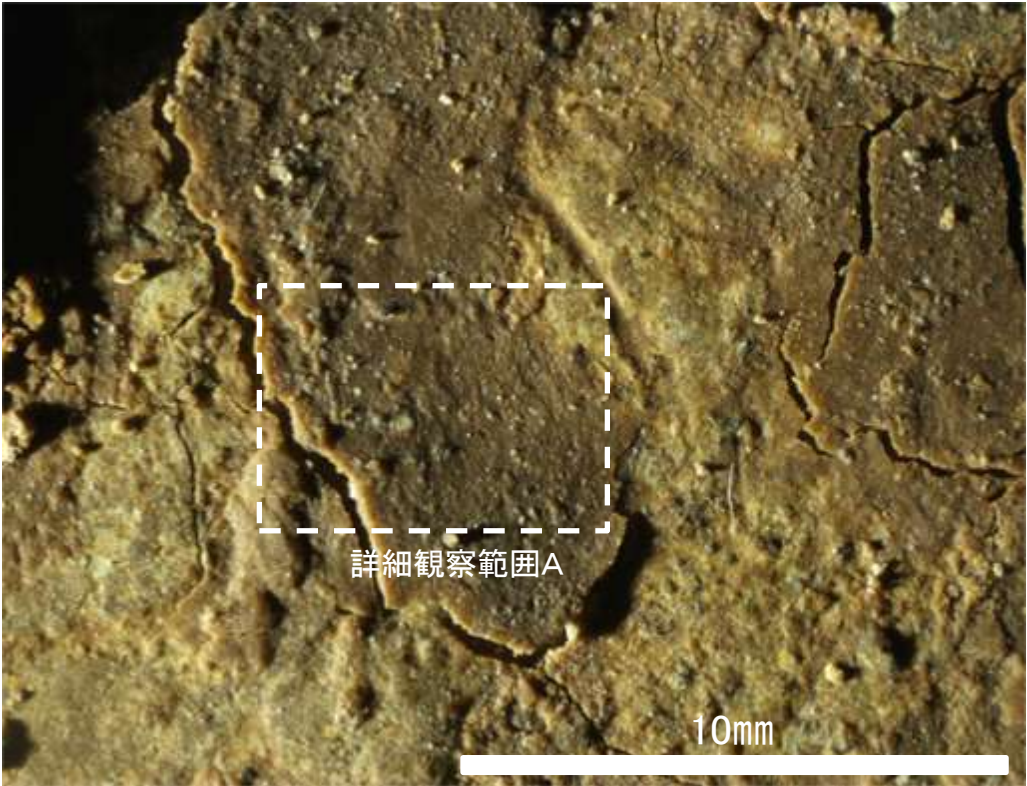
・条線のレイクは65° R, 変位センスは不明

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.14孔(下盤側)①

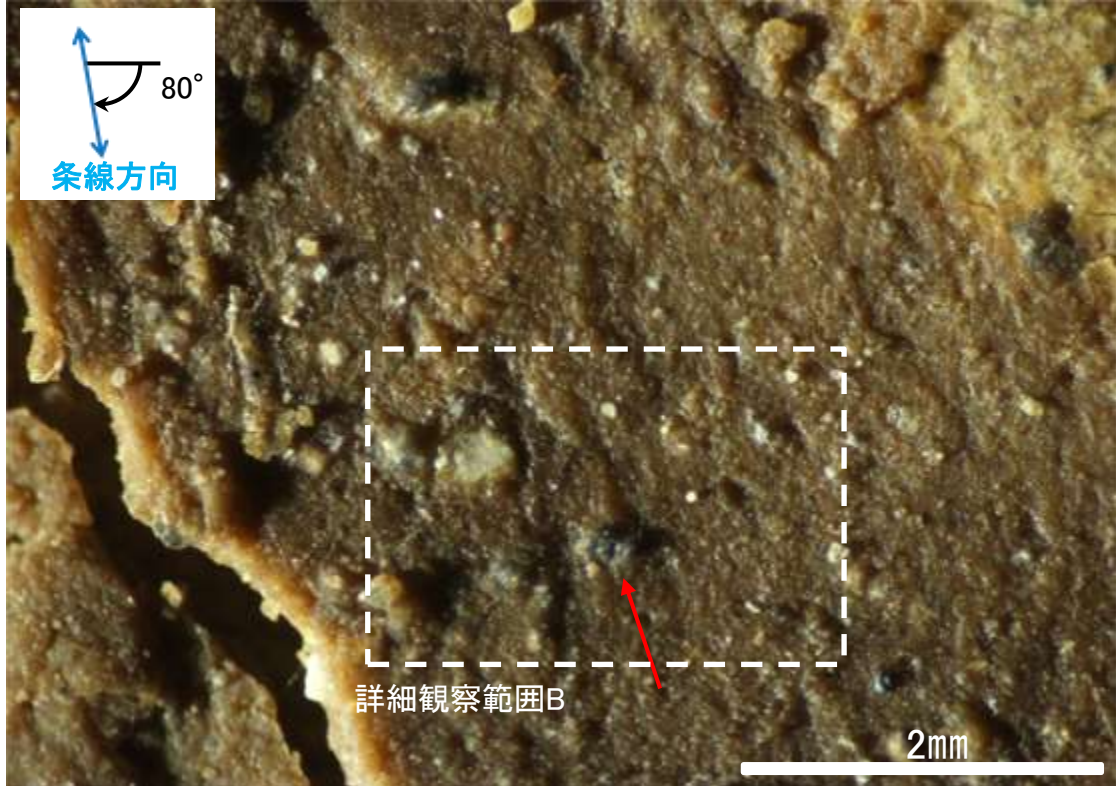


観察面写真

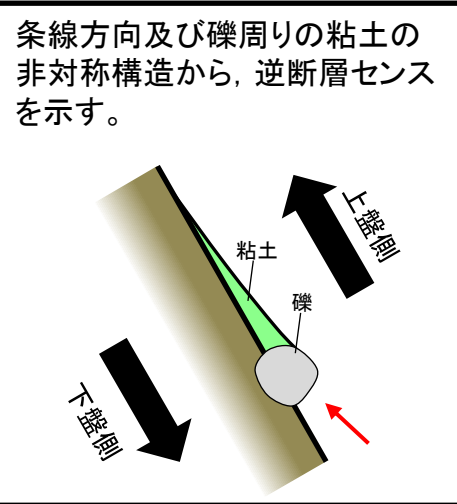
試料採取位置(No.14切羽)
○ ボーリング箇所(No.14孔)



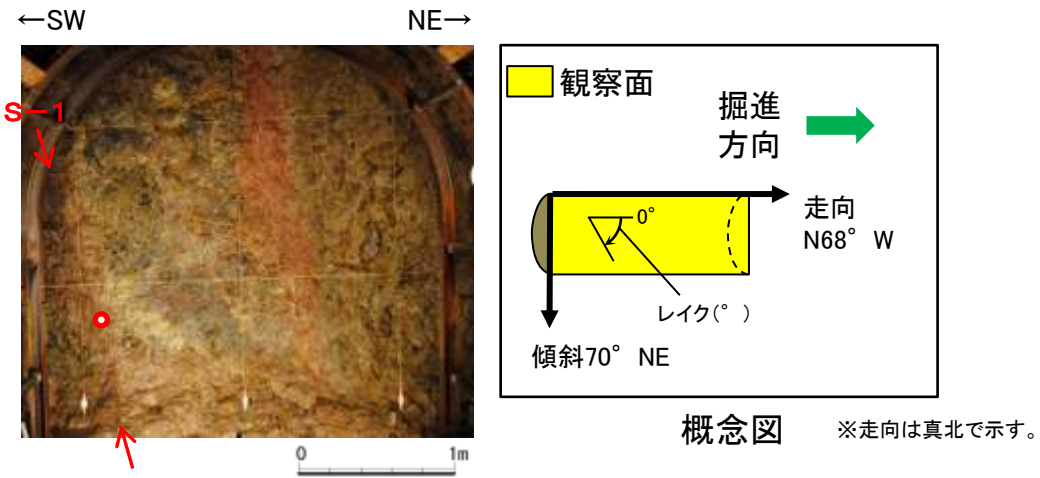
観察面拡大写真



詳細観察写真A

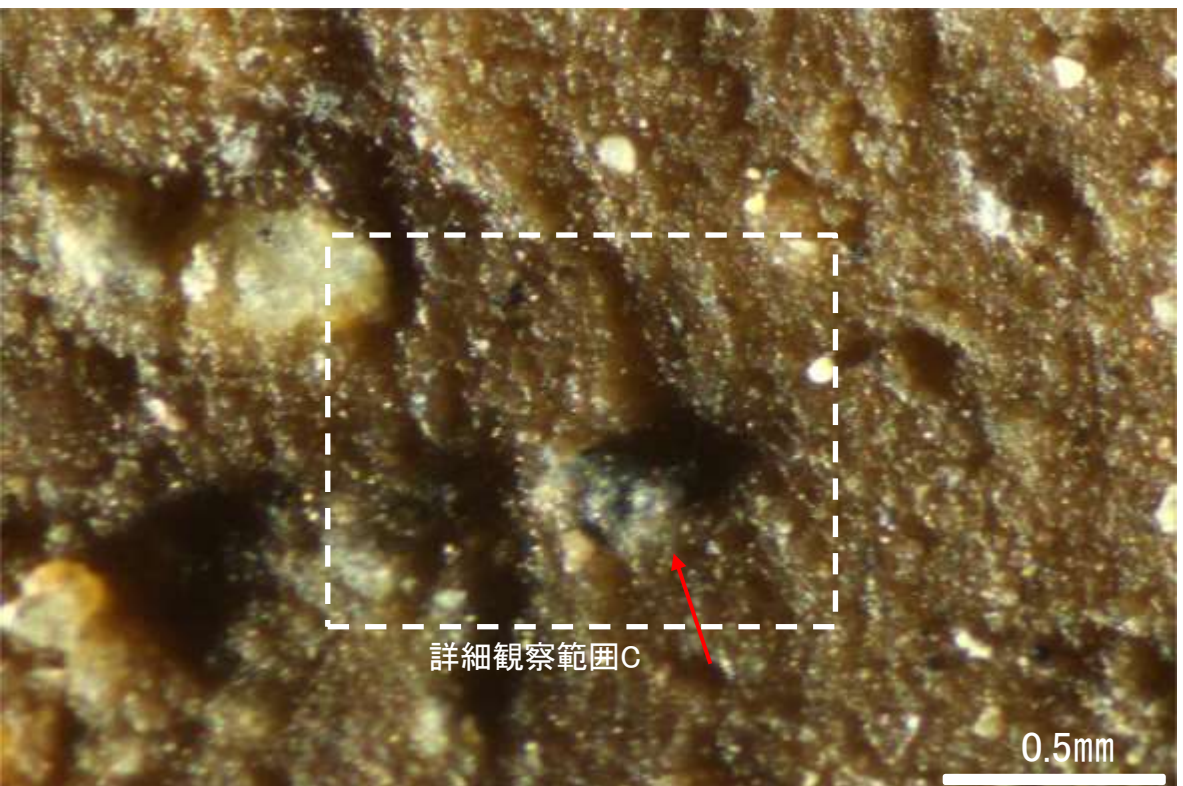


条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.14孔(下盤側)②

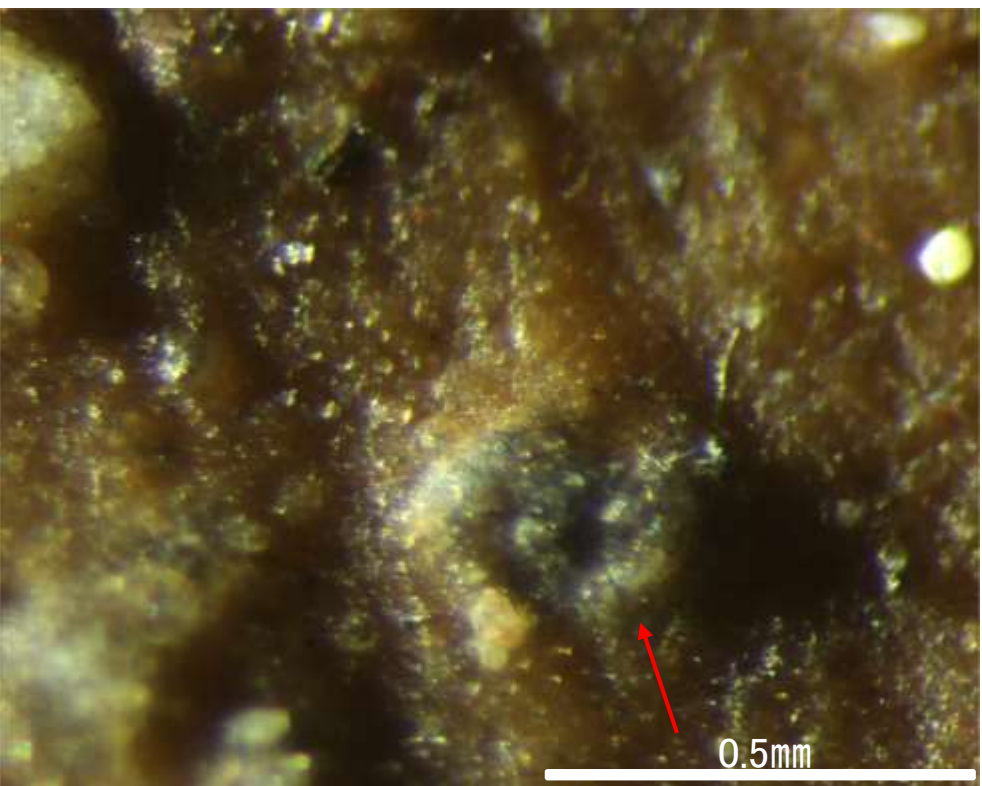


試料採取位置(No.14切羽)

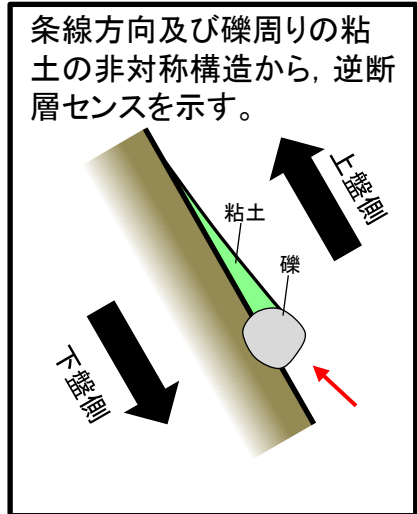
○ ボーリング箇所(No.14孔)



詳細観察写真B

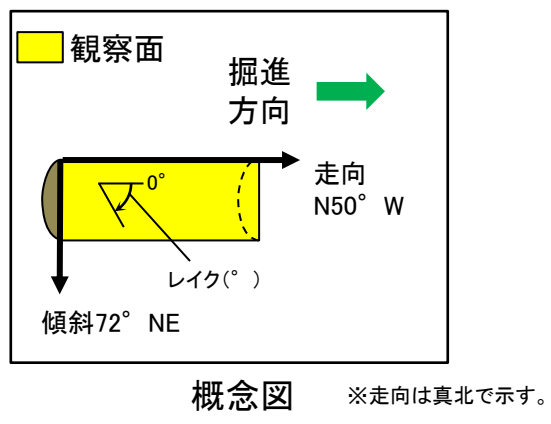
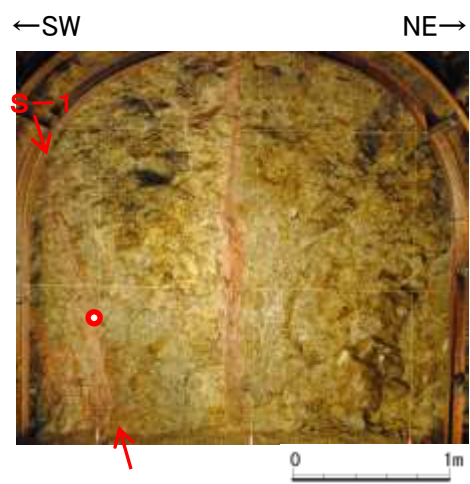


詳細観察写真C

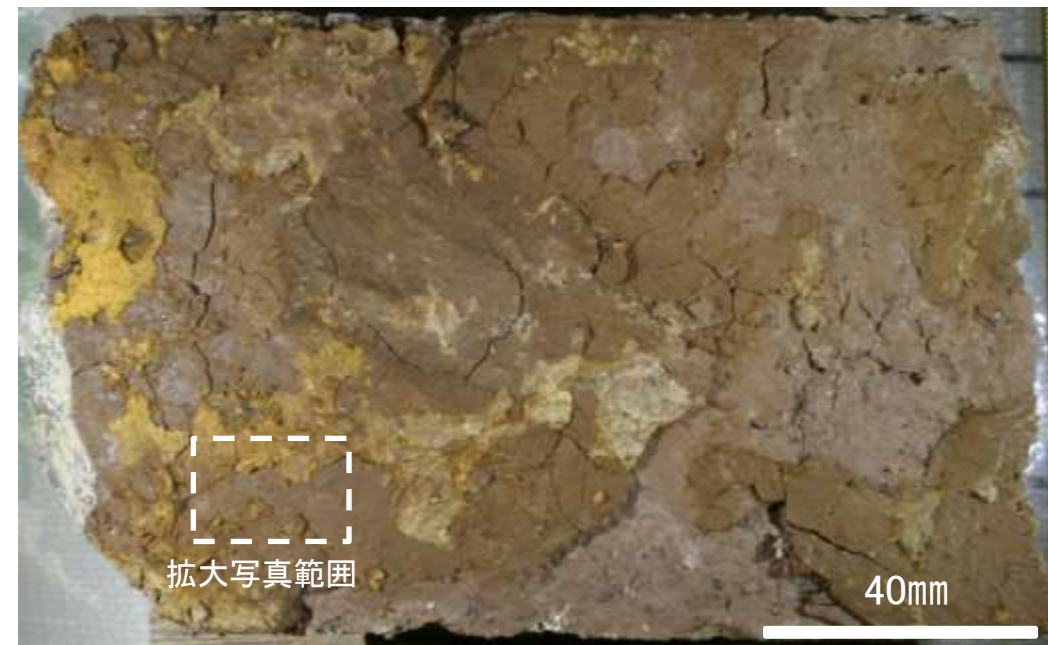


・条線のレイクは80° R, 変位センスは右横ずれ逆断層センス

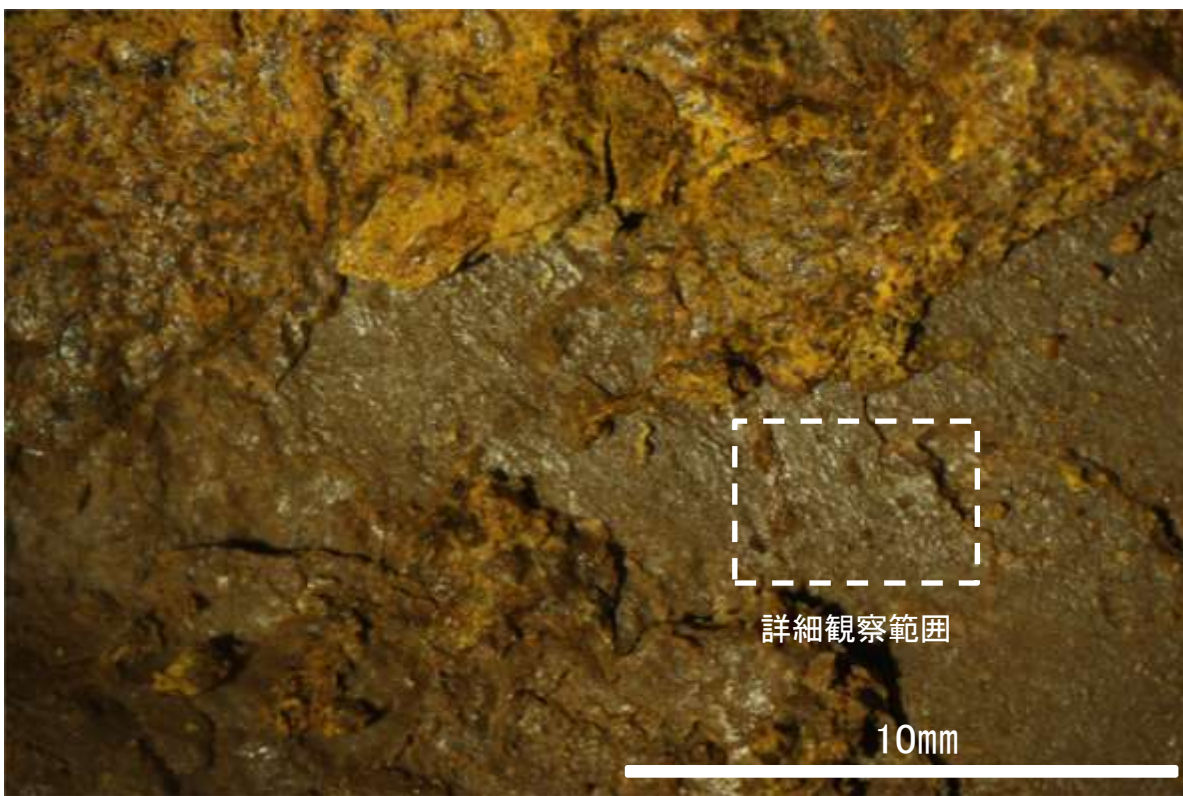
条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.18-1孔(下盤側)



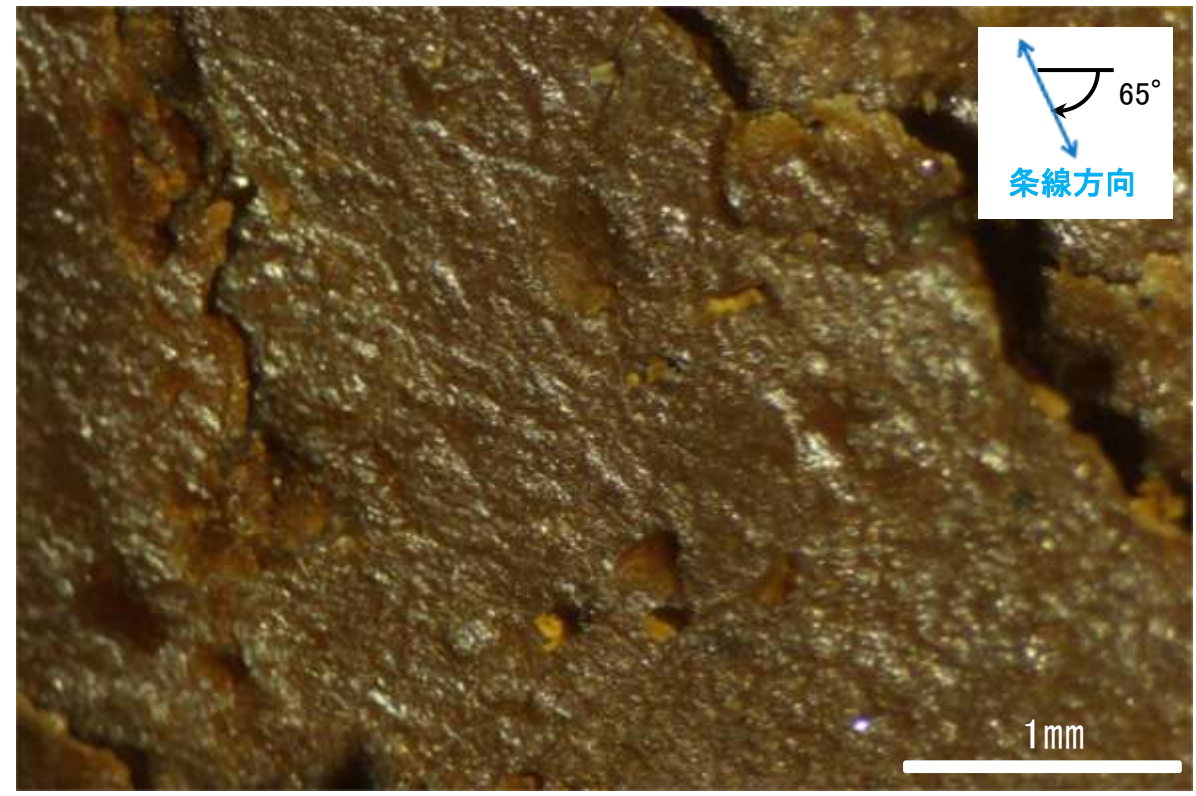
試料採取位置(No.18切羽)
○ ボーリング箇所(No.18-1孔)



観察面写真



観察面拡大写真

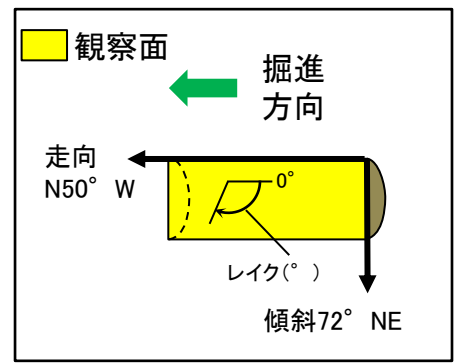
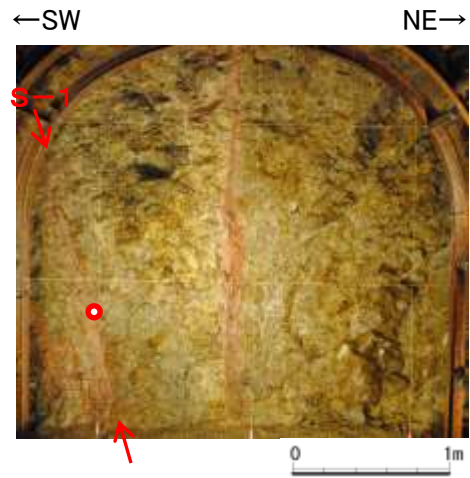


詳細観察写真

※低角度の条線は認められるものの、断続的であることから、人為的にできたものと考えられる。

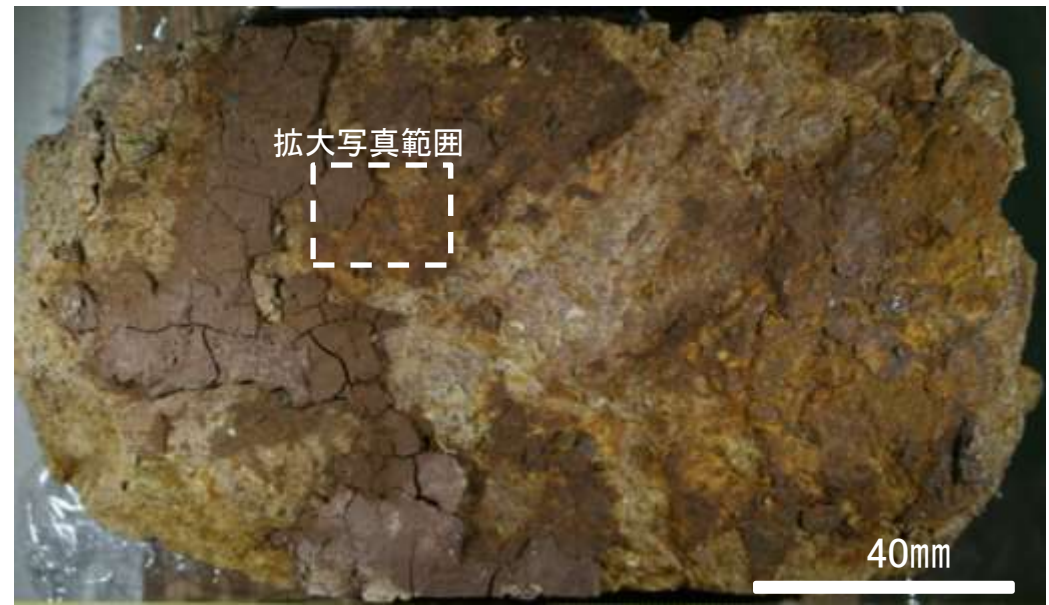
・条線のレイクは65° R, 変位センスは不明

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.18-1孔(上盤側)

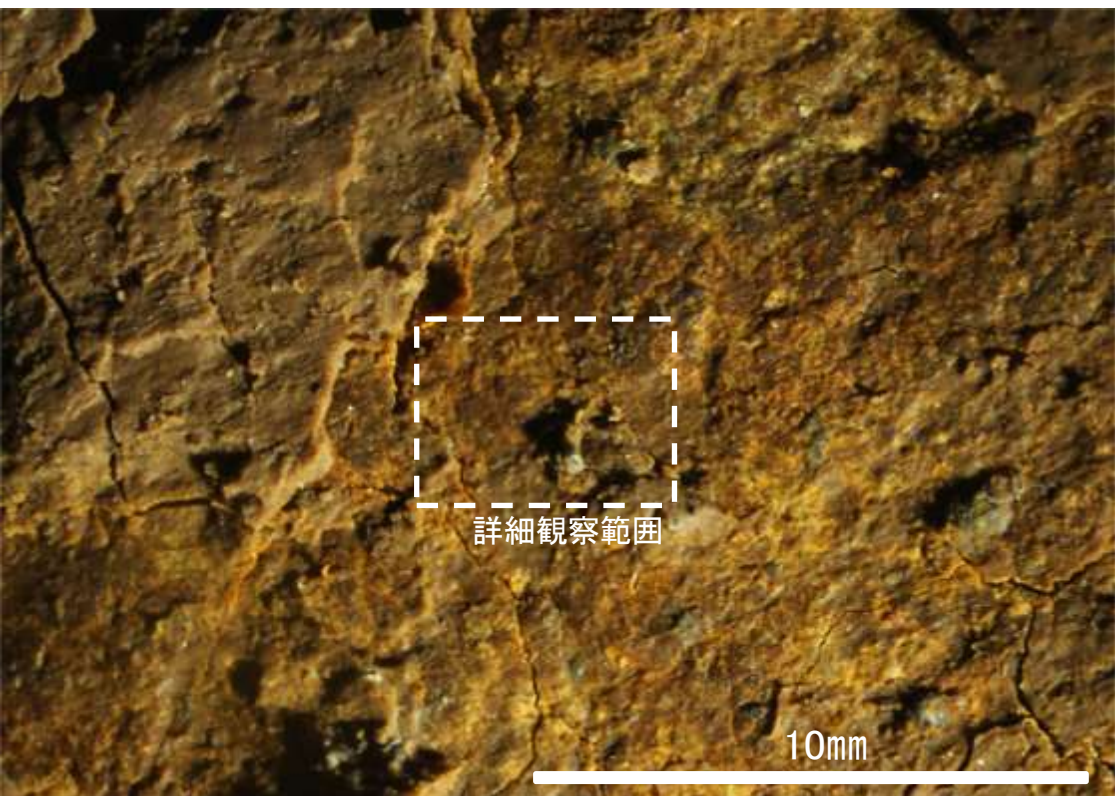


概念図 ※走向は真北で示す。

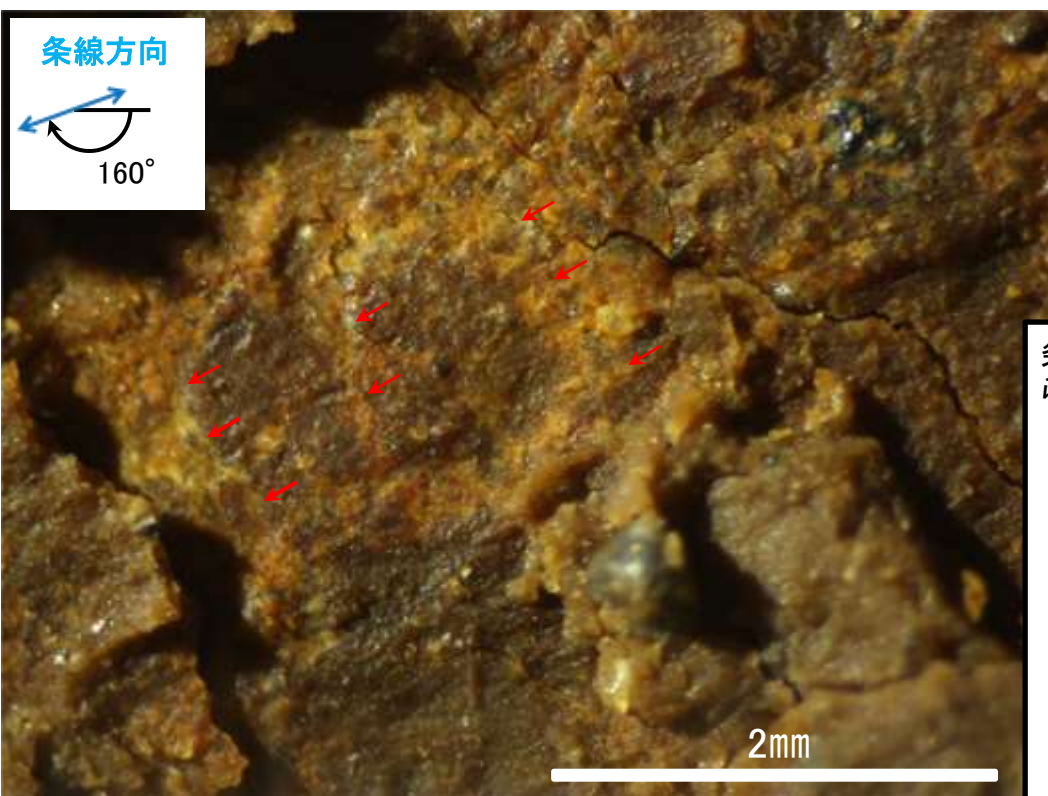
試料採取位置(No.18切羽)
○ ボーリング箇所(No.18-1孔)



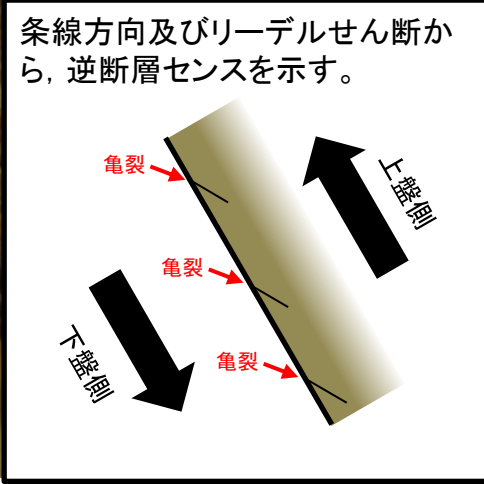
観察面写真



観察面拡大写真



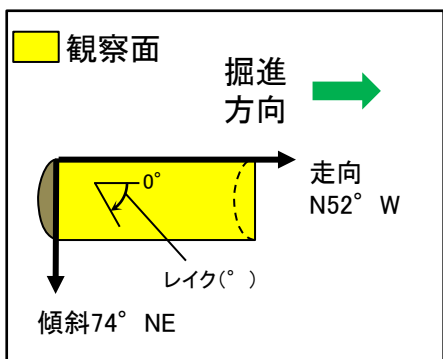
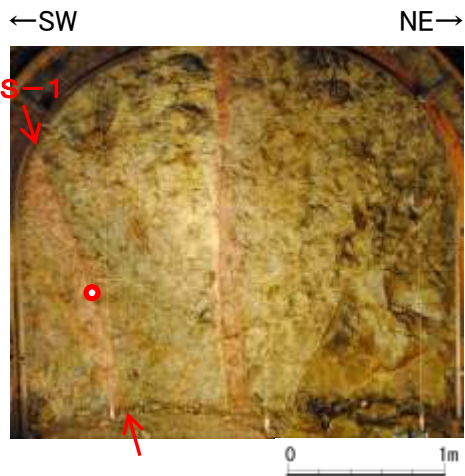
詳細観察写真



条線方向及びリーデルせん断から、逆断層センスを示す。

・条線のレイクは20° R(下盤側換算), 変位センスは右横ずれ逆断層センス

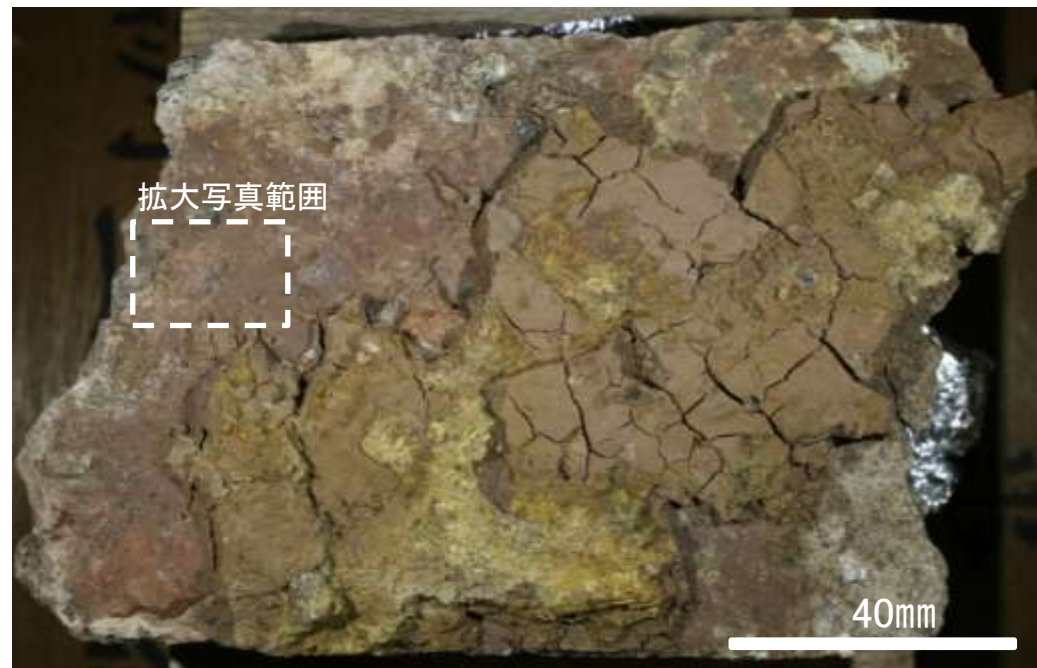
条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.19孔(下盤側)



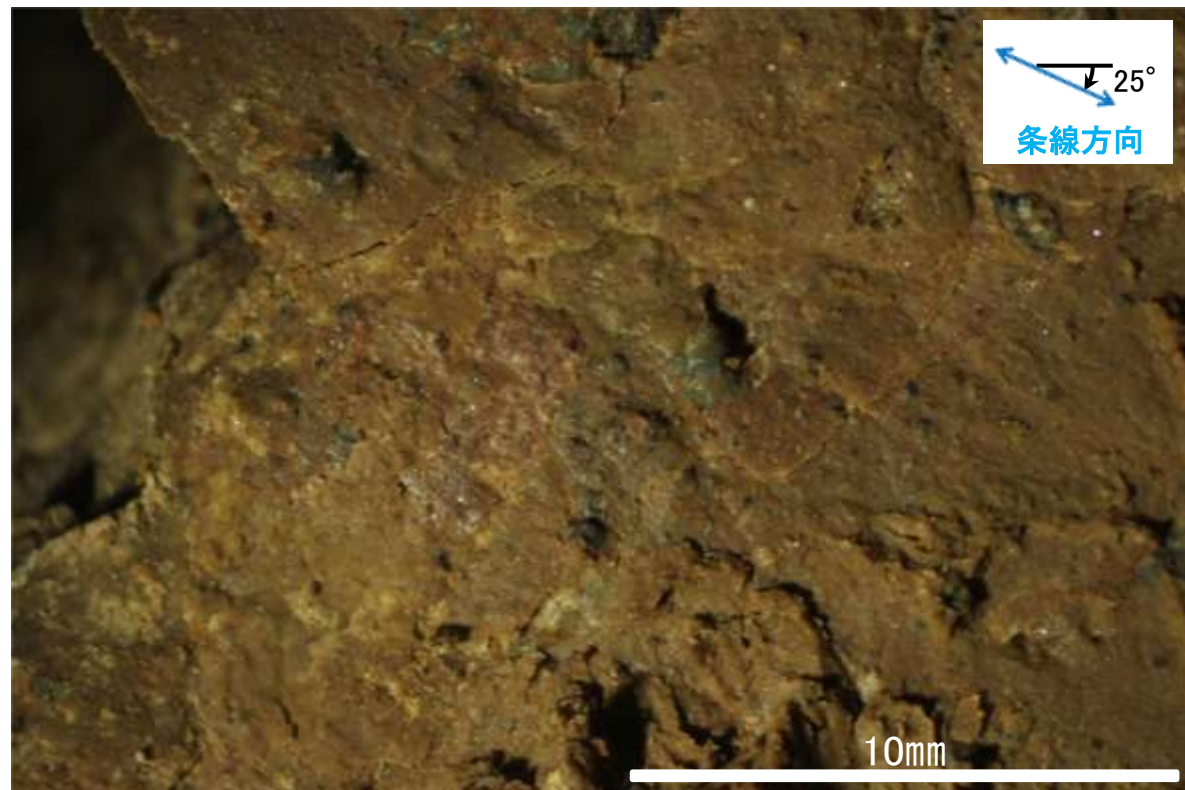
概念図 ※走向は真北で示す。

試料採取位置(No.19切羽)

○ ボーリング箇所(No.19孔)



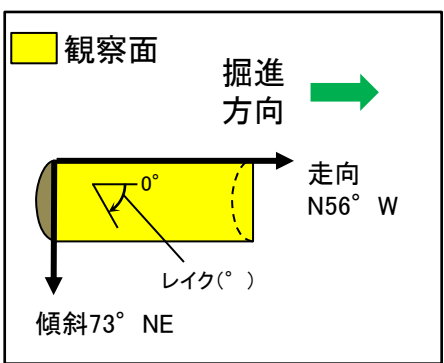
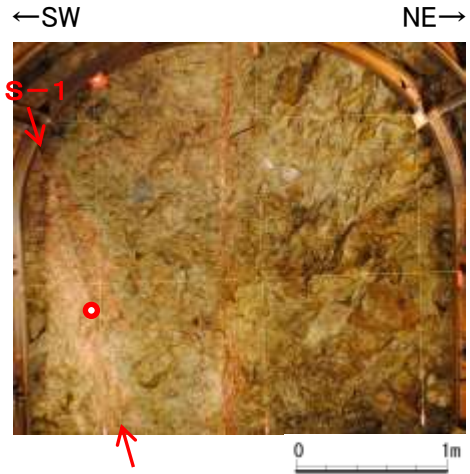
観察面写真



観察面拡大写真

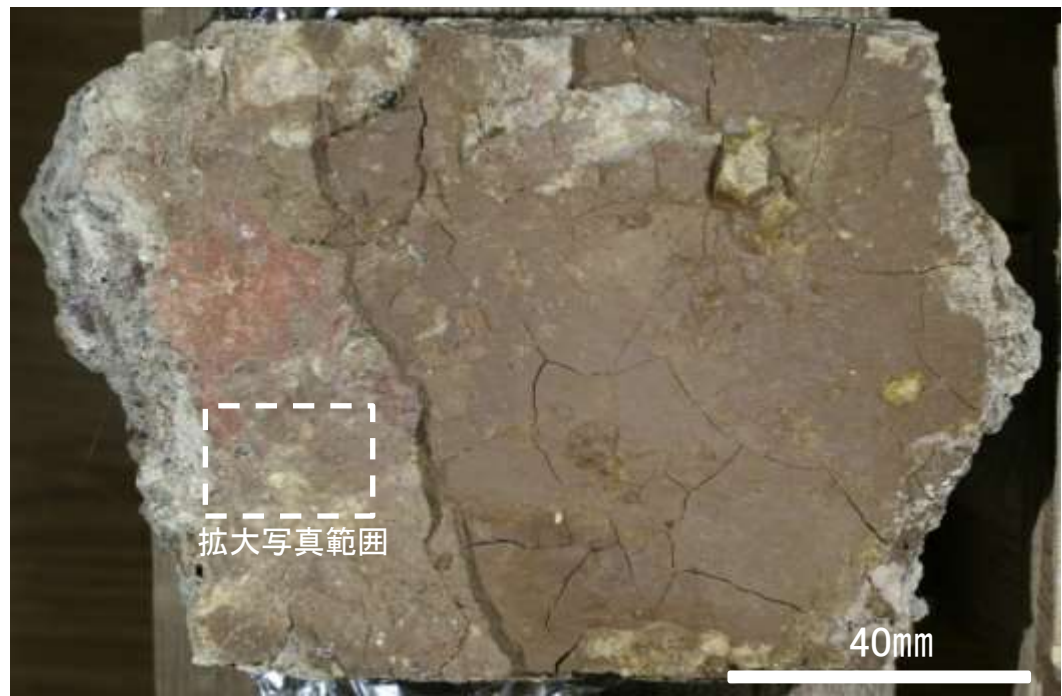
・条線のレイクは25° R, 変位センスは不明

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.20孔(1)(下盤側)

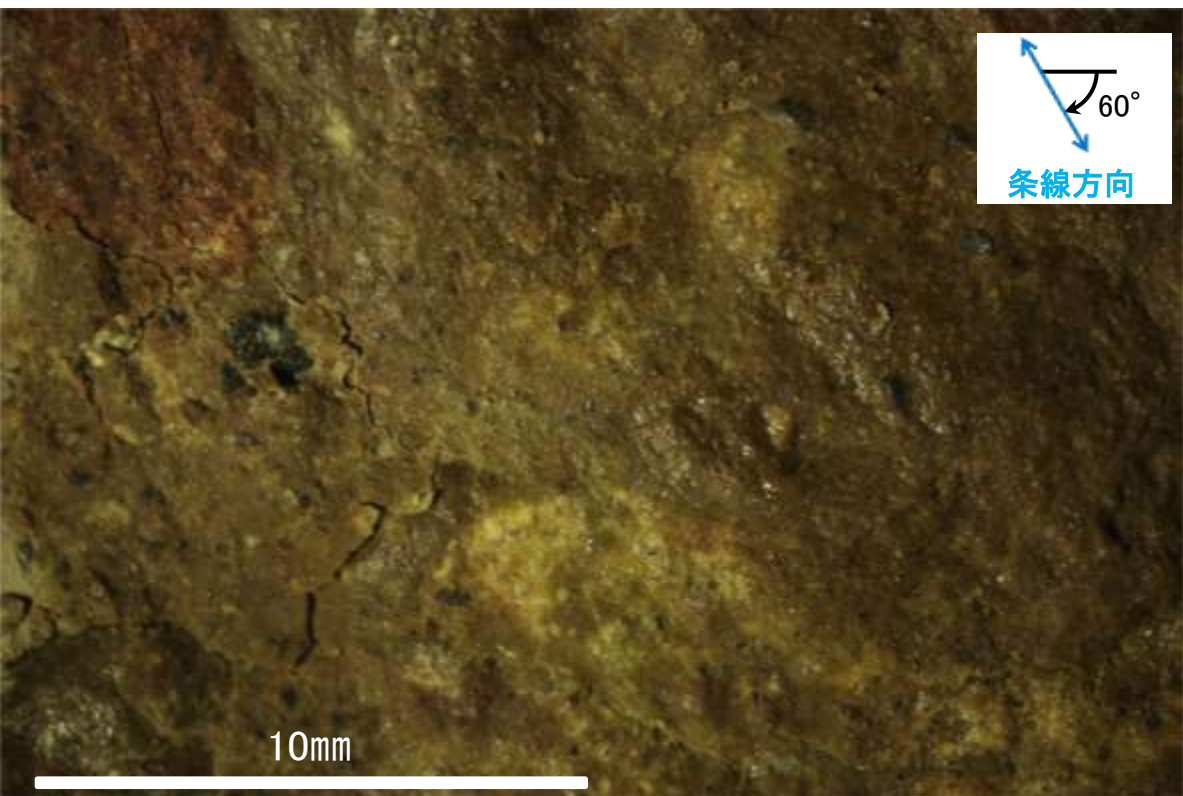


概念図 ※走向は真北で示す。

試料採取位置(No.20切羽)
○ ボーリング箇所(No.20孔)



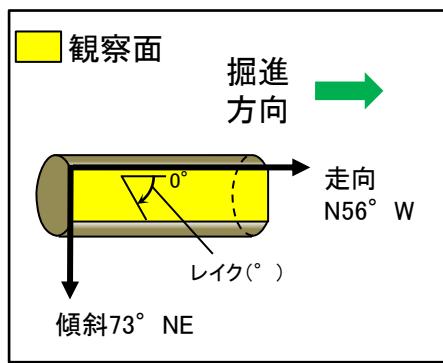
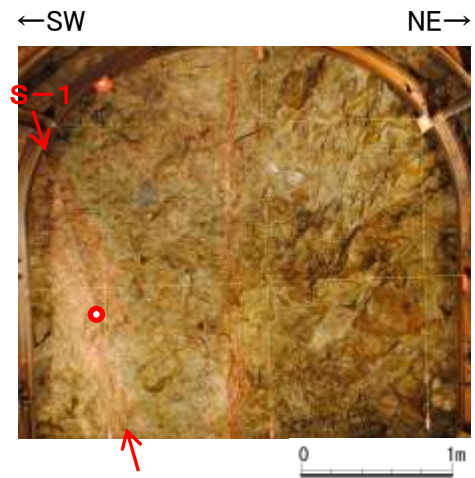
観察面写真



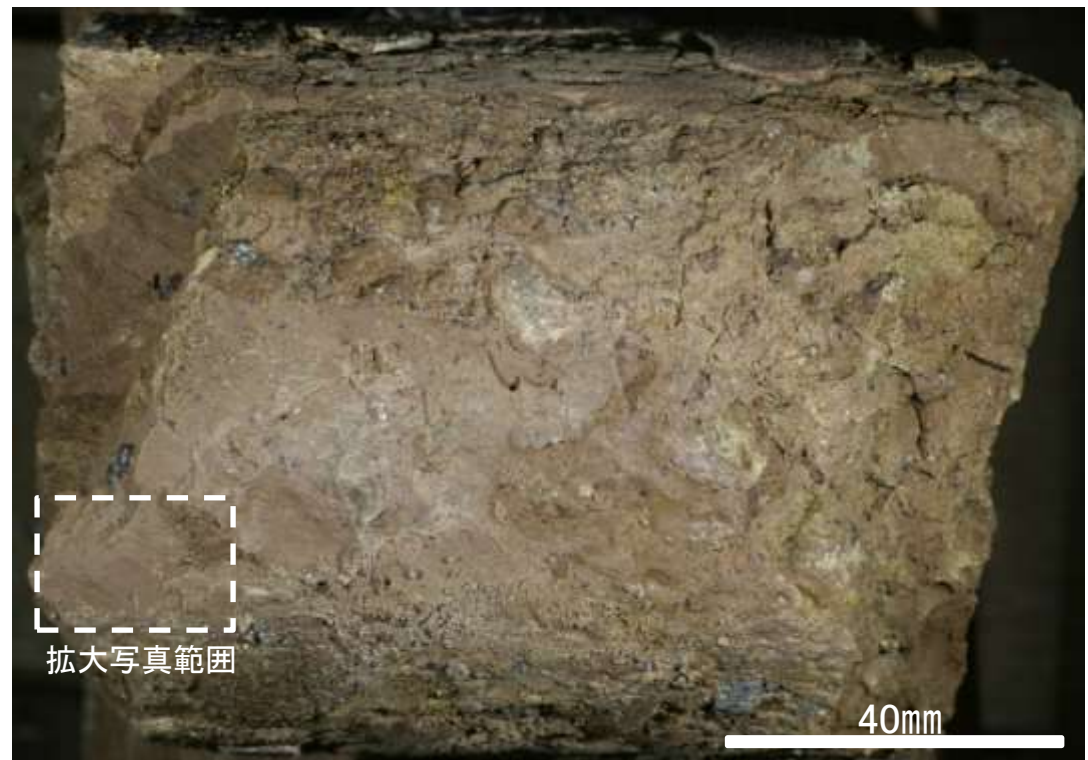
観察面拡大写真

・条線のレイクは60° R, 変位センスは不明

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.20孔(2)(下盤側)①



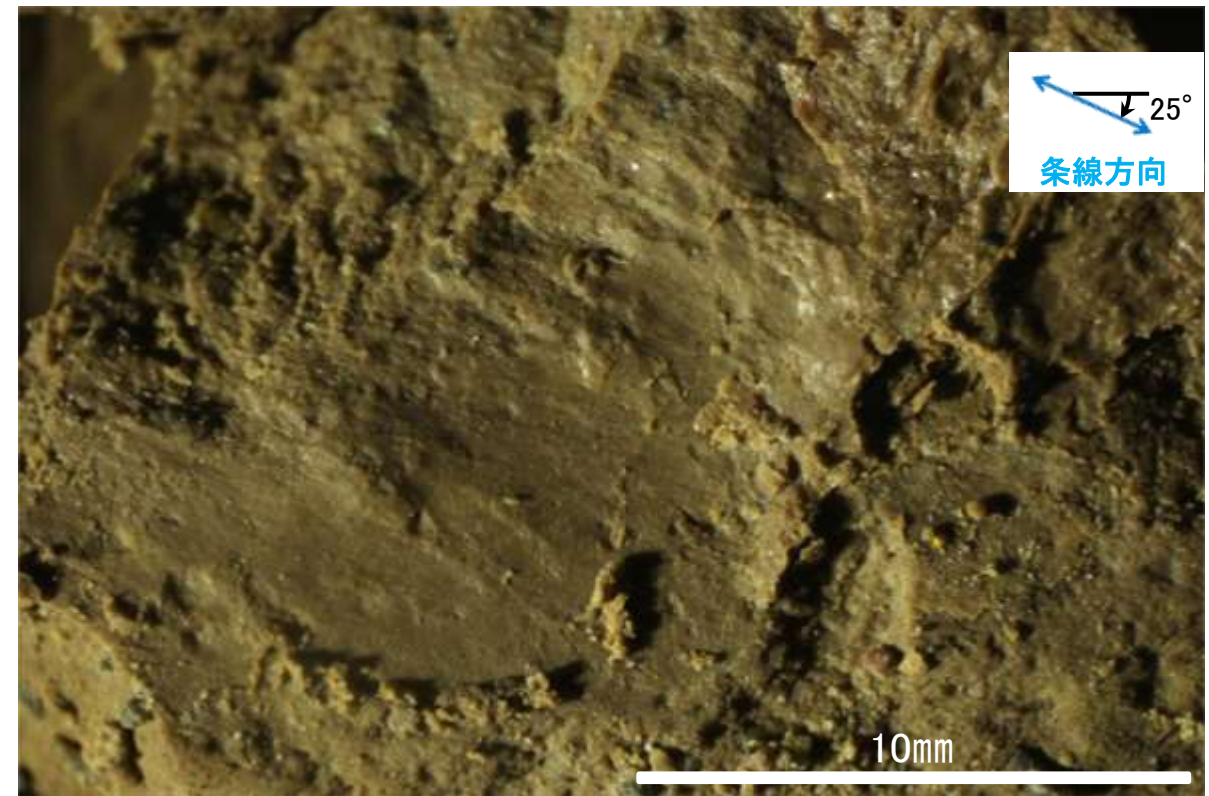
概念図 ※走向は真北で示す。



観察面写真

試料採取位置(No.20切羽)

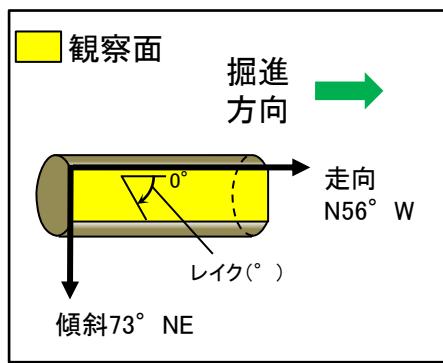
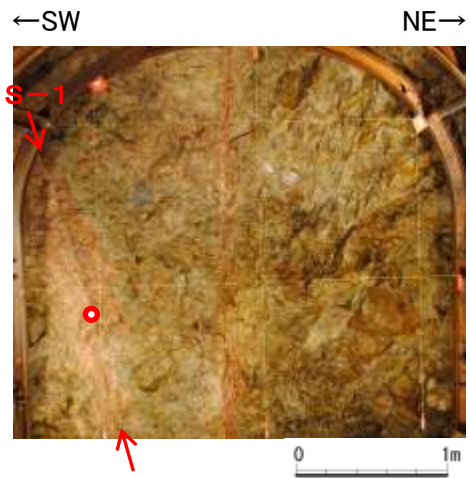
○ ボーリング箇所(No.20孔)



観察面拡大写真

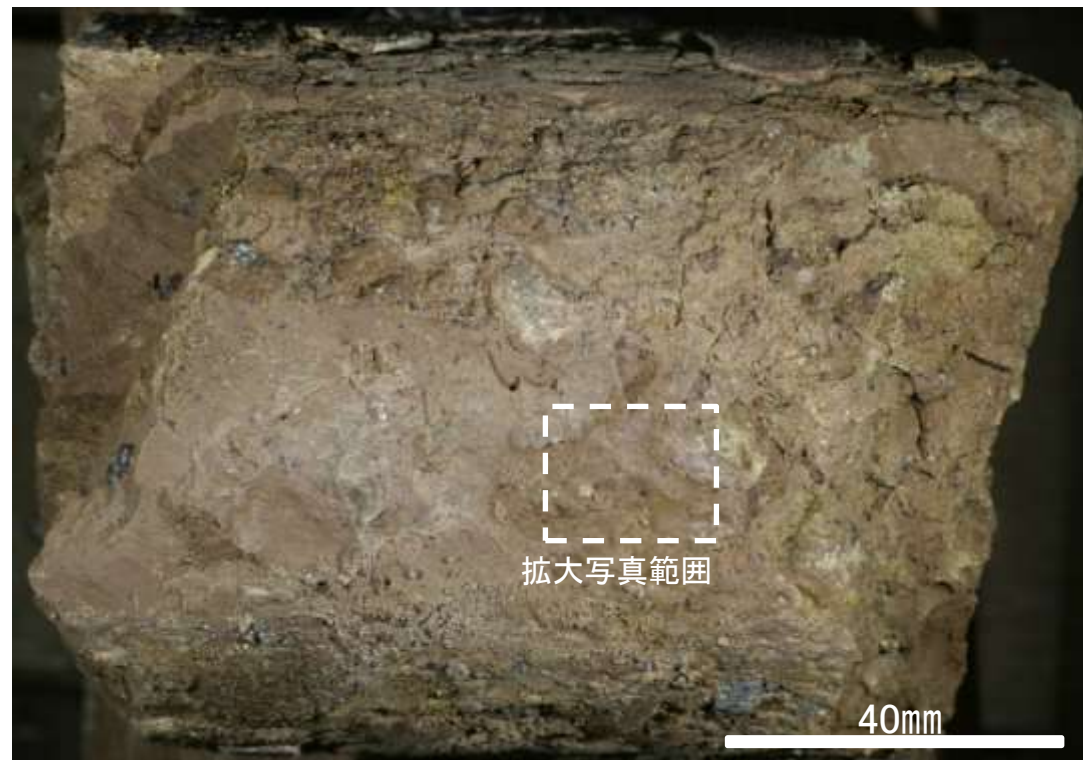
・条線のレイクは25° R, 変位センスは不明

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.20孔(2)(下盤側)②

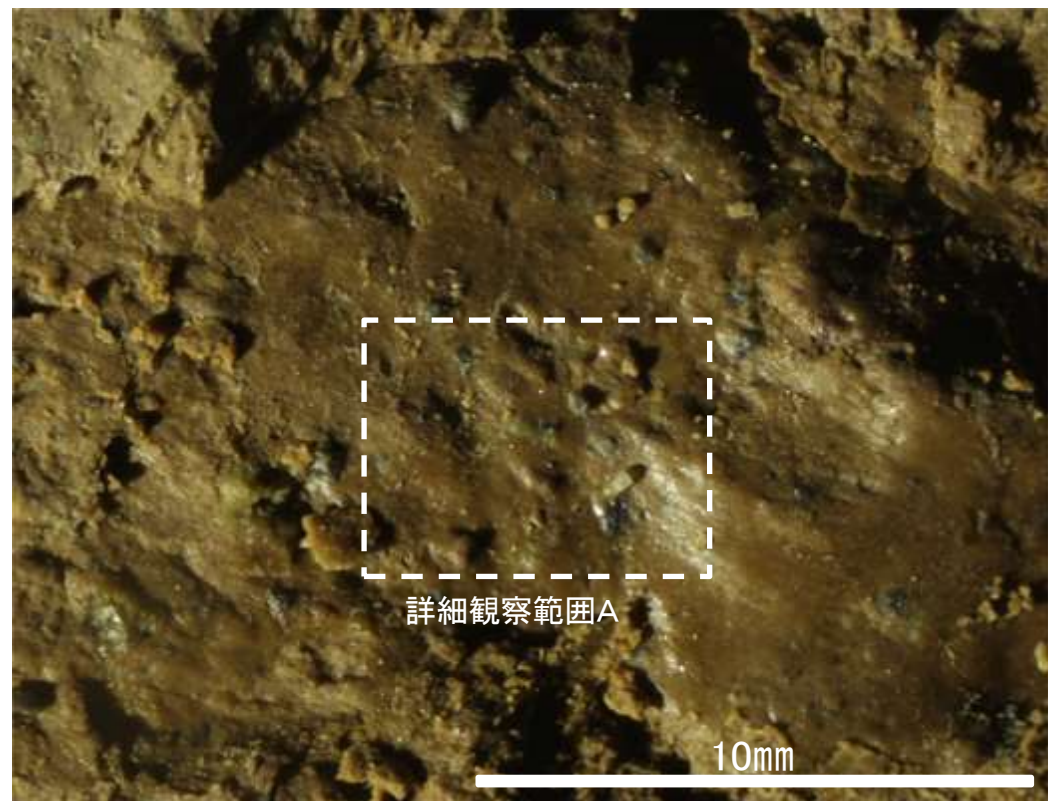


概念図 ※走向は真北で示す。

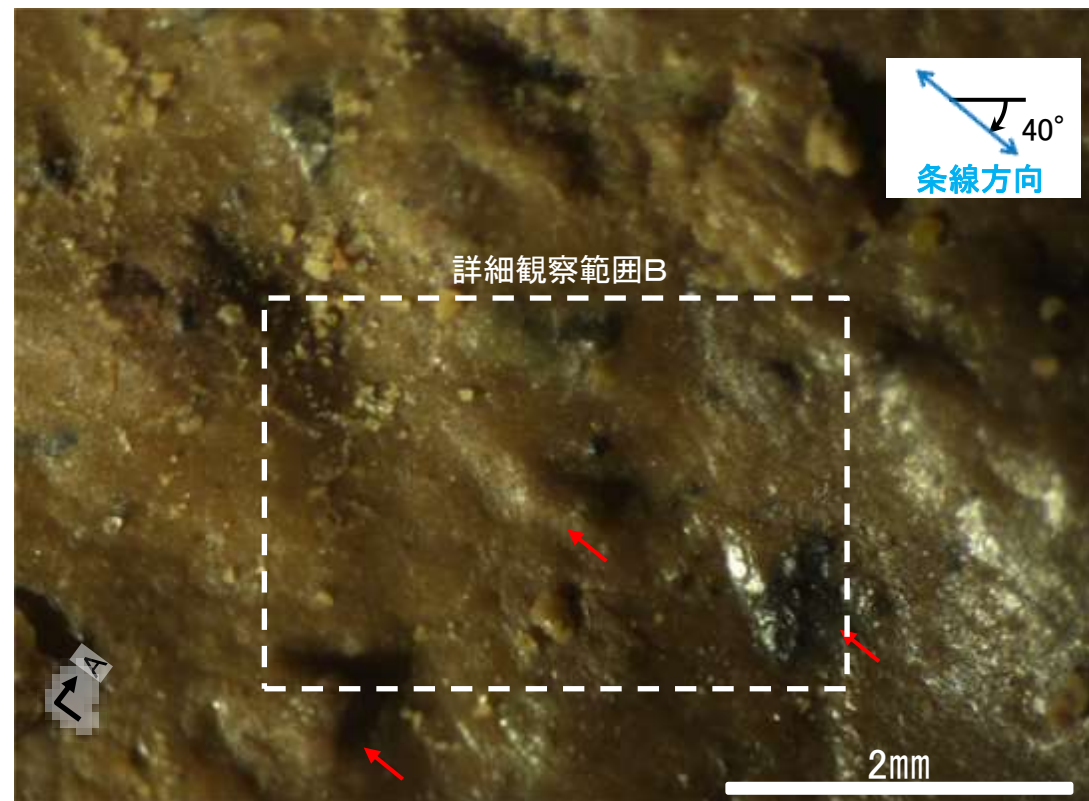
試料採取位置(No.20切羽)
○ ボーリング箇所(No.20孔)



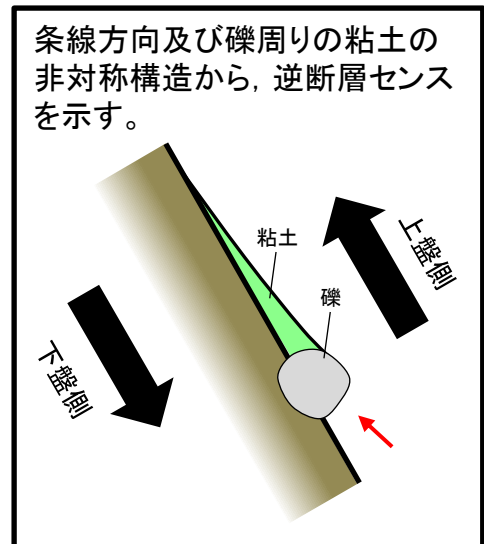
観察面写真



観察面拡大写真

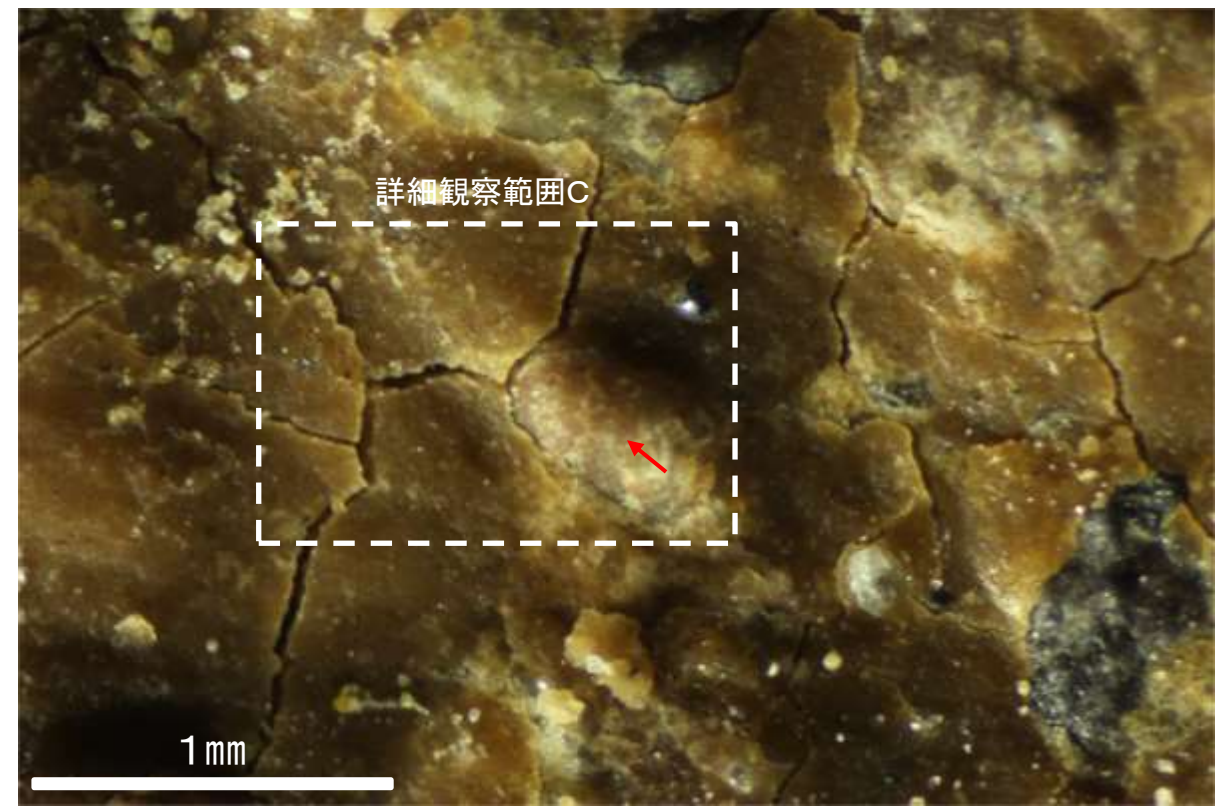
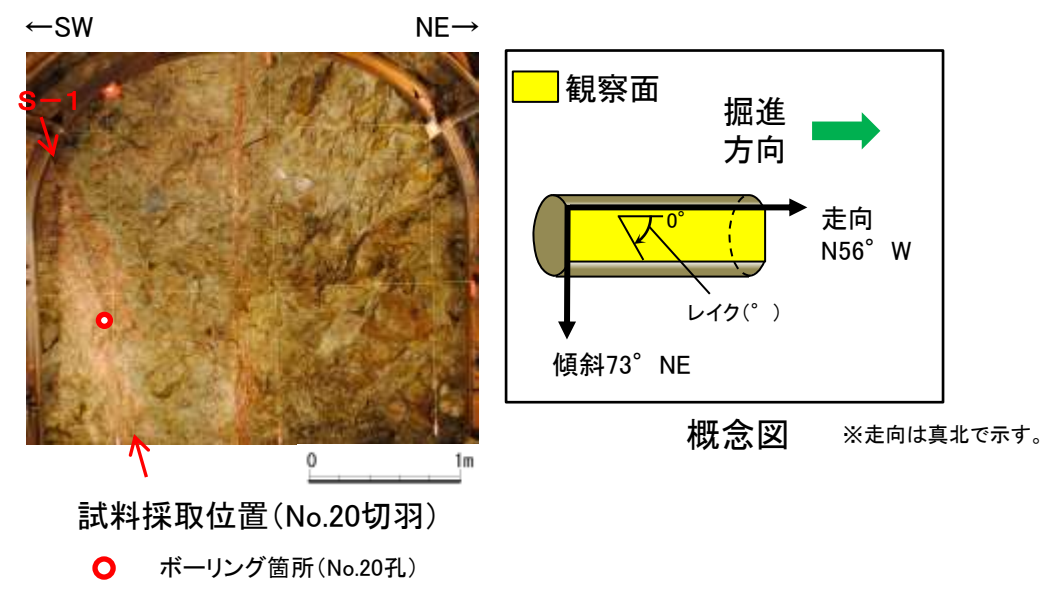


詳細観察写真A

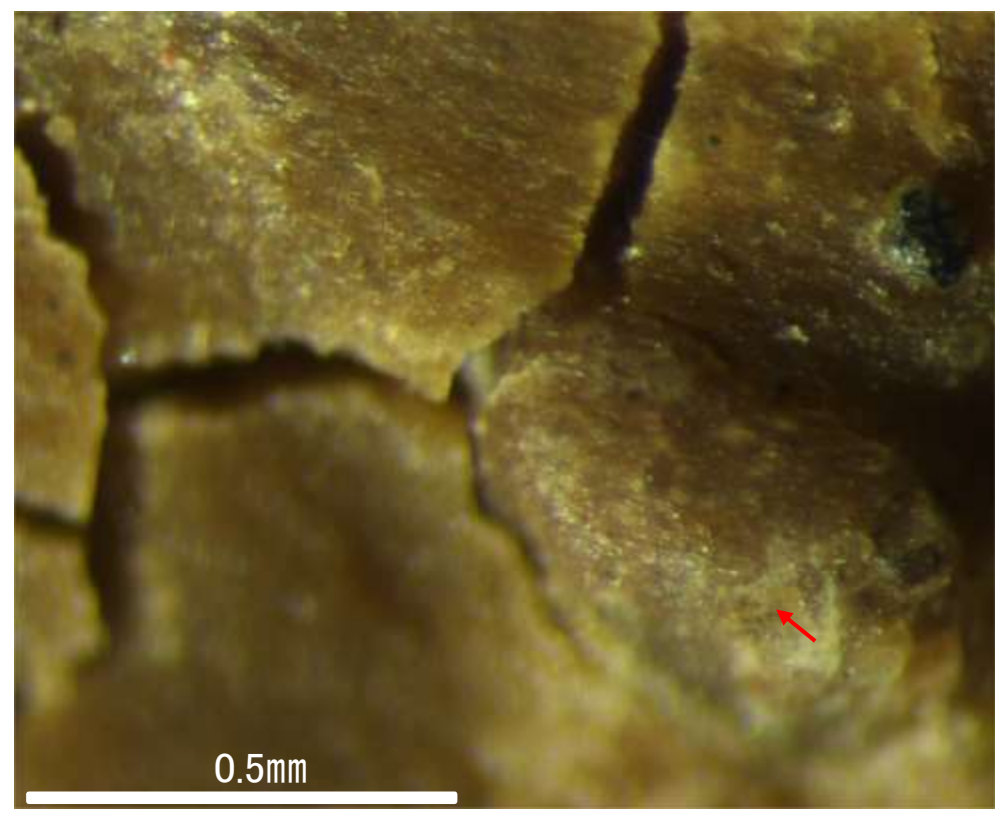


条線方向及び礫周りの粘土の非対称構造から、逆断層センスを示す。

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.20孔(2)(下盤側)③



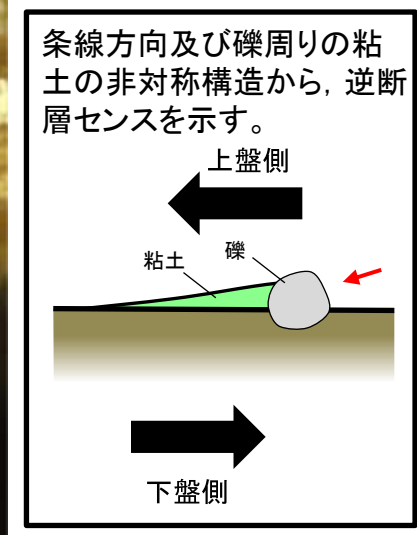
観察面写真B



詳細観察写真C

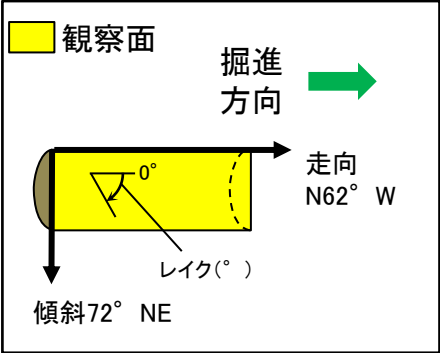
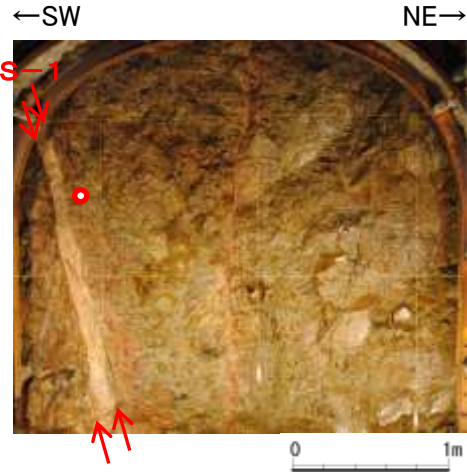


詳細観察写真(A-A'断面)



・条線のレイクは40° R, 変位センスは右横ずれ逆断層センス

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.22-1孔(下盤側)

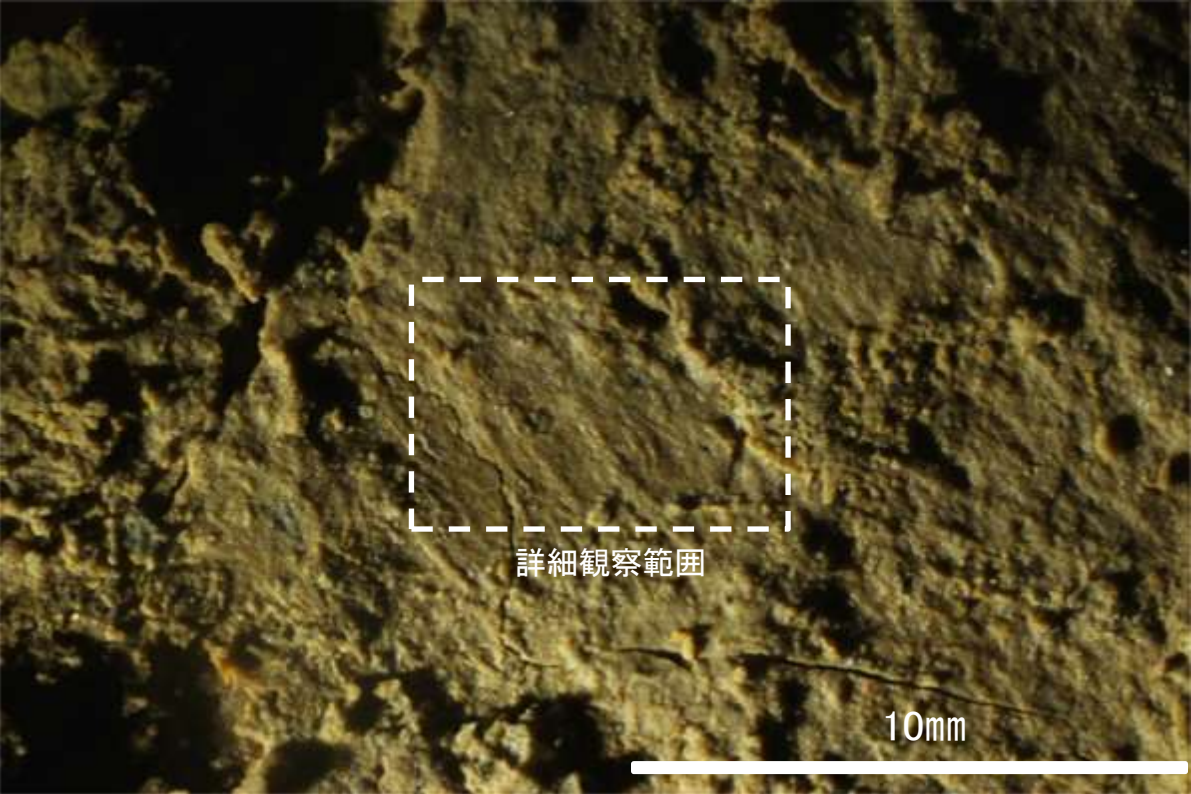


概念図 ※走向は真北で示す。

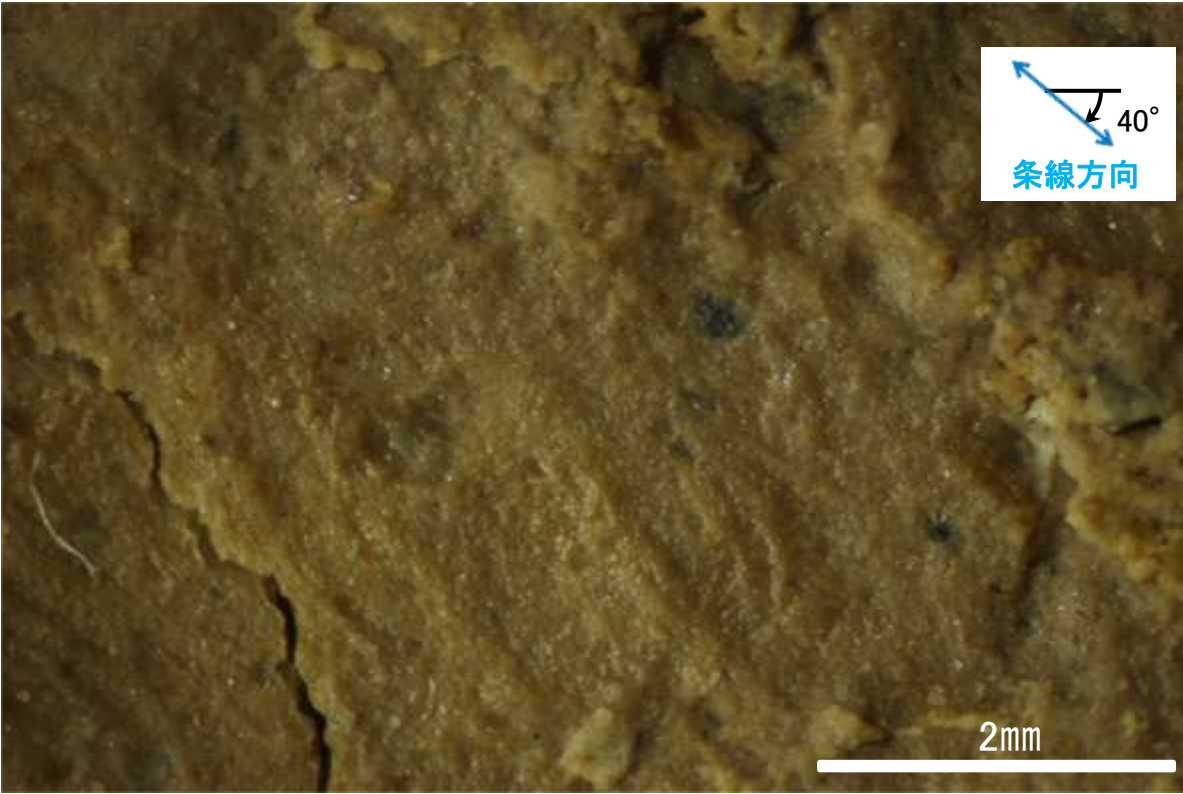
試料採取位置(No.22切羽)
● ボーリング箇所(No.22-1孔)



観察面写真



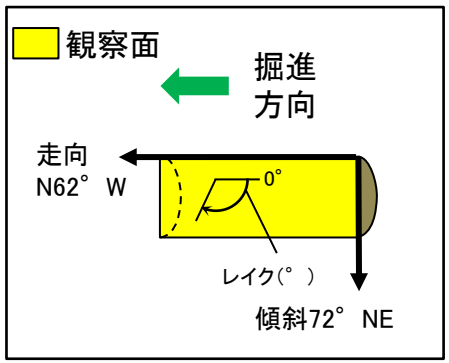
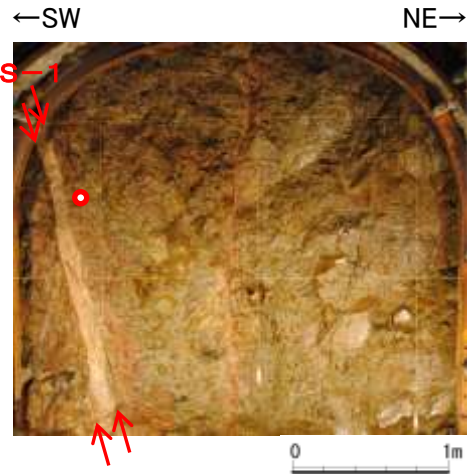
観察面拡大写真



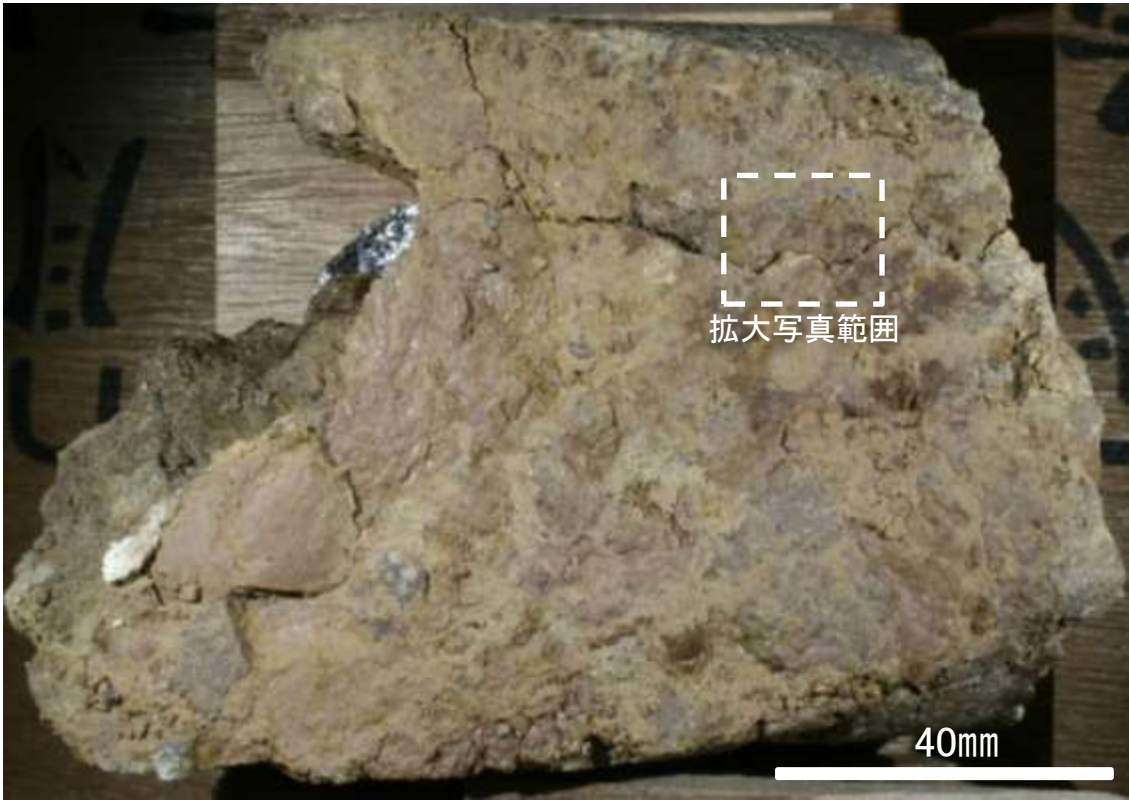
詳細観察写真

・条線のレイクは40° R, 変位センスは不明

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.22-1孔(上盤側)

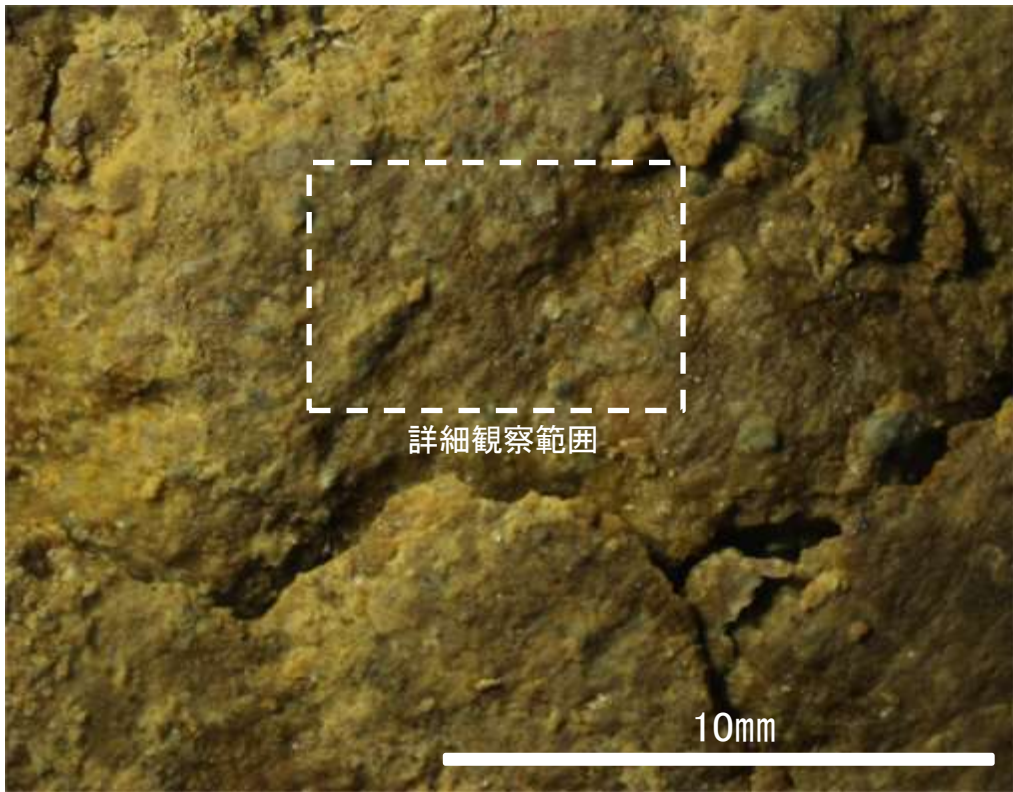


概念図 ※走向は真北で示す。



観察面写真

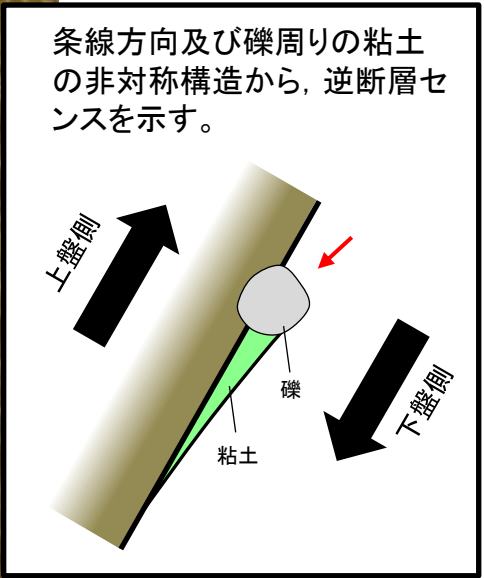
試料採取位置(No.22切羽)
● ボーリング箇所(No.22-1孔)



観察面拡大写真



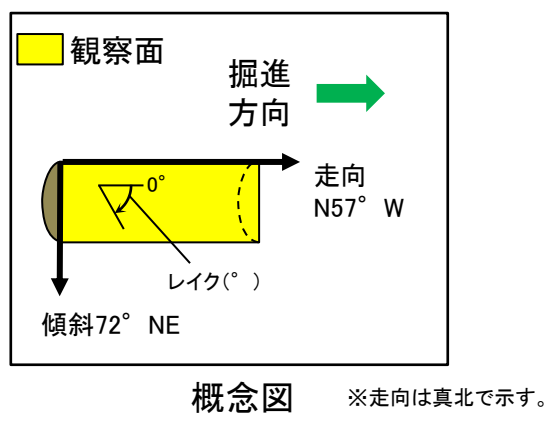
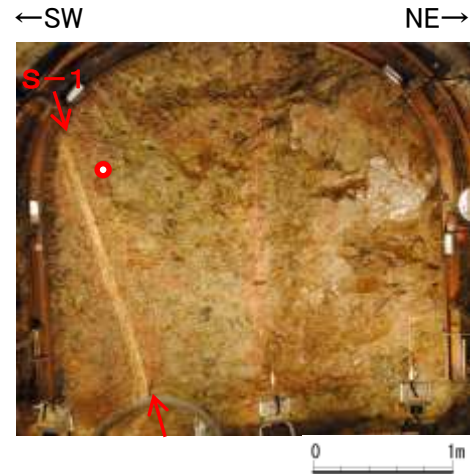
詳細観察写真



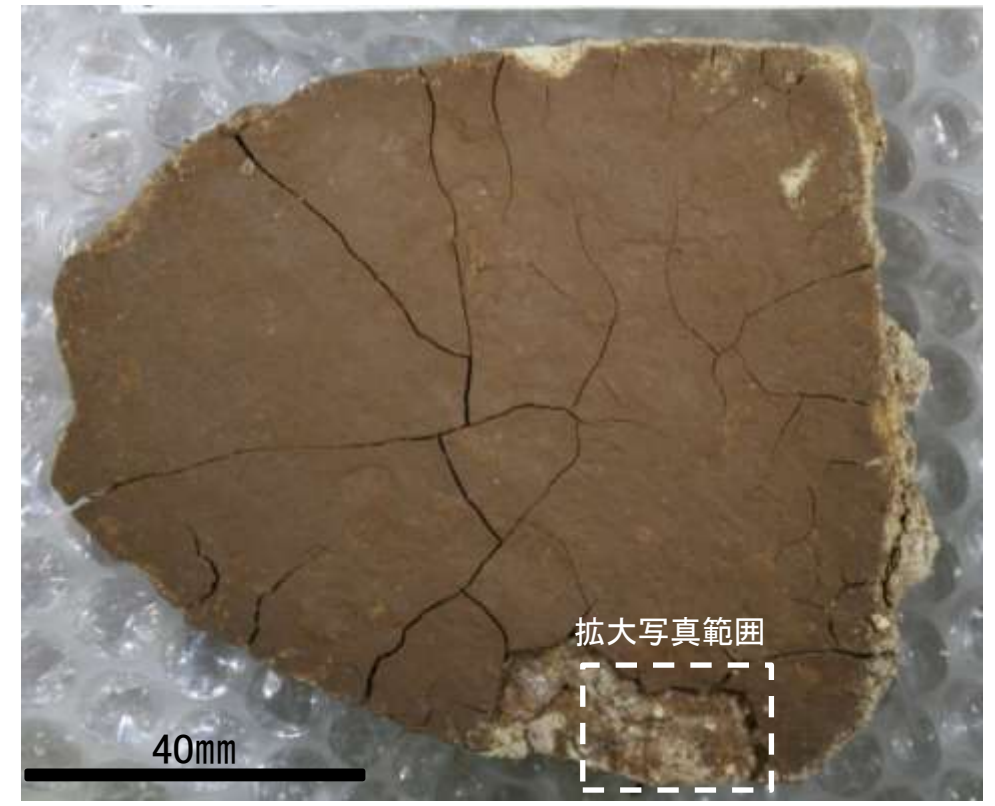
条線方向及び礫周りの粘土の非対称構造から、逆断層センスを示す。

・条線のレイクは50° R(下盤側換算), 変位センスは右横ずれ逆断層センス

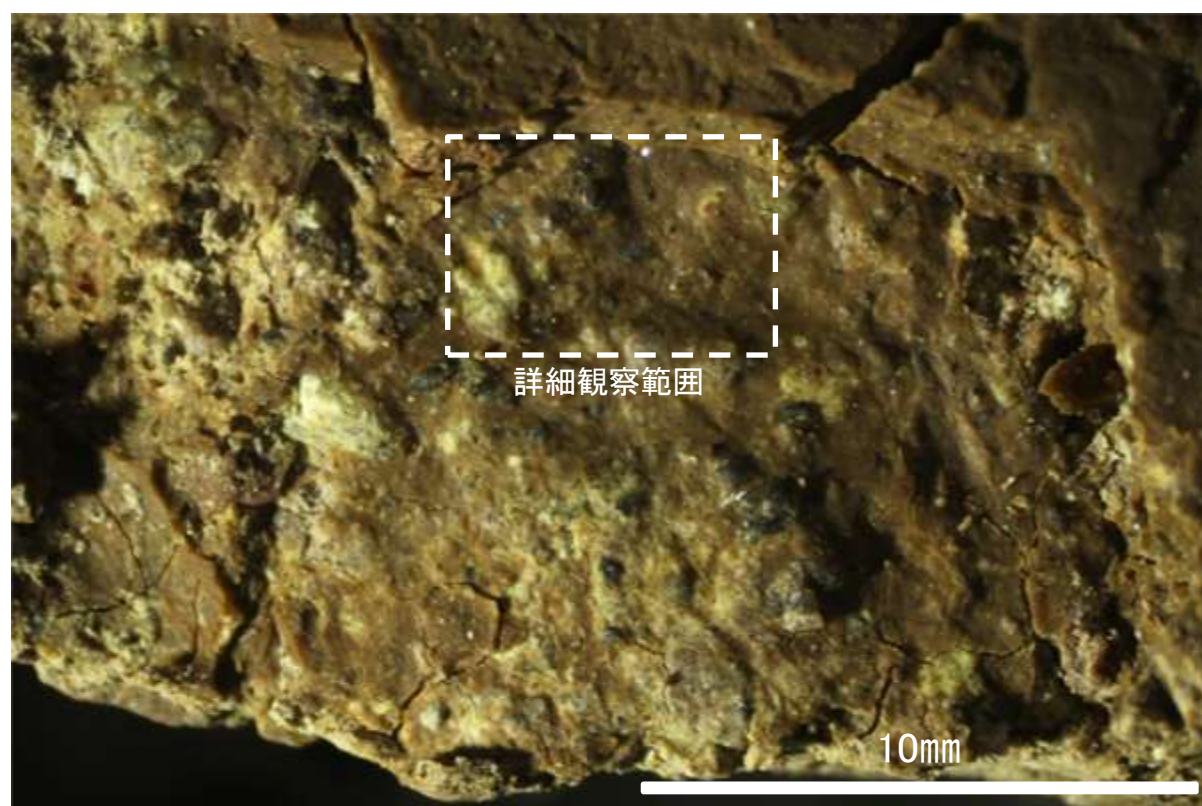
条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.23-1孔(下盤側)



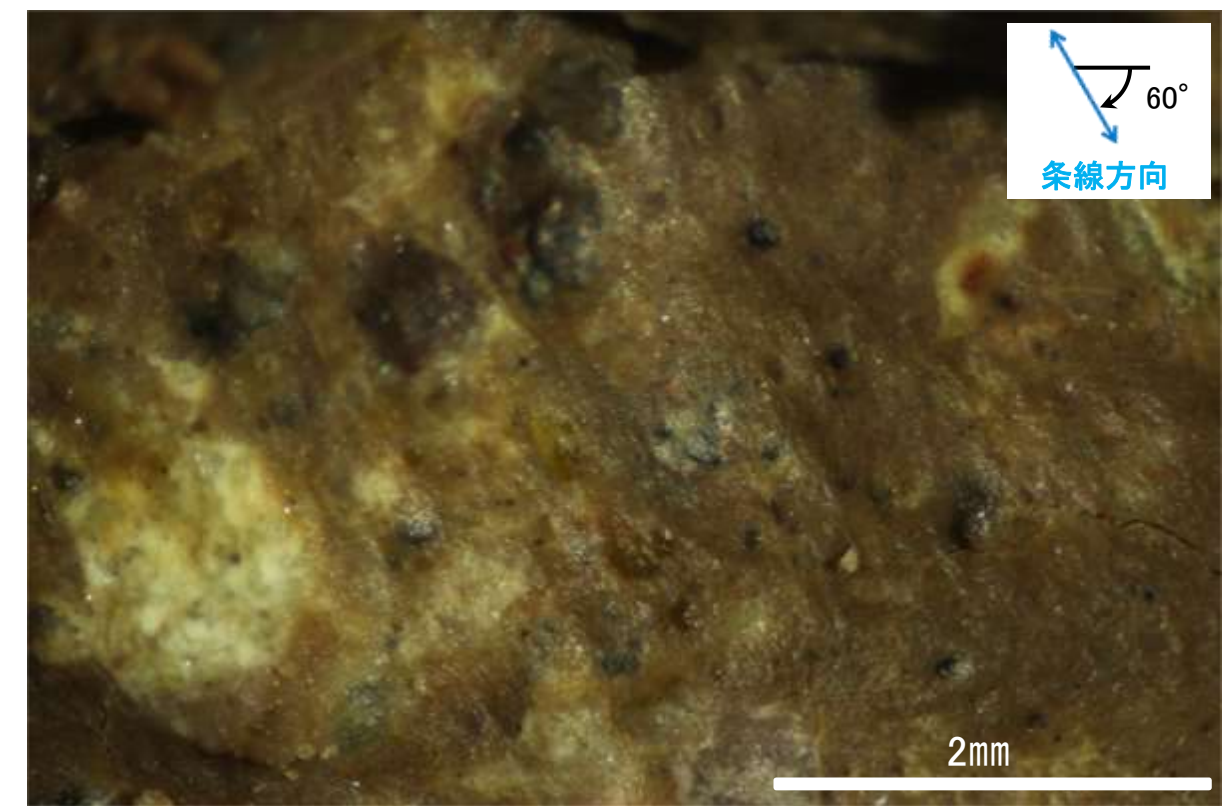
試料採取位置(No.23切羽)
● ボーリング箇所(No.23-1孔)



観察面写真



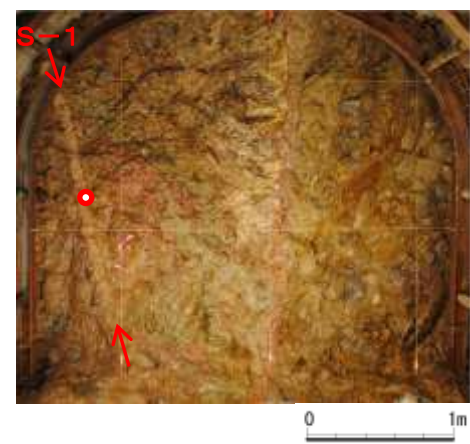
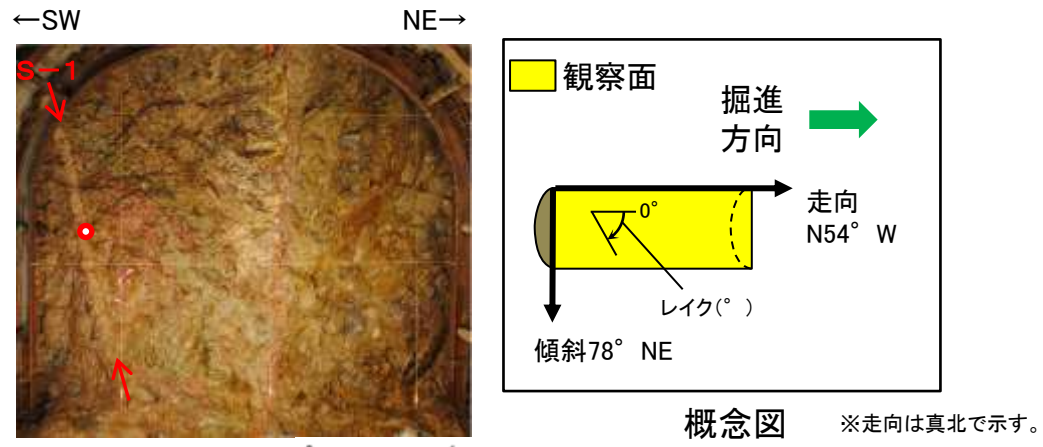
観察面拡大写真



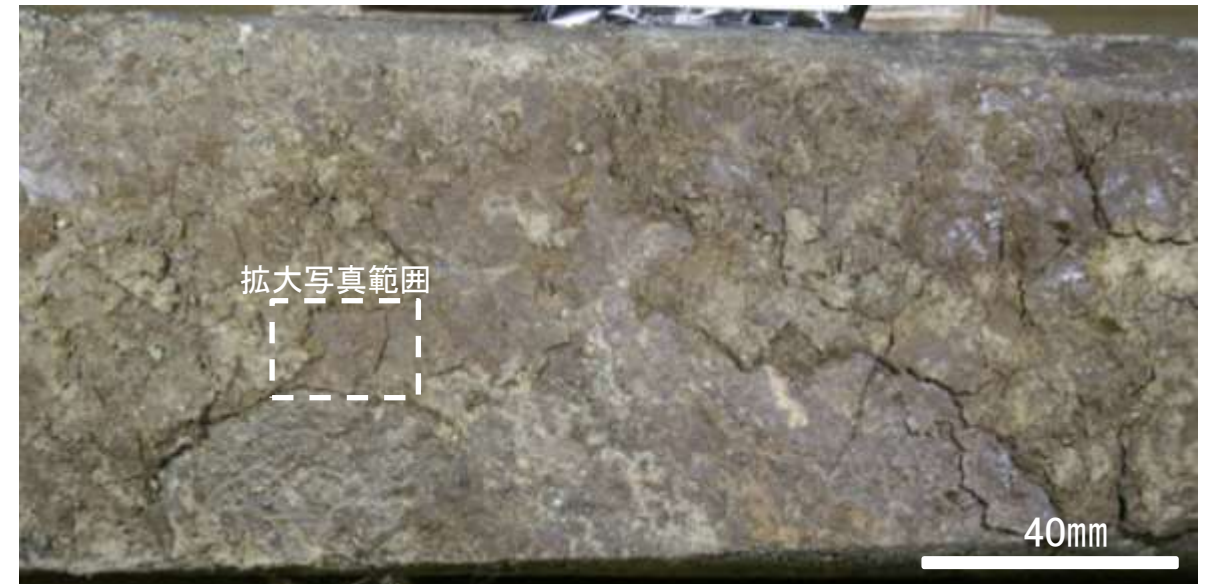
詳細観察写真

・条線のレイクは60° R, 変位センスは不明

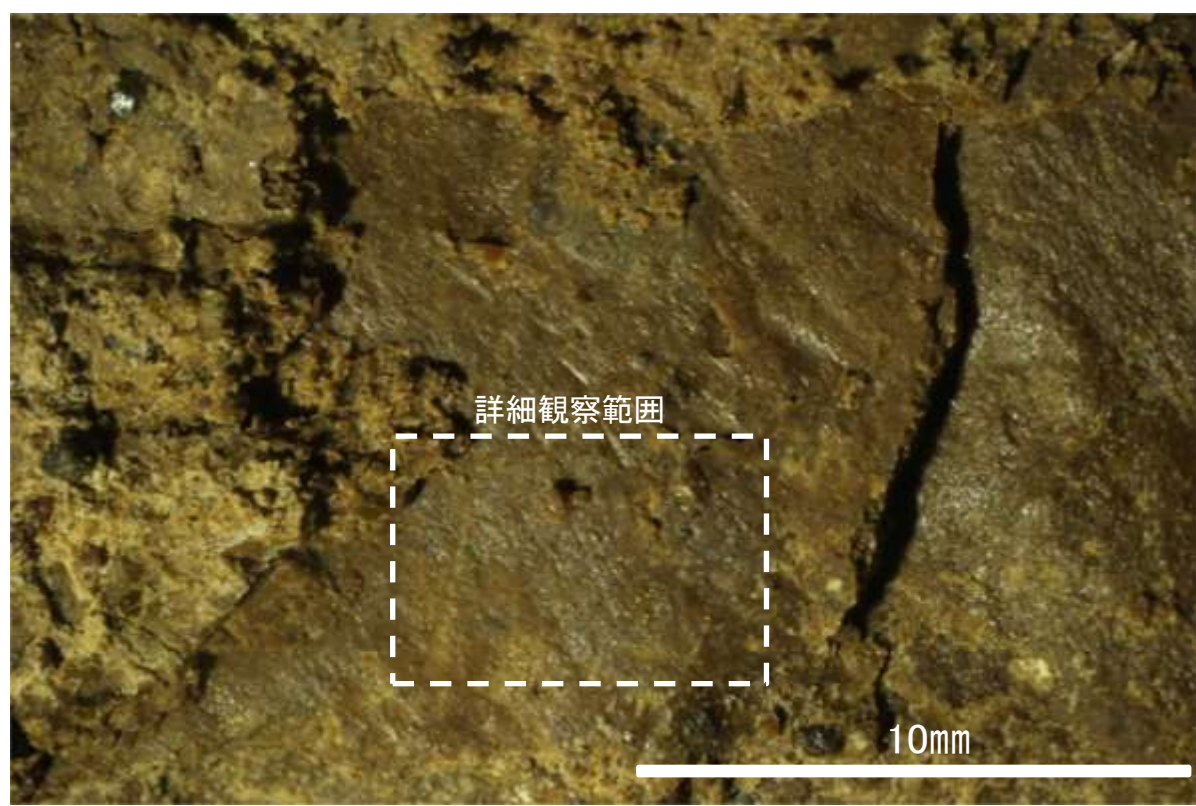
条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.25-1孔(下盤側)①



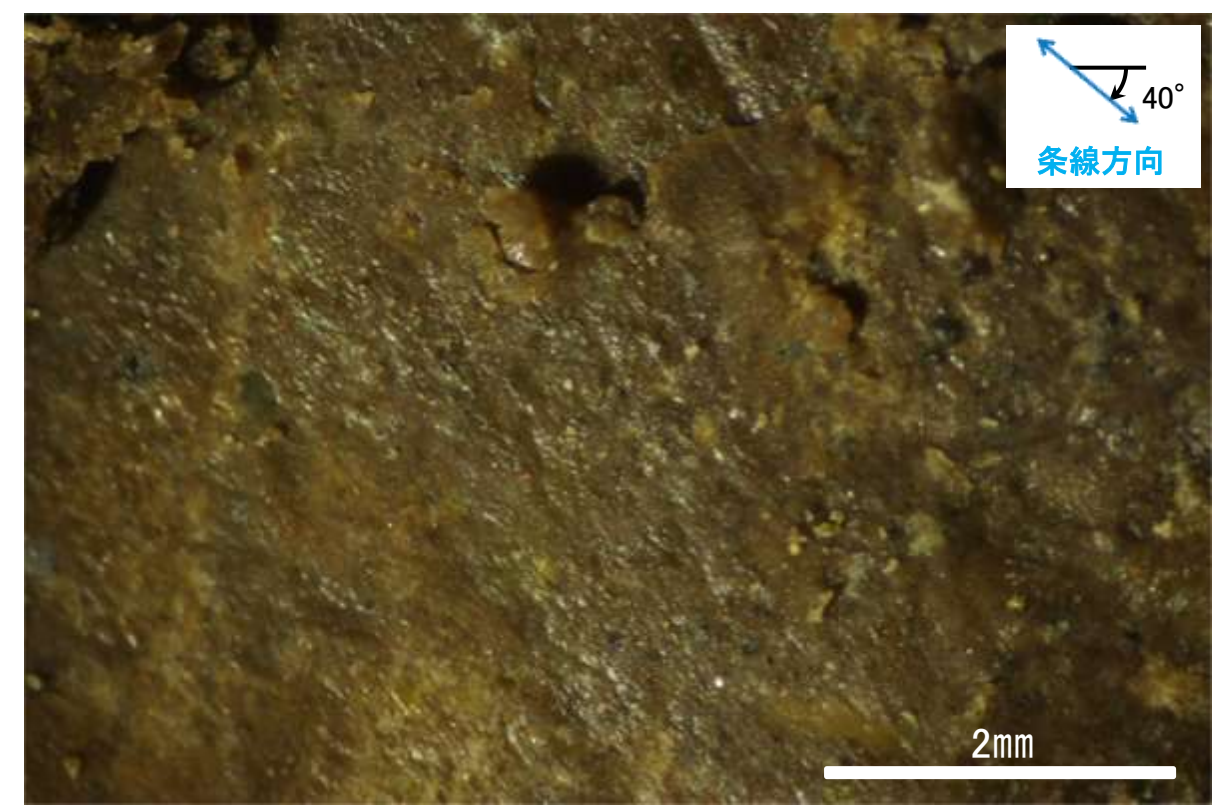
試料採取位置 (No.25切羽)
● ボーリング箇所 (No.25-1孔)



観察面写真



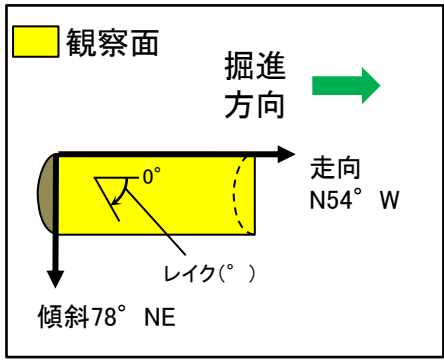
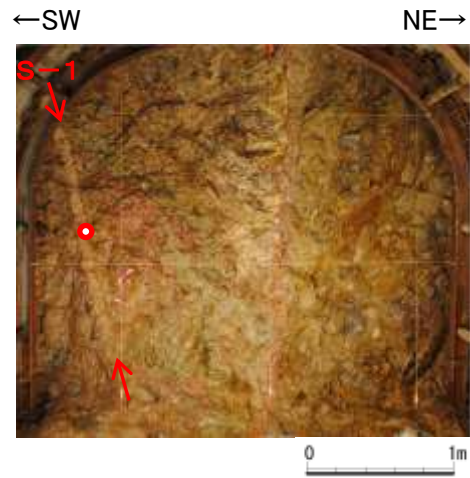
観察面拡大写真



詳細観察写真

・条線のレイクは40° R, 変位センスは不明

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.25-1孔(下盤側)②



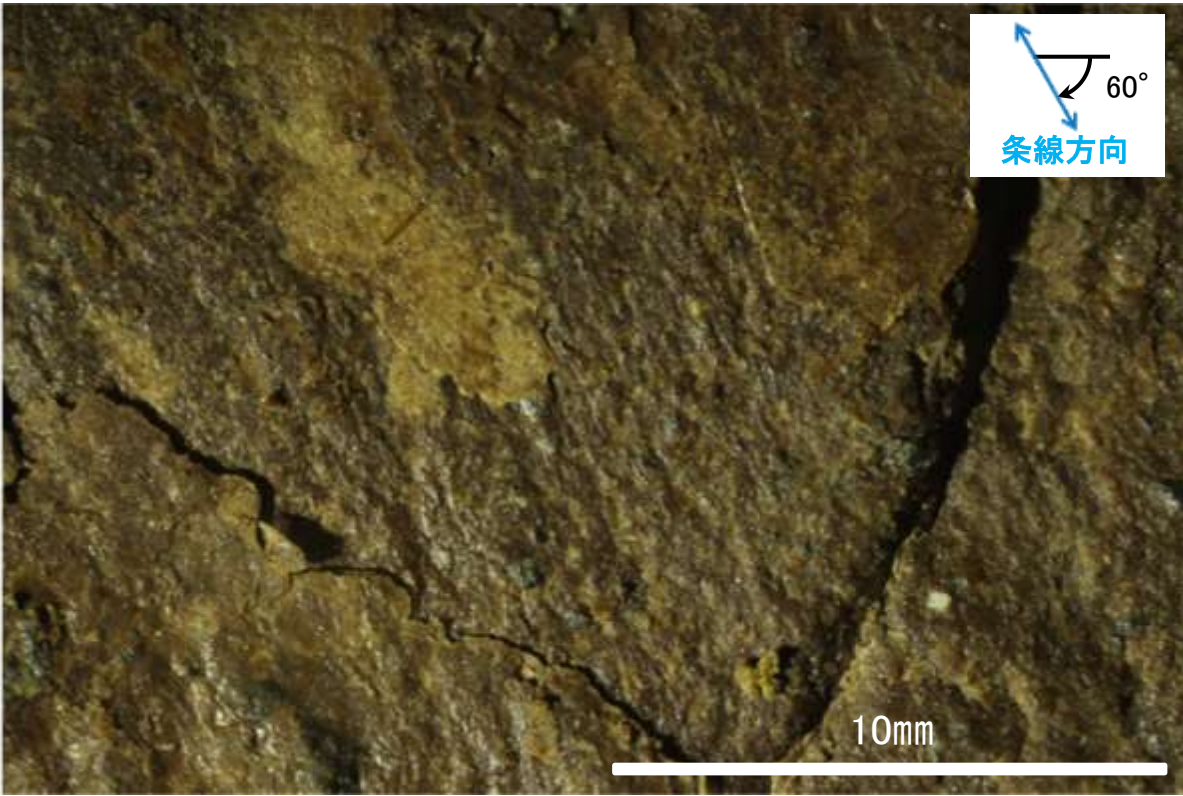
概念図 ※走向は真北で示す。

試料採取位置(No.25切羽)

● ボーリング箇所(No.25-1孔)



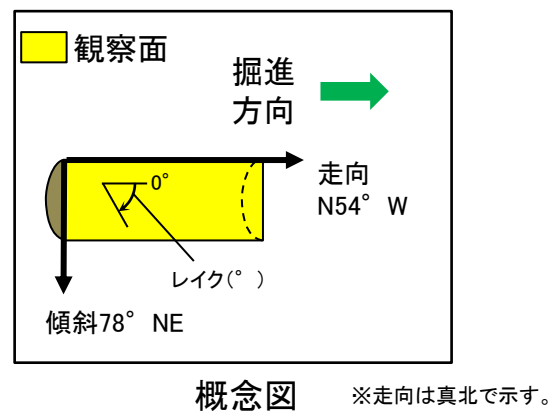
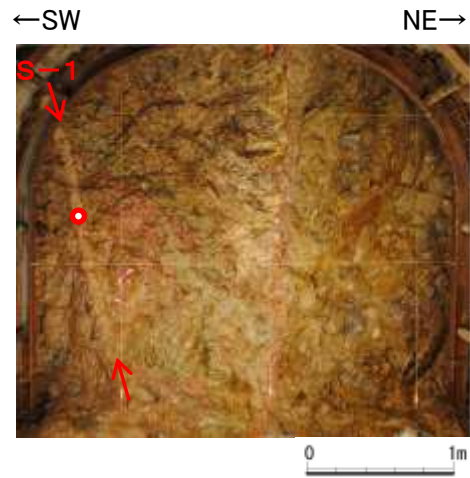
観察面写真



観察面拡大写真

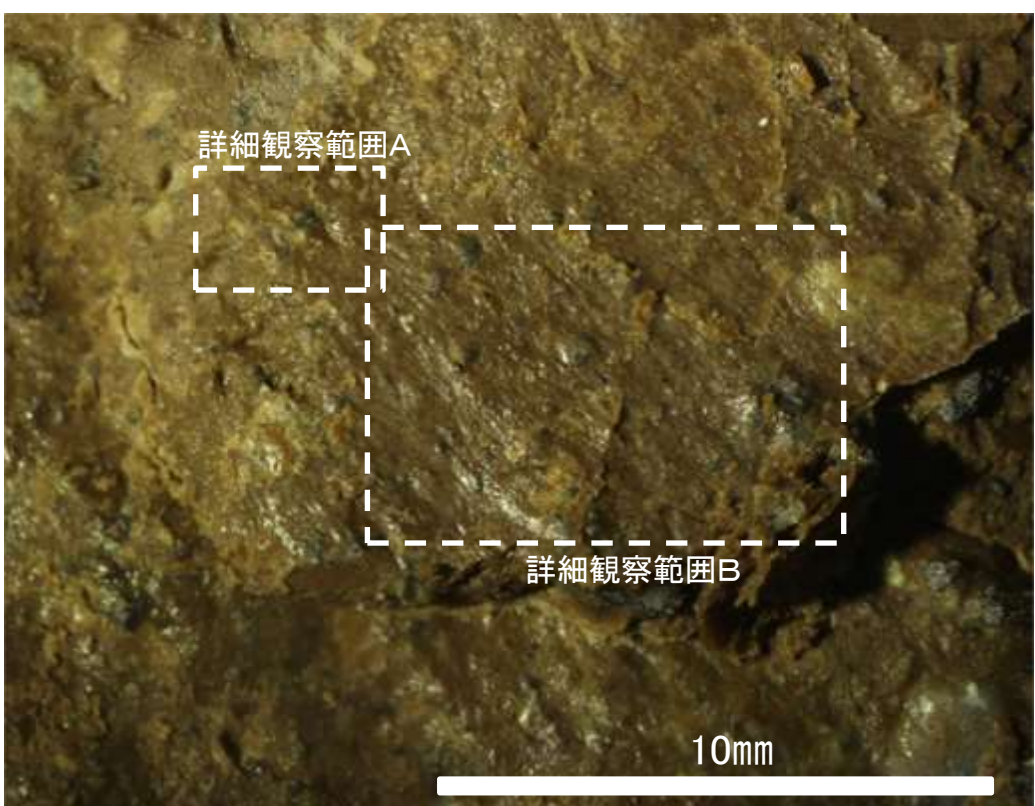
・条線のレイクは60° R, 変位センスは不明

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.25-2孔(下盤側)①



観察面写真

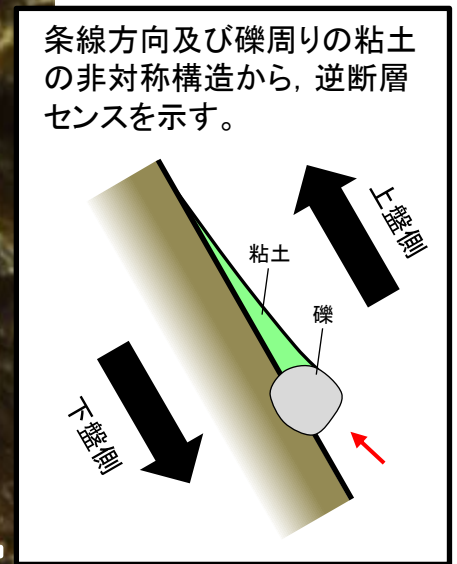
試料採取位置(No.25切羽)
● ボーリング箇所(No.25-2孔)



観察面拡大写真

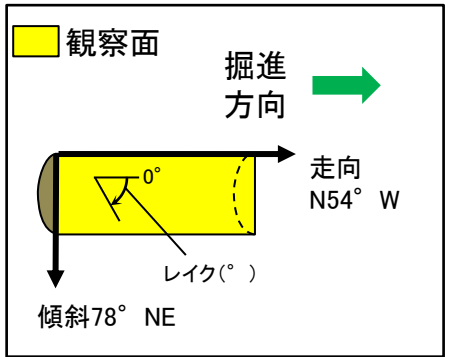
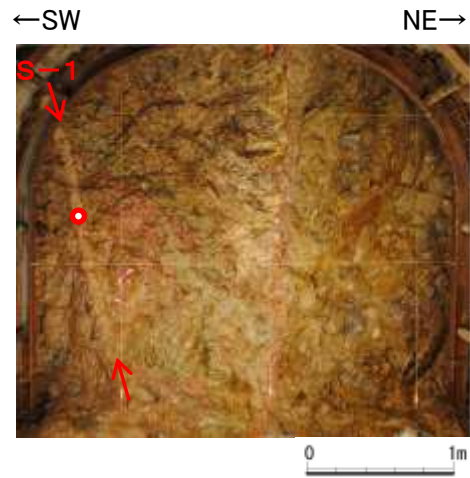


詳細観察写真A



条線方向及び礫周りの粘土の非対称構造から、逆断層センスを示す。

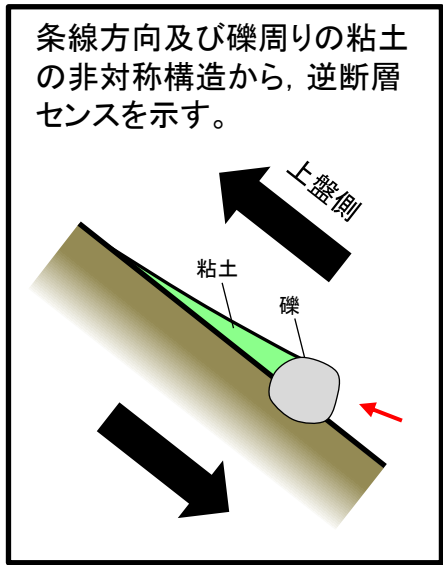
条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.25-2孔(下盤側)②



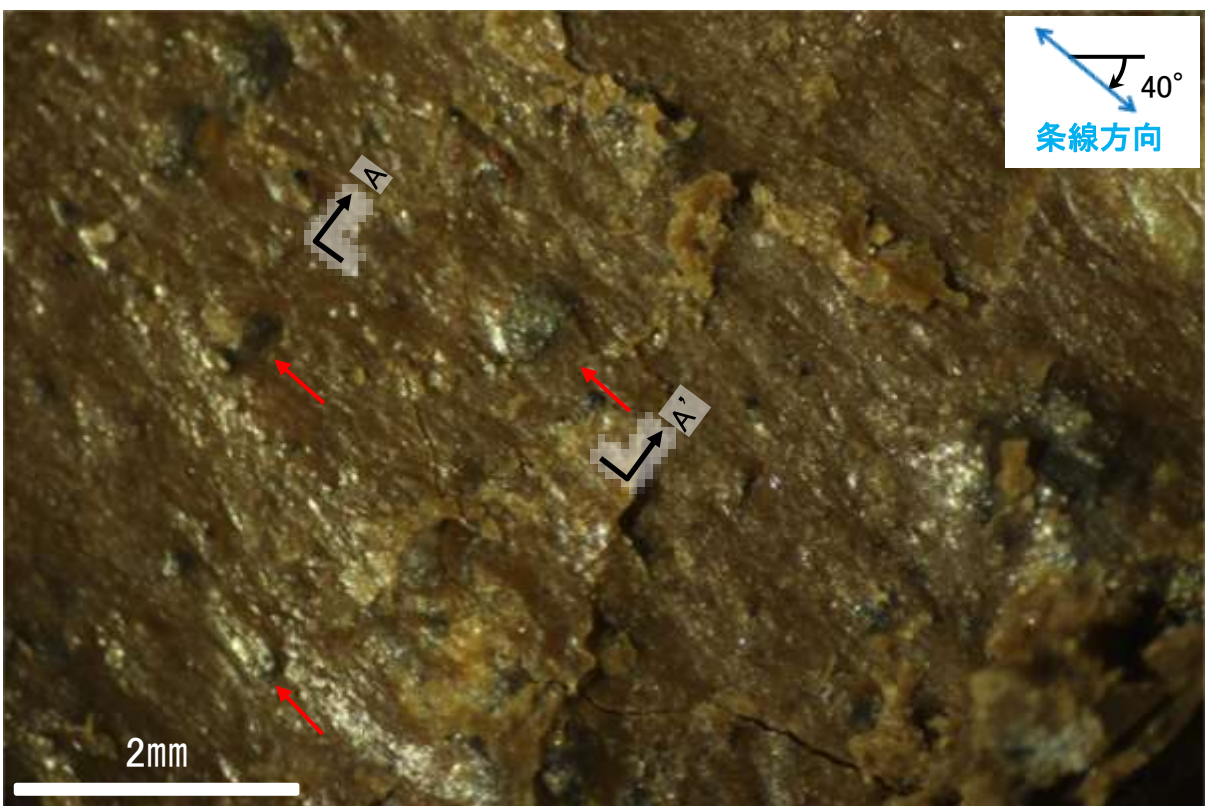
概念図 ※走向は真北で示す。

試料採取位置(No.25切羽)

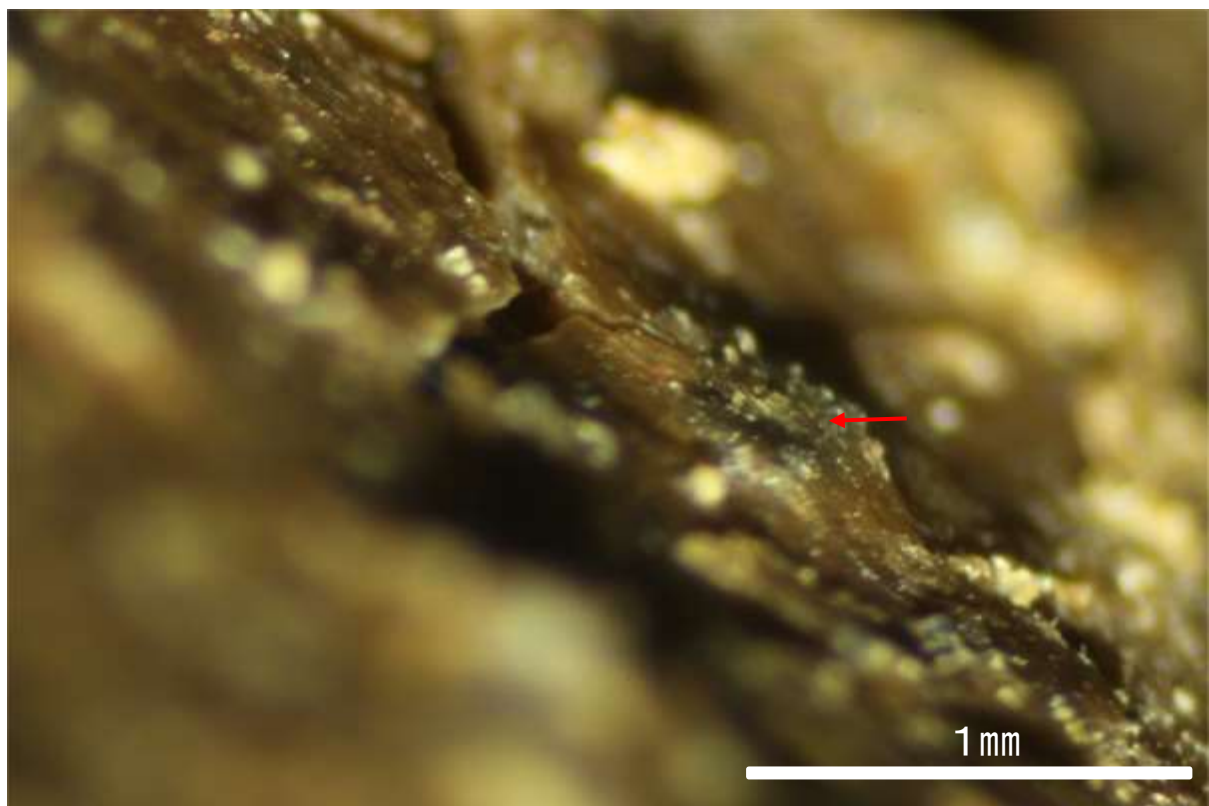
● ボーリング箇所(No.25-2孔)



条線方向及び礫周りの粘土の非対称構造から、逆断層センスを示す。



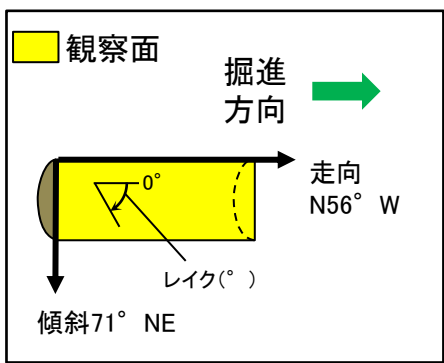
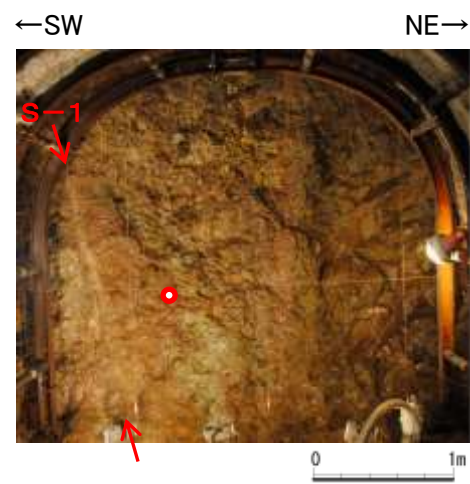
詳細観察写真B



詳細観察写真(A-A'断面)

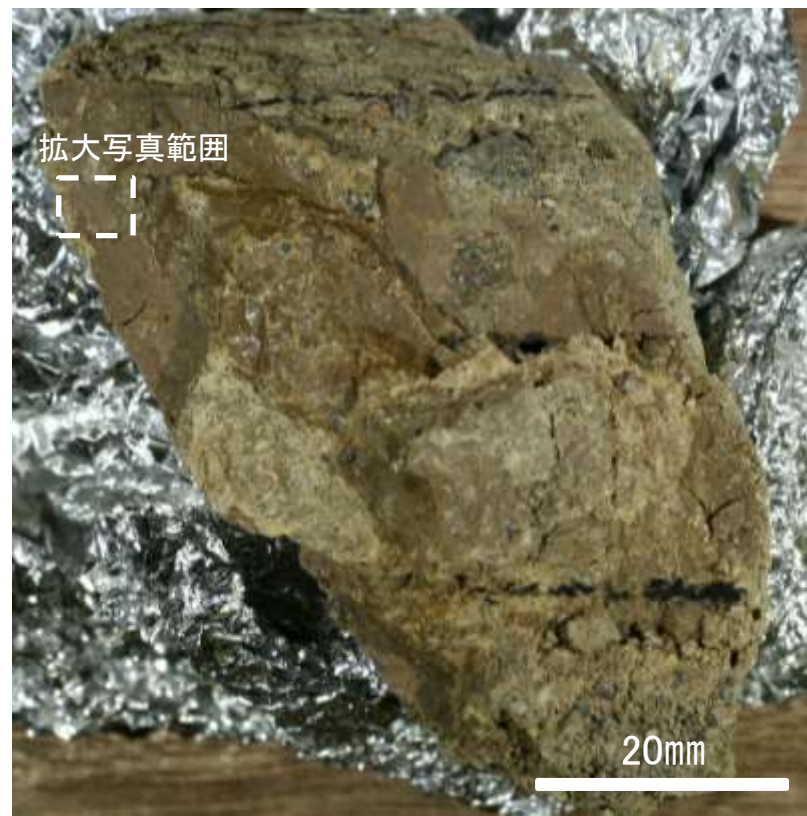
・条線のレイクは40° R, 変位センスは右横ずれ逆断層センス

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.26-1孔(下盤側)①

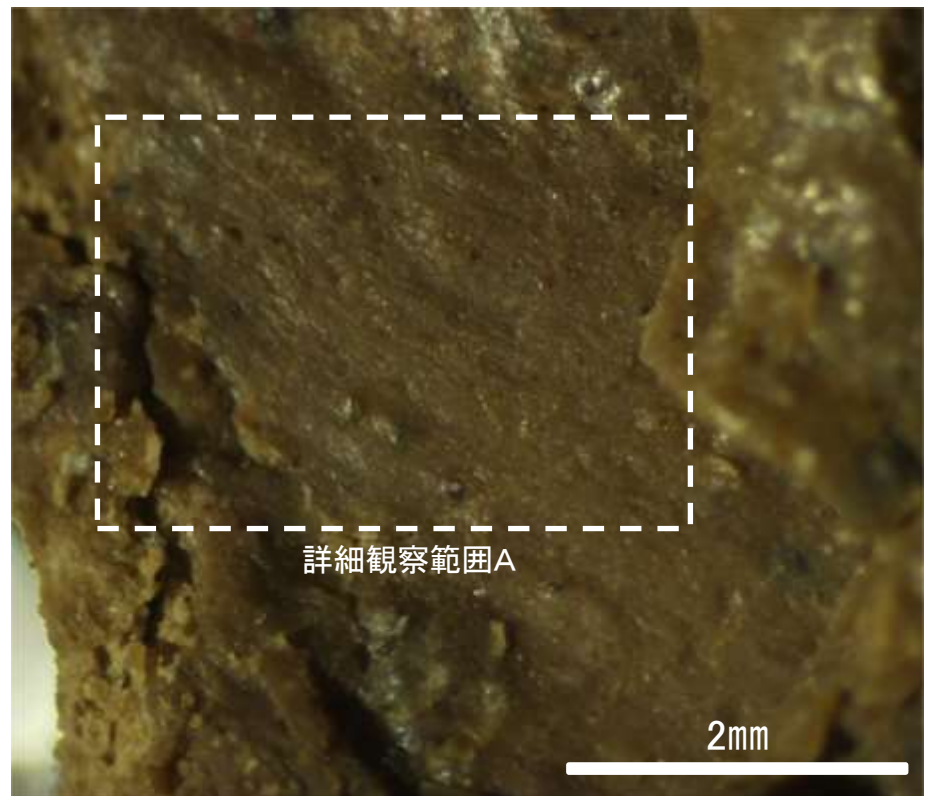


概念図 ※走向は真北で示す。

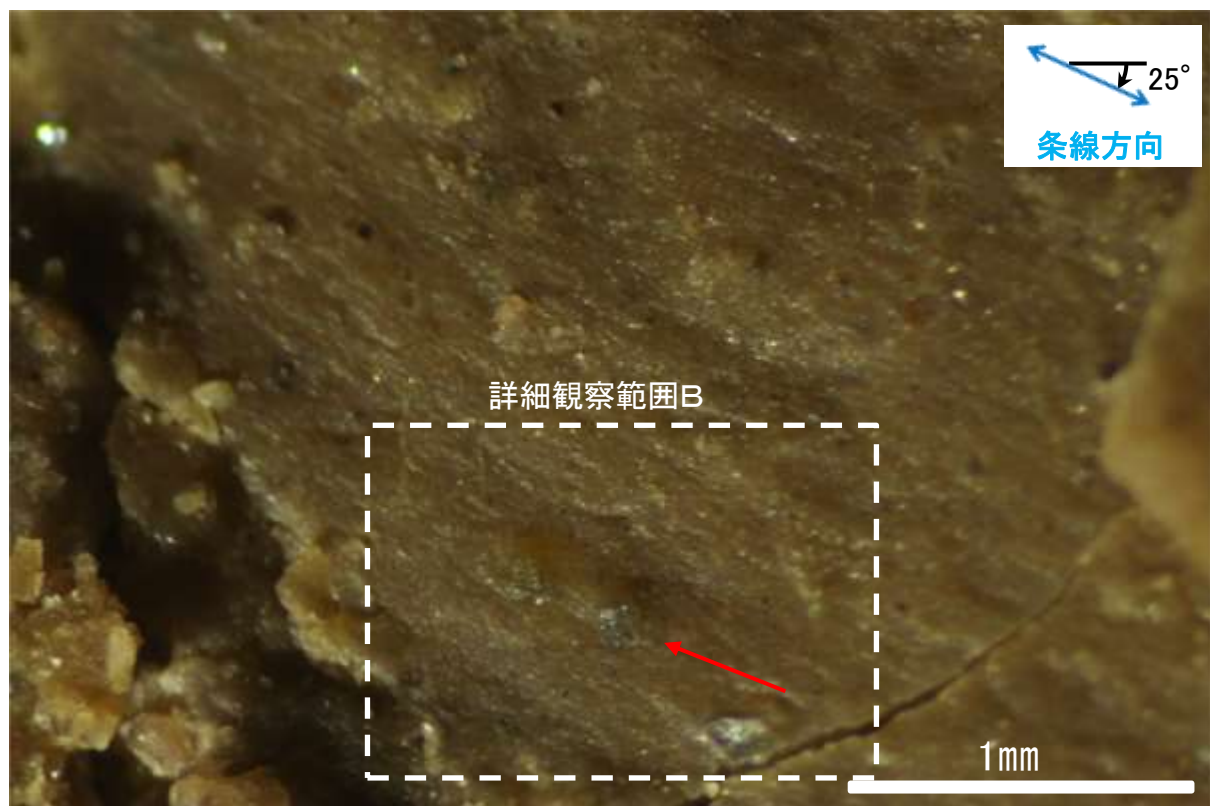
試料採取位置(No.26切羽)
● ボーリング箇所(No.26-1孔)



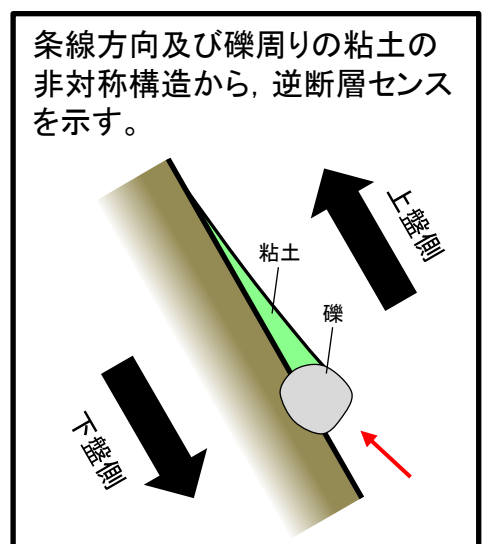
観察面写真



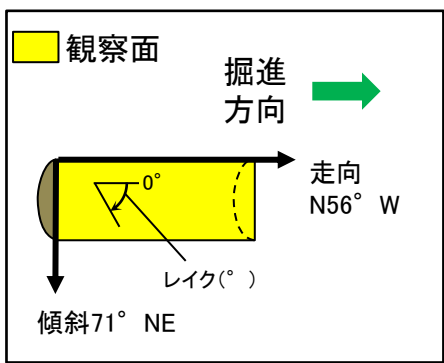
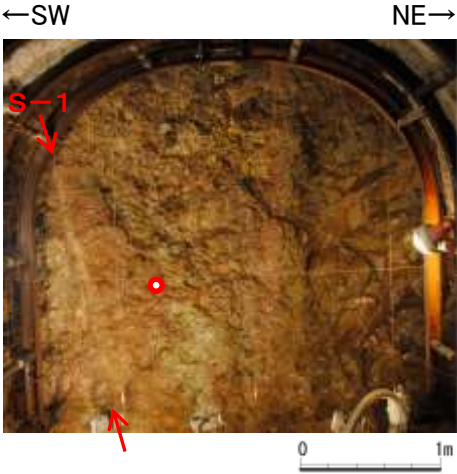
観察面拡大写真



詳細観察写真A

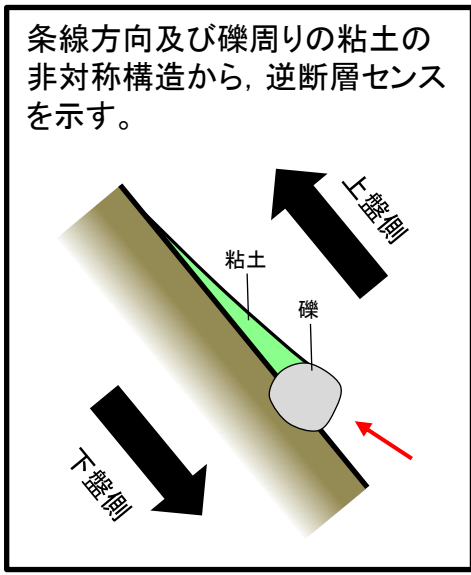


条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.26-1孔(下盤側)②

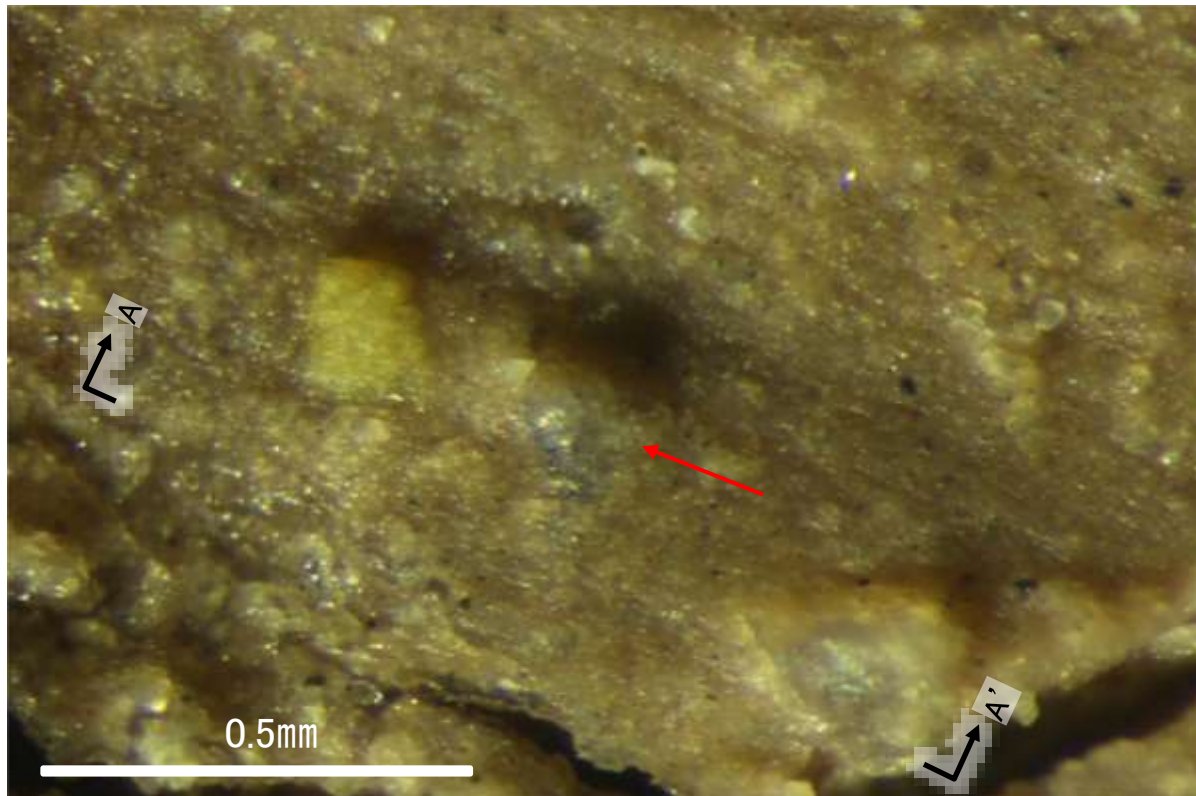


概念図 ※走向は真北で示す。

試料採取位置(No.26切羽)
● ボーリング箇所(No.26-1孔)



条線方向及び礫周りの粘土の非対称構造から、逆断層センスを示す。



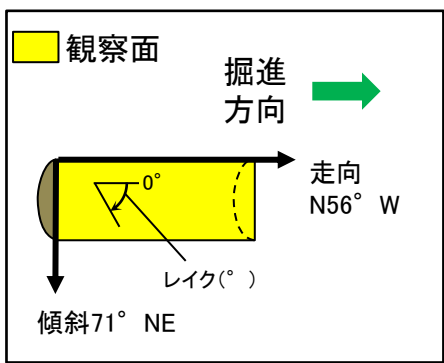
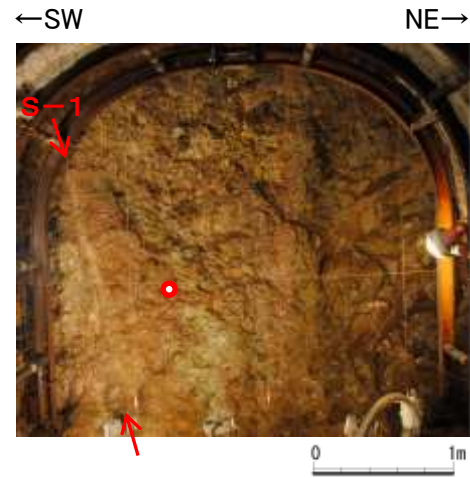
詳細観察写真B



詳細観察写真(A-A'断面)

・条線のレイクは25° R, 変位センスは右横ずれ逆断層センス

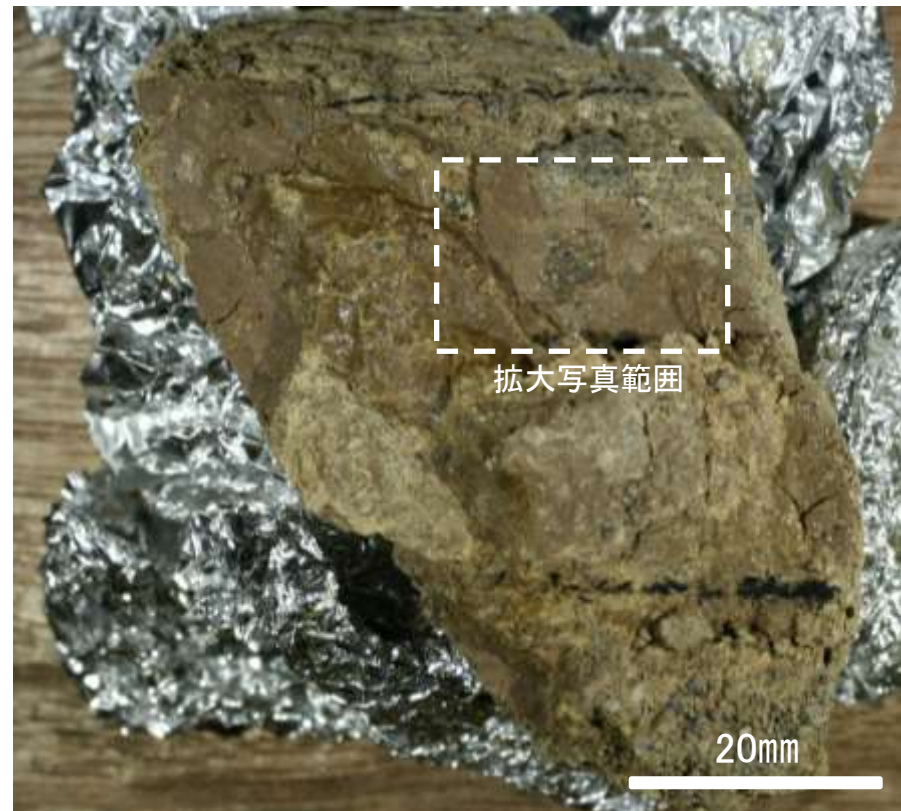
条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.26-1孔(下盤側)③



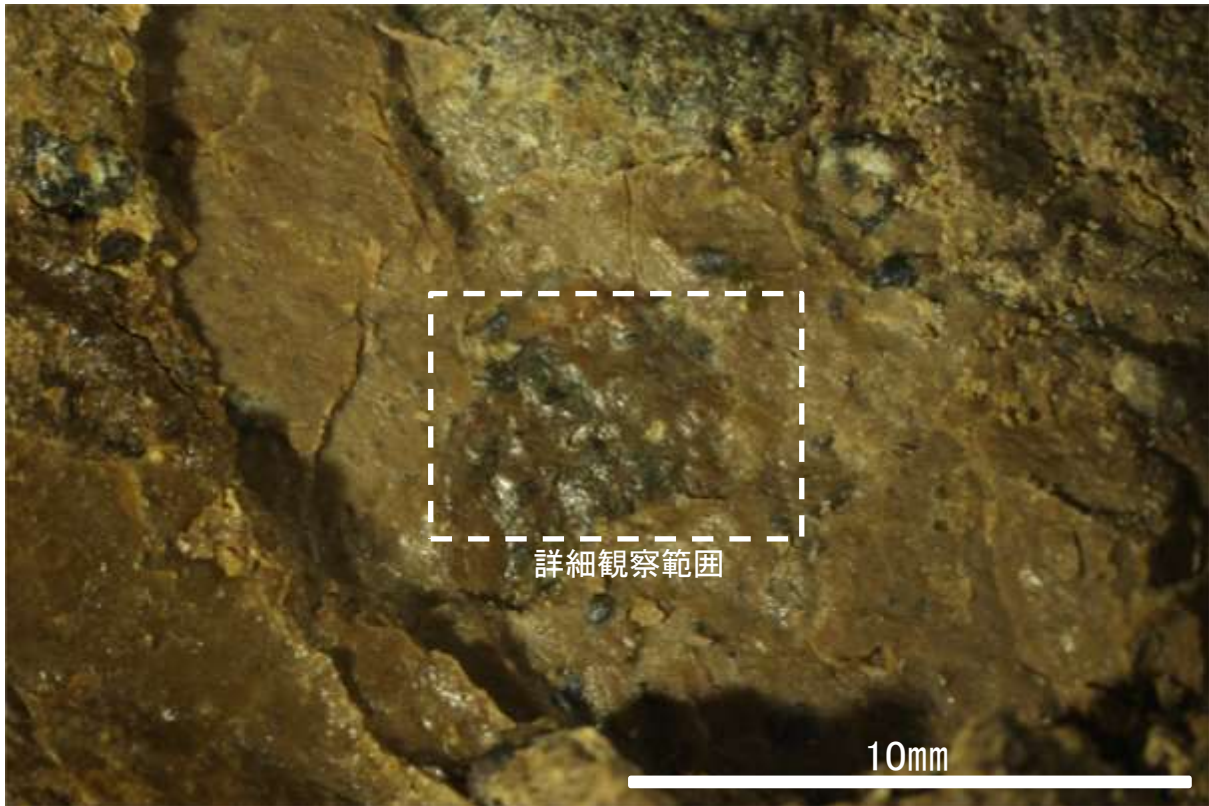
概念図 ※走向は真北で示す。

試料採取位置(No.26切羽)

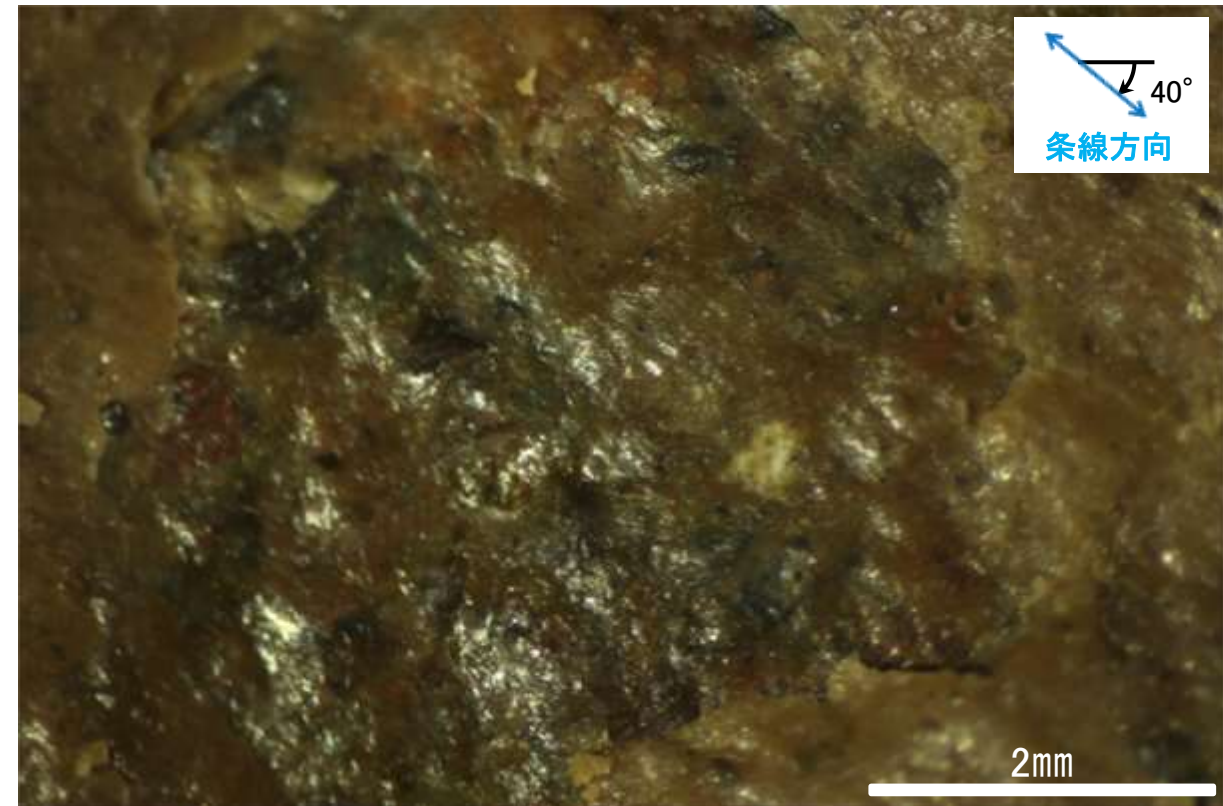
● ボーリング箇所(No.26-1孔)



観察面写真



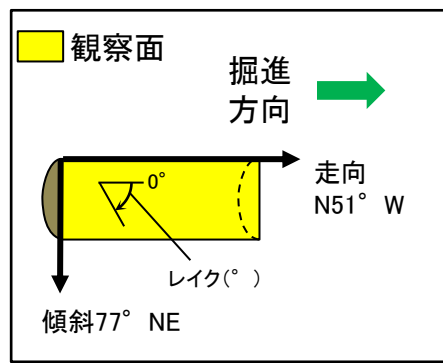
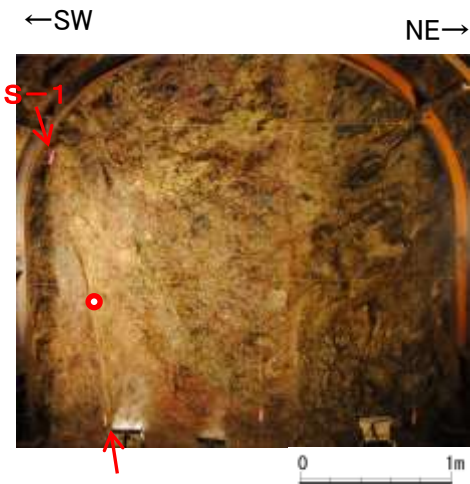
観察面拡大写真



詳細観察写真

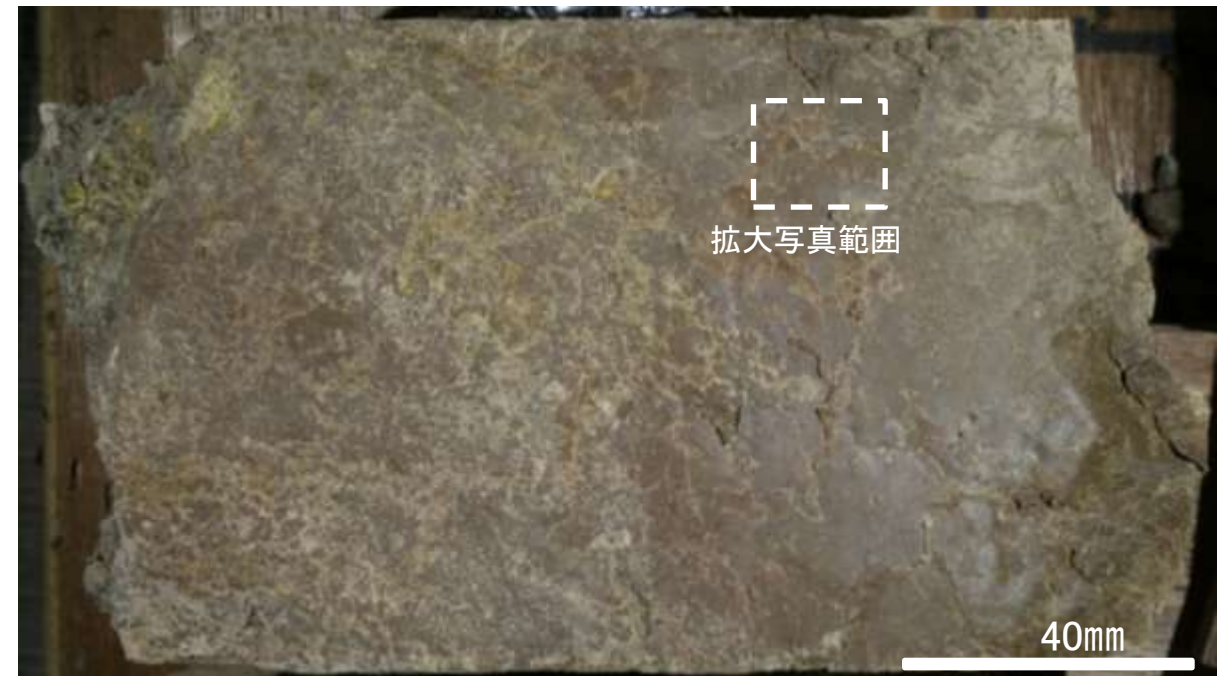
・条線のレイクは40° R, 変位センスは不明

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.27-1孔(下盤側)①

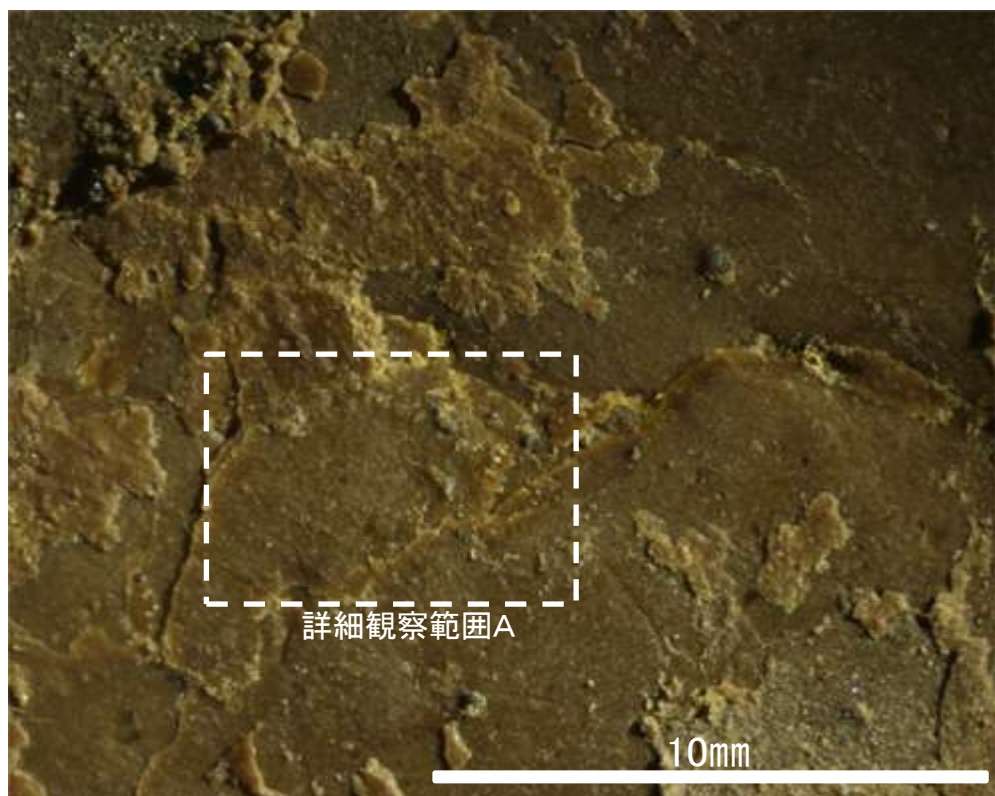


概念図 ※走向は真北で示す。

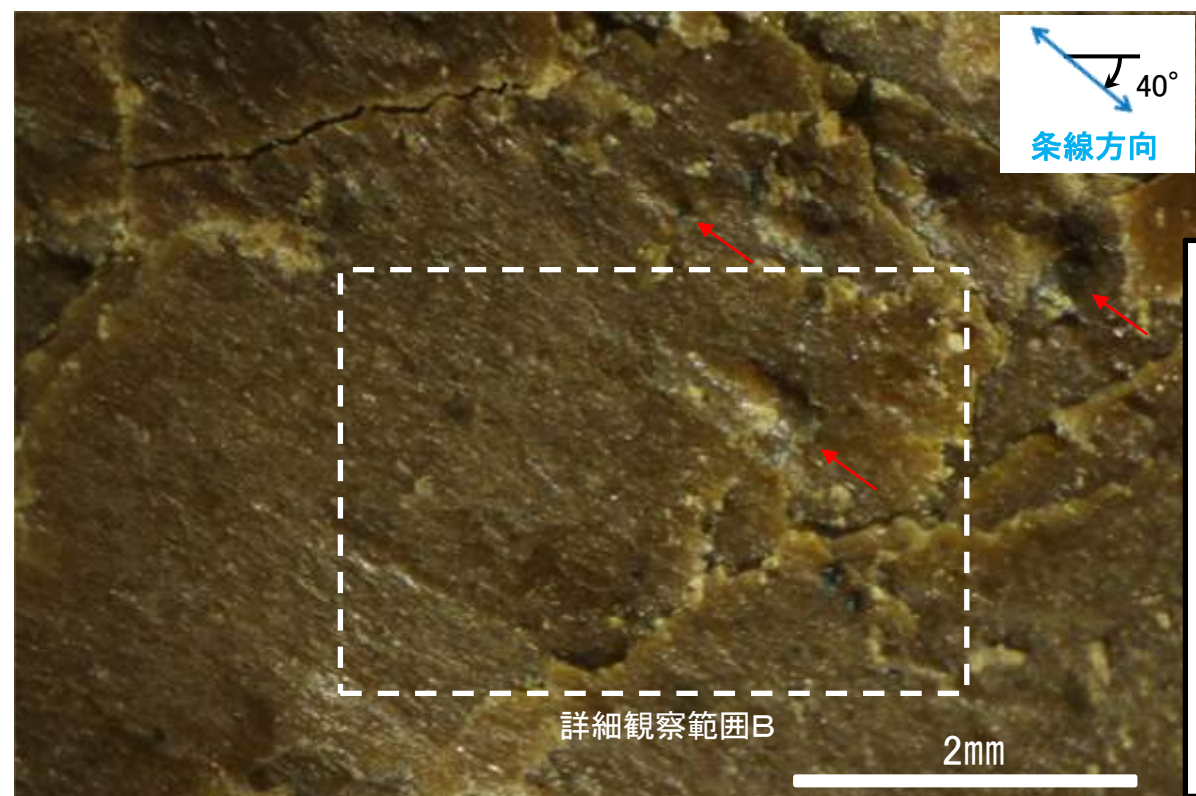
試料採取位置(No.27切羽)
● ボーリング箇所(No.27-1孔)



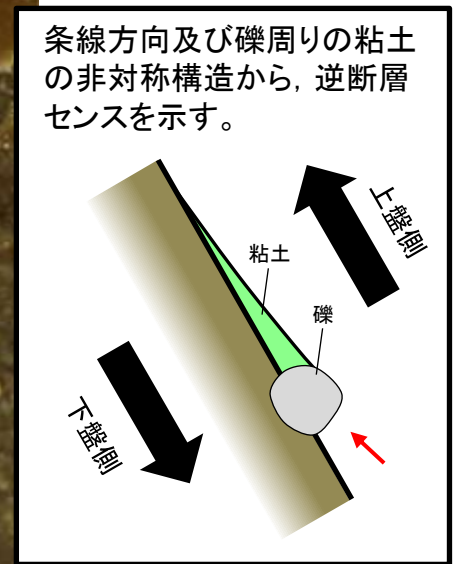
観察面写真



観察面拡大写真

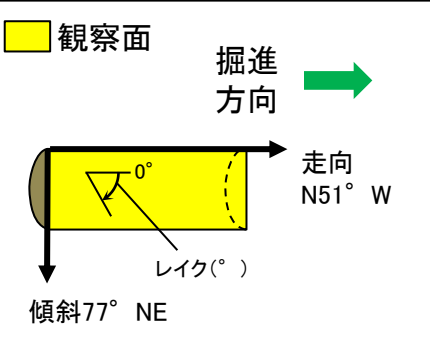
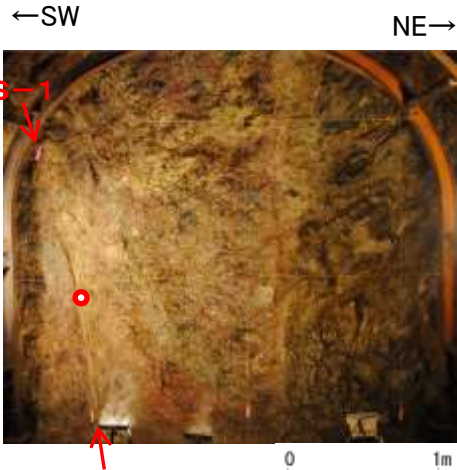


詳細観察写真A



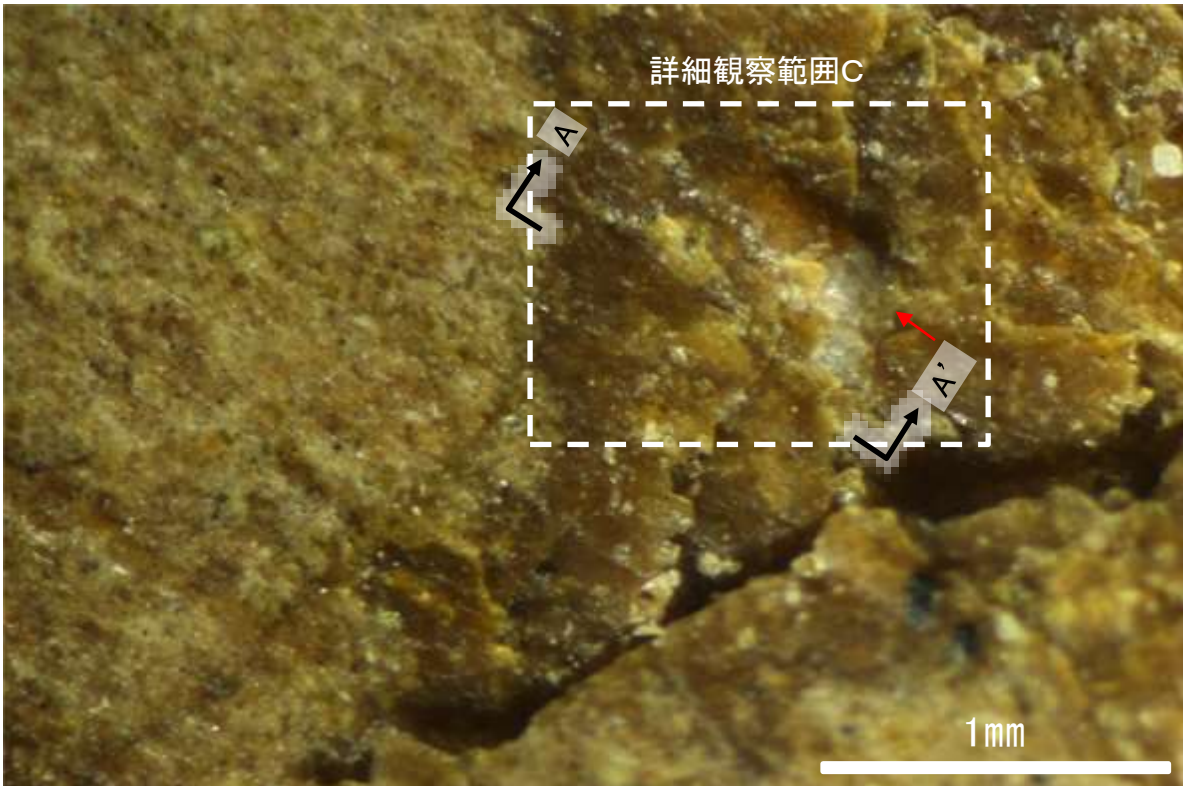
条線方向及び礫周りの粘土の非対称構造から、逆断層センスを示す。

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.27-1孔(下盤側)②

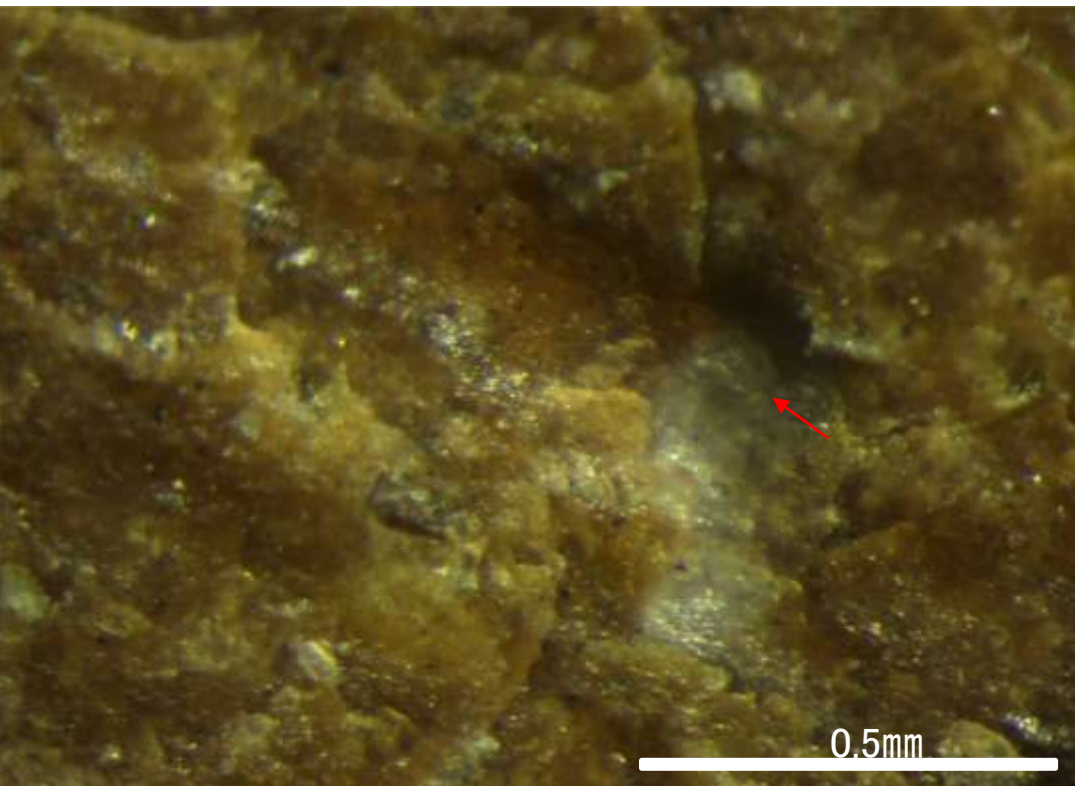


概念図 ※走向は真北で示す。

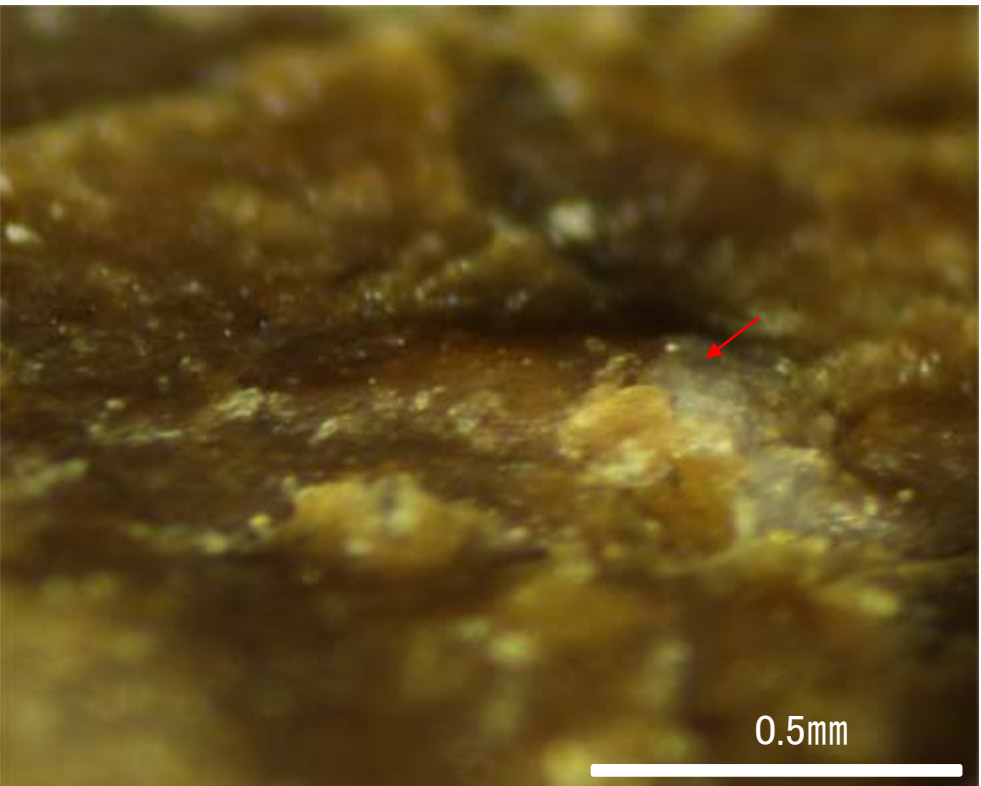
試料採取位置(No.27切羽)
● ボーリング箇所(No.27-1孔)



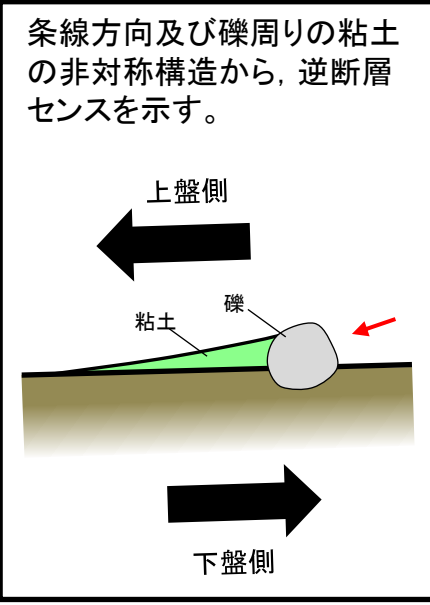
詳細観察写真B



詳細観察写真C



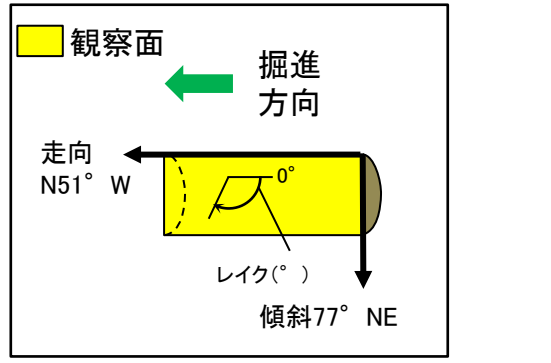
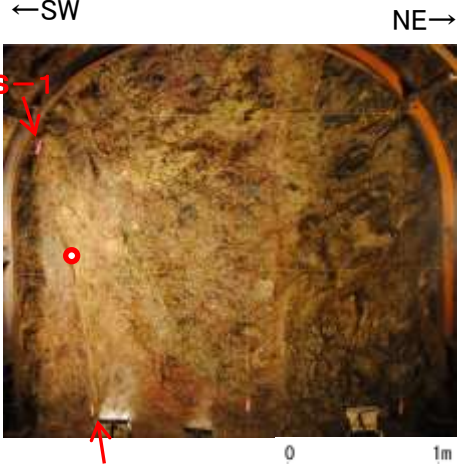
詳細観察写真(A-A'断面)



条線方向及び礫周りの粘土の非対称構造から、逆断層センスを示す。

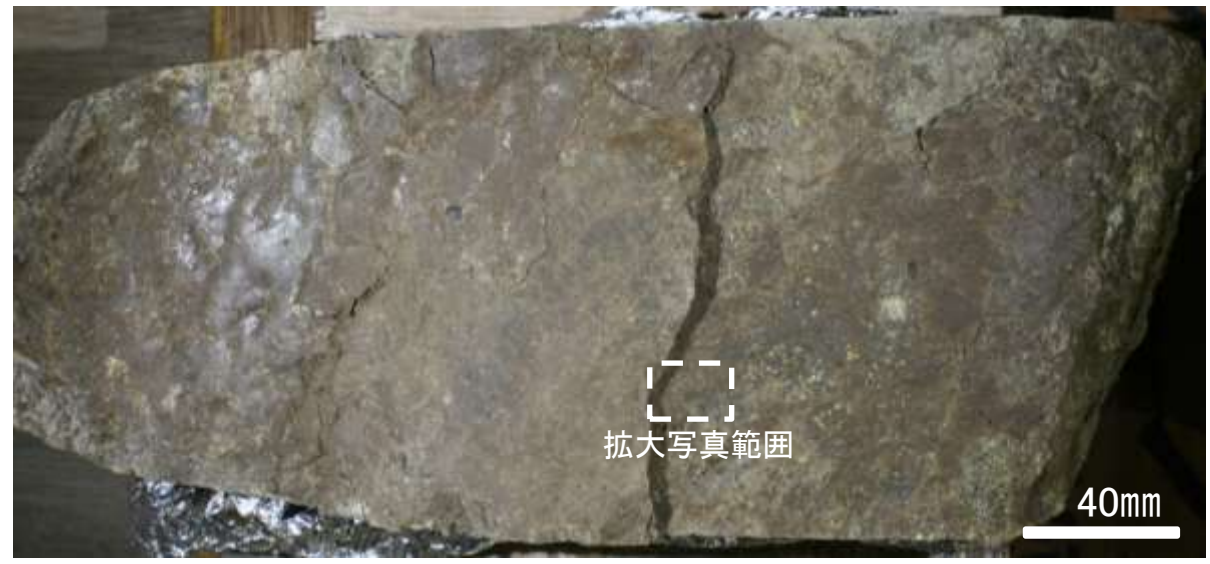
・条線のレイクは40° R, 変位センスは右横ずれ逆断層センス

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.27-2孔(上盤側)①

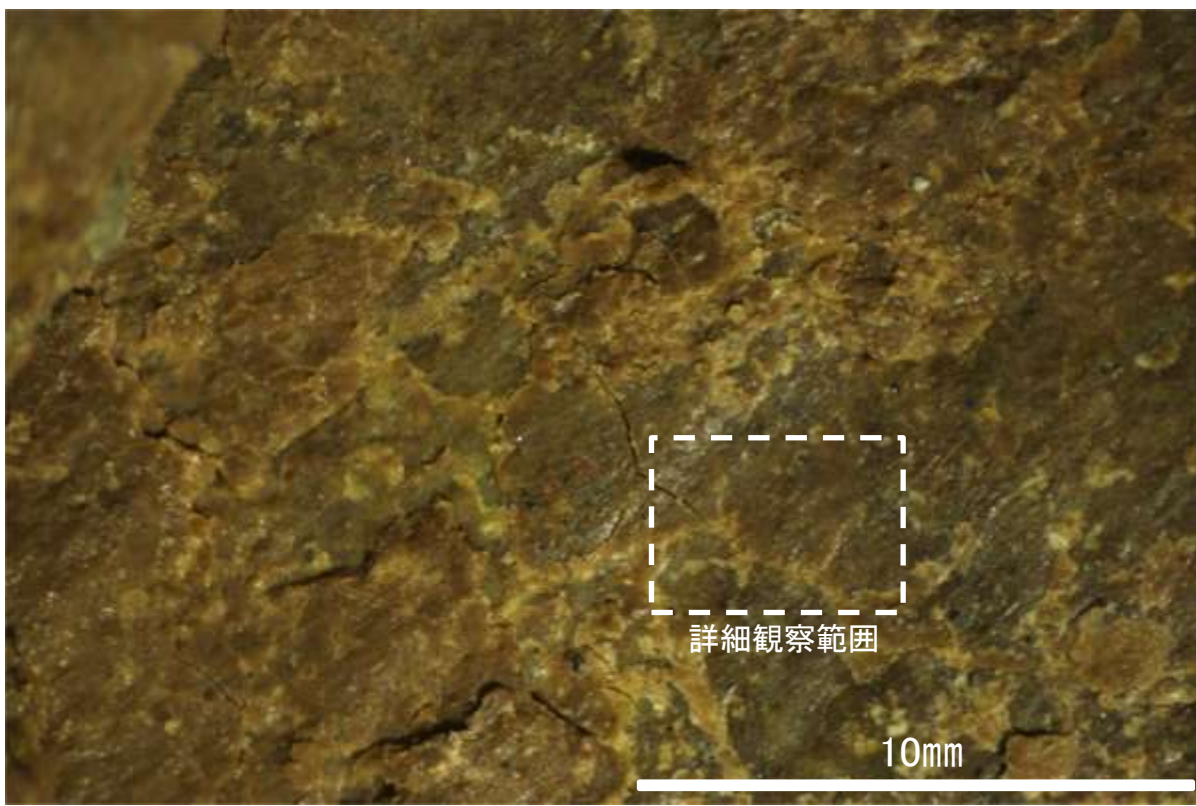


概念図 ※走向は真北で示す。

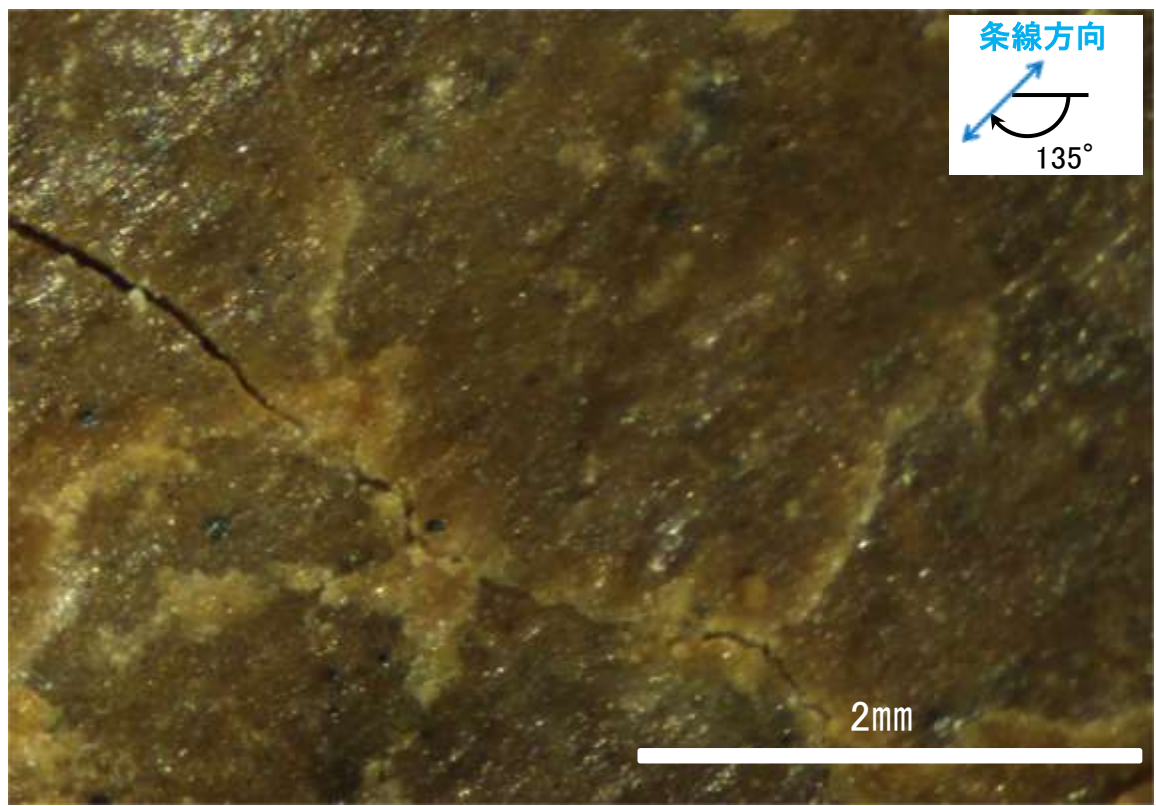
試料採取位置(No.27切羽)
● ボーリング箇所(No.27-2孔)



観察面写真



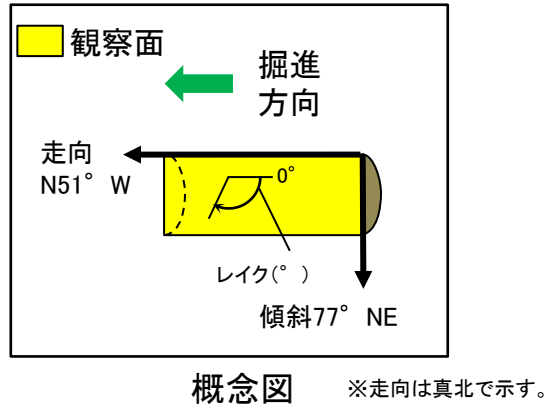
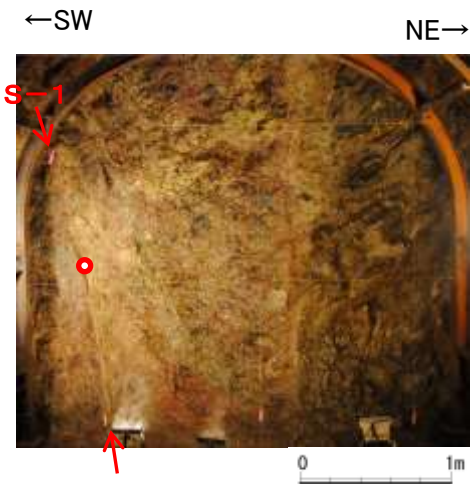
観察面拡大写真



詳細観察写真

・条線のレイクは45° R(下盤側換算), 変位センスは不明

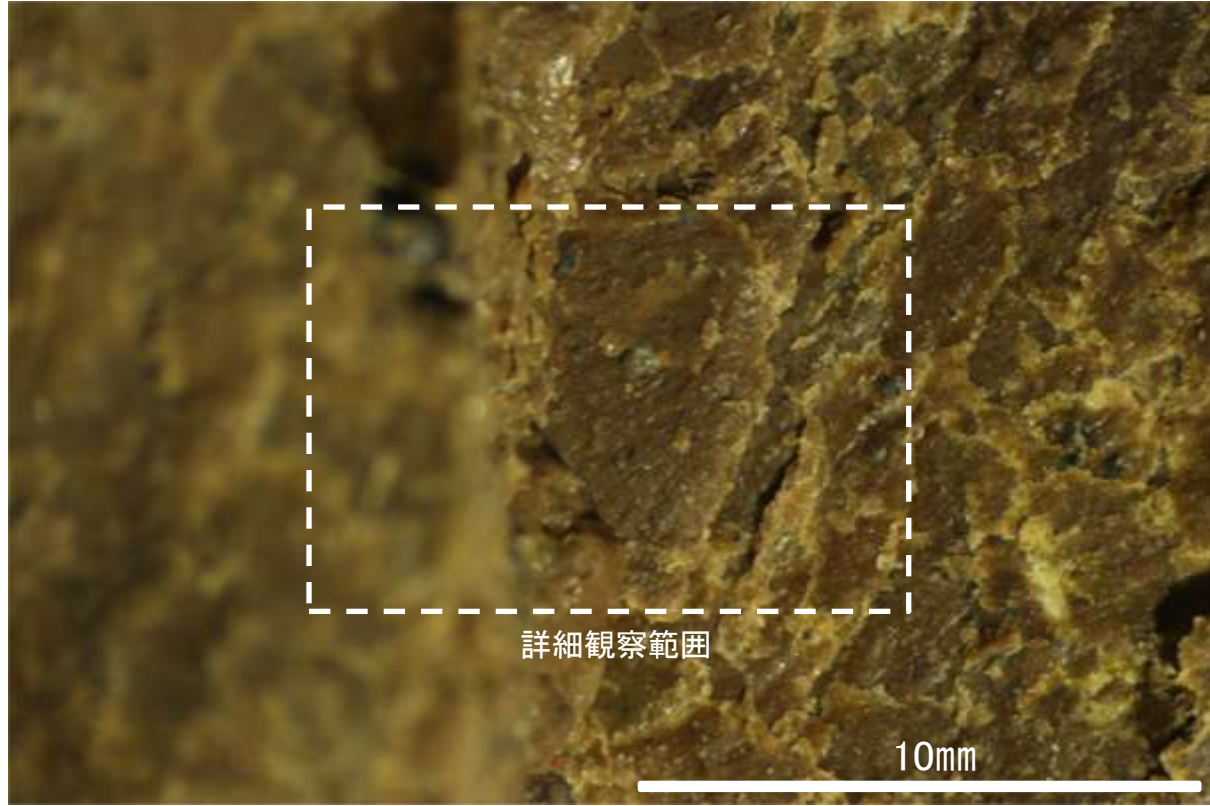
条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングNo.27-2孔(上盤側)②



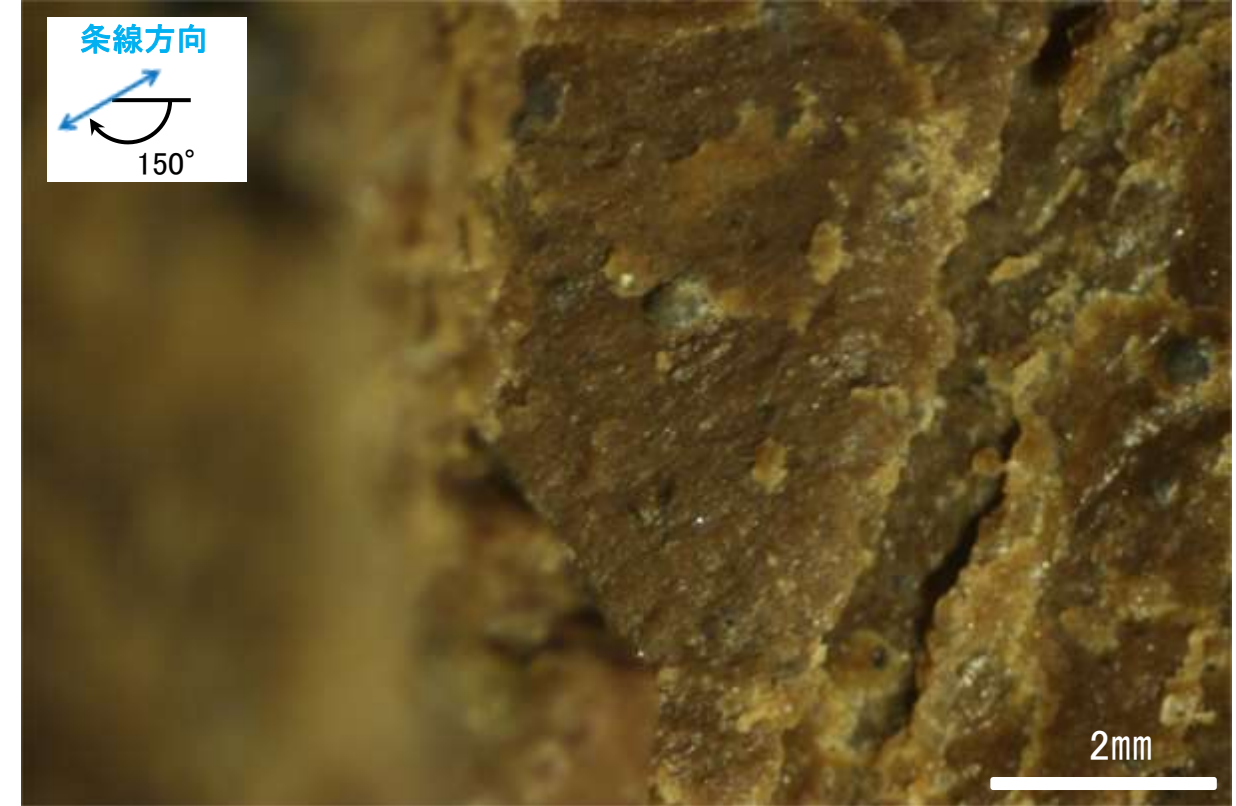
試料採取位置(No.27切羽)
● ボーリング箇所(No.27-2孔)



観察面写真



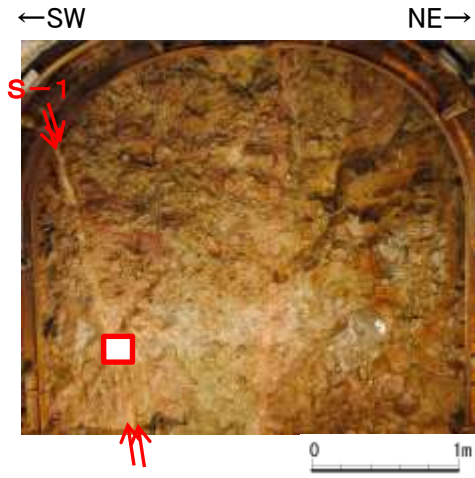
観察面拡大写真



詳細観察写真

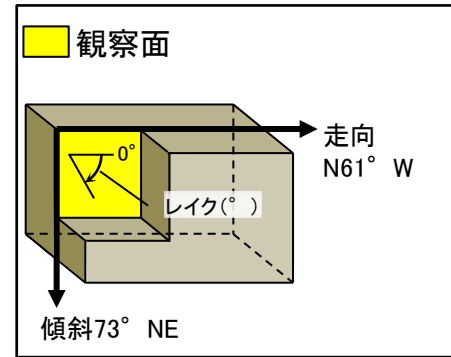
・条線のレイクは30° R(下盤側換算), 変位センスは不明

条線観察結果(岩盤調査坑)No.24-2ブロック(1)(下盤側)①



試料採取位置(No.24切羽)

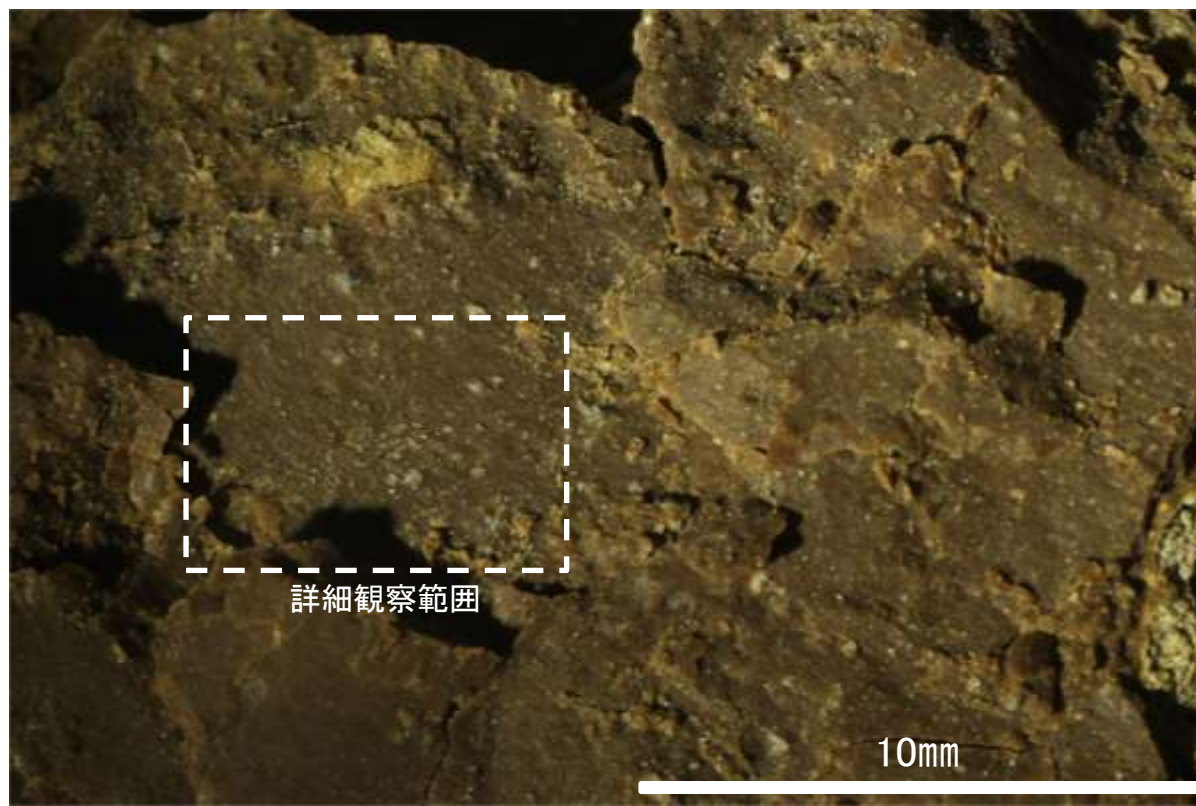
□ 試料採取箇所
(No.24-2ブロック)



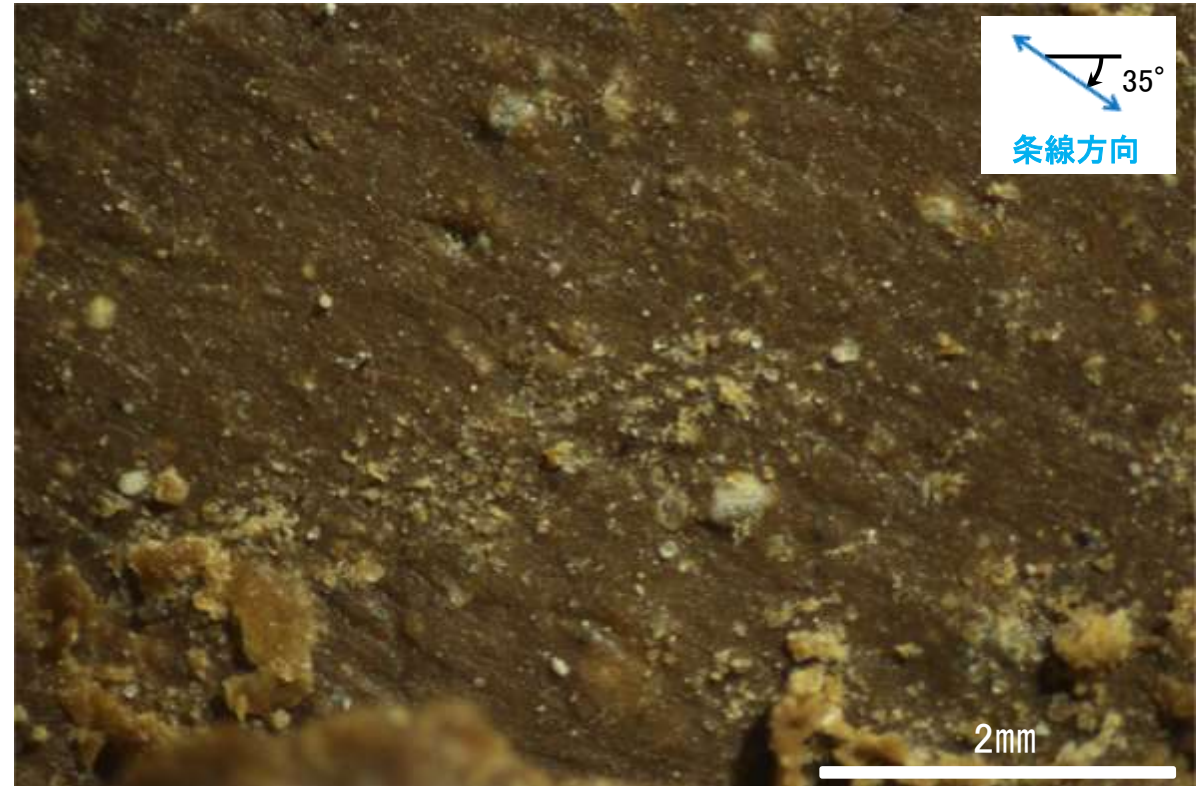
概念図 ※走向は真北で示す。



観察面写真



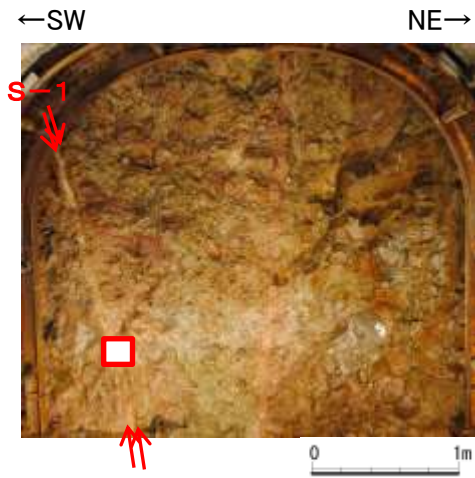
観察面拡大写真



詳細観察写真

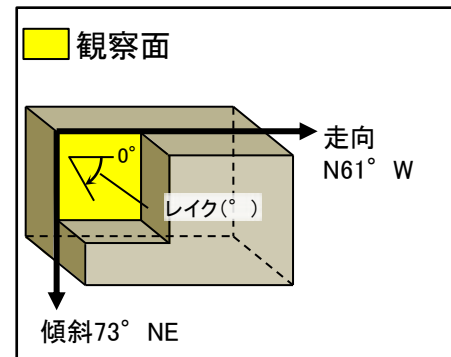
・条線のレイクは35° R, 変位センスは不明

条線観察結果(岩盤調査坑)No.24-2ブロック(1)(下盤側)②

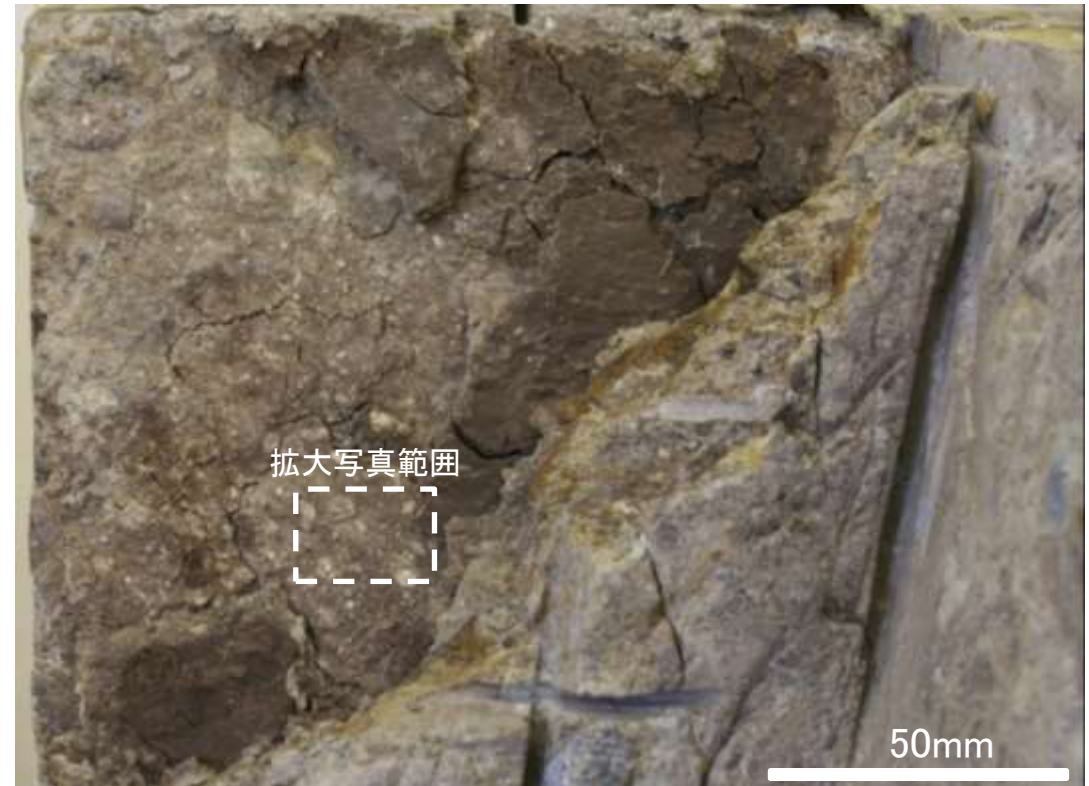


試料採取位置(No.24切羽)

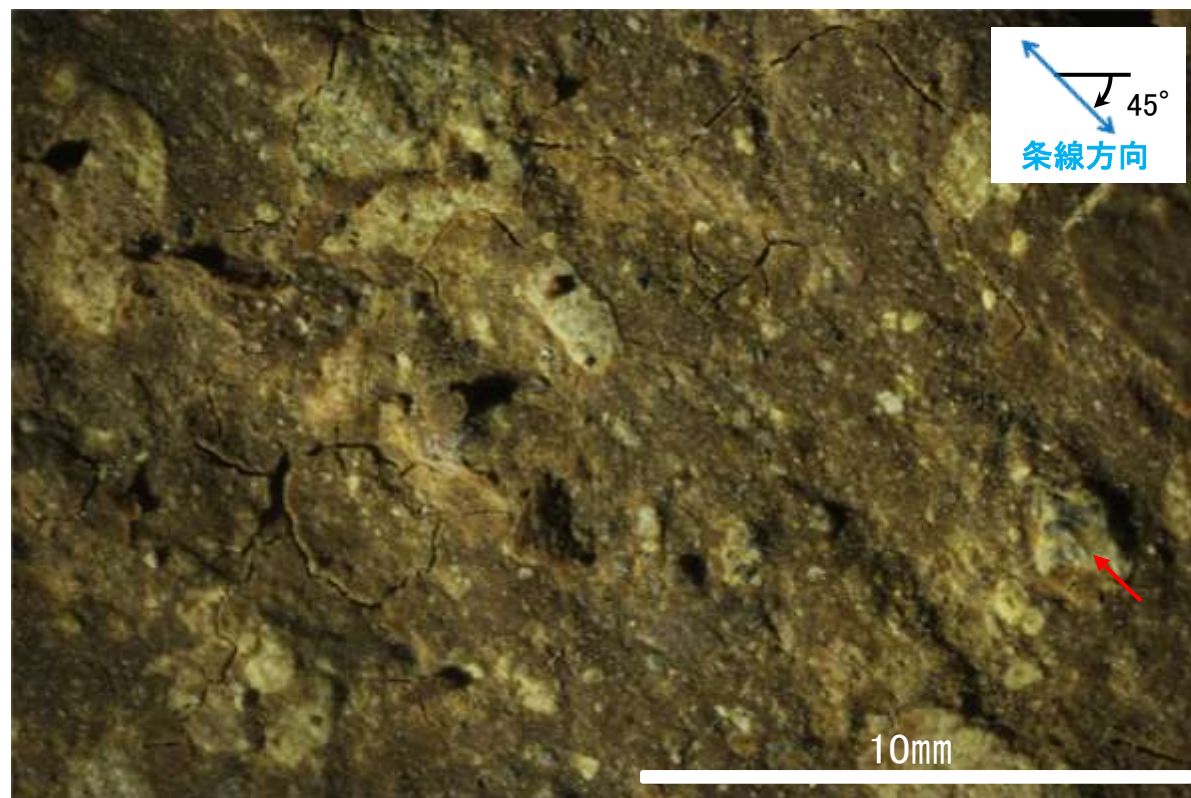
□ 試料採取箇所
(No.24-2ブロック)



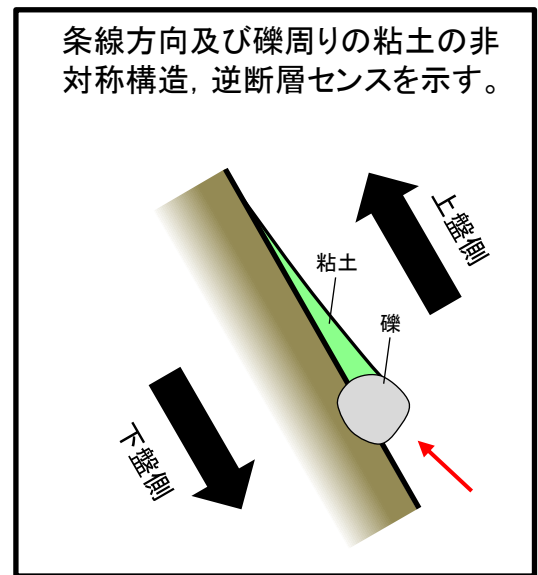
概念図 ※走向は真北で示す。



観察面写真



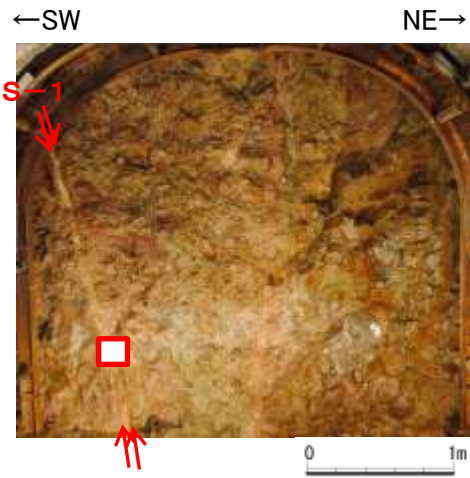
観察面拡大写真



条線方向及び礫周りの粘土の非対称構造, 逆断層センスを示す。

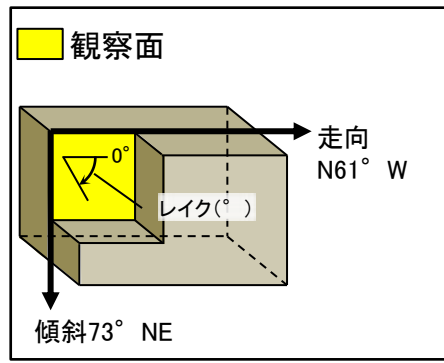
・条線のレイクは45° R, 変位センスは右横ずれ逆断層センス

条線観察結果(岩盤調査坑)No.24-2ブロック(2)(下盤側)

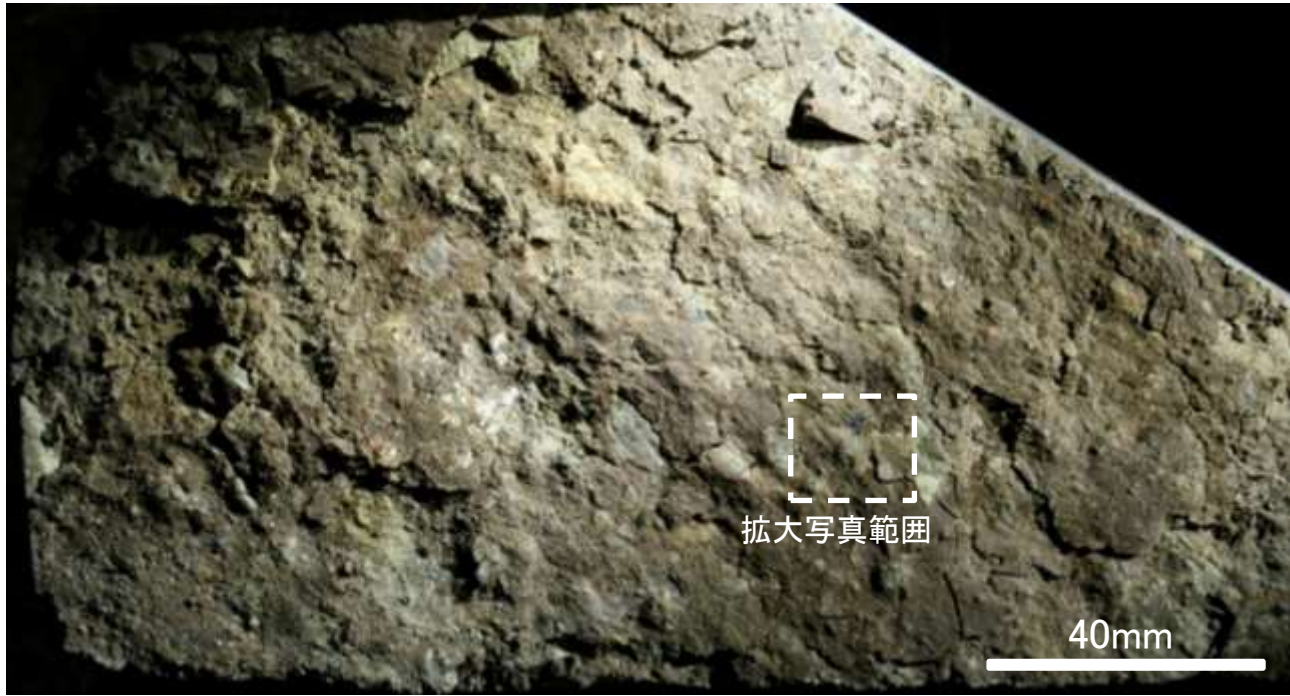


試料採取位置(No.24切羽)

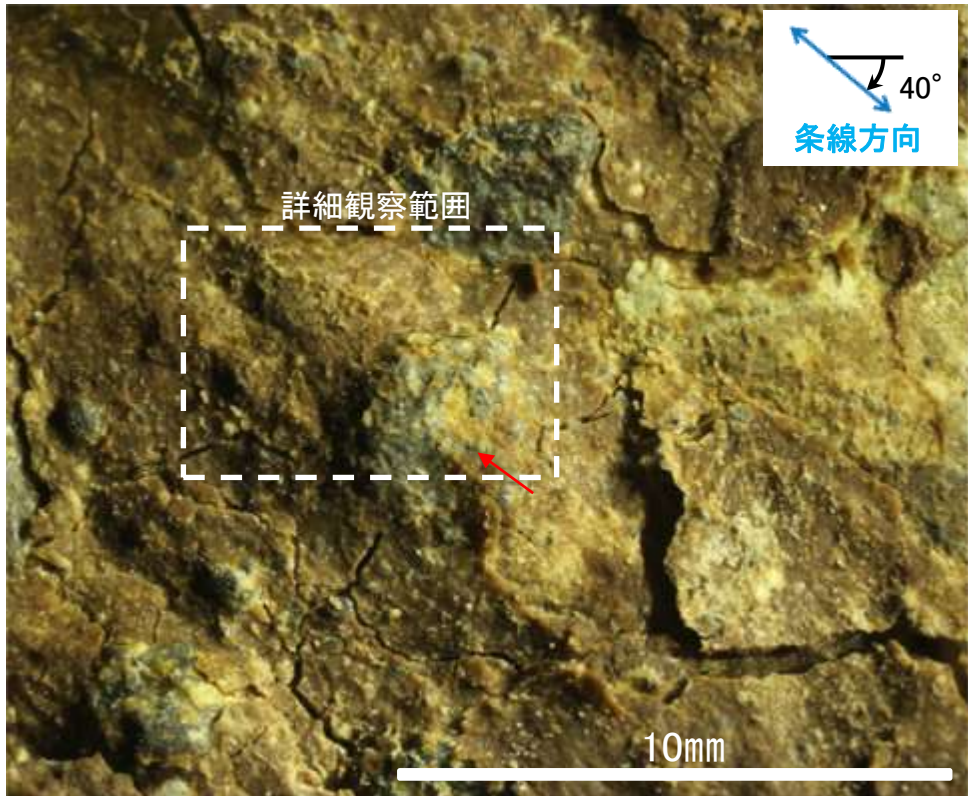
試料採取箇所
(No.24-2ブロック)



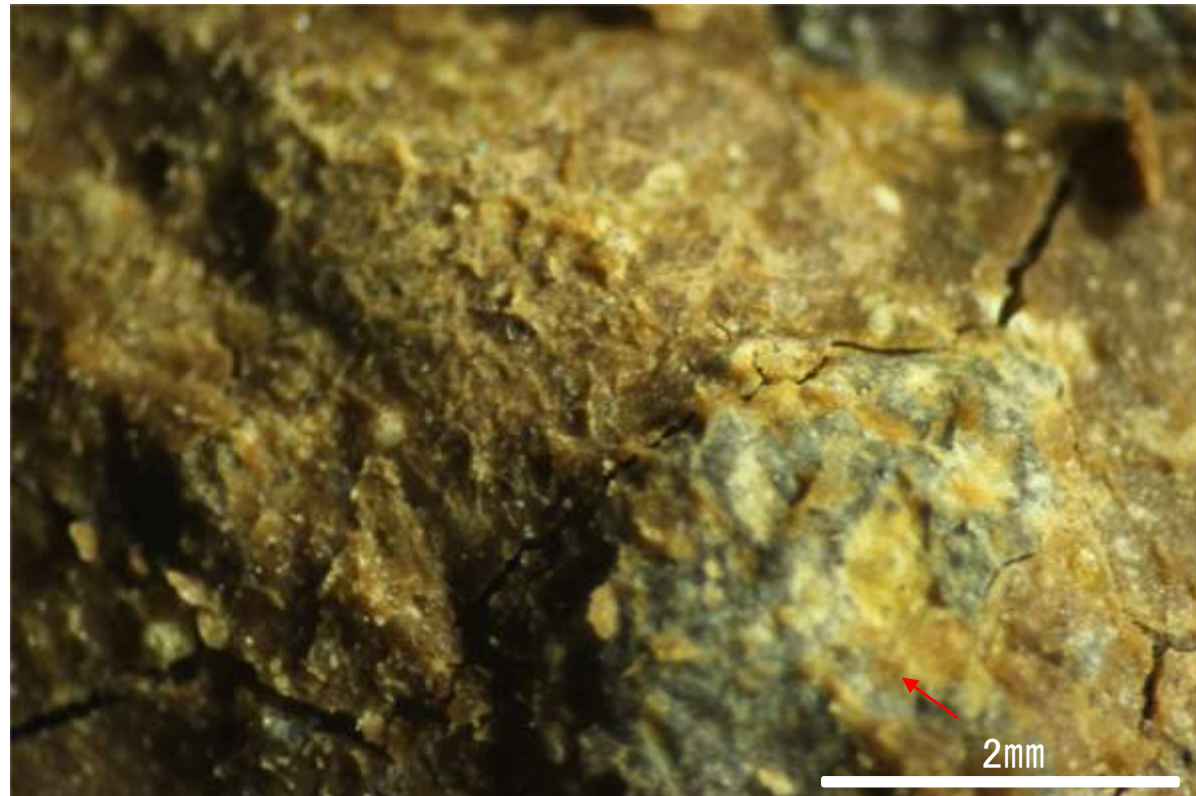
概念図 ※走向は真北で示す。



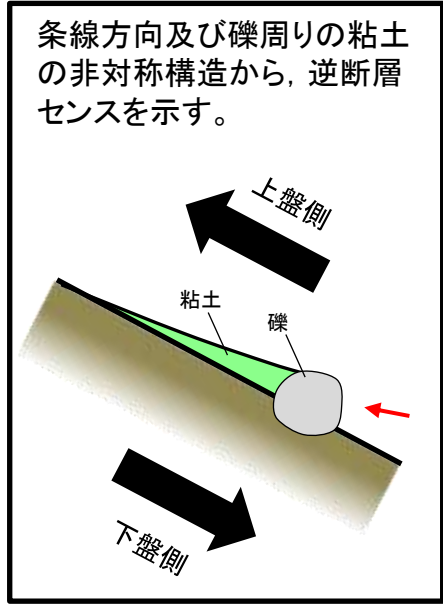
観察面写真



観察面拡大写真



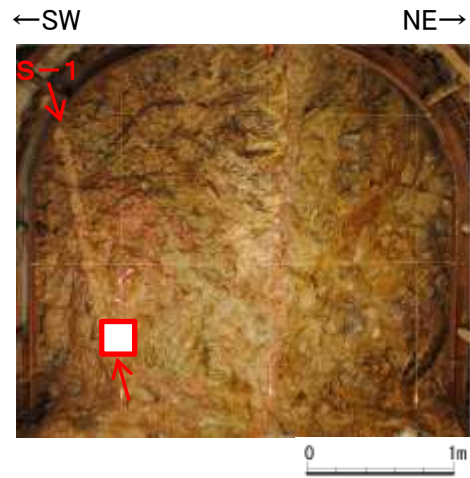
詳細観察写真



条線方向及び礫周りの粘土の非対称構造から、逆断層センスを示す。

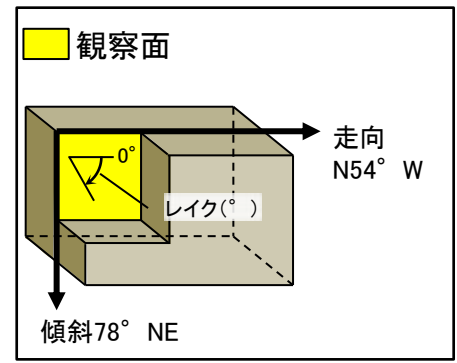
・条線のレイクは40° R, 変位センスは右横ずれ逆断層センス

条線観察結果(岩盤調査坑)No.25-2ブロック(1)(下盤側)

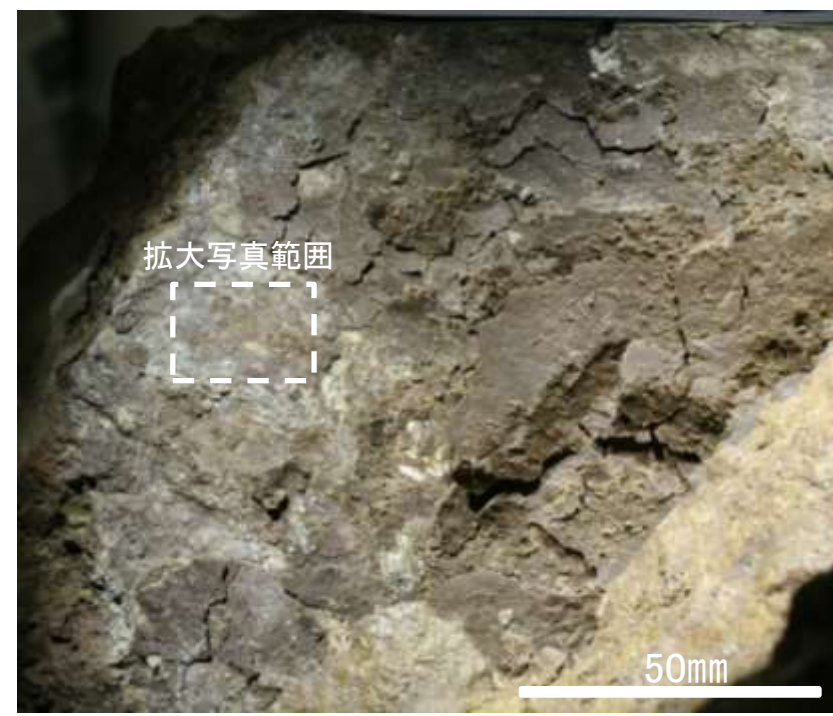


試料採取位置(No.25切羽)

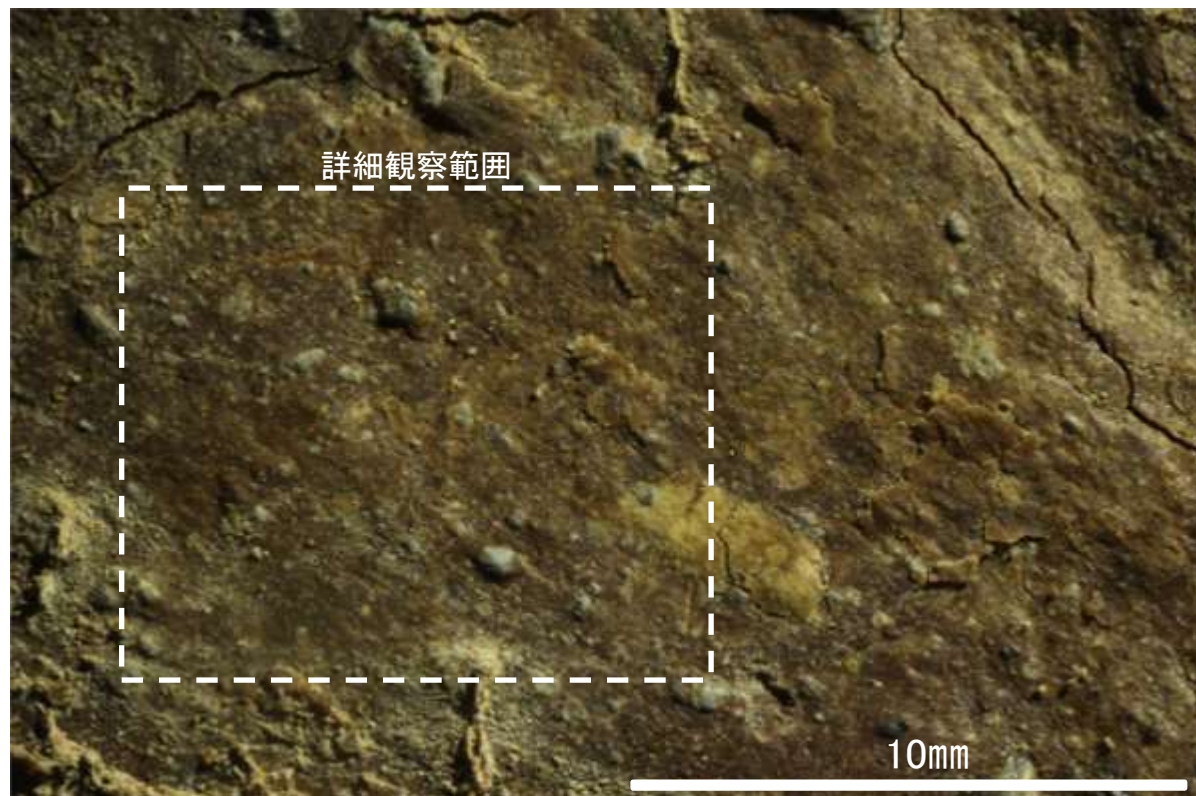
□ 試料採取箇所
(No.25-2ブロック)



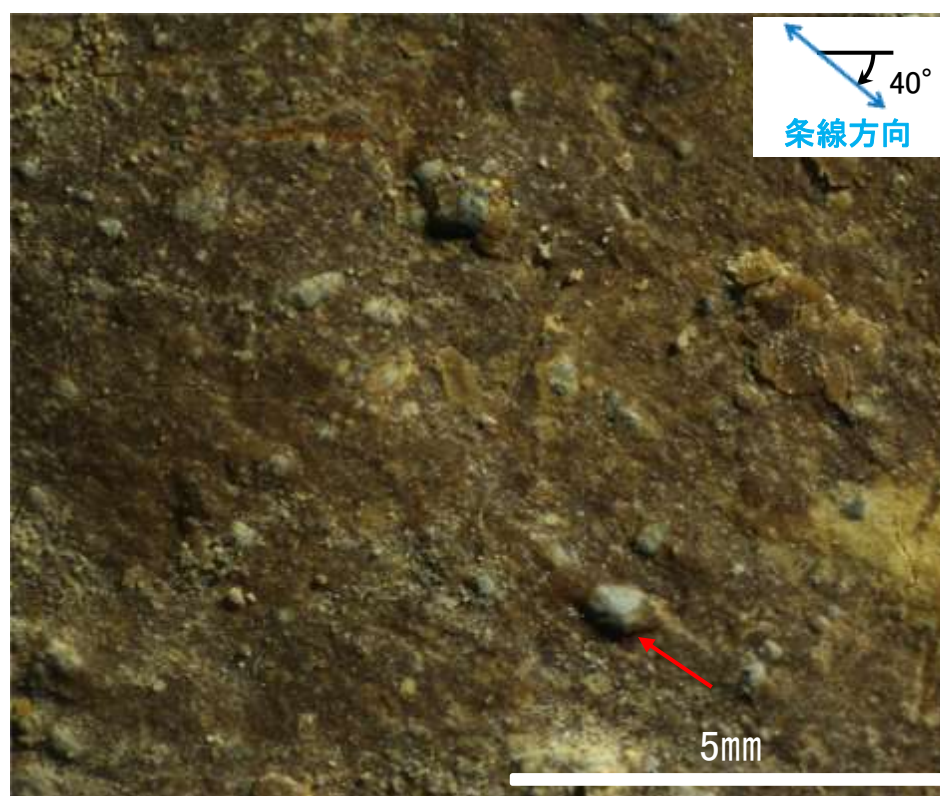
概念図 ※走向は真北で示す。



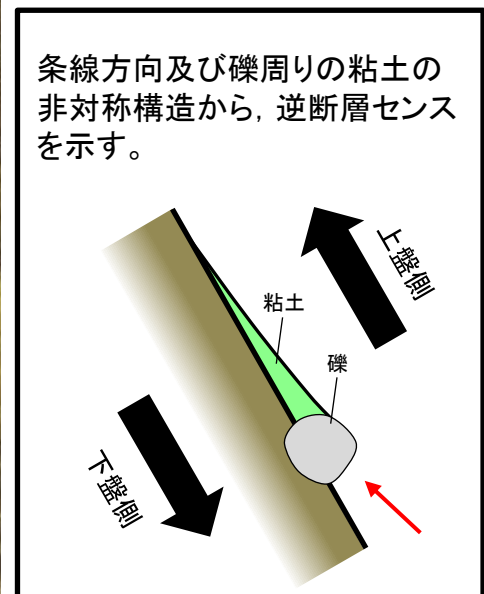
観察面写真



観察面拡大写真



詳細観察写真



条線方向及び礫周りの粘土の非対称構造から、逆断層センスを示す。

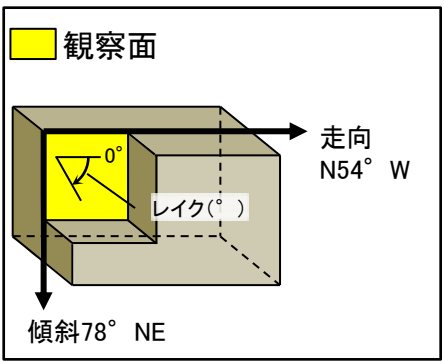
・条線のレイクは40° R, 変位センスは右横ずれ逆断層センス

条線観察結果(岩盤調査坑)No.25-2ブロック(2)(下盤側)①



試料採取位置(No.25切羽)

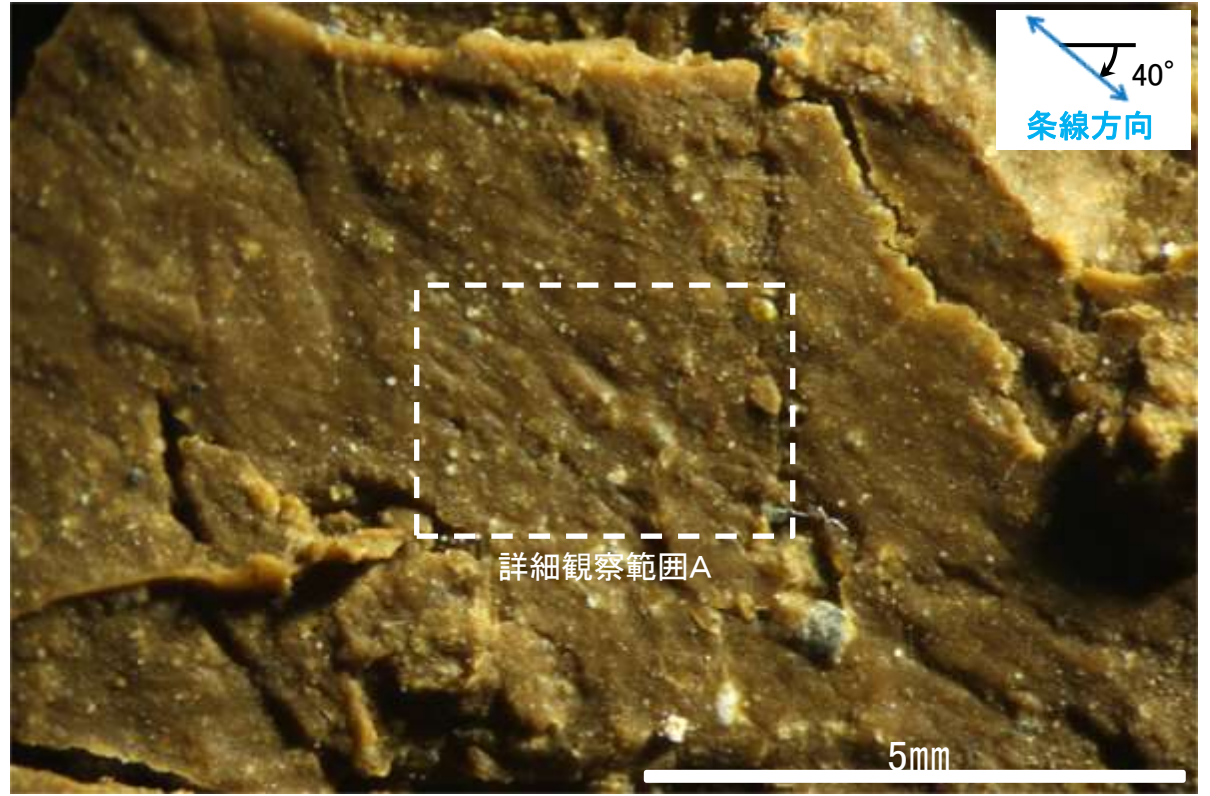
□ 試料採取箇所
(No.25-2ブロック)



概念図 ※走向は真北で示す。

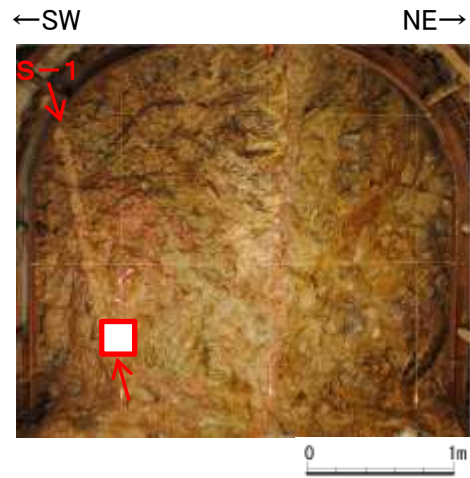


観察面写真



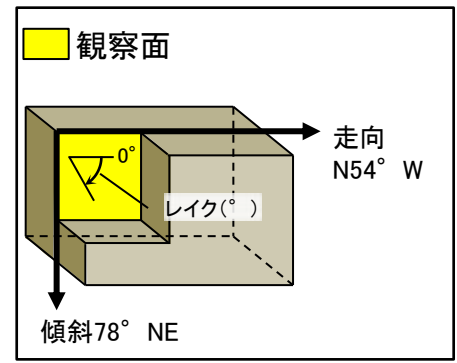
観察面拡大写真

条線観察結果(岩盤調査坑)No.25-2ブロック(2)(下盤側)②

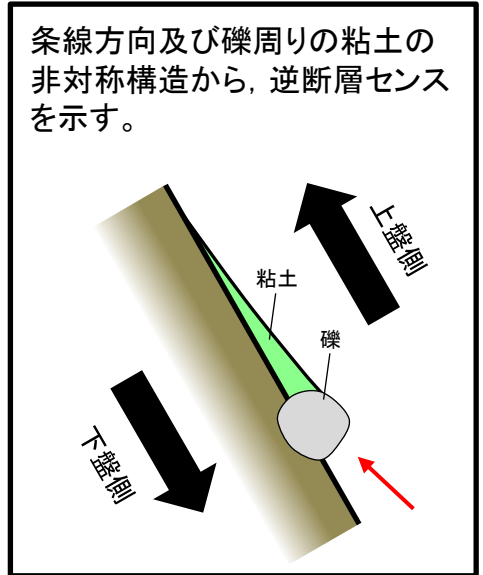


試料採取位置(No.25切羽)

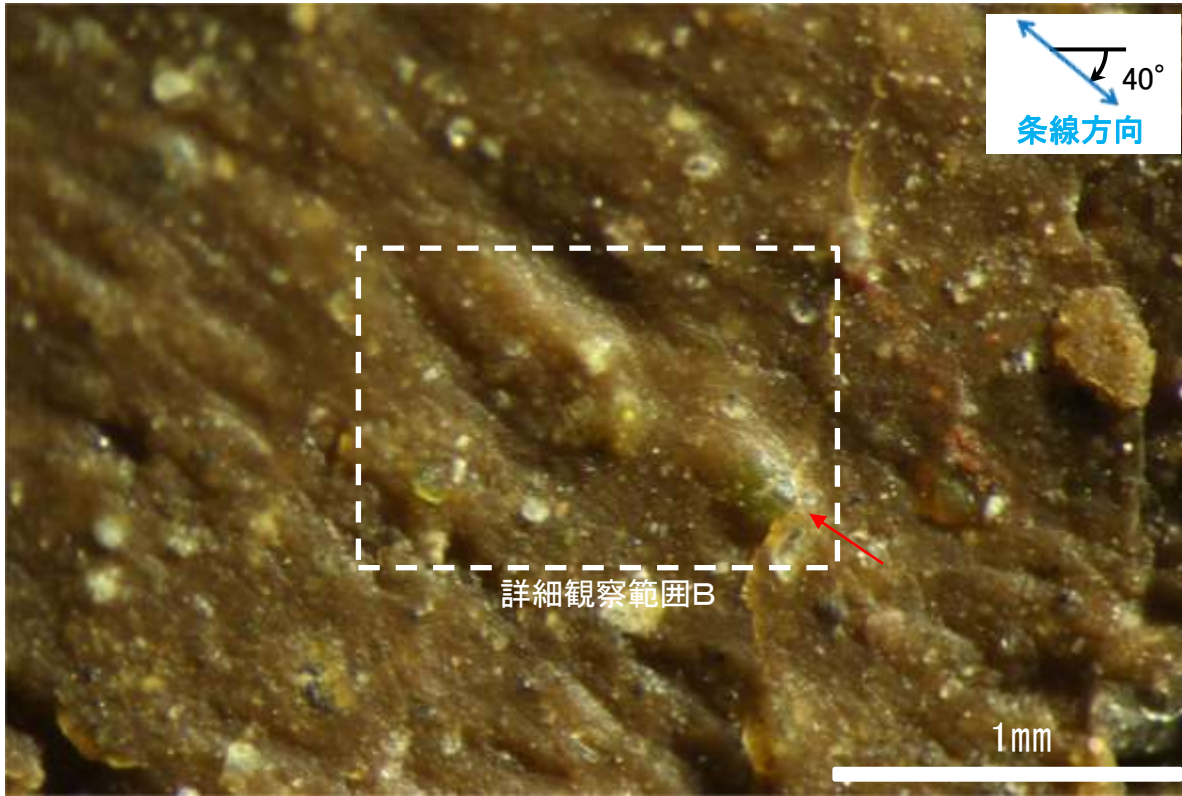
□ 試料採取箇所
(No.25-2ブロック)



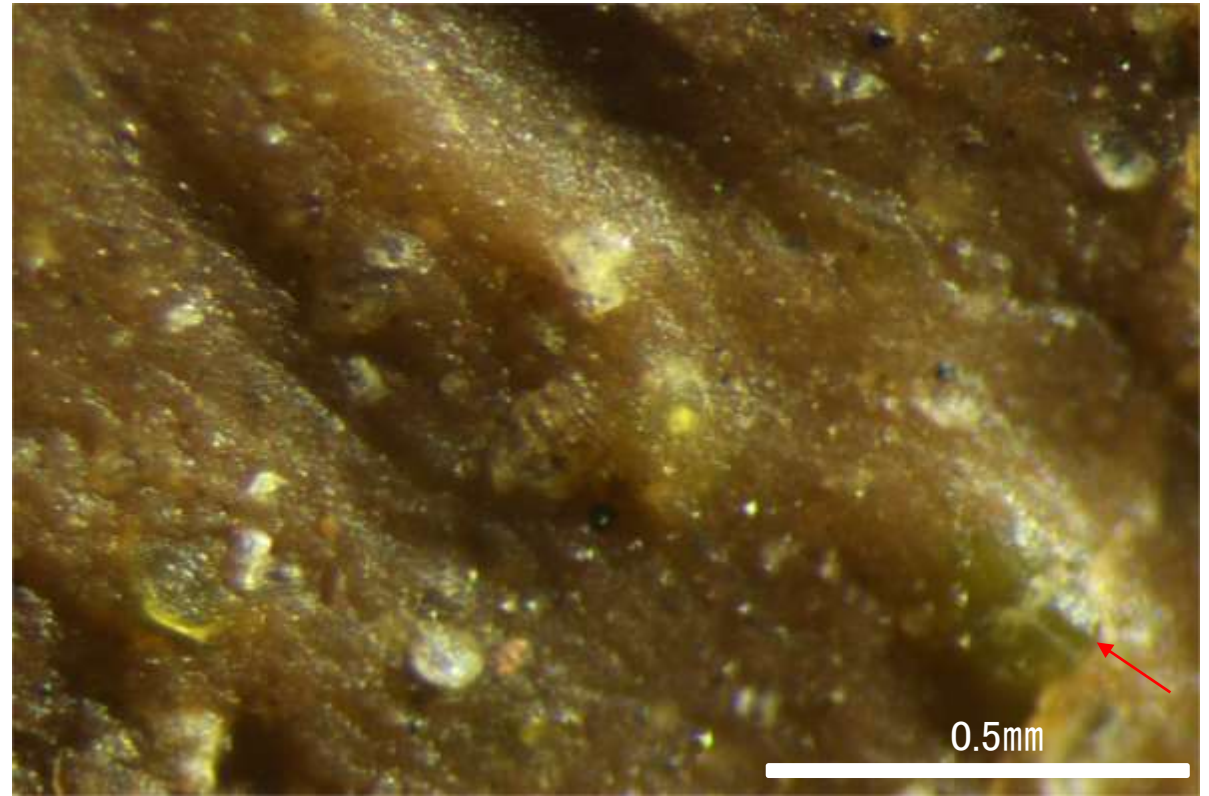
概念図 ※走向は真北で示す。



条線方向及び礫周りの粘土の非対称構造から、逆断層センスを示す。



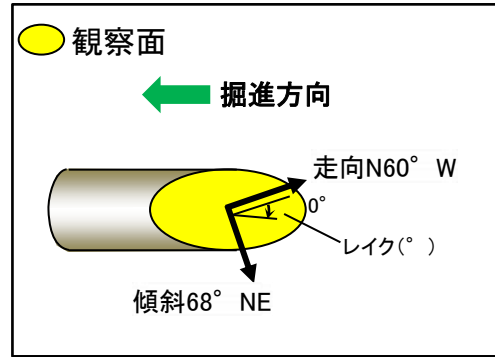
詳細観察写真A



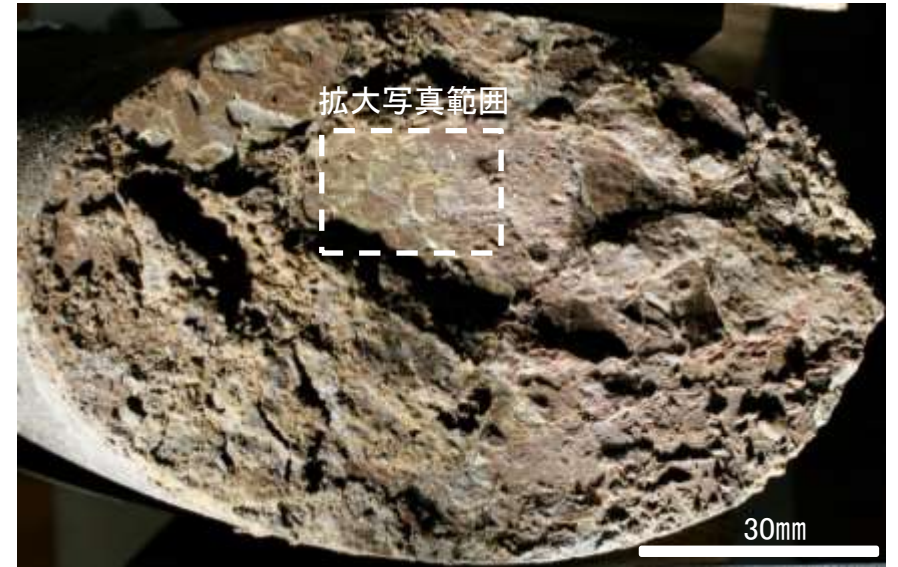
詳細観察写真B

・条線のレイクは40° R, 変位センスは右横ずれ逆断層センス

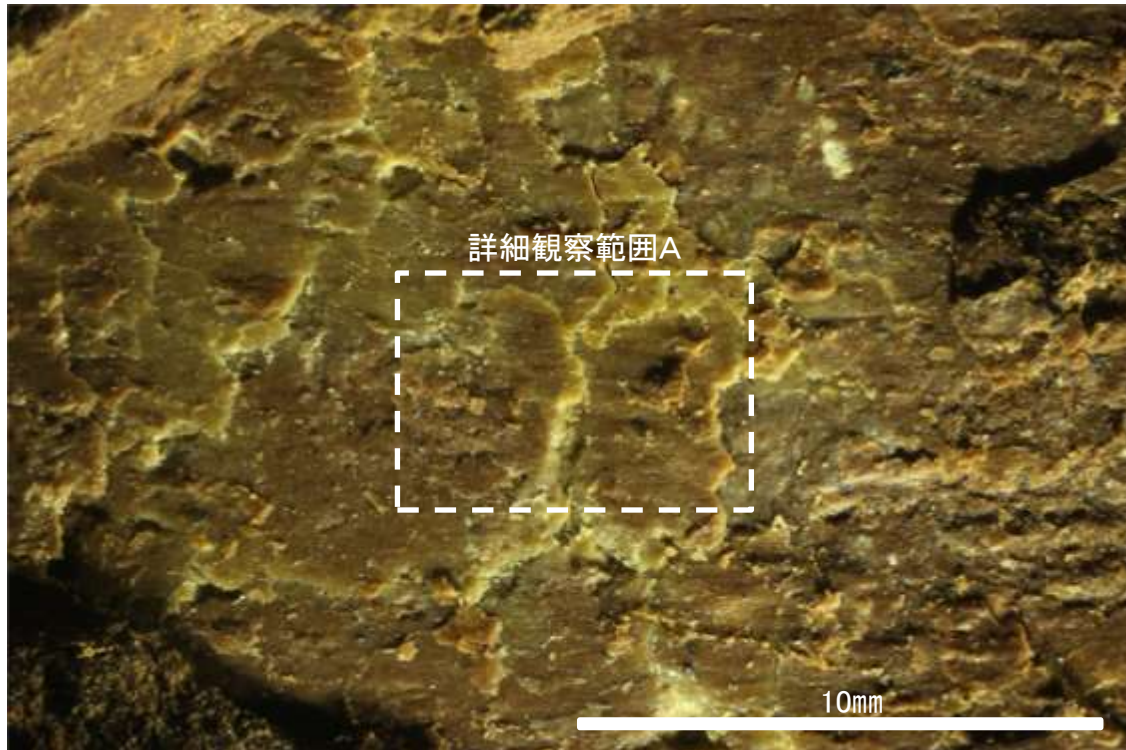
条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングT-1孔[深度3.34m](下盤側)①



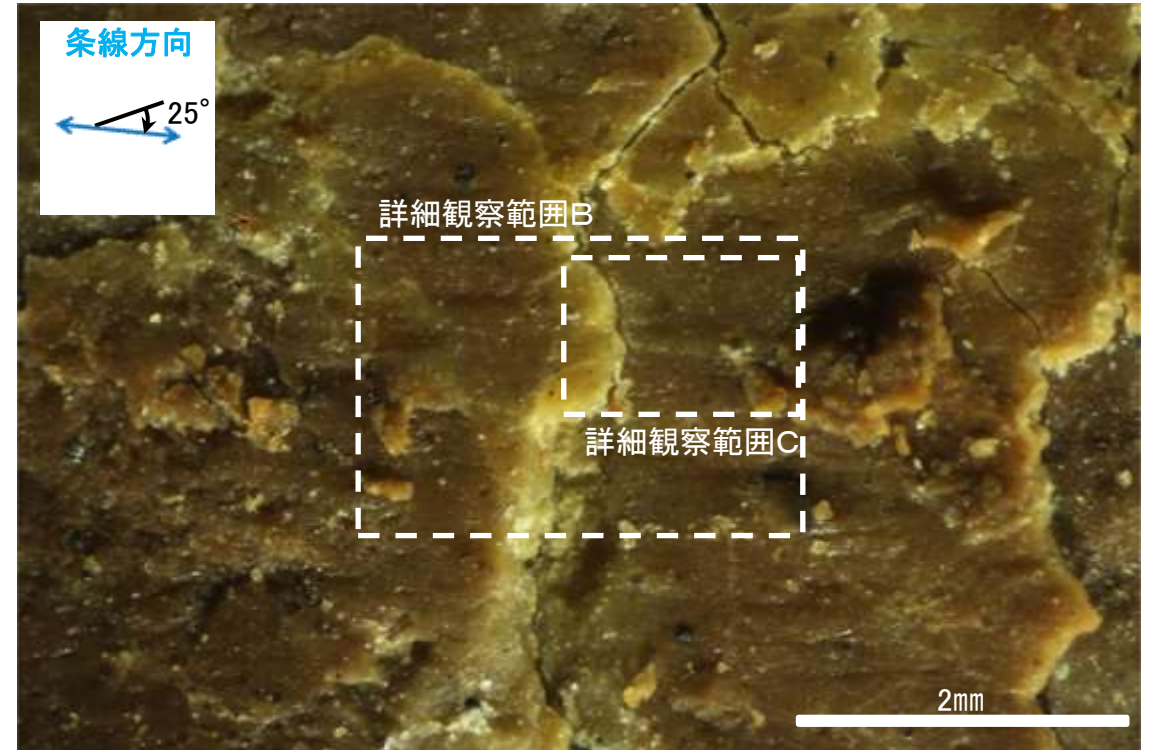
概念図
※走向は真北で示す。



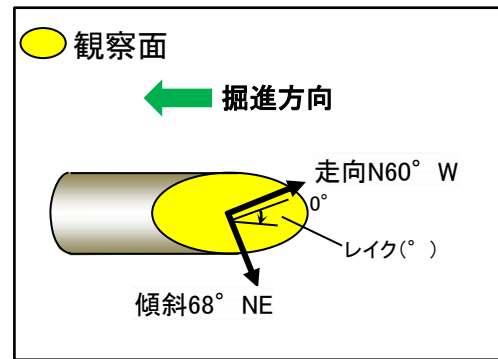
観察面写真



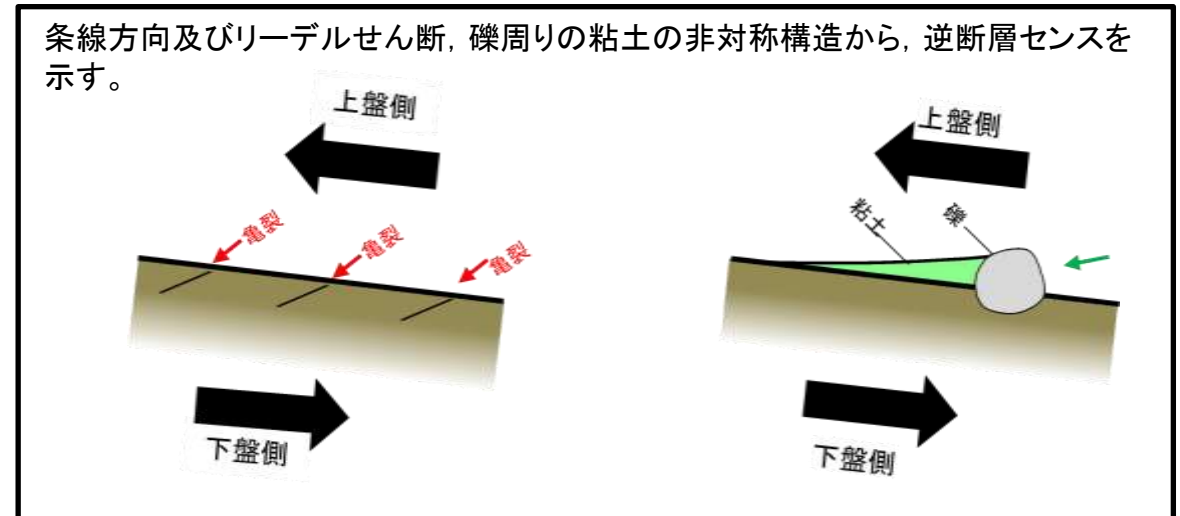
観察面拡大写真



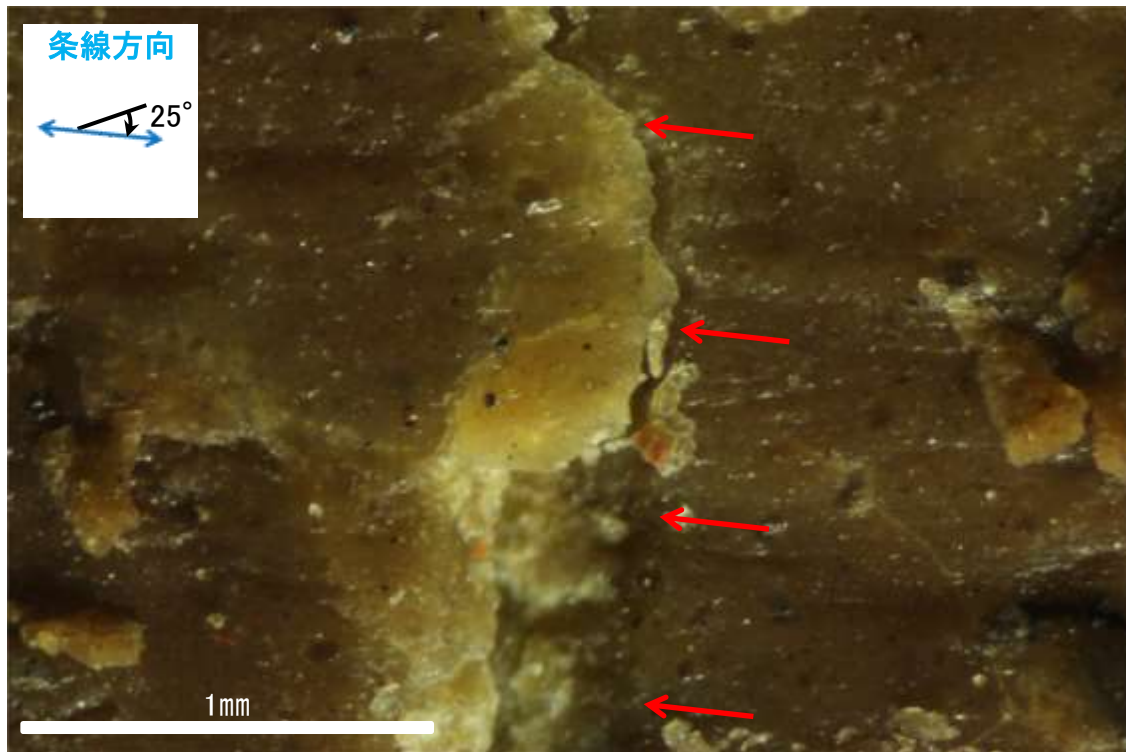
詳細観察写真A



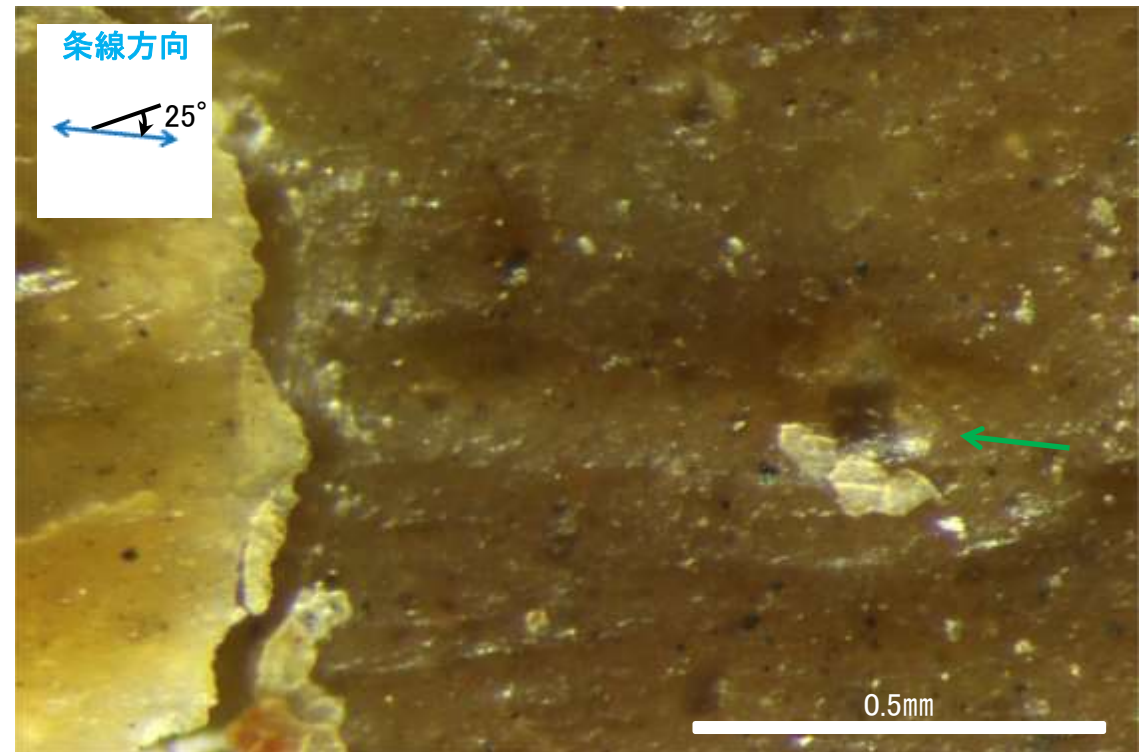
概念図
※走向は真北で示す。



条線方向及びリーデルせん断, 礫周りの粘土の非対称構造から, 逆断層センスを示す。



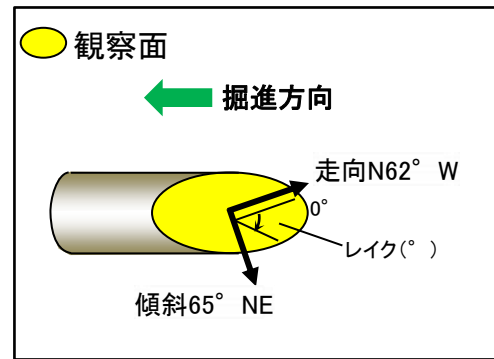
詳細観察写真B



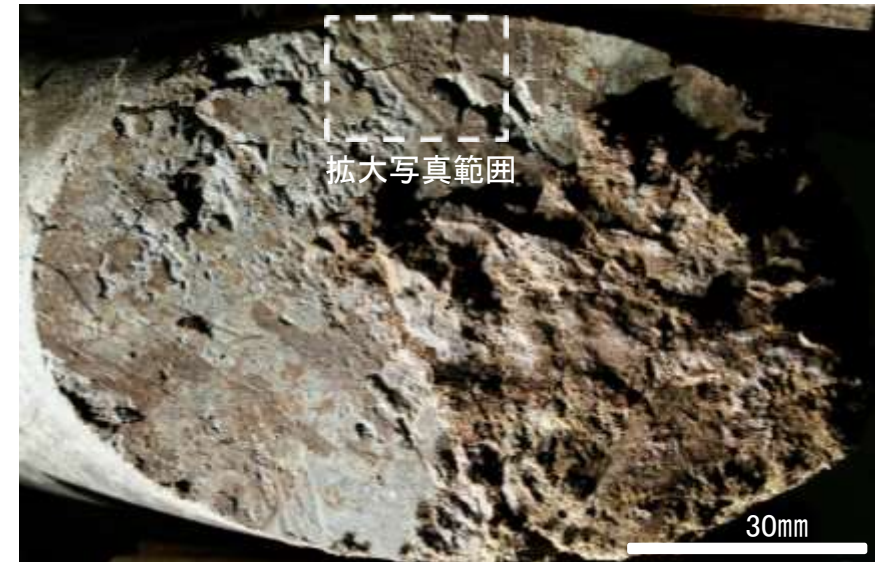
詳細観察写真C

・条線のレイクは25° R, 変位センスは右横ずれ逆断層センス

条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングT-2孔[深度2.85m](下盤側)

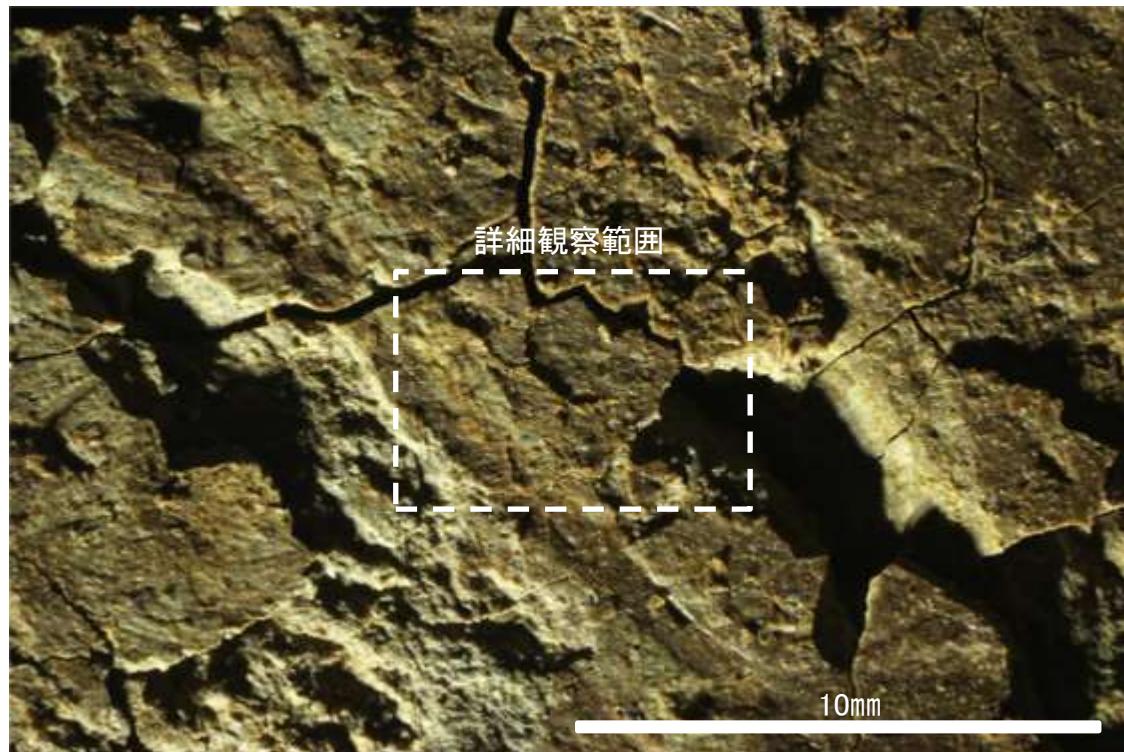


概念図
※走向は真北で示す。

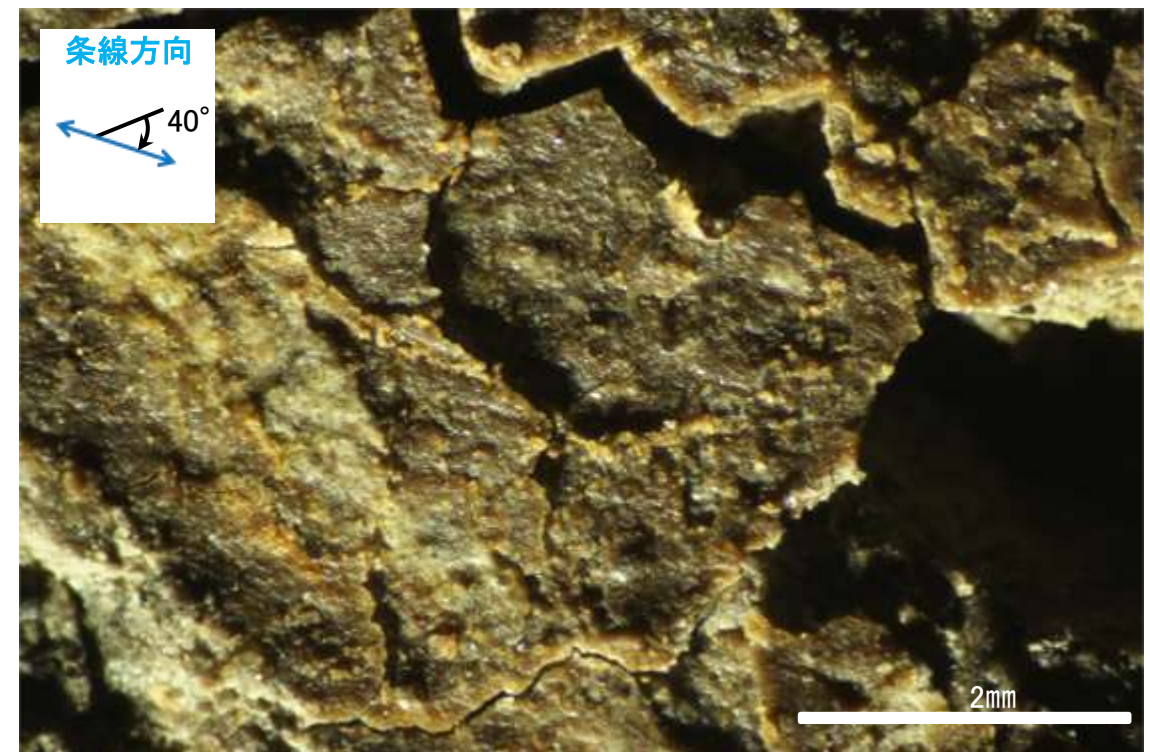


観察面写真

* 高角度の条線が認められるものの、断続的であることから、人為的にできたものと考えられる。

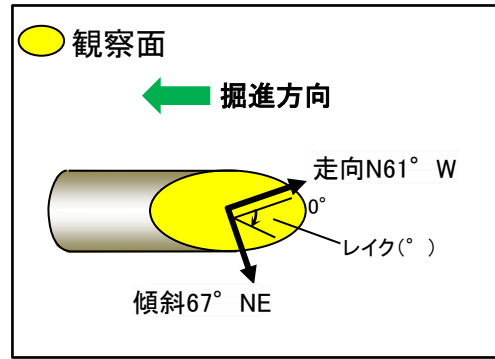


観察面拡大写真

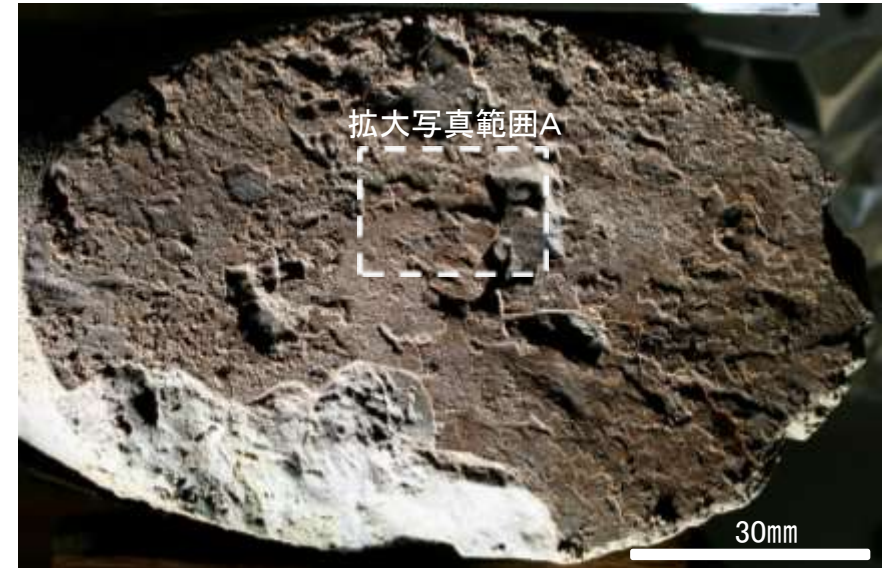


詳細観察写真

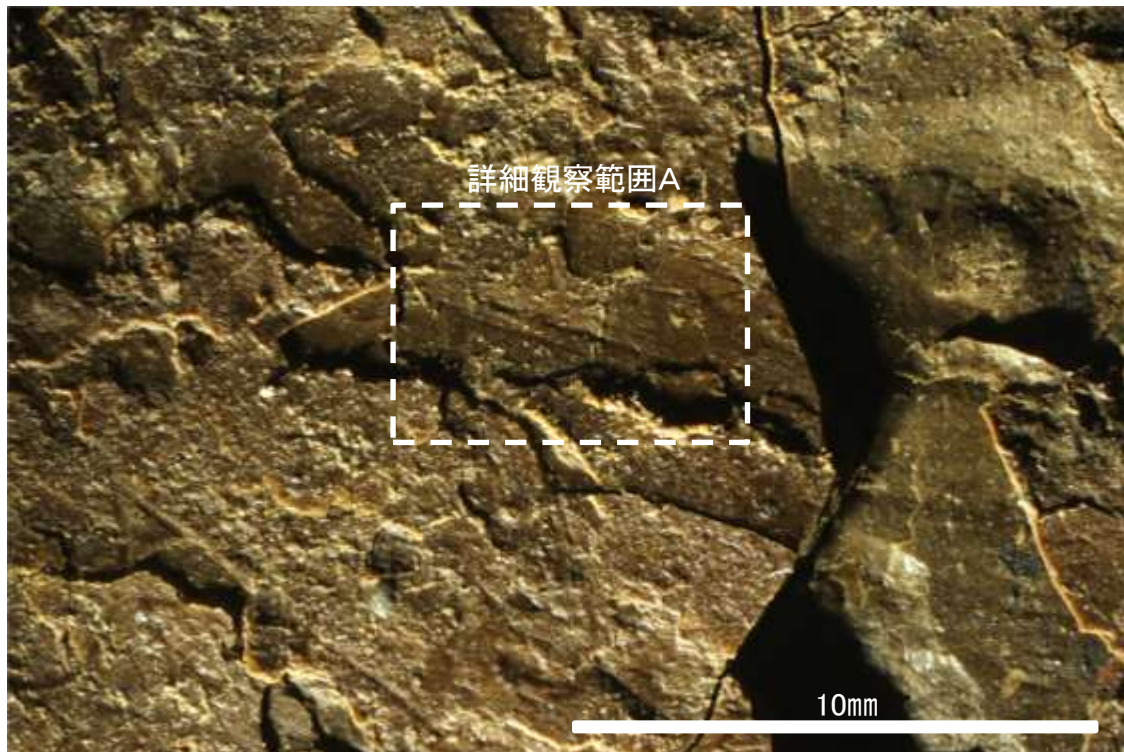
・条線のレイクは40° R, 変位センスは不明



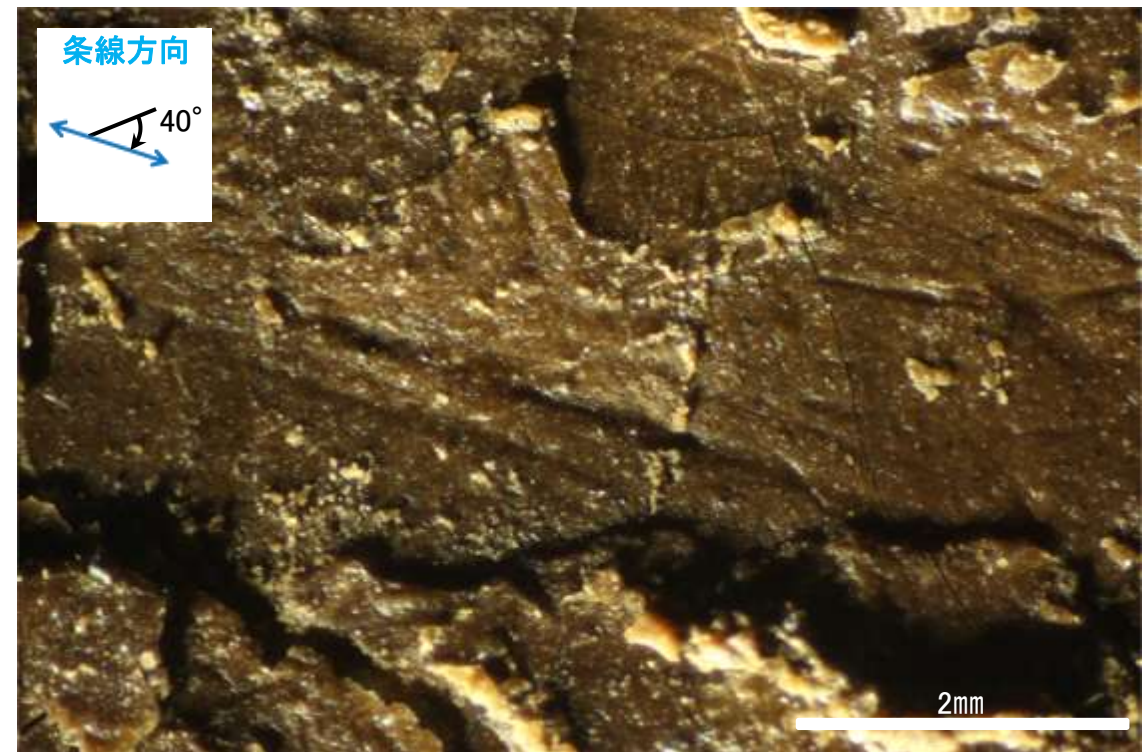
概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真



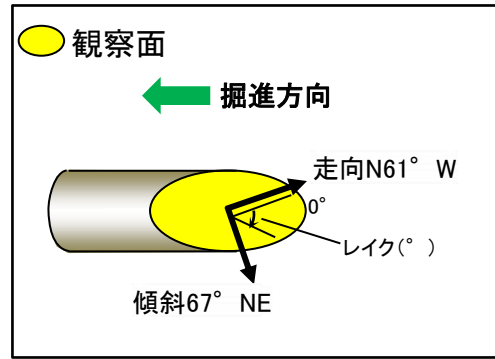
観察面拡大写真A



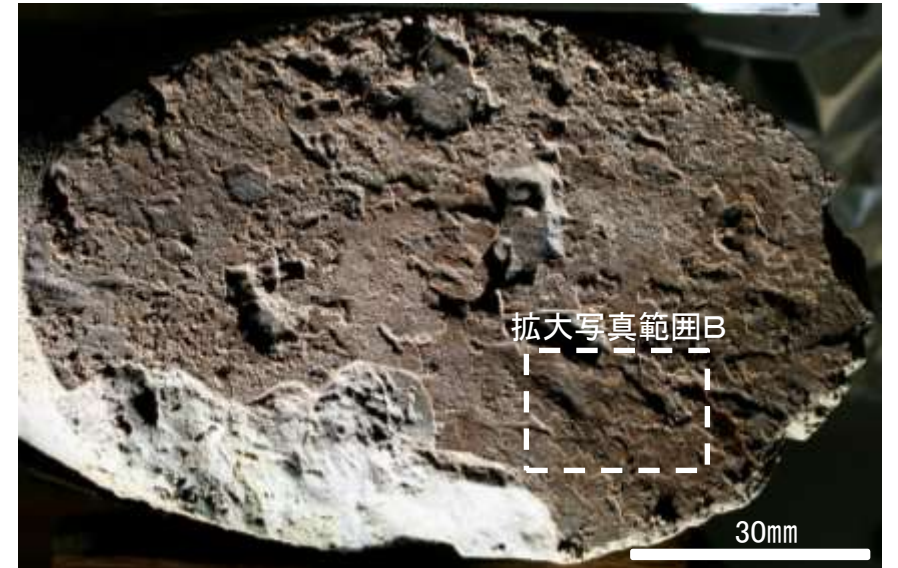
詳細観察写真A

・条線のレイクは40° R, 変位センスは不明

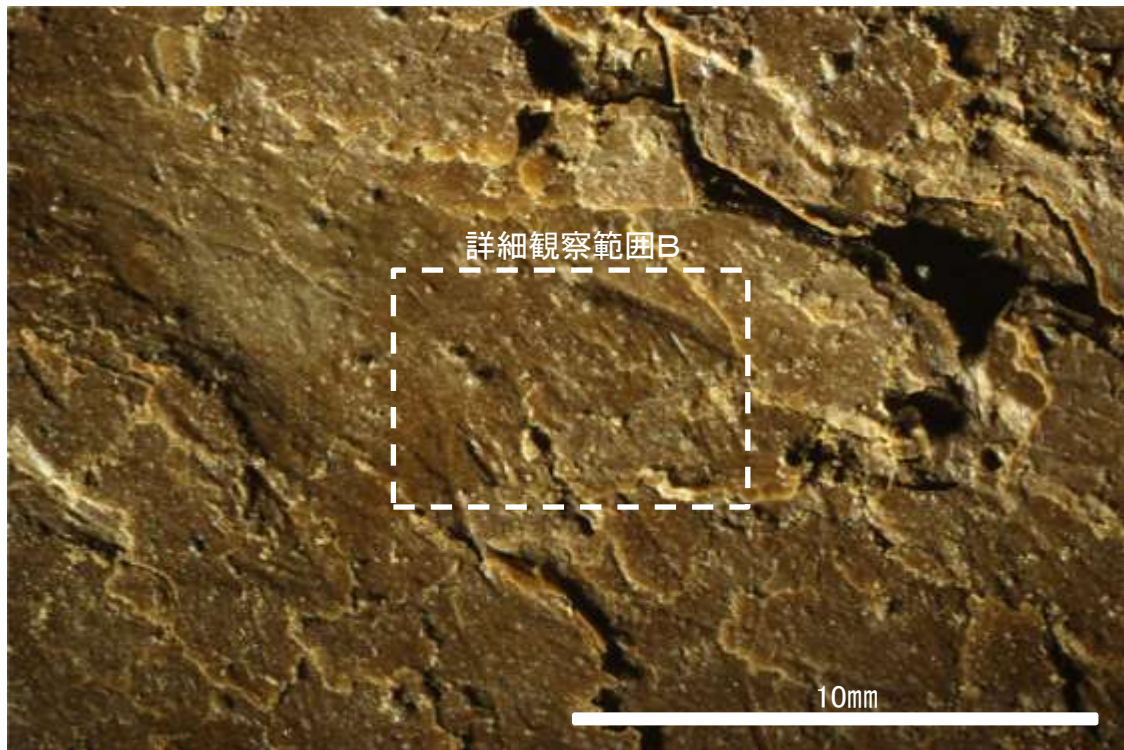
条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングT-3孔[深度2.55m](下盤側)②



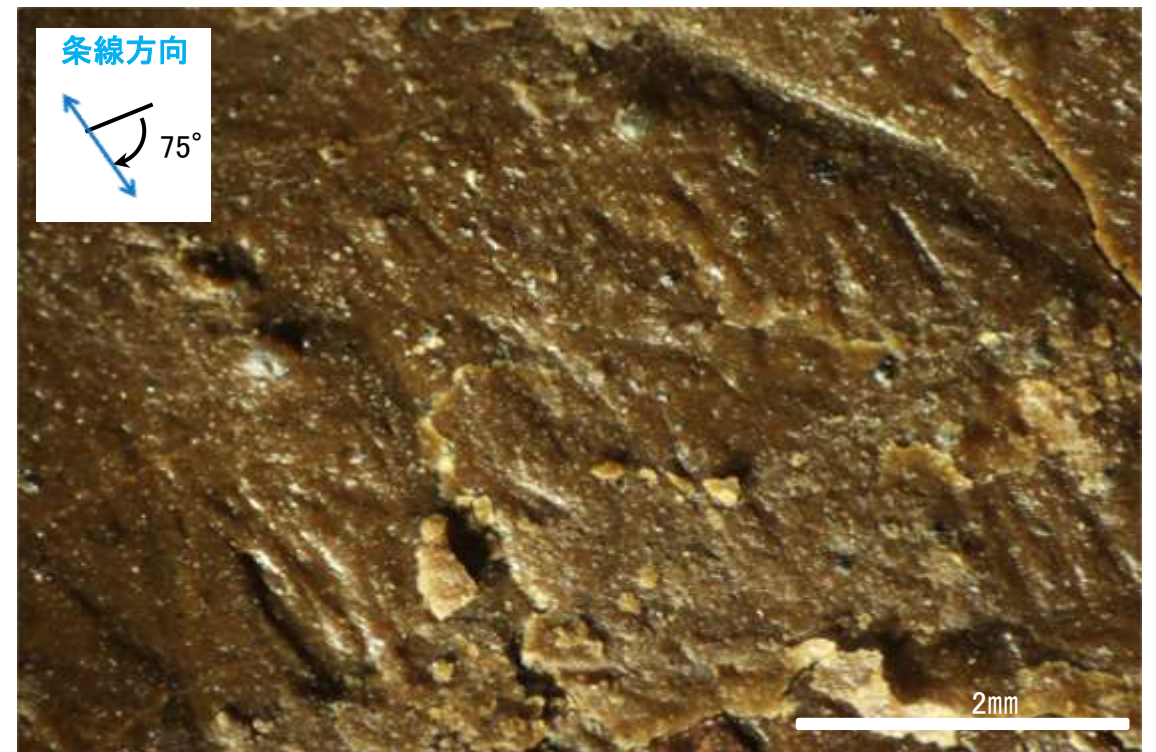
概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真



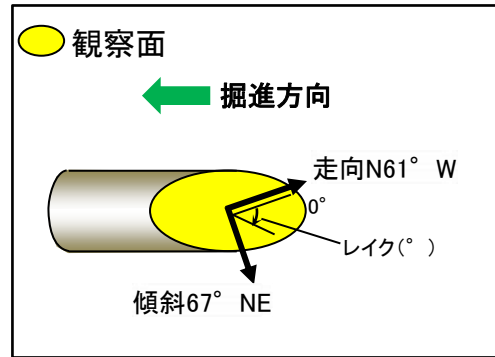
観察面拡大写真B



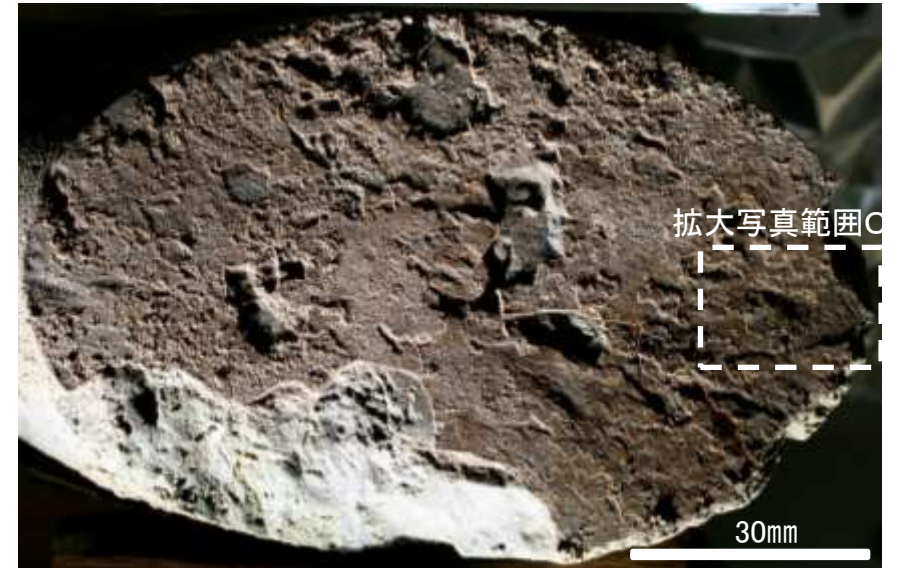
詳細観察写真B

・条線のレイクは75° R, 変位センスは不明

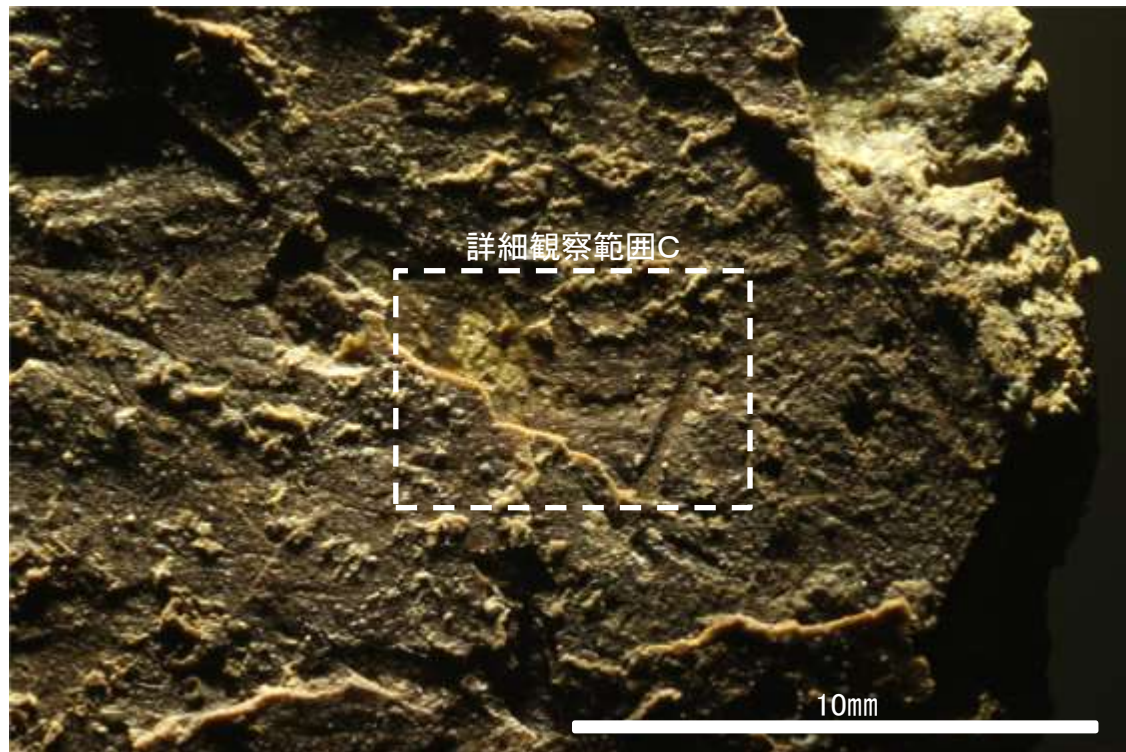
条線観察結果(岩盤調査坑)ボーリングT-3孔[深度2.55m](下盤側)③



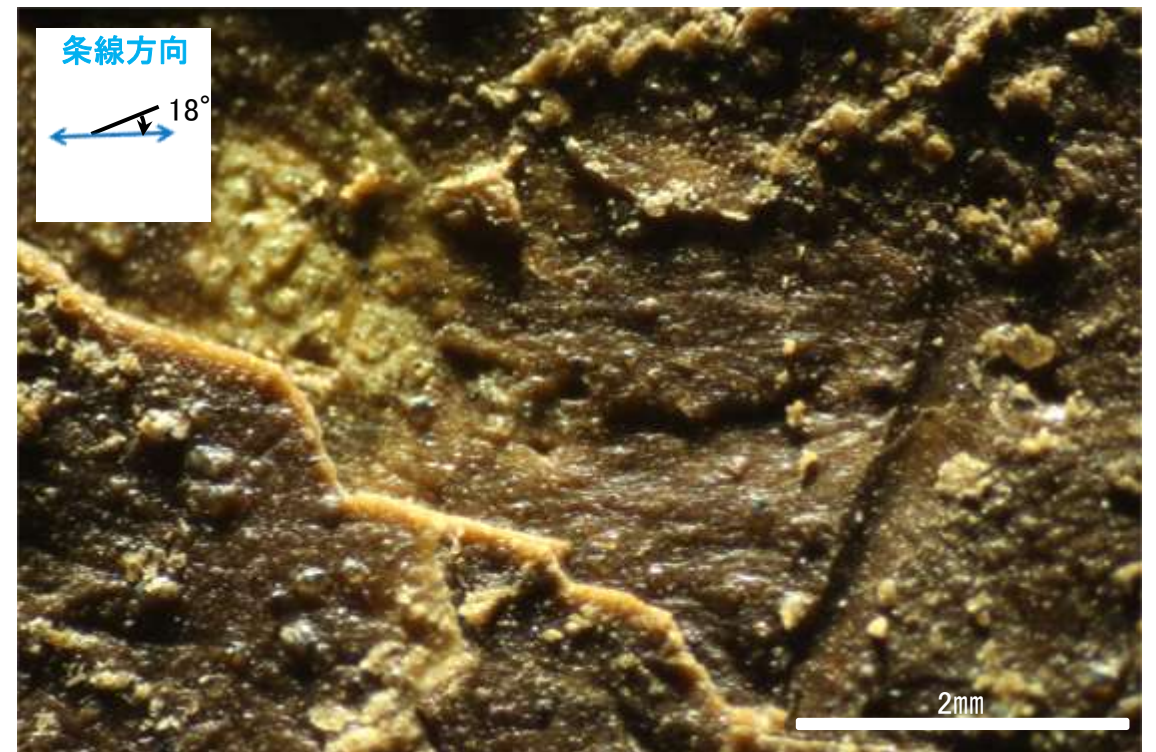
概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真



観察面拡大写真C



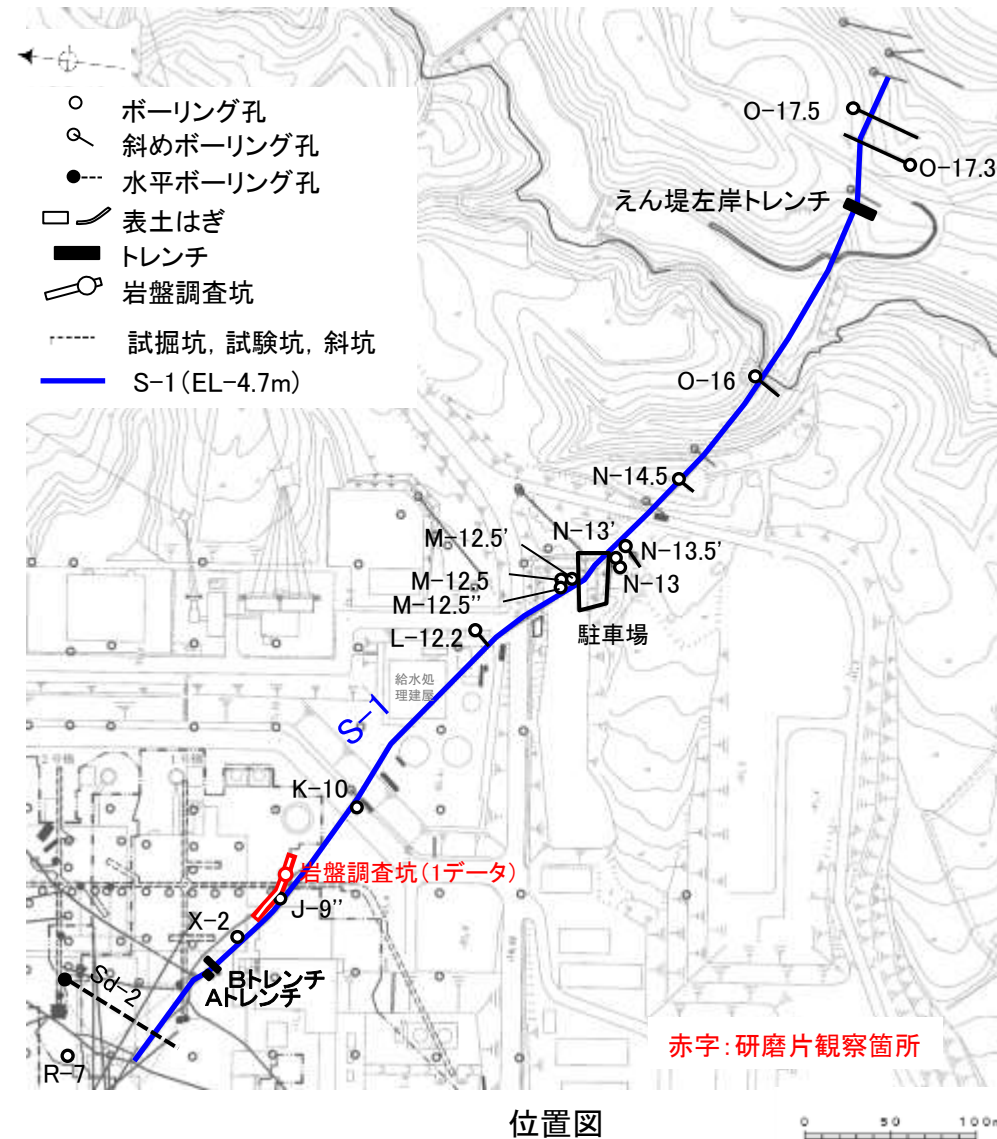
詳細観察写真C

・条線のレイクは18° R, 変位センスは不明

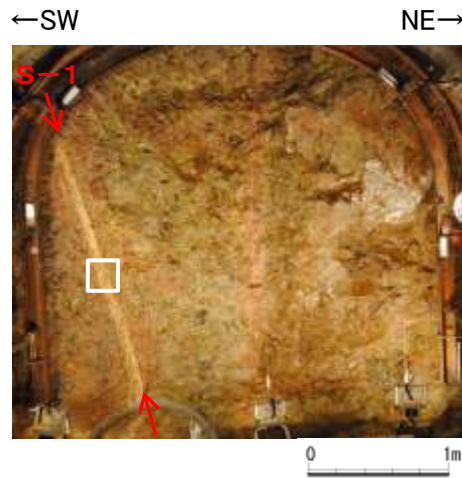
S-1の研磨片観察結果

研磨片観察結果(固結した破碎部)	
研磨片番号	変位センス
岩盤調査坑No.23-1_60R	正断層

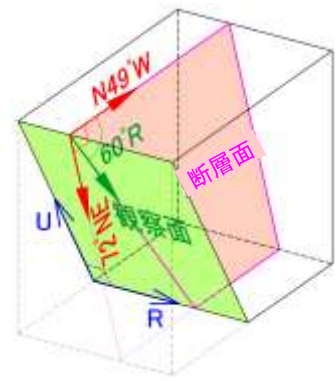
* 各研磨片試料は、付近の断層の条線観察結果を踏まえたレイクで切断し、作成した。



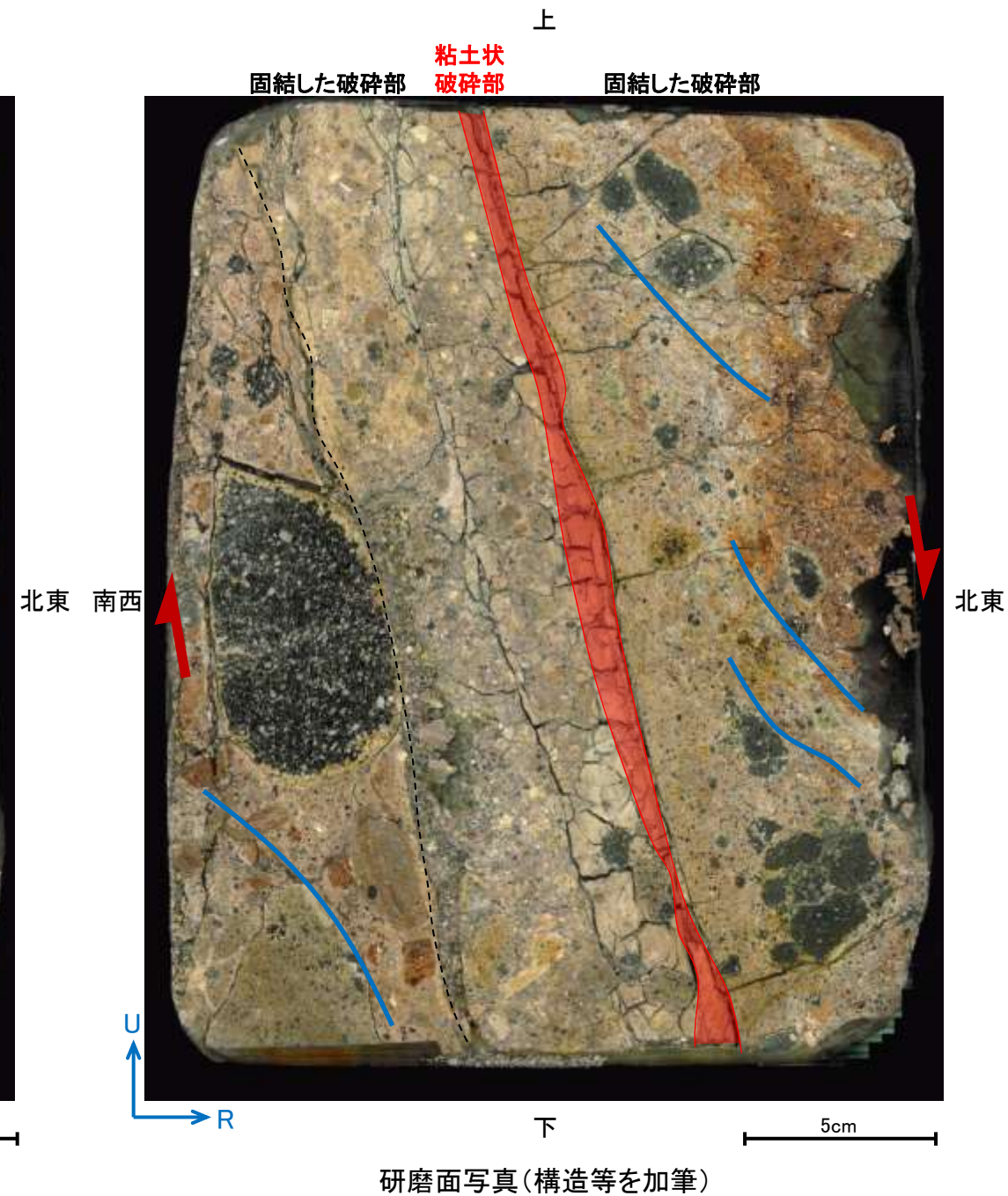
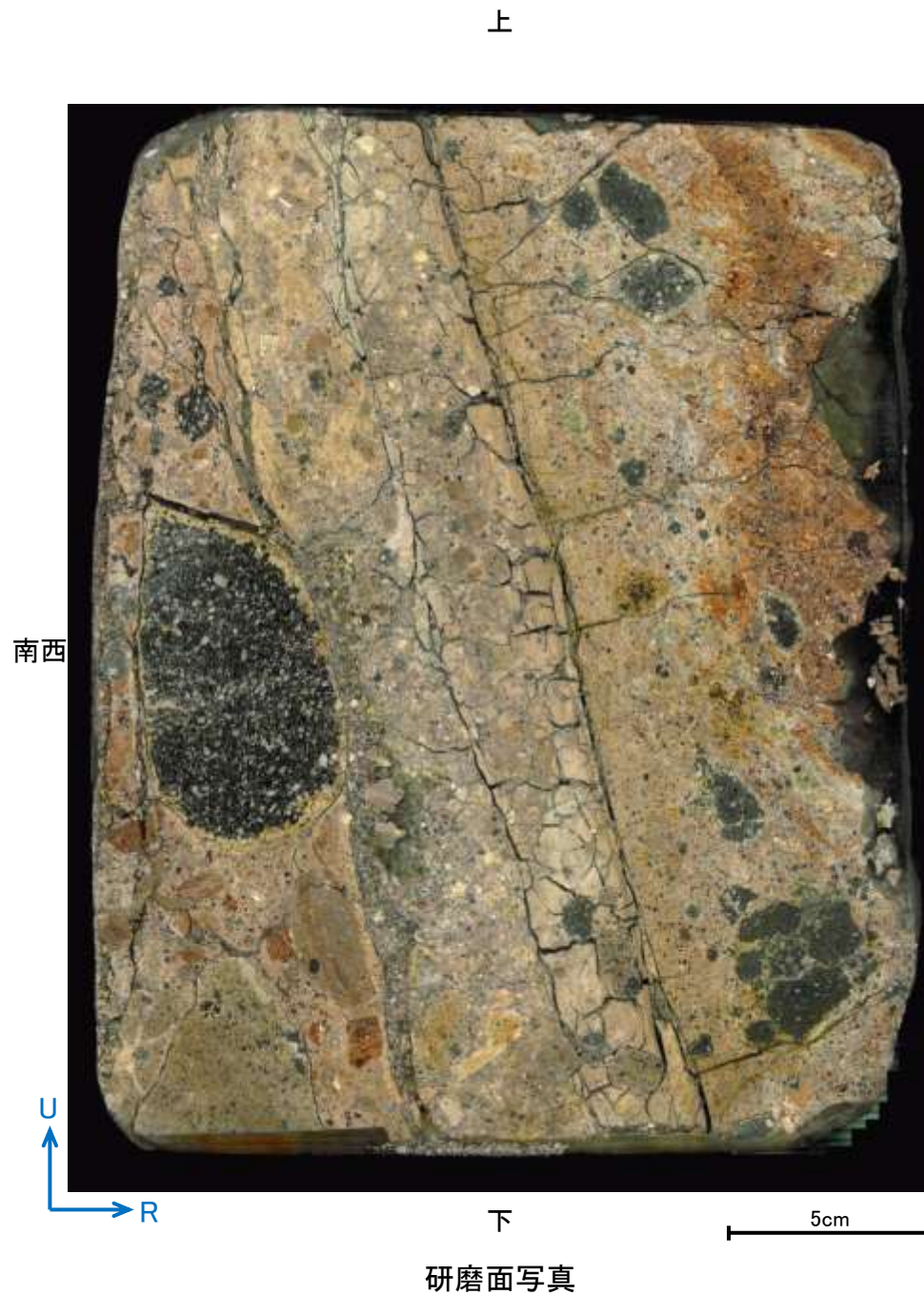
研磨片観察結果(岩盤調査坑No.23-1_60R)



試料採取位置付近(No.23切羽)



観察面概念図
(岩盤調査坑No.23-1_60R)



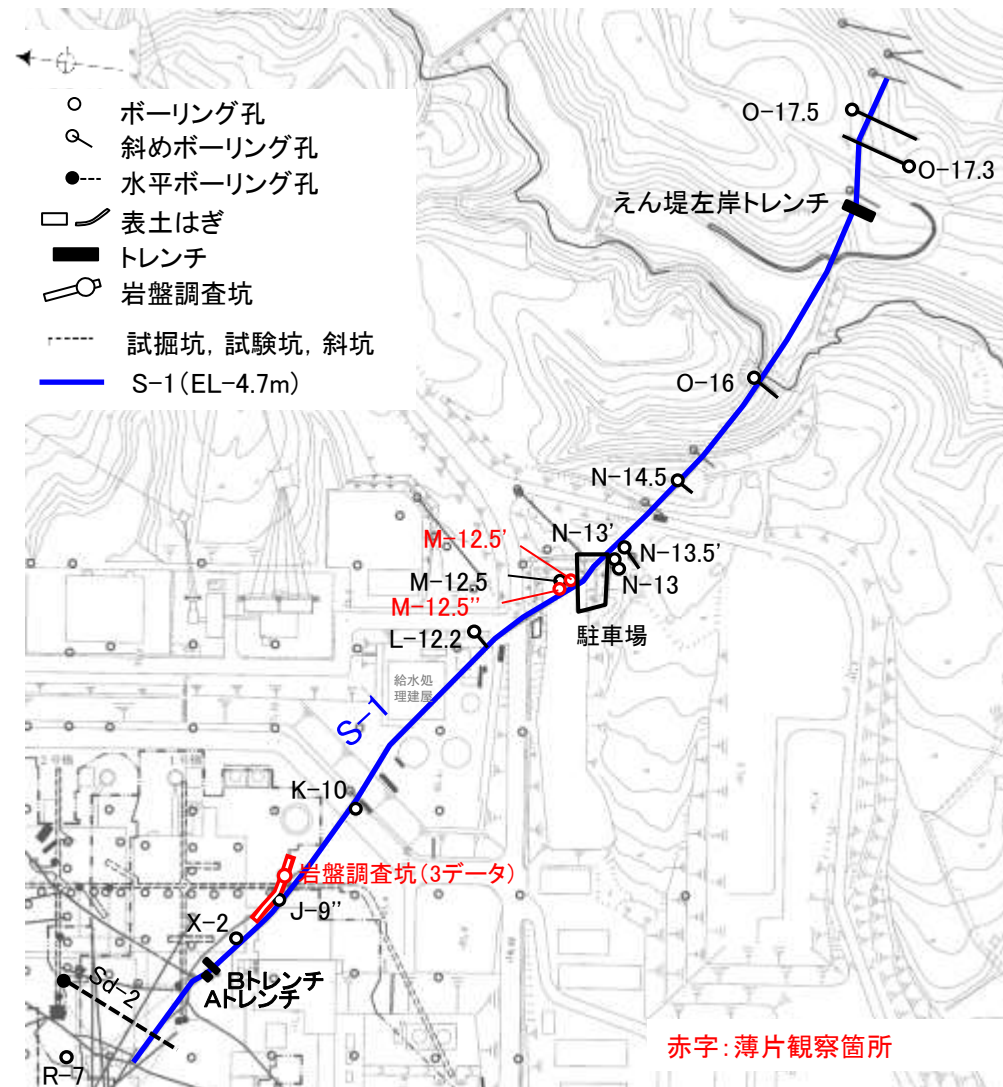
凡 例

- P面
- ↔ 変位方向

・固結した破碎部中の変形構造から、見かけ上盤側下がりの変位が推定され、正断層センスが認定できる。

薄片観察結果(粘土状破碎部)	
薄片番号	変位センス
岩盤調査坑No.23-1_60R_2	逆断層
岩盤調査坑No.24-2_40R_2	逆断層
岩盤調査坑No.25-2_40R_1	逆断層
M-12.5'_40R	逆断層
M-12.5''_65R	逆断層

* 各薄片試料は、付近の断層の条線観察結果を踏まえたレイクで切断し、作成した。



位置図

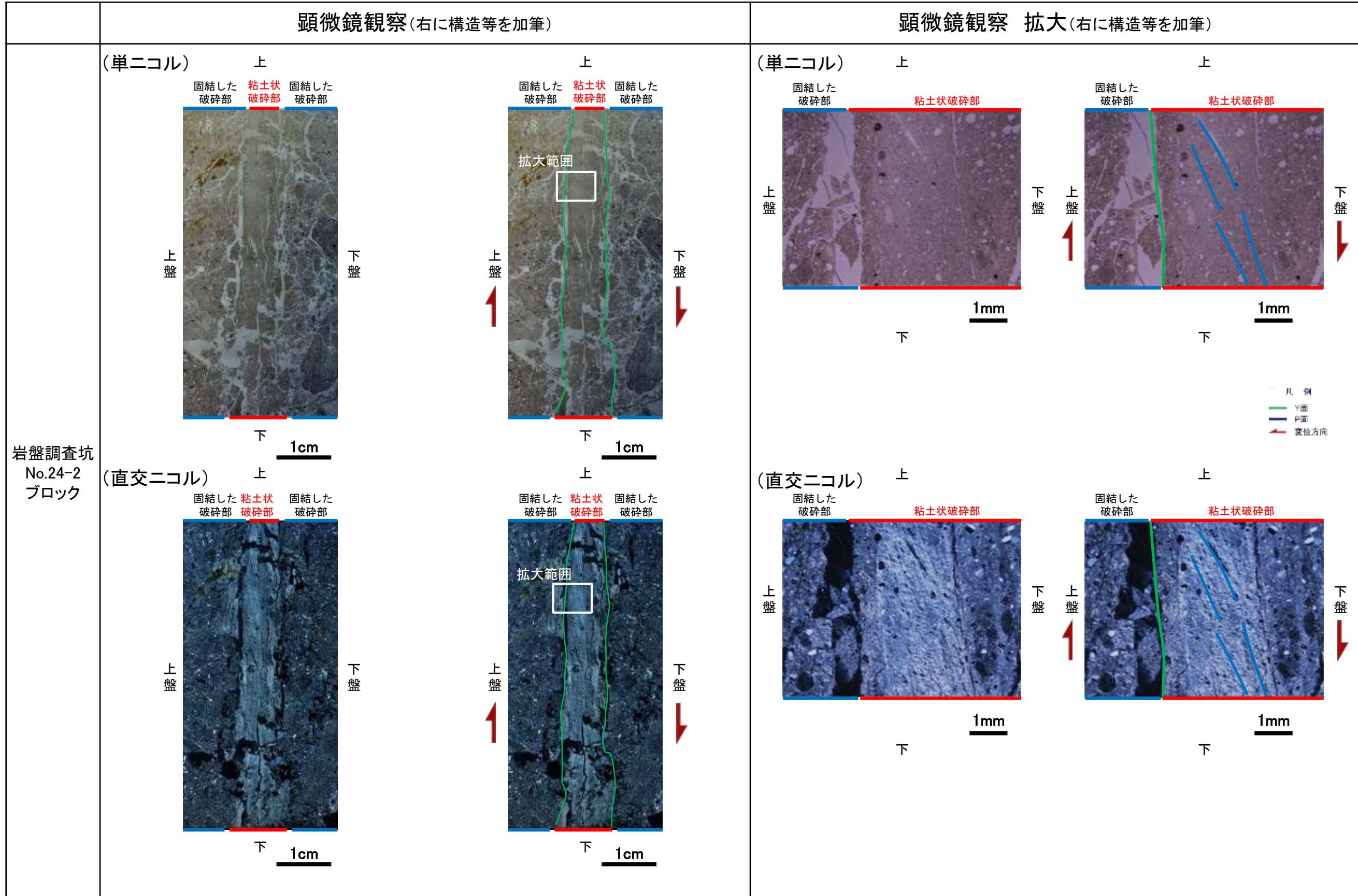
■ 条線観察結果を踏まえ、60° Rのレイクでブロックを切断して作成した薄片を観察した。

		顕微鏡観察(右に構造等を加筆)		顕微鏡観察 拡大(右に構造等を加筆)			
岩盤調査坑 No.23-1 ブロック	(単ニコル)	<p>上</p> <p>固結した 粘土状 破砕部 破砕部 固結した破砕部</p> <p>下 1cm</p>	<p>上</p> <p>固結した 粘土状 破砕部 破砕部 固結した破砕部</p> <p>下 1cm</p>	(単ニコル)	<p>上</p> <p>粘土状破砕部 固結した破砕部</p> <p>下 1mm</p>	(単ニコル)	<p>上</p> <p>粘土状破砕部 固結した破砕部</p> <p>下 1mm</p>
	(直交ニコル)	<p>上</p> <p>固結した 粘土状 破砕部 破砕部 固結した破砕部</p> <p>下 1cm</p>	<p>上</p> <p>固結した 粘土状 破砕部 破砕部 固結した破砕部</p> <p>下 1cm</p>	(直交ニコル)	<p>上</p> <p>粘土状破砕部 固結した破砕部</p> <p>下 1mm</p>	(直交ニコル)	<p>上</p> <p>粘土状破砕部 固結した破砕部</p> <p>下 1mm</p>
						<p>凡例</p> <p>— R 傾</p> <p>— Y面</p> <p>— P面</p> <p>— 変位方向</p>	

・粘土状破砕部中の変形構造から、見かけ上盤側上がりの変位が推定され、逆断層センスが認定できる。

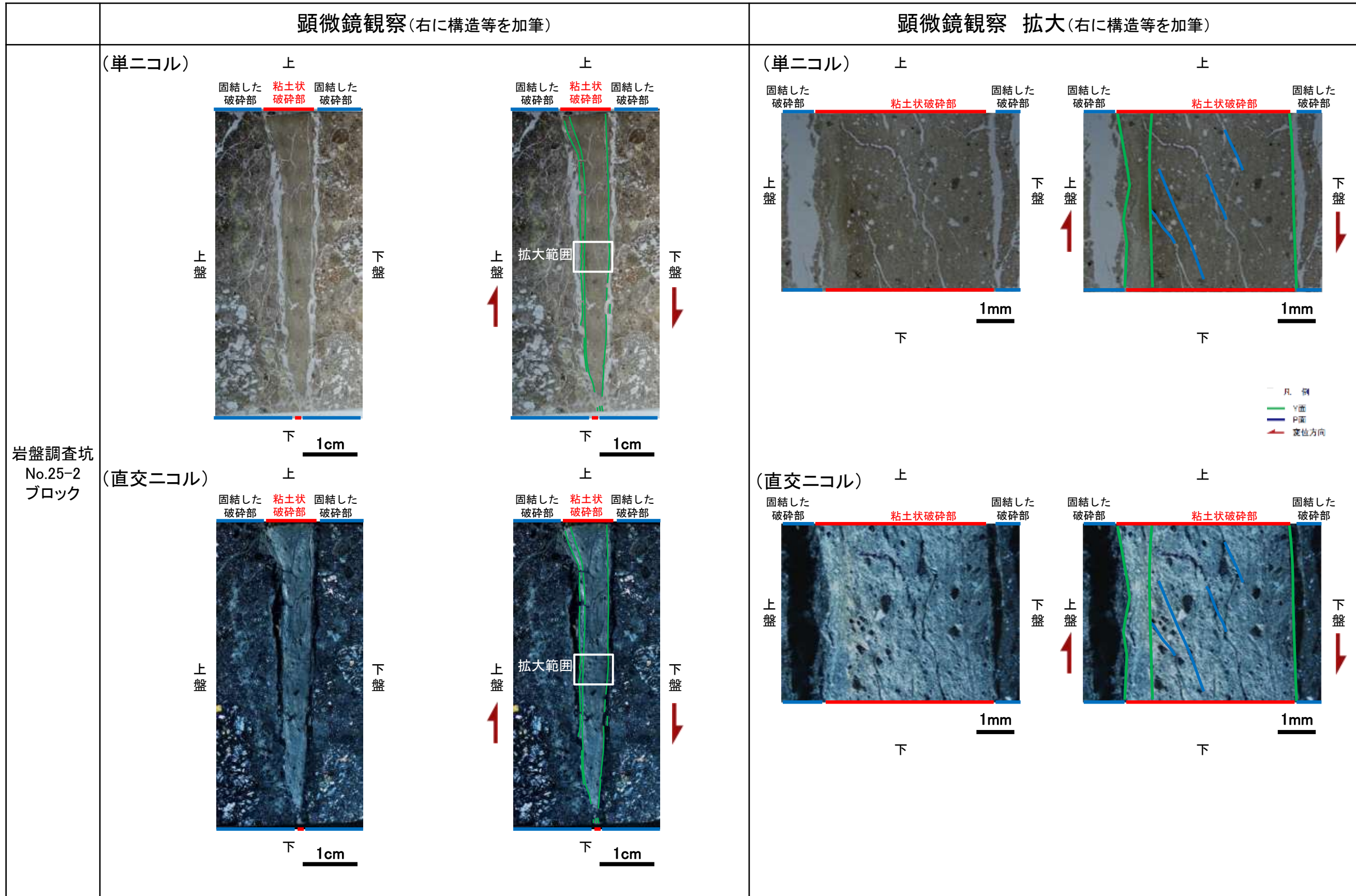
薄片観察結果(岩盤調査坑No.24-2_40R_2)

■ 条線観察結果を踏まえ、40° Rのレイクでブロックを切断して作成した薄片を観察した。



・粘土状破砕部中の変形構造から、見かけ上盤側上がりの変位が推定され、逆断層センスが認定できる。




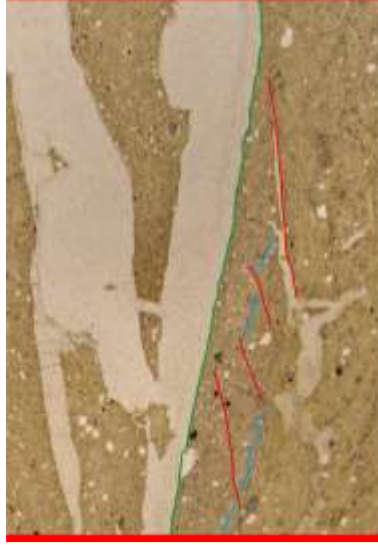

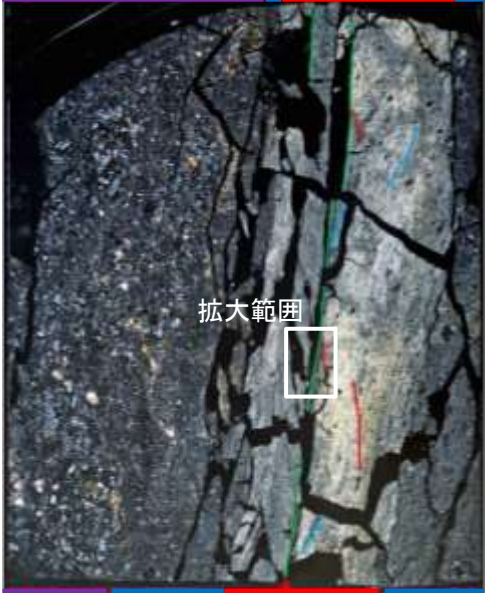


■条線観察結果を踏まえ、40° Rのレイクでブロックを切断して作成した薄片を観察した。



・粘土状破砕部中の変形構造から、見かけ上盤側上がりの変位が推定され、逆断層センスが認定できる。

薄片観察結果 (M-12.5'_40R)

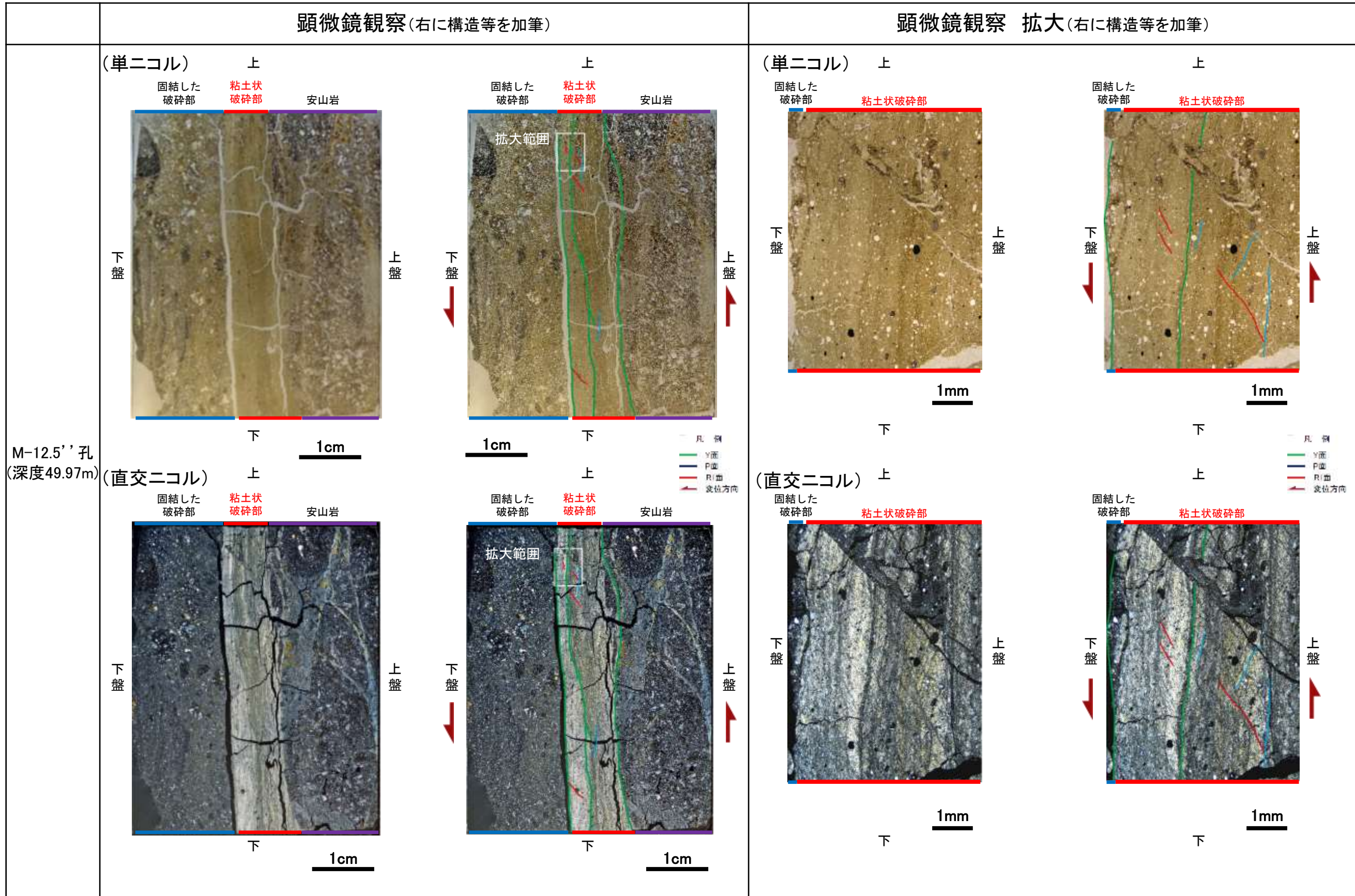
■ 条線観察結果を踏まえ、40° Rのレイクでボーリングコアを切断して作成した薄片を観察した。

		顕微鏡観察 (右に構造等を加筆)		顕微鏡観察 拡大 (右に構造等を加筆)		
M-12.5' 孔 (深度51.70m)	(単ニコル)	<p>上</p> <p>安山岩 固結した 粘土状 固結した 破碎部 破碎部 破碎部</p>  <p>下 1cm</p>	<p>上</p> <p>安山岩 固結した 粘土状 固結した 破碎部 破碎部 破碎部</p>  <p>下 1cm</p> <p>拡大範囲</p>	(単ニコル)	<p>上</p> <p>粘土状破碎部</p>  <p>下 1mm</p>	<p>上</p> <p>粘土状破碎部</p>  <p>下 1mm</p>
	(直交ニコル)	<p>上</p> <p>安山岩 固結した 粘土状 固結した 破碎部 破碎部 破碎部</p>  <p>下 1cm</p>	<p>上</p> <p>安山岩 固結した 粘土状 固結した 破碎部 破碎部 破碎部</p>  <p>下 1cm</p> <p>拡大範囲</p>	(直交ニコル)	<p>上</p> <p>粘土状破碎部</p>  <p>下 1mm</p>	<p>上</p> <p>粘土状破碎部</p>  <p>下 1mm</p>
						<p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> — 傾 — Y面 — P面 — R1面 — 変位方向

・粘土状破碎部中の変形構造から、見かけ上盤側上がりの変位が推定され、逆断層センスが認定できる。

薄片観察結果 (M-12.5''_65R)

■ 条線観察結果を踏まえ、65° Rのレイクでボーリングコアを切断して作成した薄片を観察した。

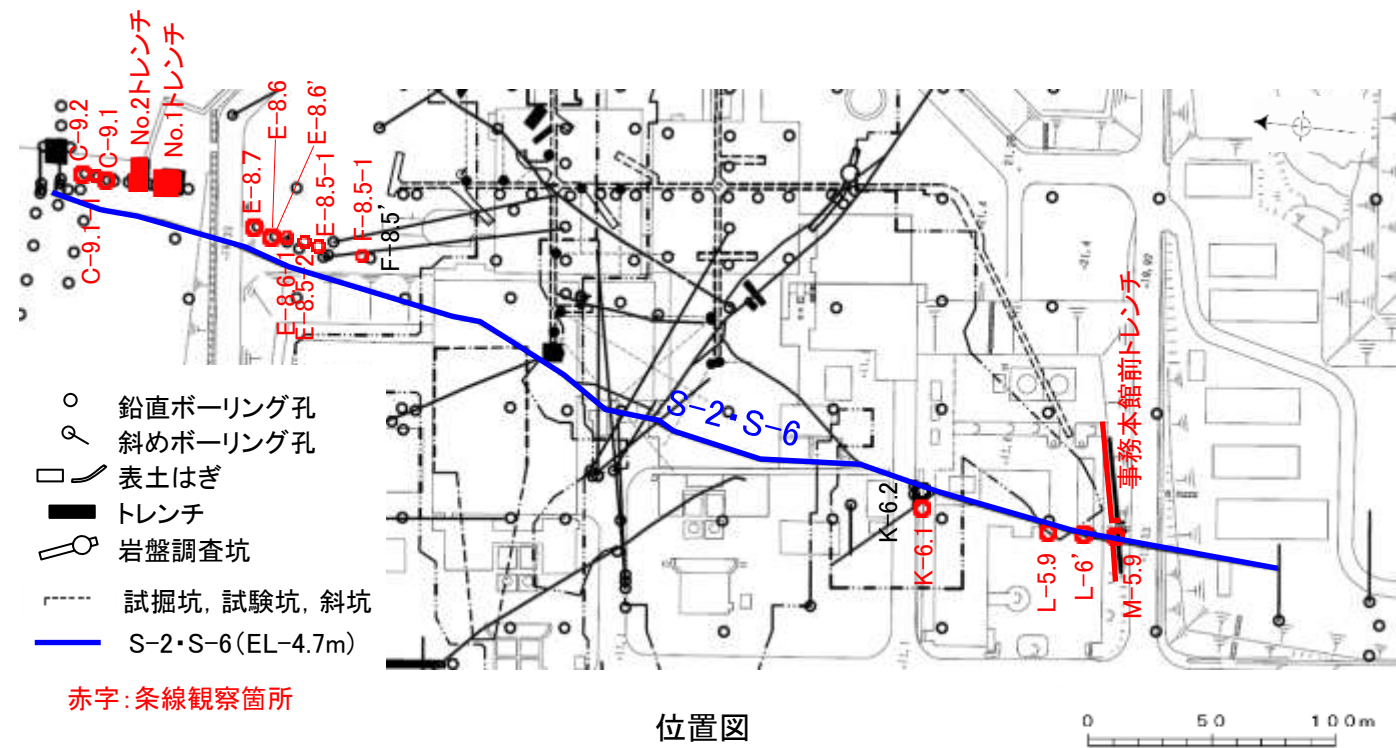


・粘土状破碎部中の変形構造から、見かけ上盤側上がりの変位が推定され、逆断層センスが認定できる。

(3) S-2・S-6の運動方向調査結果

S-2・S-6の条線観察結果

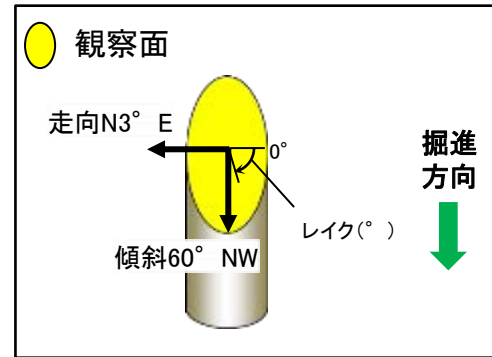
試料名		走向/傾斜 (走向は真北)	条線の レイク※1, 2	変位センス
ボーリングM-5.9孔 [深度7.80m]	下盤側	N3° E/60° NW	80° R	右横ずれ逆断層
事務本館前トレンチ	下盤側	N12° E/70° NW	140° R	(不明)
ボーリングL-6' 孔 [深度13.82m]	下盤側	N12° E/58° NW	120° R	左横ずれ逆断層
ボーリングL-5.9孔 [深度18.00m]	下盤側	N6° E/59° NW	125° R	左横ずれ逆断層
			35° R	(不明)
ボーリングK-6.1孔 [深度31.50m]	下盤側	N5° E/52° NW	100° R	(不明)
ボーリングF-8.5-1孔 [深度8.66m]	下盤側	N14° E/51° NW	150° R	左横ずれ逆断層
ボーリングE-8.5-1孔 [深度8.33m]	下盤側	N5° E/51° NW	140° R	左横ずれ逆断層
ボーリングE-8.5-2孔 [深度8.55m]	上盤側	N8° E/51° NW	105° R	(不明)
			160° R	(不明)
ボーリングE-8.6-1孔 [深度8.52m]	下盤側	N7° E/65° NW	145° R	(不明)
ボーリングE-8.6' 孔 [深度11.40m]	上盤側	N11° E/46° NW	100° R	(不明)
ボーリングE-8.6孔 [深度11.70m]	上盤側	NS/45° W	50° R	(不明)
ボーリングE-8.7孔 [深度10.09m]	下盤側	N10° E/56° NW	75° R	(不明)
No.1トレンチ-1	下盤側	N6° W/71° SW	100° R	(不明)
No.1トレンチ-2	下盤側	N6° W/71° SW	80° R	(不明)
			105° R	(不明)
			130° R	(不明)
No.1トレンチ	下盤側	N6° W/71° SW	120° R	(不明)
No.2トレンチ	下盤側	N25° W/68° SW	80° R	(不明)
No.2トレンチ-1	上盤側	N25° W/68° SW	100° R	(不明)
No.2トレンチ-2	下盤側	N25° W/68° SW	90° R	(不明)
ボーリングC-9.1孔 [深度10.82m]	下盤側	N27° E/57° NW	135° R	(不明)
ボーリングC-9.1-1孔 [深度10.67m]	下盤側	N11° E/59° NW	110° R	(不明)
ボーリングC-9.2孔 [深度10.56m]	下盤側	N12° E/56° NW	115° R	(不明)



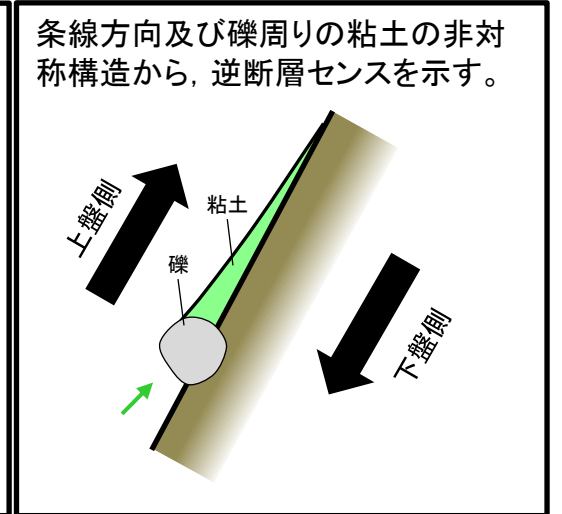
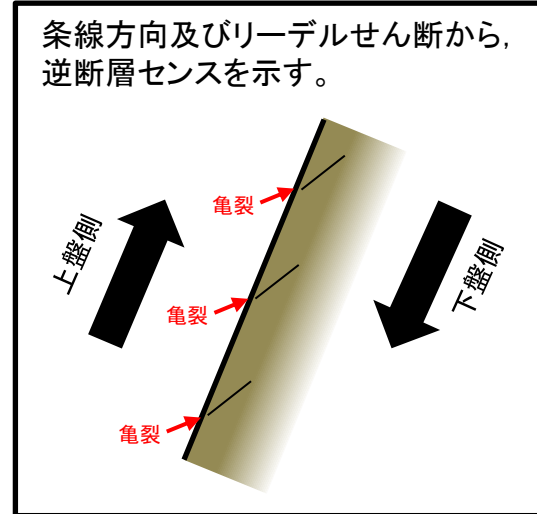
※1 上盤側で確認したレイクは下盤側に換算して示す。

※2 新旧対比ができる条線は最新のレイクのみ示す。

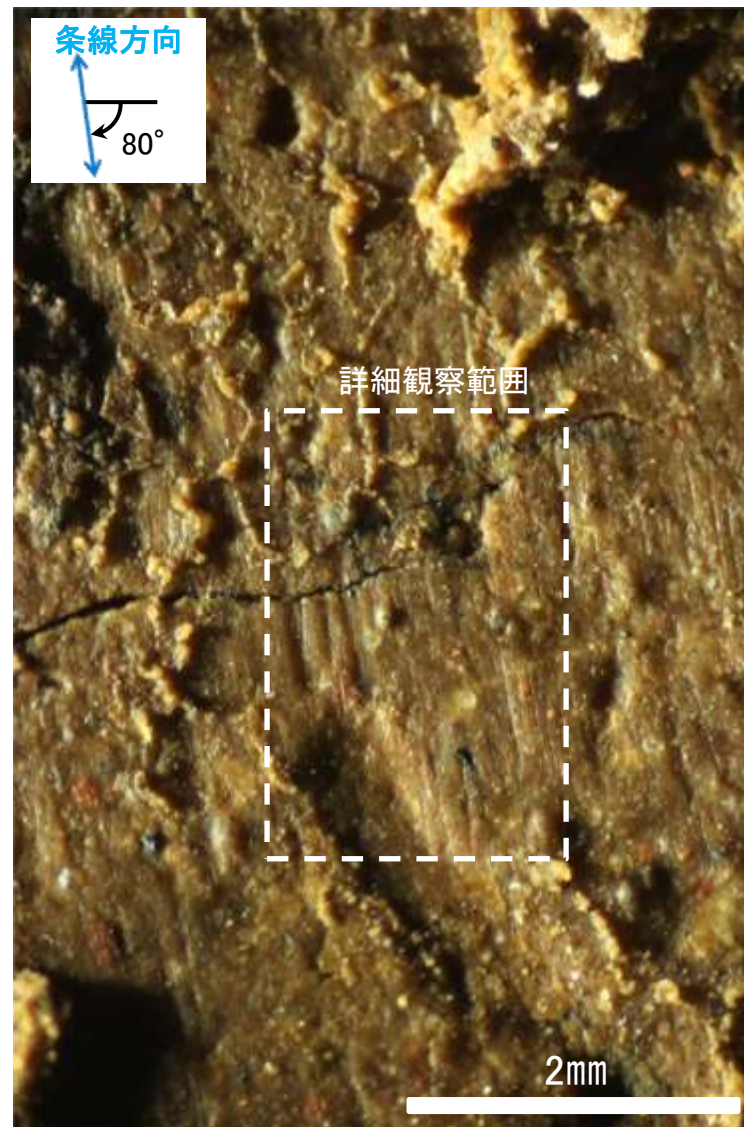
条線観察結果 ボーリングM-5.9孔[深度7.80m](下盤側)



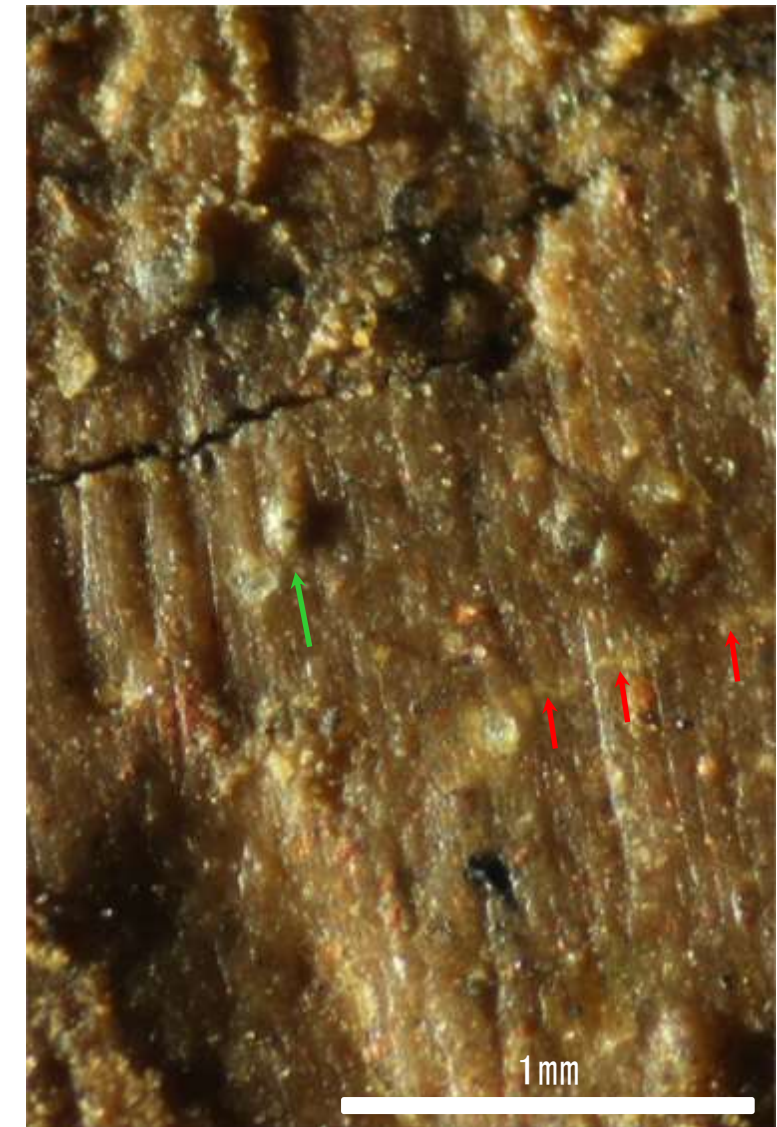
概念図
 ※走向は真北で示す。



観察面写真



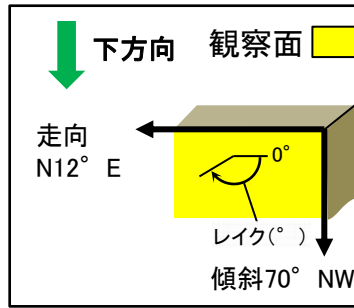
観察面拡大写真



詳細観察写真

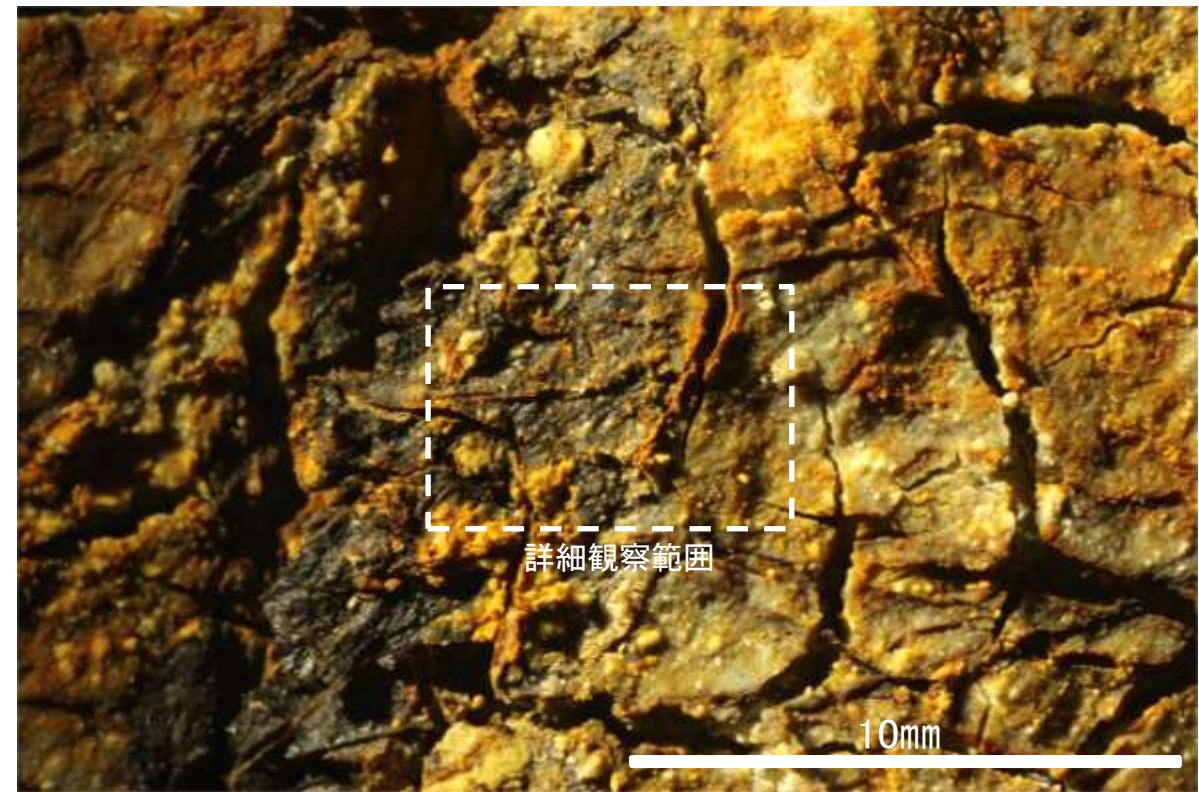
・条線のレイクは80° R, 変位センスは右横ずれ逆断層センス

条線観察結果 事務本館前トレンチ(下盤側)

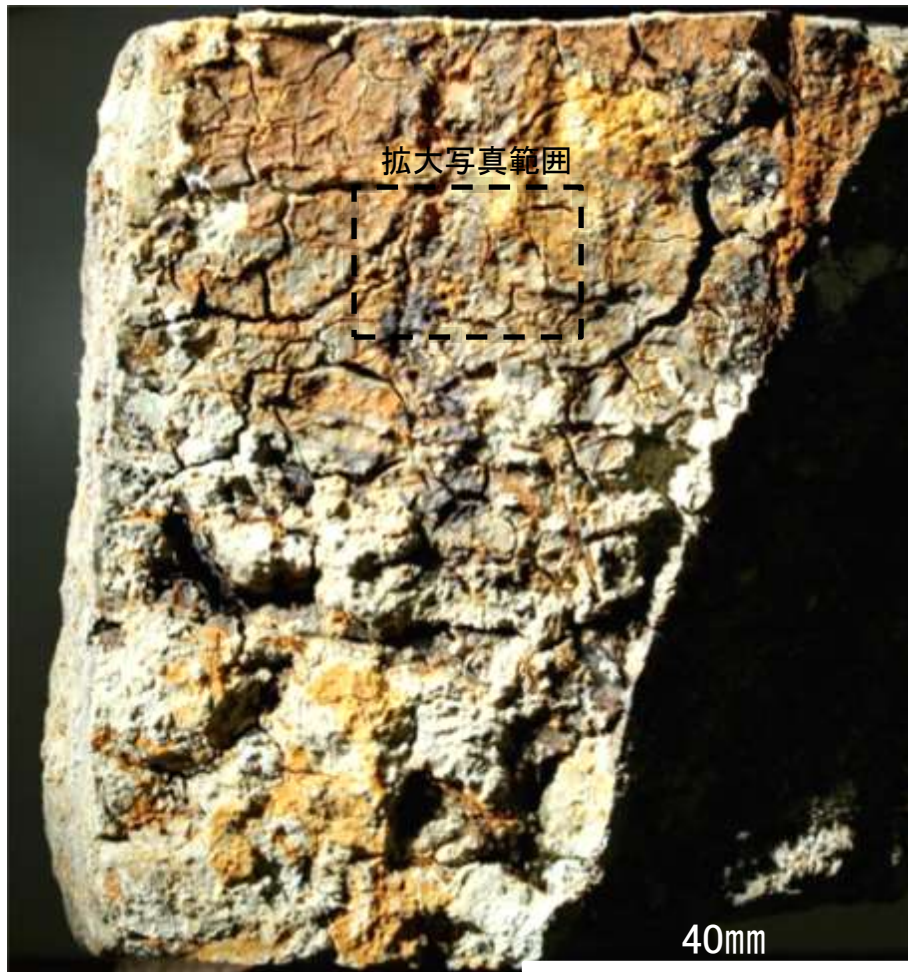


概念図

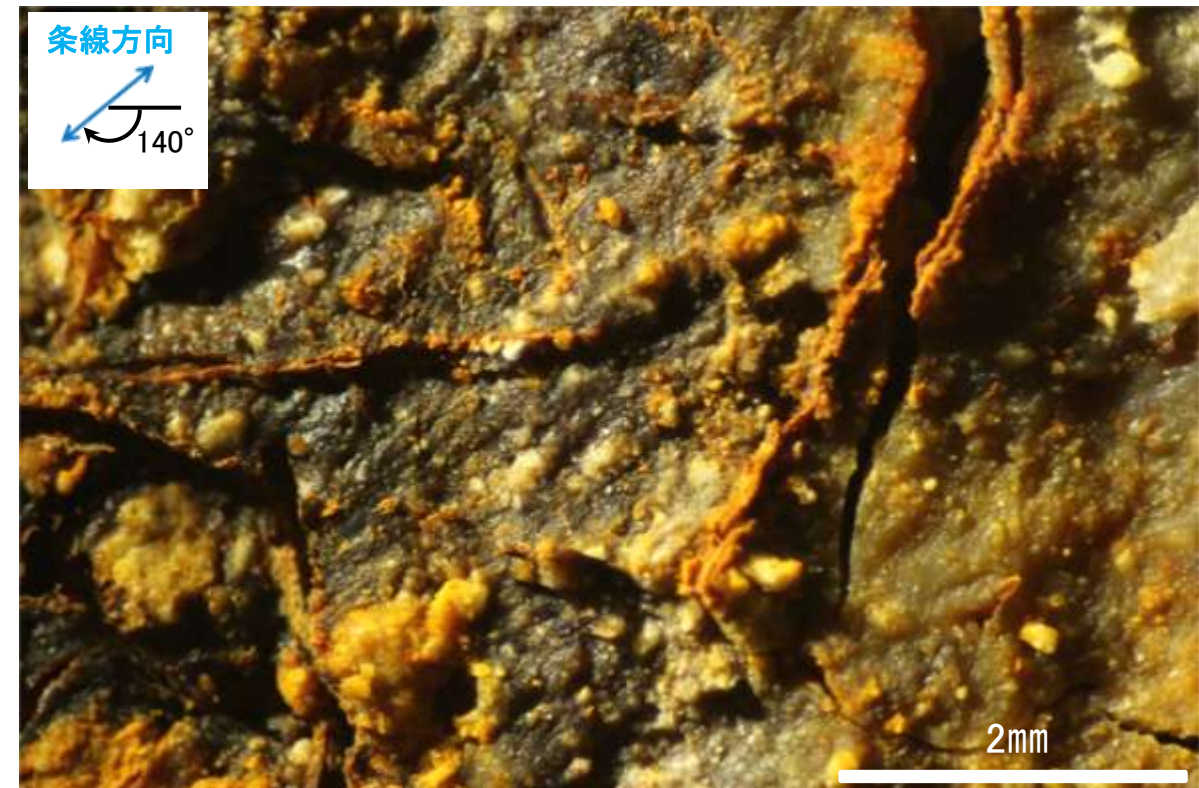
※走向は真北で示す。



観察面拡大写真



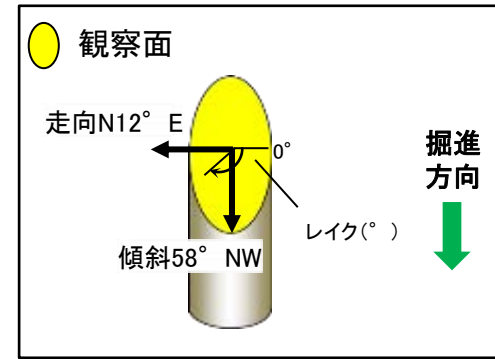
観察面写真



詳細観察写真

・条線のレイクは140° R, 変位センスは不明

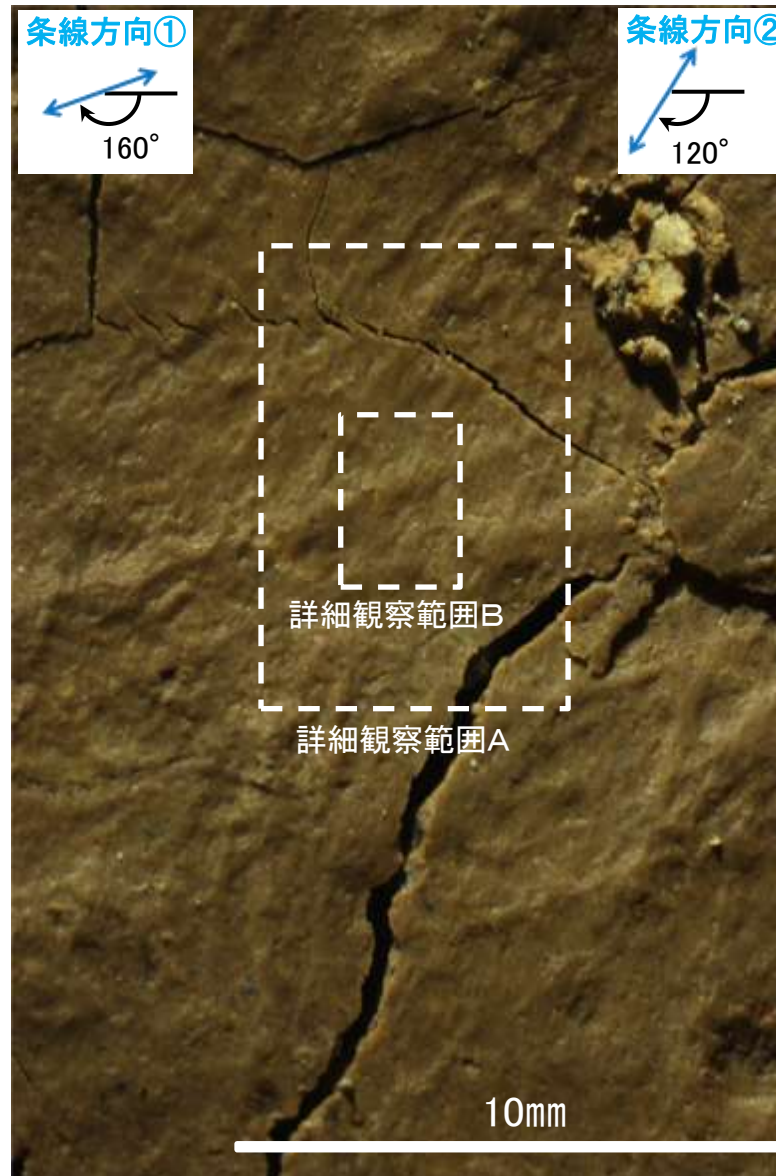
条線観察結果 ボーリングL-6' 孔[深度13.82m](下盤側)①



概念図
※走向は真北で示す。

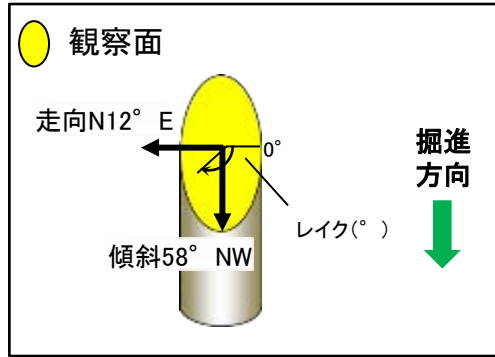


観察面写真



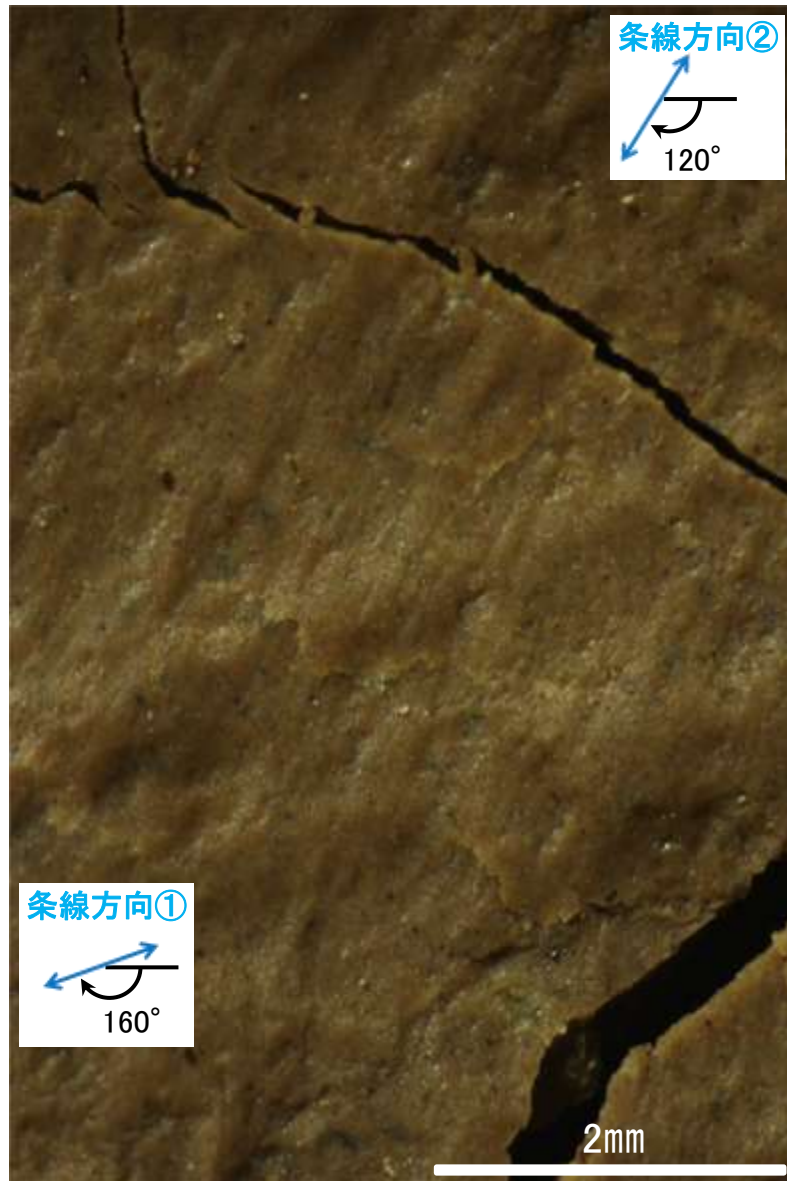
観察面拡大写真

条線観察結果 ボーリングL-6' 孔[深度13.82m](下盤側)②

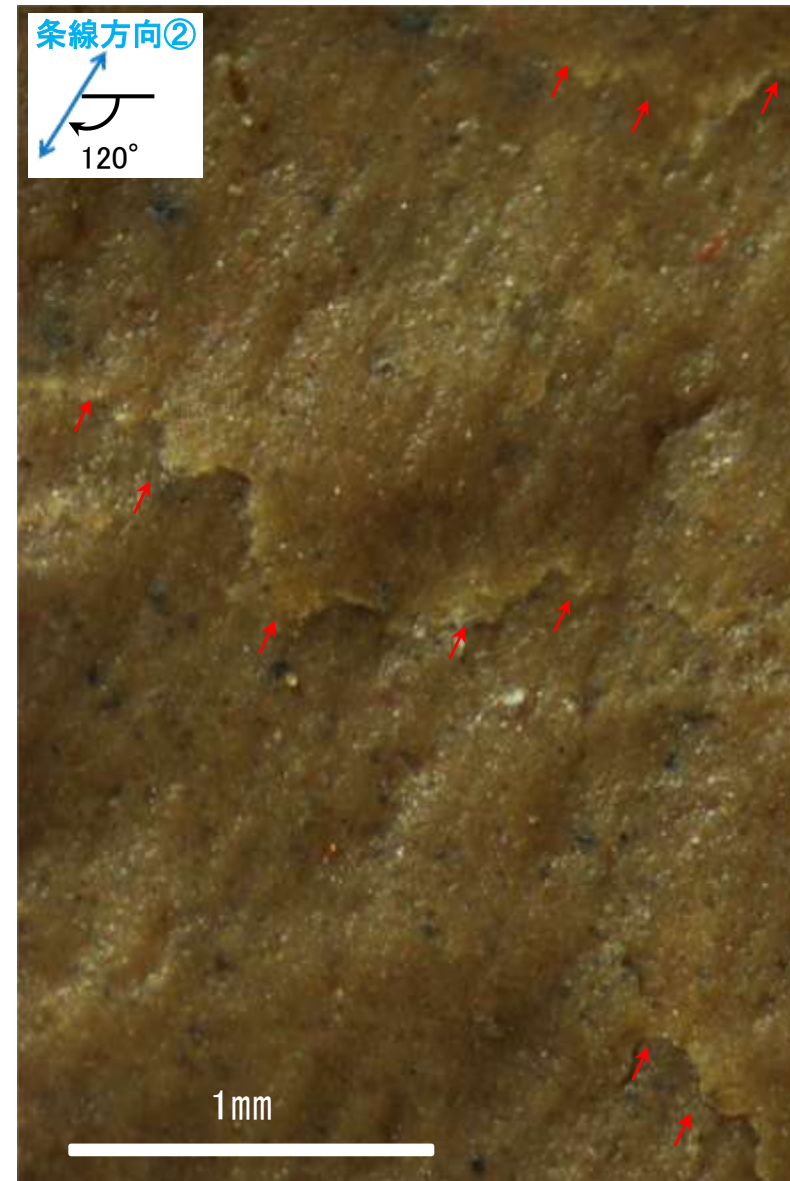


概念図

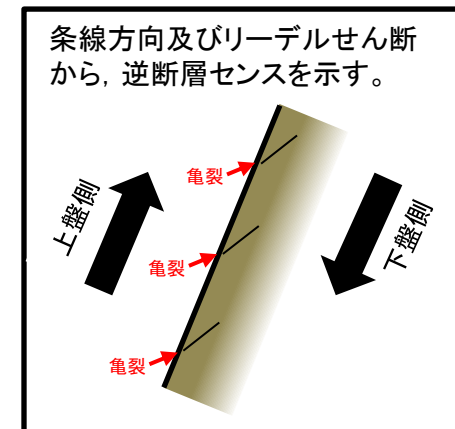
※走向は真北で示す。



詳細観察写真A



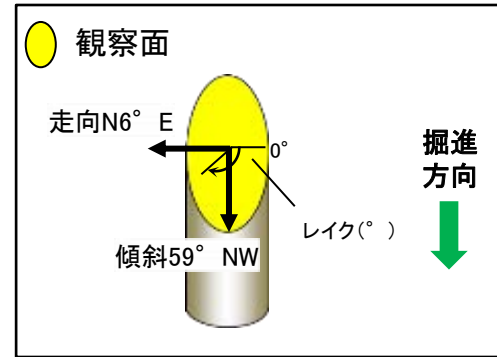
詳細観察写真B



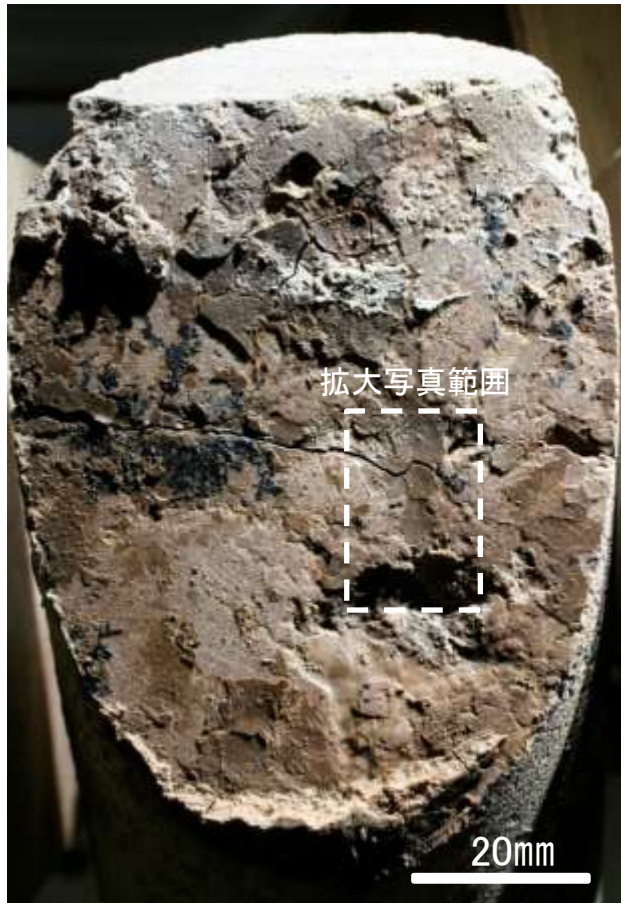
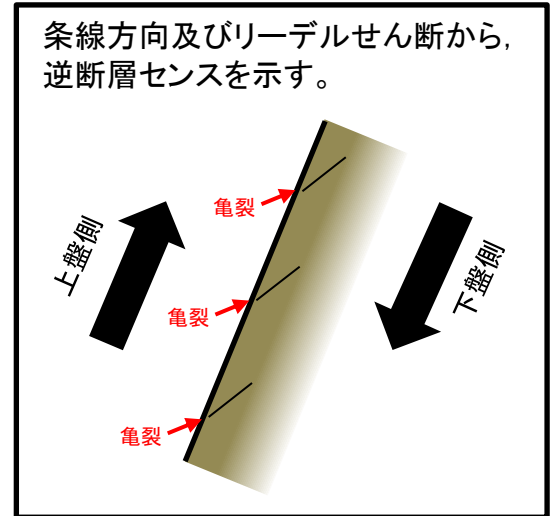
- ・条線①のレイクは160° R, 条線②のレイクは120° R
- ・不明瞭な条線①に重なって、明瞭な条線②が認められることから、条線①の後に条線②が形成されたと考えられる。

- ・条線①のレイクは160° R, 変位センスは不明
- ・条線②のレイクは120° R, 変位センスは左横ずれ逆断層センス

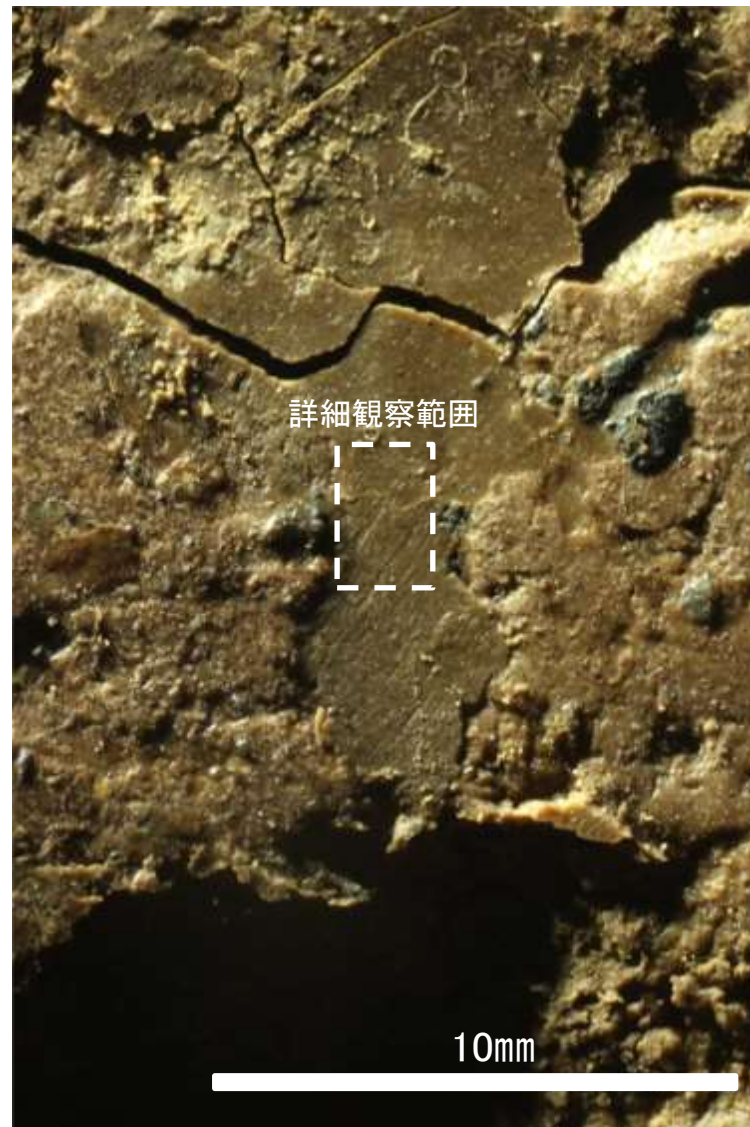
条線観察結果 ボーリングL-5.9孔[深度18.00m](下盤側)①



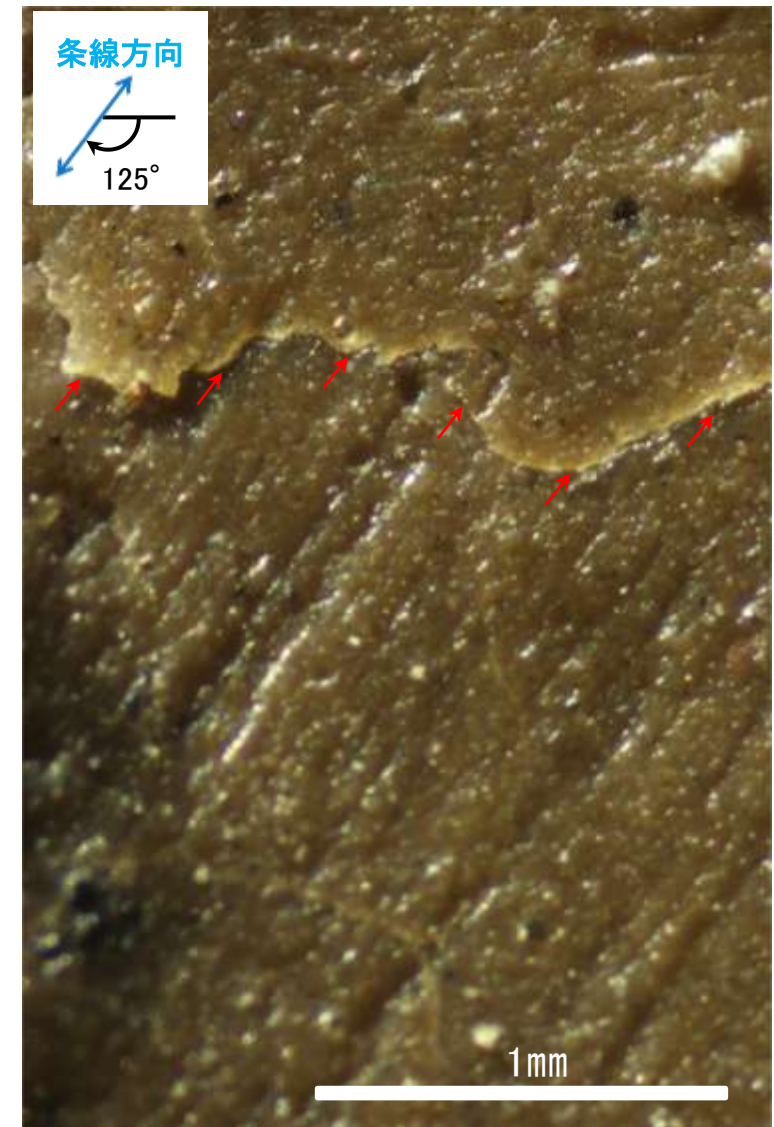
概念図
 ※走向は真北で示す。



観察面写真



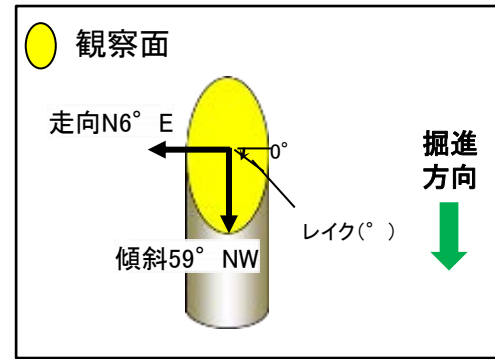
観察面拡大写真



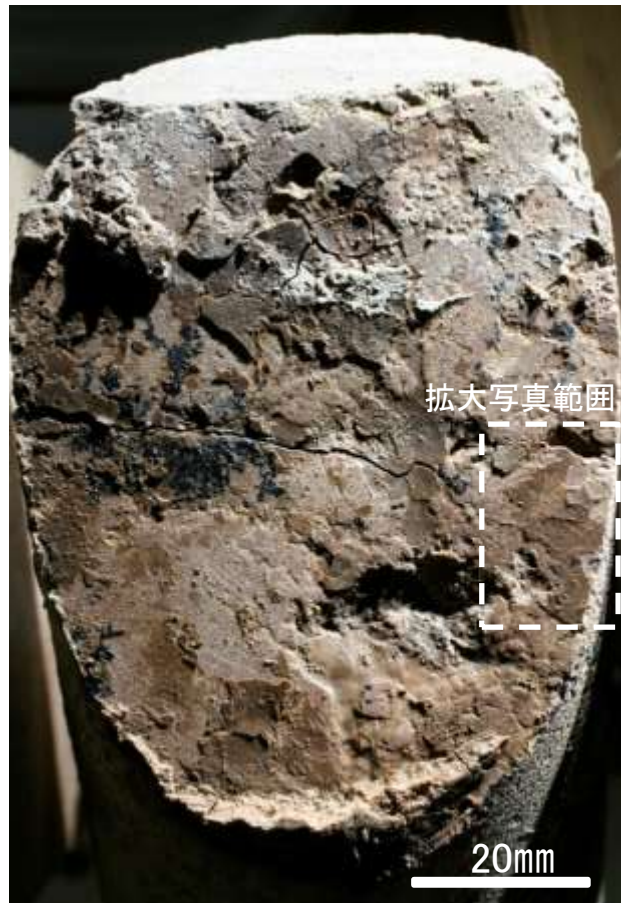
詳細観察写真

・条線のレイクは125° R, 変位センスは左横ずれ逆断層センス

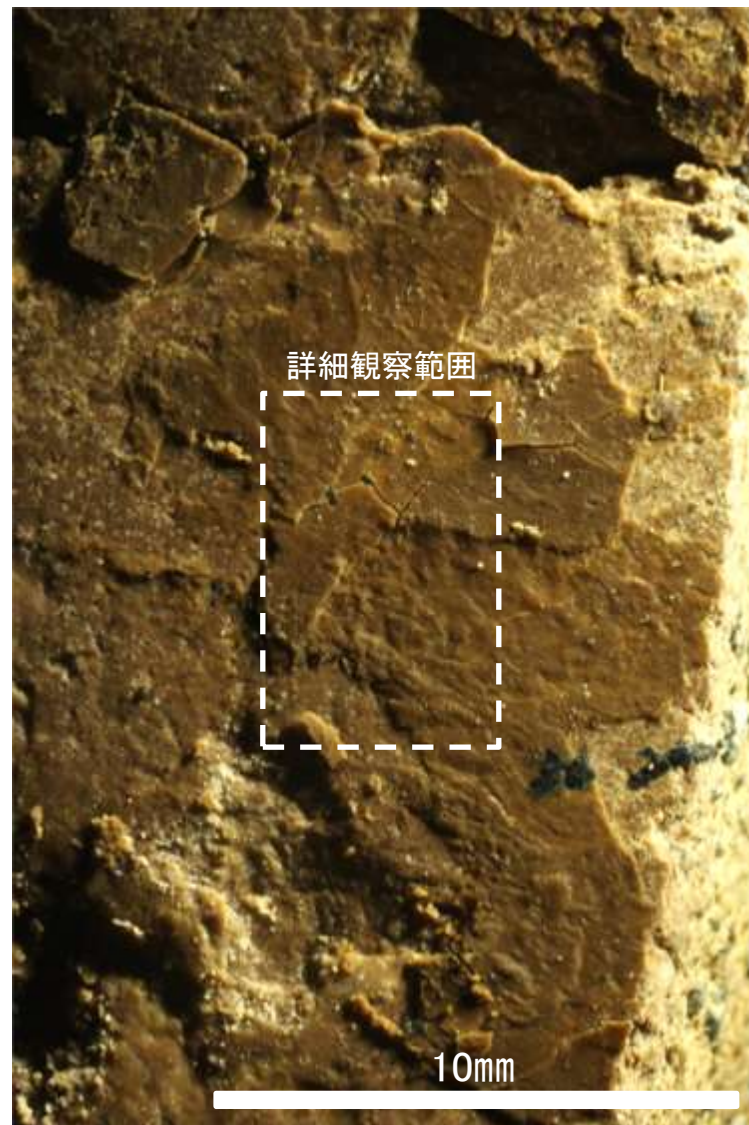
条線観察結果 ボーリングL-5.9孔[深度18.00m](下盤側)②



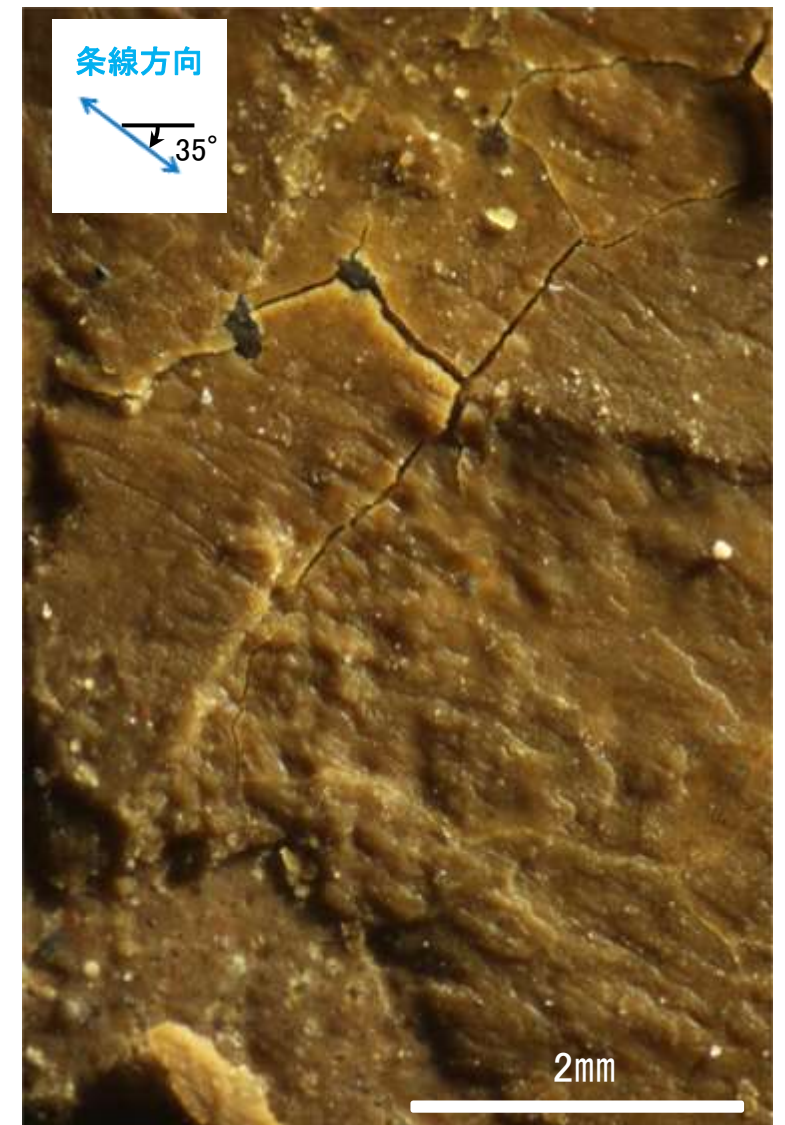
概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真

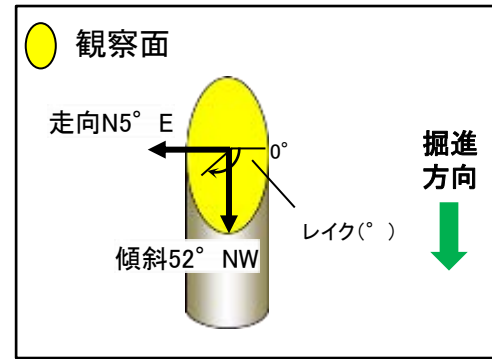


観察面拡大写真



詳細観察写真

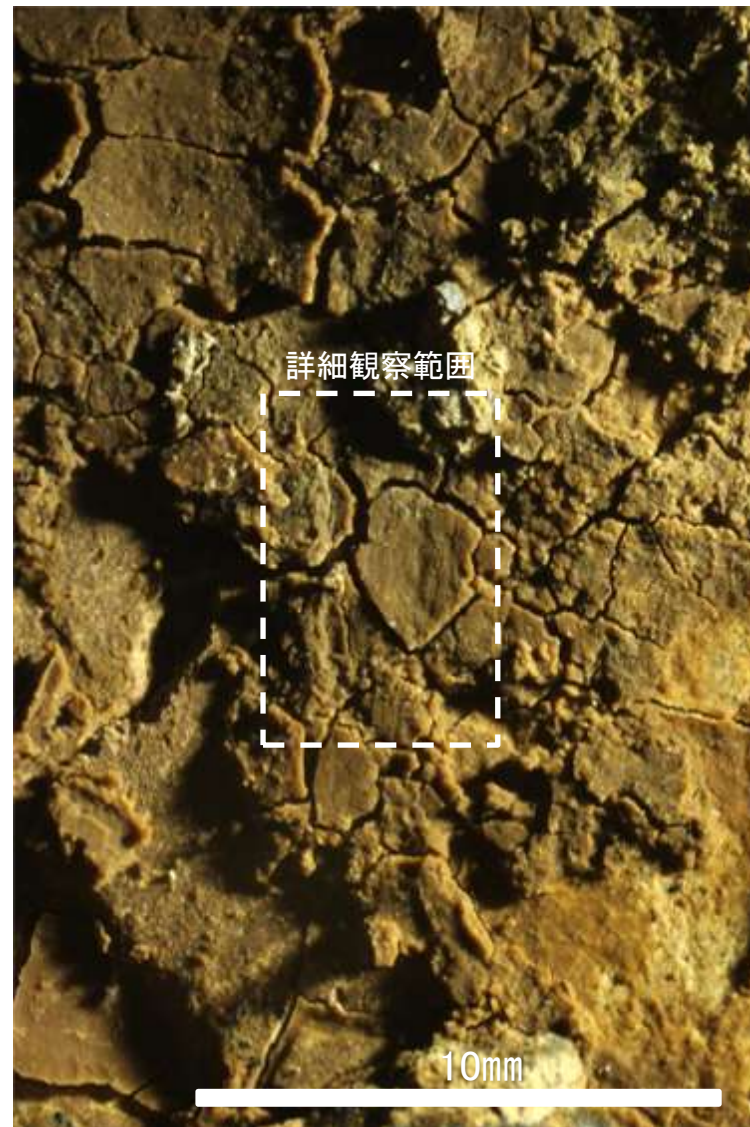
・条線のレイクは35° R, 変位センスは不明



概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真



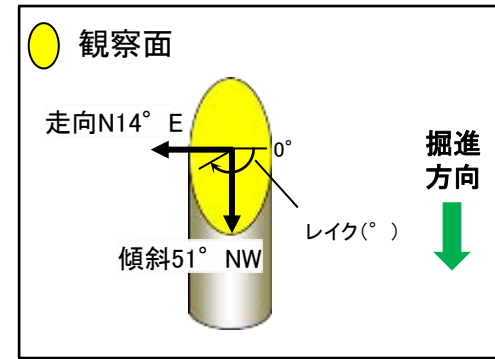
観察面拡大写真



詳細観察写真

・条線のレイクは100° R, 変位センスは不明

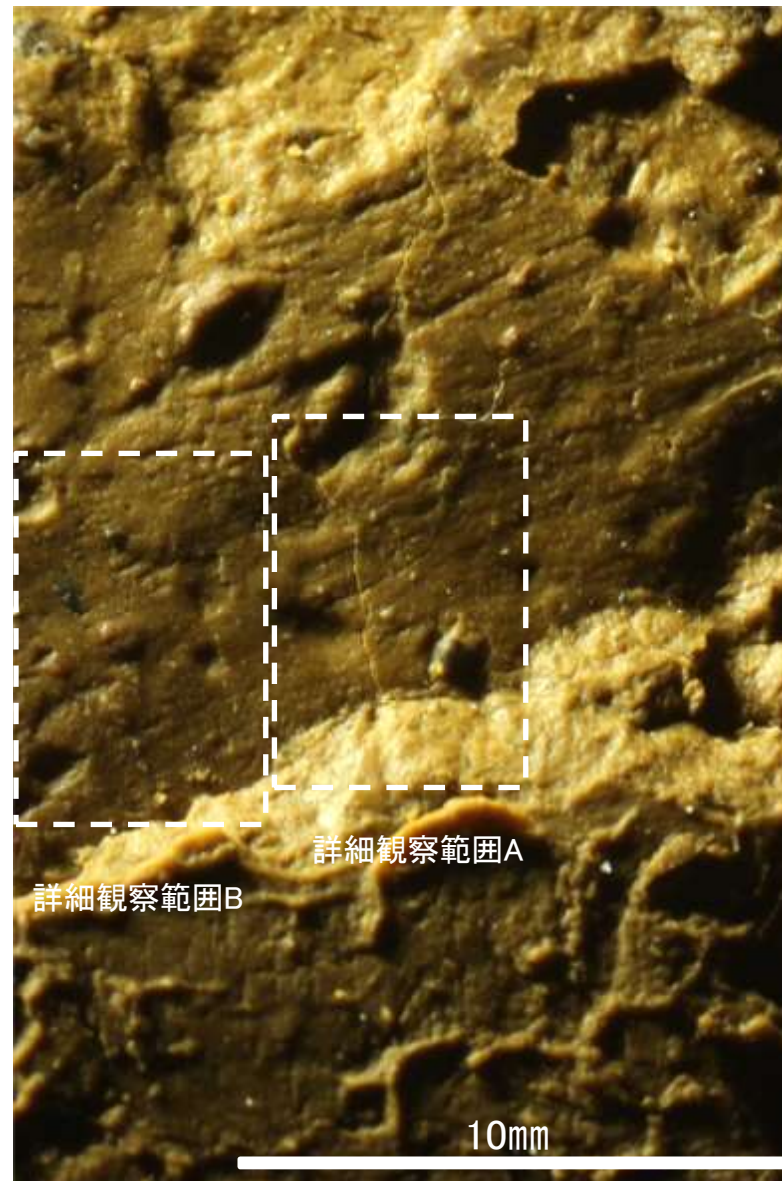
条線観察結果 ボーリングF-8.5-1孔[深度8.66m](下盤側)①



概念図
※走向は真北で示す。

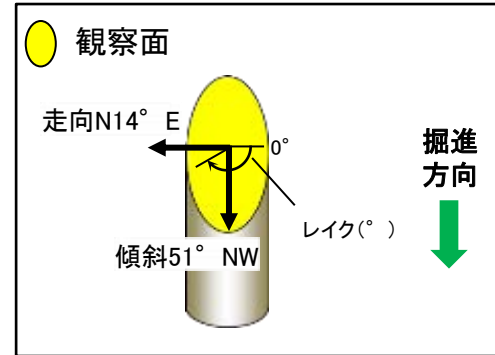


観察面写真

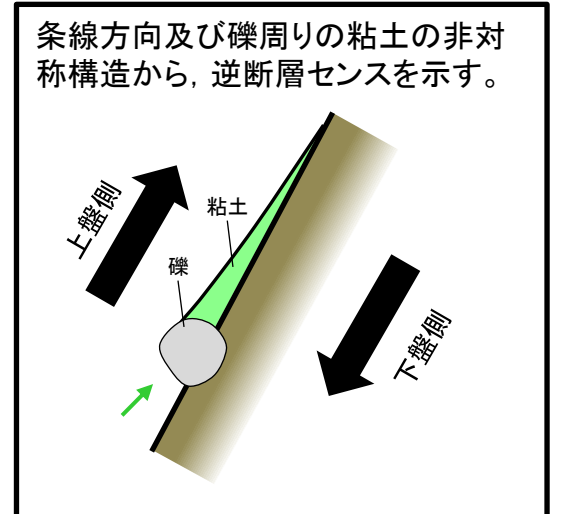


観察面拡大写真

条線観察結果 ボーリングF-8.5-1孔[深度8.66m](下盤側)②



概念図
 ※走向は真北で示す。



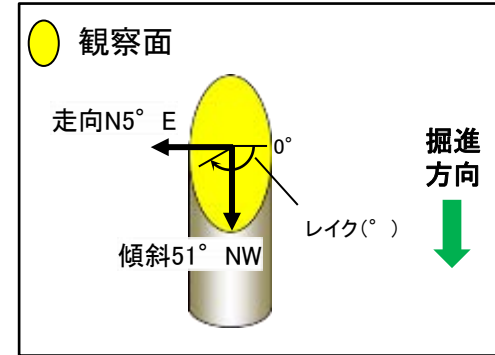
詳細観察写真A



詳細観察写真B

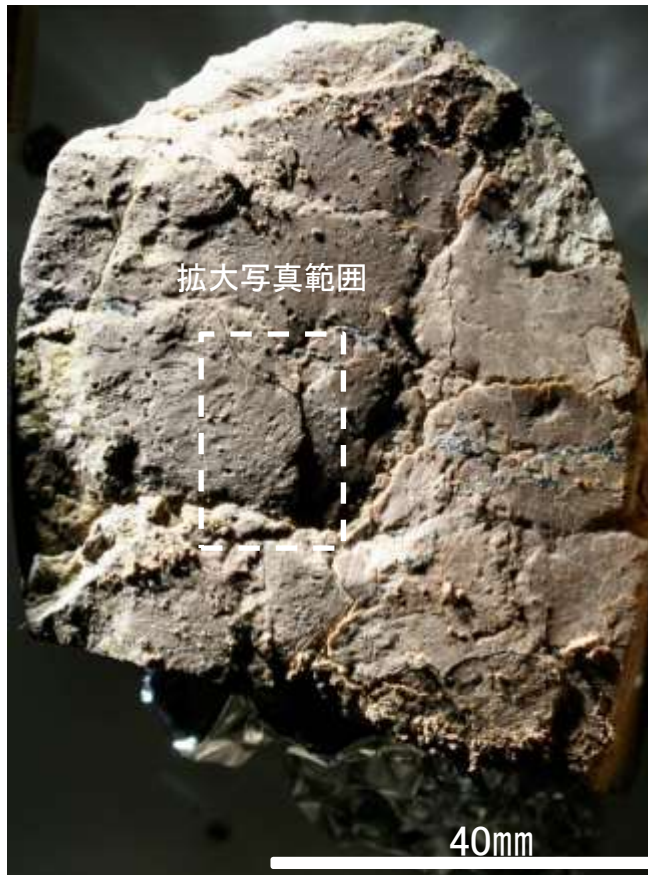
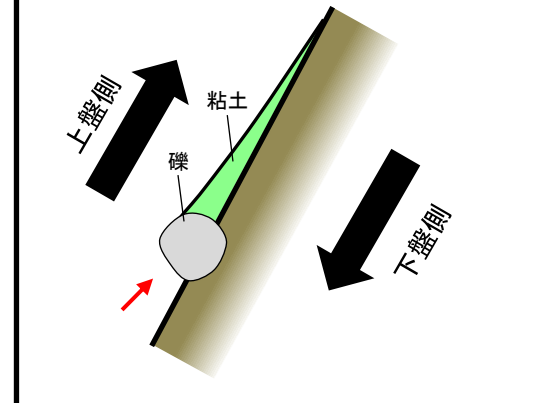
・条線のレイクは150° R, 変位センスは左横ずれ逆断層センス

条線観察結果 ボーリングE-8.5-1孔[深度8.33m](下盤側)

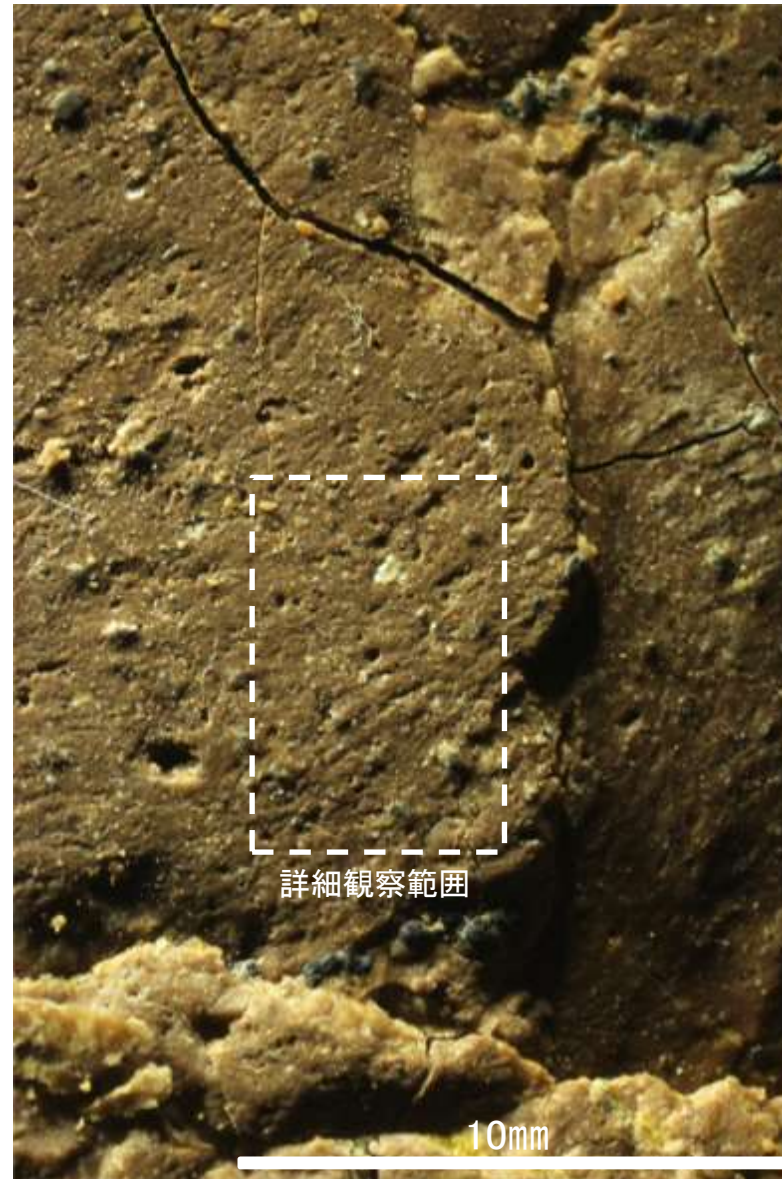


概念図
※走向は真北で示す。

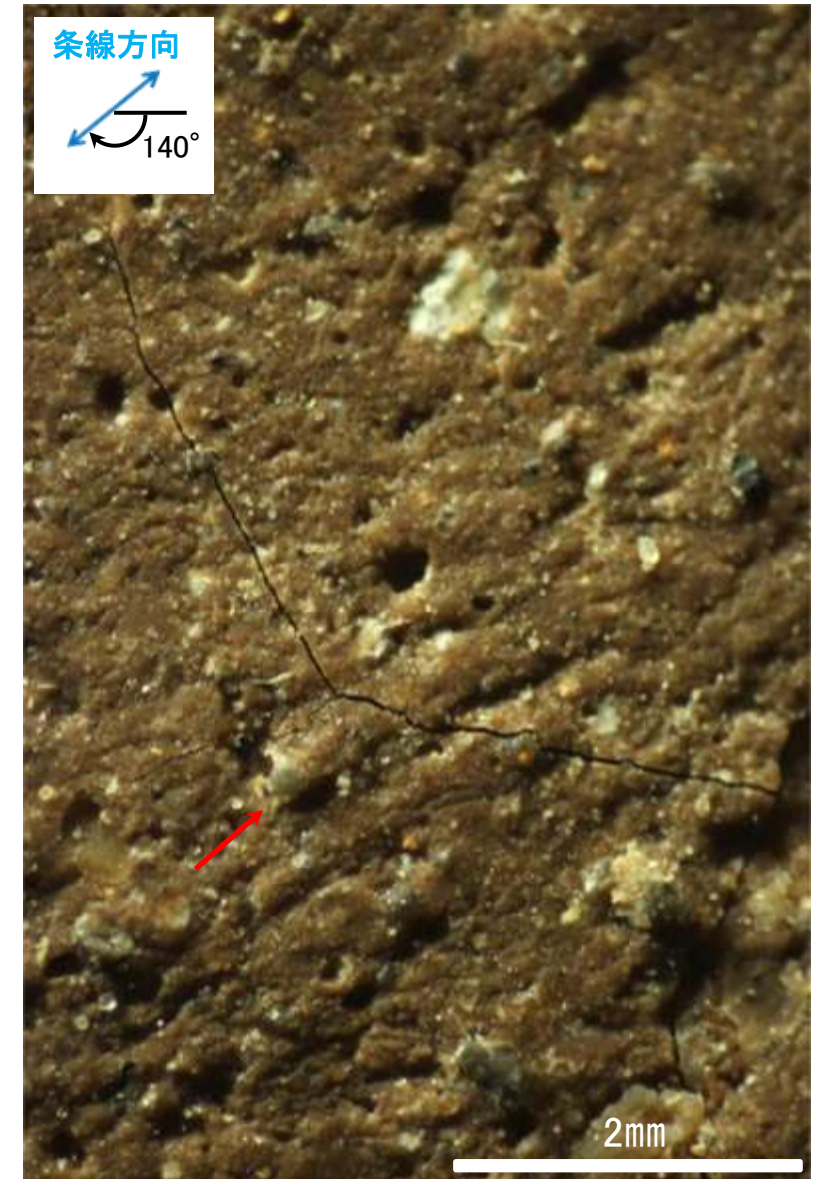
条線方向及び礫周りの粘土の非対称構造から、逆断層センスを示す。



観察面写真



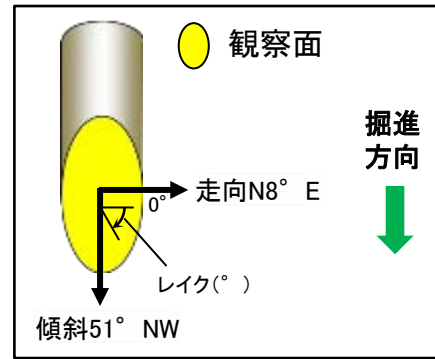
観察面拡大写真



詳細観察写真

・条線のレイクは140° R, 変位センスは左横ずれ逆断層センス

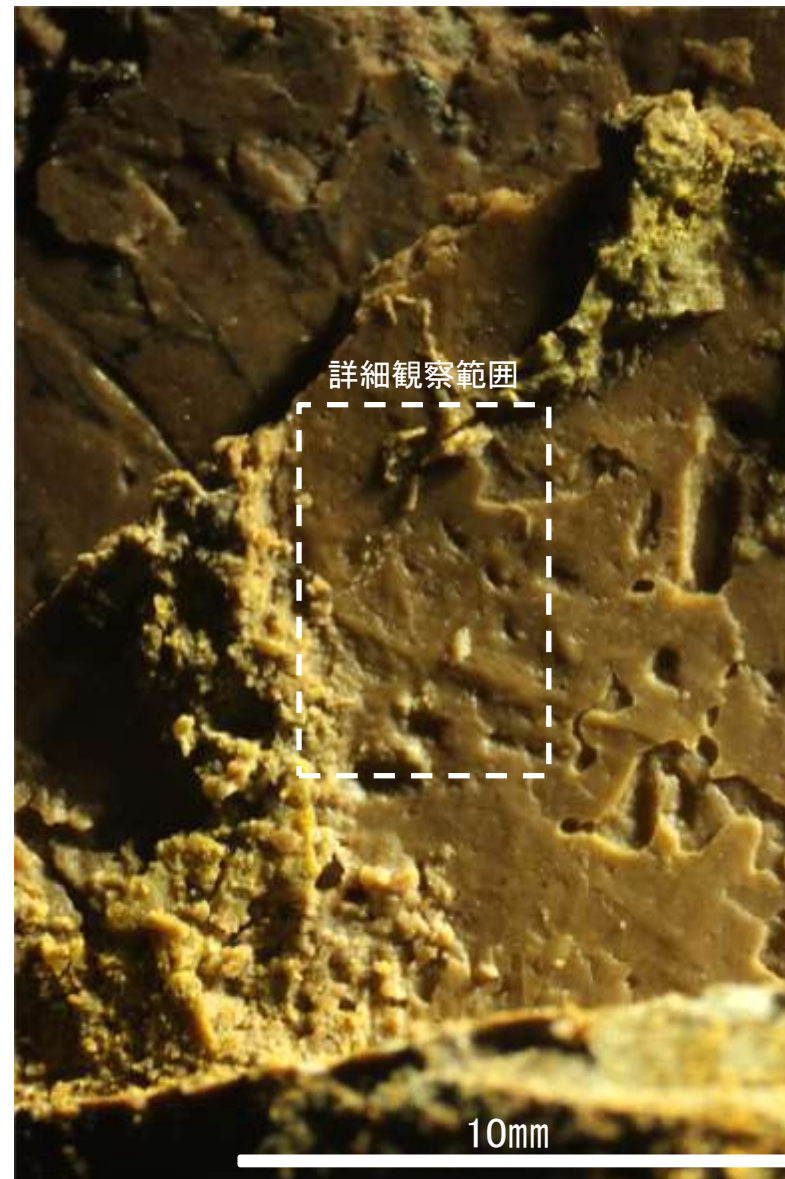
条線観察結果 ボーリングE-8.5-2孔[深度8.55m](上盤側)



概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真

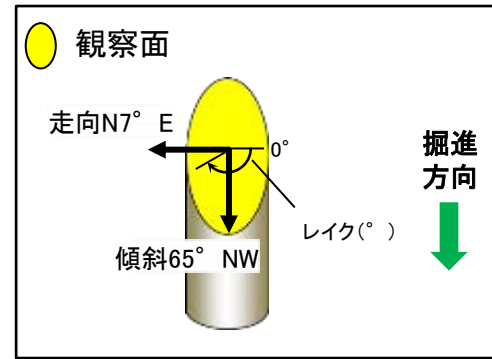


観察面拡大写真



詳細観察写真

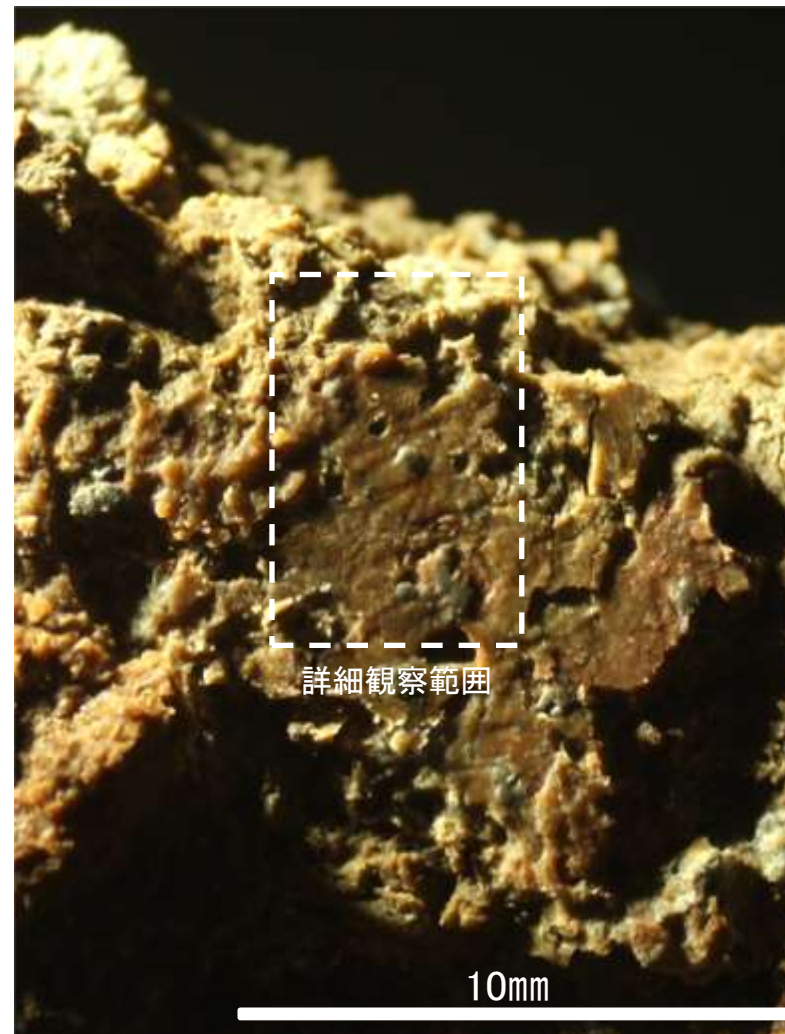
・条線のレイクは105° R(下盤側換算), 160° R(下盤側換算), それぞれ変位センスは不明



概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真

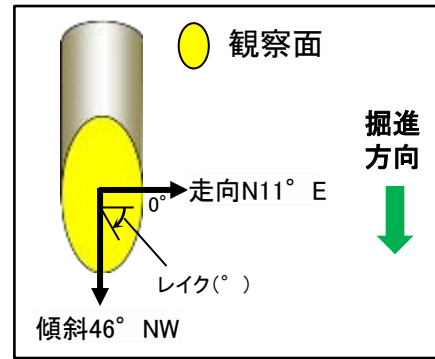


観察面拡大写真



詳細観察写真

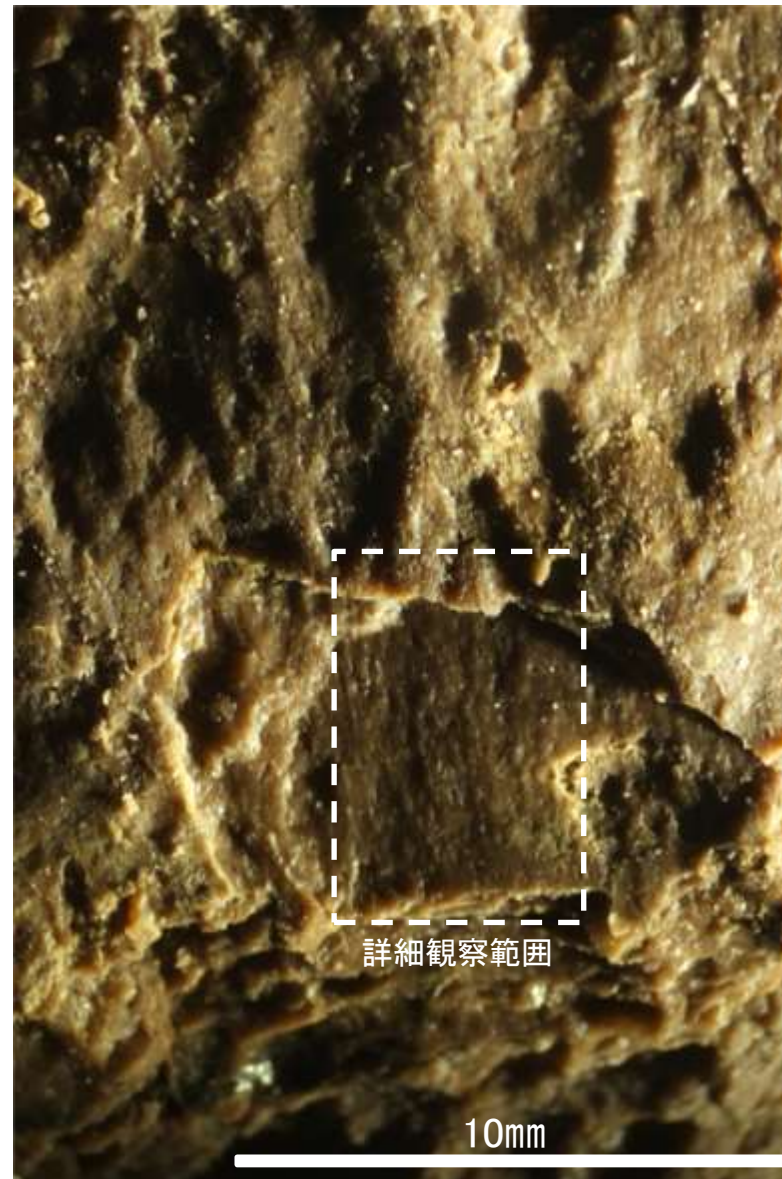
・条線のレイクは145° R, 変位センスは不明



概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真



観察面拡大写真



詳細観察写真

・条線のレイクは100° R(下盤側換算), 変位センスは不明